

東宮遺跡 (4)

八ッ場ダム建設工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書第53集

2018

国 土 交 通 省
公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

東宮遺跡（4）

八ッ場ダム建設工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書第53集

2018

国 土 交 通 省
公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

序

八ッ場ダムは、治水・利水・発電を行う多目的ダムとして計画され、吾妻郡長野原町を中心に工事が進められてきました。八ッ場ダムの建設に伴う埋蔵文化財発掘調査は、当事業団が平成6年度から実施し、本年で24年目を迎えました。

東宮遺跡は、平成7・9・19～21・26年度の発掘調査により、天明三(1783)年の浅間山噴火に伴い発生した天明泥流で被災した村が、これまでに例のないほど極めて良好な遺存状態で確認されました。それらの調査成果はすでに刊行された報告書により明らかになっています。本報告書は、それに続く平成27・28年度の発掘調査成果のうち、天明泥流で埋もれた旧川原畑村周辺に広がる畑や道路、中世から近世にかけての掘立柱建物・溝・土坑群を報告します。東宮遺跡の発掘調査は継続的に行われていますが、これら調査成果により近世山村集落の全貌が明らかになることと思われま

す。発掘調査から報告書の刊行に至るまで、国土交通省八ッ場ダム工事事務所、群馬県教育委員会および長野原町教育委員会をはじめとする関係機関や地元関係者の皆様には、多大なるご尽力を賜りました。本報告書を上梓するにあたり、衷心より感謝申し上げます。

平成30年3月

公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
理事長 中野三智男

例 言

1. 本書は、八ッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査として平成27・28年に実施された「東宮遺跡」の埋蔵文化財発掘調査報告書である。
2. 東宮遺跡は、平成7・9・19・20・21・26年度に発掘調査され、発掘調査報告書『八ッ場ダム発掘調査集成(1)』、『東宮遺跡(1)』～『東宮遺跡(3)』が刊行されている。本報告書は平成27・28年度に発掘調査された範囲のうち主に中近世以降の報告で『東宮遺跡(4)』にあたる。

3. 遺跡の呼称および所在地

東宮遺跡は、群馬県吾妻郡長野原町大字川原畑地内に所在する。

地番は、377-2、甲378、382-1、382-6、383-1、383-5、384-1、385-1、385-4、386、甲386、392-1、392-4、392-5、393-1、393-6、394-6、395-1、395-2、395-3、395-4、395-5、396-1、396-3、396-4、甲396、397、397-1、甲397-2、乙397、398、399-1、400-1、401-2、435-2、436-1、436-2、441-1、441-3、441-4他である。

4. 事業主体 国土交通省関東地方整備局

5. 調査主体 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

6. 発掘事業及び整理事業の期間

- (1)発掘事業

平成27年度

履行期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

調査期間 平成27年6月1日～平成27年6月30日

調査担当 関俊明(主任調査研究員)、小野隆(主任調査研究員)、藤井義徳(主任調査研究員)、
小林茂夫(主任調査研究員)

調査面積 800㎡

遺跡掘削工事請負 シン技術・毛野・山下工業 吾妻地区埋蔵文化財掘削工事経常共同企業体

平成28年度

履行期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

調査期間 平成28年4月1日～平成28年12月31日

調査担当 石坂聡(主任調査研究員)、飛田野正佳(専門調査役)

調査面積 13,053㎡

遺跡掘削工事請負 測研・技研・瑞穂建設 吾妻地区埋蔵文化財掘削工事経常共同企業体

- (2)整理事業

履行期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

整理期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

整理担当 田村博(主任調査研究員)

7. 本書作成の担当者は以下のとおりである。

編集 田村博(主任調査研究員)

本文執筆 第1章・第2章第1節・第2章第2節2～3：中沢悟(専門調査役)・田村博、

第4章第1節：田村博・関邦一(専門調査役)、第4章第2節：別記委託、前記以外：田村博

デジタル編集 齊田智彦(主任調査研究員・資料統括)

遺構写真 発掘調査担当

遺物写真 石器・石製品：津島秀章(資料2課長(総括))、縄文土器：石坂茂(専門調査役)、
陶磁器：徳江秀夫(専門調査役)、金属器：板垣泰之(専門員)、木製品：関邦一

遺物観察 石器・石製品：津島秀章、縄文土器：石坂茂、陶磁器：徳江秀夫、金属器：板垣泰之、木製品：関邦一

保存処理 板垣泰之・関邦一

8. 発掘調査および整理事業での委託は以下のとおりである。

地上測量委託 株式会社測研

空中写真撮影委託 技研コンサル株式会社





人骨分析委託 榑崎修一郎(大妻女子大学博物館)

9. 石材の同定は、飯島静男(群馬地質研究会)に依頼した。

10. 発掘調査および報告書の作成にあたり群馬県教育委員会事務局文化財保護課、長野原町教育委員会事務局のご指導
とご助言を得た。

11. 発掘調査の記録資料と出土遺物は、群馬県埋蔵文化財調査センターで保管している。

凡 例

1. 本書で使用した座標値および方位は、日本測地系、平面直角座標系第IX系を用い、座標北で示した。
2. 等高線・遺構断面図等に記した数値は、海拔標高を示す。
3. 本報告書における遺構等の略称は以下の通り。
屋…屋敷、竪…竪穴状遺構、掘…掘立柱建物、柵…柵、籬…籬壇状遺構、畑…畑、平…平坦面、耕…耕作痕群、復…復旧溝群、道…道路、積…石積遺構、溝…溝、集…集石遺構、井…井戸、墓…墓坑、坑…土坑、焼坑…焼土土坑、P…ピット、遺…遺物集中部、不…不明遺構、焼…焼土、カ・カクラン…攪乱、外…遺構外、人…人骨、馬…馬骨、住…竪穴住居、敷…敷石住居、列…列石(石列)、環状列石…環、トレ…トレンチ。
4. 遺構図・遺物図については原則下記の縮尺で掲載した。但し、遺構・遺物によってはこの限りではない。また、遺物写真の縮尺は、実測図と同一の縮尺を原則とした。
遺構図：全体図1/400、畑・耕・復1/200(平)・1/160(断)、道・積1/200(平)・1/100(平)・1/40(断)、溝1/80(平)・1/80(平)・1/40(断)、竪・掘・柵・籬1/60、その他1/40
遺物図：土器・陶磁器1/3、石器・石製品1/4、銭貨1/1
5. 遺構番号は、調査時の番号を用いた。そのため、遺構番号は『東宮遺跡(3)』以前の遺構番号とは連続していない。遺物番号は、種別に限らず遺構毎に通し番号とした。
6. 本書の遺構図に使用したスクリーンパターン表現は、次のことを示す。
平面図 焼土  As-A  礫  炭化物 
7. 遺構平面図中の遺物記号は、次のことを示す。
●…土器・陶磁器 ○…土製品 ▲…石器・石製品 ■…鉄・金属製品 □…木製品・炭化材
8. 遺構の計測は、全容が計測できない遺構について残存値()で表記してある。なお、畑の計測では、畝間から隣の畝間までの間を畝サク間隔として計測した。
9. 本遺跡で検出された畑の畝間を埋めている浅間A軽石(As-A)は、天明3(1783)年の浅間山噴出軽石の略である。また、「天明3年泥流」あるいは「天明泥流」は、天明3年7月8日(新暦8月5日)の浅間山噴火に伴う泥流堆積物の略称である。
10. 遺物観察表での表現および記載法は、以下の通りである。
 - ・遺物観察表は遺構毎とした。
 - ・遺物計測位置の表現は、陶磁器類は口径：口、底径・高台径：底、器高：高と略記し、他の遺物についても長さ：長、幅、厚さ：厚、高さ：高、外径：径、孔径：孔、重さ：重と略記した。また、銭貨の内輪径は、孔と略記した。
 - ・計測値の単位はcmとし、重量はgで表記している。また、欠損した遺物の計測値には、()で現存値を記した。
 - ・建築材を含めた木製品類の樹種同定は、掲載遺物全体には及んでいない。

目 次

序
例言
凡例

目次
挿図目次
表目次
本文中写真目次
写真図版目次

| | |
|-------------------------------|----|
| 第 1 章 調査の方法と経過 | 1 |
| 第 1 節 調査に至る経緯 | 1 |
| 第 2 節 調査の方針・方法・経過 | 2 |
| 1 調査の方針 | 2 |
| 2 発掘調査の方法 | 2 |
| 3 調査の経過 | 2 |
| 第 3 節 調査区の概要 | 2 |
| 1 調査区の設定 | 3 |
| 2 調査前の状況 | 5 |
| 3 基本土層 | 6 |
| 全体図 | 8 |
| 第 2 章 遺跡の環境 | 16 |
| 第 1 節 地理的環境 | 16 |
| 第 2 節 歴史的環境 | 18 |
| 1 周辺の遺跡 | 18 |
| 2 川原畑村の概要・変遷 | 18 |
| 3 川原畑村と交通 | 23 |
| 第 3 章 発見された遺構と遺物 | 24 |
| 第 1 節 V～VII区第 1 面から発見された遺構と遺物 | 24 |
| 1 V区第 1 面から発見された遺構と遺物 | 24 |
| 2 VI区第 1 面から発見された遺構と遺物 | 43 |
| 3 VII区第 1 面から発見された遺構と遺物 | 48 |

| | | |
|-----|----------------------|-----|
| 第2節 | V・VI区第2面から発見された遺構と遺物 | 52 |
| 1 | V区第2面から発見された遺構と遺物 | 52 |
| 2 | VI区第2面から発見された遺構と遺物 | 176 |
| 第3節 | 遺構外から発見された遺物 | 180 |
| 第4節 | 補遺 | 184 |
| 第4章 | 自然科学分析 | 185 |
| 第1節 | 東宮遺跡V区1号井戸樹種同定 | 185 |
| 第2節 | 東宮遺跡V区出土人骨 | 187 |
| 第5章 | 調査の成果とまとめ | 191 |
| 1 | V～VII区第1面 | 191 |
| 2 | V・VI区第2面 | 192 |
| | 遺物観察表 | 193 |

写真図版

報告書抄録

付図 1枚

挿図目次

| | | | | | |
|------|--|-----|-------|---------------------------|-----|
| 第1図 | 調査区設定図(長野原町1/2500「長野原都市計画図」平成18年発行を使用)…………… | 3 | 第66図 | V区土坑・ピット群(1)…………… | 115 |
| 第2図 | 基本土層図…………… | 7 | 第67図 | V区土坑・ピット群(2)その1…………… | 116 |
| 第3図 | V区第1面全体図(1)…………… | 8 | 第68図 | V区土坑・ピット群(2)その2…………… | 117 |
| 第4図 | V区第1面全体図(2)…………… | 9 | 第69図 | V区土坑・ピット群(3)…………… | 118 |
| 第5図 | V区第2面全体図(1)…………… | 10 | 第70図 | V区土坑・ピット群(4)…………… | 119 |
| 第6図 | V区第2面全体図(2)…………… | 11 | 第71図 | V区土坑・ピット群(5)…………… | 120 |
| 第7図 | VI区第1面全体図…………… | 12 | 第72図 | V区土坑・ピット群(6)その1…………… | 121 |
| 第8図 | VI区第2面全体図…………… | 13 | 第73図 | V区土坑・ピット群(6)その2…………… | 122 |
| 第9図 | VII区第1面全体図(1)…………… | 14 | 第74図 | V区土坑・ピット群(7)…………… | 123 |
| 第10図 | VII区第1面全体図(2)…………… | 15 | 第75図 | V区土坑・ピット群(8)…………… | 124 |
| 第11図 | 遺跡位置図(国土地理院1/20000地勢図「長野」平成18年11月1日発行・1/50000地形図「草津」平成11年1月1日発行を使用)…………… | 17 | 第76図 | V区土坑・ピット群(9)その1…………… | 125 |
| 第12図 | 周辺遺跡図(国土地理院1/25000地形図「長野原」平成21年4月1日発行を使用)…………… | 19 | 第77図 | V区土坑・ピット群(9)その2…………… | 126 |
| 第13図 | 吾妻郡河原畑村(川原畑村)周辺の道と村(天保国絵図「上野国」より作成、第593集『町遺跡』第76図加筆修正)…………… | 21 | 第78図 | V区土坑・ピット群(10)…………… | 127 |
| 第14図 | 1号畑、1号復旧溝群…………… | 25 | 第79図 | V区土坑・ピット群(11)…………… | 128 |
| 第15図 | 2～4・7号畑、2号復旧溝群、3号石積遺構(1)…………… | 28 | 第80図 | V区土坑・ピット群(12)…………… | 129 |
| 第16図 | 2～4・7号畑、2号復旧溝群、3号石積遺構(2)…………… | 29 | 第81図 | V区土坑・ピット群(13)その1…………… | 130 |
| 第17図 | 2～4・7号畑、2号復旧溝群、3号石積遺構(3)…………… | 30 | 第82図 | V区土坑・ピット群(13)その2…………… | 131 |
| 第18図 | 1・2号平坦面…………… | 31 | 第83図 | V区土坑・ピット群(14)…………… | 132 |
| 第19図 | 3・4号平坦面…………… | 32 | 第84図 | V区土坑・ピット群(15)…………… | 133 |
| 第20図 | 5・6号畑(1)…………… | 34 | 第85図 | V区土坑・ピット群(16)…………… | 134 |
| 第21図 | 5・6号畑(2)…………… | 35 | 第86図 | V区土坑・ピット群(17)…………… | 135 |
| 第22図 | 5・6号畑(3)…………… | 36 | 第87図 | V区土坑・ピット群(18)…………… | 136 |
| 第23図 | 5号平坦面…………… | 36 | 第88図 | V区土坑・ピット群(19)…………… | 137 |
| 第24図 | 1号道路、1号石積遺構…………… | 37 | 第89図 | V区土坑・ピット群(20)その1…………… | 138 |
| 第25図 | 2・3号道路、2号石積遺構(1)…………… | 38 | 第90図 | V区土坑・ピット群(20)その2…………… | 139 |
| 第26図 | 2・3号道路、2号石積遺構(2)…………… | 39 | 第91図 | V区土坑・ピット群(21)その1…………… | 140 |
| 第27図 | 5号石積遺構(1)…………… | 40 | 第92図 | V区土坑・ピット群(21)その2…………… | 141 |
| 第28図 | 5号石積遺構(2)…………… | 41 | 第93図 | V区土坑・ピット群(22)その1…………… | 142 |
| 第29図 | 1号溝…………… | 42 | 第94図 | V区土坑・ピット群(22)その2…………… | 143 |
| 第30図 | 4～6号溝…………… | 43 | 第95図 | V区土坑・ピット群(23)…………… | 144 |
| 第31図 | 8号畑、6号石積遺構、3号復旧溝群(1)…………… | 44 | 第96図 | V区土坑・ピット群(24)…………… | 145 |
| 第32図 | 8号畑、6号石積遺構、3号復旧溝群(2)…………… | 45 | 第97図 | V区土坑・ピット群(25)・(26)…………… | 146 |
| 第33図 | 8号畑、6号石積遺構、3号復旧溝群(3)…………… | 46 | 第98図 | V区土坑・ピット群(27)・(28)…………… | 147 |
| 第34図 | 6～8号平坦面…………… | 47 | 第99図 | V区土坑・ピット群(29)…………… | 148 |
| 第35図 | 4号道路、7～9号石積遺構(1)…………… | 49 | 第100図 | V区土坑・ピット群(30)…………… | 149 |
| 第36図 | 4号道路、7～9号石積遺構(2)…………… | 50 | 第101図 | V区土坑・ピット群(31)…………… | 150 |
| 第37図 | 4号道路、7～9号石積遺構(3)…………… | 51 | 第102図 | V区土坑・ピット群(32)・(33)…………… | 151 |
| 第38図 | 5号道路…………… | 52 | 第103図 | V区土坑・ピット群(34)その1…………… | 152 |
| 第39図 | 1号屋敷…………… | 53 | 第104図 | V区土坑・ピット群(34)その2…………… | 153 |
| 第40図 | 1号屋敷母屋・3号掘立柱建物(1)…………… | 55 | 第105図 | V区土坑・ピット群(35)・(36)…………… | 154 |
| 第41図 | 1号屋敷・3号掘立柱建物(2)、12・13号溝…………… | 56 | 第106図 | V区土坑・ピット群(37)・(38)…………… | 155 |
| 第42図 | 1号屋敷石垣・4号石積遺構…………… | 57 | 第107図 | V区土坑・ピット群(39)…………… | 156 |
| 第43図 | 1号屋敷・ピット群(1)…………… | 58 | 第108図 | V区土坑・ピット群(40)その1…………… | 157 |
| 第44図 | 1号屋敷・ピット群(2)…………… | 59 | 第109図 | V区土坑・ピット群(40)その2…………… | 158 |
| 第45図 | 1号屋敷・ピット群(3)…………… | 63 | 第110図 | V区土坑・ピット群(41)…………… | 159 |
| 第46図 | 1号屋敷・ピット群(4)…………… | 64 | 第111図 | V区土坑・ピット群(42)・(43)…………… | 160 |
| 第47図 | 1号屋敷・ピット群(5)、26号土坑、1～4号焼土…………… | 65 | 第112図 | V区土坑・ピット群(44)その1…………… | 161 |
| 第48図 | 1～3号竪穴状遺構…………… | 66 | 第113図 | V区土坑・ピット群(44)その2…………… | 162 |
| 第49図 | 1号掘立柱建物(1)…………… | 68 | 第114図 | V区土坑・ピット群(44)その3…………… | 163 |
| 第50図 | 1号掘立柱建物(2)、2号掘立柱建物…………… | 69 | 第115図 | V区土坑・ピット群(45)…………… | 164 |
| 第51図 | 2・5号柵…………… | 70 | 第116図 | V区土坑・ピット群(46)…………… | 165 |
| 第52図 | 1号耕作痕群…………… | 71 | 第117図 | V区土坑・ピット群(47)…………… | 166 |
| 第53図 | 2・3・9号溝(1)…………… | 72 | 第118図 | V区土坑・ピット群(48)…………… | 167 |
| 第54図 | 2・3・9号溝(2)…………… | 73 | 第119図 | V区土坑・ピット群(49)・(50)…………… | 168 |
| 第55図 | 9号溝出土遺物…………… | 74 | 第120図 | V区土坑・ピット群(51)…………… | 169 |
| 第56図 | 10・11号溝…………… | 75 | 第121図 | V区土坑・ピット群(52)…………… | 170 |
| 第57図 | 14～16号溝、565号ピット…………… | 76 | 第122図 | V区土坑・ピット群(53)…………… | 171 |
| 第58図 | 18～22号溝…………… | 79 | 第123図 | V区土坑・ピット群(54)…………… | 172 |
| 第59図 | 25・26号溝…………… | 81 | 第124図 | V区土坑・ピット群(55)…………… | 173 |
| 第60図 | 27～30号溝…………… | 82 | 第125図 | V区土坑列…………… | 174 |
| 第61図 | 1号井戸…………… | 84 | 第126図 | 5・7号焼土…………… | 175 |
| 第62図 | 2・3号井戸…………… | 85 | 第127図 | VI区ピット群(1)…………… | 177 |
| 第63図 | 1～3号墓坑、4号墓坑(1)…………… | 86 | 第128図 | VI区ピット群(2)その1・124号土坑…………… | 178 |
| 第64図 | 4号墓坑(2)、5・6号墓坑…………… | 87 | 第129図 | VI区ピット群(2)その2…………… | 179 |
| 第65図 | V区土坑・ピット群配置図…………… | 114 | 第130図 | 遺構外出土遺物(1)…………… | 180 |
| | | | 第131図 | 遺構外出土遺物(2)…………… | 181 |
| | | | 第132図 | 遺構外出土遺物(3)…………… | 182 |
| | | | 第133図 | 補遺…………… | 184 |

表 目 次

| | | | | | |
|-----|--|----|------|------------------|-----|
| 第1表 | 調査区・面ごとの遺構一覧表 | 4 | 第7表 | V区第2面1号屋敷・ピット一覧表 | 61 |
| 第2表 | 遺構名称変更一覧表 | 4 | 第8表 | V区第2面ピット一覧表 | 104 |
| 第3表 | 周辺遺跡一覧表 | 20 | 第9表 | VI区第2面ピット一覧表 | 176 |
| 第4表 | 川原畑村周辺における元禄16(1703)年の石高一覧表(第628集『東宮遺跡(3)』第2表引用) | 21 | 第10表 | 遺構外出土非掲載遺物集計表 | 183 |
| 第5表 | 川原畑村石高表(第628集『東宮遺跡(3)』第3表加筆修正) | 22 | 第11表 | 1号井戸樹種観察表 | 185 |
| 第6表 | 川原畑村人口推移表(第628集『東宮遺跡(3)』第4表加筆修正) | 22 | 第12表 | 東宮遺跡出土人骨まとめ表 | 190 |

本文中写真目次

| | | | | | |
|-----|------------------|-----|------|-----------------------|-----|
| 写真1 | 1号井戸井戸枠 | 186 | 写真6 | 4号墓坑出土人骨：左右大腿骨 | 188 |
| 写真2 | 1号墓坑全景[南→] | 187 | 写真7 | 5号墓坑全景[南→] | 188 |
| 写真3 | 2号墓坑全景[南→] | 187 | 写真8 | 5号墓坑出土人骨：左P1(第1小白歯) | 189 |
| 写真4 | 2号墓坑出土人骨：右大腿骨近位部 | 188 | 写真9 | 6号墓坑全景[南→] | 189 |
| 写真5 | 4号墓坑出土人骨出土状態[南→] | 188 | 写真10 | 6号墓坑出土人骨：上顎左M1(第1大臼歯) | 189 |

写真図版目次

| | | | | | |
|-------|-----------------------------------|--|--------|----------------------|--|
| PL. 1 | 1. 調査区遠景(南西から) | | | 5. 11号溝全景(東から) | |
| | 2. V区(28年度)西半1面全景(上空から) | | PL. 10 | 1. 19・20号溝全景(南東から) | |
| PL. 2 | 1. V区(27年度)1面全景(北東から) | | | 2. 22号溝a・b全景(南東から) | |
| | 2. V区(27年度)2面調査風景(北東から) | | | 3. 22号溝a・b全景(南西から) | |
| | 3. 1号畑、1号復旧溝群、1号道路、1号石積遺構全景(上空から) | | | 4. 25・26号溝全景(南東から) | |
| PL. 3 | 1. 3号平坦面全景(北西から) | | | 5. 27・28号溝全景(南東から) | |
| | 2. 3号畑泥流痕全景(南東から) | | | 6. 30号溝全景(南東から) | |
| | 3. 4号畑、2号復旧溝群全景(上空から) | | PL. 11 | 1. 1号井戸遺物出土状況(南西から) | |
| | 4. 4号畑、2号復旧溝群近景(南東から) | | | 2. 1号井戸井戸枠上面全景(北東から) | |
| | 5. 4号畑、2号復旧溝群近景(西から) | | | 3. 1号井戸井戸枠断割全景(南西から) | |
| PL. 4 | 1. 2・3号道路全景(北東から、南に2号畑、北に3号畑) | | | 4. 3号井戸全景(南東から) | |
| | 2. 4号溝全景(北東から) | | | 5. 1号墓坑全景(北東から) | |
| | 3. 5号溝全景(北西から) | | | 6. 2号墓坑全景(南東から) | |
| | 4. 6号溝全景(西から) | | | 7. 2号墓坑遺物出土状況(南東から) | |
| | 5. V区調査風景(南西から) | | | 8. 3号墓坑全景(北東から) | |
| PL. 5 | 1. 8号畑全景(南西から) | | PL. 12 | 1. 4号墓坑遺物出土状況(南東から) | |
| | 2. 3号復旧溝群全景(東から) | | | 2. 5号墓坑全景(南西から) | |
| PL. 6 | 1. 6号石積遺構全景(南東から) | | | 3. 6号墓坑遺物出土状況(北東から) | |
| | 2. 4号道路全景(南西から) | | | 4. 1号土坑全景(南東から) | |
| | 3. 7号石積遺構全景(東から) | | | 5. 2号土坑全景(南東から) | |
| | 4. 4号道路全景(南西から) | | | 6. 3号土坑全景(南東から) | |
| | 5. VII区周辺風景(南東から) | | | 7. 5号土坑全景(南東から) | |
| PL. 7 | 1. 1号屋敷全景(南西から) | | | 8. 8号土坑全景(南東から) | |
| | 2. 1号屋敷石垣・4号石積遺構遺物出土状況(北東から) | | PL. 13 | 1. 9号土坑全景(南東から) | |
| | 3. 1号屋敷馬屋・26号土坑全景(南東から) | | | 2. 10号土坑全景(北東から) | |
| | 4. 1号屋敷・92号ピット全景(南東から) | | | 3. 11号土坑全景(南東から) | |
| | 5. 1号屋敷・94号ピット全景(南東から) | | | 4. 12号土坑全景(南東から) | |
| PL. 8 | 1. 1号屋敷・95号ピット全景(南東から) | | | 5. 13号土坑全景(南東から) | |
| | 2. 1号屋敷・97号ピット全景(南東から) | | | 6. 14号土坑全景(南東から) | |
| | 3. 1号屋敷・99号ピット全景(南東から) | | | 7. 15・16号土坑全景(北東から) | |
| | 4. 1号屋敷・102号ピット全景(南東から) | | | 8. 17号土坑全景(南東から) | |
| | 5. 1号屋敷・105号ピット全景(南東から) | | PL. 14 | 1. 18号土坑全景(南東から) | |
| | 6. 1号屋敷・116号ピット全景(南東から) | | | 2. 19号土坑全景(南東から) | |
| | 7. 1号屋敷・117号ピット全景(南東から) | | | 3. 20号土坑全景(南東から) | |
| | 8. 1号屋敷・122号ピット全景(南東から) | | | 4. 21号土坑全景(南東から) | |
| | 9. 1号屋敷・123号ピット全景(南東から) | | | 5. 22号土坑全景(南東から) | |
| | 10. 1号屋敷・124号ピット全景(南東から) | | | 6. 23号土坑全景(南東から) | |
| | 11. 1号屋敷・125号ピット全景(南東から) | | | 7. 24号土坑全景(南東から) | |
| | 12. 1号屋敷・126号ピット全景(南東から) | | | 8. 25号土坑全景(南東から) | |
| | 13. 1号屋敷・127号ピット全景(南東から) | | PL. 15 | 1. 27号土坑全景(南東から) | |
| | 14. 1号屋敷・128号ピット全景(南東から) | | | 2. 28号土坑全景(東から) | |
| | 15. 1号屋敷・129号ピット全景(南東から) | | | 3. 30号土坑全景(北東から) | |
| PL. 9 | 1. 1号竪穴状遺構全景(南東から) | | | 4. 31号土坑全景(北東から) | |
| | 2. 3号竪穴状遺構全景(南東から) | | | 5. 32号土坑全景(南東から) | |
| | 3. 5号柵全景(南西から) | | | 6. 36号土坑全景(南東から) | |
| | 4. 10号溝全景(西から) | | | 7. 37号土坑全景(南東から) | |

- 8.38号土坑全景(北東から)
- PL.16 1.39号土坑全景(南東から)
2.39・40・41・42号土坑全景(南東から)
3.43号土坑全景(南東から)
4.44号土坑全景(南東から)
5.45号土坑全景(南東から)
6.46号土坑全景(南東から)
7.47・48号土坑全景(南東から)
8.49・50号土坑全景(南東から)
- PL.17 1.53号土坑全景(北東から)
2.54号土坑全景(南東から)
3.54号土坑礫出土状況(南東から)
4.59号土坑全景(南東から)
5.65号土坑全景(南東から)
6.65・66号土坑全景(南東から)
7.67号土坑全景(南東から)
8.67号土坑炭化物出土状況(南東から)
- PL.18 1.68号土坑全景(南東から)
2.69号土坑全景(南東から)
3.71号土坑全景(南東から)
4.72号土坑全景(南東から)
5.78号土坑全景(南東から)
6.79号土坑全景(南東から)
7.80号土坑全景(南東から)
8.81号土坑全景(南東から)
- PL.19 1.82号土坑全景(南から)
2.83号土坑全景(北東から)
3.86号土坑全景(南東から)
4.96・97号土坑全景(南東から)
5.96号土坑断面(南東から)
6.97号土坑断面(南東から)
7.99・100号土坑全景(南から)
8.101号土坑全景(南東から)
- PL.20 1.103号土坑全景(南東から)
2.104号土坑全景(南から)
3.105号土坑全景(南東から)
4.106号土坑全景(南東から)
5.106・115号土坑全景(南東から)
- PL.21 1.107号土坑全景(南東から)
2.108号土坑全景(南東から)
3.109号土坑全景(北東から)
4.112号土坑全景(南東から)
5.113号土坑全景(南西から)
6.116号土坑全景(北東から)
- PL.22 1.1号ピット全景(南東から)
2.2号ピット全景(南東から)
3.3号ピット全景(南東から)
4.4号ピット全景(南東から)
5.5号ピット全景(南東から)
6.9号ピット全景(南東から)
7.10号ピット全景(南東から)
8.11号ピット全景(南東から)
9.12号ピット全景(南東から)
10.13号ピット全景(南東から)
11.14号ピット全景(南東から)
12.15号ピット全景(南東から)
13.16号ピット全景(北東から)
14.18号ピット全景(北西から)
15.21号ピット全景(南東から)
- PL.23 1.22号ピット全景(南東から)
2.23号ピット全景(南東から)
3.24号ピット全景(南東から)
4.25号ピット全景(南東から)
5.26号ピット全景(南東から)
6.27号ピット全景(南東から)
7.28号ピット全景(南東から)
8.29号ピット全景(南東から)
9.30号ピット全景(南東から)
- 10.31号ピット全景(南東から)
11.32号ピット全景(南東から)
12.33号ピット全景(南東から)
13.34号ピット全景(北西から)
14.35号ピット全景(北西から)
15.36号ピット全景(南東から)
- PL.24 1.38号ピット全景(南東から)
2.39号ピット全景(南東から)
3.42号ピット全景(南東から)
4.43号ピット全景(南東から)
5.44号ピット全景(南東から)
6.45号ピット全景(南東から)
7.46号ピット全景(南東から)
8.47号ピット全景(南東から)
9.49・55・56号ピット全景(南東から)
10.53号ピット全景(南東から)
11.54号ピット全景(南東から)
12.57・58号ピット全景(東から)
13.59号ピット全景(南東から)
14.60号ピット全景(南東から)
15.61号ピット全景(南東から)
- PL.25 1.62号ピット全景(南東から)
2.63号ピット全景(南東から)
3.67号ピット全景(北西から)
4.69号ピット全景(南東から)
5.70号ピット全景(南東から)
6.71号ピット全景(南東から)
7.72号ピット全景(南東から)
8.73号ピット全景(南東から)
9.74号ピット全景(北東から)
10.75号ピット全景(南東から)
11.106号ピット全景(南東から)
12.108号ピット全景(南東から)
13.109号ピット全景(南東から)
14.110号ピット全景(南東から)
15.111号ピット全景(南東から)
- PL.26 1.112号ピット全景(南東から)
2.113号ピット全景(南東から)
3.114号ピット全景(南東から)
4.115号ピット全景(南東から)
5.130号ピット全景(南東から)
6.186号ピット全景(南東から)
7.203号ピット全景(南東から)
8.204号ピット全景(南東から)
9.205・206号ピット全景(西から)
10.207号ピット全景(南東から)
11.208号ピット全景(南東から)
12.209号ピット全景(南東から)
13.210号ピット全景(南東から)
14.211号ピット全景(南東から)
15.212・223号ピット全景(東から)
- PL.27 1.214号ピット全景(南東から)
2.216号ピット全景(南東から)
3.217号ピット全景(南東から)
4.218号ピット全景(南東から)
5.219号ピット全景(南東から)
6.220号ピット全景(南東から)
7.400号ピット全景(南東から)
8.V区ピット群全景(南東から)
9.7号焼土全景(南東から)
- PL.28 1.VI区ピット群全景(南東から)
2.124号土坑全景(南西から)
3.1号復旧溝群、5・8号畑出土遺物
- PL.29 1号屋敷母屋・3号掘立柱建物、5号柵、9・25号溝、1号井戸、3号墓坑出土遺物
- PL.30 4・5号墓坑、86号土坑、292・462号ピット、7号焼土出土遺物
- PL.31 遺構外出土遺物(1)
- PL.32 遺構外出土遺物(2)

第1章 調査の方法と経過

第1節 調査に至る経緯

吾妻川は、その源を群馬・長野県境の鳥居峠に発し、浅間山・草津白根山の間を東流して万座川・熊川・白砂川等の支流を合わせ、途中、吾妻峡と称される美観をつくりながら、さらに温川・四万川・名久田川等の支流を合わせ、渋川市付近で利根川と合流する全長76.2kmの一級河川である。

八ッ場ダムは、その吾妻川の中流に建設され、①洪水調節、②流水の正常な機能維持、③水道及び工業用水の新たな確保、④発電を目的とする多目的ダムで、天端標高586m、堤高116m、湛水面積約3.0km²、総貯水容量1.075億m³の規模を測る重力式コンクリートダムである。ダム位置は、左岸が群馬県吾妻郡長野原町大字川原畑字八ッ場、右岸が大字川原湯字金花山にあり、名勝「吾妻峡」の入口部付近にあたる。

八ッ場ダム建設計画は、「昭和24年利根川改修改定計画」の一環として、昭和27(1952)年5月に調査着手後、平成4(1992)年7月、「八ッ場ダム建設事業に係る基本協定書」及び「用地補償調査に関する協定書」が締結されることによって本格着工となった。

八ッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財調査の実施に関しては、平成6(1994)年3月18日に建設省(現国土交通省)関東地方建設局長と群馬県教育委員会教育長との間で「八ッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の実施に関する協定書」が締結され、埋蔵文化財発掘調査事業の実実施計画が決定した。これにより、委託者である建設省関東地方建設局長と受託者である群馬県教育委員会教育長とが年度区分ごとに発掘調査受委託契約を締結のうえ、以後発掘調査が実施されることが決定したのである。

この協定を踏まえて、平成6年4月1日に関東地方建設局長と群馬県教育委員会教育長により発掘調査受委託契約を、同日に群馬県教育委員会教育長と財団法人(現公益財団法人)群馬県埋蔵文化財調査事業団理事長により発掘調査受委託契約を締結し、八ッ場ダム進入路関連

遺跡を調査箇所とする八ッ場ダム埋蔵文化財発掘調査が開始された。

平成11(1999)年4月1日には、建設省関東地方建設局長と群馬県教育委員会教育長、財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団理事長の間で、「八ッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の実施に関する協定の一部を変更する協定書(第1回変更)」が締結され、発掘調査受委託契約についての変更が行われた。これにより、受託者が群馬県教育委員会教育長から財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団理事長へ変更となり、現在の調査体制に至っている。

東宮遺跡は長野原町大字川原畑字東宮地内に所在する。平成7(1995)年度(12月4日～12月22日、平成8(1996)年2月22日～3月7日)及び平成9(1997)年度(8月18日～8月29日)の2ヵ年度にわたって、工所用進入路(川原畑進入路)建設及び町道付け替えに伴い、発掘調査が実施されてきた。調査の結果、天明3(1783)年の浅間山噴火に伴う泥流堆積物(以下、「天明泥流」と略す)に埋没した畑跡が3地点において検出され、新発見の遺跡となった。この発掘調査の成果は、『八ッ場ダム発掘調査集成(1)』(2002、第303集)により、既に報告済みである。

その後、八ッ場ダム建設工事の進展に伴い、これまで実施されてこなかったダム水没予定地域の埋蔵文化財調査が着手されることになり、東宮遺跡は、その先がけとして、発掘調査対象遺跡に選定された。

まず、平成18(2006)年5月12日、群馬県教育委員会文化財保護課により、東宮遺跡東部分について試掘・確認調査が実施され、結果、事業地内の一部で、天明泥流に埋没した畑跡の分布が確認された。次に、同年9月21・22日、同課により、遺跡西部分についても、試掘・確認調査が実施され、天明泥流に埋没した屋敷跡及び畑跡の分布が各2地点で確認された。どちらの試掘・確認調査の結果からも、本格的な発掘調査の必要があるとの判断に至った。

第2節 調査の方針・方法・経過

1 調査の方針

東宮遺跡では、平成18(2006)年9月に実施された群馬県教育委員会文化財保護課の試掘・確認調査の結果から、天明泥流に埋没した屋敷跡の存在が2地点において確認されていた(I区1号・IV区8号屋敷跡)。屋敷跡は、平面距離で約50mの範囲内で確認されたことから、八ッ場ダム建設に関わる長野原町大字5地区においては、これまでに発掘調査例のない、近世集落主体部(当時の川原畑村)に関わる調査となることが予想された。

また、調査原因がダム水没予定地域の発掘調査であることから、以後、調査範囲が、遺跡全体或いは新発見の遺跡を含めて、川原畑地区全体へ広範囲に拡大していくことも予想された。

そこで、以上の経緯を踏まえた上で、調査方針は、「集落の構成要素である遺構(屋敷・畑・溝・石垣・井戸・道など)を精査し、記録保存を実施するとともに、集落の全体像(景観)を明らかにすること」とした。

2 発掘調査の方法

東宮遺跡は、主に吾妻川中位河岸段丘面上に立地し、天明泥流に被覆されている。

調査は、まず、バックホーを使用することにより、天明泥流の除去作業から始めた。その後、発掘作業員を導入し、ジョレンや移植ゴテ等による遺構の検出作業、並びにトレンチ掘削や截ち割り作業等により、遺構調査を実施した。

遺物取り上げについては、遺構別地点別取り上げを基本とし、遺物の所属が明らかでない遺物に関しては、遺構外遺物として通番で取り上げ、整理段階で想定できた遺構の遺物として報告した。遺構平面測量にあたっては、測量業者委託によるデジタル測量を基本として、縮率1/10・1/20・1/40を基準に、縮率を適宜選択して実施した。

遺構断面測量も平面測量に準じた。

遺構写真については、委託業者による航空写真撮影(ラ

ジコンヘリコプター使用)、現場担当者による地上写真、並びに高所作業車およびドローン使用による高所写真撮影を行った。現場担当者による撮影には、デジタルカメラ(Canon EOS Kiss Digital N)と6×7版モノクロネガフィルムを使用した。

3 調査の経過

(1) 発掘調査の経過

東宮遺跡の発掘調査は、前記の平成7(1995)・9(1997)年度の後、平成19(2007)年度に再開され、平成19年度(11月1日～12月26日)、平成20(2008)年度(4月1日～12月26日)、平成21(2009)年度(7月1日～12月26日、8月と11月に一時中断)、平成26(2014)年度(7月1日～12月25日)、平成27(2015)年度(6月1日～6月30日)、平成28(2016)年度(4月1日～12月31日)に実施された。平成29(2017)年度以降も継続している。これらの発掘調査の成果は、平成26年度までのものが『東宮遺跡(1)』(2011、第514集)、『東宮遺跡(2)』(2012、第536集)、『東宮遺跡(3)』(2017、第628集)として調査報告書に纏められている。

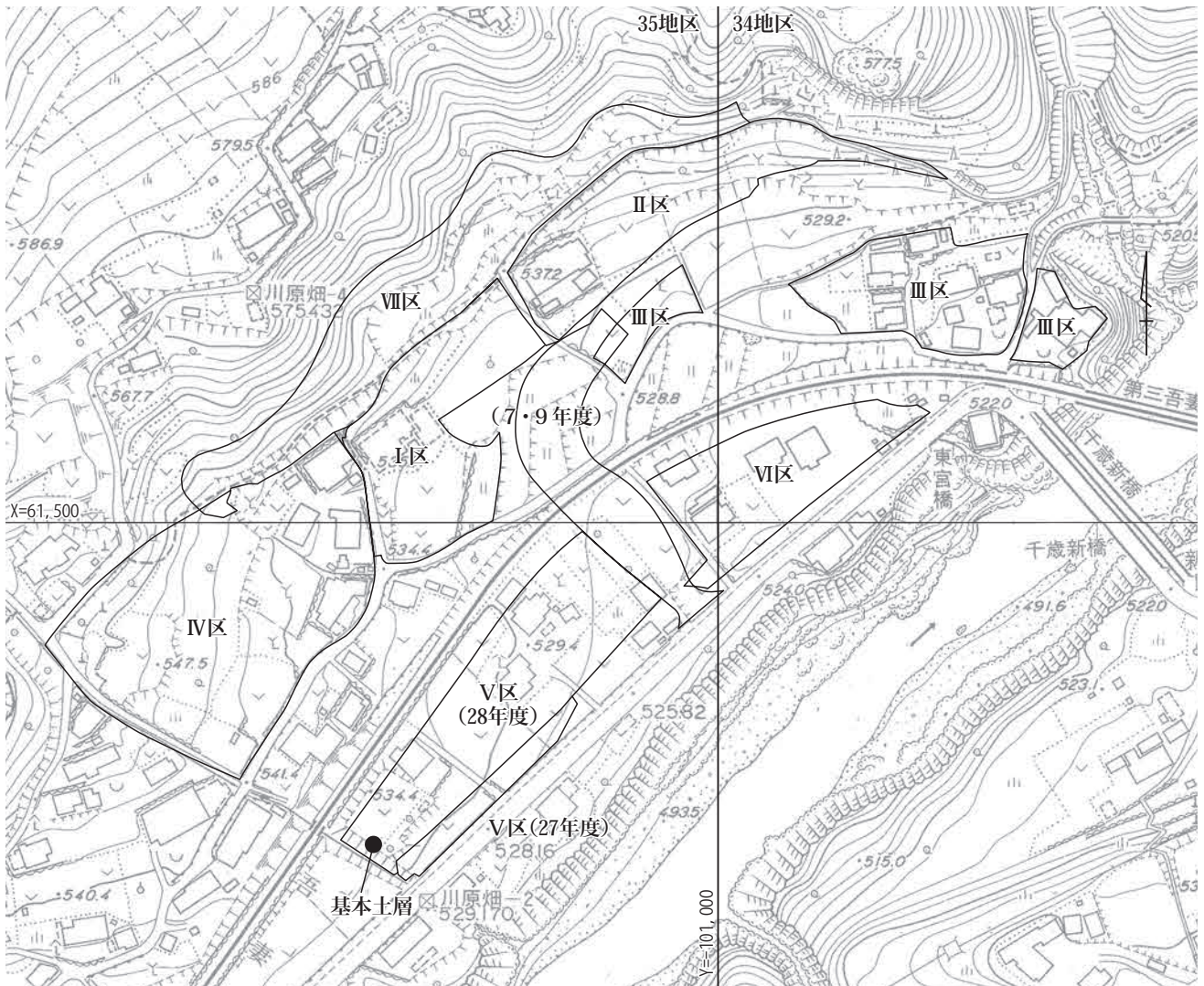
平成27年度の発掘調査は、旧国道145号に接する幅約10mの狭い範囲が対象となり、A区と仮称した。A区からは第1面(近世、天明泥流下)と第2面(中近世)が確認された。第2面の下には縄文時代後期の遺物包含層があるが、遺構は発見されなかった。

平成28年度の発掘調査は、現況道路を区境として、A区北西側の旧JR吾妻線までの区画を5区、5区の東側を6区、平成26年度以前に調査されたI・II・IV区北側の斜面を7区として、調査区を設定した。各区から第1面(近世、天明泥流下)、5・6区から第2面(中近世)、5区からはさらに第3面(縄文時代後期)と第4面(縄文時代中期)が確認された。4月1日～12月31日に5区、8月4日～11月16日に6区、11月16日～12月21日に7区の調査を行い、5区第3面以下は平成29年に継続調査となった。

なお、調査区名については、整理事業においてA・5区をV区、6区をVI区、7区をVII区と改めた。

(2) 整理事業の経過

整理事業は、平成29(2017)年4月1日から平成30



第1図 調査区設定図(長野原町1/2500「長野原都市計画図」平成18年発行を使用)

(2018)年3月31日までの12ヵ月間実施した。

遺構については、図の修正作業の後にデジタル編集作業を行い、併せて遺構写真の選定、本文執筆を行った。遺物については、接合・復元、掲載遺物の選定、写真撮影、実測作業、これら遺物図のトレース作業を行い、各遺物の観察表の執筆を行った。なお、縄文土器・石器のうち平成28年度調査第1・2面混入分については、『東宮遺跡(5)』において第3面以下の遺物とともに掲載予定である。一連の作業後、報告書版下のレイアウト作成、全体のデジタル編集作業およびデジタル組版を行い、印刷・製本を業者委託して発掘調査報告書を刊行した。遺物・図面・写真等の記録資料については、群馬県埋蔵文化財調査センターに収納、保管した。なお、整理作業において、遺構名等の変更が生じたが(第2表参照)、これに伴う遺物注記について書きかえは行っていない。

第3節 調査区の概要

1 調査区の設定

平成6(1994)年度から始まった八ッ場ダム建設に伴う発掘調査においては、遺跡名称の略号やグリッドの設定などについて、「八ッ場ダム関連埋蔵文化財発掘調査方法」に基づき進められている。以下、本報告書でもそれに準拠し、必要部分について掲載する。

調査における遺跡番号は、八ッ場ダム建設に関わる長野原町の大字5地区(1：川原畑、2：川原湯、3：横壁、4：林、5：長野原)、東吾妻町の大字3地区(6：三島、7：大柏木、8：松谷)に番号を付し、八ッ場ダムの略号(YD)に続ける。ハイフン以下は各地区内に所在する遺跡

第1表 調査区・面ごとの遺構一覧表

| | V区 | VI区 | VII区 |
|-------------------------|---|---------------|-----------|
| 第1面 | 1～7畑、1～5平、1・2復、1～3道、1～3・5積、1・4～6溝 | 8畑、6～8平、3復、6積 | 4・5道、7～9積 |
| 第2面 | 1屋(1糞、3掘、12・13溝、4積、26坑、92～97・99・100・102・105・116・117・119・120・122～129・146～151・153～167・168a～d・169・172～174・187・188・190～196・198～200・222～232・234～237・239・241～243・246・249P、1～4焼)、1～3竪、1・2掘、2・5柵、1耕、2・3・9～11・14～21・22a・22b・25～30溝、1～3井、1～6墓、1～3・5・6・8～25・27・28・30～32・34～83・85～88・96～109・112～119坑、1～90・106～115・130～145・175～186・189・201～213・214a・214b・215～220・245・247・248・251～333・334a・334b・335～344・346・347・350～352・354・355・358・360・361・364～403・404a・404b・405～474・479～488・489a・489b・490～532・534～545・547～600・763～866・868～894P、5・7焼 | 124坑、922～958P | |
| 第3面以下 ※『東宮遺跡(5)』掲載予定 | 1～11住、1～4列、89～95・111・120・121・123・126～128坑、601～678・680～751・753～762・867・895～918・921・959～997P、9～13焼、2遺(遺構番号・名称は平成28年度末現在、平成29年度調査継続) | | |

第2表 遺構名称変更一覧表

| 調査時 | | 本報告書 | | 備考 |
|-----|----------|------|--------|----------------------------------|
| 区面 | 遺構名 | 区面 | 遺構名 | |
| A 1 | 1畑 | V 1 | 5畑 | 5畑と同一遺構 |
| A 1 | 2畑 | V 1 | 2畑c | 2畑と同一遺構 |
| A 1 | 3畑 | V 1 | 2畑b | |
| A 1 | 畑(番号なし) | V 1 | 2畑a | |
| A 1 | 4坑 | V 1 | 2竪 | 2竪と同一遺構 |
| A 1 | 7坑 | V 1 | 欠番 | |
| V 1 | 3畑 | V 1 | 3畑a | |
| | | V 1 | 3畑b | |
| | | V 1 | 3畑c | |
| V 1 | 4畑 | V 1 | 4畑a | |
| | | V 1 | 4畑b | |
| V 1 | 畑(番号なし) | V 1 | 7畑 | |
| V 1 | 平(番号なし) | V 1 | 5平 | |
| V 1 | 復(番号なし) | V 1 | 1復a | |
| V 1 | 復(番号なし) | V 1 | 1復b | |
| V 1 | 復(番号なし) | V 1 | 2復a | |
| V 1 | 復(番号なし) | V 1 | 2復b | |
| V 1 | 復(番号なし) | V 1 | 2復c | |
| V 1 | 1畑地境 | V 1 | 1積 | |
| V 1 | 4畑地境 | V 1 | 3積 | |
| V 1 | 4溝(重複なし) | V 1 | 5溝 | 同一遺構に番号重複 |
| V 1 | 5溝 | V 1 | 1溝 | 1溝と同一遺構 |
| V 2 | 1柵P 1 | V 2 | 3掘P 15 | 1柵P 3～8と3～8柵は同一遺構(遺構名称の混乱)、3掘に変更 |
| V 2 | 1柵P 2 | V 2 | 3掘P 16 | |
| V 2 | 1柵P 3 | V 2 | 3掘P 17 | |
| V 2 | 3柵 | V 2 | 3掘P 18 | |
| V 2 | 1柵P 4 | V 2 | 3掘P 19 | |
| V 2 | 4柵 | V 2 | 3掘P 20 | |
| V 2 | 1柵P 5 | V 2 | 3掘P 21 | |
| V 2 | 5柵(5月調査) | V 2 | 3掘P 22 | |
| V 2 | 1柵P 6 | V 2 | 5焼 | |
| V 2 | 6柵 | | 欠番 | |
| V 2 | 1柵P 7 | V 2 | 2溝 | 2溝と同一遺構 |
| V 2 | 7柵 | V 2 | 3溝 | 3溝と同一遺構 |
| V 2 | 1柵P 8 | V 2 | | |
| V 2 | 8柵 | V 2 | | |
| V 2 | 1糞5焼 | V 2 | | 遺構名称の混乱 |
| V 2 | 2糞 | | | 調査時に1集に変更を再変更、攪乱 |
| V 2 | 1集 | | | |
| V 2 | 7・8溝 | V 2 | 2溝 | |
| | | V 2 | 3溝 | |

| 調査時 | | 本報告書 | | 備考 |
|-----|----------|------|-------------|------------------|
| 区面 | 遺構名 | 区面 | 遺構名 | |
| V 2 | 31溝 | | 欠番 | 位置不明 |
| V 2 | 2集 | | 欠番 | |
| V 2 | 3集(6月調査) | V 2 | 1墓 | 調査時に変更 |
| V 2 | 3集(7月調査) | V 2 | 1井 | 調査時に変更 |
| V 2 | 4集(8月調査) | | 欠番 | |
| V 2 | 4集(9月調査) | V 2 | 5墓 | 同一遺構に番号重複、調査時に変更 |
| V 2 | 5不 | V 2 | | |
| V 2 | 6墓(9月調査) | V 2 | 103坑 | 調査時に変更 |
| V 2 | 29坑 | | 欠番 | |
| V 2 | 33坑 | V 2 | 2墓 | 調査時に変更 |
| V 2 | 84坑 | V 2 | 3竪 | |
| V 2 | 1焼坑 | | 欠番 | |
| V 2 | 91P | | 欠番 | 攪乱のため |
| V 2 | 98P | V 2 | 3掘P 4 | |
| V 2 | 101P | V 2 | 3掘P 5 | |
| V 2 | 103P | V 2 | 3掘P 7 | |
| V 2 | 104P | V 2 | 3掘P 6 | |
| V 2 | 118P | V 2 | 3掘P 10 | |
| V 2 | 121P | V 2 | 3掘P 9 | |
| V 2 | 152P | | 欠番 | |
| V 2 | 168P | V 2 | 168P a | |
| | | V 2 | 168P b | |
| | | V 2 | 168P c | |
| | | V 2 | 168P d | |
| V 2 | 170P | V 2 | 3掘P 13 | |
| V 2 | 171P | V 2 | 3掘P 14 | |
| V 2 | 197P | V 2 | 3掘P 12 | |
| V 2 | 214P | V 2 | 214P a | |
| | | V 2 | 214P b | |
| V 2 | 221P | V 2 | 3掘P 11 | |
| V 2 | 233P | V 2 | 3掘P 8 | |
| V 2 | 238P | V 2 | 3掘P 3 | |
| V 2 | 240P | V 2 | 3掘P 2 | |
| V 2 | 244P | V 2 | 3掘P 1 | |
| V 2 | 250P | | 欠番 | |
| V 2 | 334P | V 2 | 334P a | |
| | | V 2 | 334P b | |
| V 2 | 345P | V 2 | 5柵P 4(7月調査) | 調査時に変更 |
| V 2 | 348P | V 2 | 5柵P 3(7月調査) | 調査時に変更 |

| 調査時 | | | 本報告書 | | | 備考 |
|-----|---|----------|------|---|----------------|---------------------|
| 区 | 面 | 遺構名 | 区 | 面 | 遺構名 | |
| V | 2 | 349P | V | 2 | 5 柵 P 1 (7月調査) | 調査時に変更 |
| V | 2 | 353P | V | 2 | 1 掘 P 3 | 調査時に変更、P 番号のみ整理時に変更 |
| V | 2 | 356P | V | 2 | 1 掘 P 2 | |
| V | 2 | 357P | V | 2 | 1 掘 P 1 | |
| V | 2 | 359P | V | 2 | 1 掘 P 10 | |
| V | 2 | 362P | V | 2 | 1 掘 P 9 | |
| V | 2 | 363P | V | 2 | 1 掘 P 8 | |
| V | 2 | 404P | V | 2 | 404P a | |
| V | 2 | 404P | V | 2 | 404P b | |
| V | 2 | 475P | V | 2 | 1 掘 P 7 | 調査時に変更、P 番号のみ整理時に変更 |
| V | 2 | 476P | V | 2 | 1 掘 P 6 | |
| V | 2 | 477P | V | 2 | 1 掘 P 5 | |
| V | 2 | 478P | V | 2 | 1 掘 P 4 | |
| V | 2 | 489P | V | 2 | 489P a | |
| V | 2 | 489P | V | 2 | 489P b | |
| V | 2 | 533P | | | 欠番 | |
| V | 2 | 546P | V | 2 | 5 柵 P 5 (7月調査) | 調査時に変更 |
| V | 2 | P (番号なし) | V | 2 | 5 柵 P 2 (7月調査) | 調査時に変更 |
| V | 2 | 6 焼 | | | 欠番 | |
| V | 2 | 8 焼 | | | 欠番 | 2 溝中の焼土塊 |

| 調査時 | | | 本報告書 | | | 備考 |
|-----|---|---------|------|---|-------|------------------------|
| 区 | 面 | 遺構名 | 区 | 面 | 遺構名 | |
| V | 2 | 9・10焼 | V | 3 | 9・10焼 | 調査時に変更、東宮遺跡(5)掲載予定 |
| V | 2 | 1 遺 | V | 3 | 4 住 | 東宮遺跡(5)掲載予定 |
| V | 2 | 2 遺 | V | 3 | 2 遺 | 126坑・10焼付近、東宮遺跡(5)掲載予定 |
| V | 3 | 1 耕 | V | 2 | 1 耕 | 調査直後に変更 |
| V | 3 | 23溝 | V | 3 | 3 列 | 3 列の一部、東宮遺跡(5)掲載予定 |
| V | 3 | 110坑 | V | 2 | 3 井 | 調査直後に変更 |
| V | 3 | 122坑 | | | 欠番 | |
| V | 3 | 125坑 | V | 2 | 6 墓 | 調査直後に変更 |
| V | 3 | 679P | | | 欠番 | |
| V | 3 | 752P | | | 欠番 | |
| V | 3 | 919P | | | 欠番 | |
| V | 3 | 920P | | | 欠番 | |
| VI | 1 | 畑(番号なし) | VI | 1 | 8 畑 | |
| VI | 1 | 平(番号なし) | VI | 1 | 6 平 | |
| VI | 1 | 平(番号なし) | VI | 1 | 7 平 | |
| VI | 1 | 平(番号なし) | VI | 1 | 8 平 | |
| VI | 1 | 復(番号なし) | VI | 1 | 3 復 | |

※ A 区は全て V 区に改めた。

※「面」欄の「3」は、第3面以下を示し、第4面を含む。

に対して調査順に通し番号を付し、遺跡番号とする。東宮遺跡は「YD1-02」である。

基準座標は、国家座標(2002年4月改正以前の日本測地系)に基づく平面直角座標第IX系(日本測地系)を使用し、東吾妻町大柏木付近を原点(座標値 X=+58,000.0、Y=-97,000.0)とした1km方眼を基点として60の区画を設定し、この大グリッドを「地区」と呼ぶ。本遺跡はこの34・35地区に所在する。さらに、1km方眼を南東隅から100m方眼の1～100に区画し、この中グリッドを「区」とする。南東隅を1とし、東から西へ連続する10単位を南から北へ配列し、北西隅を100として完結するよう配置する。「区」の100m方眼は、さらに4m方眼で625区画に分割され、その4m方眼の小グリッドを「グリッド」と呼ぶ。なお、小グリッドの東西にはA～Yまでのアルファベットを、南北には1～25までの算用数字を用いながら、南東隅を基点としグリッドを呼称する。また、遺構図や本文中の記載において、特に混乱が予想されない場合は地区番号を略して用いている(例：41区 X-10)。

2 調査前の状況

I 区は、南側の町道1-5号線、西側から北側にかけての旧町道1-11号線、東側の町道1-4号線により区画された調査区を呼称する。十数年前まで1軒の住宅が存在した。居住するとともに土地の所有者であった篠原家は、時期は確定できないながらも、以前は野口姓を名乗っており、ある時点で同地区内の篠原家と姓を交換し現在に至るといふ。この篠原家(江戸時代当時は野口家)は、郷土の偉人である野口円心(享保11(1726)～文化3(1806)年)の生家とも伝わる家系である。天明泥流の堆積状況については、80～130cmの表土及び天明泥流堆積物により被覆されていた。ただし、一部の石垣については、その上端部が泥流に埋没していない状況で現地表面に露出していた。

II 区は、西側と北側は町道1-4号線(北側は旧道に相当する)と南側の1-13号線(工事用進入路)に区画された調査区を呼称する。十数年前まで1軒の住宅が存在した。居住するとともに土地所有者であった野口家は、当該地域では「東の家(ヒガシンチ)」と呼ばれる東宮地区を代表する旧家のひとつで、天明泥流被災に関わるいくつかの伝承も残る家系である。また、II 区の北側の境界は旧町道1-4号線を挟んで三ツ堂岩陰(旧三ツ堂)と隣接

する。

Ⅲ区は、西側と北側は町道1-13号線(工所用進入路)、東側は松葉沢、南側は旧JR吾妻線に区画された調査区を呼称する。東宮地区の東部集落部(「東沢地区」と地元では俗称する)に相当するため、十数年前まで8~9軒の住宅が存在していた。

Ⅳ区は、西側は境沢(東宮地区と西宮地区との境界)、南側は旧町道1-5号線、東側は旧町道1-11号線に区画された調査区を呼称する。東宮地区の西部集落部に相当するため、十数年前まで5~6軒の住宅が存在していた。天明泥流の堆積状況については、全体的に厚さ約100cm前後の表土及び天明泥流堆積物に被覆されていた。ただし、段丘崖へ向かって天明泥流の堆積厚が漸次薄くなる傾向が認められる。

V・Ⅵ区は、北側は旧JR吾妻線、南側は旧国道145号に区画された調査区を呼称する。V・Ⅵ区の境界は町道1-13号線(工所用進入路)である。十数年前まで4~5軒の住宅が存在していた。天明泥流の堆積状況については、全体的に厚さ約150~180cmの表土及び天明泥流堆積物に被覆されていた。

Ⅶ区はⅠ・Ⅱ・Ⅳ区北側の段丘崖に位置する調査区を呼称する。全体的に厚さ約30~100cmの表土及び天明泥流堆積物に被覆されていた。全調査区中でⅦ区が最も堆積が薄い。南東端は三ツ堂岩陰(旧三ツ堂)に隣接する。

3 基本土層

東宮遺跡は、吾妻川中位河岸段丘面上に立地し、最上位段丘面との境界を形成する段丘崖により、北側の遺跡範囲は区画されている。遺跡はほぼ全域が天明泥流に被覆されており、その堆積の厚さは約30~180cmである。

天明泥流は、比高差約50mに及ぶ段丘崖の中腹まで一時的に水位が達していると考えられ、漸次堆積厚は小さくなる傾向にはあるが、本調査により、標高542.0mまで到達点を確認した。天明泥流の発生日時は、天明3(1783)年7月8日(新暦8月5日)である。

天明泥流の直下には、浅間A軽石(As-A)が約1cmの厚さで堆積している。浅間A軽石降下日時は、新暦7月27~29日と推測されている(関俊明2003)。本遺跡に堆積する浅間A軽石の降下日時を新暦7月27~29日頃とする

と、泥流発生日時との間には1週間ほどの時間差が存在したこととなる。本遺跡で確認された浅間A軽石堆積層は、純層に限られることはなく、畑の耕作状況(培土=サクキリ等)や屋敷内(庭など)の清掃・除去状況等の理由により、二次的に堆積したと思われる堆積層も確認されている。

天明3(1783)年の遺構面の下層には、黒褐色土層(平安時代遺物包含層、V区南西側のみ)、さらに、褐色・黄褐色のローム二次堆積層等が堆積しているが、調査区内には湧水(伏流水)が広範囲に多数存在するため、深層までの明確な基本土層の確認には至らなかった。なお、ローム二次堆積層の上下から土師器片が出土しており、この頃に土砂災害に襲われた可能性が考えられる。

以下、第2図に東宮遺跡V区における基本土層を掲載しておく。

基本土層(V区南西壁)

- I 灰黄褐色土(10YR6/2) 現表土。
- II 灰黄褐色土(10YR5/2) 天明泥流後の畑の耕作土。
- III 黒色土(10YR2/1) 大小の礫を含む。砂質。天明泥流の二次堆積、復旧溝埋没土。
- IV にぶい黄褐色土(10YR5/3) 礫を含む。粘性あり。シルト質。天明泥流。
- V 浅間A軽石(As-A)。
- VI にぶい黄褐色土(10YR5/4) 天明以前の畑の耕作土。
※第1面はⅥ層上面にて確認。
- VI' VIより黒味が強い。天明以前の畑の耕作土。
- VII 黒褐色土(10YR2/2) 白色・褐色軽石粒を含み、ローム粒を含む。やや粘性あり。平安時代遺物包含層。
- VIII 褐色土(10YR4/4) 褐色軽石粒・炭化物・礫を含む。粘質。ロームの二次堆積。※第2面はⅧ層上面にて確認。
- VIII' VIIIより黒味が強く軽石粒の混入が多い。
- IX 黄褐色土(10YR5/6) 炭化物・礫を含み、褐色軽石粒を少し含む。ロームの二次堆積。
- IX' IXより黄味が強い。
- X にぶい黄橙色土(10YR6/3) 褐色・灰白色軽石粒を含み、角礫を少し含む、炭化物粒を少し含む。ロームの二次堆積。
- X' Xより砂質で軽石粒・炭化物粒を含まない。
- X'' Xより黒味が強い。
- XI 黄褐色土(2.5Y5/4) もろい角礫を多く含む。砂質。

ロームの二次堆積。

XI' X I に角礫を含まない。

XII 暗灰黄色土(2.5Y5/2) 河床礫・角礫を極めて多く含む。ロームの二次堆積。

XIII 褐灰色土(10YR4/1) 褐色・灰白色軽石粒を含み、炭化物粒を少し含む。ロームの二次堆積。

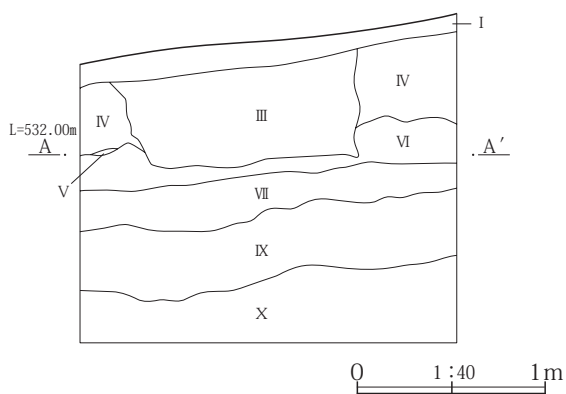
XIV にぶい黄橙色土(10YR6/4) 褐色・灰白色軽石粒を含み、炭化物粒を少し含む。ロームの二次堆積。

XV 黄褐色土(2.5Y5/4) 砂質。礫を含む。ロームの二次堆積か。※第3面はXV層上面にて確認。

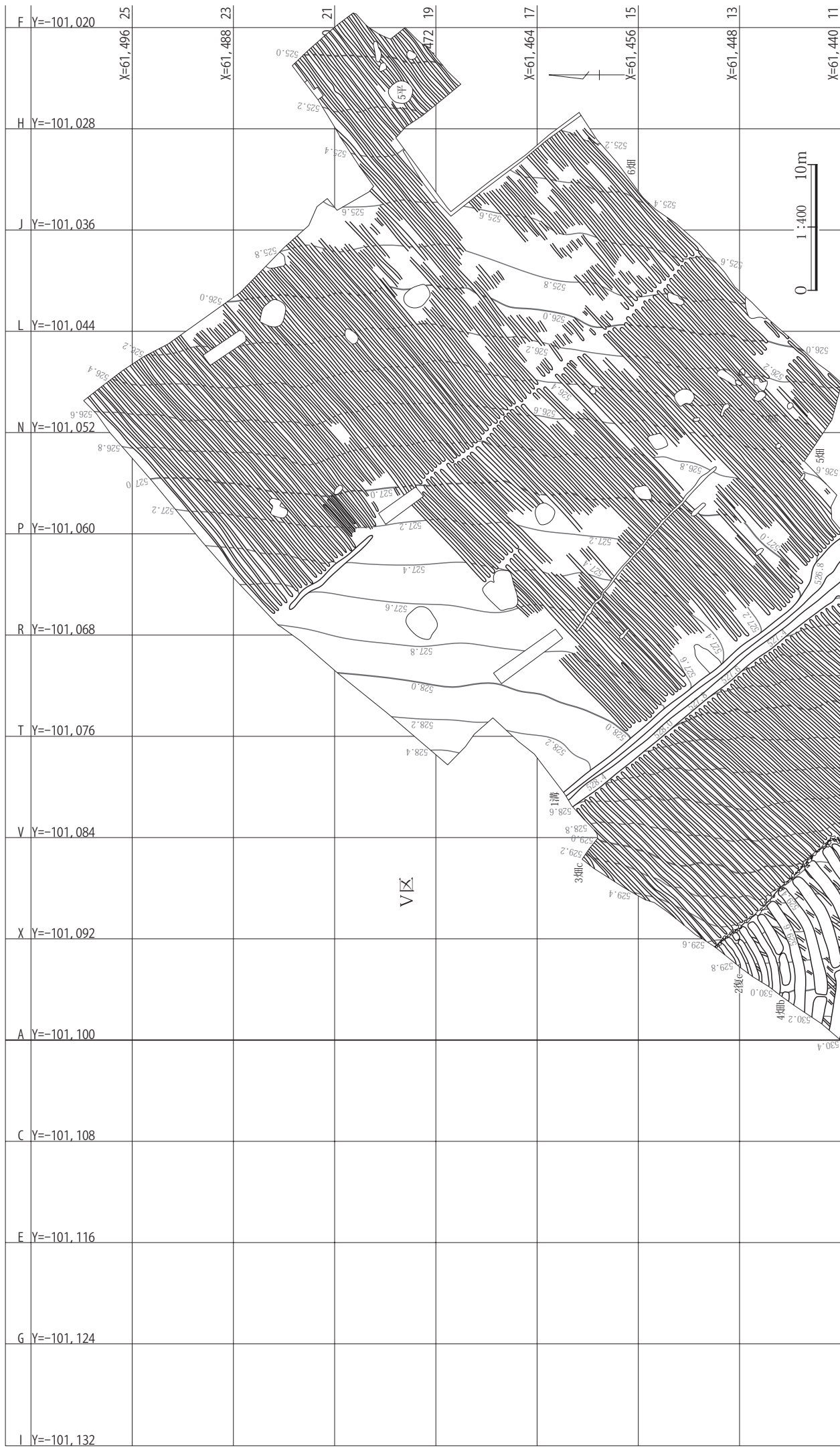
XVI 黄橙色土(10YR7/8) 粘質。大小の礫を含む。ロームの二次堆積か。

参考文献

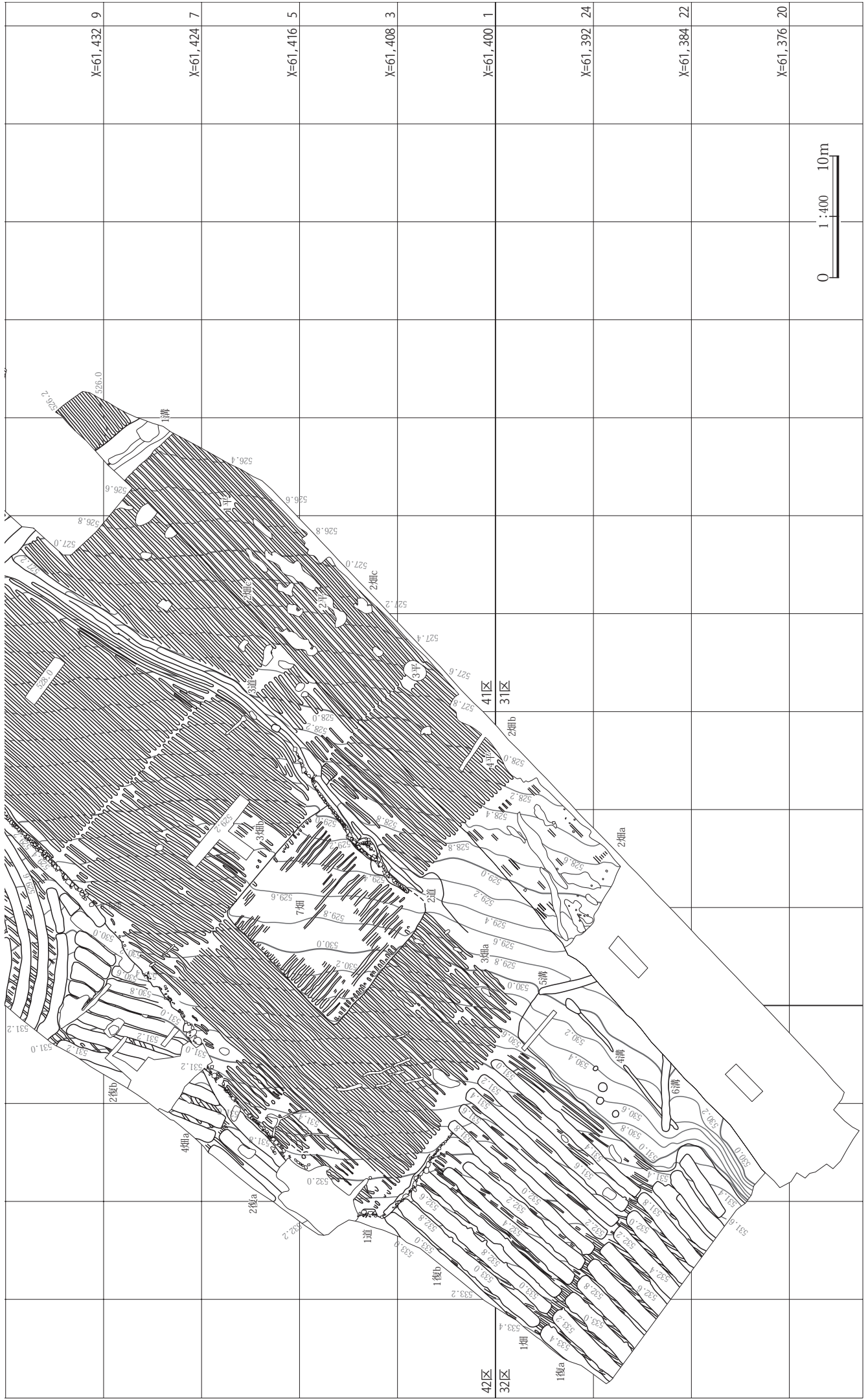
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2002『長野原一本松遺跡(1)』
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2002『八ッ場ダム発掘調査集成(1)』
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2003『久々戸遺跡・中棚Ⅱ遺跡・下原遺跡・横壁中村遺跡』
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2005『川原湯勝沼遺跡(2)』
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2007『三平Ⅰ・Ⅱ遺跡』
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2011『東宮遺跡(1)』
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2012『東宮遺跡(2)』
- (公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2017『東宮遺跡(3)』
- 関俊明2003「7月27日～29日降下As-A軽石『鍵層』としての位置付け―天明三年浅間災害に関する地域史的研究―」『研究紀要』21 (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団



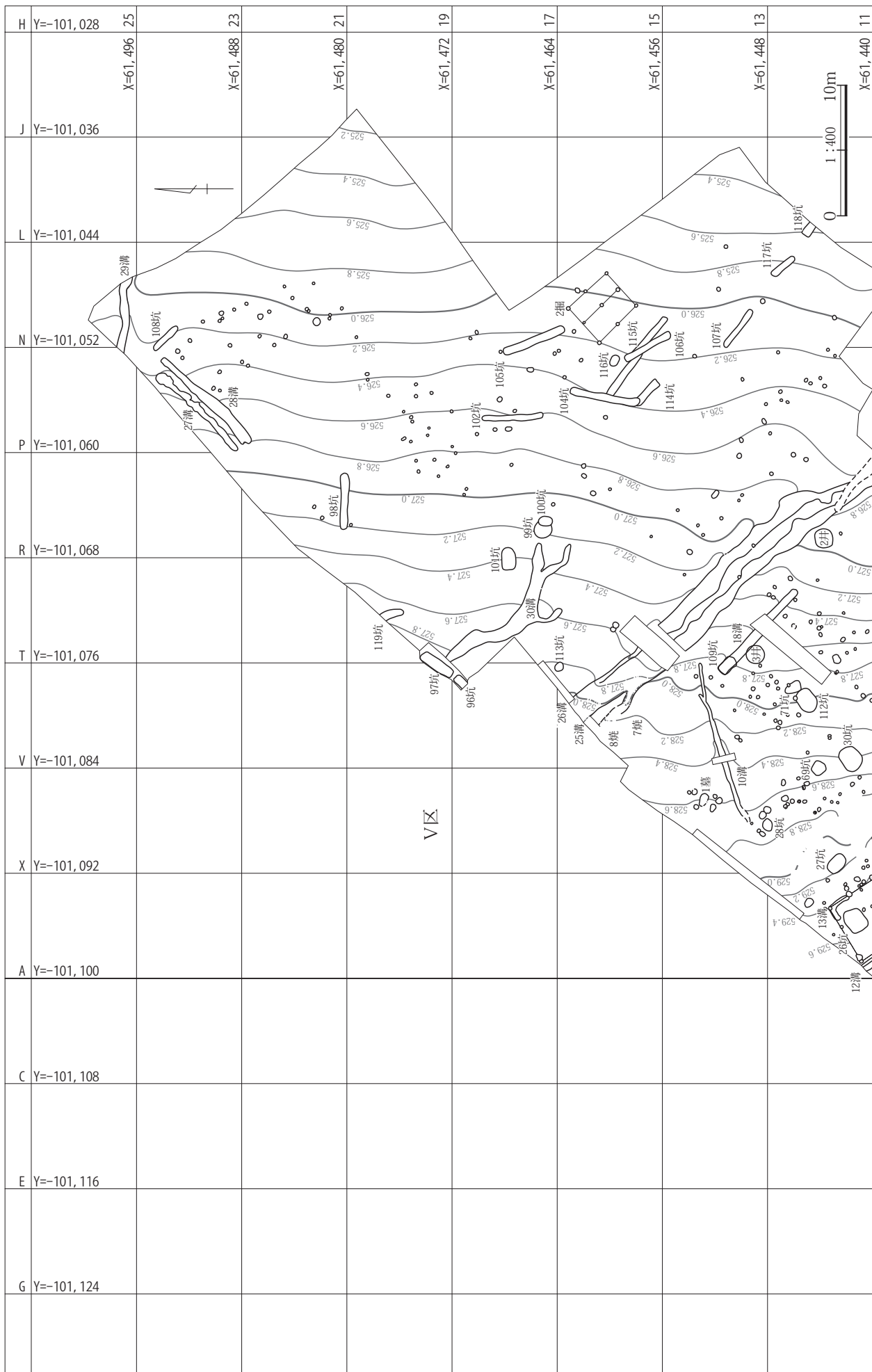
第2図 基本土層図



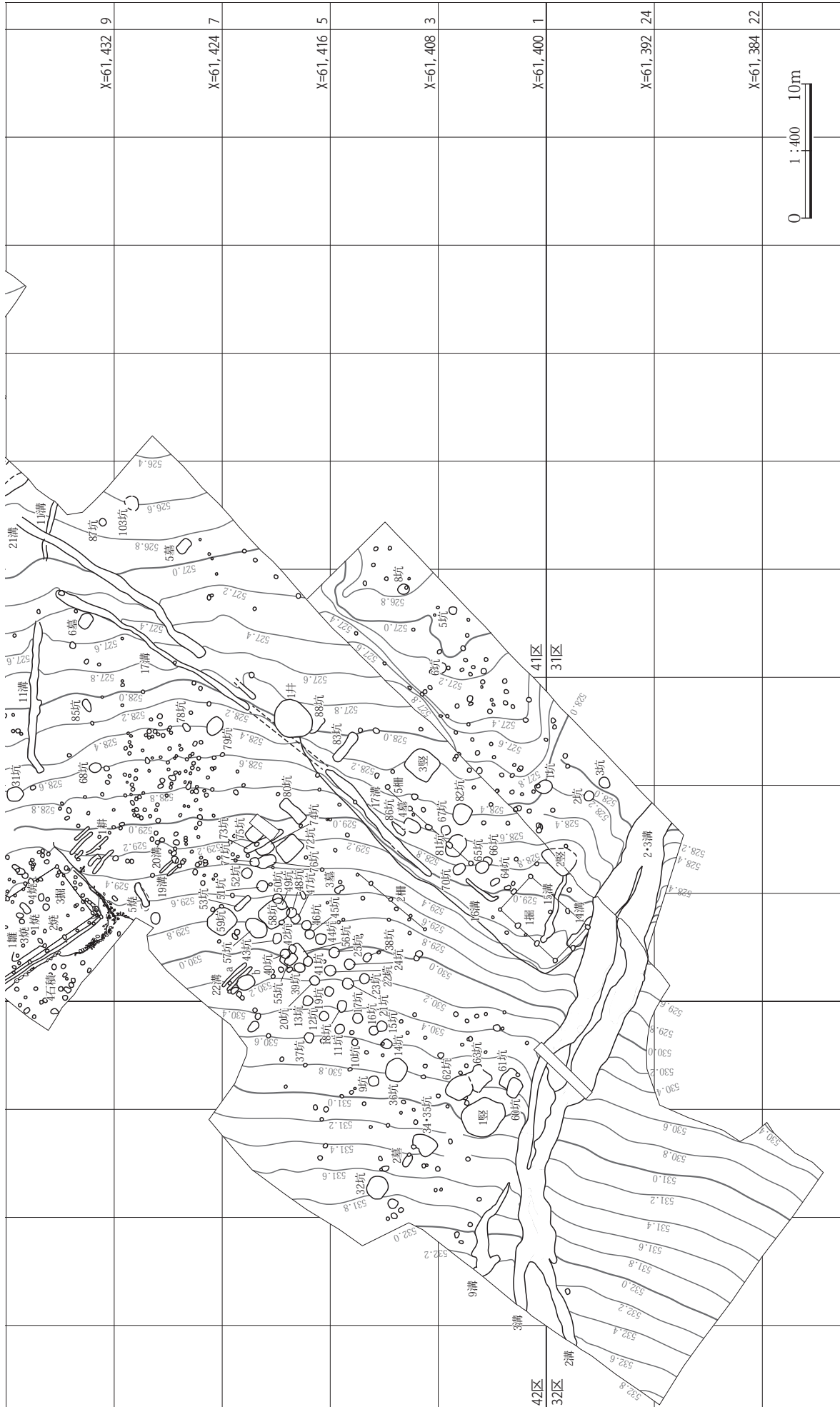
第3图 V区第1面全体图(1)



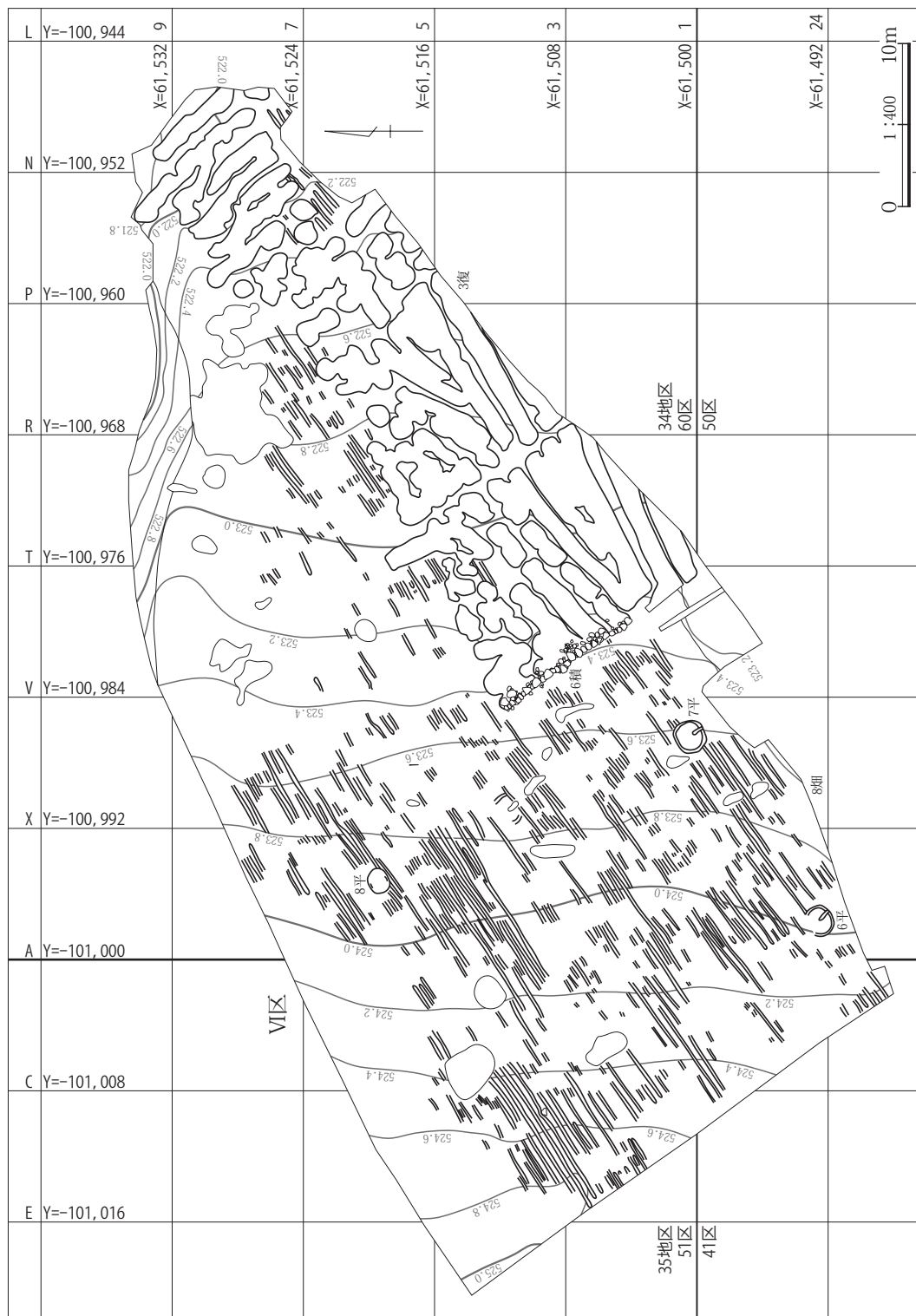
第4図 V区第1面全体図(2)



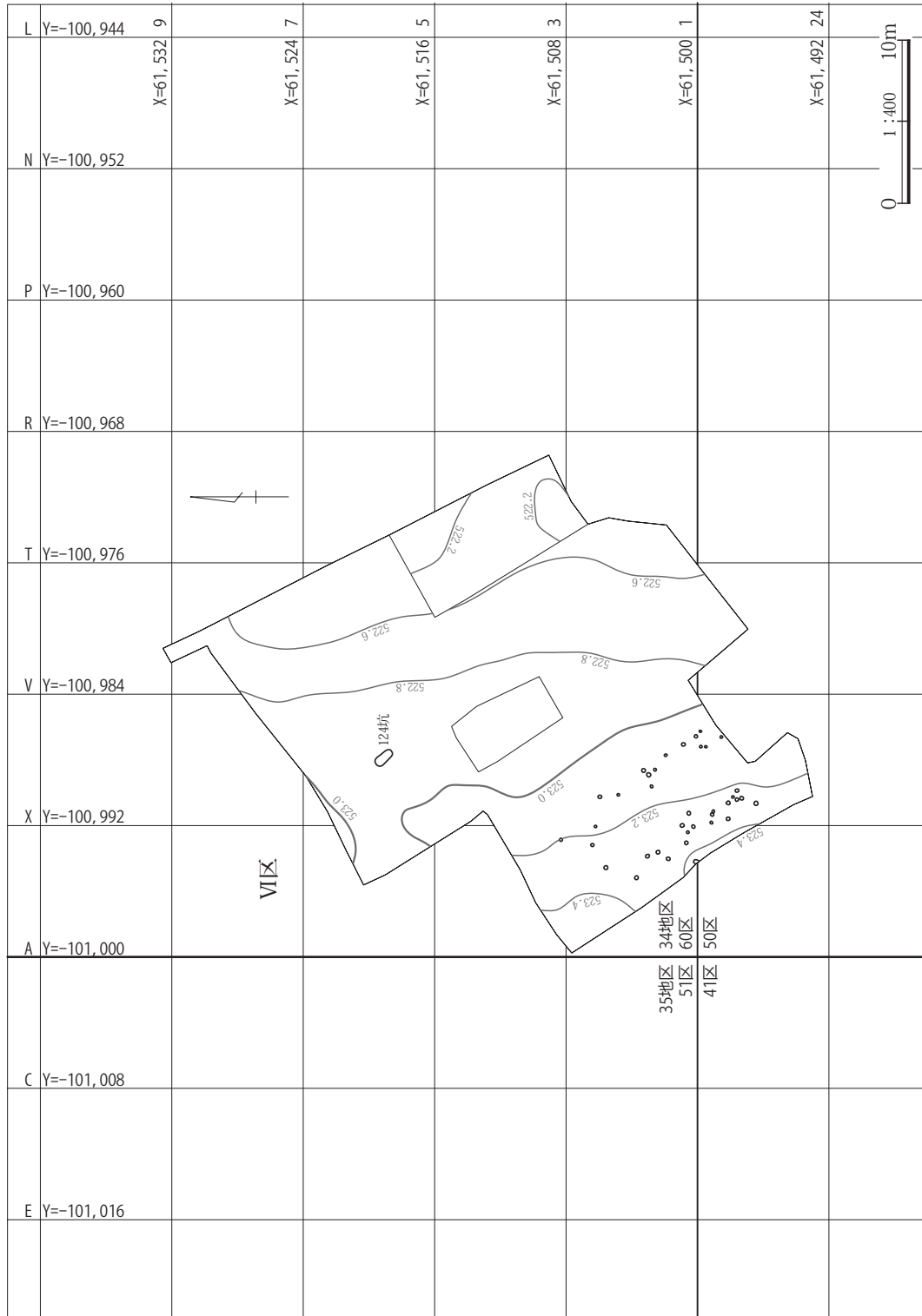
第5图 V区第2面全体图(1)



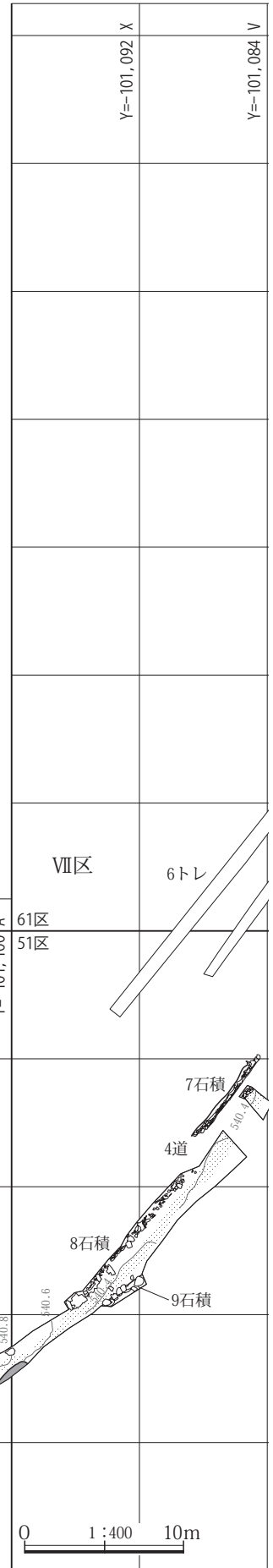
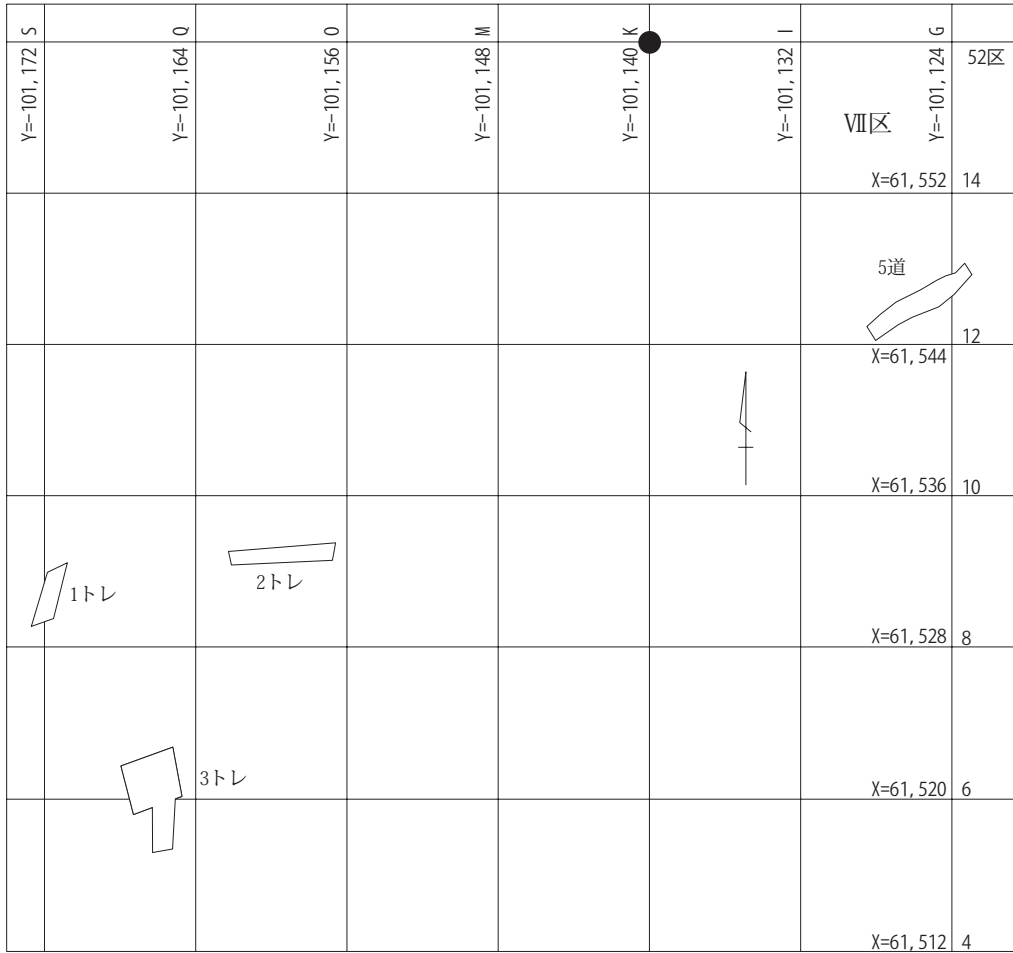
第6图 V区第2面全体图(2)



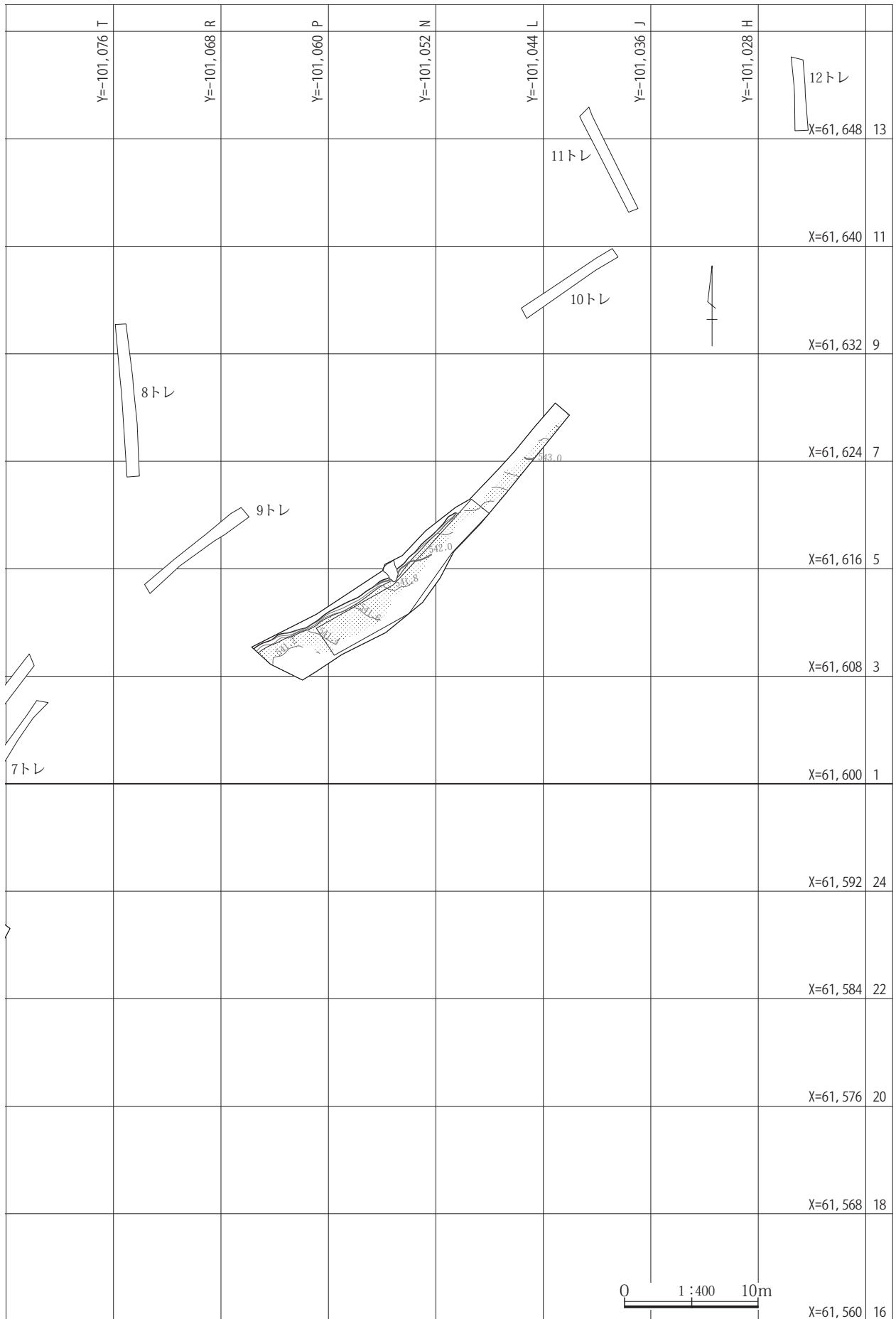
第7图 VI区第1面全体图



第8图 VI区第2面全体图



第9図 VII区第1面全体図(1)



第10図 VII区第1面全体図(2)

第2章 遺跡の環境

第1節 地理的環境

東宮遺跡の所在する長野原町は群馬県北西部、吾妻郡の南西隅に位置する。町域の北部を吾妻川が東流し、川を挟んで北西には草津白根山、南西には浅間山が位置する。また東部には、吾妻川より北側に高間山(1,342m)や王城山(1,123m)、南側に丸岩(1,124m)や菅峰(1,474m)、浅間隠山(1,757m)、鼻曲山などが南北に連なる。長野原町は、その地形の特徴から、高間及び白根の両山系と菅峰に挟まれた吾妻川流域地帯の北部と浅間高原地帯の南部とに大別される。

吾妻川は、長野県境の鳥居峠(1,362m)付近に水源を発して東流し、町域のほぼ中央では川幅をやや広くするものの、東端では第3紀層を刻んで吾妻溪谷を形成している。その支流は、兩岸の山地から発する河川や溪流が多く、左岸には草津白根山麓から発する万座川や赤川、遅沢川、上信越国境の白砂山麓から発する白砂川などが南流する。また右岸には、浅間山麓から発する小宿川や、鼻曲山麓から発する熊川などが北流する。流長76.2kmの吾妻川は、渋川市街地付近で、全長322kmの利根川に合流する。

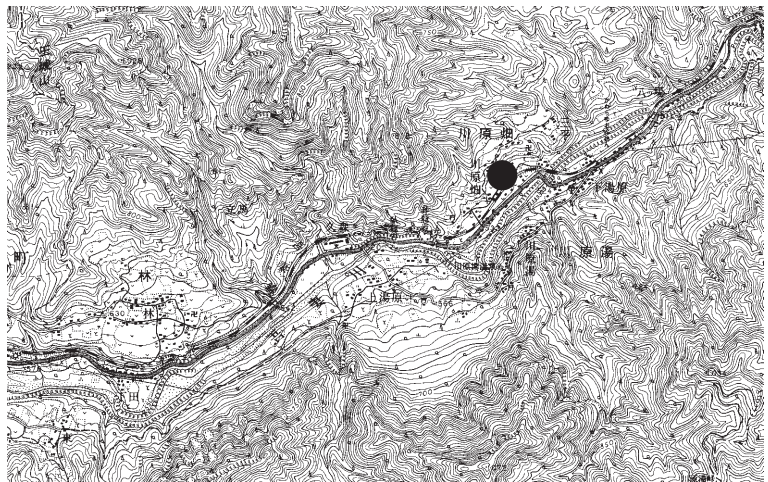
長野原町は、地質構造上では那須火山帯と富士火山帯が接する付近にあるため、周囲の山地は火山活動により形成された火山性山地が多く、浅間山や白根山は現在も活動を続ける。高間山や王城山、菅峰も約100～90万年前頃活動していた火山であるが、現在は浸食が進みほとんど原形を止めていない。菅峰火山から流出した溶岩が断層によって独立したものが「丸岩」である。丸岩は南側を除いた三方が100mにも達する垂直の崖に囲まれ、吾妻川方面から望むと巨大な円柱状に見える特徴的な岩峰である。それは、長野原・横壁・林・川原湯・川原畑のハッ場ダム関連の5地区どこからでも望むことのできるランドマークとなっている。

吾妻川兩岸には、吾妻川からの比高差を基準に、最上位・上位・中位・下位の4段階の河岸段丘面が形成されている。現在の吾妻川からの平均的な比高差は、最上位

段丘で約80～90m、上位段丘で約60～65m、中位段丘で約30～50m、下位段丘で約10～15mを測る。

長野原町の地質形成に大きな影響を与えた火山が浅間山である。町域の南西部、長野県境に位置し、古い方から黒斑山・仏岩・前掛山・釜山の4つの火山体で構成される標高2,568mの成層火山である。約2.1万年前の黒斑火山の噴火では、山体崩壊によって「応桑泥流」が発生した。この泥流堆積物は、当時の河床を数十mの厚さで埋めており、その後の浸食によって吾妻川兩岸に最上位と上位の河岸段丘面が形成されたといわれる。浅間山はその後も多く火山噴出物を堆積させているが、特に町域では浅間草津黄色軽石(As-Ypk:1.3～1.4万年前)の堆積が顕著である。また、浅間Bテフラ(As-B:天仁元(1108)年)や浅間粕川テフラ(As-Kk:大治3(1128)年)も平安時代の黒色土中に数cmの厚さで確認できる。さらに天明3(1783)年の噴火により発生した泥流(天明泥流)は、下位段丘面や中位段丘面を平均約1mの厚さで覆っている。

東宮遺跡は、主に標高約530～540mの吾妻川左岸中位河岸段丘面上の大字川原畑字東宮に所在し、高間山の南東麓に位置する。高間山頂から吾妻川左岸に露出する川原湯岩脈(国指定天然記念物)の方向へは、南に延びる細長い尾根が張り出しており、尾根の東、川原畑地区内を流れる戸倉沢・ミョウガ沢・境沢・松葉沢・ハッ場沢・穴山沢、その支流の鈴沢と温井沢等の溪流は、すべて高間山及びこの尾根に源を発している。従って、川原畑地区内の溪流は、源流付近では東流し、中・下流から吾妻川へ流れ込む付近にかけて、次第に南流する傾向がある。本遺跡は、西側の境沢、東側の松葉沢に区画された中位河岸段丘上の平坦地に主として立地している。



第11図 遺跡位置図(国土地理院1/200000地勢図「長野」平成18年11月1日発行・1/50000地形図「草津」平成11年1月1日発行を使用)

第2節 歴史的環境

1 周辺の遺跡

(1) 旧石器時代

長野原町域においては、旧石器時代の遺跡は確認されていない。

(2) 縄文時代

吾妻川およびその支流沿岸の段丘面、特に中位・上位・最上位河岸段丘、丘陵部に遺跡が多く分布し、集落が展開する。早期の撚糸文土器や押型文土器などが楡木Ⅱ遺跡(第12図範囲外)・立馬Ⅱ遺跡(第12図19)等で出土している。前記の遺構数は少なく、上原Ⅰ遺跡(第12図25)で竪穴住居が確認されている。中期になると遺跡数・遺構量とも大幅に増加する。大規模な集落遺跡として上ノ平Ⅰ遺跡(第12図5)・林中原Ⅱ遺跡(第12図27)・長野原一本松遺跡(第12図範囲外)・横壁中村遺跡(第12図範囲外)等がある。後期になると遺跡数・遺構量ともやや減少する。主な遺跡としては、中期から引き続き林中原Ⅱ遺跡(第12図27)・長野原一本松遺跡(第12図範囲外)・横壁中村遺跡(第12図範囲外)等がある。晩期になると遺跡数・遺構量はさらに減少する。川原湯勝沼遺跡(第12図36)からは氷Ⅱ式土器による再葬墓と考えられる土坑が確認されている。

(3) 弥生時代

長野原町域においては、弥生時代の遺跡は少ない。尾坂遺跡(第12図範囲外)からは前期の再葬墓や土坑、立馬Ⅰ遺跡(第12図18)からは中期の竪穴住居と甕棺墓が確認されている。

(4) 古墳時代

長野原町域においては、古墳時代の遺跡は少なく、古墳は確認されていない。上原Ⅰ遺跡(第12図25)からは前期と推定される竪穴住居、下原遺跡(第12図範囲外)・上原Ⅳ遺跡(第12図範囲外)からは5～6世紀の竪穴住居が確認されている。

(5) 奈良・平安時代

長野原町域においては、奈良時代の遺跡は確認されていない。平安時代の9世紀中頃になると大きな集落が造られるようになる。上ノ平Ⅰ遺跡(第12図5)からは、皇朝十二銭の「貞観永宝」や多くの灰釉陶器等が出土している。この他、横壁中村遺跡(第12図範囲外)・楡木Ⅱ遺跡(第12図範囲外)等から集落が確認されている。

(6) 中世

長野原町域における中世城館は、金光山砦跡(第12図30)・丸岩城跡(第12図範囲外)・長野原城跡(第12図範囲外)等がある。城館以外では、三平Ⅰ遺跡(第12図7)・三平Ⅱ遺跡(第12図8)・東原Ⅰ遺跡(第12図21)・東原Ⅱ遺跡(第12図22)・東原Ⅲ遺跡(第12図23)・楡木Ⅱ遺跡(第12図範囲外)から土坑・畑等が確認されている。

(7) 近世

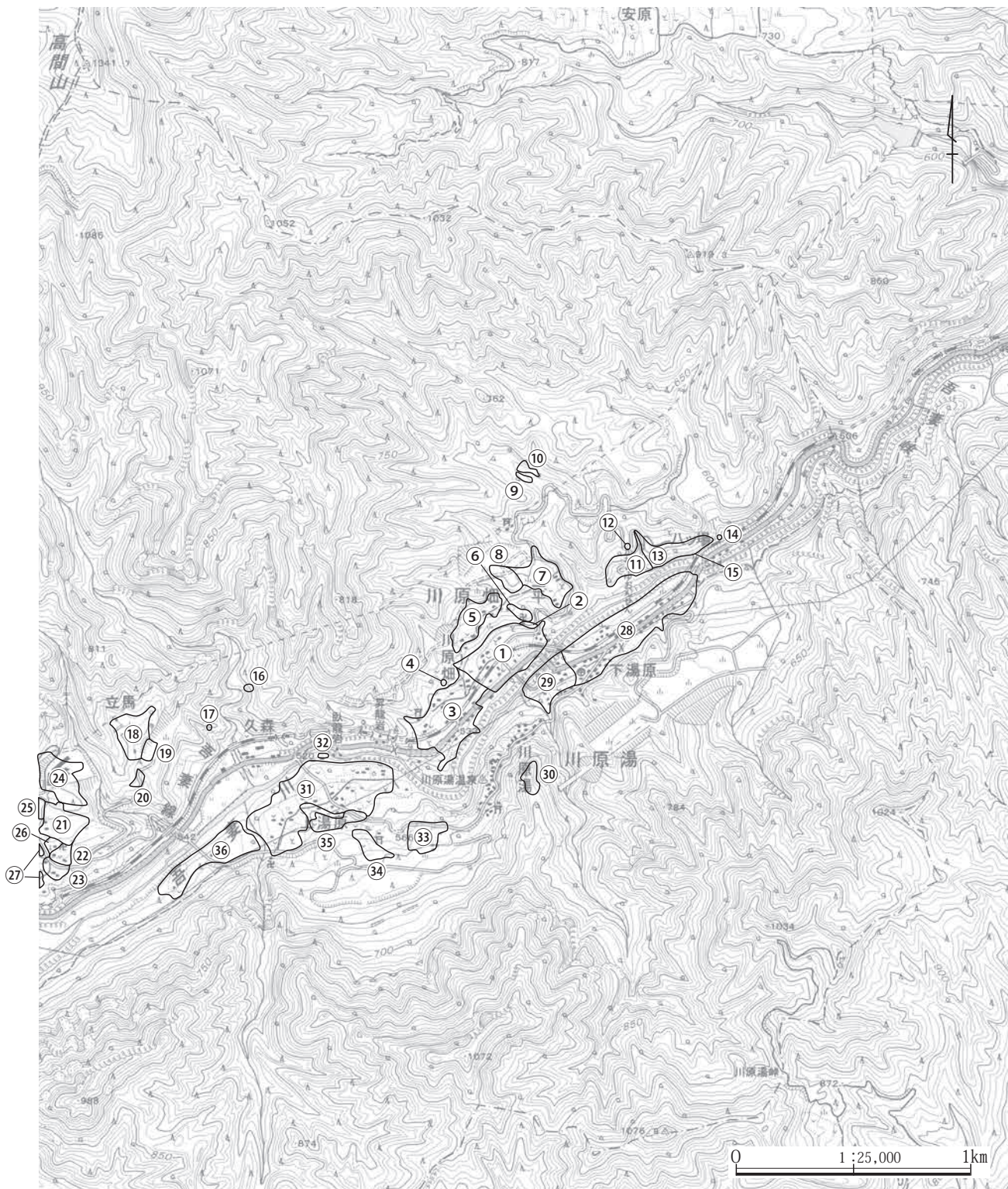
長野原町域においては、天明泥流で埋没した多くの遺跡が八ッ場ダム建設工事に伴い発掘調査されている。これらの遺跡は吾妻川流域の比較的標高の低い段丘面に位置し、多くは畑が確認されている。集落は東宮遺跡のほか西宮遺跡(第12図2)・石川原遺跡(第12図31)・尾坂遺跡(第12図範囲外)・町遺跡(第12図範囲外)・下田遺跡(第12図範囲外)・横壁中村遺跡(第12図範囲外)等で確認されている。

東宮遺跡を含む川原畑村の概要については、次項に記す。

2 川原畑村の概要・変遷

長野原町大字川原畑は、群馬県北西部の高間山南東麓に位置し、その大部分は山林である。集落は吾妻川左岸の河岸段丘面上(中位及び最上位河岸段丘)に存在し、中位段丘面上の集落部を川原畑村下村、最上位段丘面上の集落部を上村と一般に称する。

「河原畑村」の地名は、天正12(1584)年と推定される12月25日付の真田昌幸朱印状に見える(「渡文書」『群馬県史』資料編7(中世3)所収)。天正18(1590)年より真田氏(沼田藩)領となり、天和元(1681)年の真田氏改易後、幕府領となった。江戸時代における川原畑村の石高の推



- ①東宮②三ツ堂岩陰③西宮④西宮岩陰⑤上ノ平Ⅰ⑥上ノ平Ⅱ⑦三平Ⅰ⑧三平Ⅱ⑨温井Ⅰ⑩温井Ⅱ⑪二社平⑫二社平岩陰
 ⑬石畑⑭石畑Ⅰ岩陰⑮石畑Ⅱ岩陰⑯久森沢Ⅰ岩陰群⑰久森沢Ⅱ岩陰群⑱立馬Ⅰ⑲立馬Ⅱ⑳立馬Ⅲ㉑東原Ⅰ㉒東原Ⅱ
 ㉓東原Ⅲ㉔花畑㉕上原Ⅰ㉖林の御塚㉗林中原Ⅱ㉘下湯原㉙西ノ上㉚金花山砦跡㉛石川原㉜前原㉝川原湯中原Ⅰ
 ㉞川原湯中原Ⅱ㉟川原湯中原Ⅲ㊱川原湯勝沼

第12図 周辺遺跡図(国土地理院1/25000地形図「長野原」平成21年4月1日発行を使用)

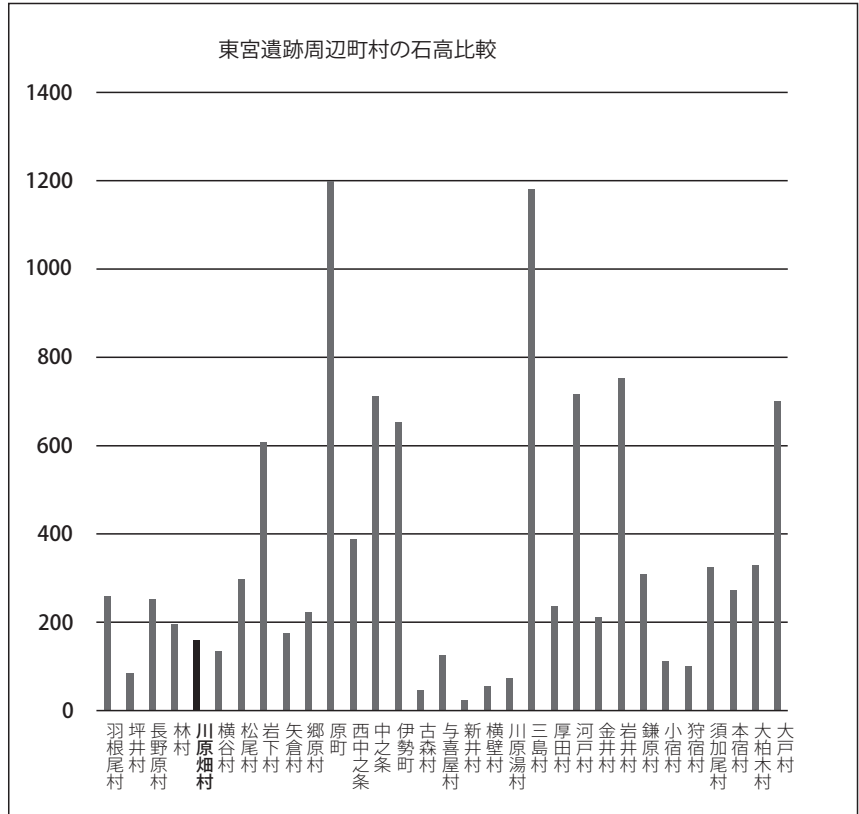
第3表 周辺遺跡一覧表

| | 遺跡名 | 遺跡番号 | 旧石器 | 縄文 | 弥生 | 古墳 | 奈・平 | 中世 | 近世 | 種別・概要 | 文献 |
|----|---|------|-----|----|----|----|-----|----|----|------------|-------------|
| 1 | 東宮遺跡 | 0208 | | ○ | | | | ○ | ○ | 散布地、集落、その他 | 1、10、13 |
| 2 | 三ツ堂岩陰 | 0021 | | | | | | | ○ | その他 | |
| 3 | 西宮遺跡 | 0007 | | ○ | | | | ○ | ○ | 散布地、その他 | |
| 4 | 西宮岩陰 | 0013 | | | | | | | | その他 | |
| 5 | 上ノ平Ⅰ遺跡 | 0005 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | 散布地、集落、その他 | 7 |
| 6 | 上ノ平Ⅱ遺跡 | 0006 | | | | | | | | その他 | |
| 7 | 三平Ⅰ遺跡 | 0003 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | 散布地、集落、その他 | 6、21 |
| 8 | 三平Ⅱ遺跡 | 0004 | | ○ | | | ○ | ○ | | 散布地、集落、その他 | 6 |
| 9 | 温井Ⅰ遺跡 | 0001 | | ○ | | | ○ | | | 散布地 | |
| 10 | 温井Ⅱ遺跡 | 0002 | | ○ | | | | | | 散布地 | |
| 11 | 二社平遺跡 | 0209 | | ○ | | | ○ | | ○ | 散布地 | 1 |
| 12 | 二社平岩陰 | 0011 | | | | | | | | その他 | |
| 13 | 石畑遺跡 | 0210 | | ○ | ○ | | | | ○ | 散布地、生産遺跡 | 23 |
| 14 | 石畑Ⅰ岩陰 | 0009 | | ○ | | | | | | 墓その他、その他 | 23 |
| 15 | 石畑Ⅱ岩陰 | 0010 | | | | | | | | その他 | |
| 16 | 久森沢Ⅰ岩陰群 | 0053 | | | | | | | | その他 | |
| 17 | 久森沢Ⅱ岩陰 | 0054 | | | | | | | | その他 | |
| 18 | 立馬Ⅰ遺跡 | 0037 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 散布地、集落、その他 | 4 |
| 19 | 立馬Ⅱ遺跡 | 0213 | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | 散布地、集落 | 5 |
| 20 | 立馬Ⅲ遺跡 | 0215 | | ○ | ○ | | | | | 散布地 | 8 |
| 21 | 東原Ⅰ遺跡 | 0038 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 散布地、集落、その他 | 9、16、17 |
| 22 | 東原Ⅱ遺跡 | 0039 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 散布地、集落、その他 | 9 |
| 23 | 東原Ⅲ遺跡 | 0040 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 散布地、集落、その他 | 9、16、17 |
| 24 | 花畑遺跡 | 0205 | | ○ | | | ○ | | | 散布地、集落、その他 | 1 |
| 25 | 上原Ⅰ遺跡 | 0041 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 散布地、集落 | 11、17、20、22 |
| 26 | 林の御塚 | 0059 | | | | | | | ○ | | 24 |
| 27 | 林中原Ⅱ遺跡 | 0046 | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | 散布地、集落 | 12、14～19 |
| 28 | 下湯原遺跡 | 0217 | | | | | | ○ | ○ | その他 | |
| 29 | 西ノ上遺跡 | 0212 | | | | | | | ○ | 生産遺跡 | 2 |
| 30 | 金花山砦跡 | 0207 | | | | | | ○ | | 都城 | |
| 31 | 石川原遺跡 | 0017 | | ○ | | | | | ○ | 集落、その他 | |
| 32 | 前原遺跡 | 0221 | | | | | | | ○ | その他 | |
| 33 | 川原湯中原Ⅰ遺跡 | 0016 | | ○ | | | | | | 散布地 | |
| 34 | 川原湯中原Ⅱ遺跡 | 0018 | | | | | ○ | | | 散布地 | |
| 35 | 川原湯中原Ⅲ遺跡 | 0019 | | ○ | | | ○ | | | 散布地 | |
| 36 | 川原湯勝沼遺跡 | 0206 | | ○ | | | ○ | | ○ | 散布地、その他 | 1、3 |
| 文献 | | | | | | | | | | | |
| 1 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2002『ハツ場ダム発掘調査集成(1)』 | | | | | | | | | | |
| 2 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2004『久々戸遺跡(2)・中棚Ⅱ遺跡(2)・西ノ上遺跡・上郷A遺跡』 | | | | | | | | | | |
| 3 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2005『川原湯勝沼遺跡(2)』 | | | | | | | | | | |
| 4 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2006『立馬Ⅰ遺跡』 | | | | | | | | | | |
| 5 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2006『立馬Ⅱ遺跡』 | | | | | | | | | | |
| 6 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2007『三平Ⅰ・Ⅱ遺跡』 | | | | | | | | | | |
| 7 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2008『上ノ平Ⅰ遺跡(1)』、(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2017『上ノ平Ⅰ遺跡(2)』 | | | | | | | | | | |
| 8 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2009『立馬Ⅲ遺跡』 | | | | | | | | | | |
| 9 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2010『東原Ⅰ遺跡・東原Ⅱ遺跡・東原Ⅲ遺跡』 | | | | | | | | | | |
| 10 | (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2011『東宮遺跡(1)』、2012『東宮遺跡(2)』、(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2017『東宮遺跡(3)』、本報告書 | | | | | | | | | | |
| 11 | (公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2015『上原Ⅰ遺跡・上原Ⅲ遺跡・林宮原遺跡』 | | | | | | | | | | |
| 12 | (公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2016『林中原Ⅱ遺跡(1)』 | | | | | | | | | | |
| 13 | 長野原町教育委員会2002『町内遺跡Ⅰ』 | | | | | | | | | | |
| 14 | 長野原町教育委員会2004『町内遺跡Ⅳ』 | | | | | | | | | | |
| 15 | 長野原町教育委員会2005『町内遺跡Ⅴ』 | | | | | | | | | | |
| 16 | 長野原町教育委員会2006『町内遺跡Ⅵ』 | | | | | | | | | | |
| 17 | 長野原町教育委員会2007『町内遺跡Ⅶ』 | | | | | | | | | | |
| 18 | 長野原町教育委員会2009『町内遺跡Ⅷ』 | | | | | | | | | | |
| 19 | 長野原町教育委員会2011『町内遺跡Ⅹ』 | | | | | | | | | | |
| 20 | 長野原町教育委員会2013『町内遺跡Ⅺ』 | | | | | | | | | | |
| 21 | 長野原町教育委員会2013『三平Ⅰ遺跡』 | | | | | | | | | | |
| 22 | 長野原町教育委員会2015『林地区遺跡群』 | | | | | | | | | | |
| 23 | 長野原町教育委員会・高崎鉄道管理局1979『石畑遺跡概報』、1996『石畑遺跡略報』 | | | | | | | | | | |
| 24 | 吾妻教育会1929『群馬県吾妻郡誌』 | | | | | | | | | | |

第4表 川原畑村周辺における元禄16(1703年)の石高一覧表(第628集『東宮遺跡(3)』第2表引用)

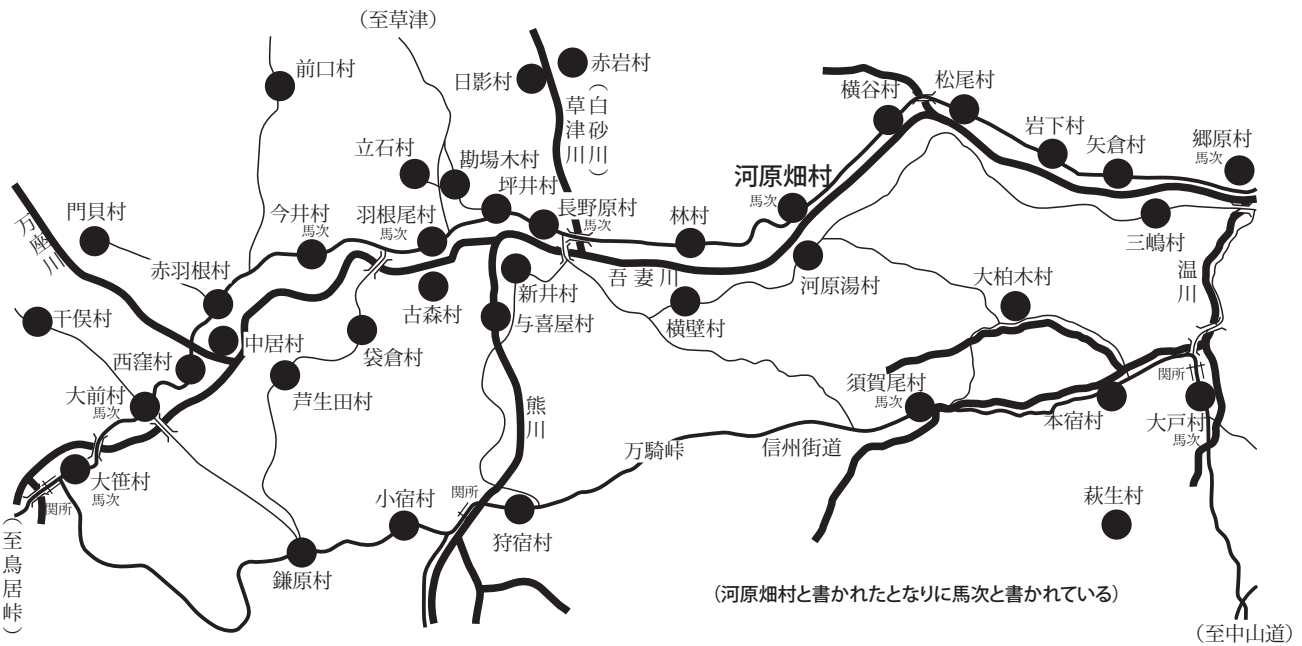
| 区域 | 町村名 | 石高 |
|-------|------|----------|
| 吾妻川左岸 | 羽根尾村 | 258.278 |
| | 坪井村 | 84.315 |
| | 長野原町 | 252.479 |
| | 林村 | 195.415 |
| | 川原畑村 | 159.913 |
| | 横谷村 | 134.357 |
| | 松尾村 | 296.733 |
| | 岩下村 | 607.95 |
| | 矢倉村 | 175.513 |
| | 郷原村 | 223.082 |
| | 原町 | 1198.732 |
| | 西中之条 | 387.862 |
| | 中之条 | 711.508 |
| | 伊勢町 | 652.227 |
| 吾妻川右岸 | 古森村 | 46.304 |
| | 与喜屋村 | 126.321 |
| | 新井村 | 24.049 |
| | 横壁村 | 55.272 |
| | 川原湯村 | 73.705 |
| | 三島村 | 1181.89 |
| | 厚田村 | 235.466 |
| | 河戸村 | 717.732 |
| | 金井村 | 210.377 |
| | 岩井村 | 752.884 |
| | 信州街道 | 鎌原村 |
| 小宿村 | | 113.294 |
| 狩宿村 | | 99.919 |
| 須加尾村 | | 325.782 |
| 本宿村 | | 271.243 |
| 大柏木村 | | 327.401 |
| 大戸村 | | 699.55 |
| | | |

上記村平均石高 352 石



『群馬県史』資料編11付録郷村変遷の元禄16年の資料により作成

県内平均石高 404石
(上野国絵図(元禄十五年)目録部分 群馬県立文書館所蔵文書P 8710、No.1より計算)



第13図 吾妻郡河原畑村(川原畑村)周辺の道と村(天保国絵図「上野国」より作成、第593集『町遺跡』第76図加筆修正)

第5表 川原畑石高表(第628集『東宮遺跡(3)』第3表加筆修正)

| 年号 | 石高 |
|-------------|--------------|
| 万治二年(1659) | 75石9斗1升6合 |
| 寛文三年(1663) | 341石7斗2升1合 |
| 貞享二年(1685) | 159石9斗1升3合 |
| 元禄十五年(1702) | 159石9斗1升3合5勺 |

内 拾三石壹斗九升五合 田方
 三百貳拾八石五斗貳升六合 畠方
 右の外落地
 中畠 壹畝七歩 貳筆
 寛文三年
 卯九月廿三日 検地役人 小幡四郎兵衛
 外三人

移は第5表の通りである。

なお、寛文3(1663)年の石高については、当時の沼田藩主真田信利が、真田氏松代本家の10万石に対抗するため、表石3万石に対して14万4000石を強引に打ち出し幕府に報告した検地(古検)によるもので、農民の難渋は並大抵のものではなかったとされている。

ここで、寛文検地帳に見える川原畑村の記述を挙げておく。

(表書)

寛文三年
 川原畑村 御検地帳
 卯ノ九月廿三日

田畑 合三拾六町五反三畝拾五歩

内

上田 七反五畝貳拾歩

白米拾壹石三斗五升

中田 九畝拾四歩

白米壹石貳斗三升壹合

下田 三畝七歩

白米三斗五升六合

下々田 貳畝貳拾六歩

白米貳斗五升八合

上畠 拾貳町六反三畝貳拾七歩

白米百五拾壹石六斗六升八合

中畠 五町五反八畝貳拾九歩

白米五拾五石八斗九升七合

下畠 五町五反九畝八歩

白米四拾四石七斗四升壹合

屋敷 九反六歩

白米拾石八斗貳升四合

高合 三百四拾壹石七斗貳升壹合

一方、貞享2(1685)年の石高については、前橋藩家老高須隼人が、天和元(1681)年の真田信利の領地没収後、再検地(新検)を実施したことによるもので、寛文検地(古検)と比較すると、石高はおよそ半減されている。村々では、これを「貞享の御助け縄」と呼んだという。

明治時代に入ると、明治5(1872)年の大小区制期には第20大区第10小区に属し、明治11(1878)年の郡区町村制に移行すると、林村、横壁村、川原畑村、川原湯村が組み合わされて林村に戸長役場が置かれた。その後、明治17(1884)年には、戸長配置区域の改正があり、川原畑村外3カ村戸長役場として、川原畑村に連合戸長役場が置かれることとなった。さらに、明治22(1889)年の市町村制の施行により、10カ村が合併して長野原町になると、旧来の町村は大字となり、長野原町大字川原畑村と称したが、大正6(1917)年からは村の呼称がとれ、長野原町大字川原畑となった。

第6表 川原畑人口推移表(第628集『東宮遺跡(3)』第4表加筆修正)

| 年号 | 世帯数 | 人口 | 備考 |
|-------------|-----|-----|---------|
| 明治11年(1878) | 37 | 172 | |
| 明治22年(1889) | 35 | 206 | 長野原町成立 |
| 昭和19年(1944) | 64 | 287 | うち疎開戸数4 |
| 昭和26年(1951) | 75 | 359 | |
| 昭和30年(1955) | 69 | 315 | |
| 昭和35年(1960) | 66 | 296 | |
| 昭和45年(1970) | 75 | 316 | |
| 昭和50年(1975) | 78 | 299 | |
| 昭和55年(1980) | 79 | 290 | |
| 昭和60年(1985) | 80 | 261 | |
| 平成2年(1990) | 82 | 242 | |
| 平成7年(1995) | 83 | 239 | |
| 平成12年(2000) | 80 | 211 | |
| 平成17年(2005) | 30 | 83 | |
| 平成22年(2010) | 20 | 58 | |
| 平成27年(2015) | 23 | 68 | |

人口・戸数(世帯数)について、明治時代の大字別の明細が分かるものとしては、明治11年と明治22年の二つの記録しかない。それ以後は、5年毎の国勢調査の結果をもとにして、集約すると第6表の通りである。

3 川原畑村と交通

鎌倉時代の建久4(1193)年、源頼朝三原野狩の往路は、碓氷峠を越え、軽井沢、中軽井沢を経て六里ヶ原を通り、帰路は、狩宿村から万騎峠を越え、関屋(本宿村)に向かったと伝承されている。

また、戦国時代になり、永禄6(1563)年、長野原合戦の際の、岩櫃軍の長野原城への侵攻路をみても、天険を越え大城山(王城山)へ駆け上った道や暮坂峠を越え湯窪(湯久保)へ、または火打花を経て長野原へと入る道があったとされている。

さらに、この時代からは、草津温泉への入湯客の往来も始まり、江戸時代初期には川原湯温泉に浴するものも数多くなったことから、長野原町を通過する中山道裏街

道は、相当の交通量があったものと想像できる。

川原畑村の旧道は、天保14(1843)年の絵図によれば、川原畑上村・下村を分ける段丘崖の中腹から麓に当たる部分を東西に走行し、東は旧三ッ堂(三ッ堂岩陰)の石段下を通過して吾妻溪谷(道陸神峠)へ、西は旧諏訪神社の石段下を通過して久森峠へと抜けている(第13図参照)。当時の川原畑村の集落はこの旧道に沿って東西に細長く形成され、その南側になだらかに広がる日当たりの良い河岸段丘平坦面は畑を中心とした耕作地として利用されていたことが推測できる。

参考文献(第3表文献以外)

群馬県文化事業振興会1985『上野国郡村誌』11
群馬県史編さん委員会1986『群馬県史』資料編7(中世3)
篠原正洋2008「天明泥流に呑まれた屋敷の謎」『埋文群馬』No.47 (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
上毛民俗学会1987『長野原町の民俗』
関俊明2006「天明泥流はどう流下したか」『ぐんま史料研究』第24号 群馬県立文書館
長野原町誌編纂委員会1976『長野原町誌』上
萩原進1963「富豪加部安盛哀記」『あがつま史帖』西毛新聞社
萩原進1986『浅間山天明噴火史料集成』II 群馬県文化事業振興会
山崎一1972『群馬県古城墓址の研究』下 群馬県文化事業振興会
山崎一・山口武夫1972『吾妻郡城墓史』西毛新聞社
マッピングぐんま
<http://mapping-gunma.pref-gunma.jp/pref-gunma/top>

第3章 発見された遺構と遺物

第1節 V～VII区第1面から 発見された遺構と遺物

第1面(天明泥流下)からは、V区から畑7区画・平坦面5箇所・復旧溝群2区画・道路3条・石積遺構4基・溝4条、VI区から畑1区画・平坦面3箇所・復旧溝群1区画・石積遺構1基、VII区から道路2条・石積遺構3基が確認された。畑の畝方向は7号畑をのぞき等高線にほぼ平行している。遺物は極めて少ない。

1 V区第1面から発見された遺構と遺物

1号畑(第14図、PL. 2)

位置 32区A-25、B-24・25、C-23～25、D-22～25、E・F-21～25、G-22～25、H-23・24、42区B・C-1、D-1・2、E・F-1グリッド。

重複 1号復旧溝群と重複。本遺構が古い。

主軸方位(畝方向) N-38°-E。等高線にほぼ平行する。

規模 長軸(22.70)m、短軸(16.70)m。畝サク間0.30～0.80m。

遺物 なし。

所見 北東側を1号道路により3・4号畑と隔てられている。重複する1号復旧溝群がa・bの2群に分けられ、bと重複する東方が断片的であることから、2区画に分けられると考えられる。

1号復旧溝群(第14図、PL. 2・28)

位置 32区B-24・25、C-23～25、D～F-21～25、G-22～25、H-23・24、42区B・C-1、D-1・2、E-1～3、F-1・2、G-1グリッド。

重複 1号畑、1号道路、1号石積遺構と重複。本遺構が新しい。

主軸方位 N-43°-E。

規模(群) a：長軸(7.30)m、短軸(19.20)m。b：長軸16.10m、短軸(15.50)m。

規模(溝) a：長軸5.20～(7.20)m、短軸1.00～1.40m、深さ0.08～0.41m。b：長軸12.70～16.20m、短軸0.80

～1.20m、深さ0.08～0.36m。

遺物 陶器碗2点(1・2)、染付碗(3)、すり鉢(4)を図示した。

所見 西よりa・bの2群に分けられ、1号畑の区画に対応すると考えられる。南東部が1号道路側に数十cmはみ出しており、復旧作業時に境界を見誤ったと考えられる。

2号畑(第15～17図、PL. 4)

位置 31区U-25、V・W-23～25、X-24・25、41区N-6～8、O-5～8、P-4～10、Q-3～10、R-2～8、S-1～6、T-1～5、U-1～4、V-1～3、W-2グリッド。

重複 なし。

主軸方位(畝方向) N-47°-E。等高線にほぼ平行する。

規模 a：長軸(9.10)m、短軸(6.50)m。畝サク間0.40～0.80m。b：長軸12.90m、短軸(12.10)m。畝サク間0.30～0.50m。c：長軸27.80m、短軸(15.80)m。畝サク間0.40～0.50m。

遺物 なし。

所見 北西側を2・3号道路により3・7号畑と、北東側を2号道路、1号溝により5号畑と隔てられている。西よりa～cの3区画に分けられる。aの残存状態は不良である。本遺跡の畑のうち最多の4つの平坦面がある。

1号平坦面(第18図)

位置 41区O-6グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-6°-W。

規模 長軸0.94m、短軸0.91m。

遺物 なし。

所見 2号畑cに付属する。

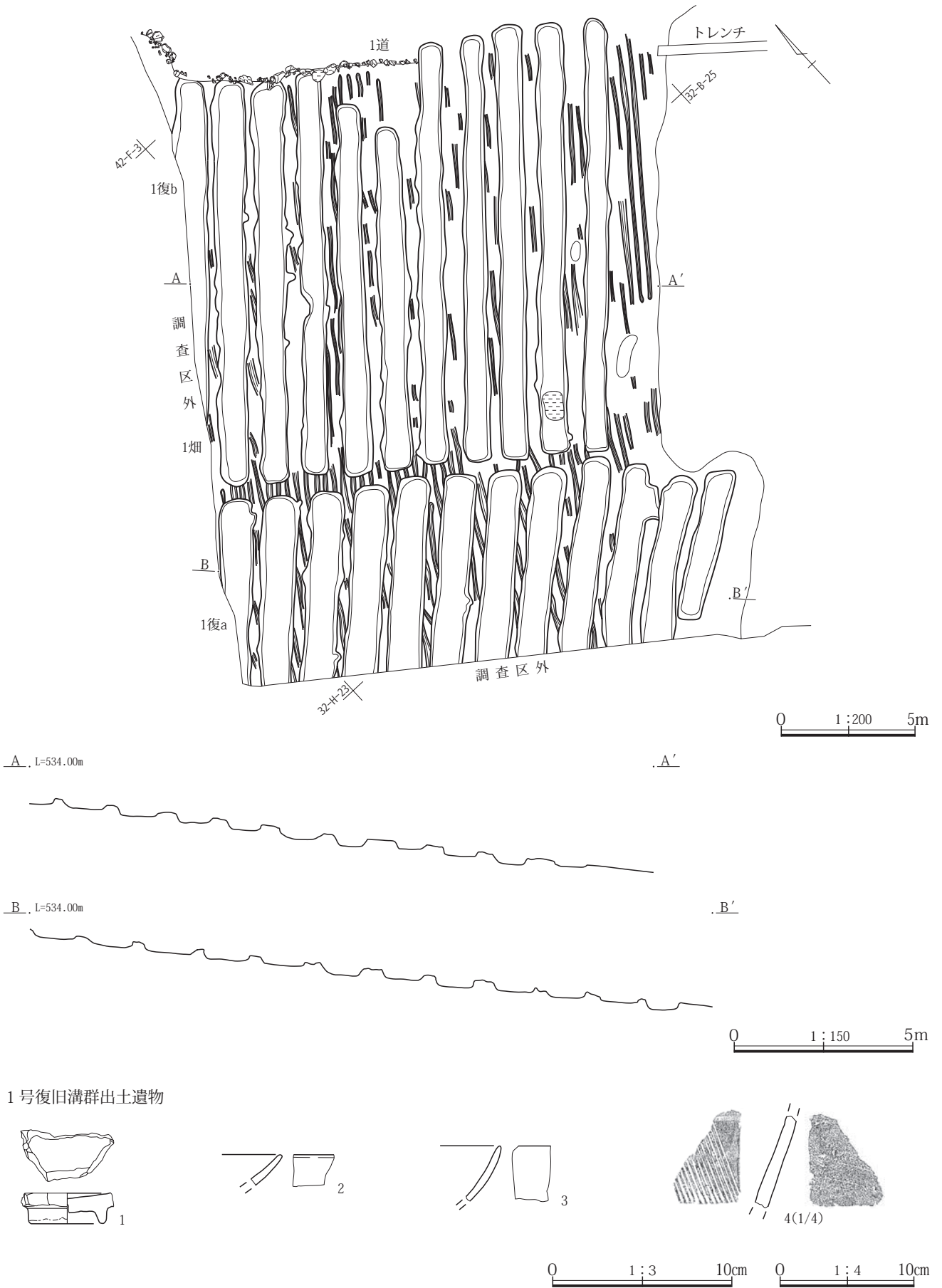
2号平坦面(第18図)

位置 41区Q-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 円形。

主軸方位 計測不能。



第14図 1号畑、1号復旧溝群

規模 直径1.12m。

遺物 なし。

所見 2号畑cに付属する。

3号平坦面(第19図)

位置 41区S-2グリッド。

重複 なし。

平面形状 円形。

主軸方位 計測不能。

規模 直径0.96m。

遺物 なし。

所見 2号畑bに付属する。

4号平坦面(第19図)

位置 41区T・U-1グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-1°-E。

規模 長軸0.96m、短軸0.92m。

遺物 なし。

所見 2号畑bに付属する。

3号畑(第15～17図、PL. 3・4)

位置 31区Y-25、32区A-25、41区Q-9～11、R-8～13、S-6～14、T-5～15、U・V-4～16、W5～9・12～15、X-1～3・5～8、Y-1～8、42区A-1～7、B-1～6、C-2～6、D-2～4、E-3グリッド。

重複 なし。

主軸方位(畝方向) N-43°-E、N-34°-E。等高線にほぼ平行する。

規模 a：長軸25.3m、短軸21.7m。畝サク間0.30～0.50m。b：長軸20.6m、短軸12.70m。畝サク間0.30～0.70m。c：長軸20.50m、短軸(29.40)m。畝サク間0.10～0.50m。

遺物 なし。

所見 南西側を1号道路により1号畑と、南東側を2・3号道路により2号畑と、北東側を2号道路・1号溝により5号畑と、北西側を3号石積遺構により4号畑と隔てられている(3号石積遺構は4号畑に付属すると考えられる)。7号畑と隣接する。西よりa～cの3区画に分けられ、a・bと2・3号道路で7号畑を囲っている。

4号畑(第15～17図、PL. 3)

位置 41区V-10・11、W・X-10～12、Y-10・11、42区A-7～10、B・C-6・7、D-6グリッド。

重複 2号復旧溝群と重複。本遺構が古い。

主軸方位(畝方向) N-38°-E、N-49°-E。

規模 a：長軸22.30m、短軸(9.30)m。畝サク間0.30～0.80m。b：長軸16.50m、短軸(12.50)m。畝サク間0.30～0.90m。

遺物 なし。

所見 南西側を1号道路により1号畑と、南東～北東側を3号石積遺構により3号畑と隔てられている。3号石積遺構は本遺構に隣接し境界をなしている。西よりa・bの2区画に分けられ、aには2号復旧溝群a・b群、bには4号復旧溝群c群が対応する。

3号石積遺構(第15～17図)

位置 41区V-10～12、W-9・10・12・13、X-8・9・13、Y-7・8、42区A-7、B-6、C-5・6、D-4・5グリッド。

重複 なし。

平面形状 L字状。

主軸方位 N-49°-E、N-43°-W。

規模 長軸38.80m、短軸(13.10)m、高さ0.60m。

遺物 なし。

所見 4号畑に隣接し、境界をなしている。

2号復旧溝群(第15～17図、PL. 3)

位置 41区V-10・11、W-9～13、X-8～13、Y-7～12、42区A-7～10、B-6～9、C-5～7、D-5・6グリッド。

重複 4号畑と重複。本遺構が新しい。

主軸方位 N-41°-E、N-19°-E。同心円部計測不能。

規模(群) a：長軸11.70m、短軸(5.00)m。b：長軸9.30m、短軸(8.40)m。c：長軸16.50m、短軸(12.80)m。

規模(溝) a：長軸(3.20)～(10.20)m、短軸0.90～1.20m、深さ0.10～0.81m。b：長軸(3.30)～(8.80)m、短軸0.90～1.10m、深さ0.09～0.22m。c：長軸(0.30)～(0.88)m、短軸0.80～1.20m、深さ0.20～0.37m。同心円部長軸計測不能。

遺物 なし。

所見 a～cの3群に分けられる。cは区画内で同心円状を呈すc1と空隙を埋めるc2にさらに分けられる。a・bは4号畑a、cは4号畑bの区画に対応すると考えられる。

5号畑(第20～21図、PL.28)

位置 41区J13・14、K-12～15、L-11～16、M-8・9・11～17、N-8・9・11～19、O-11～19、P-11～18、Q-11～17、R-13～16、S-14～16グリッド。

重複 なし。

主軸方位(畝方向) N-46°-E。等高線にほぼ平行する。

規模 長軸27.50m、短軸(30.50)m。畝サク間0.30～0.70m。

遺物 陶器碗1点(1)を図示した。他に梅の種子1点が出土しているが、混入の可能性があり、非掲載とした。

所見 南西側を1号溝により2号畑と、2号道路、北東側を1号溝により3号畑と隔てられている。6号畑と隣接する。V区の畑のうち1号溝以東のものは復旧溝群と重複しない。

6号畑(第20～21図)

位置 41区E-20、F・G-18～21、H-15～17・19・20、I-14～20、J-13～22、K-14～23、L-15～25、M-17～25、N-18～25、O-19～24、P-20～23、Q-21・22グリッド。

重複 なし。

主軸方位(畝方向) N-47°-E。等高線にほぼ平行する。

規模 長軸(31.80)m、短軸(43.60)m。畝サク間0.30～0.70m。

遺物 なし。

所見 5号畑と隣接する。V区の畑のうち1号溝以東のものは復旧溝群と重複しない。

5号平坦面(第23図)

位置 41区G-19グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-1°-W。

規模 長軸1.90m、短軸1.80m。

遺物 なし。

所見 6号畑に付属する。

7号畑(第15～17図)

位置 41区U-3～5、W・X-2～6、Y-3～5、42区A-4グリッド。

重複 2号道路と重複。本遺構が新しい。

主軸方位(畝方向) N-48°-W。等高線にほぼ直交する。

規模 長軸11.30m、短軸11.60m。畝サク間0.40～0.60m。

遺物 なし。

所見 3号道路により2号畑と隔てられている。南東側以外の3辺は3号畑に囲まれており、主軸方位が他の畑と約90°異なる。残存状態は良好とは言い難い。

1号道路(第24図、PL.2)

位置 42区C-1・2、D-2、E-2グリッド。

重複 1号復旧溝群と重複。本遺構が古い。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-51°-W。

規模 全長(10.30)m、幅1.20m。

遺物 なし。

所見 1号畑、1号復旧溝群と3・4号畑の間に位置する。1号畑側に1号石積遺構が隣接し境界をなすが、1号復旧溝群により南半が破壊されており、復旧作業時に境界を見誤ったと考えられる。

1号石積遺構(第24図、PL.2)

位置 42区C-1・2、D-2、E-2・3グリッド。

重複 1号復旧溝群と重複。本遺構が古い。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-51°-W。

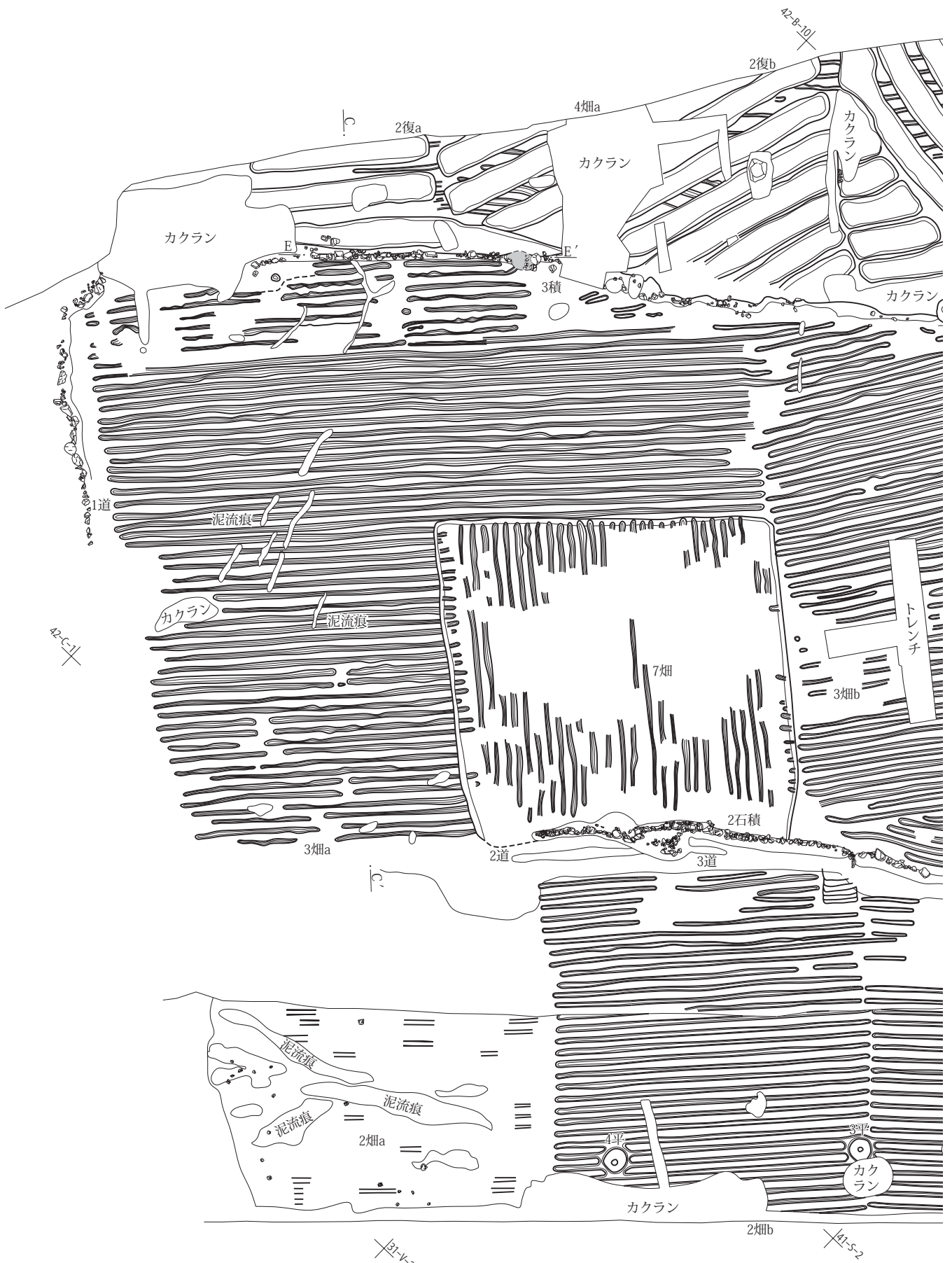
規模 長軸(10.30)m、短軸0.60m、高さ0.20m。

遺物 なし。

所見 1号道路に隣接し、境界をなしている。

2号道路(第25・26図、PL.4)

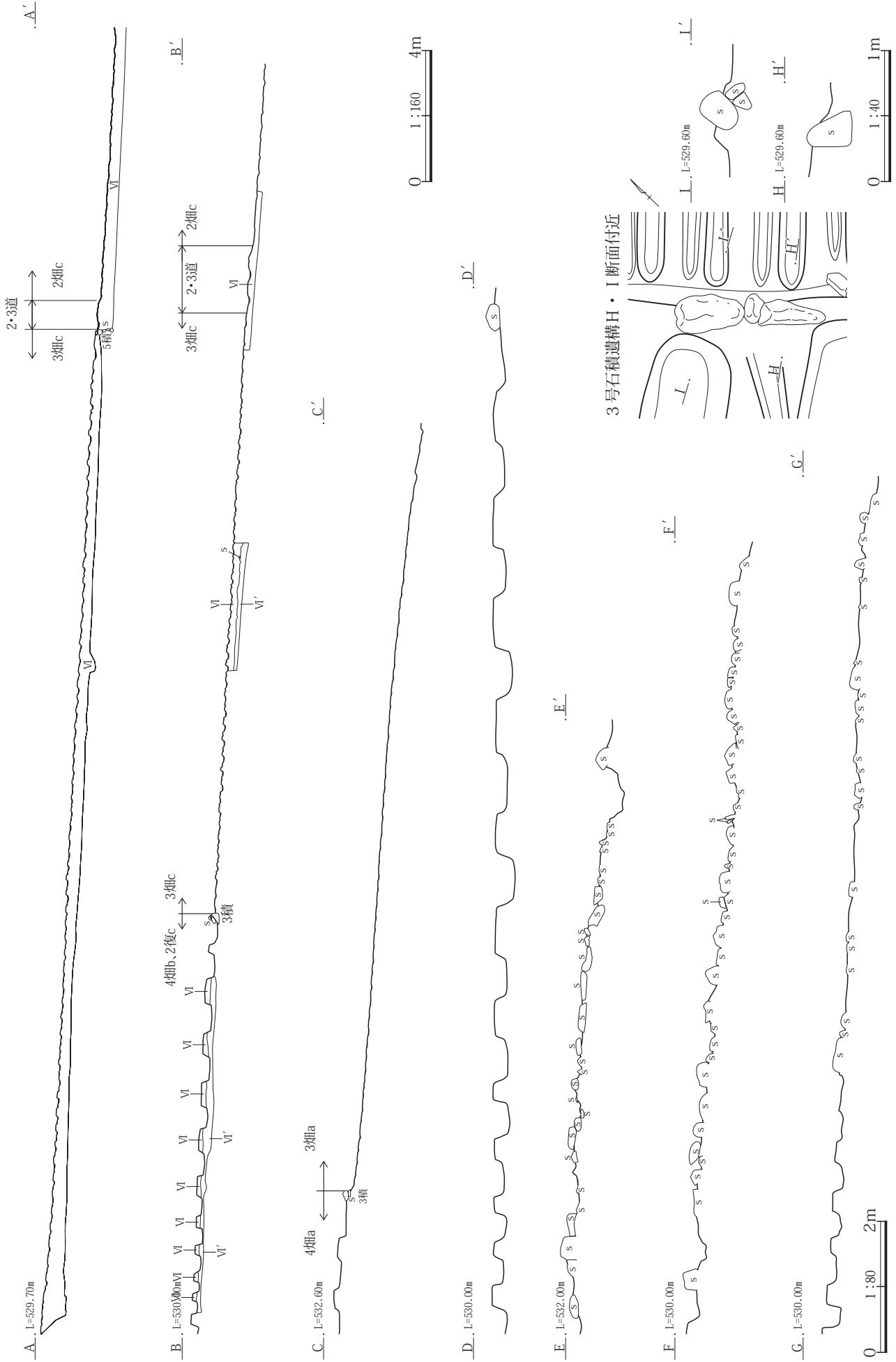
位置 41区P-10、Q-9～12、R-7～9・12・13、S-5～7・13・14、T-4・5・14～16、U-4・15・16、V-3・4、W-2・3グリッド。



第15図 2～4・7号畑、2号復旧溝群、3号石積遺構(1)

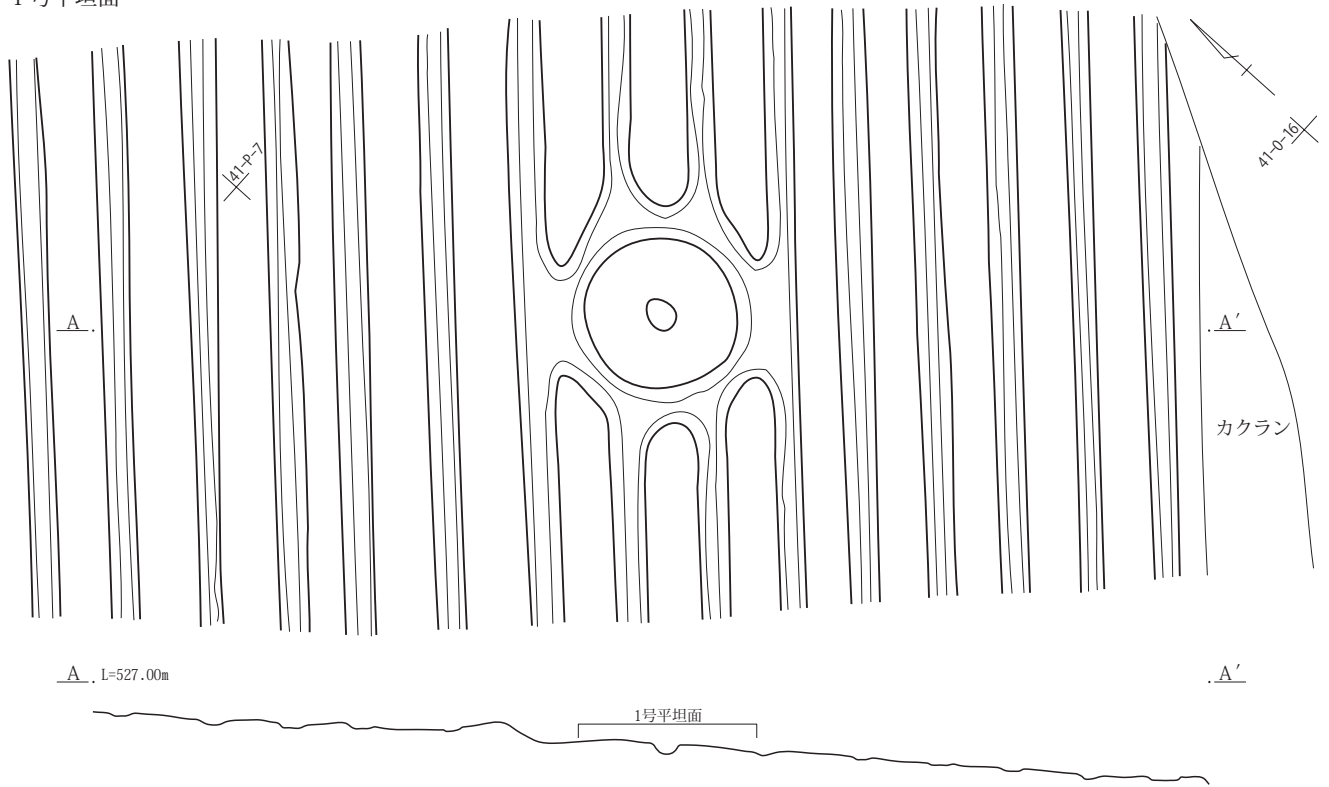


第16図 2～4・7号畑、2号復旧溝群、3号石積遺構(2)

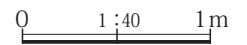
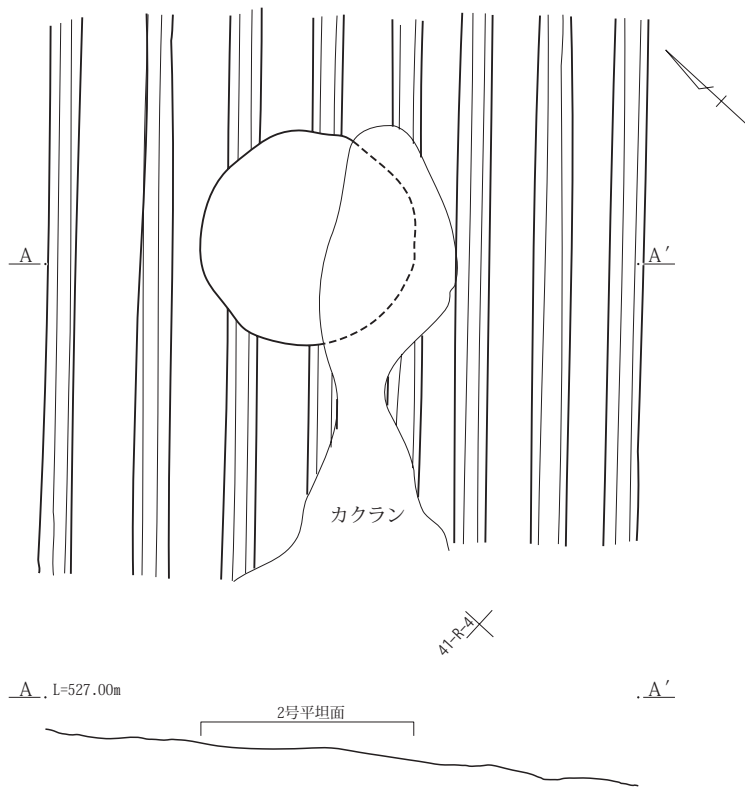


第17図 2～4・7号畑、2号復旧溝群、3号石積遺構(3)

1号平坦面

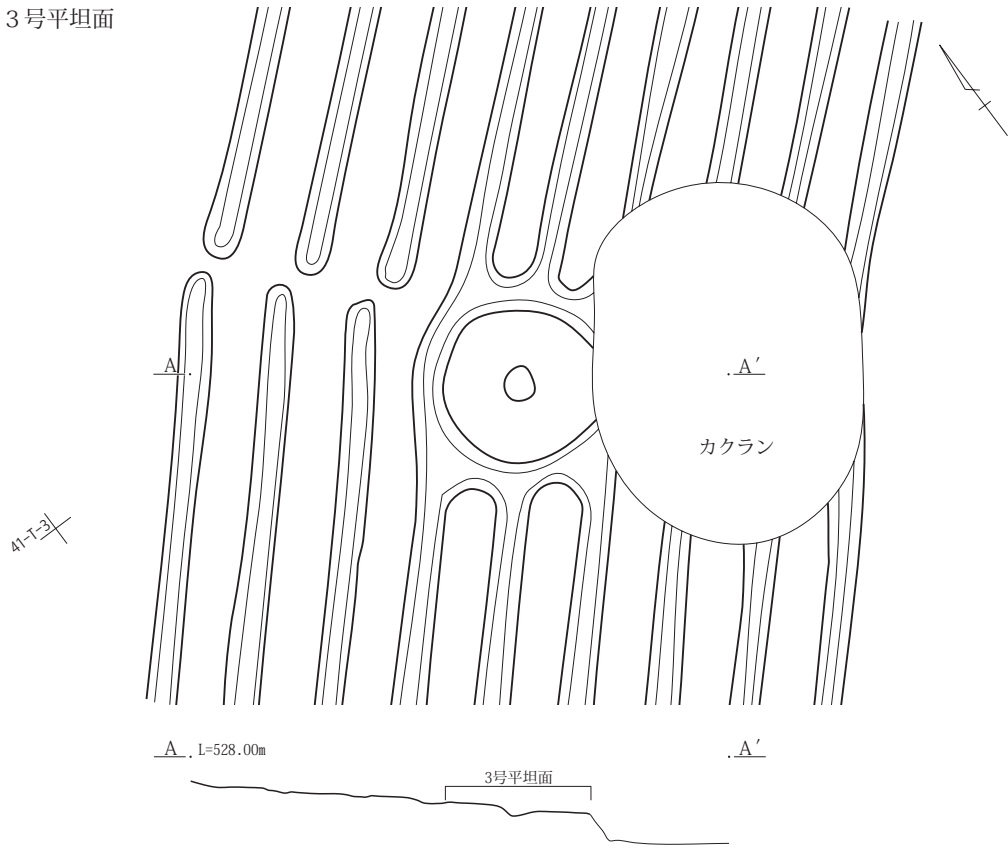


2号平坦面

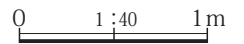
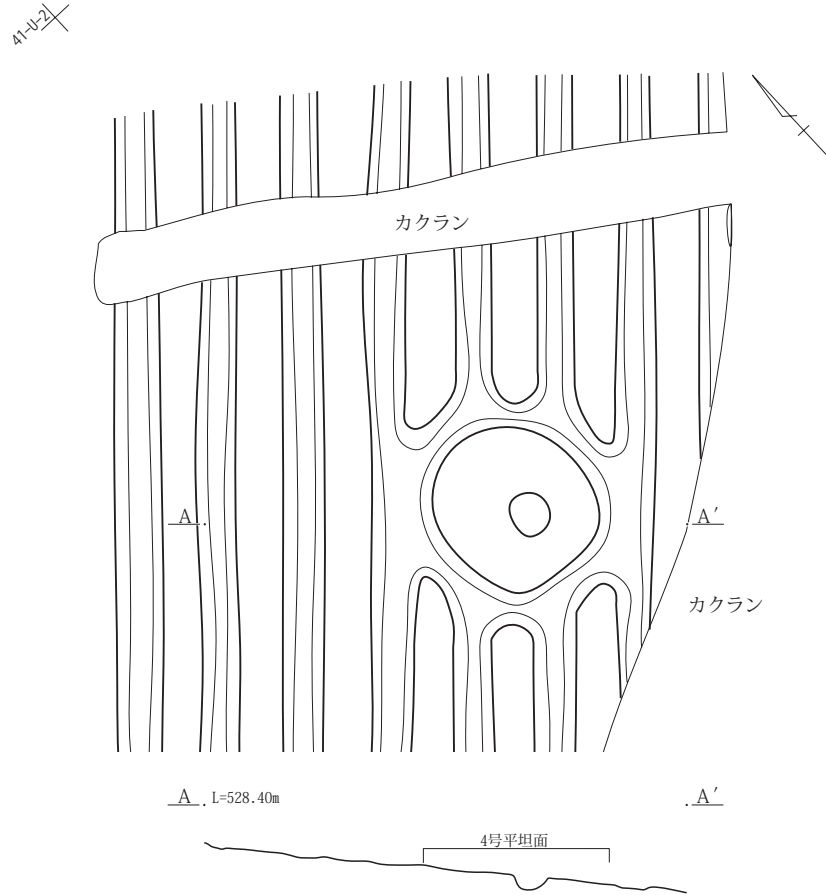


第18図 1・2号平坦面

3号平坦面



4号平坦面



第19図 3・4号平坦面

重複 3・7号畑、3号道路、2号石積遺構と重複。本遺構が古い。

平面形状 L字状。

主軸方位 N-38°-W、N-32°-E、N-48°-E。

規模 全長(71.50)m、幅0.50～1.40m。

遺物 なし。

所見 2号畑と3号畑との間、3号畑と1号溝の間に位置する。本遺構の下位には5号石積遺構が存在し、本遺構および3号畑造成時の境界をなしていたと考えられる。3号道路は7号畑方向に延長するが、本遺構は前項の重複関係により東西両端部が一部断片的である。このことから、本遺構は3号道路に一部作り替えられたものと考えられる。

3号道路(第25・26図、PL. 4)

位置 41区P-10、Q-8～10、R-7～9、S-5～7、T-4・5、U-4、V-3・4、W-1～3、X-1・2グリッド。

重複 2号道路と重複。本遺構が新しい。1号溝と接する。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-32°-E、N-48°-E。

規模 全長(48.50)m、幅0.40～0.60m。

遺物 なし。

所見 2号畑と3・7号畑との間に位置する。2号道路側に2号石積遺構が隣接し境界をなしている。2号道路との関係から、本遺構は2号道路を作り替えたものと考えられるが、1号溝沿いには延びておらず、全面的な作り替えではない可能性がある。

2号石積遺構(第25・26図)

位置 41区T-4・5、U-4、V-3・4、W-2・3グリッド。

重複 2号道路と重複。本遺構が新しい。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-50°-E。

規模 長軸15.20m、短軸0.40～1.50m、高さ0.25m。

遺物 なし。

所見 3号道路に隣接し、境界をなしている。

5号石積遺構(第27・28図)

位置 31区X・Y-25グリッド。41区Q-9・10、R-7～9、S-5～7、T-5、U-4・5、V-3・4、W-2・3、X-1・2、Y-1グリッド。

重複 なし。

平面形状 L字状。

主軸方位 N-31°-E、N-45°-E、N-46°-W。

規模 長軸54.80m、短軸1.15m、高さ0.60m。

遺物 なし。

所見 2号道路下位にあり、2号道路および3号畑造成時の境界をなしていたと考えられる。

1号溝(第29図)

位置 41区N-7～9、P-10・11、Q-11・12、R-12・13、S-13～15、T-14～16、U-16グリッド。

重複 3号道路と接する。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-38°-W。

規模 全長(44.8)m、幅0.60～2.70m、深さ0.16～0.33m。

遺物 国産磁器1点が出土したが、小破片のため非掲載とした。

所見 2号道路と一部並行し、2・3号畑と5号畑の間に位置する。

4号溝(第30図、PL. 4)

位置 31区Y-24、32区A-23・24、B-22・23、C-22グリッド。

重複 6号溝と重複。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-50°-E。

規模 全長(13.9)m、幅0.30m、深さ0.04～0.16m。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、詳細は不明である。

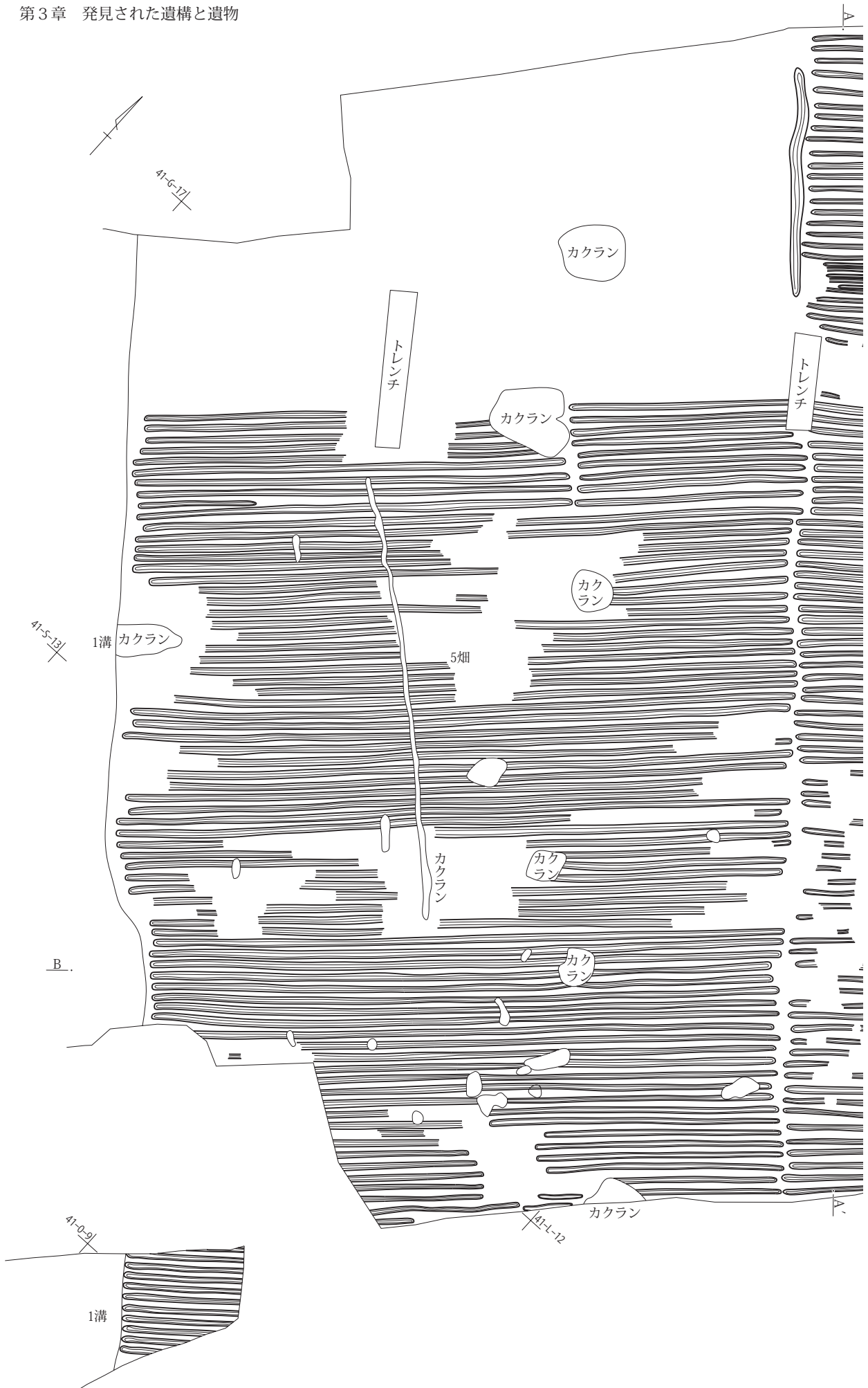
5号溝(第30図、PL. 4)

位置 31区Y-23～25グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。

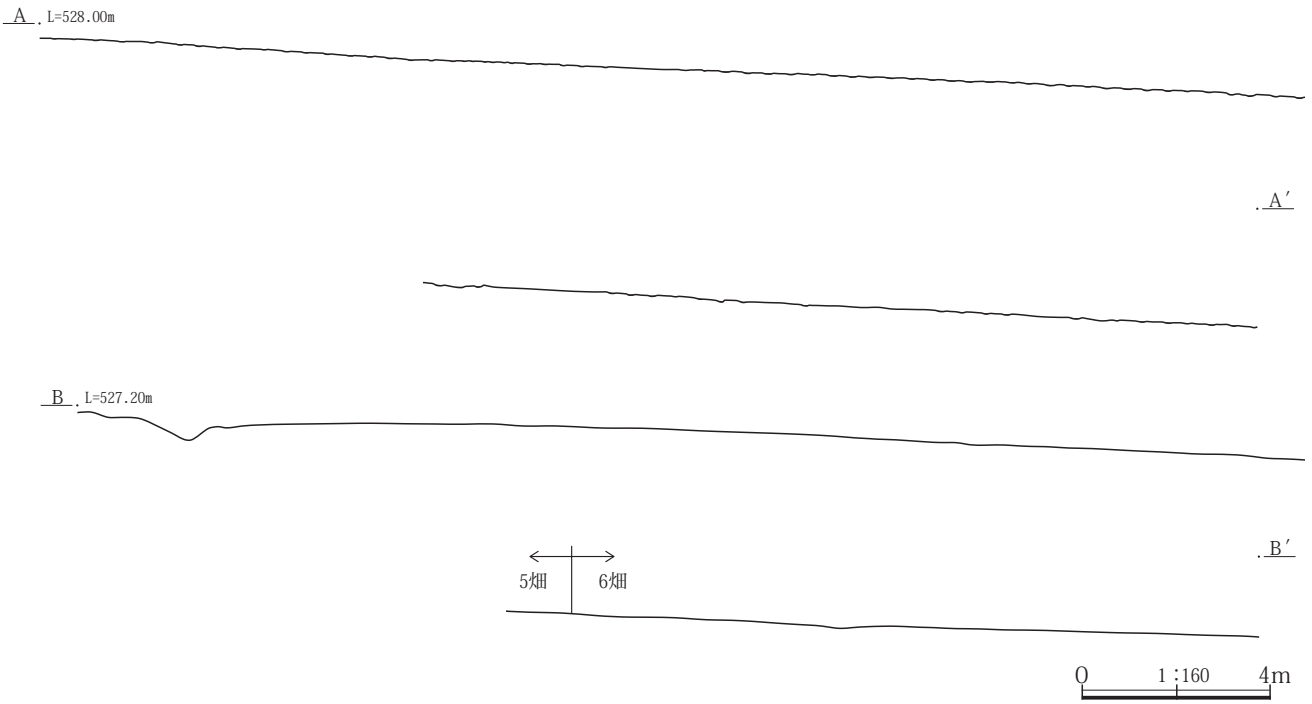
主軸方位 N-14°-W。



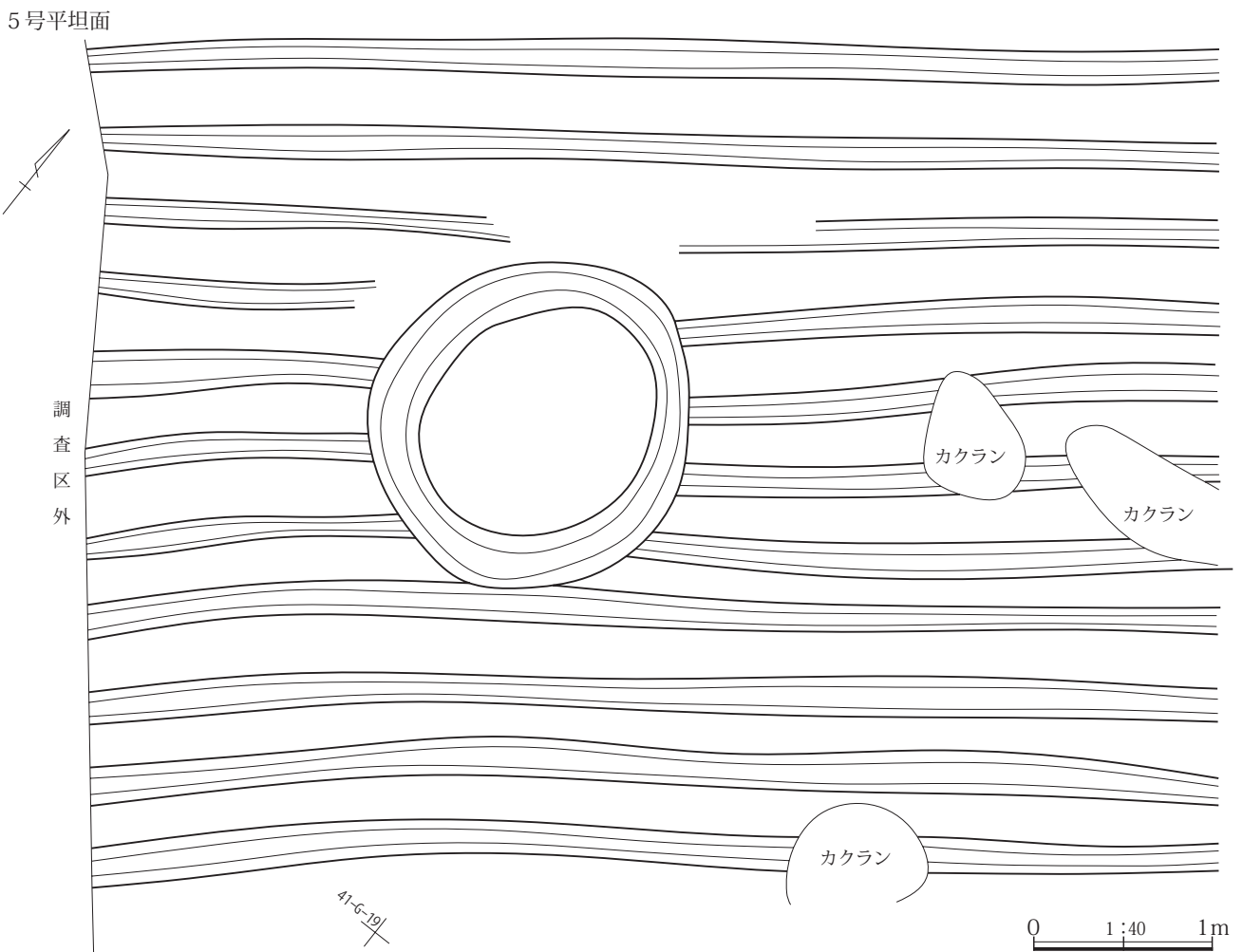
第20図 5・6号畑(1)



第21図 5・6号畑(2)



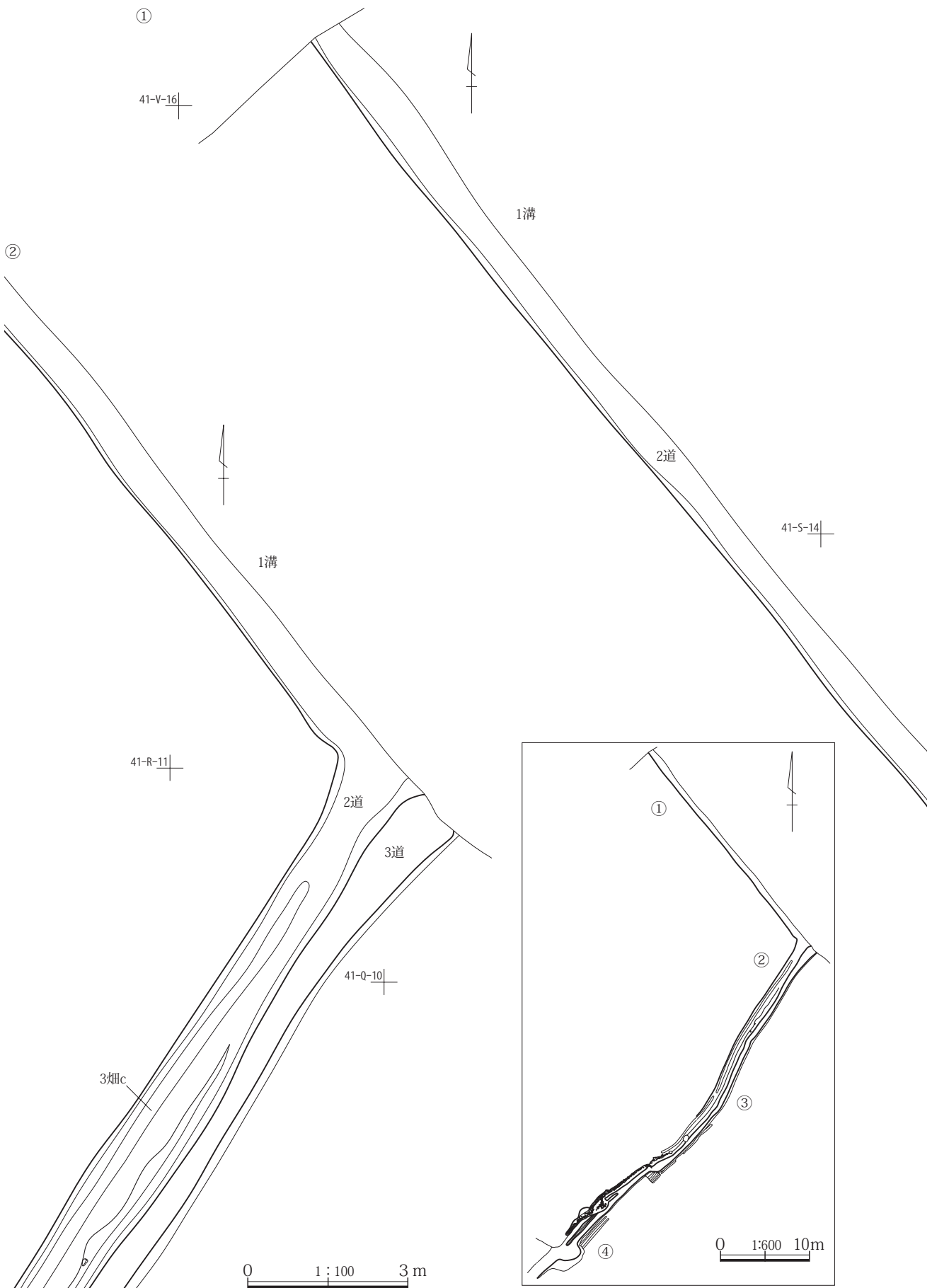
第22図 5・6号畑(3)



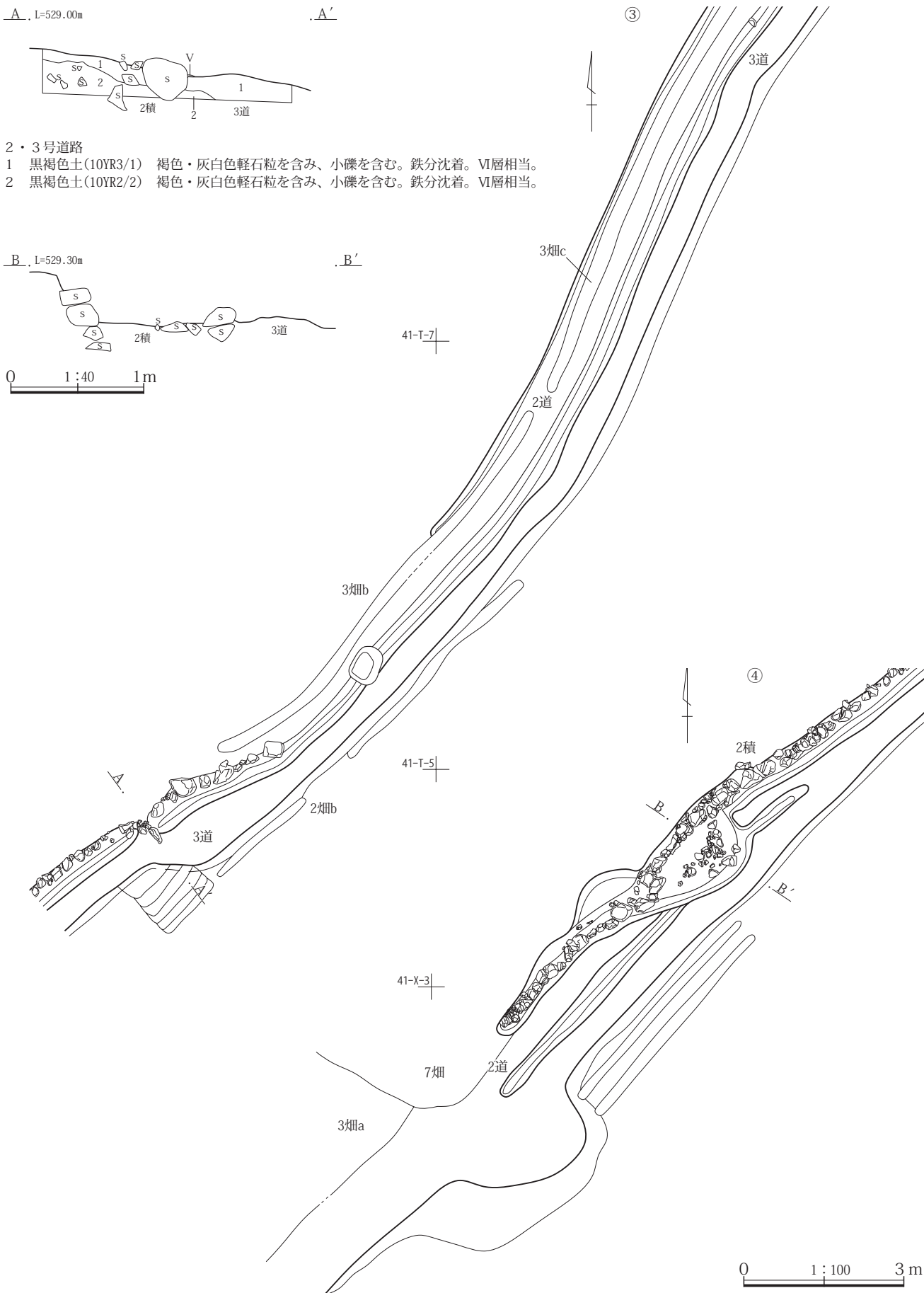
第23図 5号平坦面



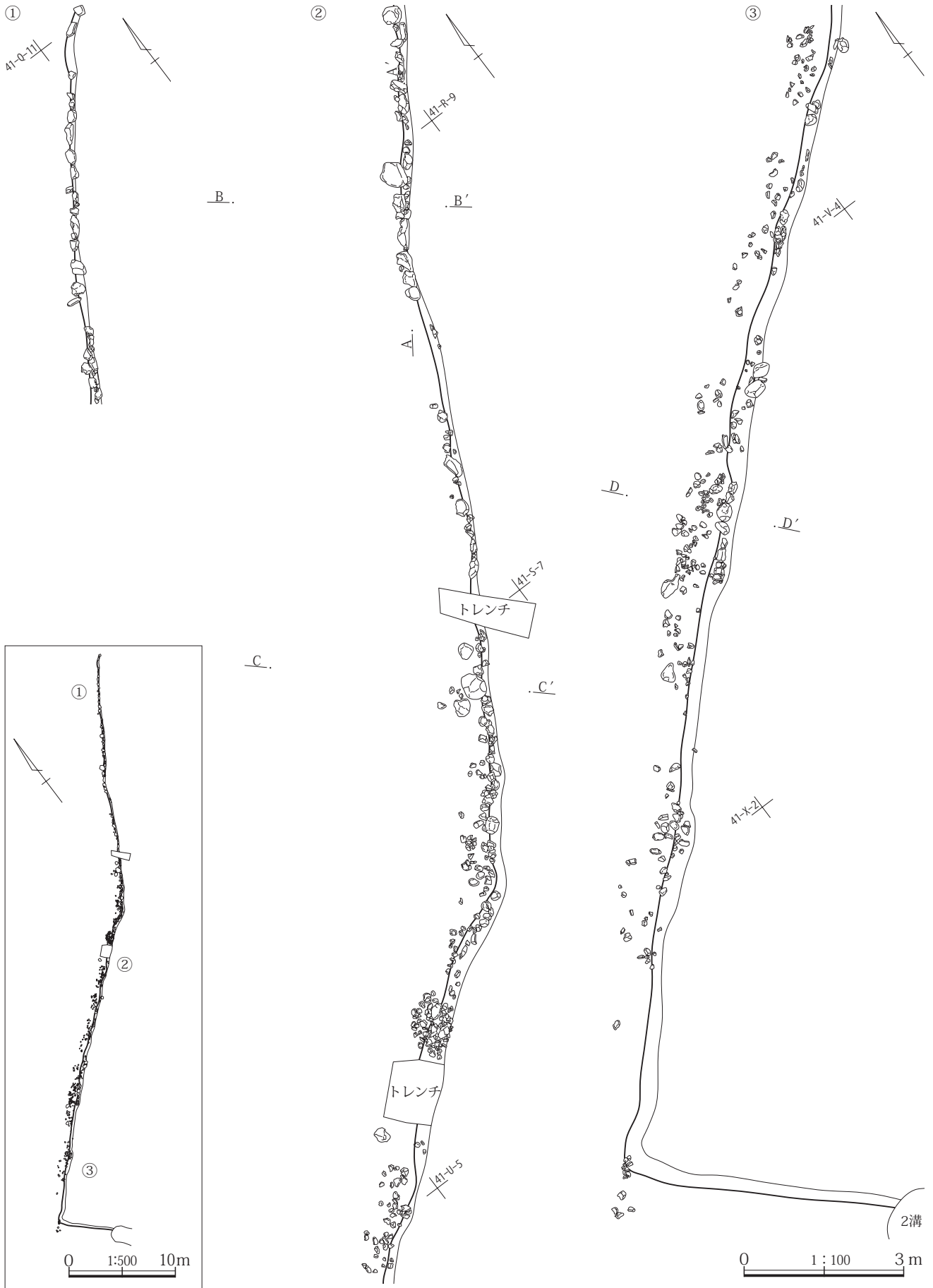
第24図 1号道路、1号石積遺構



第25図 2・3号道路、2号石積遺構(1)

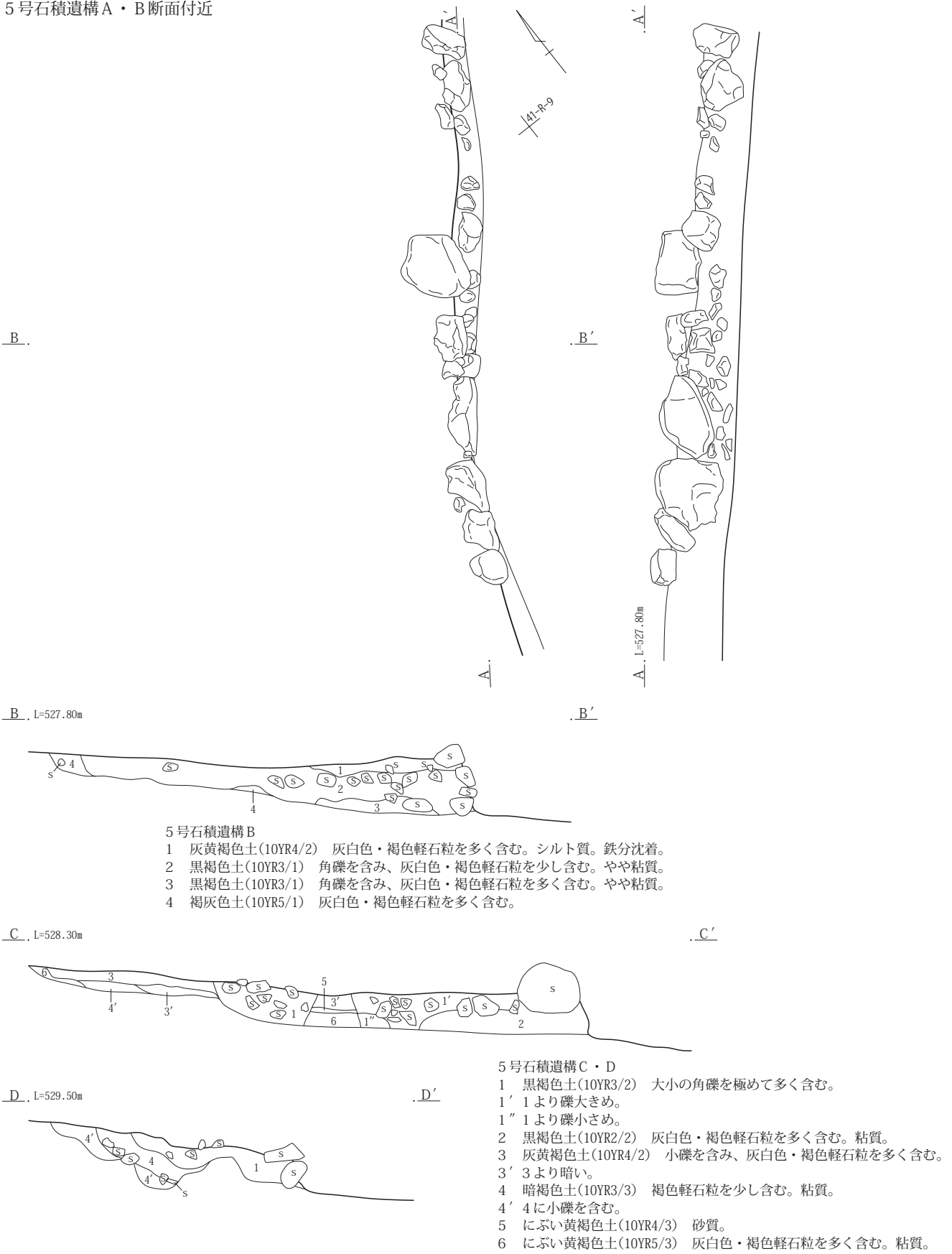


第26図 2・3号道路、2号石積遺構(2)

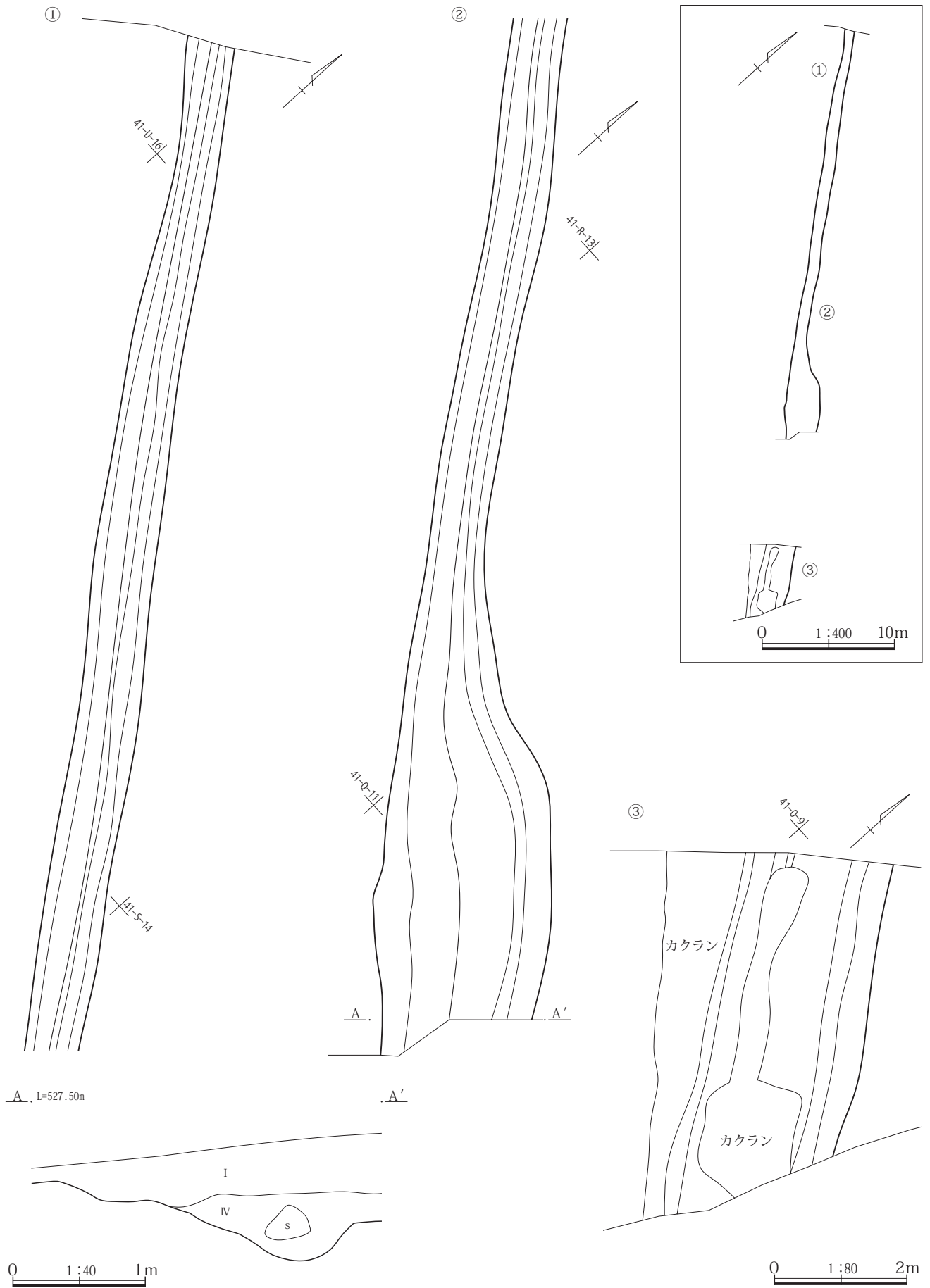


第27図 5号石積遺構(1)

5号石積遺構A・B断面付近



第28図 5号石積遺構(2)



第29図 1号溝

2 VI区第1面から発見された遺構と遺物

8号畑(第31～33図、PL. 5)

位置 34地区60区M-7、N-6・7、O-7、P・Q-6・7、R-5～7、S・T-4～7、U-1～6、V-1～7、W-1～8、X-1～7、Y-1～6、35地区41区A-23～25、B-24・25、C-25、50区V・W-24・25、X・Y-23～25、51区A～C-1～5、D-1～3グリッド。

重複 3号復旧溝群、6号石積遺構と重複する。本遺構が古い。

主軸方位(畝方向) N-56°-E。等高線にほぼ平行する。

規模 長軸(66.00)m、短軸(28.80)m。畝サク間0.30～0.60m。

遺物 陶器皿1点(1)を図示した。他に国産磁器2点、国産陶器4点が出土したが、小破片のため非掲載とした。

所見 6号石積遺構以東が3号復旧溝群と重複しており、ここに何らかの境界が存在したと考えられる。本遺構を被覆するIV層が削平されており、残存状態は不良である。

6号平坦面(第34図)

位置 50区Y-23・24グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-48°-E。

規模 長軸1.86m、短軸1.65m。

遺物 なし。

所見 8号畑に付属する。

7号平坦面(第34図)

位置 50区V-25、60区V-1グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-64°-E。

規模 長軸2.00m、短軸1.84m。

遺物 なし。

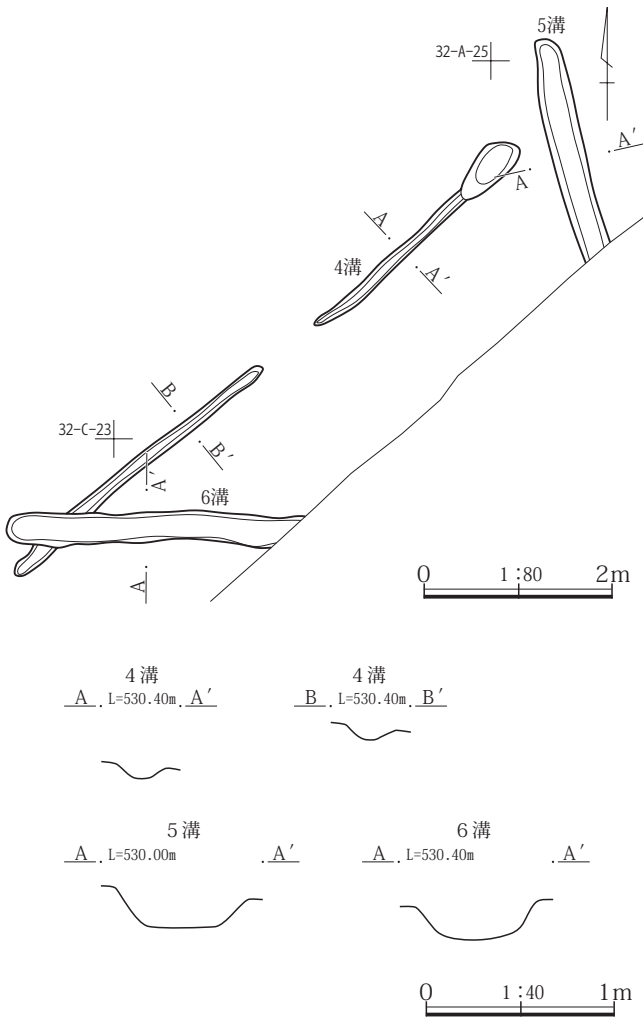
所見 8号畑に付属する。

8号平坦面(第34図)

位置 60区X-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。



第30図 4～6号溝

規模 全長(5.20)m、幅0.70m、深さ0.35m。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、詳細は不明である。

6号溝(第30図、PL. 4)

位置 32区B・C-22グリッド。

重複 4号溝と重複。

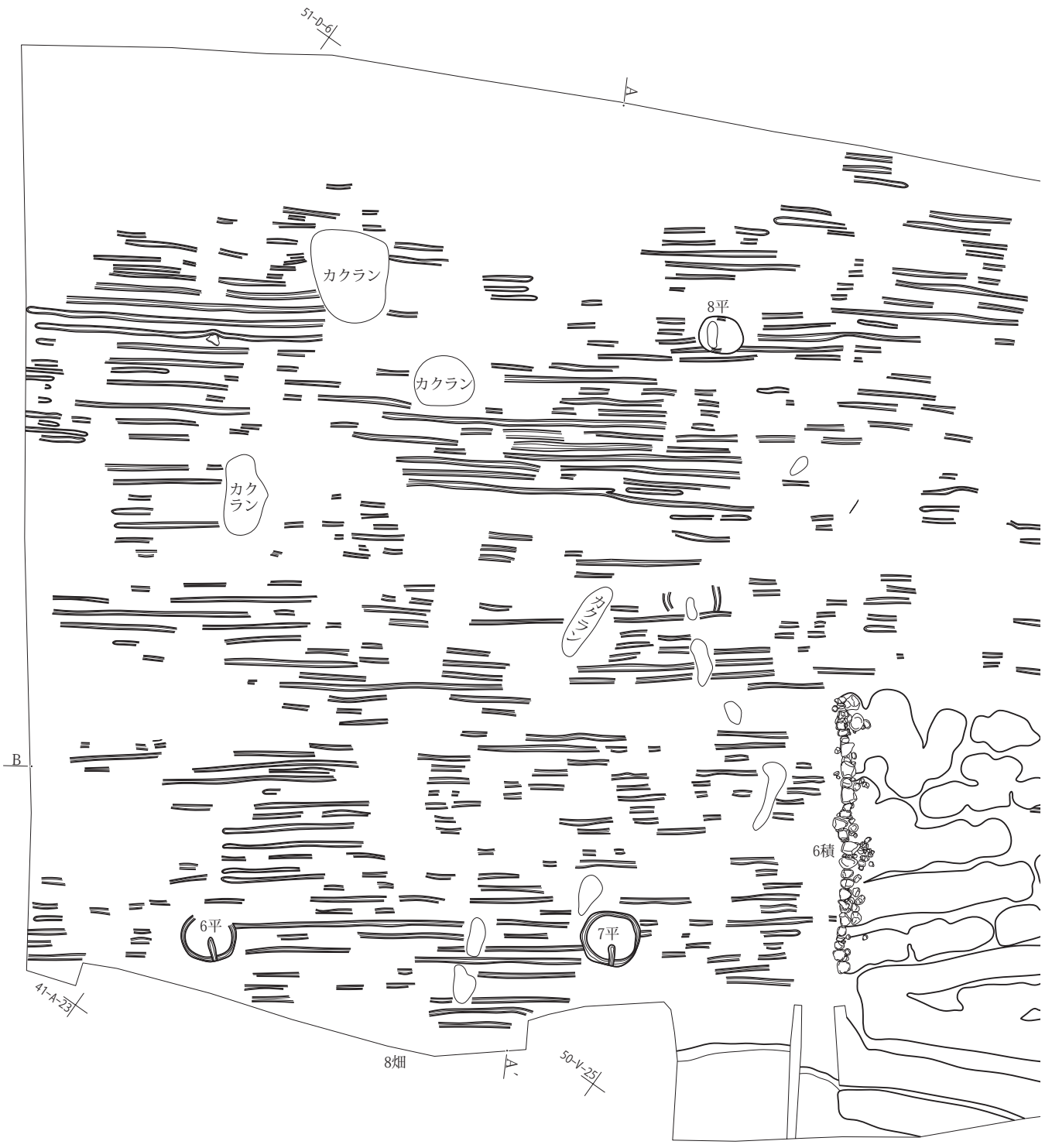
平面形状 直線状。

主軸方位 N-89°-W。

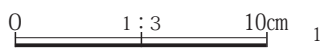
規模 全長(0.63)m、幅1.10m、深さ0.17m。

遺物 なし。

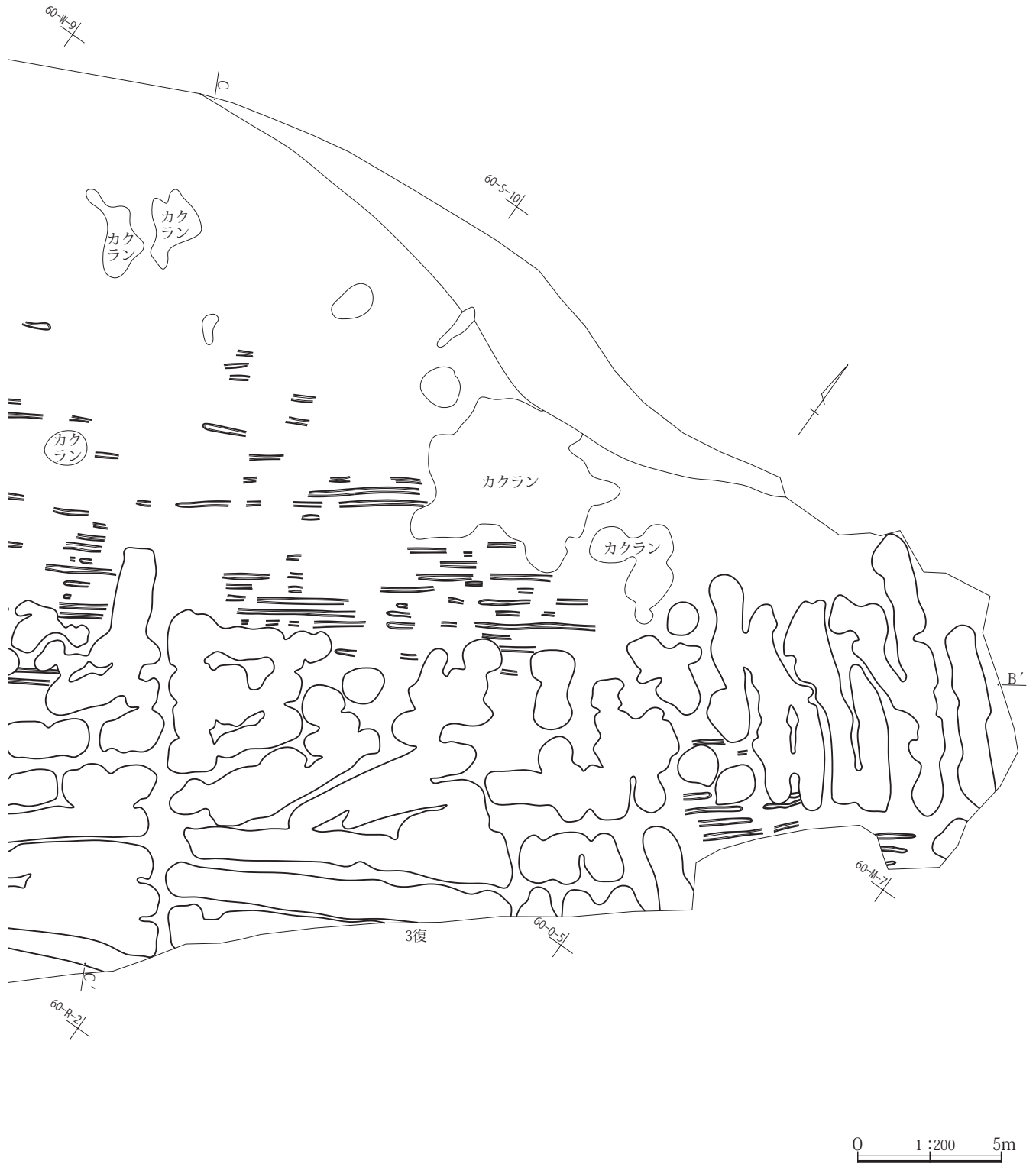
所見 出土遺物もなく、詳細は不明である。



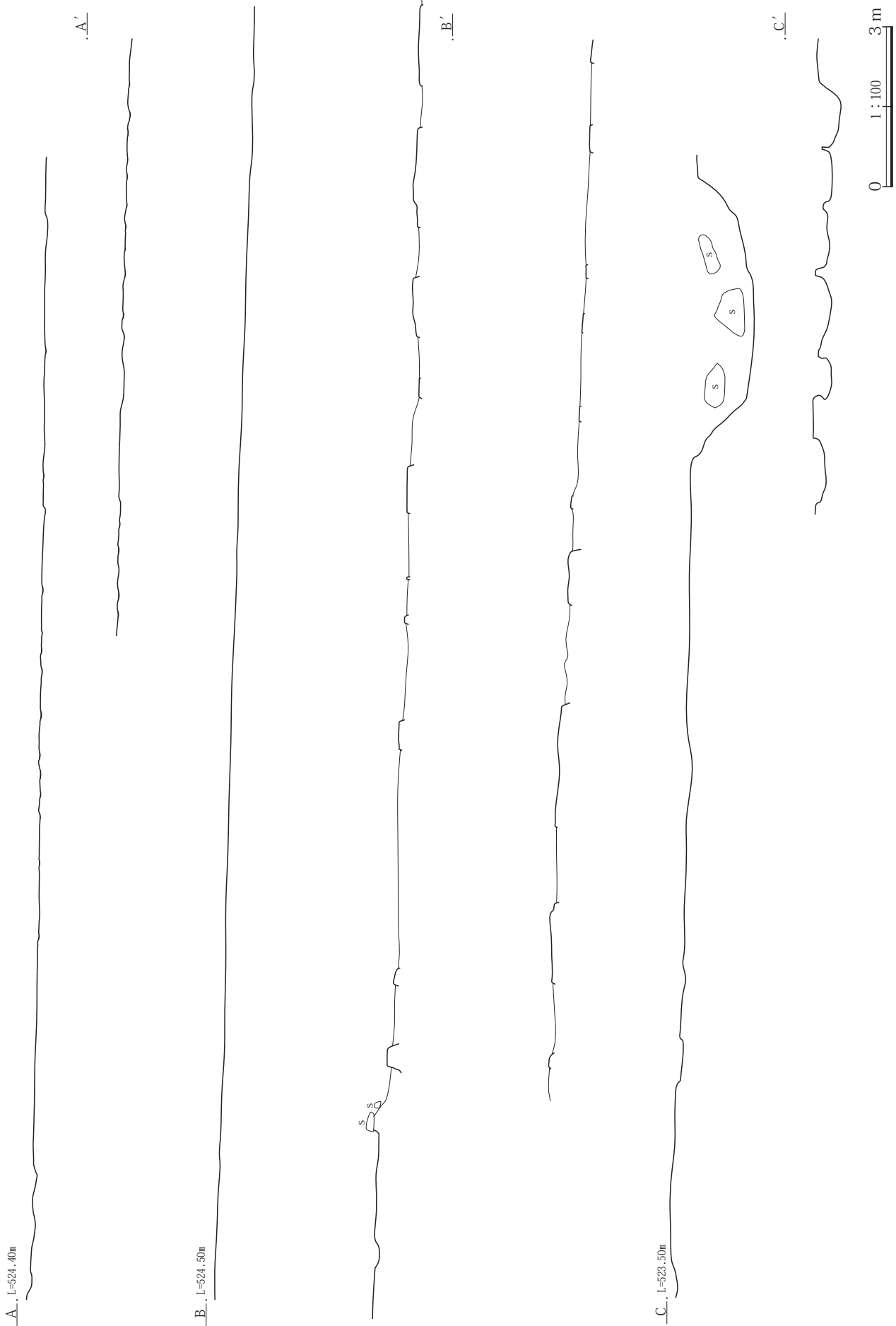
8号畑出土遺物



第31図 8号畑、6号石積遺構、3号復旧溝群(1)

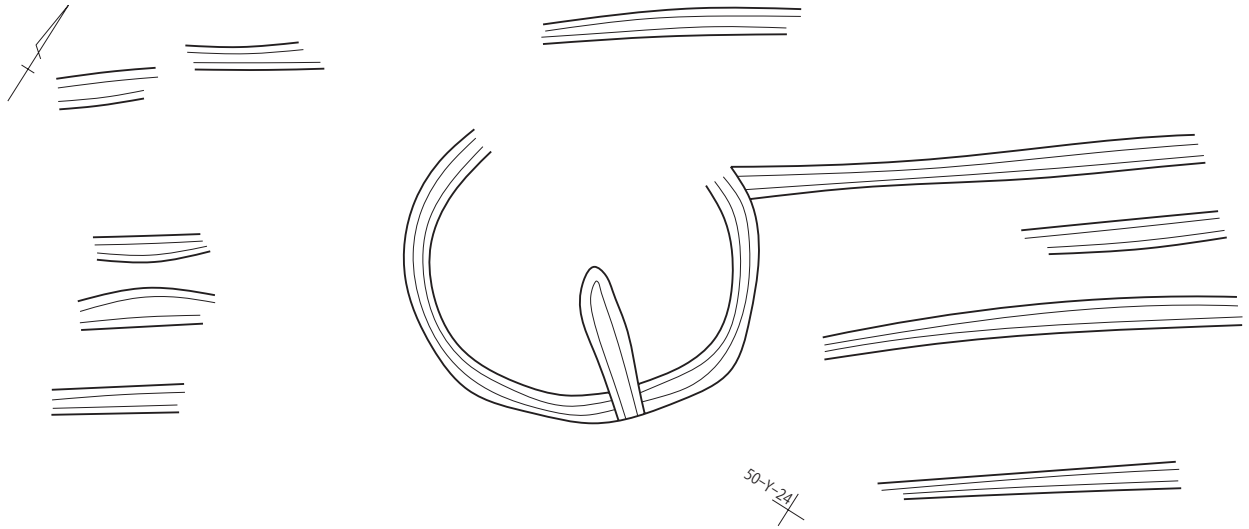


第32図 8号畑、6号石積遺構、3号復旧溝群(2)

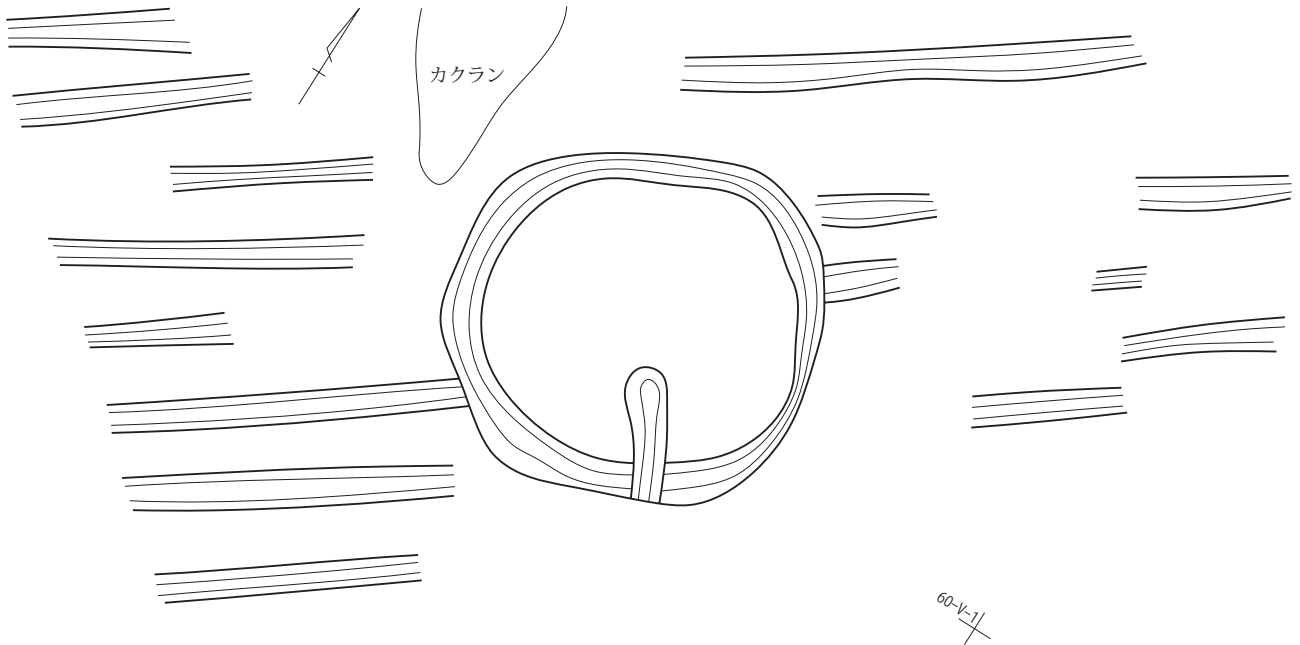


第33図 8号畑、6号石積遺構、3号復旧溝群(3)

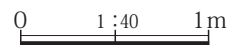
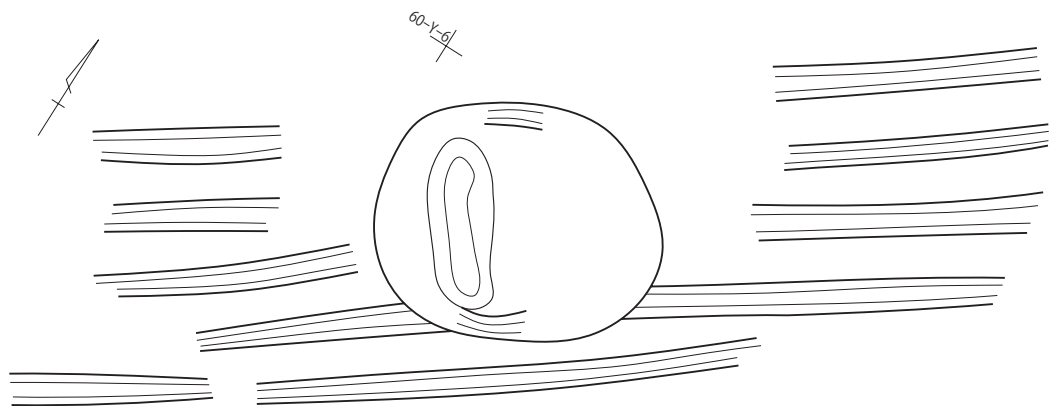
6号平坦面



7号平坦面



8号平坦面



第34図 6～8号平坦面

主軸方位 N-58°-E。

規模 長軸1.52m、短軸1.25m。

遺物 なし。

所見 8号畑に付属する。

3号復旧溝群(第31～33図、PL. 5)

位置 60区L-7～8、M-7～9、N-5～9、O-4～8、P-3～7、Q-2～6、R-1～6、S・T-1～5、U-2～4グリッド。

重複 8号畑、6号石積遺構と重複する。本遺構が6号石積遺構より古く、8号畑より新しい。

主軸方位(畝方向) N-50°-E、N-60°-E、N-43°-W。

規模(群) a：長軸14.20m、短軸(12.10)m。b：長軸12.00m、短軸(11.60)m。c：長軸(17.50)m、短軸(11.50)m。

規模(溝) a：長軸2.9～11.3m、短軸1.1～1.4m、深さ(0.17)～(0.29)m。b：長軸2.90～12.0m、短軸1.00～1.40m、深さ計測不能。c：長軸2.7～9.8m、短軸0.70～1.20m、深さ計測不能。

遺物 なし。

所見 8号畑に対応するが、6号石積遺構以西に復旧溝群は展開しておらず、ここに何らかの境界が存在したと考えられる。

6号石積遺構(第31～33図、PL. 6)

位置 60区T-2、U-2・3、V-3グリッド。

重複 8号畑、3号復旧溝群と重複。本遺構が新しい。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-35°-W。

規模 長軸9.50m、短軸1.50m、高さ0.25m。

遺物 なし。

所見 3号復旧溝群西端に隣接し、境界をなしている。

3 VII区第1面から発見された遺構と遺物

4号道路(第35～37図、PL. 6)

位置 51区V-22・23、W-22、X-20・21、Y-19・20、52区A-18・19、B-17・18、C-16・17、D-16、61区M-5・6、N-4・5、O-4、P-3・4、Q-3グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-51°-E、N-38°-E。

規模 全長(62.40)m、幅2.60m。

遺物 なし。

所見 東側から西側へ等高線を斜めに上り、5号道路と連続する可能性がある。斜面上側に7・8号石積遺構、下側に9号石積遺構が隣接し境界をなしている。

7号石積遺構(第35～37図、PL. 6)

位置 51区V-22・23、Y-22グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-38°-E。

規模 長軸6.50m、短軸0.50m、高さ1.10m。

遺物 なし。

所見 4号道路斜面上側に隣接し、境界をなしている。8号石積遺構と連続する可能性がある。

8号石積遺構(第35～37図)

位置 51区W-22、X-20・21、Y-20、52区A-18・19、B-18、C-17、D-16グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-39°-E、N-50°-E。

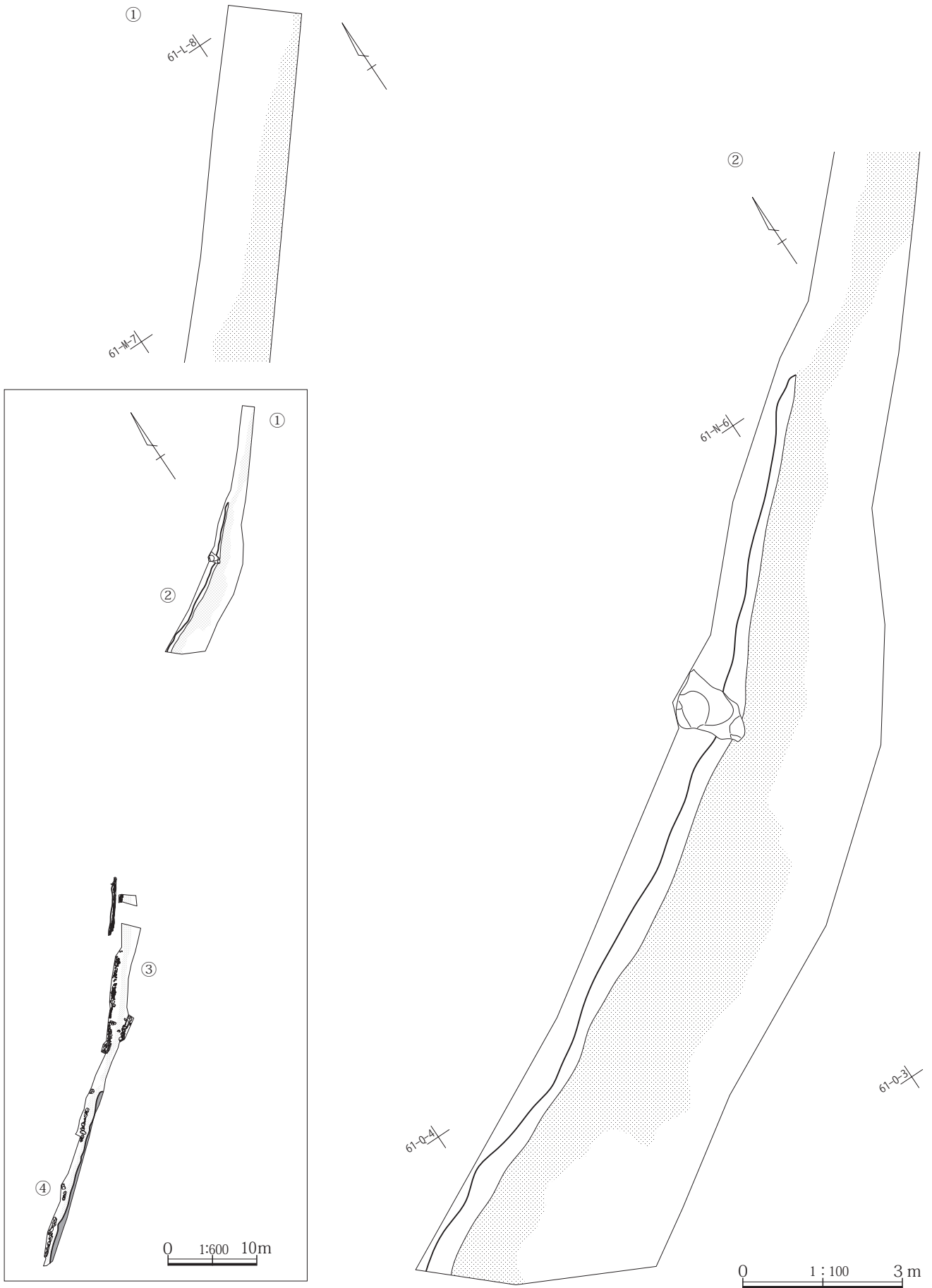
規模 長軸35.50m、短軸0.90m、高さ0.60m。

遺物 なし。

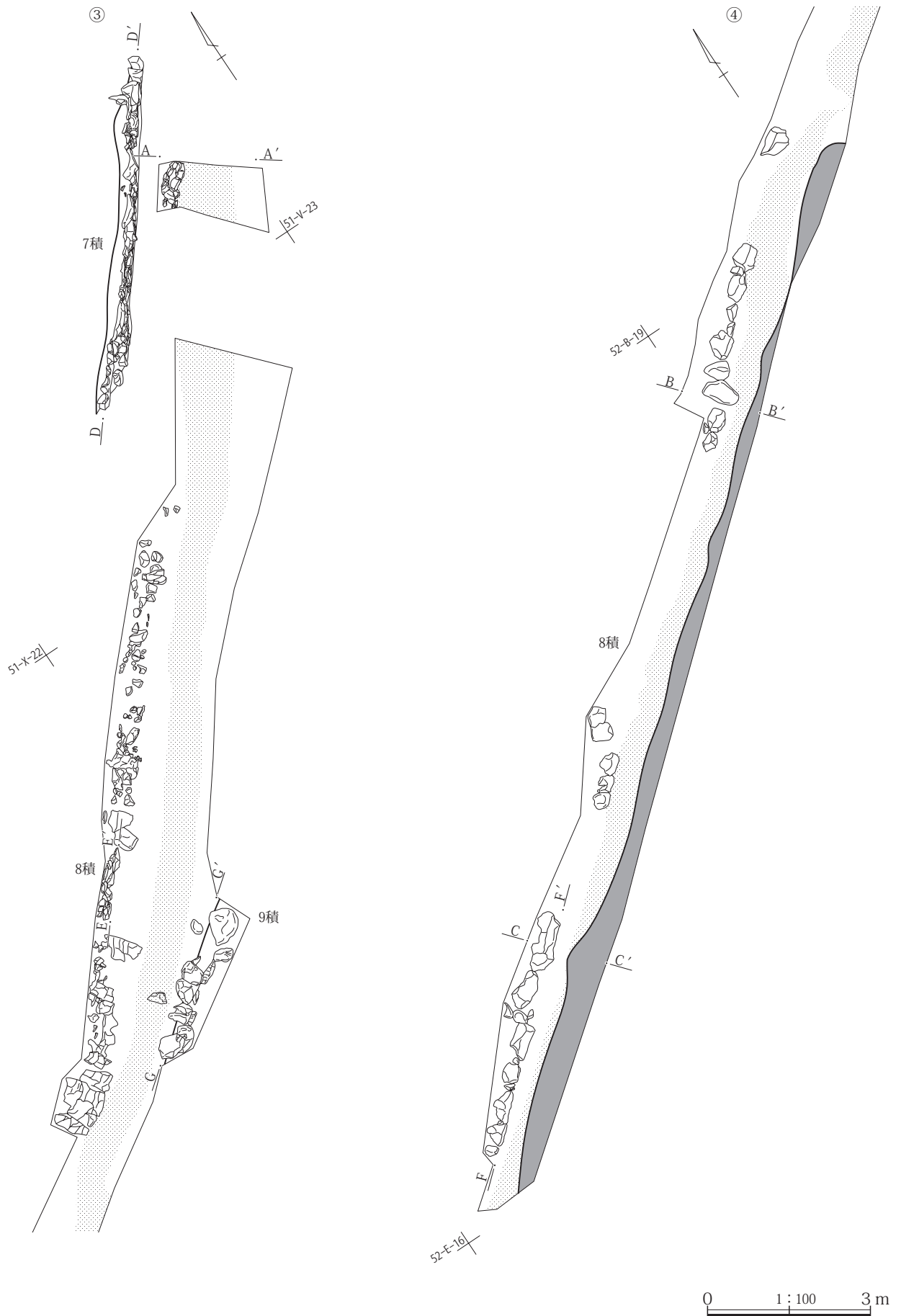
所見 4号道路斜面上側に隣接し、境界をなしている。西側は断片的であり、東側は7号石積遺構と連続する可能性がある。

9号石積遺構(第35～37図)

位置 51区W・X-20グリッド。

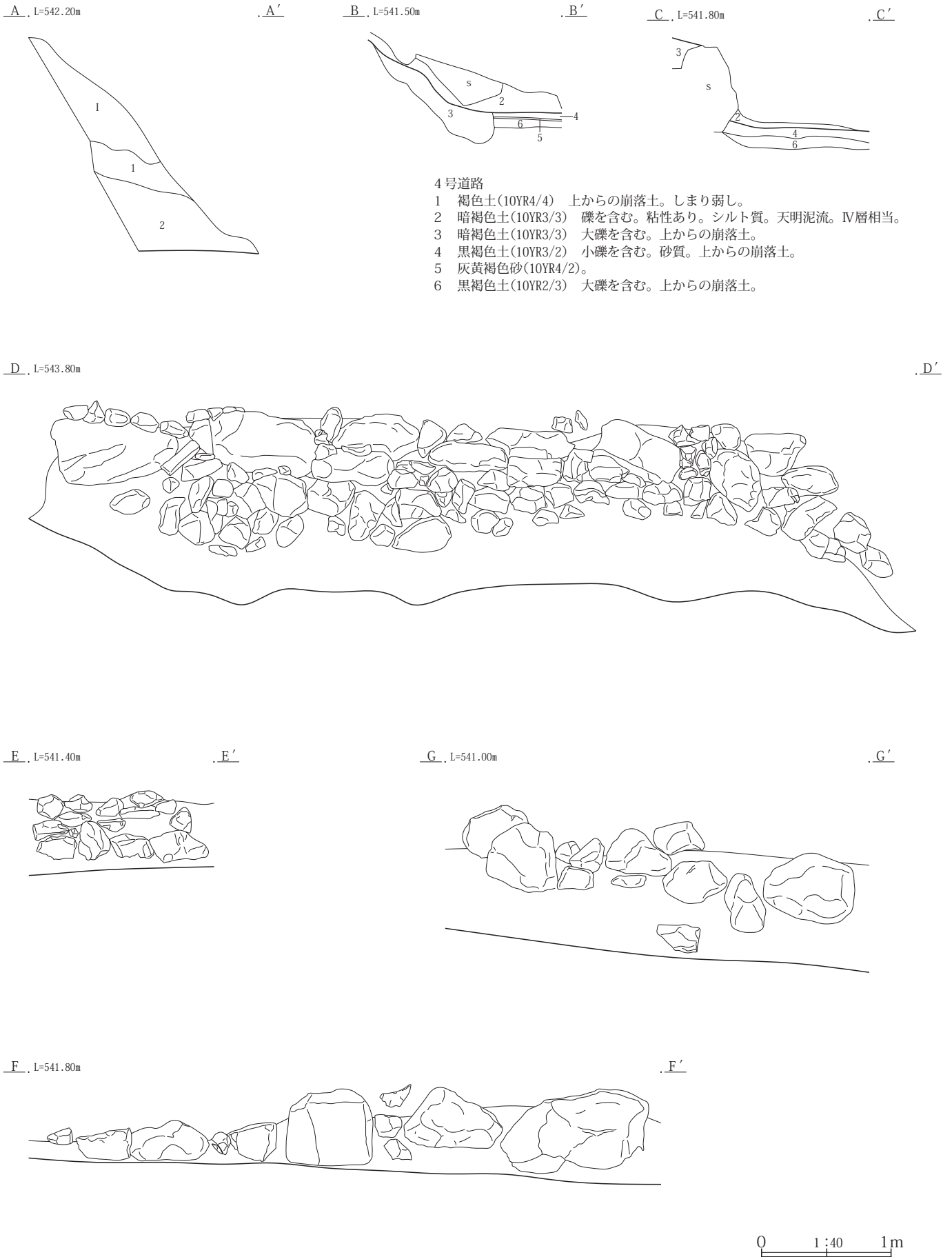


第35図 4号道路、7～9号石積遺構(1)

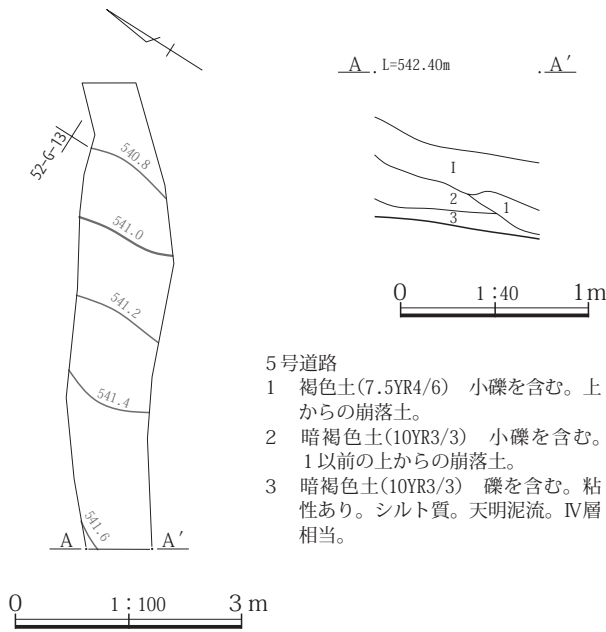


第36図 4号道路、7～9号石積遺構(2)

第1節 V～VII区第1面から発見された遺構と遺物



第37図 4号道路、7～9号石積遺構(3)



第38図 5号道路

重複 なし。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-57°-E。

規模 長軸3.00m、短軸0.60m、高さ1.00m。

遺物 国産磁器2点が出土したが、小破片のため非掲載とした。

所見 4号道路斜面下側に隣接し、境界をなしている。

5号道路(第38図)

位置 52区F-12・13、G・H-12グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-60°-E。

規模 全長(6.16)m、幅1.10m。

遺物 なし。

所見 4号道路と連続する可能性があり、東側から西側へ等高線を斜めに上っている。

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

第2面(中近世)からは、V区から屋敷1軒(雛壇状遺構1基・掘立柱建物1棟・溝2条、石積遺構1基・土坑1基・ピット84基・焼土4基)・竪穴状遺構3基・掘立柱建物2棟・柵2基・耕作痕群1区画・溝21条・井戸3基・墓坑6基・土坑104基・ピット622基、VI区から土坑1基・ピット37基が確認された。遺物については、第1面ほどではないが少ない。

1 V区第2面から発見された遺構と遺物

1号屋敷(第39～47図、PL.7・29)

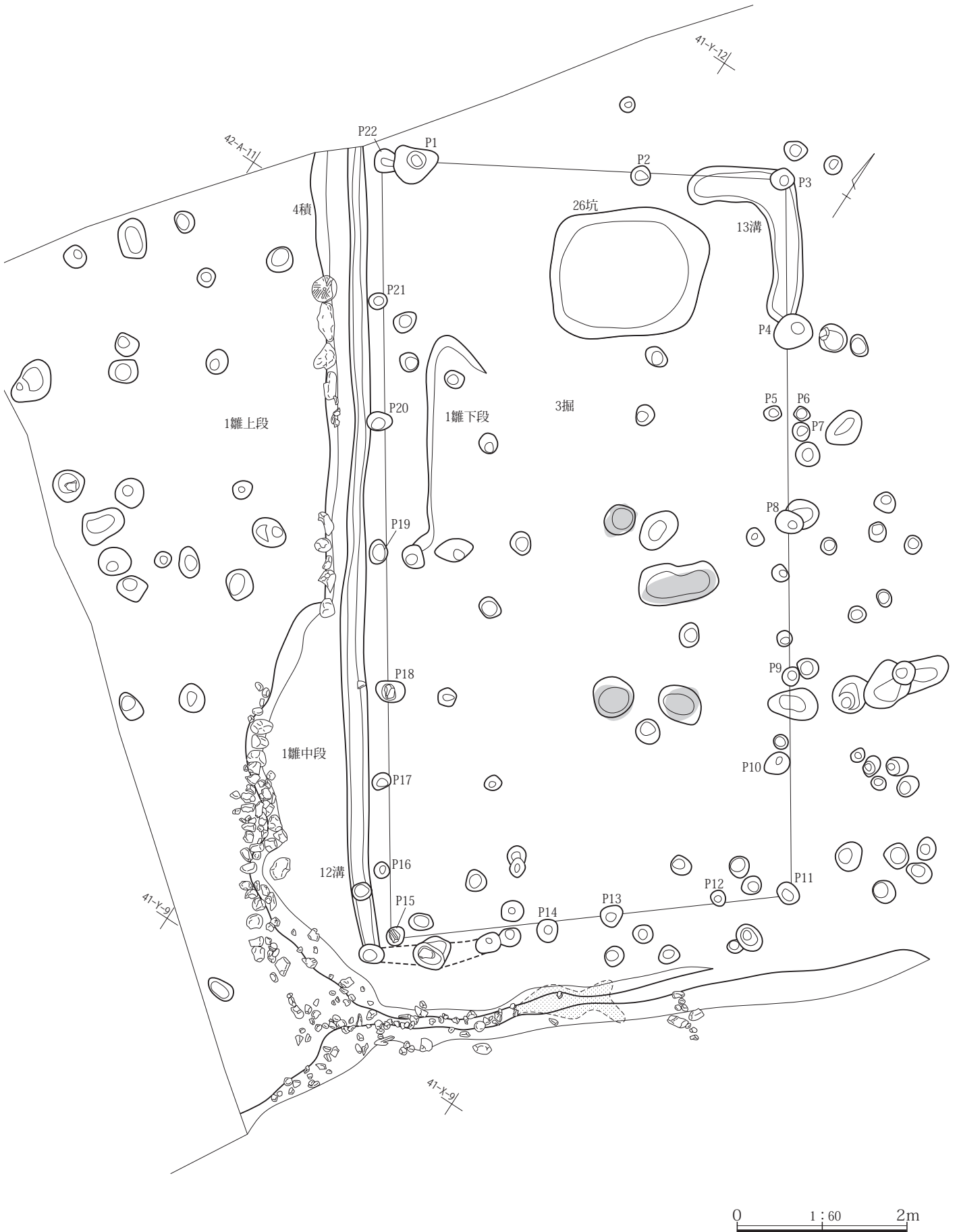
1号屋敷は1号雛壇状遺構、3号掘立柱建物、12・13号溝、4号石積遺構、26号土坑、92～97・99・100・102・105・116・117・119・120・122～129・146～151・153～167・168a～168d・169・172～174・187・188・190～196・198～200・222～232・234～237・239・241～243・246・249号ピット、1～4号焼土で構成される。1号雛壇状遺構は、12号溝以東の下段、12号溝・4号石積遺構間の中段、4号石積遺構以西の上段に分けられ、屋敷の中心をなす3号掘立柱建物は下段に位置する。囲炉裏と考えられる1～4号焼土の分布から、下段において掘立柱建物の数度の建て替えの可能性が指摘される。上段のピット群は調査区外まで展開するようで全容を把握することは困難である。段の構成および遺構配置から、3号掘立柱建物の北東辺が屋敷の正面側と考えられ、26号土坑付近が馬屋と考えられる。本遺構は時期的には近世のものであるが、出土遺物も少なく、詳しくは判別できなかった。なお、位置的に第1面の4号畑と2号復旧痕群の直下にあたるが、直接の影響は受けていないようである。

以下、1号屋敷を構成する各遺構の概要を記す。

① 1号屋敷造成面・1号雛壇状遺構(第39図)

位置 41区W-9～11、X-9～11、Y-9～11、42区A-10グリッド。

重複 下段に3号掘立柱建物、26号土坑、13号溝、92～97・99・100・102・105・116・117・119・120・122



第39図 1号屋敷

～ 129・146 ～ 167・168a ～ 168d・169・172 ～ 174・187・188・190 ～ 196・198 ～ 200・222 ～ 232・234 ～ 237・239・241 ～ 243・246・249号ピット、1～4号焼土を配置し、上段に146～151・153～167号ピットを配置する。

平面形状 北東側から南西側へ上る雛壇状(3段)の造成面。12号溝以东の下段、12号溝・4号石積遺構間の中段、4号石積遺構以西の上段に分けられる。

主軸方位(段方向) N-57°-E。

規模 長軸(11.90)m、短軸(11.50)m。

遺物 国産陶器1点が出土したが、小破片のため非掲載とした。

所見 12号溝以东の下段、12号溝・4号石積遺構間の中段、4号石積遺構以西の上段に分けられる。下段には屋敷の中心をなす3号掘立柱建物が存在する。下段には4つの焼土が付属し、3号掘立柱建物の囲炉裏と考えられる。上段のピット群は調査区外まで展開するようで全容を把握することは困難である。

② 1号屋敷母屋・3号掘立柱建物(第40・41図、PL.29)

位置 41区W～Y-9～11グリッド。

重複 13号溝、91～96・105・116・117・119・120・169・172・187・191 ～ 193・198・222・223・231・232・234～237・242・243号ピットと重複。

平面形状 2・4間×7間。

主軸方位(棟方向) N-33°-W。

規模 長軸8.85m、短軸4.74m。

柱穴 22基が確認された。形状および規模は以下のとおり(柱穴名：平面形状-長軸-短軸-深さ(単位m))。

- P 1：不整形-0.54-0.47-0.56。
- P 2：円形-直径0.23-0.27。
- P 3：楕円形-0.28-0.25-0.47。
- P 4：楕円形-0.46-0.40-0.44。
- P 5：楕円形-0.21-0.17-0.33。
- P 6：長方形-0.18-0.16-0.18。
- P 7：楕円形-0.22-0.20-0.14。
- P 8：楕円形-0.33-0.26-0.57。
- P 9：楕円形-0.23-0.20-0.28。
- P 10：楕円形-0.32-0.25-0.21。
- P 11：楕円形-0.28-0.24-0.31。

P 12：楕円形-0.19-0.17-0.23。

P 13：楕円形-0.27-0.25-0.27。

P 14：楕円形-0.27-0.25-0.17。

P 15：楕円形-0.24-0.21-0.15。

P 16：円形-直径0.20-0.03。

P 17：楕円形-0.23-0.18-0.08。

P 18：楕円形-0.35-0.26-0.29。

P 19：楕円形-0.29-0.22-0.18。

P 20：楕円形-0.30-0.22-0.31。

P 21：楕円形-0.22-0.20-0.18。

P 22：(方形)-0.28-(0.24)-0.08。

柱間 柱間距離は以下のとおり(柱穴名-柱穴名：距離(単位m))。

- P 1・22-P 2：3.04。P 2-P 3：1.70。
- P 3-P 4：1.76。P 4-P 5～7：1.10。
- P 5～7-P 8：1.15。P 8-P 9：1.81。
- P 9-P 10：1.00。P 10-P 11：1.60。
- P 11-P 12：0.85。P 12-P 13：1.26。
- P 13-P 14：0.75。P 14-P 15：1.85。
- P 15-P 16：0.78。P 16-P 17：1.06。
- P 17-P 18：1.04。P 18-P 19：1.64。
- P 19-P 20：1.52。P 20-P 21：1.44。
- P 21-P 1・22：1.65。

遺物 砥石1点(1)を図示した。

所見 1号雛壇状遺構下段に構築された1号屋敷の中心をなす建物である。13号溝と重複する部分が北東隅と考えられるが、北側は調査区外に延びる可能性もある。1～4号焼土は本建物の囲炉裏と考えられる。

③ 1号屋敷土台跡・13号溝(第41図)

位置 41区X-11グリッド。

重複 3号掘立柱建物と重複。

平面形状 L字状。

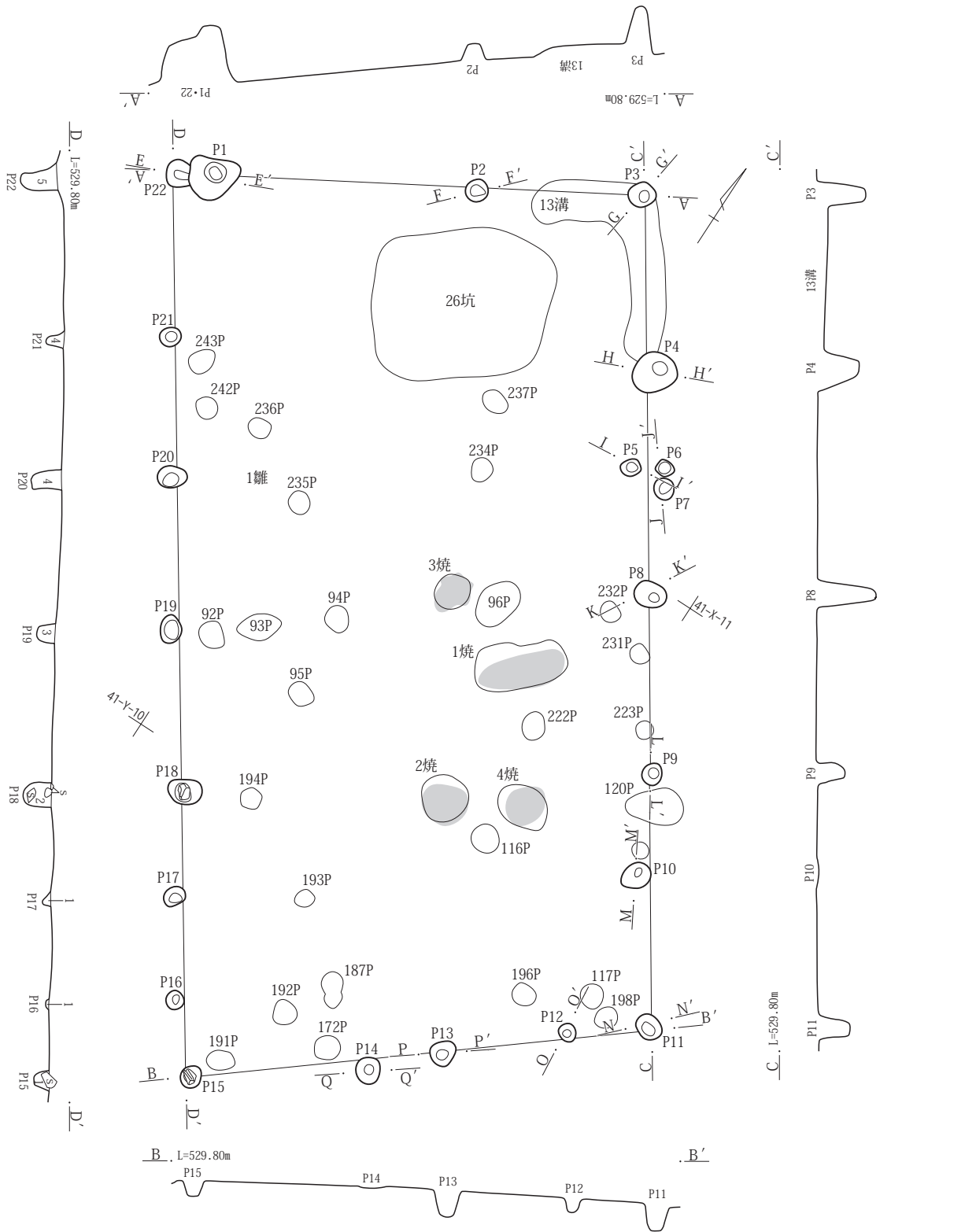
主軸方位 N-33°-W、N-60°-E。

規模 全長(2.75)m、幅0.35～0.42m、深さ0.07～0.13m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 3号掘立柱建物の北側隅に共伴する。

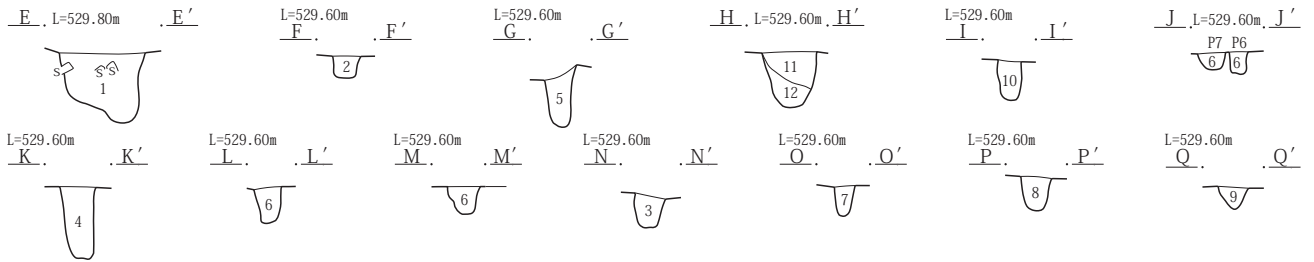


3号掘立柱建物D (P15～22)

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色・黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含み、礫を少し含む。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色・黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。
- 3 暗褐色土(10YR3/3) 礫を多く含み、赤褐色・黄橙色軽石粒を含む。
- 4 暗褐色土(10YR3/3) 炭化物塊を含み、浅黄橙色軽石粒を含む。
- 5 暗褐色土(10YR3/3)。

第40図 1号屋敷母屋・3号掘立柱建物(1)

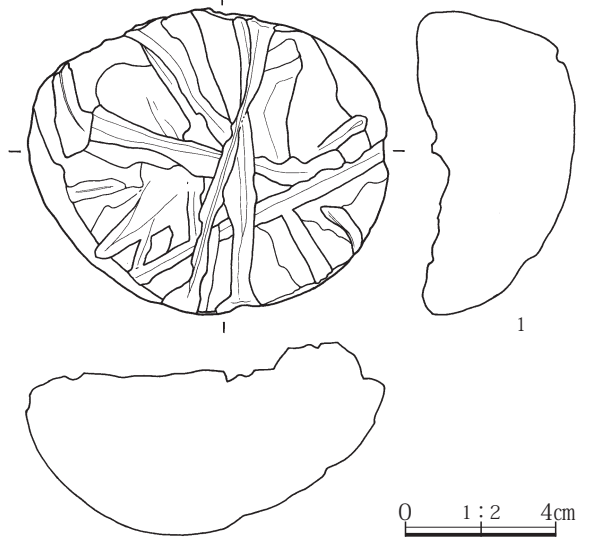
第3章 発見された遺構と遺物



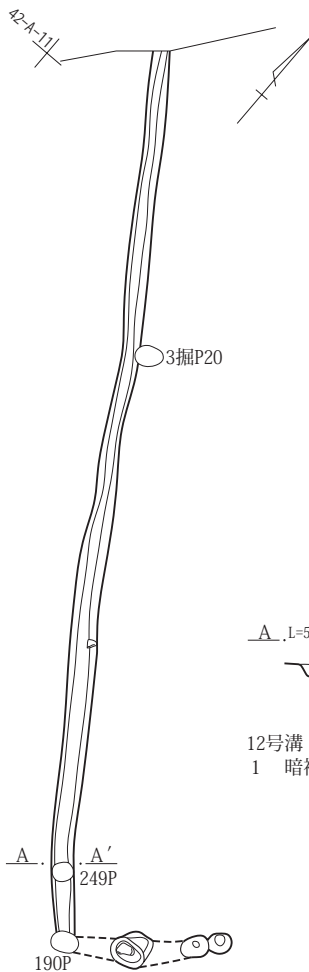
3号掘立柱建物E~Q(P 1~14)

- 1 黒褐色土(10YR2/2) 角礫を多く含み、褐色軽石を含む。粘質。
- 2 黒褐色土(10YR2/2) 小礫を含み、褐色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。粘質。
- 3 黒褐色土(10YR2/2) 角礫を少し含み、褐色・灰白色軽石粒を少し含む。粘質。
- 4 黒褐色土(10YR3/1) 角礫を含み、褐色軽石粒を含む。粘質。
- 5 黒褐色土(10YR3/1) 褐色・灰白色軽石粒を含み、炭化物を含む。粘質。
- 6 暗褐色土(10YR3/4) 黄褐色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。
- 7 暗褐色土(10YR3/3) 褐色・黄褐色・灰白色軽石粒を含む。
- 8 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、赤褐色・黄褐色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。
- 9 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色・黄褐色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。
- 10 暗褐色土(10YR3/4) 黄褐色軽石粒を含む。
- 11 暗褐色土(10YR3/4) 礫を含み、明黄褐色・黄褐色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。
- 12 褐色土(10YR4/4) 礫を含み、黄褐色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

3号掘立柱建物出土遺物



12号溝



A, L=529.80m, A'



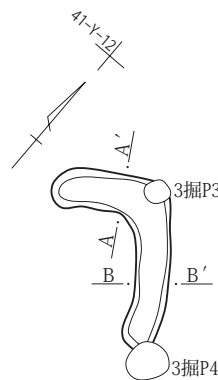
12号溝

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 炭化物粒を含み、黄褐色軽石粒を含む。

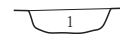
0 1:40 1m

0 1:80 2m

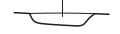
13号溝



A, L=529.60m, A'



B, L=529.60m, B'



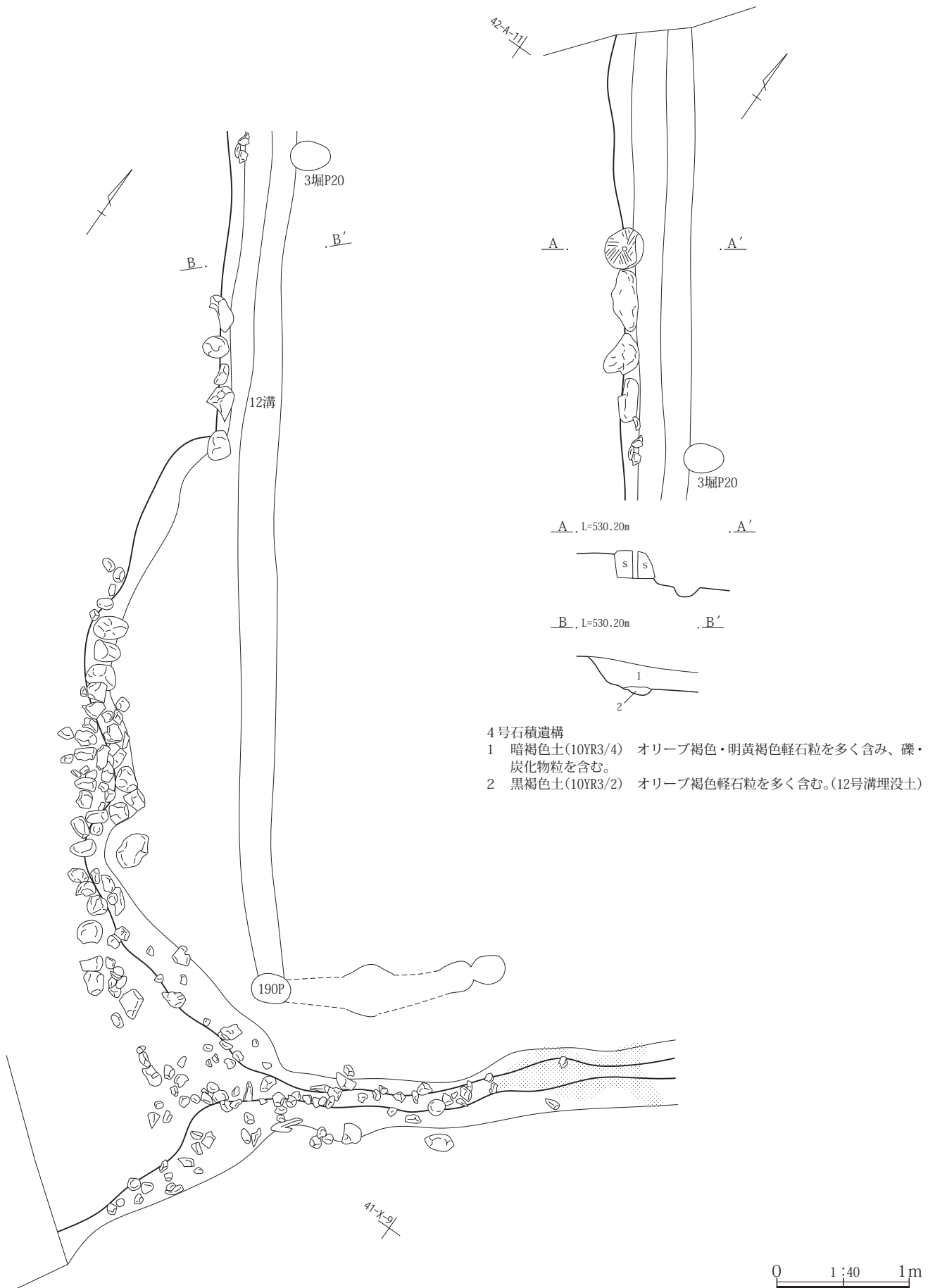
13号溝

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 褐色・灰白色軽石粒を含み、小礫を少し含む。粘質。

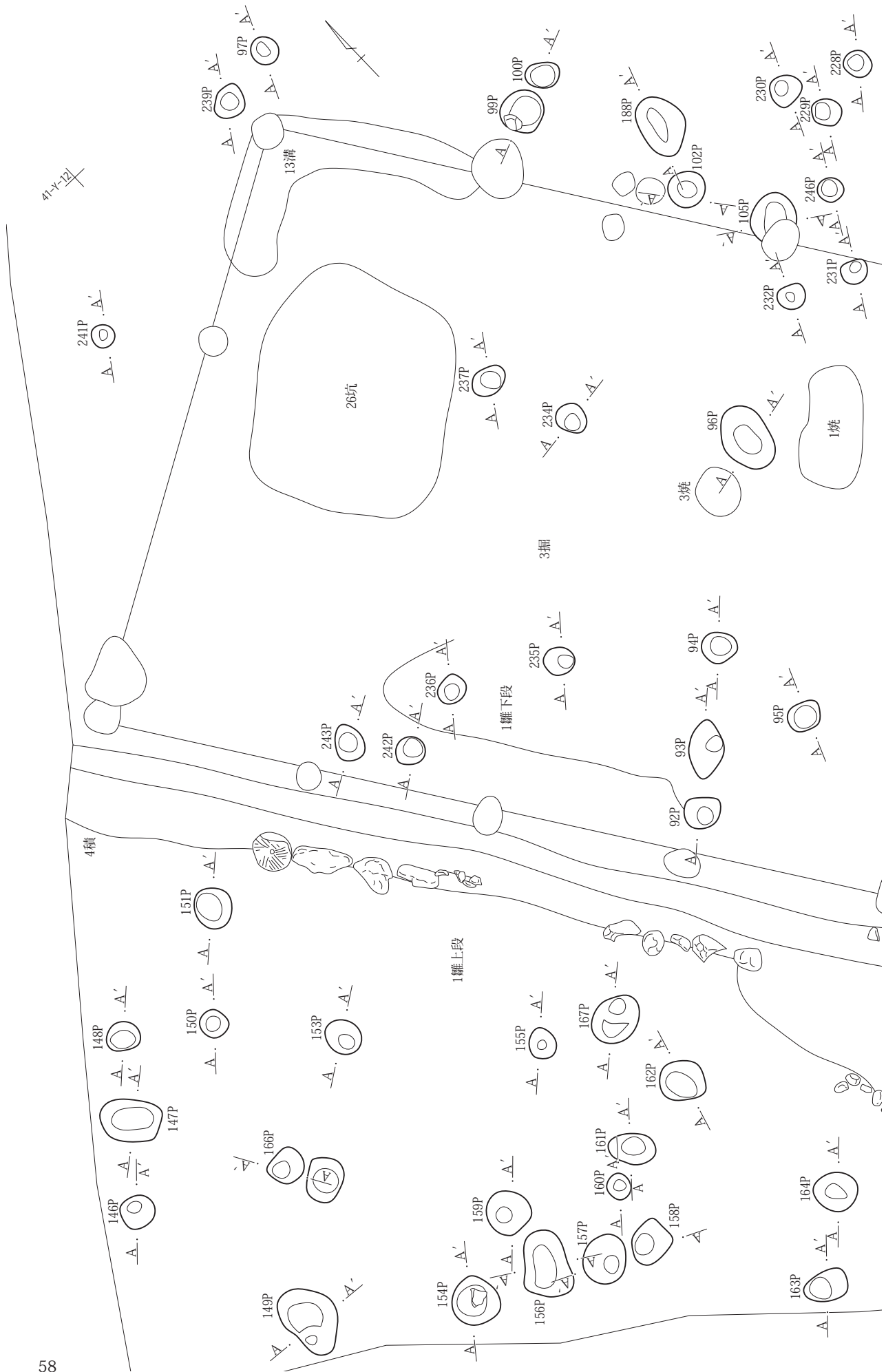
0 1:40 1m

0 1:80 2m

第41図 1号屋敷・3号掘立柱建物(2)、12・13号溝



第42図 1号屋敷石垣・4号石積遺構



第43図 1号屋敷・ピット群(1)



第44図 1号屋敷・ピット群(2)

④ 1号屋敷雨落ち溝・12号溝(第41図)

位置 41区X-9~10、Y-9~11グリッド。

重複 190・249号ピットと重複。

平面形状 L字状。

主軸方位 N-33°-W、N-51°-E。

規模 全長(11.25)m、幅0.18~0.30m、深さ0.06~0.15m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 1号籬段状遺構の下・中段の境界をなしている。3号掘立柱建物との位置関係から、雨落ち溝と考えられるが、下・中段の段差および調査区外に延びることから、他の性格も考えられる。

⑤ 1号屋敷馬屋・26号土坑(第47図、PL.7)

位置 41区X・Y-11グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-55°-E。

規模 長軸1.85m、短軸1.50m、深さ0.15m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 3号掘立柱建物の北側隅に位置し、馬屋部分に相当すると考えられる。

⑥ 1号屋敷囲炉裏

(1) 1号焼土(第47図)

位置 41区X-10グリッド。

重複 なし。

主軸方位 N-44°-E。

規模 長軸0.90m、短軸0.35m、深さ0.13m。

遺物 なし。

所見 3号掘立柱建物との位置関係から、囲炉裏と考えられる。

(2) 2号焼土(第47図)

位置 41区X-10グリッド。

重複 なし。

主軸方位 N-35°-E。

規模 長軸0.46m、短軸0.44m、深さ0.10m。

遺物 なし。

所見 3号掘立柱建物との位置関係から、囲炉裏と考えられる。

(3) 3号焼土(第47図)

位置 41区X-10グリッド。

重複 なし。

主軸方位 N-13°-E。

規模 長軸0.45m、短軸0.37m、深さ0.05m。

遺物 なし。

所見 3号掘立柱建物との位置関係から、囲炉裏と考えられる。

(4) 4号焼土(第47図)

位置 41区X-10グリッド。

重複 なし。

主軸方位 N-8°-E。

規模 長軸0.44m、短軸0.37m、深さ0.11m。

遺物 なし。

所見 3号掘立柱建物との位置関係から、囲炉裏と考えられる。

⑦ 1号屋敷石垣・4号石積遺構(第42図、PL.7)

位置 41区W-9、X-8・9、Y-9~11グリッド。

重複 なし。

平面形状 L字状。

主軸方位 N-33°-W、N-51°-E。

規模 長軸(15.20)m、短軸0.20~0.58m、高さ0.25m。

遺物 石臼1点が出土したが、非掲載とした。

所見 1号籬段状遺構の中・上段の境界をなしている。

⑧ 1号屋敷・ピット

1号屋敷には多数のピットが分布している。前記の囲炉裏の数を考えると、数度の建て替えの可能性はある。なお、ピットについては一覧表にまとめた。

1号竪穴状遺構(第48図、PL.9)

位置 42区B・C-1・2グリッド。

重複 なし。

平面形状 不整形。

主軸方位 N-40°-W。

規模 長軸3.30m、短軸2.70m、深さ0.28m。

柱穴 5基が確認された。形状および規模は以下のとお

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

第7表 V区第2面1号屋敷・ピット一覧表

| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置 (グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考 (▲=非掲載遺物) |
|---------|------|-----|---|------------|--------------|-------|--------|----|--------------------------------|-----------------|-----------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第43・45図 | PL.7 | 92 | V | 2 | 41区X-10 | 長方形 | 28 | 24 | 64 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第43・45図 | | 93 | V | 2 | 41区X-10 | 楕円形 | 46 | 27 | 60 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第43・45図 | PL.7 | 94 | V | 2 | 41区X-10 | 楕円形 | 28 | 24 | 14 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第43・45図 | PL.8 | 95 | V | 2 | 41区X-10 | 長方形 | 26 | 22 | 16 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第43・45図 | | 96 | V | 2 | 41区X-10 | 楕円形 | 52 | 37 | 32 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第43・45図 | PL.8 | 97 | V | 2 | 41区X-11 | 円形 | 直径22 | | 42 | 1 籾下段。 | |
| 第43・45図 | PL.8 | 99 | V | 2 | 41区X-11 | 方形 | 一辺33 | | 51 | 1 籾下段。 | |
| 第43・45図 | | 100 | V | 2 | 41区X-11 | 楕円形 | 26 | 20 | 14 | 1 籾下段。 | |
| 第43・45図 | PL.8 | 102 | V | 2 | 41区X-11 | 楕円形 | 30 | 28 | 29 | 1 籾下段。 | |
| 第43・45図 | PL.8 | 105 | V | 2 | 41区X-10・11 | (楕円形) | (38) | 35 | 50 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 116 | V | 2 | 41区X-10 | 円形 | 直径29 | | 20 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 117 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 26 | 23 | 27 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 119 | V | 2 | 41区W-10 | 円形 | 直径18 | | 10 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第44・45図 | | 120 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 58 | 37 | 48 | 1 籾下段。3 掘。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 122 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 25 | 23 | 14 | 1 籾下段。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 123 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 35 | 30 | 59 | 1 籾下段。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 124 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 28 | 25 | 29 | 1 籾下段。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 125 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 31 | 24 | 20 | 1 籾下段。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 126 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 27 | 22 | 20 | 1 籾下段。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 127 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 26 | 22 | 21 | 1 籾下段。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 128 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 26 | 22 | 13 | 1 籾下段。 | |
| 第44・45図 | PL.8 | 129 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 21 | 17 | 10 | 1 籾下段。 | |
| 第43・45図 | | 146 | V | 2 | 42区A-10 | 長方形 | 27 | 25 | 26 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 147 | V | 2 | 42区A-10 | 長方形 | 47 | 32 | 24 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 148 | V | 2 | 42区A-10 | 楕円形 | 26 | 22 | 16 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 149 | V | 2 | 42区A-10 | 不整形 | 57 | 40 | 24 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 150 | V | 2 | 41区Y-10 | 長方形 | 22 | 20 | 17 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 151 | V | 2 | 41区Y-10 | 楕円形 | 32 | 30 | 18 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 153 | V | 2 | 41区Y-10 | 楕円形 | 29 | 25 | 29 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 154 | V | 2 | 41区Y-9 | 楕円形 | 37 | 35 | 10 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 155 | V | 2 | 41区Y-10 | 楕円形 | 24 | 21 | 32 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 156 | V | 2 | 41区Y-9 | 長方形 | 52 | 38 | 30 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 157 | V | 2 | 41区Y-9 | 楕円形 | 38 | 33 | 33 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 158 | V | 2 | 41区Y-9 | 長方形 | 33 | 27 | 23 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 159 | V | 2 | 41区Y-9・10 | 楕円形 | 35 | 34 | 33 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 160 | V | 2 | 41区Y-9 | 楕円形 | 20 | 18 | 18 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 161 | V | 2 | 41区Y-9 | 楕円形 | 37 | 24 | 32 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 162 | V | 2 | 41区Y-9 | 長方形 | 35 | 30 | 18 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 163 | V | 2 | 41区Y-9 | 楕円形 | 34 | 23 | 21 | 1 籾上段。 | |
| 第43・45図 | | 164 | V | 2 | 41区Y-9 | 楕円形 | 34 | 30 | 26 | 1 籾上段。 | |
| 第44・45図 | | 165 | V | 2 | 41区X-8 | 楕円形 | 34 | 20 | 19 | 1 籾上段。 | |
| 第43・46図 | | 166 | V | 2 | 42区A-10 | 長方形 | 27 | 24 | 29 | 1 籾上段。 | |
| 第43・46図 | | 167 | V | 2 | 41区Y-10 | 楕円形 | 42 | 33 | 30 | 1 籾上段。 | |
| 第44・46図 | 168a | V | 2 | 41区W-10 | (長方形) | (53) | 35 | 14 | 1 籾下段。168 P b、168 P c。 | | |
| 第44・46図 | 168b | V | 2 | 41区W-10 | 円形 | 直径27 | | 38 | 1 籾下段。168 P a、168 P c。 | | |
| 第44・46図 | 168c | V | 2 | 41区W-10 | (不整形) | (58) | 48 | 28 | 1 籾下段。168 P a、168 P b、168 P d。 | ▲剥片1点。 | |
| 第44・46図 | 168d | V | 2 | 41区W-10 | (楕円形) | 44 | 40 | 43 | 1 籾下段。168 P c。 | | |
| 第44・46図 | 169 | V | 2 | 41区W-9 | 楕円形 | 24 | 21 | 26 | 1 籾下段。3 掘。 | | |
| 第44・46図 | 172 | V | 2 | 41区X-9 | 長方形 | 26 | 24 | 22 | 1 籾下段。3 掘。 | | |
| 第44・46図 | 173 | V | 2 | 41区W-9 | 楕円形 | 24 | 22 | 10 | 1 籾下段。 | | |
| 第44・46図 | 174 | V | 2 | 41区W-10 | 長方形 | 28 | 26 | 28 | 1 籾下段。 | | |
| 第44・46図 | 187 | V | 2 | 41区X-9 | 不整形 | 37 | 22 | 16 | 1 籾下段。3 掘。 | | |
| 第43・46図 | 188 | V | 2 | 41区X-11 | 楕円形 | 49 | 35 | 13 | 1 籾下段。 | | |
| 第44・46図 | 190 | V | 2 | 41区X-9 | 楕円形 | 30 | 22 | 11 | 1 籾下段。12溝。 | | |
| 第44・46図 | 191 | V | 2 | 41区X-9 | 楕円形 | 29 | 20 | 17 | 1 籾下段。3 掘。 | | |
| 第44・46図 | 192 | V | 2 | 41区X-9 | 楕円形 | 25 | 24 | 18 | 1 籾下段。3 掘。 | | |
| 第44・46図 | 193 | V | 2 | 41区X-9 | 楕円形 | 20 | 18 | 26 | 1 籾下段。3 掘。 | | |
| 第44・46図 | 194 | V | 2 | 41区X-10・11 | 方形 | 一辺22 | | 19 | 1 籾下段。 | | |
| 第44・46図 | 195 | V | 2 | 41区W-9 | 楕円形 | 24 | 22 | 18 | 1 籾下段。 | | |
| 第44・46図 | 196 | V | 2 | 41区W-9 | 楕円形 | 25 | 21 | 12 | 1 籾下段。 | | |
| 第44・46図 | 198 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 24 | 21 | 41 | 1 籾下段。3 掘。 | | |
| 第44・46図 | 199 | V | 2 | 41区W-9 | (楕円形) | (18) | 15 | 16 | 1 籾下段。200 P (●<200 P)。 | | |
| 第44・46図 | 200 | V | 2 | 41区W-9 | 楕円形 | 34 | 26 | 41 | 1 籾下段。199 P (199 P<●)。 | | |
| 第44・46図 | 222 | V | 2 | 41区X-10 | 楕円形 | 29 | 24 | 25 | 1 籾下段。3 掘。 | | |
| 第44・46図 | 223 | V | 2 | 41区W-10 | 円形 | 直径19 | | 27 | 1 籾下段。3 掘。 | | |
| 第44・46図 | 224 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 21 | 19 | 28 | 1 籾下段。 | | |
| 第44・46図 | 225 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 19 | 15 | 15 | 1 籾下段。 | | |

第3章 発見された遺構と遺物

| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置 (グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考 (▲=非掲載遺物) |
|---------|----|-----|---|---|--------------|------|--------|----|----|-----------------|-----------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第44・46図 | | 226 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 24 | 18 | 13 | 1 籬下段。 | |
| 第44・46図 | | 227 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 18 | 16 | 12 | 1 籬下段。 | |
| 第43・46図 | | 228 | V | 2 | 41区W-11 | 楕円形 | 21 | 19 | 21 | 1 籬下段。 | |
| 第43・46図 | | 229 | V | 2 | 41区W-11 | 楕円形 | 23 | 21 | 28 | 1 籬下段。 | |
| 第43・46図 | | 230 | V | 2 | 41区W-11 | 楕円形 | 25 | 24 | 27 | 1 籬下段。 | |
| 第43・46図 | | 231 | V | 2 | 41区X-10 | 楕円形 | 21 | 20 | 42 | 1 籬下段。3 掘。 | |
| 第43・46図 | | 232 | V | 2 | 41区X-10 | 楕円形 | 22 | 19 | 20 | 1 籬下段。3 掘。 | |
| 第43・46図 | | 234 | V | 2 | 41区X-10・11 | 楕円形 | 25 | 22 | 27 | 1 籬下段。3 掘。 | |
| 第43・47図 | | 235 | V | 2 | 41区X-10 | 楕円形 | 24 | 22 | 36 | 1 籬下段。3 掘。 | |
| 第43・47図 | | 236 | V | 2 | 41区Y-10 | 楕円形 | 23 | 22 | 27 | 1 籬下段。3 掘。 | |
| 第43・47図 | | 237 | V | 2 | 41区X-11 | 楕円形 | 28 | 21 | 24 | 1 籬下段。3 掘。 | |
| 第43・47図 | | 239 | V | 2 | 41区X-11 | 不整形 | 27 | 24 | 20 | 1 籬下段。 | |
| 第43・47図 | | 241 | V | 2 | 41区Y-11 | 円形 | 直径19 | | 12 | 1 籬下段。 | |
| 第43・47図 | | 242 | V | 2 | 41区Y-10 | 方形 | 一辺22 | | 25 | 1 籬下段。3 掘。 | |
| 第43・47図 | | 243 | V | 2 | 41区Y-10 | 楕円形 | 30 | 22 | 37 | 1 籬下段。3 掘。 | |
| 第43・47図 | | 246 | V | 2 | 41区W-10 | 円形 | 直径20 | | 17 | 1 籬下段。 | |
| 第44・47図 | | 249 | V | 2 | 41区X-9 | 楕円形 | 24 | 20 | 9 | 1 籬下段。12溝。 | |

り(柱穴名：平面形状－長軸－短軸－深さ(単位m))。

P 1：楕円形－0.24－0.19－0.05。

P 2：楕円形－0.26－0.24－0.15。

P 3：楕円形－0.34－0.30－0.27。

P 4：楕円形－0.47－0.36－0.23。

P 5：楕円形－0.27－0.21－0.15。

埋没土層 灰黄褐色土・黒褐色土主体、5層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

2号竪穴状遺構(第48図)

位置 31区W-25グリッド。

重複 なし。

平面形状 不整形。

主軸方位 N-46°-E。

規模 長軸2.43m、短軸(1.90)m、深さ0.11m。

柱穴 なし。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 剥片1点が出土した。剥片は混入と考えられる。

所見 出土遺物も混入のみであり、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

3号竪穴状遺構(第48図、PL.9)

位置 41区U-3グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-37°-E。

規模 長軸2.20m、短軸2.05m、深さ0.12m。

柱穴 なし。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

1号掘立柱建物(第49・50図)

位置 31区W~Y-25、41区W~Y-1グリッド。

重複 2・14・15号溝、565号ピットと重複。本遺構が2・14号溝より古い。

平面形状 2間×3間。

主軸方位(棟方向) N-42°-E。

規模 長軸5.62m、短軸3.48m。

柱穴 10基が確認された。形状および規模は以下のとおり(柱穴名：平面形状－長軸－短軸－深さ(単位m))。

P 1：円形－直径0.25－0.46。

P 2：長方形－0.42－0.32－0.44。

P 3：楕円形－0.34－0.30－0.35。

P 4：楕円形－0.25－0.21－0.34。

P 5：楕円形－0.41－0.27－0.41。

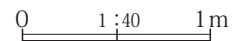
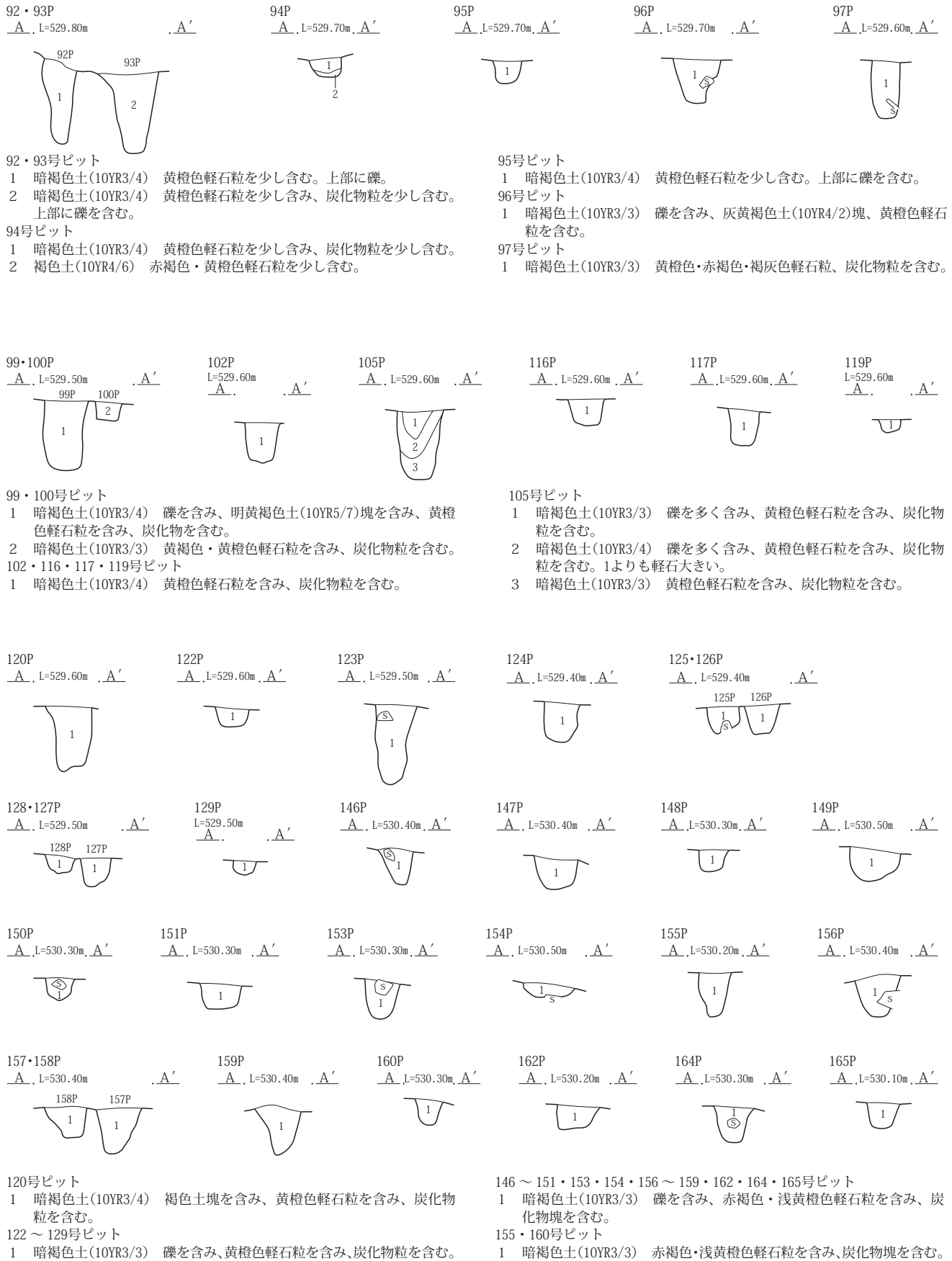
P 6：楕円形－0.37－0.31－0.38。

P 7：楕円形－0.42－0.31－0.60。

P 8：楕円形－0.34－0.32－0.56。

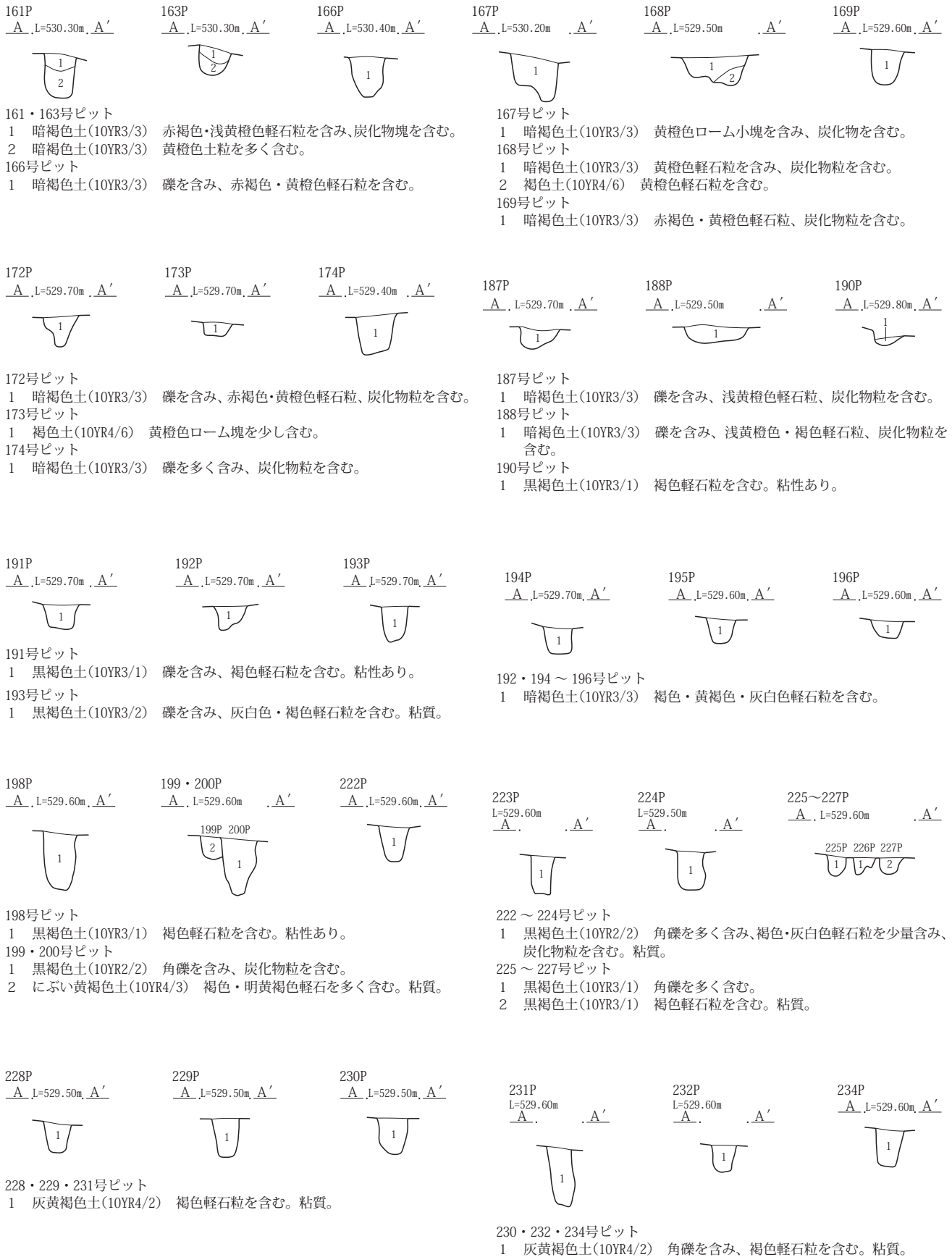
P 9：長方形－0.43－0.32－0.43。

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物



第45図 1号屋敷・ピット群(3)

第3章 発見された遺構と遺物



0 1:40 1m

第46図 1号屋敷・ピット群(4)

235P A L=529.70m A' 236P A L=529.70m A' 239P A L=529.60m A'

41-X-11



235号ピット

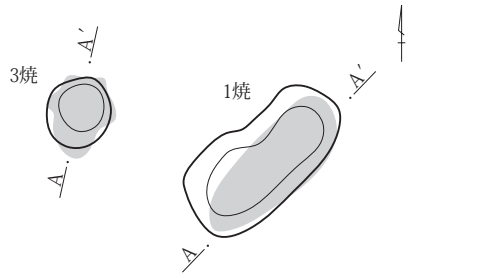
1 灰黄褐色土(10YR4/2) 褐色軽石粒を含む。粘質。

236号ピット

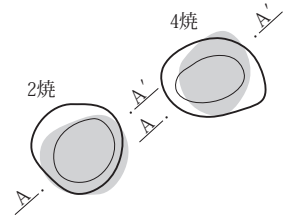
1 灰黄褐色土(10YR4/2) 角礫を含み、褐色軽石粒を含む。粘質。

239号ピット

1 灰黄褐色土(10YR4/2) 角礫を含み、褐色・灰白色軽石粒を含む。



237P A L=529.60m A' 241P L=529.60m A A' 242P A L=529.90m A'



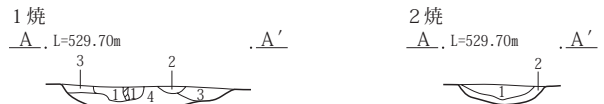
243P A L=529.90m A' 246P L=529.50m A A' 249P A L=529.80m A'



41-X-10

237・241～243号ピット

1 黒褐色土(10YR3/1) 褐色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。粘質。

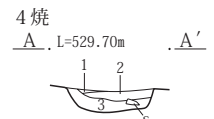
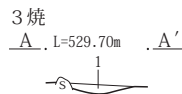


1号焼土

- 1 赤色焼土塊(10R4/6)。
- 2 黒褐色土(10YR3/2)。
- 3 黒褐色土(10YR3/2) 焼土粒を多く含む。
- 4 暗褐色土(10YR3/3) 焼土粒を含み、炭化物粒を含む。粘質。

2号焼土

- 1 赤色焼土(10YR4/8) 黒褐色土塊(10YR3/2)を含む。
- 2 にぶい黄褐色土(10YR5/4) 焼土粒を含む。粘性あり。

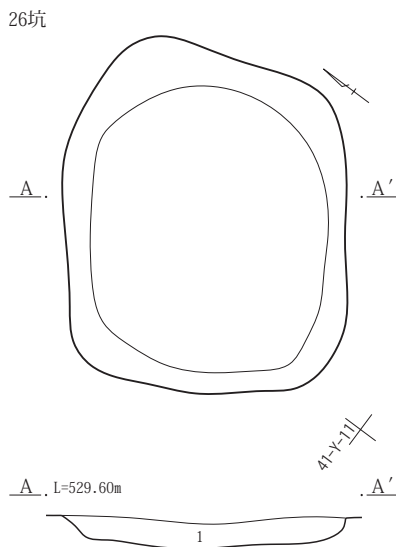


3号焼土

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 焼土粒を多く含み、褐色軽石粒を多く含む。

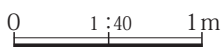
4号焼土

- 1 黒褐色土(10YR3/2) 褐色軽石粒を含む。
- 2 暗赤色土(10YR3/4) 焼土粒を多く含み、褐色軽石粒を含む。
- 3 にぶい黄褐色土(10YR5/4) 焼土粒、褐色・灰白色軽石粒を含む。粘性あり。



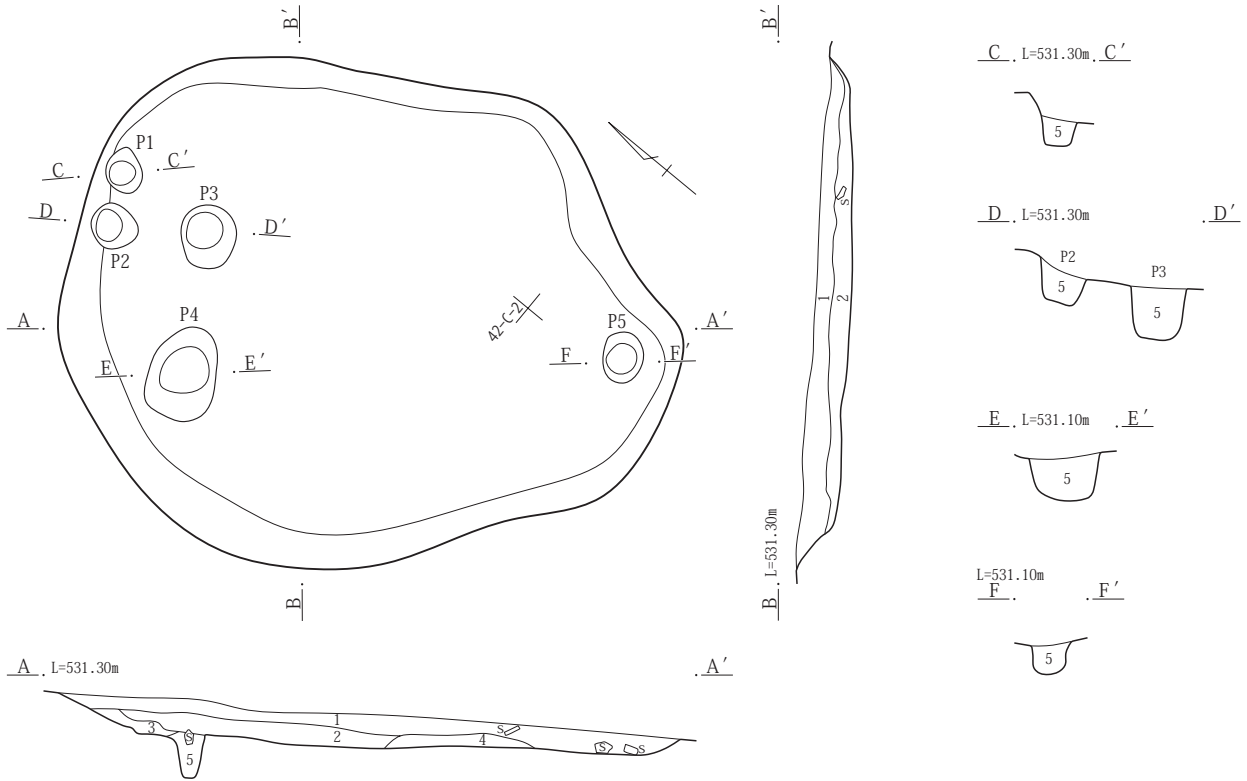
26号土坑

1 暗褐色土(10YR3/3) 褐色・灰白色軽石粒を多く含み、角礫を含む。粘性あり。



第47図 1号屋敷・ピット群(5)、26号土坑、1～4号焼土

1号竪穴状遺構

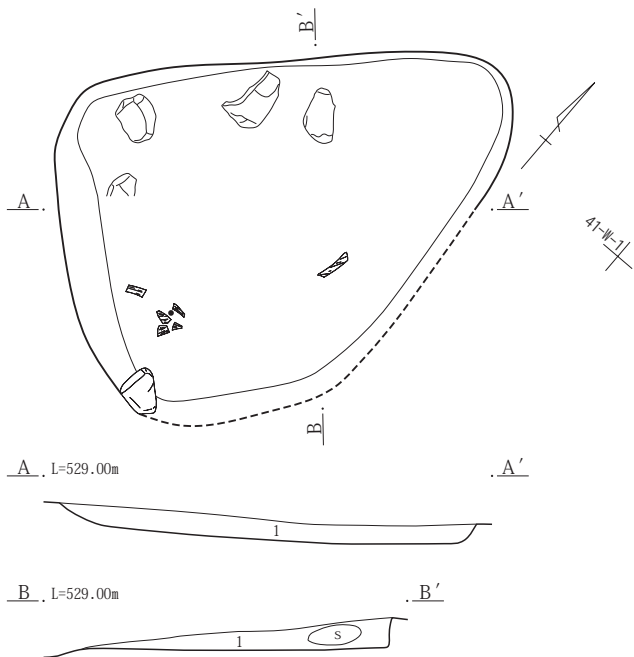


1号竪穴状遺構

- 1 灰黄褐色土(10YR4/2) 角礫、炭化物粒を多く含み、灰白色・褐色軽石粒を含む。
- 2 黒褐色土(10YR3/2) 褐色・灰白色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

- 3 黒褐色土(10YR3/1) 炭化物(Φ3~7mm)を多く含み、褐色軽石粒を少し含む。
- 4 にぶい黄褐色土(10YR5/3) 褐色軽石粒を含む。粘性あり。
- 5 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色軽石粒を含む。ピット埋没土。

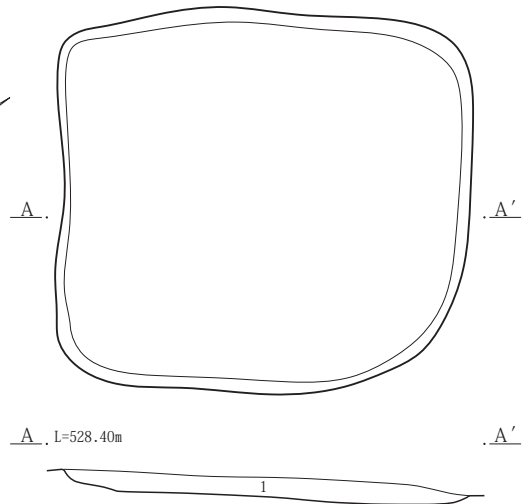
2号竪穴状遺構



2号竪穴状遺構

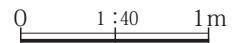
- 1 黒褐色土(10YR2/2) 褐色・灰白色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

3号竪穴状遺構



3号竪穴状遺構

- 1 黒褐色土(10YR3/1) 炭化物粒を多く含み、灰白色・褐色軽石粒を含む。粘質。



第48図 1~3号竪穴状遺構

P10：楕円形-0.42-0.38-0.60。

柱間 柱間距離は以下のとおり(柱穴名-柱穴名：距離(単位m))。

P1-P2：1.68。P2-P3：1.68。

P3-P4：1.95。P4-P5：1.75。

P5-P6：1.98。P6-P7：1.86。

P7-P8：1.62。P8-P9：1.90。

P9-P10：1.94。P10-P1：1.75。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

2号掘立柱建物(第50図)

位置 41区L・M-15・16グリッド。

重複 なし。

平面形状 2間×2間。

主軸方位(棟方向) N-45°-W。

規模 長軸3.95m、短軸3.55m。

柱穴 9基が確認された。形状および規模は以下のとおり(柱穴名：平面形状-長軸-短軸-深さ(単位m))。

P1：円形-直径0.28-0.19。

P2：楕円形-0.19-0.16-0.20。

P3：円形-直径0.29-0.15。

P4：円形-直径0.25-0.15。

P5：楕円形-0.27-0.25-0.16。

P6：楕円形-0.25-0.21-0.20。

P7：楕円形-0.26-0.23-0.11。

P8：円形-直径0.30-0.15。

P9：楕円形-0.25-0.22-0.16。

柱間 柱間距離は以下のとおり(柱穴名-柱穴名：距離(単位m))。

P1-P3：3.55。P3-P6：1.87。

P6-P9：2.10。P9-P7：3.35。

P7-P4：1.98。P4-P1：2.00。

P2-P5：1.90。P5-P8：1.70。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

2号柵(第51図)

位置 41区W・X-3・4グリッド。

重複 なし。

平面形状 4間。

主軸方位 N-41°-E。

規模 長軸6.63m。

柱穴 5基が確認された。形状および規模は以下のとおり(柱穴名：平面形状-長軸-短軸-深さ(単位m))。

P1：楕円形-0.23-0.20-0.21。

P2：長方形-0.22-0.20-0.05。

P3：長方形-0.30-0.25-0.23。

P4：長方形-0.30-0.26-0.09。

P5：円形-直径0.19-0.21。

柱間 柱間距離は以下のとおり(柱穴名-柱穴名：距離(単位m))。

P1-P2：1.47。P2-P3：1.90。

P3-P4：1.88。P4-P5：1.70。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

5号柵(第51図、PL.9・29)

位置 41区V-2・3、W-3グリッド。

重複 81号土坑と重複。

平面形状 4間。

主軸方位 N-43°-E。

規模 長軸8.70m。

柱穴 5基が確認された。形状および規模は以下のとおり(柱穴名：平面形状-長軸-短軸-深さ(単位m))。

P1：円形-直径0.34-0.28。

P2：楕円形-0.53-0.37-0.35。

P3：楕円形-0.50-0.36-0.32。

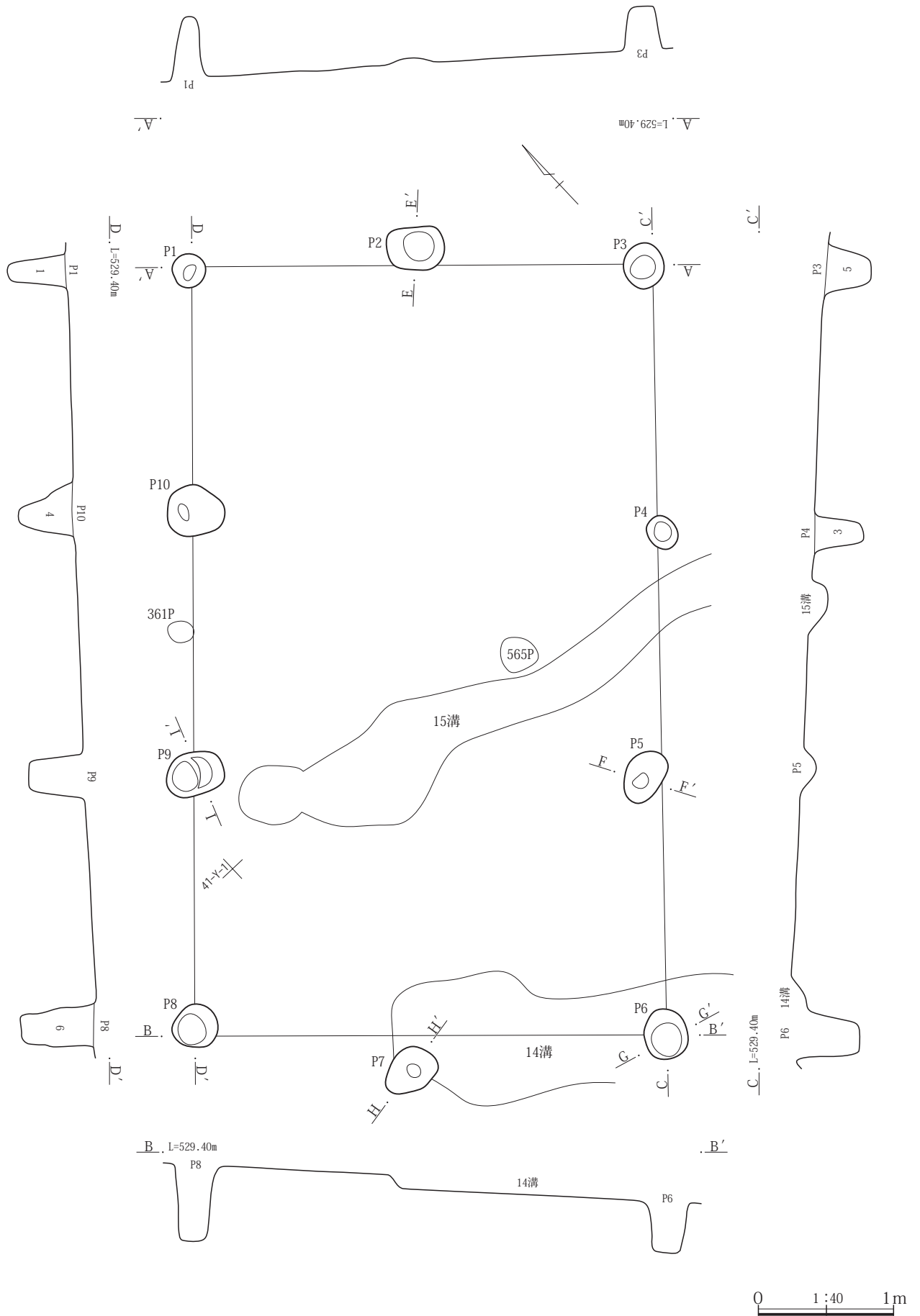
P4：楕円形-0.36-0.31-0.48。

P5：円形-直径0.34-0.53。

柱間 柱間距離は以下のとおり(柱穴名-柱穴名：距離(単位m))。

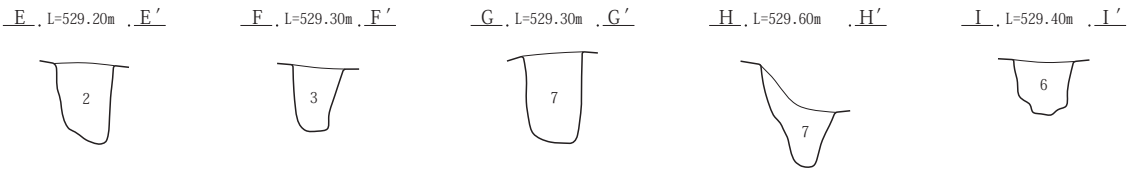
P1-P2：2.10。P2-P3：2.00。

P3-P4：1.95。P4-P5：2.30。



第49図 1号掘立柱建物(1)

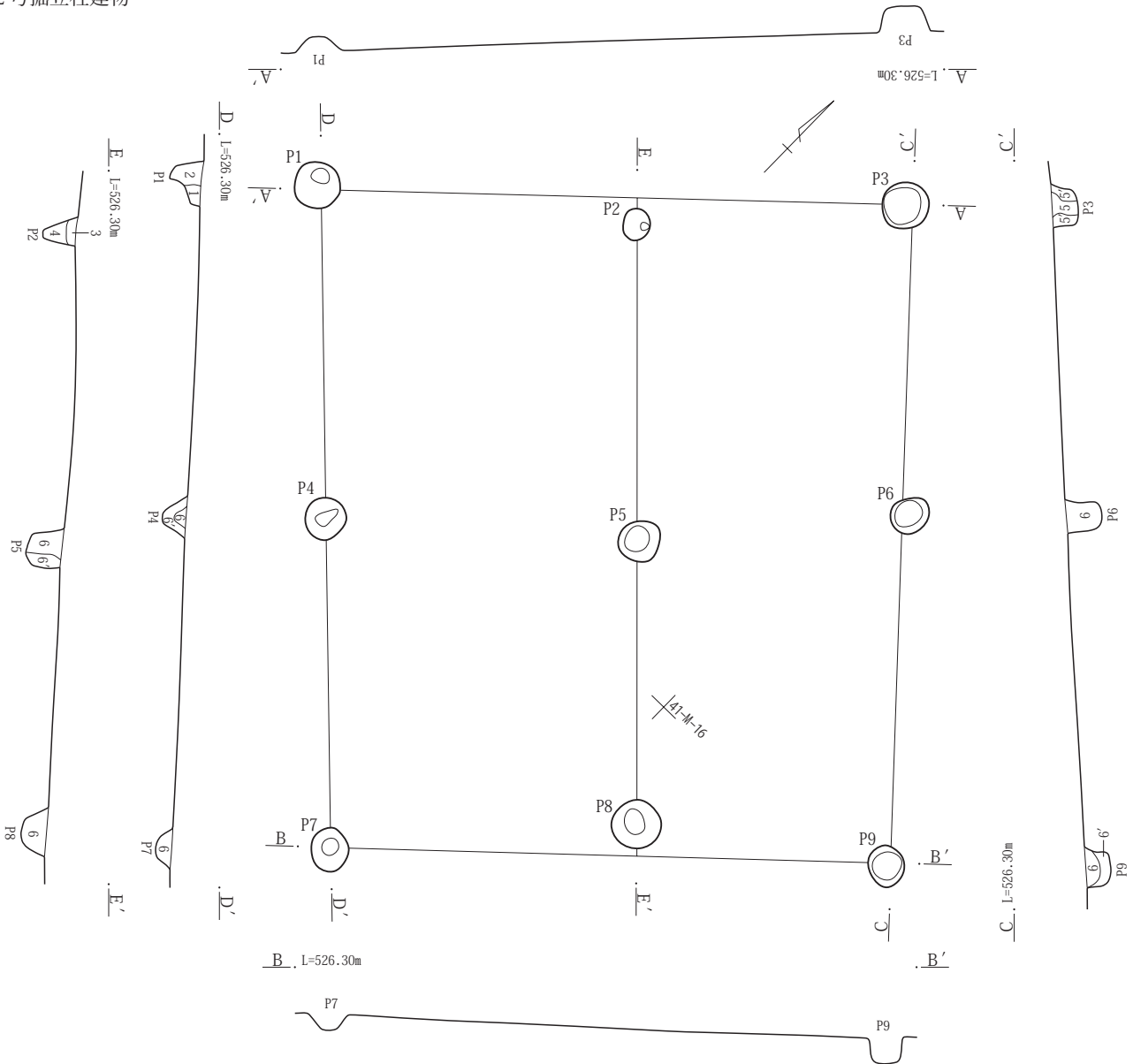
第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物



1号掘立柱建物

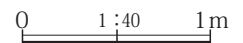
- | | |
|--|--|
| 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含む。上部および底部付近に炭化物塊を含む。 | 4 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・赤褐色軽石粒、炭化物塊を含む。 |
| 2 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含む。底部付近に炭化物塊を含む。 | 5 暗褐色土(10YR3/4) 黄橙色軽石粒を含み、礫、炭化物塊を少し含む。 |
| 3 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒、炭化物塊を含む。鉄分凝集。 | 6 黄褐色土(10YR5/6) 礫を含み、灰白色軽石粒を含む。 |
| | 7 暗褐色土(10YR3/4) 灰白色・赤褐色軽石粒、炭化物粒を含む。 |

2号掘立柱建物



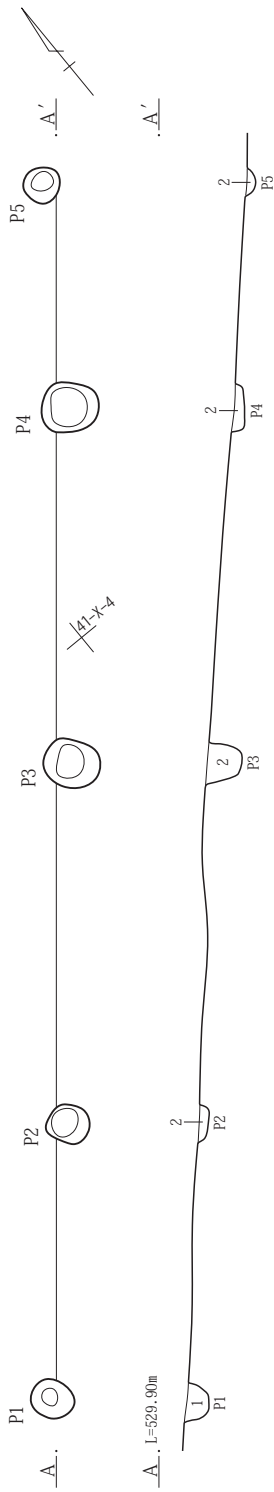
2号掘立柱建物

- | | |
|---|---|
| 1 暗緑灰色土(5G4/1) 小礫を含み、灰白色軽石粒を含む。粘質。グライ化。 | 4 暗オリーブ灰色土(2.5GY4/1) 灰白色軽石粒を含む。粘質。グライ化。 |
| 2 オリーブ灰色土(2.5GY) 小礫を含み、灰白色軽石粒を含む。粘質。グライ化。鉄分凝集 | 5 暗灰色土(N3) 褐色軽石粒を含む。粘質。 |
| 3 灰色土(N4) 灰白色軽石粒を含む。粘質。グライ化。 | 5' 5よりやや青色味強い。 |
| | 6 黒褐色土(10YR3/2) 褐色軽石粒を含む。粘質。 |
| | 6' 6よりやや褐色味強い。 |



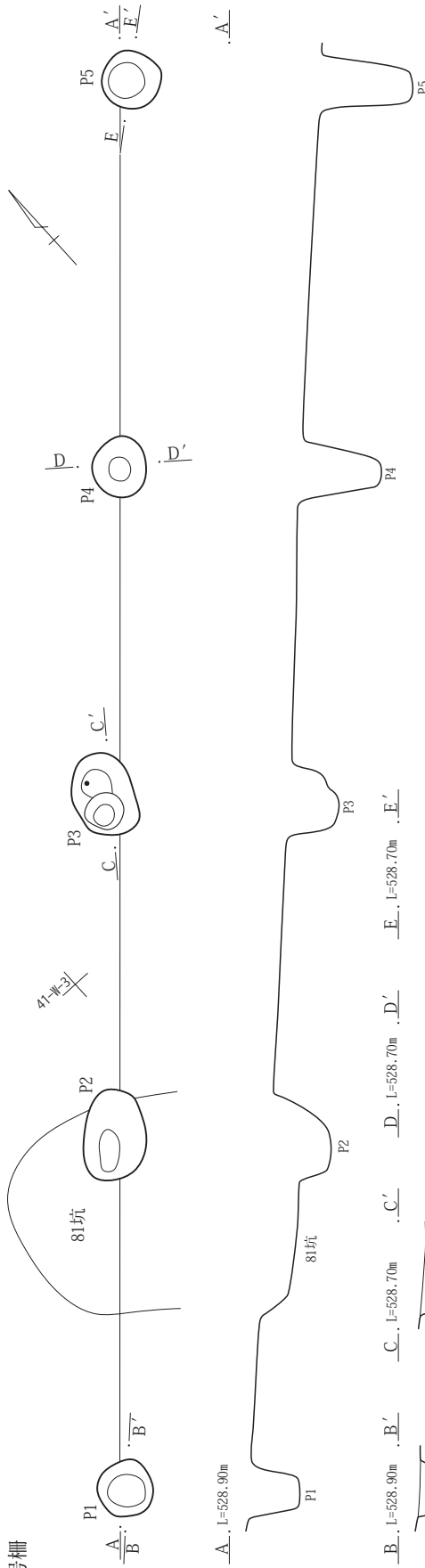
第50図 1号掘立柱建物(2)、2号掘立柱建物

2号柵



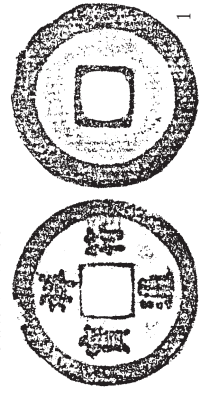
- 2号柵
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・赤褐色軽石粒を含む。
 2 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄褐色軽石粒を含む。

5号柵

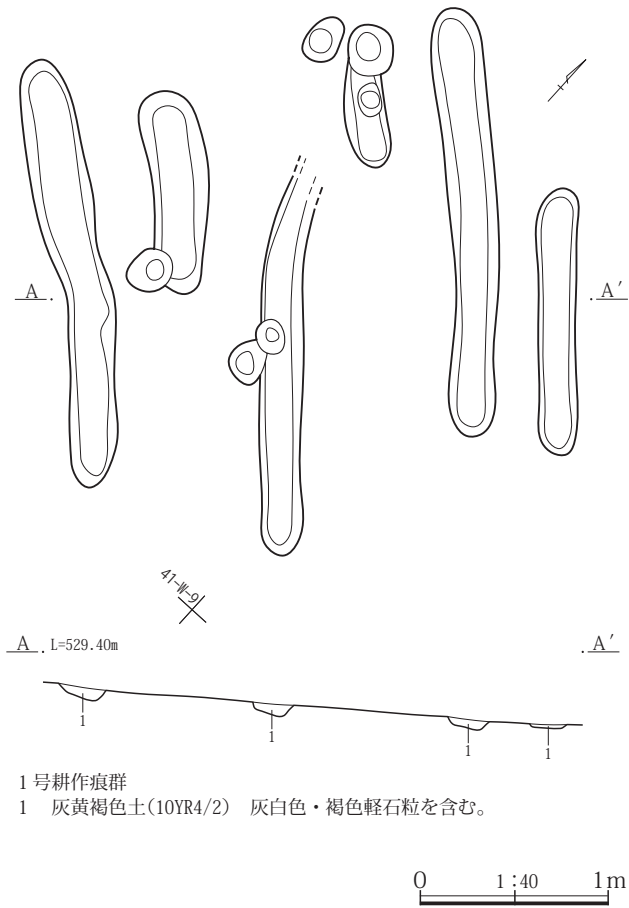


- 5号柵
 1 暗褐色土(10YR3/4) 黄褐色軽石粒を含み、礫、炭化物塊を少し含む。
 2 暗褐色土(10YR3/4) 黄褐色・浅黄褐色軽石粒を含む。
 3 暗褐色土(10YR3/4) 黄褐色軽石粒を含み、炭化物塊を少し含む。

5号柵出土遺物



第51図 2・5号柵



第52図 1号耕作痕群

1号耕作痕群
1 灰黄褐色土(10YR4/2) 灰白色・褐色軽石粒を含む。

遺物 古銭1点(1)を図示した。

所見 出土遺物から、本遺構の時期は中世以降と考えられる。主軸方位が1号掘立柱建物、2号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

1号耕作痕群(第52図)

位置 41区V・W-9グリッド。

重複 なし。

主軸方位(畝方向) N-41°-W。

規模 長軸(2.90)m、短軸(2.80)m。畝サク間0.44～0.60m。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

2号溝(第53・54図)

位置 31区V・W-23・24、X・Y-24・25、32区A-

25、D～G-25、42区A～F-1グリッド。

重複 1号掘立柱建物、3・9・14号溝と重複。本遺構が3・9号溝より古く、1号掘立柱建物、14号溝より新しい。

平面形状 蛇行状。

主軸方位 N-68°-W、N-73°-E。

規模 全長(41.00)m、幅0.50～2.30m、深さ0.10～1.00m。

埋没土層 灰黄褐色土・にぶい黄褐色土主体、4層が確認された。

遺物 なし。

所見 東半部は3号溝と並行し、西半部は重複し交差する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

3号溝(第53・54図)

位置 31区V～X-23～24、Y-24、32区A・B-24・25、C-25、42区C～F-1グリッド。

重複 2・9号溝と重複。本遺構が新しい。

平面形状 蛇行状。

主軸方位 N-65°-W、N-85°-W。

規模 全長(38.20)m、幅0.80～2.35m、深さ0.35～0.95m。

埋没土層 黒褐色土・褐色土主体、6層が確認された。

遺物 なし。

所見 東半部は2号溝と並行し、西半部は重複し交差する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

9号溝(第53～55図、PL.29)

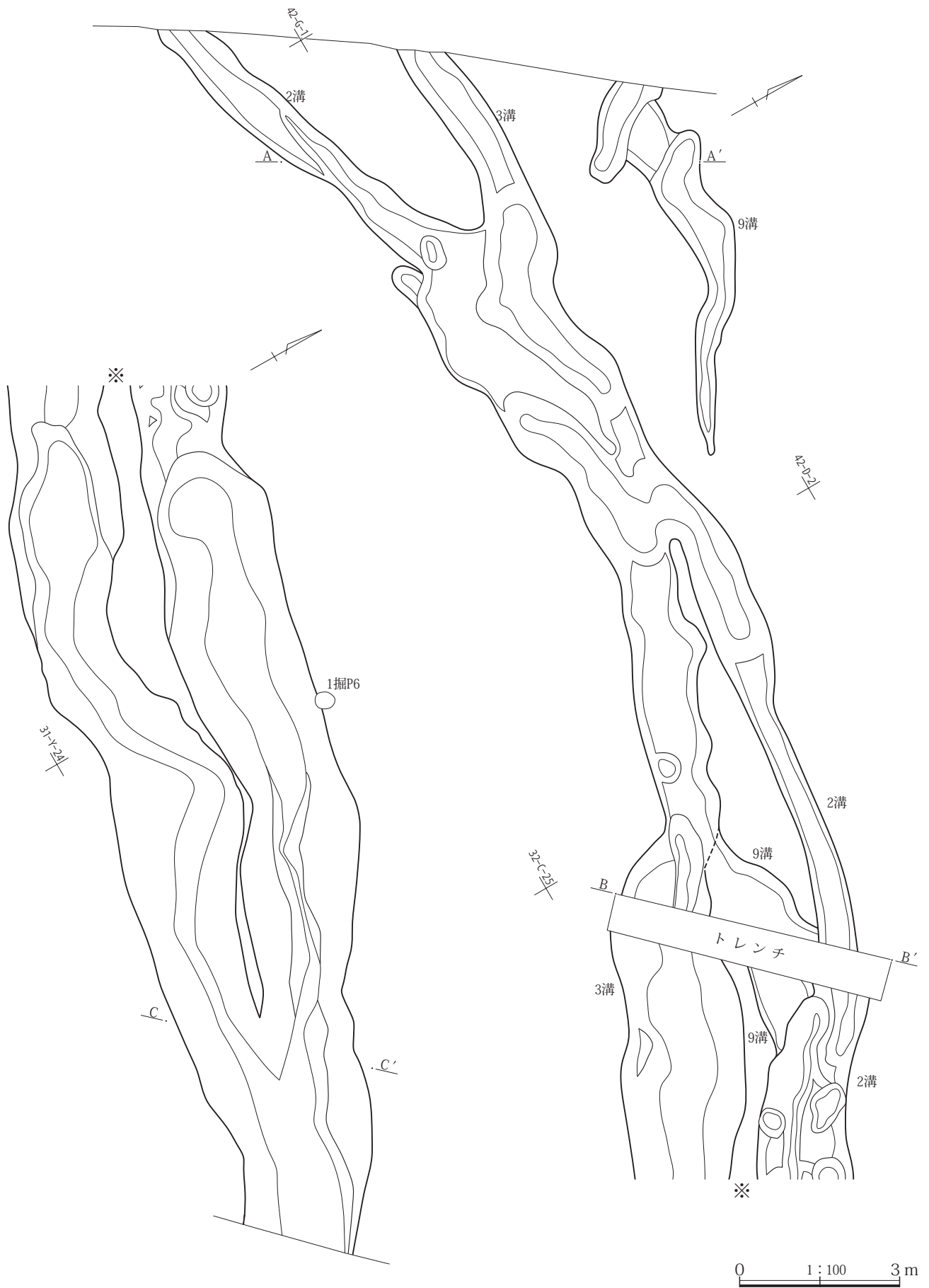
位置 32区A・B-25、42区D・E-1・2、F-2グリッド。

重複 2・3号溝と重複。本遺構が2号溝より新しく、3号溝より古い。

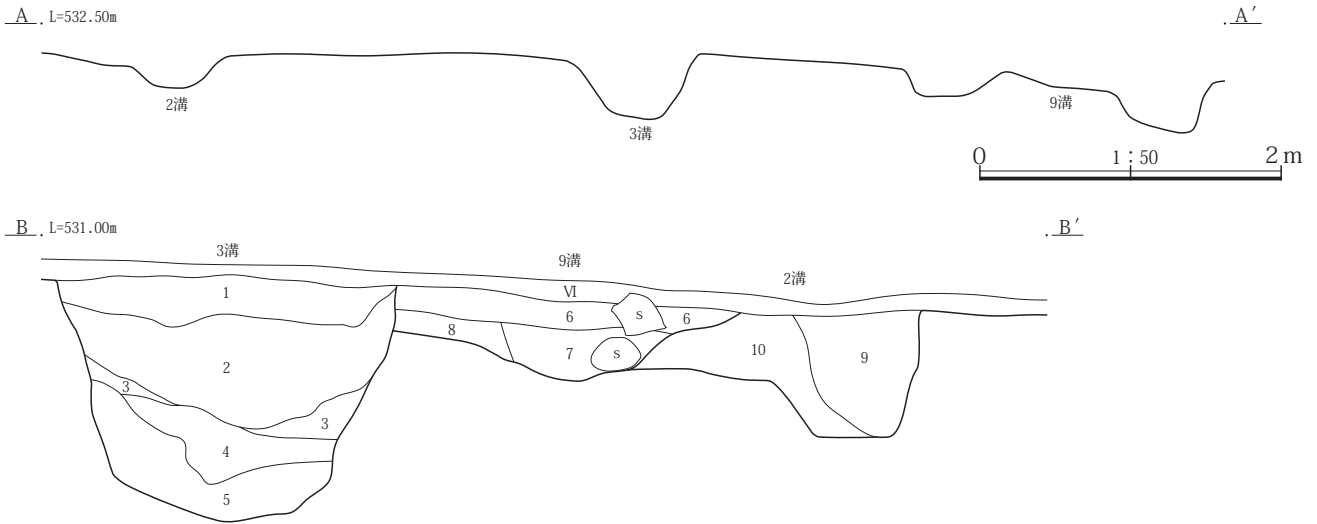
平面形状 (蛇行状)。

主軸方位 N-60°-W、N-88°-E。

規模 全長(11.40)m、幅0.30～1.90m、深さ0.10～0.30m。



第53図 2・3・9号溝(1)

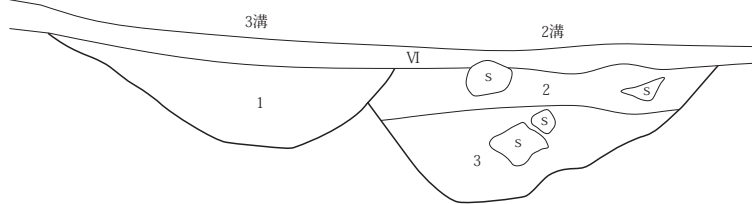


2・3・9号溝B

- 1 黒褐色土(10YR3/1) 角礫を含み、褐色・白色軽石粒を含む。
- 2 黒褐色土(10YR3/1) 角礫を極めて多く含む。
- 3 黄褐色土(10YR5/3) ローム粒を多く含み、褐色軽石粒を含む。
- 4 黒褐色土(10YR3/1) 角礫を含む。
- 5 灰黄褐色土(10YR4/2) 角礫を多く含む。砂質。

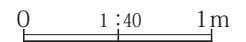
- 6 褐色土(10YR4/6) 明黄褐色・褐灰色軽石粒を多く含み、炭化物粒を少し含む。
- 7 灰黄褐色土(10YR4/2) 砂粒を多く含み、角礫を含む。
- 8 灰黄褐色土(10YR4/2) 砂粒を多く含み、黄褐色軽石を含み、ローム粒を含む。
- 9 灰黄褐色土(10YR4/2) 角礫を多く含む。
- 10 灰黄褐色土(10YR4/2) 砂粒を多く含む。

2・3・9号溝C



2・3・9号溝C

- 1 褐色土(7.5YR4/3) 小礫を少し含み、ローム粒、炭化物粒をわずかに含む。
- 2 褐色土(7.5YR4/3) 礫を少し含み、ローム粒をわずかに含む。
- 3 にぶい褐色土(7.5YR5/3) 礫を含み、砂を含む。



第54図 2・3・9号溝(2)

埋没土層 灰黄褐色土主体、3層が確認された。

遺物 茶白1点(1)、石白2点(2・3)、石鉢1点(4)を図示した。他に、茶白1点、石白3点、石鉢1点が出土した。

所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物から、本遺構の時期は近世と考えられる。

10号溝(第56図、PL. 9)

位置 41区T-14、U-13・14、V-13グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。東端が分岐する。

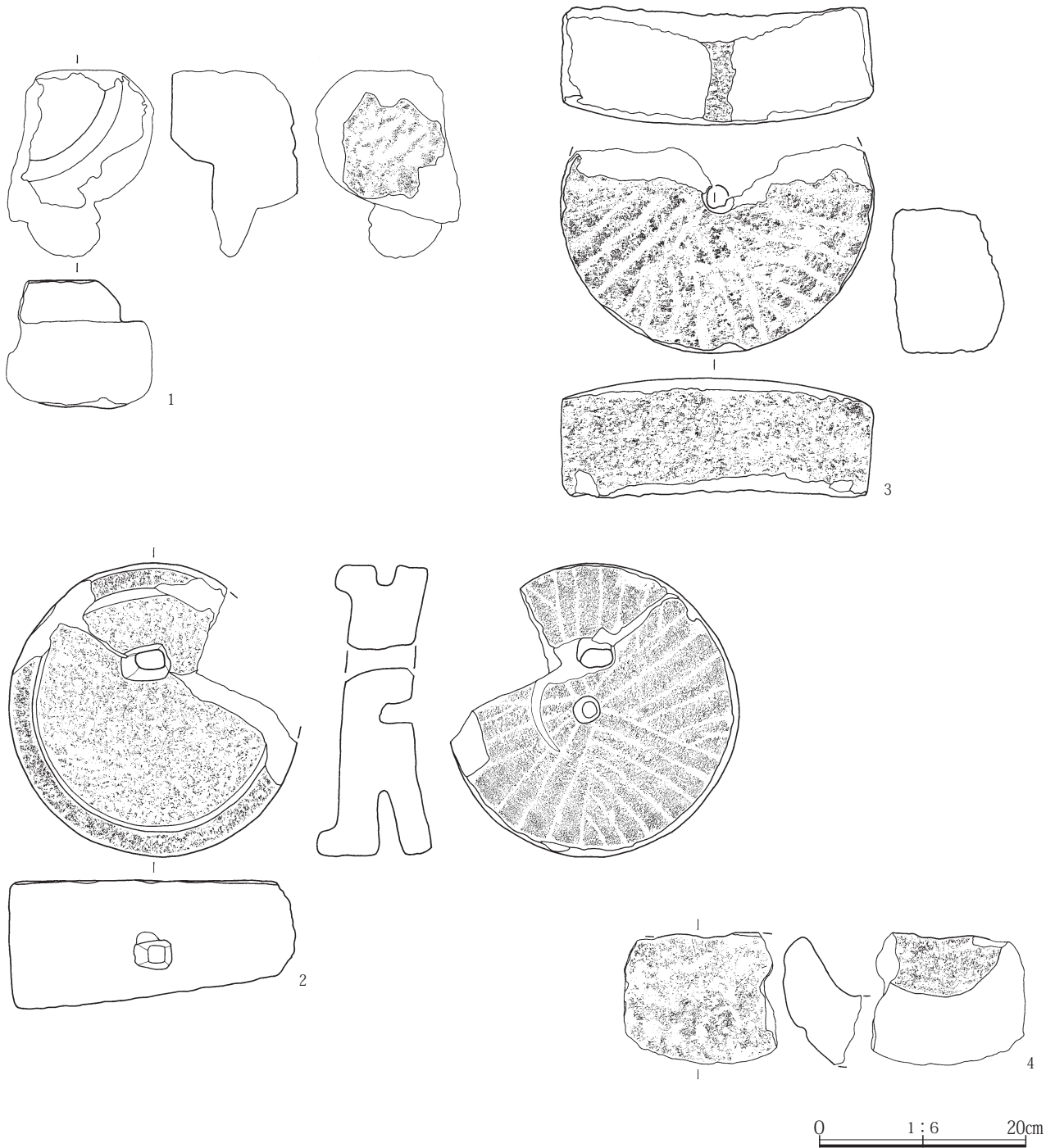
主軸方位 N-72°-E、N-82°-E。

規模 全長12.70m、幅0.22～0.47m、深さ0.03～0.10m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。



第55図 9号溝出土遺物

11号溝(第56図、PL. 9)

位置 41区P～U-10グリッド。

重複 21号溝と重複。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-87°-W。

規模 全長(20.30)m、幅0.28～0.68m、深さ0.05～0.35m。

埋没土層 黒褐色土主体、3層が確認された。

遺物 なし。

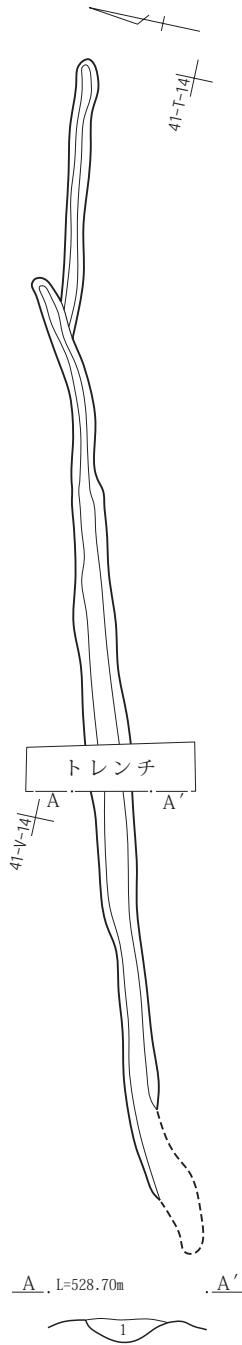
所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

14号溝(第57図)

位置 31区X-25グリッド。

重複 1号掘立柱建物、2号溝と重複。本遺構が2号溝

10号溝



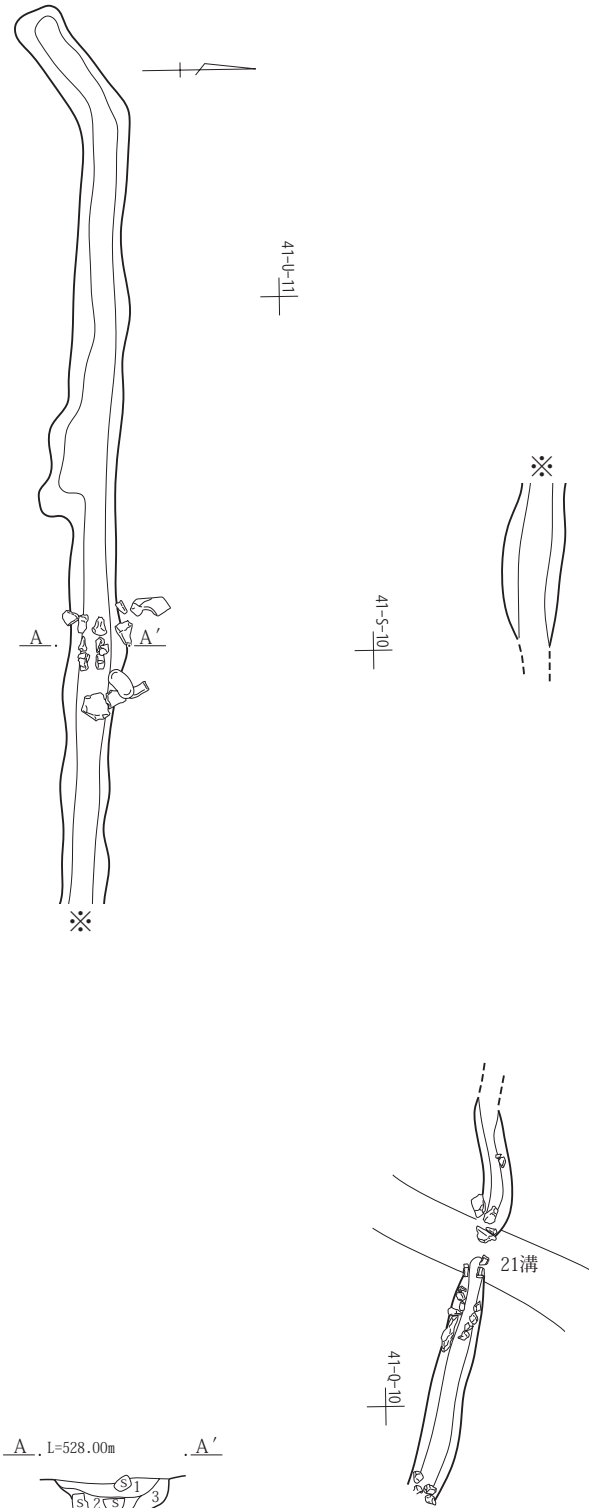
10号溝

1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・褐色軽石粒を含み、小礫を少量含む。粘質。

0 1:40 1m

0 1:80 2m

11号溝



11号溝

- 1 黒褐色土(10YR3/1) 小礫を多く含む。砂質。
- 2 黒褐色土(10YR3/1) 褐色・灰白色軽石粒を少し含む。シルト質。
- 3 黒褐色土(10YR3/1) 角礫を多く含む、褐色・灰白色軽石粒を少し含む。シルト質。

第56図 10・11号溝

より古く、1号掘立柱建物より新しい。

平面形状 蛇行状。

主軸方位 N-53°-W。

規模 全長(2.80)m、幅0.65m、深さ0.15m。

埋没土層 黒褐色土主体、2層が確認された。

遺物 二次加工ある剥片1点が出土した。二次加工ある剥片は混入と考えられる。

所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物も混入のみであり、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

15号溝(第57図)

位置 31区W・X-25、41区X-1グリッド。

重複 2号竪穴状遺構と重複。本遺構が古い。

平面形状 蛇行状。

主軸方位 N-73°-W。

規模 全長(5.30)m、幅0.25～0.70m、深さ0.12～0.25m。

埋没土層 にぶい黄褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

16号溝(第57図)

位置 41区W-2、X-2・3グリッド。

重複 なし。

平面形状 ほぼ直線状。西端が鉤手状。

主軸方位 N-38°-E。

規模 全長2.90m、幅0.21～0.35m、深さ0.12m。

埋没土層 灰黄褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

17号溝(第57図)

位置 41区R-8～10、S-7～9、T-6・7、U-4・5、V-3・4、W-3グリッド。

重複 597・600号ピットと重複。本遺構が597号ピット

より新しい。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-32°-E、N-46°-E。

規模 全長(35.00)m、幅0.27～0.84m、深さ0.07～0.16m。

埋没土層 灰黄褐色土・にぶい黄褐色土主体、2層が確認された。

遺物 剥片4点が出土した。剥片は混入と考えられる。

所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物も混入のみであり、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

18号溝(第58図)

位置 41区R-12、S-12・13、T-13グリッド。

重複 3号井戸と重複。本遺構が新しい。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-46°-W。

規模 全長8.48m、幅0.58～0.77m、深さ0.10～0.15m。

埋没土層 褐灰色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 調査時の所見により溝としたが、土坑(俗称「イモ穴」)の耕作物貯蔵用土坑である可能性も考えられる。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

19号溝(第58図、PL.10)

位置 41区W-7・8グリッド。

重複 405号ピットと重複。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-41°-W。

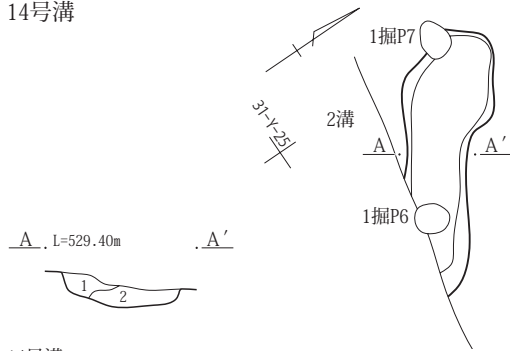
規模 全長(1.10)m、幅0.20m、深さ0.03m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 20号溝と並行する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

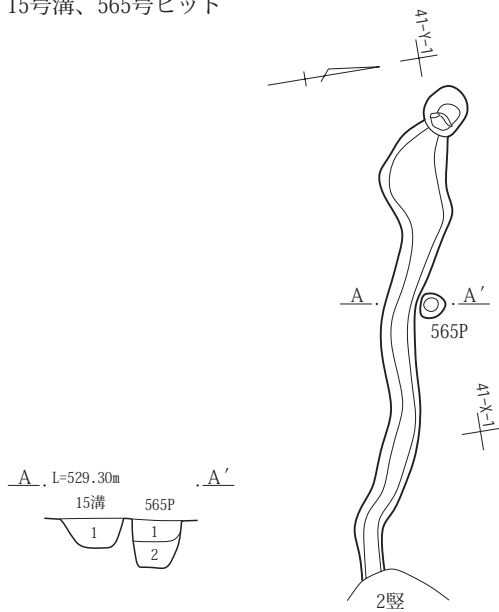
14号溝



14号溝

- 1 黒褐色土(10YR3/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。
- 2 黒褐色土(10YR3/1) 褐色土塊を含み、礫を含む。

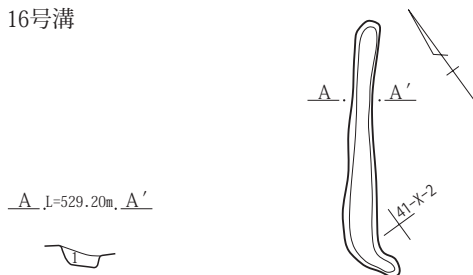
15号溝、565号ピット



15号溝・565号ピット

- 1 にぶい黄褐色土(10YR4/3) 灰白色・褐色軽石粒を多く含み、炭化物粒を含む。
- 2 にぶい黄褐色土(10YR6/4) 灰白色軽石粒を含む。

16号溝



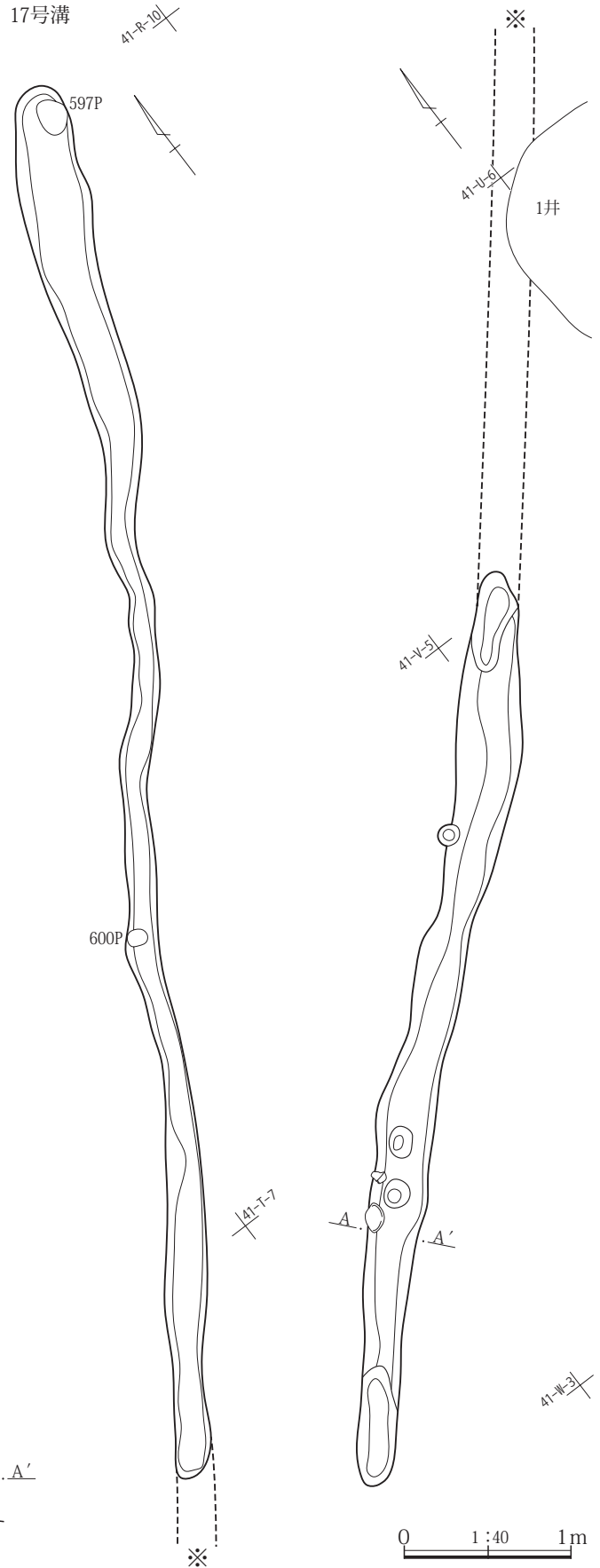
16号溝

- 1 灰黄褐色土(10YR4/2) 褐色軽石粒を多く含み、炭化物粒を含む。

17号溝

- 1 灰黄褐色土(10YR4/2) 角礫を多く含み、白色・褐色軽石粒を含む。
- 2 にぶい黄褐色土(10YR5/3) 褐色軽石粒を含む。

17号溝



0 1:40 1m

0 1:80 2m

第57図 14～17号溝、565号ピット

20号溝(第58図、PL.10)

位置 41区W-7・8グリッド。

重複 449号ピットと重複。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-41°-W。

規模 全長(1.30)m、幅0.22m、深さ0.12m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 19号溝と並行する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

21号溝(第58図)

位置 41区Q-9・10、R-7～9、S-7・8、T-6グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-35°-E。

規模 全長(22.00)m、幅0.34～0.84m、深さ0.05～0.15m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 第3章第3節に磨製石斧1点(遺構外36)を図示した。磨製石斧は混入と考えられる。

所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物も混入のみであり、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

22号溝a(第58図、PL.10)

位置 41区Y-6グリッド。

重複 54号土坑、302・303号ピットと重複。本遺構が古い。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-43°-W。

規模 全長2.48m、幅0.26m、深さ0.09m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 22溝bと並行する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建

物、2・5号柵、19・20・22b・25～28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

22号溝b(第58図、PL.10)

位置 41区Y-6グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-43°-W。

規模 全長2.45m、幅0.30m、深さ0.06m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 22溝aと並行する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・25～28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

25号溝(第59図、PL.10・29)

位置 41区P-10・11、Q-11～13、R-12～14、S-13～15、T-14～16、U-15・16グリッド。

重複 26号溝、866号ピットと重複。本遺構が26号溝より新しい。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-43°-W。

規模 全長(29.80)m、幅0.26～1.40m、深さ0.03～0.34m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

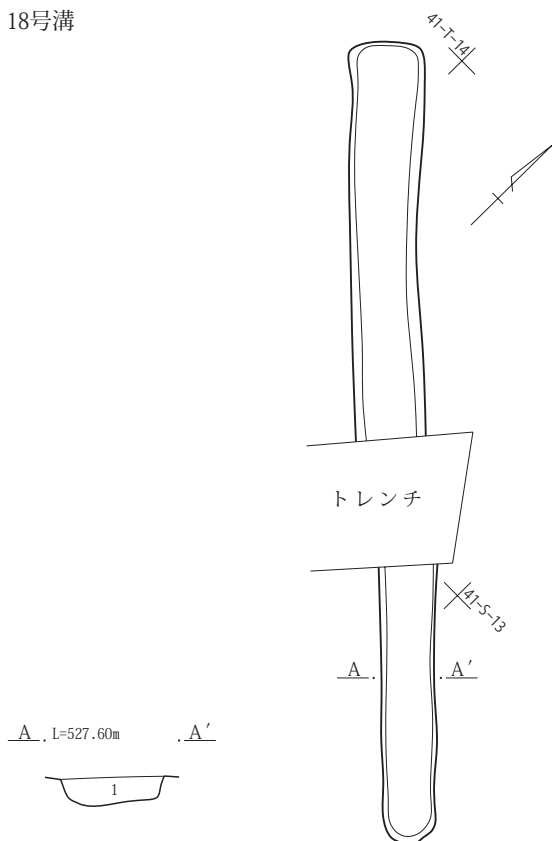
遺物 在地系土器内耳鍋1点(1)、金属製品鉛玉1点(2)を図示した。また、第3章第3節に石鏃1点(遺構外34)、石錐1点(遺構外35)を図示した。他に、剥片15点が出土した。石鏃、石錐、剥片は混入と考えられる。

所見 26号溝と並行し、一部重複する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物から、本遺構の時期は中世以降と考えられる。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・26～28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

26号溝(第59図、PL.10)

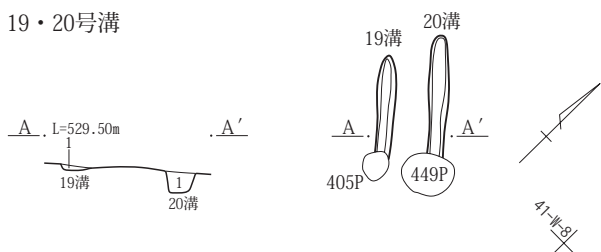
位置 41区P-11・12、Q-12・13、R-13・14、S-

18号溝



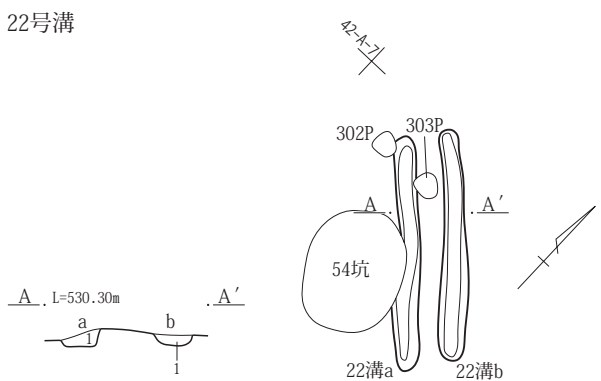
18号溝
1 褐灰色土(10YR4/1) 灰白色軽石粒を多く含む。粘質。

19・20号溝



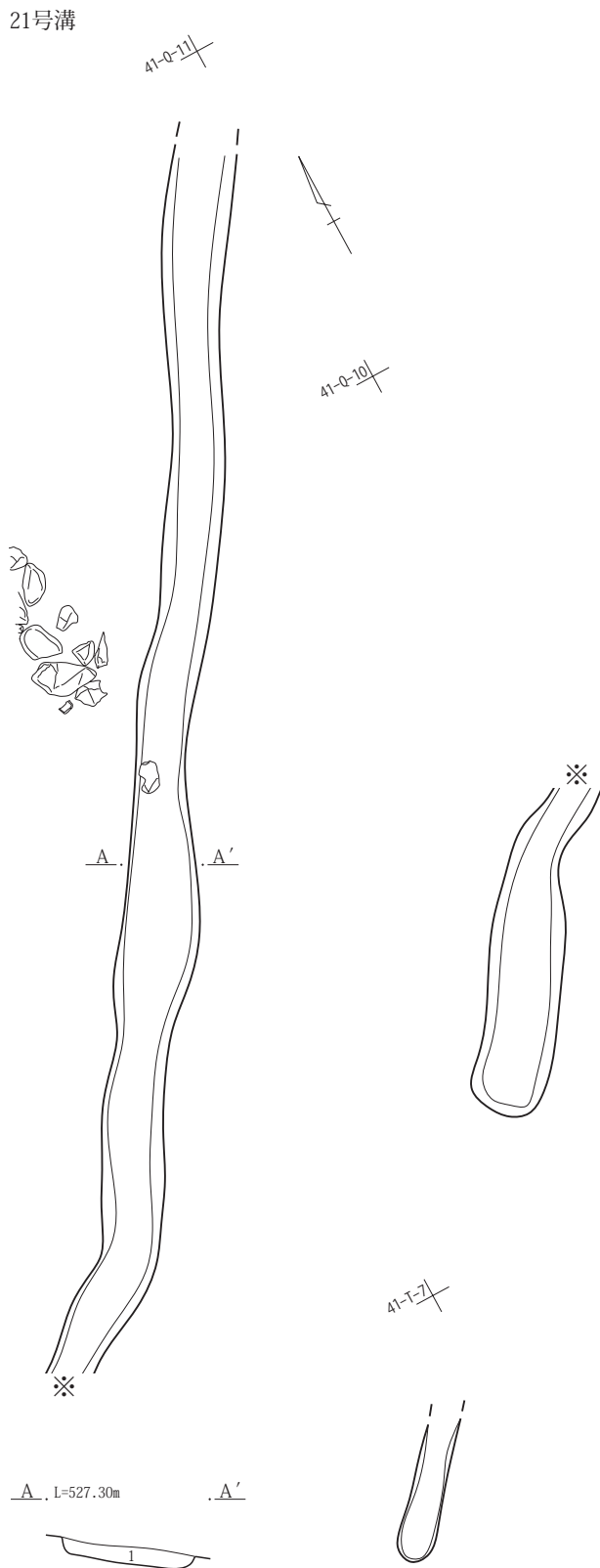
19・20号溝
1 暗褐色土(10YR3/4) 黄橙色軽石粒を含む。

22号溝

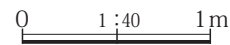


22号溝
1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含む。鉄分凝集。

21号溝



21号溝
1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・灰白色軽石を含む。



第58図 18～22号溝

14・15、T-15・16グリッド。

重複 25号溝、865号ピットと重複。本遺構が25号溝より古い。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-43°-W。

規模 全長(26.90)m、幅0.22～1.50m、深さ0.04～0.13m。

埋没土層 黒色土主体、1層が確認された。

遺物 二次加工ある剥片2点、剥片2点、国産陶器1点が出土した。国産陶器1点は破片のため非掲載とした。二次加工ある剥片、剥片は混入と考えられる。

所見 25号溝と並行し、一部重複する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。25号溝との重複関係から、本遺構の時期は中世以降と考えられるが、詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25・27・28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

27号溝(第60図、PL.10)

位置 41区N・O-23・24グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-41°-E、N-50°-E。

規模 全長8.35m、幅0.31～0.78m、深さ0.03～0.15m。

埋没土層 灰黄褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 28号溝と並行する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25・26・28号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

28号溝(第60図、PL.10)

位置 41区N-23・24、O-22・23グリッド。

重複 なし。

平面形状 直線状。

主軸方位 N-41°-E、N-50°-E。

規模 全長9.25m、幅0.45～0.92m、深さ0.05～0.10

m。

埋没土層 黒褐色土・褐灰色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 27号溝と並行する。流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～27号溝、土坑列①～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

29号溝(第60図)

位置 41区L～N-25グリッド。

重複 なし。

平面形状 蛇行状。

主軸方位 N-80°-W、N-87°-E。

規模 全長(5.80)m、幅0.50～0.70m、深さ0.25～0.60m。

埋没土層 褐灰色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

30号溝(第60図、PL.10)

位置 41区Q・R-16・17、S-16～19グリッド。

重複 なし。

平面形状 不整。蛇行状、2か所で分岐。

主軸方位 N-28°-W、N-78°-W。

規模 全長(12.65)m、幅0.78～1.30m、深さ0.02～0.10m。

埋没土層 不明。

遺物 なし。

所見 流水の形跡は見られず、本遺構は区画溝と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

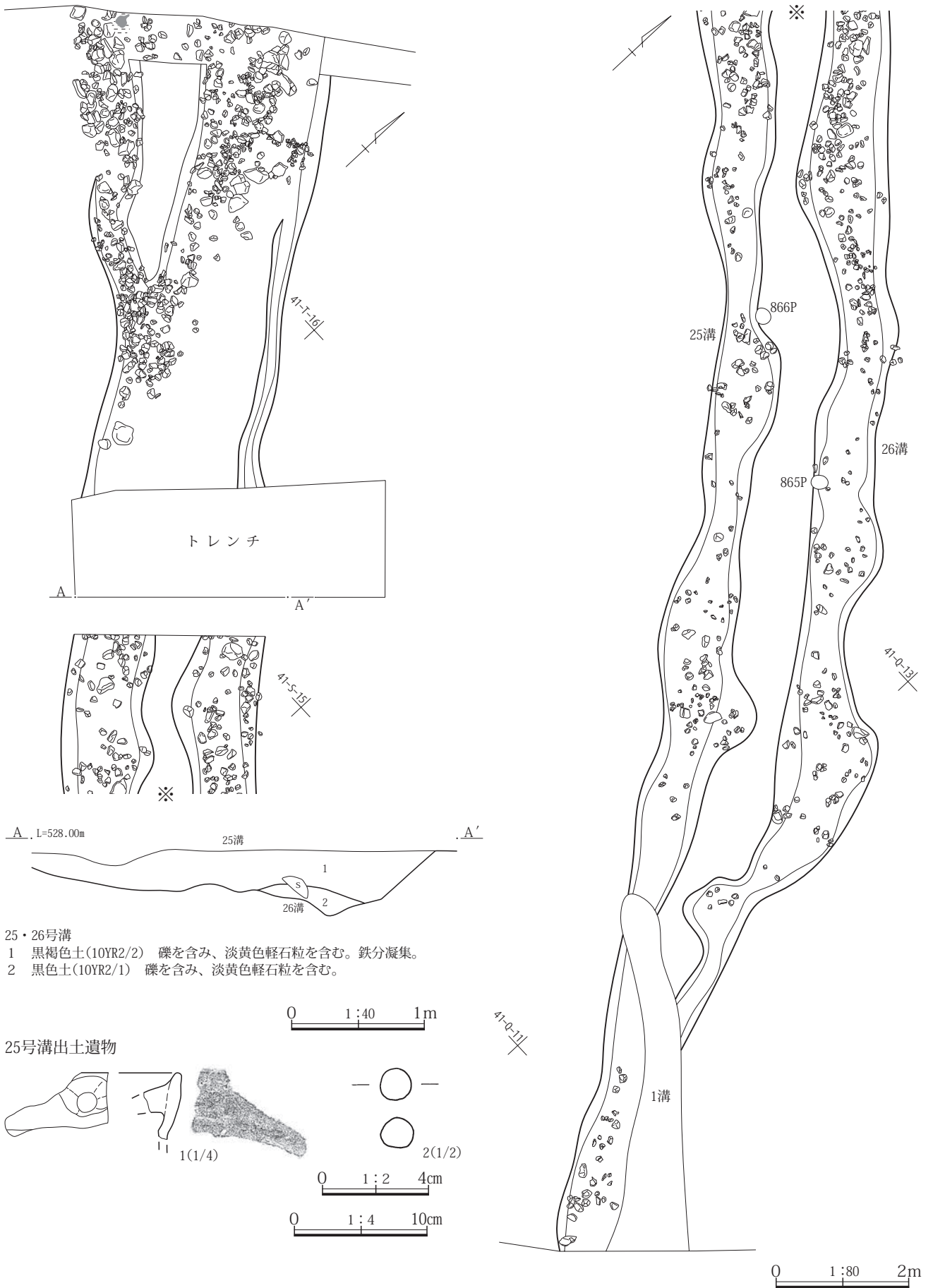
1号井戸(第61図、PL.11・29)

位置 41区T・U-5グリッド。

重複 88号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。方形の枠あり。

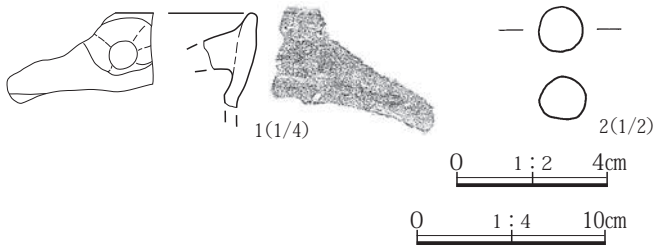
主軸方位 N-48°-E。



25・26号溝

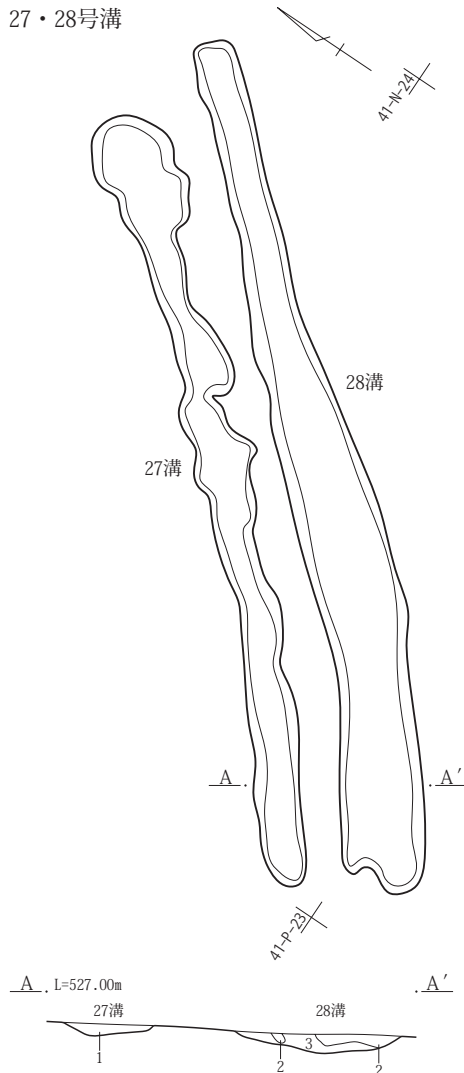
- 1 黒褐色土(10YR2/2) 礫を含み、淡黄色軽石粒を含む。鉄分凝集。
- 2 黒色土(10YR2/1) 礫を含み、淡黄色軽石粒を含む。

25号溝出土遺物



第59図 25・26号溝

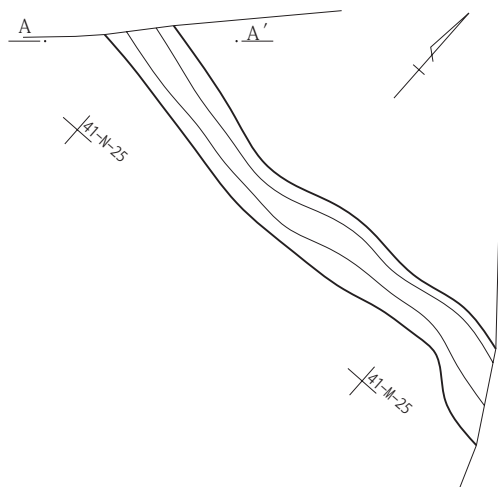
27・28号溝



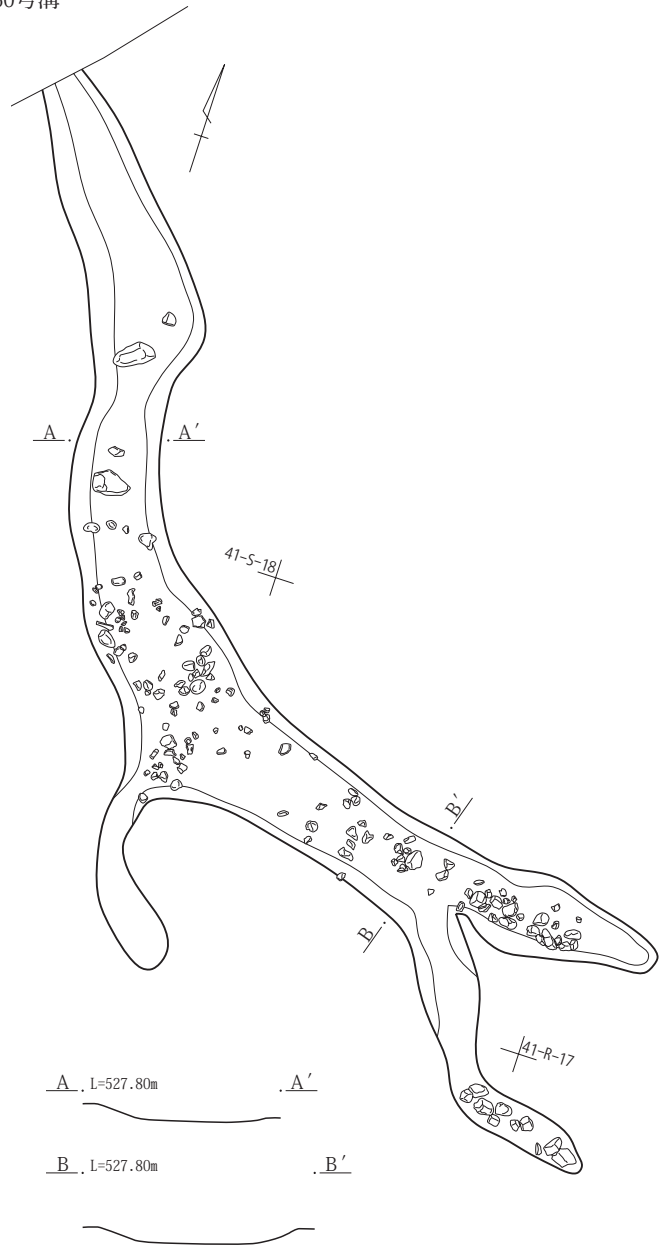
27・28号溝

- 1 灰黄褐色土(10YR4/2) 褐色軽石粒を含む。
- 2 黒褐色土(10YR3/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。
- 3 褐灰色土(10YR5/1) 粘質。鉄分凝集。

29号溝



30号溝

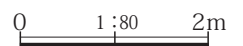
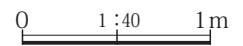


A, L=527.00m

A'

29号溝

- 1 褐灰色土(10YR5/1) 大小の角礫を極めて多く含む。鉄分凝集。



第60図 27～30号溝

規模 長軸3.03m、短軸2.55m、深さ2.10m。

埋没土層 暗褐色土・角礫主体、2層が確認された。2は井戸枠の裏込め。

遺物 茶臼1点(1)、石臼2点(2・3)、石鉢1点(4)を図示した。他に、石臼4点、剥片5点が出土したが、小破片のため非掲載とした。剥片は混入と考えられる。

所見 下部に井戸枠が残存する(第4章第1節参照)。出土遺物から、本遺構の時期は近世と考えられる。

2号井戸(第62図)

位置 41区Q-11・12グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-84°-E。

規模 長軸1.45m、短軸1.35m、深さ0.95m。

埋没土層 黒褐色土・黒色土主体、8層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

3号井戸(第62図、PL.11)

位置 41区S・T-13グリッド。

重複 18号溝と重複。本遺構が古い。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-43°-E。

規模 長軸1.41m、短軸1.37m、深さ1.40m。

埋没土層 黒褐色土・暗褐色土・褐灰色土主体、4層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

1号墓坑(第63図、PL.11)

位置 41区V-14グリッド。

重複 なし。

平面形状 長楕円形。

主軸方位 N-63°-W。

規模 長軸1.00m、短軸0.60m、深さ0.21m。

埋没土層 不明。

遺物 1号人骨が出土しており、詳細は第4章第2節を

参照。他に、剥片1点が出土した。剥片は混入と考えられる。

所見 人骨のほか出土遺物は混入のみであり、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

2号墓坑(第63図、PL.11)

位置 42区C-3グリッド。

重複 255号ピットと重複。

平面形状 長楕円形。

主軸方位 N-58°-W。

規模 長軸1.02m、短軸0.51m、深さ0.15m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 2号人骨が出土しており、詳細は第4章第2節を参照。

所見 人骨のほか出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

3号墓坑(第63図、PL.11・29)

位置 41区W-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 不整形。

主軸方位 N-30°-W。

規模 長軸0.76m、短軸0.46m、深さ0.05m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 古銭3点(1~3)、銅製品1点(4)を図示した。3号人骨が出土したが脆く崩れており、金属器に一部付着している。

所見 出土遺物から、本遺構の時期は中世以降と推定される。

4号墓坑(第63・64図、PL.12・30)

位置 41区V-3グリッド。

重複 なし。

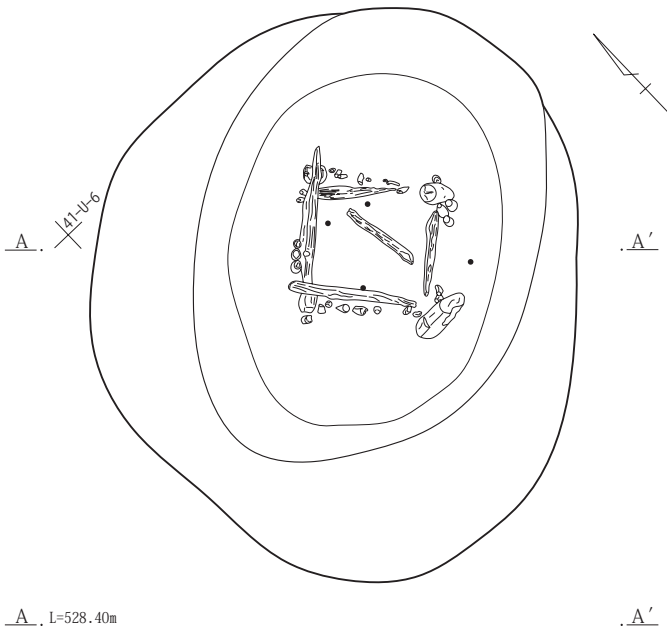
平面形状 長方形。

主軸方位 N-30°-E。

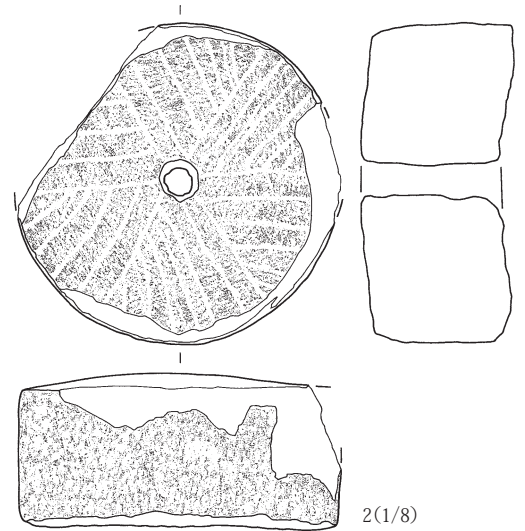
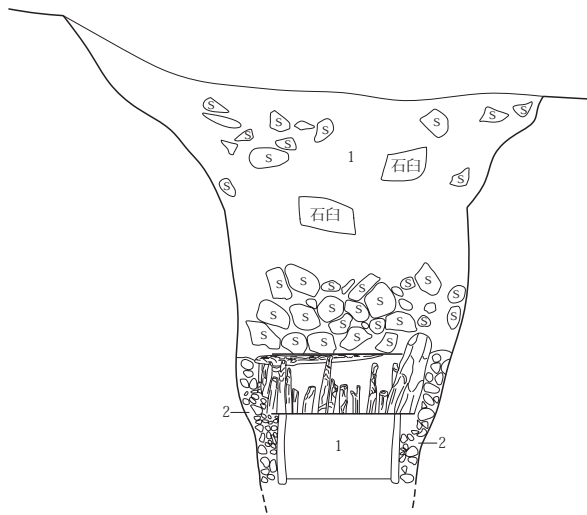
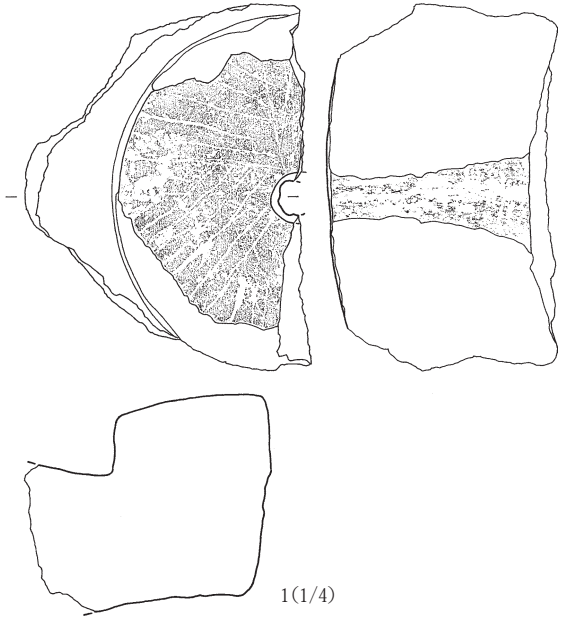
規模 長軸1.30m、短軸0.90m、深さ0.45m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 陶器碗1点(1)、古銭2点(2~6)、銅製品煙管2点(7・8)、鉄製品火打金1点(9)を図示した。他に、二次加工ある剥片2点が出土した。二次加工ある剥片は



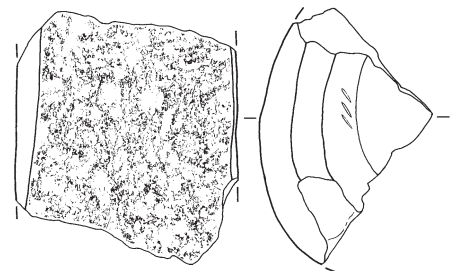
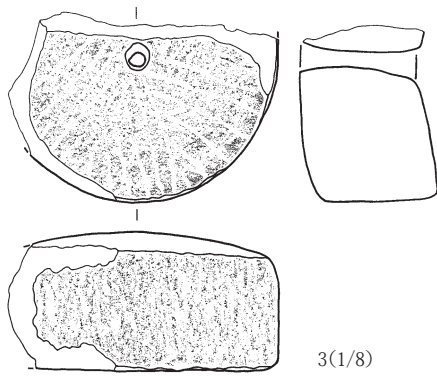
1号井戸出土遺物



1号井戸

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 大小の角礫を極めて多く含む。井戸枠内の礫は小さめ。
- 2 大小の角礫。井戸枠の裏込め。

0 1:40 1m



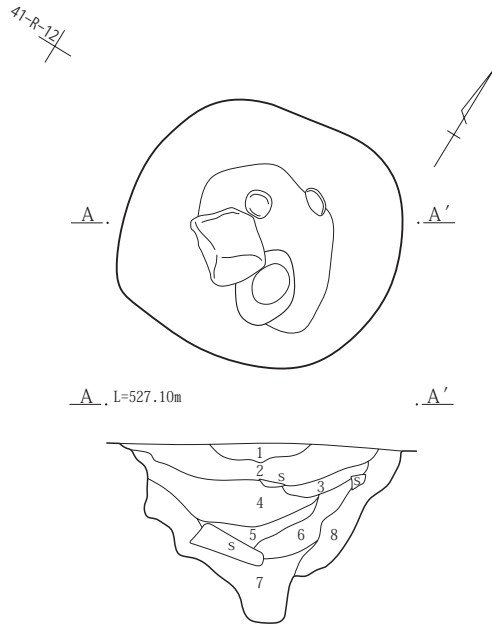
0 1:4 10cm

0 1:8 20cm

4(1/4)

第61図 1号井戸

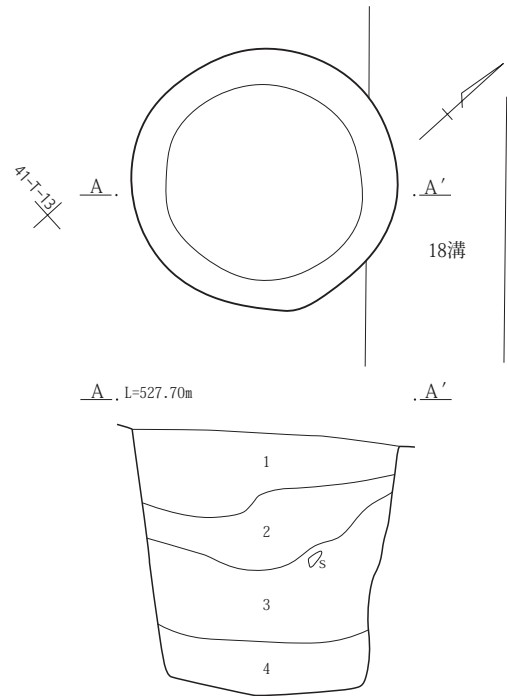
2号井戸



A, L=527.10m

A'

3号井戸



A, L=527.70m

A'

2号井戸

- 1 黒褐色土(10YR3/2) 小礫を含み、褐色軽石粒を含む。
- 2 黒褐色土(10YR3/2) 灰白色軽石粒を含む。粘性あり。
- 3 黒褐色土(10YR3/2) 灰白色軽石粒を含む。粘性あり。鉄分凝集。
- 4 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色軽石粒を含む。粘性あり。
- 5 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色軽石粒を少し含む。粘質。
- 6 黒褐色土(10YR3/2) 小礫を含み、細砂粒を含む。粘性あり。
- 7 黒色土(10YR2/1) 細砂粒を少し含む、褐色粒子を少し含む。粘質。
- 8 黒色土(10YR2/1) 褐色粒子を少し含む。粘質。

3号井戸

- 1 黒褐色土(10YR3/1) 小礫を含む。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 小礫を含み、褐色軽石粒を含む。
- 3 黒褐色土(10YR3/1) 小礫を含み、褐色軽石粒を含む。
- 4 褐灰色土(10YR4/1) 同色の砂質土と粘質土の塊状混土。



第62図 2・3号井戸

混入と考えられる。4号人骨が出土しており、詳細は第4章第2節を参照。

所見 出土遺物から、本遺構の時期は近世と推定される。

5号墓坑(第64図、PL.12・30)

位置 41区Q-7グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-47°-W。

規模 長軸1.18m、短軸0.74m、深さ0.13m。

埋没土層 暗褐色土・黒褐色土主体、2層が確認された。

1は木棺の腐植土。

遺物 古銭4点(1~4)を図示した。5号人骨が出土しており、詳細は第4章第2節を参照。

所見 出土遺物から、本遺構の時期は中世以降と推定さ

れる。

6号墓坑(第64図、P L . 12)

位置 41区S・T-9グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-55°-W。

規模 長軸1.18m、短軸0.90m、深さ0.32m。

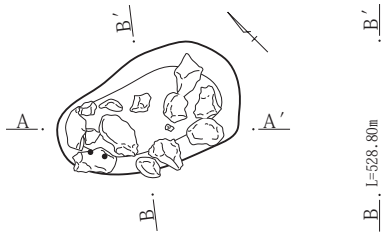
埋没土層 暗褐色土主体、2層が確認された。

遺物 6号人骨が出土しており、詳細は第4章第2節を参照。

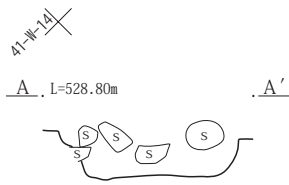
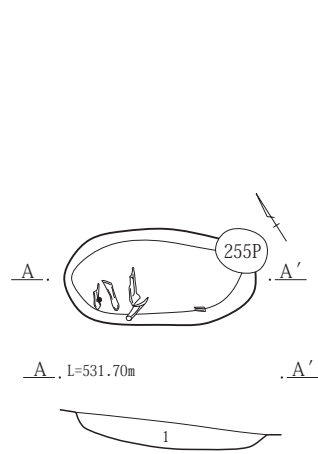
所見 人骨のほか出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

第3章 発見された遺構と遺物

1号墓坑

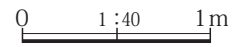


2号墓坑

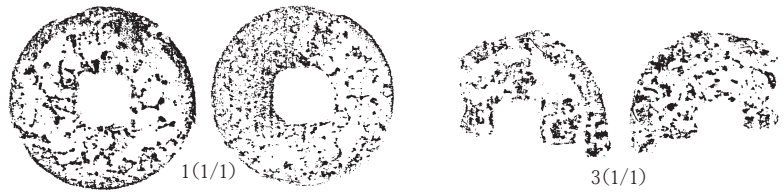


2号墓坑

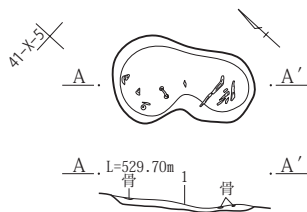
1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、黄橙色軽石粒を含む。砂質。



3号墓坑出土遺物

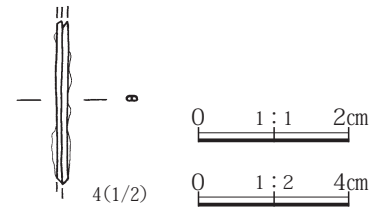
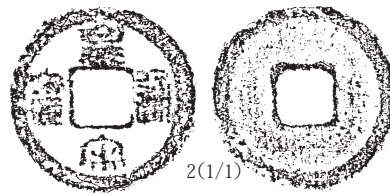


3号墓坑



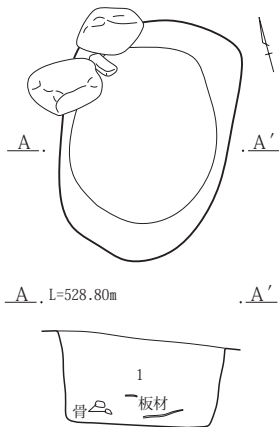
3号墓坑

1 黒褐色土(10YR3/1)。

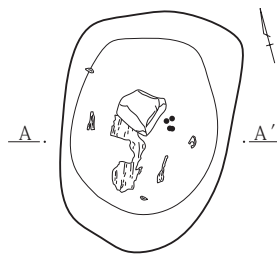


4号墓坑

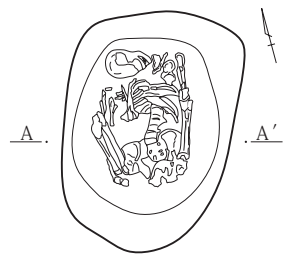
42-W-4



42-W-4

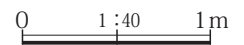


42-W-4



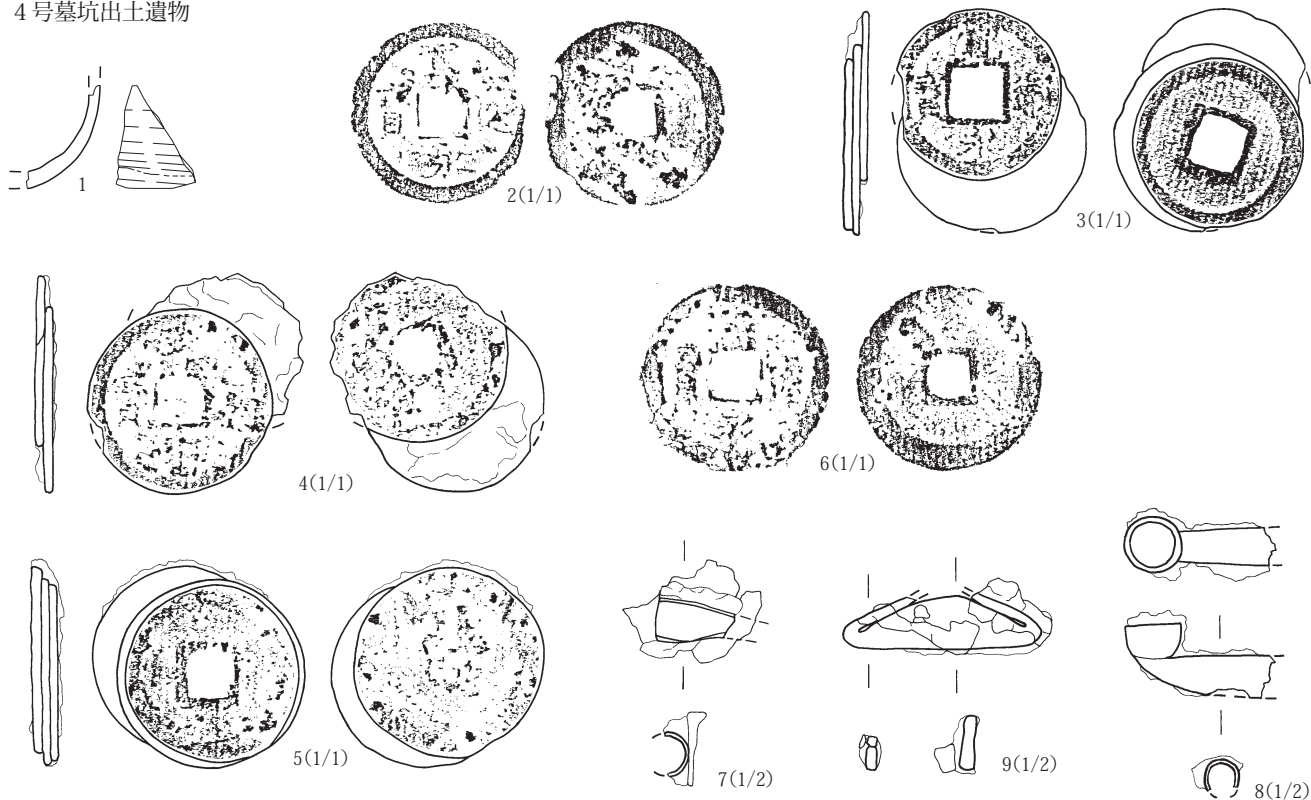
4号墓坑

1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・褐色軽石粒を多く含み、礫を含み、炭化物粒を少し含む。

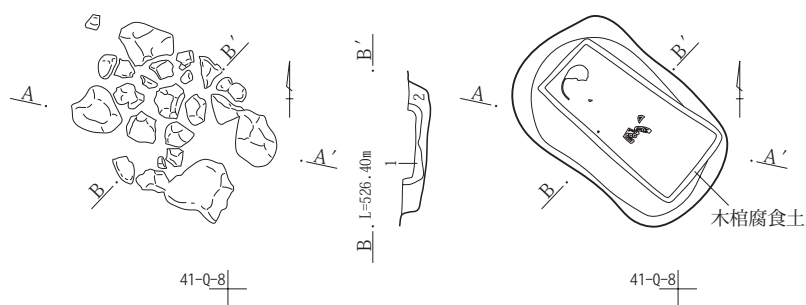


第63図 1～3号墓坑、4号墓坑(1)

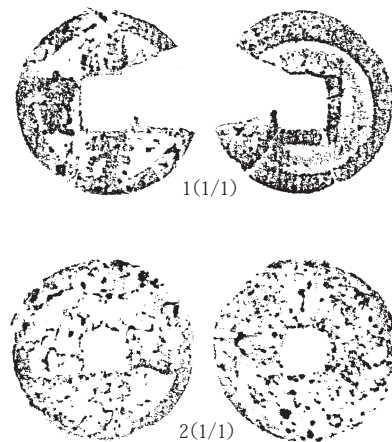
4号墓坑出土遺物



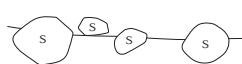
5号墓坑



5号墓坑出土遺物



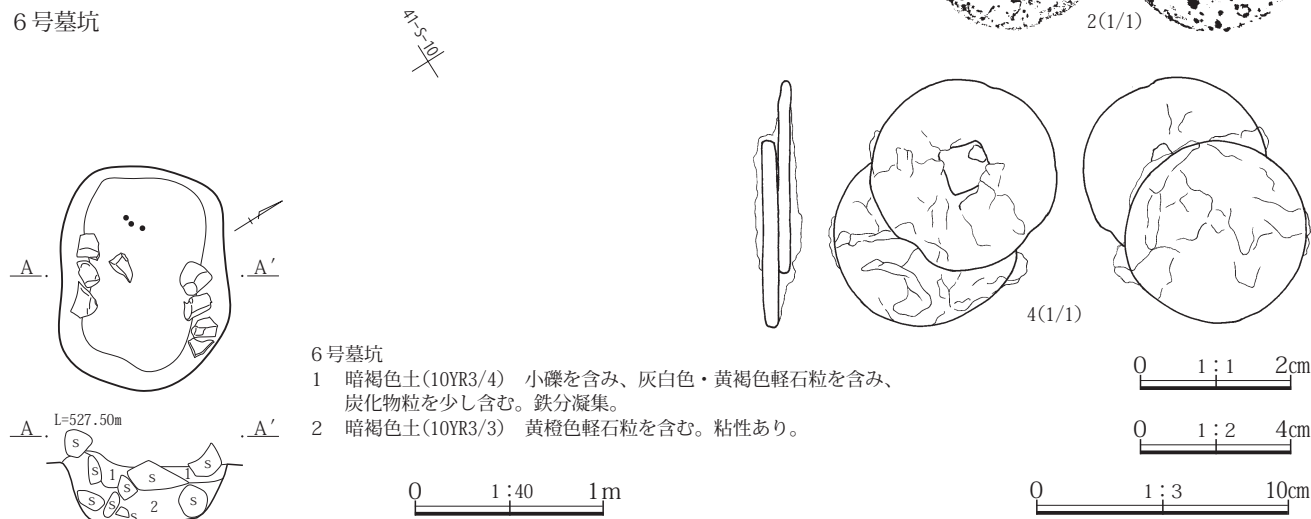
A. L=526.80m



A' 5号墓坑

- 1 黒褐色土(10YR3/2) 灰白色・褐色軽石粒を多く含み、炭化物を含む。粘質。木棺の腐食土。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 褐色軽石粒を含む。粘質。

6号墓坑



6号墓坑

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 小礫を含み、灰白色・黄褐色軽石粒を含み、炭化物粒を少し含む。鉄分凝集。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含む。粘性あり。

0 1:40 1m

0 1:3 10cm

第64図 4号墓坑(2)、5・6号墓坑

1号土坑(第66図、PL.12)

位置 31区U・V-25、41区U・V-1グリッド。

重複 25号ピットと重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-3°-W。

規模 長軸1.29m、短軸1.00m、深さ0.12m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

2号土坑(第66図、PL.12)

位置 31区V-25グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-39°-W。

規模 長軸0.76m、短軸0.69m、深さ0.15m。

埋没土層 黒褐色土・褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

3号土坑(第66図、PL.12)

位置 31区U・V-24・25グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-34°-E。

規模 長軸0.87m、短軸0.76m、深さ0.13m。

埋没土層 黒褐色土・褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

5号土坑(第67図、PL.12)

位置 41区R-2グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-48°-E。

規模 長軸0.61m、短軸0.59m、深さ0.15m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

6号土坑(第67図)

位置 41区S-2グリッド。

重複 なし。

平面形状 (円形)。

主軸方位 N-89°-W。

規模 長軸0.78m、短軸(0.33)m、深さ0.12m。

埋没土層 褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

8号土坑(第69図、PL.12)

位置 41区R-3グリッド。

重複 36号ピットと重複。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-6°-W。

規模 長軸0.86m、短軸0.76m、深さ0.13m。

埋没土層 褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

9号土坑(第72・73図、PL.13)

位置 42区B-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 円形。

主軸方位 N-47°-W。

規模 直径0.78m、深さ0.12m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

10号土坑(第72・73図、PL.13)

位置 42区A-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 ほぼ円形。10～13号土坑で列をなすか(土坑列①)。

主軸方位 N-65°-E(土坑列①N-43°-E)。

規模 長軸0.49m、短軸0.47m、深さ0.05m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列②～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

11号土坑(第72・73図、PL.13)

位置 42区A-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。10～13号土坑で列をなすか(土坑列①)。

主軸方位 N-46°-W(土坑列①N-43°-E)。

規模 長軸0.75m、短軸0.65m、深さ0.14m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列②～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

12号土坑(第72・73図、PL.13)

位置 42区A-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 円形。10～13号土坑で列をなすか(土坑列①)。

主軸方位 N-5°-W(土坑列①N-43°-E)。

規模 直径0.69m、深さ0.13m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列②～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

13号土坑(第72・73図、PL.13)

位置 41区Y-5、42区A-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。10～13号土坑で列をなすか(土坑列①)。

主軸方位 N-34°-W(土坑列①N-43°-E)。

規模 長軸0.77m、短軸0.71m、深さ0.14m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列②～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

14号土坑(第72・73図、PL.13)

位置 42区A-3・4グリッド。

重複 264号ピットと重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-6°-W。

規模 長軸0.86m、短軸0.71m、深さ0.09m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

15号土坑(第72・73図、PL.13)

位置 42区A-3・4グリッド。

重複 16号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-83°-E。

規模 長軸0.76m、短軸0.74m、深さ0.20m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

16号土坑(第72・73図)

位置 42区A-4グリッド。

重複 15号土坑と重複。本遺構が古い。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-21°-W。

規模 長軸(0.66)m、短軸0.65m、深さ0.09m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

17号土坑(第74図、PL.13)

位置 42区A-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 円形。17～20・39・40号土坑で列をなすか(土坑列②)。

主軸方位 N-42°-E(土坑列②N-42°-E)。

規模 直径0.75m、深さ0.14m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①・③～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

18号土坑(第74図、PL.14)

位置 42区A-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。17～20・39・40号土坑で列をなすか(土坑列②)。

主軸方位 N-80°-W(土坑列②N-42°-E)。

規模 長軸0.87m、短軸0.66m、深さ0.12m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①・③～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

19号土坑(第74図、PL.14)

位置 41区Y-4・5グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。17～20・39・40号土坑で列をなすか(土坑列②)。

主軸方位 N-61°-W(土坑列②N-42°-E)。

規模 長軸0.67m、短軸0.63m、深さ0.12m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①・③～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

20号土坑(第74図、PL.14)

位置 41区Y-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。17～20・39・40号土坑で列をなすか(土坑列②)。

主軸方位 N-16°-E(土坑列②N-42°-E)。

規模 長軸0.73m、短軸0.69m、深さ0.13m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①・③～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

21号土坑(第74図、PL.14)

位置 41区Y-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。21・22号土坑で列をなすか(土坑列③)。

主軸方位 N-23°-E(土坑列③N-41°-E)。

規模 長軸0.82m、短軸0.78m、深さ0.17m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①・②・④・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

22号土坑(第74図、PL.14)

位置 41区Y-4・5グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。21・22号土坑で列をなすか(土坑列③)。

主軸方位 N-7°-E(土坑列③N-41°-E)。

規模 長軸0.85m、短軸0.79m、深さ0.15m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①・②・④・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

23号土坑(第74図、PL.14)

位置 41区Y-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。23～25・44・46・48・50～52号土坑で列をなすか(土坑列④)。

主軸方位 N-57°-W(土坑列④N-43°-E)。

規模 長軸0.74m、短軸0.70m、深さ0.12m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～③・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

24号土坑(第74図、PL.14)

位置 41区Y-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 方形。23～25・44・46・48・50～52号土坑で列をなすか(土坑列④)。

主軸方位 N-41°-E(土坑列④N-43°-E)。

規模 一辺0.76m、深さ0.15m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～③・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

25号土坑(第74図、PL.14)

位置 41区Y-4・5グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。23～25・44・46・48・50～52号土坑で列をなすか(土坑列④)。

主軸方位 N-49°-W(土坑列④N-43°-E)。

規模 長軸0.77m、短軸0.73m、深さ0.14m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～③・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

27号土坑(第75図、PL.15)

位置 41区W-11グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-45°-W。

規模 長軸1.56m、短軸1.04m、深さ0.32m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 石臼1点(1)を図示した。

所見 出土遺物から、本遺構の時期は近世と推定される。

28号土坑(第76図、PL.15)

位置 41区V・W-12・13グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-74°-E。

規模 長軸0.96m、短軸0.73m、深さ0.39m。

埋没土層 暗褐色土・褐色土主体、3層が確認された。

遺物 剥片3点が出土した。剥片は混入と考えられる。

所見 出土遺物も混入のみであり、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

30号土坑(第78図、PL.15)

位置 41区U・V-11グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-51°-E。

規模 長軸1.89m、短軸1.54m、深さ0.21m。

埋没土層 灰黄褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

31号土坑(第78図、PL.15)

位置 41区V-10グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-10°-W。

規模 長軸1.21m、短軸1.05m、深さ0.35m。

埋没土層 黒褐色土・褐灰色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

32号土坑(第79図、PL.15)

位置 42区D-3・4グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-60°-W。

規模 長軸1.69m、短軸1.49m、深さ0.26m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

34号土坑(第79図)

位置 42区C-3グリッド。

重複 35号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-46°-W。

規模 長軸1.44m、短軸1.05m、深さ0.22m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

35号土坑(第79図)

位置 42区C-3グリッド。

重複 34号土坑と重複。本遺構が古い。

平面形状 (不整形)。

主軸方位 N-43°-E。

規模 長軸1.15m、短軸(0.95)m、深さ0.19m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

36号土坑(第72・73図、PL.15)

位置 42区B-3グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-47°-W。

規模 長軸1.70m、短軸1.55m、深さ0.25m。

埋没土層 褐灰色土・灰黄褐色土・にぶい黄褐色土主体、3層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

37号土坑(第72・73図、PL.15)

位置 42区A-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-71°-E。

規模 長軸0.77m、短軸0.70m、深さ0.25m。

埋没土層 黒褐色土・灰黄褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

38号土坑(第74図、PL.15)

位置 41区Y-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-51°-W。

規模 長軸0.69m、短軸0.53m、深さ0.13m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

39号土坑(第80図、PL.16)

位置 41区Y-5グリッド。

重複 56号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。17～20・39・40号土坑で列をなすか(土坑列②)。

主軸方位 N-9°-E(土坑列②N-42°-E)。

規模 長軸0.82m、短軸0.68m、深さ0.10m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①・③～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

40号土坑(第80図、PL.16)

位置 41区Y-5グリッド。

重複 55・56号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。17～20・39・40号土坑で列をなすか(土坑列②)。

主軸方位 N-35°-E(土坑列②N-42°-E)。

規模 長軸0.72m、短軸0.65m、深さ0.10m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①・③～⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

41号土坑(第80図、PL.16)

位置 41区Y-5グリッド。

重複 56号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-54°-W。

規模 長軸0.69m、短軸0.63m、深さ0.09m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

42号土坑(第80図、PL.16)

位置 41区X・Y-5グリッド。

重複 56号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-67°-E。

規模 長軸0.66m、短軸0.50m、深さ0.07m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

43号土坑(第80図、PL.16)

位置 41区X-5・6グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-62°-W。

規模 長軸0.82m、短軸0.62m、深さ0.08m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

44号土坑(第80図、PL.16)

位置 41区X-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。23～25・44・46・48・50～52号土坑で列をなすか(土坑列④)。

主軸方位 N-38°-W(土坑列④N-43°-E)。

規模 長軸0.85m、短軸0.81m、深さ0.12m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～③・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

45号土坑(第80図、PL.16)

位置 41区X-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 円形。45・47・49号土坑で列をなすか(土坑列⑤)。

主軸方位 N-17°-W(土坑列⑤N-43°-E)。

規模 直径0.68m、深さ0.08m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～④と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

46号土坑(第80図、PL.16)

位置 41区X-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。23～25・44・46・48・50～52号土坑で列をなすか(土坑列④)。

主軸方位 N-18°-W(土坑列④N-43°-E)。

規模 長軸0.70m、短軸0.68m、深さ0.10m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～③・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

47号土坑(第81・82図、PL.16)

位置 41区X-5グリッド。

重複 48号土坑と重複。本遺構が古い。

平面形状 (円形)。45・47・49号土坑で列をなすか(土坑列⑤)。

主軸方位 N-36°-W(土坑列⑤N-43°-E)。

規模 長軸0.70m、短軸(0.60)m、深さ0.10m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～④と一致

することから、ほぼ同時期と推定される。

48号土坑(第81・82図、PL.16)

位置 41区X-5グリッド。

重複 47・58号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。23～25・44・46・48・50～52号土坑で列をなすか(土坑列④)。

主軸方位 N-39°-W(土坑列④N-43°-E)。

規模 長軸0.76m、短軸0.71m、深さ0.13m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～③・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

49号土坑(第81・82図、PL.16)

位置 41区X-5グリッド。

重複 50・58号土坑と重複。本遺構が50号土坑より古く、58号土坑より新しい。

平面形状 (楕円形)。45・47・49号土坑で列をなすか(土坑列⑤)。

主軸方位 N-43°-E(土坑列⑤N-43°-E)。

規模 長軸(0.77)m、短軸0.72m、深さ0.13m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～④と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

50号土坑(第81・82図、PL.16)

位置 41区X-5・6グリッド。

重複 49・58号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。23～25・44・46・48・50～52号土坑で列をなすか(土坑列④)。

主軸方位 N-43°-E(土坑列④N-43°-E)。

規模 長軸0.74m、短軸0.72m、深さ0.11m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～③・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

51号土坑(第81・82図)

位置 41区W-6グリッド。

重複 なし。

平面形状 円形。23～25・44・46・48・50～52号土坑で列をなすか(土坑列④)。

主軸方位 N-15°-W(土坑列④N-43°-E)。

規模 直径0.83m、深さ0.11m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～③・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

52号土坑(第81・82図)

位置 41区W-6グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。23～25・44・46・48・50～52号土坑で列をなすか(土坑列④)。

主軸方位 N-11°-W(土坑列④N-43°-E)。

規模 長軸0.79m、短軸0.75m、深さ0.10m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。主軸方位が1号掘立柱建物、2・5号柵、19・20・22a・22b・25～28号溝、土坑列①～③・⑤と一致することから、ほぼ同時期と推定される。

53号土坑(第81・82図、PL.17)

位置 41区X-6グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-40°-W。

規模 長軸1.44m、短軸0.46m、深さ0.41m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

54号土坑(第83図、PL.17)

位置 41区Y-6グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-27°-W。

規模 長軸1.30m、短軸1.04m、深さ0.53m。

埋没土層 褐灰色土・黒褐色土主体、4層が確認された。底面付近に礫多い。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

55号土坑(第80図)

位置 41区Y-5グリッド。

重複 40・56号土坑と重複。本遺構が40号土坑より古く、56号土坑より新しい。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-44°-W。

規模 長軸0.97m、短軸0.67m、深さ0.33m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

56号土坑(第80図)

位置 41区X・Y-5グリッド。

重複 39～42・55号土坑、293号ピットと重複。本遺構が39～42・55号土坑より古い。

平面形状 (方形)。

主軸方位 N-44°-W。

規模 長軸1.88m、短軸1.74m、深さ0.05m。

埋没土層 褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別でき

なかった。

57号土坑(第81・82図)

位置 41区X-6グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-45°-E。

規模 長軸1.74m、短軸1.28m、深さ0.32m。

埋没土層 暗褐色土主体、3層が確認された。

遺物 石核1点が出土した。石核は混入と考えられる。

所見 出土遺物も混入のみであり、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

58号土坑(第81・82図)

位置 41区X-5・6グリッド。

重複 48～50号土坑、298号ピットと重複。本遺構が48～50号土坑より古い。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-37°-W。

規模 長軸2.05m、短軸1.78m、深さ0.20m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

59号土坑(第81・82図、PL.17)

位置 41区X-6・7グリッド。

重複 309号ピットと重複。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-44°-W。

規模 長軸2.00m、短軸1.75m、深さ0.37m。

埋没土層 暗褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

60号土坑(第84図)

位置 42区B-1グリッド。

重複 61号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-60°-W。

規模 長軸1.41m、短軸1.06m、深さ0.17m。

埋没土層 暗褐色土主体、3層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

61号土坑(第84図)

位置 42区B-1グリッド。

重複 60号土坑、317号ピットと重複。本遺構が60号土坑より古い。

平面形状 (長方形)。

主軸方位 N-55°-W。

規模 長軸1.53m、短軸(0.94)m、深さ0.13m。

埋没土層 暗褐色土主体、3層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

62号土坑(第84図)

位置 42区B-2グリッド。

重複 63号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 不整形。

主軸方位 N-40°-W。

規模 長軸2.08m、短軸1.81m、深さ0.40m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

63号土坑(第84図)

位置 42区B-2グリッド。

重複 62号土坑と重複。本遺構が古い。

平面形状 (不整形)。

主軸方位 N-48°-W。

規模 長軸1.63m、短軸1.60m、深さ0.20m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

64号土坑(第86図)

位置 41区W-1・2グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-29°-W。

規模 長軸0.75m、短軸0.41m、深さ0.25m。

埋没土層 不明。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

65号土坑(第86図、PL.17)

位置 41区W-2グリッド。

重複 66号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-35°-W。

規模 長軸1.02m、短軸0.86m、深さ0.28m。

埋没土層 不明。

遺物 第3章第3節に凹石1点(遺構外42)を図示した。凹石は混入と考えられる。

所見 出土遺物も混入のみであり、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

66号土坑(第86図、PL.17)

位置 41区W-2グリッド。

重複 65号土坑と重複。本遺構が古い。

平面形状 (楕円形)。

主軸方位 N-35°-E。

規模 長軸0.67m、短軸(0.50)m、深さ0.23m。

埋没土層 不明。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

67号土坑(第87図、PL.17)

位置 41区V-2グリッド。

重複 なし。

平面形状 方形。

主軸方位 N-75°-E。

規模 一辺0.67m、深さ0.20m。

埋没土層 不明。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

68号土坑(第88図、PL.18)

位置 41区U-9グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-6°-W。

規模 長軸0.88m、短軸0.70m、深さ0.14m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

69号土坑(第78図、PL.18)

位置 41区U・V-11・12グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-45°-W。

規模 長軸1.04m、短軸1.02m、深さ0.23m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

70号土坑(第86図)

位置 41区W-2グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-33°-W。

規模 長軸0.98m、短軸0.71m、深さ0.25m。

埋没土層 灰黄褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

71号土坑(第89図、PL.18)

位置 41区T-12グリッド。

重複 582号ピットと重複。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-15°-W。

規模 長軸1.25m、短軸0.83m、深さ0.16m。

埋没土層 黒褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

72号土坑(第91・92図、PL.18)

位置 41区V・W-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-45°-W。

規模 長軸1.91m、短軸1.44m、深さ0.15m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

73号土坑(第91・92図)

位置 41区V・W-5・6グリッド。

重複 74・75号土坑と重複。本遺構が74号土坑より新しい。

平面形状 長楕円形。

主軸方位 N-28°-W。

規模 長軸3.23m、短軸0.55m、深さ0.25m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

74号土坑(第91・92図)

位置 41区W-6グリッド。

重複 73号土坑と重複。本遺構が古い。

平面形状 (長方形)。

主軸方位 N-45°-W。

規模 長軸1.32m、短軸(0.84)m、深さ0.12m。

埋没土層 黒褐色土・暗褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

75号土坑(第91・92図)

位置 41区V・W-6グリッド。

重複 73号土坑と重複。

平面形状 (方形)。

主軸方位 N-47°-W。

規模 長軸(1.00)m、短軸1.03m、深さ0.36m。

埋没土層 黒褐色土・暗褐色土主体、5層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

76号土坑(第91・92図)

位置 41区W-6グリッド。

重複 77号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 (長楕円形)。

主軸方位 N-15°-W。

規模 長軸(1.60)m、短軸0.90m、深さ1.00m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

77号土坑(第91・92図)

位置 41区W-6グリッド。

重複 76号土坑と重複。本遺構が古い。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-35°-E。

規模 長軸0.70m、短軸0.68m、深さ0.28m。

埋没土層 灰黄褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別でき

なかった。

78号土坑(第93・94図、PL.18)

位置 41区T-7グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-50°-E。

規模 長軸0.67m、短軸0.45m、深さ0.12m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

79号土坑(第93・94図、PL.18)

位置 41区T・U-7グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-50°-W。

規模 長軸1.40m、短軸1.05m、深さ0.15m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

80号土坑(第91・92図、PL.18)

位置 41区V-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-43°-E。

規模 長軸2.12m、短軸0.82m、深さ0.16m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

81号土坑(第87図、PL.18)

位置 41区V・W-2グリッド。

重複 5号柵と重複。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-50°-W。

規模 長軸1.77m、短軸1.33m、深さ0.21m。

埋没土層 黒褐色土・明黄褐色土・にぶい黄褐色土主体、3層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

82号土坑(第87図、PL.19)

位置 41区V-2グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-65°-W。

規模 長軸1.51m、短軸1.33m、深さ0.15m。

埋没土層 にぶい黄褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

83号土坑(第95図、PL.19)

位置 41区U-4グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-53°-W。

規模 長軸2.54m、短軸0.70m、深さ0.19m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 二次加工ある剥片1点が出土した。二次加工ある剥片は混入と考えられる。

所見 出土遺物も混入のみであり、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

85号土坑(第96図)

位置 41区T-9グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-63°-E。

規模 長軸0.99m、短軸0.53m、深さ0.09m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別でき

なかった。

86号土坑(第87図、PL.19・30)

位置 41区V-3グリッド。

重複 なし。

平面形状 不整形。

主軸方位 N-41°-E。

規模 長軸1.29m、短軸0.44m、深さ0.16m。

埋没土層 褐灰色土主体、1層が確認された。

遺物 青磁碗1点(1)を図示した。

所見 出土遺物から、本遺構の時期は中世以降と推定される。

87号土坑(第97図)

位置 41区Q-9グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-43°-E。

規模 長軸0.53m、短軸0.51m、深さ0.14m。

埋没土層 オリーブ灰色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

88号土坑(第95図)

位置 41区T・U-5グリッド。

重複 1号井戸と重複。本遺構が古い。

平面形状 (長方形)。

主軸方位 N-47°-W。

規模 長軸1.48m、短軸(0.30)m、深さ0.40m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

96号土坑(第97図、PL.19)

位置 41区T-18グリッド。

重複 なし。

平面形状 (長方形)。

主軸方位 N-48°-E。

規模 長軸(1.00)m、短軸0.65m、深さ0.25m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。礫多い。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

97号土坑(第97図、PL.19)

位置 41区S・T-19グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-35°-E。

規模 長軸2.76m、短軸0.87m、深さ0.26m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。礫多い。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

98号土坑(第98図)

位置 41区P・Q-20・21グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-89°-W。

規模 長軸4.27m、短軸0.65m、深さ0.12m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

99号土坑(第98図、PL.19)

位置 41区Q-17グリッド。

重複 100号土坑と重複。本遺構が古い。

平面形状 (楕円形)。

主軸方位 N-64°-W。

規模 長軸1.33m、短軸(1.28)m、深さ0.16m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

100号土坑(第98図)

位置 41区Q-17グリッド。

重複 99号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-3°-E。

規模 長軸1.06m、短軸0.73m、深さ0.15m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

101号土坑(第98図、PL.19)

位置 41区Q・R-17・18グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-89°-E。

規模 長軸1.69m、短軸1.07m、深さ0.25m。

埋没土層 黒褐色土・暗褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

102号土坑(第99図)

位置 41区O-17・18グリッド。

重複 なし。

平面形状 長楕円形。

主軸方位 N-1°-W。

規模 長軸4.65m、短軸0.50m、深さ0.33m。

埋没土層 黒褐色土・暗褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 調査時の所見により土坑としたが、溝である可能性も考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

103号土坑(第97図、PL.20)

位置 41区P-8グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-55°-E。

規模 長軸1.15m、短軸0.97m、深さ0.54m。

埋没土層 灰黄褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

104号土坑(第100図、PL.20)

位置 41区N・O-15・16グリッド。

重複 114・115号土坑と重複。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-11°-E。

規模 長軸5.30m、短軸0.60m、深さ0.39m。

埋没土層 暗褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

105号土坑(第101図、PL.20)

位置 41区M・N-16・17グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-23°-W。

規模 長軸4.95m、短軸0.64m、深さ0.30m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

106号土坑(第100図、PL.20)

位置 41区M・N-14・15グリッド。

重複 115号土坑と重複。本遺構が新しい。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-31°-W。

規模 長軸3.95m、短軸0.56m、深さ0.36m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

107号土坑(第102図、PL.21)

位置 41区M-13グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-53°-W。

規模 長軸3.45m、短軸0.49m、深さ0.53m。

埋没土層 褐灰色土・黒褐色土・灰黄褐色土主体、3層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

108号土坑(第103図、PL.21)

位置 41区M・N-24グリッド。

重複 なし。

平面形状 長楕円形。

主軸方位 N-43°-W。

規模 長軸2.48m、短軸0.51m、深さ0.17m。

埋没土層 にぶい黄褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

109号土坑(第89・90図、PL.21)

位置 41区S・T-13グリッド。

重複 18号溝と重複。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-44°-W。

規模 長軸1.43m、短軸0.86m、深さ0.38m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 第3章第3節に磨石1点(遺構外37)を図示した。

磨石は混入と考えられる。

所見 出土遺物も混入のみであり、本遺構の時期は詳しく

判別できなかった。

112号土坑(第89・90図、PL.21)

位置 41区T-12グリッド。

重複 872号ピットと重複。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-51°-E。

規模 長軸1.84m、短軸1.38m、深さ0.35m。

埋没土層 褐灰色土・灰黄褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

113号土坑(第105図、PL.21)

位置 41区T-16・17グリッド。

重複 なし。

平面形状 楕円形。

主軸方位 N-55°-W。

規模 長軸0.74m、短軸0.61m、深さ0.20m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

114号土坑(第100図)

位置 41区N・O-15グリッド。

重複 104号土坑と重複。

平面形状 (長方形)。

主軸方位 N-47°-W。

規模 長軸2.40m、短軸0.62m、深さ0.08m。

埋没土層 褐灰色土・にぶい黄褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

115号土坑(第100図、PL.20)

位置 41区M・N-14~16グリッド。

重複 104・106号土坑と重複。本遺構が106号土坑より古い。

平面形状 (長方形)。

主軸方位 N-54°-W。

規模 長軸(7.37)m、短軸0.58m、深さ0.15m。

埋没土層 灰黄褐色土主体、2層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

116号土坑(第100図、PL.21)

位置 41区N-15グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-65°-W。

規模 長軸0.90m、短軸0.62m、深さ0.21m。

埋没土層 灰黄褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

117号土坑(第105図)

位置 41区L-12グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-39°-W。

規模 長軸2.17m、短軸0.55m、深さ0.19m。

埋没土層 褐灰色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

118号土坑(第105図)

位置 41区K-12グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-56°-W。

規模 長軸1.05m、短軸0.70m、深さ0.05m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

119号土坑(第97図)

位置 41区S-19・20グリッド。

重複 なし。

平面形状 (長楕円形)。

主軸方位 N-15°-W。

規模 長軸(1.20)m、短軸0.68m、深さ0.40m。

埋没土層 黒褐色土主体、1層が確認された。

遺物 なし。

所見 形状から、俗称「イモ穴」の耕作物貯蔵用土坑と考えられる。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

ピット

ピットについては一覧表にまとめた。

第3章 発見された遺構と遺物

第8表 V区第2面ピット一覧表

| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|---------|-------|----|---|---|----------|-------|--------|------|----|------------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第70図 | PL.22 | 1 | V | 2 | 31区U-25 | 楕円形 | 31 | 29 | 14 | | |
| 第70図 | PL.22 | 2 | V | 2 | 31区U-25 | 楕円形 | 36 | 33 | 14 | | |
| 第70図 | PL.22 | 3 | V | 2 | 31区T-25 | 楕円形 | 30 | 27 | 17 | | |
| 第70図 | PL.22 | 4 | V | 2 | 31区T-25 | 不整形 | 35 | 32 | 25 | | |
| 第70図 | PL.22 | 5 | V | 2 | 41区T-1 | 楕円形 | 37 | 34 | 28 | | |
| 第70図 | | 6 | V | 2 | 41区T-1 | 楕円形 | 36 | 30 | 41 | | |
| 第67図 | | 7 | V | 2 | 41区T-1 | 楕円形 | 34 | 30 | 20 | | |
| 第67図 | | 8 | V | 2 | 41区T-1 | 楕円形 | 34 | 32 | 34 | | |
| 第70図 | PL.22 | 9 | V | 2 | 41区T-2 | 楕円形 | 35 | 34 | 52 | | |
| 第70図 | PL.22 | 10 | V | 2 | 41区T-1 | 楕円形 | 26 | 18 | 17 | | |
| 第67・68図 | PL.22 | 11 | V | 2 | 41区T-2 | 楕円形 | 20 | 16 | 37 | | |
| 第67・68図 | PL.22 | 12 | V | 2 | 41区S-2 | 長方形 | 40 | 38 | 41 | | |
| 第67・68図 | PL.22 | 13 | V | 2 | 41区S-2 | 楕円形 | 29 | 24 | 18 | | |
| 第67・68図 | PL.22 | 14 | V | 2 | 41区S-2 | 長方形 | 29 | 21 | 34 | | |
| 第67・68図 | PL.22 | 15 | V | 2 | 41区S-2 | 楕円形 | 36 | 33 | 34 | | |
| 第70図 | PL.22 | 16 | V | 2 | 41区T-2 | 楕円形 | 49 | 39 | 23 | | |
| 第67・68図 | | 17 | V | 2 | 41区S-3 | 楕円形 | 27 | 26 | 11 | | |
| 第67・68図 | PL.22 | 18 | V | 2 | 41区S-2 | 方形 | 一辺27 | | 22 | | |
| 第71図 | | 19 | V | 2 | 41区T-2 | 楕円形 | 29 | 17 | 10 | | |
| 第71図 | | 20 | V | 2 | 41区U-2 | (楕円形) | 19 | (13) | 20 | | |
| 第71図 | PL.22 | 21 | V | 2 | 41区U-2 | 楕円形 | 36 | 32 | 41 | | |
| 第71図 | PL.23 | 22 | V | 2 | 41区U-2 | (楕円形) | (46) | 40 | 45 | | |
| 第66図 | PL.23 | 23 | V | 2 | 41区V-2 | (楕円形) | (27) | 25 | 23 | | |
| 第66図 | PL.23 | 24 | V | 2 | 41区V-2 | 楕円形 | 33 | 28 | 21 | | |
| 第66図 | PL.23 | 25 | V | 2 | 41区V-2 | 長方形 | 30 | 24 | 30 | 1坑(●<1坑) | |
| 第67・68図 | PL.23 | 26 | V | 2 | 41区S-2 | 円形 | 直径27 | | 31 | | |
| 第67・68図 | PL.23 | 27 | V | 2 | 41区S-2 | 楕円形 | 36 | 28 | 34 | | |
| 第67・68図 | PL.23 | 28 | V | 2 | 41区T-3 | 楕円形 | 31 | 18 | 38 | | |
| 第67・68図 | PL.23 | 29 | V | 2 | 41区S-3・4 | 楕円形 | 24 | 21 | 41 | | |
| 第69図 | PL.23 | 30 | V | 2 | 41区S-4 | 楕円形 | 26 | 24 | 32 | | |
| 第67・68図 | PL.23 | 31 | V | 2 | 41区S-2 | 楕円形 | 27 | 23 | 12 | | |
| 第67・68図 | PL.23 | 32 | V | 2 | 41区S-2 | 楕円形 | 32 | 25 | 31 | | |
| 第67・68図 | PL.23 | 33 | V | 2 | 41区S-3 | 長方形 | 24 | 22 | 27 | | |
| 第67・68図 | PL.23 | 34 | V | 2 | 41区R-3 | 楕円形 | 18 | 17 | 12 | | |
| 第67・68図 | PL.23 | 35 | V | 2 | 41区R-2・3 | 楕円形 | 23 | 18 | 37 | | |
| 第69図 | PL.23 | 36 | V | 2 | 41区R-3 | 楕円形 | 26 | 22 | 20 | 8坑 | |
| 第69図 | | 37 | V | 2 | 41区R-3 | 楕円形 | 19 | 17 | 25 | | |
| 第69図 | PL.24 | 38 | V | 2 | 41区R-3 | 楕円形 | 28 | 26 | 12 | | |
| 第69図 | PL.24 | 39 | V | 2 | 41区Q-4 | 楕円形 | 29 | 26 | 26 | | |
| 第69図 | | 40 | V | 2 | 41区Q-4 | 楕円形 | 29 | 27 | 40 | | |
| 第69図 | | 41 | V | 2 | 41区Q-4 | 楕円形 | 35 | 27 | 24 | | |
| 第70図 | PL.24 | 42 | V | 2 | 41区T-1・2 | 楕円形 | 22 | 21 | 10 | | |
| 第71図 | PL.24 | 43 | V | 2 | 41区U-2 | 楕円形 | 27 | 23 | 26 | | |
| 第71図 | PL.24 | 44 | V | 2 | 41区U-2 | 楕円形 | 28 | 24 | 25 | | |
| 第67・68図 | PL.24 | 45 | V | 2 | 41区U-2 | 方形 | 一辺31 | | 22 | | |
| 第70図 | PL.24 | 46 | V | 2 | 41区T-2 | 楕円形 | 29 | 21 | 28 | | |
| 第66図 | PL.24 | 47 | V | 2 | 31区V-25 | 楕円形 | 32 | 30 | 32 | | |
| 第71図 | | 48 | V | 2 | 41区U-1 | 長方形 | 25 | 23 | 27 | | |
| 第66図 | | 49 | V | 2 | 41区V-1 | (楕円形) | (43) | 27 | 46 | 55・56P(55・56P<●) | |
| 第70図 | | 50 | V | 2 | 41区T-1 | 楕円形 | 30 | 26 | 9 | | |
| 第67・68図 | | 51 | V | 2 | 41区T-3 | 楕円形 | 36 | 27 | 20 | | |
| 第67・68図 | | 52 | V | 2 | 41区T-3 | 楕円形 | 31 | 30 | 20 | | |
| 第67・68図 | PL.24 | 53 | V | 2 | 41区T-3 | 楕円形 | 31 | 25 | 17 | | |
| 第67・68図 | PL.24 | 54 | V | 2 | 41区V-1 | 楕円形 | 24 | 20 | 39 | | |
| 第66図 | PL.24 | 55 | V | 2 | 41区V-1 | (楕円形) | (39) | (32) | 36 | 49・56P(●<49P) | |
| 第66図 | PL.24 | 56 | V | 2 | 41区V-1 | 楕円形 | 44 | 38 | 47 | 49・55P(●<49P) | |
| 第66図 | PL.24 | 57 | V | 2 | 41区V-1 | 円形 | 直径34 | | 36 | 58P(●<58P) | |
| 第66図 | PL.24 | 58 | V | 2 | 41区V-1 | (楕円形) | (36) | 38 | 44 | 57P(57P<●) | |
| 第71図 | PL.24 | 59 | V | 2 | 41区U-1 | 楕円形 | 34 | 26 | 68 | | |
| 第70図 | PL.24 | 60 | V | 2 | 41区T-1 | 楕円形 | 38 | 32 | 40 | | |
| 第71図 | PL.24 | 61 | V | 2 | 41区U-1 | 楕円形 | 32 | 30 | 16 | | |
| 第66図 | PL.25 | 62 | V | 2 | 31区W-25 | 楕円形 | 27 | 26 | 33 | | |
| 第70図 | PL.25 | 63 | V | 2 | 41区T-2 | 楕円形 | 33 | 30 | 29 | | |
| 第70図 | | 64 | V | 2 | 41区T-2 | 楕円形 | 35 | 21 | 28 | | |
| 第66図 | | 65 | V | 2 | 41区V-1 | 楕円形 | 33 | 30 | 18 | | |
| 第71図 | | 66 | V | 2 | 41区U-1 | (長方形) | 30 | (24) | 30 | 66P | |
| 第71図 | PL.25 | 67 | V | 2 | 41区U-1 | 不整形 | 32 | 31 | 48 | 67P | |

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|---------|-------|-----|---|---|------------|-------|--------|------|----|-------------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第71図 | | 68 | V | 2 | 41区T-2 | 楕円形 | 25 | 23 | 28 | | |
| 第71図 | PL.25 | 69 | V | 2 | 41区T-2 | 楕円形 | 26 | 24 | 25 | | |
| 第71図 | PL.25 | 70 | V | 2 | 41区U-2 | 円形 | 直径26 | | 31 | | |
| 第66図 | PL.25 | 71 | V | 2 | 41区V-1 | 円形 | 直径26 | | 14 | | |
| 第71図 | PL.25 | 72 | V | 2 | 41区U-1 | 楕円形 | 25 | 22 | 33 | | |
| 第67・68図 | PL.25 | 73 | V | 2 | 41区S-2 | 円形 | 直径29 | | 8 | | |
| 第67・68図 | PL.25 | 74 | V | 2 | 41区R-2 | 楕円形 | 23 | 20 | 32 | | |
| 第69図 | PL.25 | 75 | V | 2 | 41区R-4 | 楕円形 | 35 | 25 | 27 | | |
| 第107図 | | 76 | V | 2 | 42区B-5 | 長方形 | 38 | 28 | 21 | | |
| 第83図 | | 77 | V | 2 | 42区B-5 | 楕円形 | 25 | 22 | 12 | | |
| 第107図 | | 78 | V | 2 | 42区B-4 | 円形 | 直径27 | | 15 | | |
| 第107図 | | 79 | V | 2 | 42区B-4 | 楕円形 | 30 | 26 | 14 | | |
| 第107図 | | 80 | V | 2 | 42区B-4 | 楕円形 | 20 | 15 | 17 | | |
| 第72・73図 | | 81 | V | 2 | 42区B-5 | 楕円形 | 29 | 25 | 28 | | |
| 第83図 | | 82 | V | 2 | 42区B-5 | 楕円形 | 34 | 28 | 39 | | |
| 第72・73図 | | 83 | V | 2 | 42区B-4 | 長方形 | 32 | 22 | 14 | | |
| 第72・73図 | | 84 | V | 2 | 42区A-4 | 楕円形 | 29 | 26 | 17 | | |
| 第72・73図 | | 85 | V | 2 | 42区A-4 | 長方形 | 32 | 30 | 5 | | |
| 第72・73図 | | 86 | V | 2 | 42区A-3 | 長方形 | 24 | 22 | 16 | | |
| 第72・73図 | | 87 | V | 2 | 42区A-3 | 楕円形 | 24 | 23 | 20 | | |
| 第72・73図 | | 88 | V | 2 | 42区A-3 | 楕円形 | 28 | 25 | 18 | | |
| 第85図 | | 89 | V | 2 | 42区A-2 | 楕円形 | 25 | 20 | 20 | | |
| 第107図 | | 90 | V | 2 | 42区B・C-5 | 楕円形 | 40 | 30 | 27 | | |
| 第75図 | PL.25 | 106 | V | 2 | 41区X-11 | 楕円形 | 28 | 27 | 53 | | |
| 第78図 | | 107 | V | 2 | 41区W-12 | 円形 | 直径22 | | 18 | | |
| 第76・77図 | PL.25 | 108 | V | 2 | 41区V-12 | 楕円形 | 52 | 43 | 58 | | |
| 第76・77図 | PL.25 | 109 | V | 2 | 41区V-12・13 | (不整形) | 56 | (53) | 40 | 110 P | ▲剥片1点。 |
| 第76・77図 | PL.25 | 110 | V | 2 | 41区V-13 | 楕円形 | 57 | 50 | 53 | 109 P | |
| 第76・77図 | PL.25 | 111 | V | 2 | 41区V-13 | 楕円形 | 50 | 43 | 43 | | ▲剥片1点。 |
| 第76・77図 | PL.26 | 112 | V | 2 | 41区V-13・14 | 楕円形 | 32 | 30 | 27 | | |
| 第76・77図 | PL.26 | 113 | V | 2 | 41区V-13・14 | 楕円形 | 59 | 42 | 39 | | |
| 第76・77図 | PL.26 | 114 | V | 2 | 41区V-14 | 楕円形 | 38 | 35 | 48 | | |
| 第106図 | PL.26 | 115 | V | 2 | 32区F-25 | 長方形 | 40 | 32 | 17 | | |
| 第75図 | PL.26 | 130 | V | 2 | 41区W-10 | 楕円形 | 29 | 28 | 24 | | |
| 第78図 | | 131 | V | 2 | 41区V-11 | 楕円形 | 24 | 19 | 41 | | |
| 第78図 | | 132 | V | 2 | 41区V-11 | 長方形 | 26 | 23 | 32 | | |
| 第78図 | | 133 | V | 2 | 41区V-11 | 楕円形 | 34 | 26 | 34 | | |
| 第78図 | | 134 | V | 2 | 41区V-11 | 楕円形 | 20 | 17 | 10 | | |
| 第78図 | | 135 | V | 2 | 41区V-11 | 楕円形 | 23 | 17 | 14 | | |
| 第78図 | | 136 | V | 2 | 41区V-11 | 方形 | 一辺20 | | 12 | | |
| 第78図 | | 137 | V | 2 | 41区V-11 | 円形 | 直径21 | | 21 | | |
| 第76・77図 | | 138 | V | 2 | 41区W-12 | 円形 | 直径36 | | 43 | | |
| 第76・77図 | | 139 | V | 2 | 41区V-12 | 楕円形 | 26 | 22 | 12 | | |
| 第78図 | | 140 | V | 2 | 41区U-12 | 楕円形 | 25 | 21 | 27 | | |
| 第78図 | | 141 | V | 2 | 41区U-11 | 楕円形 | 22 | 20 | 14 | 416 P (416 P < ●) | |
| 第89・90図 | | 142 | V | 2 | 41区U-13 | 楕円形 | 27 | 25 | 32 | | |
| 第89・90図 | | 143 | V | 2 | 41区U-13 | 楕円形 | 36 | 29 | 30 | | |
| 第76・77図 | | 144 | V | 2 | 41区V-14 | 楕円形 | 45 | 40 | 42 | | |
| 第76・77図 | | 145 | V | 2 | 41区V-14 | 楕円形 | 27 | 24 | 18 | | |
| 第78図 | | 175 | V | 2 | 41区V-12 | 楕円形 | 33 | 25 | 32 | | |
| 第76・77図 | | 176 | V | 2 | 41区V-12 | 楕円形 | 33 | 24 | 60 | | |
| 第76・77図 | | 177 | V | 2 | 41区V-12 | 楕円形 | 32 | 30 | 53 | | |
| 第76・77図 | | 178 | V | 2 | 41区V-12 | 長方形 | 40 | 31 | 49 | | |
| 第76・77図 | | 179 | V | 2 | 41区V-12 | 楕円形 | 33 | 21 | 41 | | |
| 第76・77図 | | 180 | V | 2 | 41区V-12 | 楕円形 | 47 | 30 | 25 | | |
| 第76・77図 | | 181 | V | 2 | 41区V-12 | 方形 | 一辺23 | | 15 | | |
| 第76・77図 | | 182 | V | 2 | 41区V-12 | (楕円形) | 27 | (25) | 12 | 183 P | |
| 第76・77図 | | 183 | V | 2 | 41区V-12 | 楕円形 | 29 | 28 | 43 | 182 P | |
| 第76・77図 | | 184 | V | 2 | 41区V-12 | 楕円形 | 48 | 31 | 50 | 185 P (● < 185 P) | ▲剥片1点。 |
| 第76・77図 | | 185 | V | 2 | 41区V-12 | (楕円形) | (29) | (28) | 18 | 184 P (184 P < ●) | ▲骨片1点。 |
| 第76・77図 | PL.26 | 186 | V | 2 | 41区V-12 | 長方形 | 17 | 15 | 16 | | ▲馬歯1点。 |
| 第75図 | | 189 | V | 2 | 41区X-12 | 楕円形 | 73 | 57 | 8 | | |
| 第106図 | | 201 | V | 2 | 42区E-2 | 楕円形 | 33 | 22 | 10 | | |
| 第106図 | | 202 | V | 2 | 42区E-2 | 楕円形 | 46 | 35 | 11 | | |
| 第106図 | PL.26 | 203 | V | 2 | 42区E-2 | 円形 | 直径32 | | 12 | | |
| 第106図 | PL.26 | 204 | V | 2 | 42区D-2 | 楕円形 | 33 | 27 | 12 | | |
| 第106図 | PL.26 | 205 | V | 2 | 42区D-3 | 長方形 | 23 | 21 | 15 | | |
| 第106図 | PL.26 | 206 | V | 2 | 42区D-2 | 長方形 | 23 | 17 | 27 | | |

第3章 発見された遺構と遺物

| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|---------|-------|------|---|---|----------|-------|--------|----|----|-------------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第79図 | PL.26 | 207 | V | 2 | 42区D-2・3 | 楕円形 | 34 | 33 | 32 | | |
| 第79図 | PL.26 | 208 | V | 2 | 42区E-3 | 円形 | 直径25 | | 28 | | |
| 第79図 | PL.26 | 209 | V | 2 | 42区D・E-3 | 楕円形 | 49 | 39 | 57 | | |
| 第79図 | PL.26 | 210 | V | 2 | 42区D-3 | 楕円形 | 38 | 32 | 44 | | |
| 第79図 | PL.26 | 211 | V | 2 | 42区D-3 | 楕円形 | 75 | 71 | 20 | | |
| 第79図 | PL.26 | 212 | V | 2 | 42区D-3 | 楕円形 | 20 | 17 | 14 | | |
| 第79図 | PL.26 | 213 | V | 2 | 42区D-3 | 楕円形 | 31 | 28 | 17 | | |
| 第79図 | PL.27 | 214a | V | 2 | 42区D-3・4 | (楕円形) | (58) | 36 | 12 | 214 P b | |
| 第79図 | PL.27 | 214b | V | 2 | 42区D-4 | 円形 | 直径20 | | 14 | 214 P a | |
| 第79図 | | 215 | V | 2 | 42区C-4 | 楕円形 | 34 | 25 | 20 | | |
| 第107図 | PL.27 | 216 | V | 2 | 42区C-5 | 楕円形 | 35 | 32 | 29 | | |
| 第107図 | PL.27 | 217 | V | 2 | 42区C-5 | 楕円形 | 35 | 30 | 25 | | |
| 第107図 | PL.27 | 218 | V | 2 | 42区C-5 | 円形 | 直径26 | | 33 | | |
| 第107図 | PL.27 | 219 | V | 2 | 42区B-4 | 楕円形 | 28 | 24 | 17 | | |
| 第107図 | PL.27 | 220 | V | 2 | 42区C-4 | 楕円形 | 22 | 20 | 21 | | |
| 第75図 | | 245 | V | 2 | 41区W-11 | 円形 | 直径23 | | 25 | | |
| 第75図 | | 247 | V | 2 | 41区W-12 | 円形 | 直径19 | | 17 | | |
| 第75図 | | 248 | V | 2 | 41区W-12 | 楕円形 | 28 | 22 | 16 | | |
| 第106図 | | 251 | V | 2 | 42区C-2 | 楕円形 | 33 | 31 | 35 | | |
| 第79図 | | 252 | V | 2 | 42区C-3 | 楕円形 | 35 | 30 | 16 | 35坑 | |
| 第107図 | | 253 | V | 2 | 42区C-3 | 楕円形 | 35 | 29 | 10 | | |
| 第107図 | | 254 | V | 2 | 42区C-3 | 楕円形 | 28 | 24 | 16 | | |
| 第79図 | | 255 | V | 2 | 42区C-3 | 楕円形 | 27 | 23 | 28 | 2墓 | |
| 第108図 | | 256 | V | 2 | 41区X-8・9 | 長方形 | 43 | 24 | 26 | | |
| 第107図 | | 257 | V | 2 | 42区B・C-3 | 楕円形 | 24 | 20 | 18 | | |
| 第107図 | | 258 | V | 2 | 42区C-3 | 楕円形 | 21 | 18 | 12 | | |
| 第107図 | | 259 | V | 2 | 42区B-3 | 楕円形 | 32 | 27 | 37 | | |
| 第84図 | | 260 | V | 2 | 42区B-2 | 円形 | 直径24 | | 30 | | |
| 第84図 | | 261 | V | 2 | 42区B-2・3 | 楕円形 | 30 | 28 | 27 | | |
| 第72・73図 | | 262 | V | 2 | 42区B-3 | 楕円形 | 34 | 27 | 36 | | |
| 第72・73図 | | 263 | V | 2 | 42区A・B-4 | 楕円形 | 22 | 20 | 14 | | |
| 第72・73図 | | 264 | V | 2 | 42区A-4 | 楕円形 | 21 | 20 | 24 | 14土(●<14土) | |
| 第85図 | | 265 | V | 2 | 42区A・B-2 | 楕円形 | 46 | 40 | 25 | | |
| 第72・73図 | | 266 | V | 2 | 42区A-3 | 円形 | 直径29 | | 25 | | |
| 第85図 | | 267 | V | 2 | 42区A-2 | 楕円形 | 30 | 29 | 12 | | |
| 第85図 | | 268 | V | 2 | 42区A-2 | 楕円形 | 34 | 26 | 21 | 307 P | |
| 第85図 | | 269 | V | 2 | 42区A-2 | 楕円形 | 28 | 26 | 13 | | |
| 第85図 | | 270 | V | 2 | 42区A-2 | 方形 | 一辺34 | | 13 | | |
| 第85図 | | 271 | V | 2 | 42区A-1 | 楕円形 | 25 | 23 | 17 | | |
| 第85図 | | 272 | V | 2 | 42区A-1 | 楕円形 | 23 | 20 | 16 | | |
| 第85図 | | 273 | V | 2 | 42区A-1 | 楕円形 | 55 | 48 | 21 | | |
| 第85図 | | 274 | V | 2 | 42区A-1 | 楕円形 | 24 | 20 | 11 | | |
| 第85図 | | 275 | V | 2 | 42区A-2 | 楕円形 | 24 | 21 | 18 | | |
| 第85図 | | 276 | V | 2 | 42区A-2 | 楕円形 | 31 | 27 | 17 | | |
| 第72・73図 | | 277 | V | 2 | 42区A-5 | 長方形 | 45 | 37 | 12 | | |
| 第74図 | | 278 | V | 2 | 41区Y-3 | 楕円形 | 27 | 25 | 14 | 279 P | |
| 第74図 | | 279 | V | 2 | 41区Y-3・4 | 長方形 | 42 | 39 | 16 | 278 P | |
| 第74図 | | 280 | V | 2 | 41区Y-4 | 楕円形 | 28 | 23 | 40 | | |
| 第110図 | | 281 | V | 2 | 41区Y-3 | 楕円形 | 40 | 35 | 10 | 282 P (282 P < ●) | |
| 第110図 | | 282 | V | 2 | 41区Y-3 | (楕円形) | (52) | 47 | 11 | 281 P (● < 281 P) | |
| 第110図 | | 283 | V | 2 | 41区X-3 | 楕円形 | 26 | 24 | 23 | | |
| 第80図 | | 284 | V | 2 | 41区X-5 | 楕円形 | 19 | 17 | 14 | | |
| 第80図 | | 285 | V | 2 | 41区X-4 | 楕円形 | 21 | 19 | 25 | | |
| 第80図 | | 286 | V | 2 | 41区X-4 | 楕円形 | 29 | 23 | 43 | | |
| 第110図 | | 287 | V | 2 | 41区X-4 | 円形 | 直径29 | | 28 | | |
| 第80図 | | 288 | V | 2 | 41区X-4 | 円形 | 直径21 | | 23 | | |
| 第80図 | | 289 | V | 2 | 41区X-4 | 楕円形 | 25 | 23 | 18 | | |
| 第110図 | | 290 | V | 2 | 41区W-4 | 円形 | 直径26 | | 16 | | |
| 第110図 | | 291 | V | 2 | 41区W-5 | 楕円形 | 27 | 26 | 22 | | |
| 第74図 | PL.30 | 292 | V | 2 | 41区Y-5 | 楕円形 | 24 | 22 | 12 | | 青磁碗1点。 |
| 第80図 | | 293 | V | 2 | 41区Y-5 | 長方形 | 45 | 32 | 23 | 56坑 | |
| 第80図 | | 294 | V | 2 | 41区Y-5 | 長方形 | 40 | 35 | 14 | | |
| 第80図 | | 295 | V | 2 | 41区Y-6 | 円形 | 直径30 | | 15 | | |
| 第80図 | | 296 | V | 2 | 41区Y-6 | 楕円形 | 30 | 28 | 24 | | |
| 第83図 | | 297 | V | 2 | 42区A-6 | 円形 | 直径34 | | 38 | | |
| 第81・82図 | | 298 | V | 2 | 41区X-5 | 楕円形 | 34 | 40 | 18 | 58坑 | |
| 第83図 | | 299 | V | 2 | 42区A-6 | 楕円形 | 49 | 39 | 43 | | |
| 第83図 | | 300 | V | 2 | 42区A-6 | 楕円形 | 94 | 60 | 20 | | |

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|-----------|----|------|---|---|----------|-------|--------|------|----|---------------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第83図 | | 301 | V | 2 | 42区A-6 | 楕円形 | 32 | 30 | 52 | | |
| 第83図 | | 302 | V | 2 | 41区Y-6 | 方形 | 一辺25 | | 34 | 22溝a、403 P (22溝a<●) | |
| 第83図 | | 303 | V | 2 | 41区Y-6 | 長方形 | 27 | 24 | 31 | 22溝a(22溝a<●) | |
| 第81・82図 | | 304 | V | 2 | 41区X-7 | 長方形 | 26 | 22 | 12 | | |
| 第81・82図 | | 305 | V | 2 | 41区X-7 | 楕円形 | 32 | 28 | 19 | | |
| 第81・82図 | | 306 | V | 2 | 41区X-6 | 長方形 | 31 | 27 | 30 | | |
| 第85図 | | 307 | V | 2 | 42区A-2 | (楕円形) | (24) | (18) | 18 | 268 P | |
| 第85図 | | 308 | V | 2 | 42区A-2 | 楕円形 | 22 | 17 | 12 | | |
| 第81・82図 | | 309 | V | 2 | 41区X-6・7 | 楕円形 | 30 | 25 | 41 | 59坑 | |
| 第81・82図 | | 310 | V | 2 | 41区W-6 | 楕円形 | 24 | 22 | 12 | | |
| 第91・92図 | | 311 | V | 2 | 41区W-6 | 楕円形 | 19 | 17 | 17 | | |
| 第110図 | | 312 | V | 2 | 41区X-3 | 楕円形 | 29 | 25 | 17 | | |
| 第110図 | | 313 | V | 2 | 41区X-3 | 楕円形 | 22 | 19 | 18 | | |
| 第84図 | | 314 | V | 2 | 42区B-2 | 円形 | 直径29 | | 27 | | |
| 第84図 | | 315 | V | 2 | 42区B-2 | 楕円形 | 28 | 24 | 19 | | |
| 第72・73図 | | 316 | V | 2 | 42区B-3 | 楕円形 | 30 | 27 | 27 | | |
| 第84図 | | 317 | V | 2 | 42区B-1 | 楕円形 | 28 | 26 | 31 | 61坑 | |
| 第81・82図 | | 318 | V | 2 | 41区X-6 | 楕円形 | 44 | 40 | 38 | | |
| 第81・82図 | | 319 | V | 2 | 41区X-6 | 楕円形 | 53 | 28 | 53 | | |
| 第108図 | | 320 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 18 | 15 | 20 | | |
| 第108図 | | 321 | V | 2 | 41区W-7 | 円形 | 直径25 | | 31 | | |
| 第108図 | | 322 | V | 2 | 41区W-7 | 長方形 | 34 | 31 | 38 | | |
| 第108図 | | 323 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 19 | 17 | 12 | | |
| 第108図 | | 324 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 43 | 35 | 33 | | |
| 第108図 | | 325 | V | 2 | 41区W-7 | (長方形) | 35 | 22 | 22 | 326 P (●<326 P) | |
| 第108図 | | 326 | V | 2 | 41区W-7 | 長方形 | 33 | 24 | 32 | 325 P (325 P < ●) | |
| 第108・109図 | | 327 | V | 2 | 41区W-7 | 長方形 | 24 | 18 | 35 | | |
| 第108・109図 | | 328 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 32 | 31 | 38 | 329 P (●<329 P) | |
| 第108・109図 | | 329 | V | 2 | 41区W-7 | (楕円形) | 25 | (23) | 9 | 328 P (329 P < ●) | |
| 第108・109図 | | 330 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 25 | 22 | 10 | | |
| 第108・109図 | | 331 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 22 | 20 | 20 | | |
| 第108・109図 | | 332 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 24 | 20 | 16 | | |
| 第108・109図 | | 333 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 21 | 18 | 22 | | |
| 第108・109図 | | 334a | V | 2 | 41区W-7 | (楕円形) | 24 | (21) | 23 | 334 P b | |
| 第108・109図 | | 334b | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 24 | 20 | 25 | 334 P a | |
| 第108・109図 | | 335 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 40 | 31 | 26 | | |
| 第108・109図 | | 336 | V | 2 | 41区W-7 | 円形 | 直径25 | | 19 | | |
| 第108・109図 | | 337 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 46 | 38 | 44 | | |
| 第108・109図 | | 338 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 34 | 26 | 21 | | |
| 第108・109図 | | 339 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 23 | 20 | 16 | | |
| 第108・109図 | | 340 | V | 2 | 41区V・W-8 | 楕円形 | 36 | 31 | 18 | | |
| 第108・109図 | | 341 | V | 2 | 41区W-8 | 方形 | 一辺29 | | 23 | | |
| 第108・109図 | | 342 | V | 2 | 41区W-8 | 円形 | 直径30 | | 48 | | |
| 第112図 | | 343 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 27 | 19 | 20 | | |
| 第110図 | | 344 | V | 2 | 41区W-4 | 長方形 | 26 | 23 | 18 | | |
| 第87図 | | 346 | V | 2 | 41区V-3 | 楕円形 | 46 | 42 | 21 | | |
| 第87図 | | 347 | V | 2 | 41区V-3 | 楕円形 | 22 | 17 | 27 | | |
| 第111図 | | 350 | V | 2 | 41区V-2 | 楕円形 | 31 | 29 | 12 | | |
| 第86図 | | 351 | V | 2 | 41区W-1 | 円形 | 直径30 | | 18 | | |
| 第86図 | | 352 | V | 2 | 41区W-1 | 楕円形 | 30 | 28 | 32 | | |
| 第86図 | | 354 | V | 2 | 41区W-1 | 長方形 | 29 | 24 | 30 | | |
| 第86図 | | 355 | V | 2 | 41区W-1 | 楕円形 | 48 | 32 | 16 | | |
| 第86図 | | 358 | V | 2 | 41区X-1 | 楕円形 | 22 | 18 | 15 | | |
| 第86図 | | 360 | V | 2 | 41区X-1 | 楕円形 | 27 | 24 | 12 | | |
| 第86図 | | 361 | V | 2 | 41区X-1 | 楕円形 | 20 | 16 | 21 | | |
| 第108・109図 | | 364 | V | 2 | 41区V・W-8 | 楕円形 | 35 | 28 | 18 | | |
| 第108・109図 | | 365 | V | 2 | 41区V-8 | 円形 | 直径31 | | 23 | | |
| 第112図 | | 366 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 36 | 33 | 30 | | |
| 第112図 | | 367 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 24 | 22 | 20 | | |
| 第112図 | | 368 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 28 | 26 | 40 | | |
| 第112図 | | 369 | V | 2 | 41区V-8 | 方形 | 一辺23 | | 14 | | |
| 第112・113図 | | 370 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 32 | 26 | 29 | | |
| 第112・113図 | | 371 | V | 2 | 41区V-8 | 円形 | 直径27 | | 22 | | |
| 第112・113図 | | 372 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 26 | 21 | 24 | | |
| 第112・113図 | | 373 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 23 | 22 | 20 | | |
| 第112・113図 | | 374 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 32 | 27 | 15 | | |
| 第112・113図 | | 375 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 39 | 24 | 23 | | |
| 第112・113図 | | 376 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 27 | 24 | 22 | | |

第3章 発見された遺構と遺物

| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|-----------|-------|------|---|---|------------|-------|--------|------|----|-------------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第112・113図 | | 377 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 28 | 26 | 30 | | |
| 第112・113図 | | 378 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 21 | 19 | 25 | | |
| 第112・113図 | | 379 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 18 | 15 | 17 | | |
| 第112・113図 | | 380 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 25 | 20 | 15 | | |
| 第112・113図 | | 381 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 30 | 26 | 16 | | |
| 第112・113図 | | 382 | V | 2 | 41区U・V-8 | 長方形 | 29 | 25 | 18 | | |
| 第108・109図 | | 383 | V | 2 | 41区W-8 | 楕円形 | 30 | 27 | 32 | | |
| 第108・109図 | | 384 | V | 2 | 41区W-8 | 楕円形 | 30 | 29 | 40 | | |
| 第108・109図 | | 385 | V | 2 | 41区W-8 | 楕円形 | 41 | 37 | 23 | | |
| 第108・109図 | | 386 | V | 2 | 41区V-9 | 長方形 | 24 | 21 | 29 | | |
| 第108・109図 | | 387 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 26 | 22 | 18 | | |
| 第108・109図 | | 388 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 38 | 24 | 15 | | |
| 第88図 | | 389 | V | 2 | 41区V-8・9 | 楕円形 | 20 | 18 | 23 | | |
| 第112・113図 | | 390 | V | 2 | 41区U-8 | 円形 | 直径16 | | 10 | | |
| 第112・113図 | | 391 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 22 | 20 | 20 | | |
| 第112・113図 | | 392 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 26 | 22 | 18 | | |
| 第88図 | | 393 | V | 2 | 41区U-9 | 楕円形 | 28 | 21 | 20 | | |
| 第88図 | | 394 | V | 2 | 41区U-9 | 楕円形 | 33 | 28 | 23 | | |
| 第88図 | | 395 | V | 2 | 41区V-9 | 楕円形 | 26 | 23 | 28 | | |
| 第88図 | | 396 | V | 2 | 41区V-9 | 長方形 | 22 | 19 | 20 | | |
| 第88図 | | 397 | V | 2 | 41区V-9 | 楕円形 | 36 | 23 | 23 | | |
| 第88図 | | 398 | V | 2 | 41区V-9 | 楕円形 | 43 | 33 | 23 | | |
| 第88図 | | 399 | V | 2 | 41区V-9 | 円形 | 直径23 | | 16 | | |
| 第79図 | PL.27 | 400 | V | 2 | 42区C-2 | 長方形 | 36 | 28 | 26 | | |
| 第83図 | | 401 | V | 2 | 41区Y-6 | (楕円形) | (31) | 30 | 17 | 402 P (402 P < ●) | |
| 第83図 | | 402 | V | 2 | 41区Y-6 | 方形 | 一辺37 | | 33 | 401 P (● < 401 P) | |
| 第83図 | | 403 | V | 2 | 41区Y-6 | 楕円形 | 62 | 35 | 32 | 302 P | |
| 第108・109図 | | 404a | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 32 | 28 | 33 | 404 P b | |
| 第108・109図 | | 404b | V | 2 | 41区W-7 | (楕円形) | 27 | (20) | 18 | 404 P a | |
| 第108・109図 | | 405 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 30 | 27 | 25 | 19溝 | |
| 第86図 | | 406 | V | 2 | 41区V-9 | 楕円形 | 26 | 21 | 22 | | |
| 第86図 | | 407 | V | 2 | 41区V-9 | 楕円形 | 25 | 20 | 12 | | |
| 第108・109図 | | 408 | V | 2 | 41区W-7 | 円形 | 直径24 | | 21 | | |
| 第112・113図 | | 409 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 24 | 21 | 19 | | |
| 第86図 | | 410 | V | 2 | 41区U-9 | 楕円形 | 41 | 36 | 16 | | |
| 第86図 | | 411 | V | 2 | 41区V-10 | 楕円形 | 40 | 31 | 20 | | |
| 第86図 | | 412 | V | 2 | 41区U-9 | 楕円形 | 30 | 26 | 14 | | |
| 第115図 | | 413 | V | 2 | 41区U-10 | 楕円形 | 22 | 20 | 10 | | |
| 第115図 | | 414 | V | 2 | 41区T・U-10 | 楕円形 | 32 | 30 | 21 | | |
| 第115図 | | 415 | V | 2 | 41区T・U-10 | 楕円形 | 25 | 22 | 31 | | |
| 第78図 | | 416 | V | 2 | 41区U-11 | (楕円形) | 25 | (18) | 18 | 141 P (● < 141 P) | |
| 第115図 | | 417 | V | 2 | 41区T-10 | 楕円形 | 21 | 18 | 19 | | |
| 第115図 | | 418 | V | 2 | 41区T-11 | 楕円形 | 27 | 23 | 15 | | |
| 第115図 | | 419 | V | 2 | 41区T-11 | 長方形 | 34 | 30 | 20 | | |
| 第115図 | | 420 | V | 2 | 41区T-11 | 楕円形 | 29 | 23 | 11 | | |
| 第115図 | | 421 | V | 2 | 41区T-11 | 長方形 | 33 | 20 | 22 | | |
| 第89・90図 | | 422 | V | 2 | 41区T・U-12 | 円形 | 直径21 | | 23 | | |
| 第89・90図 | | 423 | V | 2 | 41区T-12 | 楕円形 | 24 | 22 | 25 | | |
| 第89・90図 | | 424 | V | 2 | 41区T-13 | 楕円形 | 20 | 17 | 23 | | |
| 第89・90図 | | 425 | V | 2 | 41区T-13 | 楕円形 | 24 | 19 | 11 | | |
| 第89・90図 | | 426 | V | 2 | 41区T-13 | 楕円形 | 30 | 29 | 15 | | |
| 第89・90図 | | 427 | V | 2 | 41区T-12・13 | 円形 | 直径27 | | 23 | | |
| 第89・90図 | | 428 | V | 2 | 41区T-12 | 楕円形 | 27 | 24 | 15 | | |
| 第89・90図 | | 429 | V | 2 | 41区T-12 | 楕円形 | 30 | 26 | 34 | | |
| 第89・90図 | | 430 | V | 2 | 41区T-12 | 楕円形 | 27 | 22 | 39 | | |
| 第115図 | | 431 | V | 2 | 41区S-11・12 | 長方形 | 28 | 22 | 16 | | |
| 第115図 | | 432 | V | 2 | 41区S-11 | 楕円形 | 70 | 54 | 27 | | |
| 第115図 | | 433 | V | 2 | 41区S-11 | 楕円形 | 22 | 20 | 19 | | |
| 第115図 | | 434 | V | 2 | 41区S-11 | 長方形 | 22 | 17 | 13 | | |
| 第116図 | | 435 | V | 2 | 41区S-11 | 楕円形 | 40 | 29 | 18 | | |
| 第116図 | | 436 | V | 2 | 41区S-11 | 円形 | 直径21 | | 15 | | |
| 第116図 | | 437 | V | 2 | 41区S-11 | 楕円形 | 33 | 23 | 25 | | |
| 第117図 | | 438 | V | 2 | 41区S-12 | 楕円形 | 30 | 23 | 24 | | |
| 第117図 | | 439 | V | 2 | 41区S-12 | 長方形 | 36 | 30 | 16 | | |
| 第117図 | | 440 | V | 2 | 41区R-12 | 楕円形 | 25 | 24 | 17 | | |
| 第117図 | | 441 | V | 2 | 41区R-12 | 楕円形 | 21 | 17 | 12 | | |
| 第117図 | | 442 | V | 2 | 41区R-12 | 楕円形 | 38 | 30 | 12 | | |
| 第117図 | | 443 | V | 2 | 41区R-12 | 楕円形 | 29 | 22 | 15 | | |

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|-----------|-------|------|---|---|----------|-------|--------|------|----|-----------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第117図 | | 444 | V | 2 | 41区R-12 | 楕円形 | 31 | 25 | 18 | | |
| 第117図 | | 445 | V | 2 | 41区R-12 | 楕円形 | 31 | 26 | 17 | | |
| 第117図 | | 446 | V | 2 | 41区S-12 | 楕円形 | 31 | 28 | 12 | | |
| 第89・90図 | | 447 | V | 2 | 41区T-13 | 楕円形 | 23 | 21 | 18 | | |
| 第89・90図 | | 448 | V | 2 | 41区T-14 | 円形 | 直径27 | | 29 | | |
| 第108・109図 | | 449 | V | 2 | 41区W-7 | 楕円形 | 56 | 44 | 29 | 20溝 | |
| 第108・109図 | | 450 | V | 2 | 41区V-7 | 円形 | 直径32 | | 20 | | |
| 第108・109図 | | 451 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 41 | 33 | 24 | | |
| 第108・109図 | | 452 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 23 | 20 | 16 | | |
| 第91・92図 | | 453 | V | 2 | 41区W-6 | 楕円形 | 25 | 23 | 46 | | |
| 第91・92図 | | 454 | V | 2 | 41区W-6 | 円形 | 直径24 | | 18 | | |
| 第91・92図 | | 455 | V | 2 | 41区W-6 | 楕円形 | 20 | 18 | 15 | | |
| 第91・92図 | | 456 | V | 2 | 41区W-6 | 円形 | 直径25 | | 25 | | |
| 第91・92図 | | 457 | V | 2 | 41区W-6 | 楕円形 | 27 | 25 | 39 | | |
| 第91・92図 | | 458 | V | 2 | 41区V-6 | 楕円形 | 24 | 22 | 20 | | |
| 第91・92図 | | 459 | V | 2 | 41区W-5 | 円形 | 直径24 | | 12 | | |
| 第91・92図 | | 460 | V | 2 | 41区V-5 | 楕円形 | 26 | 22 | 19 | | |
| 第108・109図 | | 461 | V | 2 | 41区V-9 | 楕円形 | 20 | 18 | 14 | | |
| 第108・109図 | PL.30 | 462 | V | 2 | 41区V-8・9 | 楕円形 | 27 | 24 | 16 | | 在地系土器内耳鍋1点。 |
| 第112・113図 | | 463 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 24 | 16 | 11 | | |
| 第112・113図 | | 464 | V | 2 | 41区V-8 | 長方形 | 29 | 26 | 22 | | |
| 第112・113図 | | 465 | V | 2 | 41区V-8 | 方形 | 一辺22 | | 16 | | |
| 第112・113図 | | 466 | V | 2 | 41区V-8 | 楕円形 | 42 | 27 | 38 | | |
| 第112・113図 | | 467 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 21 | 19 | 15 | | |
| 第112・113図 | | 468 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 19 | 17 | 13 | | |
| 第112・113図 | | 469 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 29 | 25 | 26 | | |
| 第112・113図 | | 470 | V | 2 | 41区U-8 | 不整形 | 47 | 35 | 34 | | |
| 第112・113図 | | 471 | V | 2 | 41区U-8 | 長方形 | 25 | 23 | 21 | | |
| 第112・113図 | | 472 | V | 2 | 41区U-8 | 方形 | 一辺23 | | 11 | | |
| 第112・113図 | | 473 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 20 | 16 | 12 | | |
| 第112・113図 | | 474 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 36 | 35 | 13 | | |
| 第112・113図 | | 479 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 20 | 17 | 17 | | |
| 第112・113図 | | 480 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 20 | 16 | 9 | | |
| 第112・113図 | | 481 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 18 | 17 | 16 | | |
| 第112・113図 | | 482 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 26 | 20 | 8 | | |
| 第112・113図 | | 483 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 24 | 22 | 24 | | |
| 第112・113図 | | 484 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 30 | 28 | 26 | | |
| 第112・113図 | | 485 | V | 2 | 41区V-7 | 長方形 | 27 | 20 | 28 | | |
| 第112・113図 | | 486 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 22 | 18 | 30 | | |
| 第112・114図 | | 487 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 35 | 33 | 26 | | |
| 第112・114図 | | 488 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 25 | 20 | 36 | | |
| 第112・114図 | | 489a | V | 2 | 41区U・V-7 | 楕円形 | 42 | 34 | 28 | 489 P a | |
| 第112・114図 | | 489b | V | 2 | 41区U-7 | (楕円形) | 23 | (19) | 10 | 489 P b | |
| 第112・114図 | | 490 | V | 2 | 41区U-7 | 長方形 | 22 | 15 | 12 | | |
| 第112・114図 | | 491 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 21 | 20 | 12 | | |
| 第112・114図 | | 492 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 26 | 25 | 22 | | |
| 第112・114図 | | 493 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 22 | 18 | 16 | | |
| 第112・114図 | | 494 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 26 | 25 | 27 | | |
| 第112・114図 | | 495 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 28 | 26 | 20 | | |
| 第112・114図 | | 496 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 29 | 27 | 27 | | |
| 第112・114図 | | 497 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 24 | 22 | 30 | | |
| 第112・114図 | | 498 | V | 2 | 41区U-7 | 円形 | 直径22 | | 14 | | |
| 第112・114図 | | 499 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 25 | 20 | 37 | | |
| 第112・114図 | | 500 | V | 2 | 41区U-7 | 長方形 | 37 | 26 | 33 | | |
| 第112・114図 | | 501 | V | 2 | 41区U-7 | 円形 | 直径29 | | 24 | | |
| 第112・114図 | | 502 | V | 2 | 41区U-7 | 長方形 | 26 | 21 | 15 | | |
| 第112・114図 | | 503 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 16 | 14 | 14 | | |
| 第112・114図 | | 504 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 20 | 19 | 23 | | |
| 第112・114図 | | 505 | V | 2 | 41区U-7 | 方形 | 一辺17 | | 12 | | |
| 第112・114図 | | 506 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 24 | 16 | 18 | | |
| 第112・114図 | | 507 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 28 | 22 | 26 | | |
| 第112・114図 | | 508 | V | 2 | 41区U-7 | 不整形 | 54 | 42 | 23 | | 2基重複か。 |
| 第112・114図 | | 509 | V | 2 | 41区U-7・8 | 円形 | 直径21 | | 15 | | |
| 第112・114図 | | 510 | V | 2 | 41区U-7・8 | 方形 | 一辺23 | | 19 | | |
| 第112・114図 | | 511 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 21 | 19 | 12 | | |
| 第112・114図 | | 512 | V | 2 | 41区U-7 | 円形 | 直径26 | | 28 | | |
| 第93・94図 | | 513 | V | 2 | 41区U-7 | 円形 | 直径24 | | 13 | | |
| 第93・94図 | | 514 | V | 2 | 41区T-7・8 | 楕円形 | 21 | 20 | 14 | 515 P (●<515 P) | |

第3章 発見された遺構と遺物

| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|-----------|----|-----|---|---|----------|-------|--------|----|----|-----------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第93・94図 | | 515 | V | 2 | 41区T-7 | (楕円形) | (24) | 22 | 39 | 514P(514P<●) | |
| 第93・94図 | | 516 | V | 2 | 41区T-8 | 楕円形 | 28 | 26 | 14 | | |
| 第93・94図 | | 517 | V | 2 | 41区T-8 | 楕円形 | 40 | 38 | 18 | | |
| 第93・94図 | | 518 | V | 2 | 41区T-8 | 円形 | 直径24 | | 16 | | |
| 第93・94図 | | 519 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 30 | 26 | 25 | | |
| 第93・94図 | | 520 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 24 | 21 | 17 | | |
| 第93・94図 | | 521 | V | 2 | 41区T・U-8 | 楕円形 | 30 | 28 | 32 | | |
| 第93・94図 | | 522 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 22 | 19 | 17 | | |
| 第93・94図 | | 523 | V | 2 | 41区T・U-8 | 円形 | 直径32 | | 33 | | |
| 第93・94図 | | 524 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 24 | 22 | 23 | | |
| 第93・94図 | | 525 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 24 | 22 | 22 | | |
| 第112・114図 | | 526 | V | 2 | 41区U-8 | 円形 | 直径21 | | 28 | | |
| 第112・114図 | | 527 | V | 2 | 41区U-8 | 円形 | 直径21 | | 19 | | |
| 第112・114図 | | 528 | V | 2 | 41区U-8 | 楕円形 | 22 | 17 | 9 | | |
| 第112・114図 | | 529 | V | 2 | 41区V-7 | 楕円形 | 27 | 25 | 9 | | |
| 第112・114図 | | 530 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 23 | 21 | 12 | | |
| 第112・114図 | | 531 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 20 | 19 | 16 | | |
| 第112・114図 | | 532 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 30 | 19 | 16 | | |
| 第112・114図 | | 534 | V | 2 | 41区U-7 | 楕円形 | 29 | 25 | 17 | | |
| 第112・114図 | | 535 | V | 2 | 41区U-6・7 | 楕円形 | 35 | 27 | 16 | | |
| 第112・114図 | | 536 | V | 2 | 41区U-6 | 楕円形 | 22 | 20 | 21 | | |
| 第91・92図 | | 537 | V | 2 | 41区U・V-6 | 楕円形 | 26 | 22 | 10 | | |
| 第91・92図 | | 538 | V | 2 | 41区V-6 | 楕円形 | 39 | 31 | 19 | | |
| 第93・94図 | | 539 | V | 2 | 41区T-7 | 円形 | 直径26 | | 31 | | |
| 第93・94図 | | 540 | V | 2 | 41区T-7 | 楕円形 | 33 | 28 | 32 | | |
| 第93・94図 | | 541 | V | 2 | 41区T-7 | 長方形 | 29 | 26 | 17 | | |
| 第93・94図 | | 542 | V | 2 | 41区T-7 | 円形 | 直径28 | | 34 | | |
| 第88図 | | 543 | V | 2 | 41区V-9 | 円形 | 直径25 | | 16 | | |
| 第112・114図 | | 544 | V | 2 | 41区U-7 | 円形 | 直径20 | | 18 | | |
| 第95図 | | 545 | V | 2 | 41区U-4 | 楕円形 | 41 | 31 | 29 | | |
| 第95図 | | 547 | V | 2 | 41区U-3 | 円形 | 直径28 | | 41 | | |
| 第86図 | | 548 | V | 2 | 31区W-25 | 楕円形 | 33 | 31 | 28 | | |
| 第110図 | | 549 | V | 2 | 41区V-4 | 楕円形 | 31 | 28 | 17 | | |
| 第91・92図 | | 550 | V | 2 | 41区V-4・5 | 円形 | 直径19 | | 17 | | |
| 第91・92図 | | 551 | V | 2 | 41区V-5 | 楕円形 | 20 | 16 | 12 | | |
| 第91・92図 | | 552 | V | 2 | 41区V-5 | 長方形 | 26 | 20 | 11 | | |
| 第91・92図 | | 553 | V | 2 | 41区V-5 | 楕円形 | 22 | 20 | 12 | | |
| 第91・92図 | | 554 | V | 2 | 41区V-5 | 楕円形 | 23 | 20 | 14 | | |
| 第95図 | | 555 | V | 2 | 41区U-5 | 楕円形 | 33 | 28 | 12 | | |
| 第95図 | | 556 | V | 2 | 41区T・U-4 | 楕円形 | 32 | 30 | 40 | | |
| 第95図 | | 557 | V | 2 | 41区T・U-4 | 楕円形 | 49 | 37 | 24 | | |
| 第111図 | | 558 | V | 2 | 41区T-3 | 楕円形 | 29 | 26 | 12 | | |
| 第111図 | | 559 | V | 2 | 41区U-2 | 円形 | 直径27 | | 16 | 560P(560P<●) | |
| 第111図 | | 560 | V | 2 | 41区U-2 | (円形) | 直径(25) | | 14 | 559P(●<559P) | |
| 第111図 | | 561 | V | 2 | 41区U-2 | 円形 | 直径33 | | 35 | | |
| 第111図 | | 562 | V | 2 | 41区V-2 | 長方形 | 26 | 22 | 10 | | |
| 第111図 | | 563 | V | 2 | 41区V-2 | 楕円形 | 29 | 27 | 24 | | |
| 第111図 | | 564 | V | 2 | 41区V-1 | 楕円形 | 30 | 28 | 21 | | |
| 第57図 | | 565 | V | 2 | 31区X-25 | 楕円形 | 26 | 25 | 28 | 1掘 | |
| 第93・94図 | | 566 | V | 2 | 41区T-8 | 楕円形 | 26 | 23 | 27 | | |
| 第96図 | | 567 | V | 2 | 41区T-8 | 円形 | 直径21 | | 10 | | |
| 第96図 | | 568 | V | 2 | 41区T-8 | 楕円形 | 27 | 23 | 21 | | |
| 第96図 | | 569 | V | 2 | 41区T-8 | 楕円形 | 19 | 17 | 11 | | |
| 第96図 | | 570 | V | 2 | 41区T-9 | 円形 | 直径18 | | 12 | | |
| 第96図 | | 571 | V | 2 | 41区S-9 | 楕円形 | 24 | 22 | 13 | | |
| 第91・92図 | | 572 | V | 2 | 41区V-4 | 楕円形 | 24 | 23 | 16 | | |
| 第81・82図 | | 573 | V | 2 | 41区W・X-5 | 楕円形 | 64 | 31 | 23 | | |
| 第110図 | | 574 | V | 2 | 41区X-3 | 楕円形 | 24 | 22 | 28 | | |
| 第87図 | | 575 | V | 2 | 41区V-3 | 楕円形 | 34 | 30 | 59 | | |
| 第87図 | | 576 | V | 2 | 41区W-2・3 | 楕円形 | 23 | 21 | 38 | | |
| 第96図 | | 577 | V | 2 | 41区T-9 | 楕円形 | 29 | 22 | 28 | | |
| 第89・90図 | | 578 | V | 2 | 41区T-11 | 楕円形 | 20 | 18 | 11 | | |
| 第89・90図 | | 579 | V | 2 | 41区T-13 | 楕円形 | 21 | 19 | 10 | | |
| 第116図 | | 580 | V | 2 | 41区S-10 | 円形 | 直径23 | | 11 | | |
| 第96図 | | 581 | V | 2 | 41区S-9 | 楕円形 | 40 | 35 | 12 | | |
| 第89・90図 | | 582 | V | 2 | 41区T-12 | 長方形 | 25 | 19 | 26 | 71坑 | |
| 第96図 | | 583 | V | 2 | 41区S-9 | 楕円形 | 37 | 29 | 12 | | |
| 第93・94図 | | 584 | V | 2 | 41区S-6 | 楕円形 | 41 | 36 | 26 | | |

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

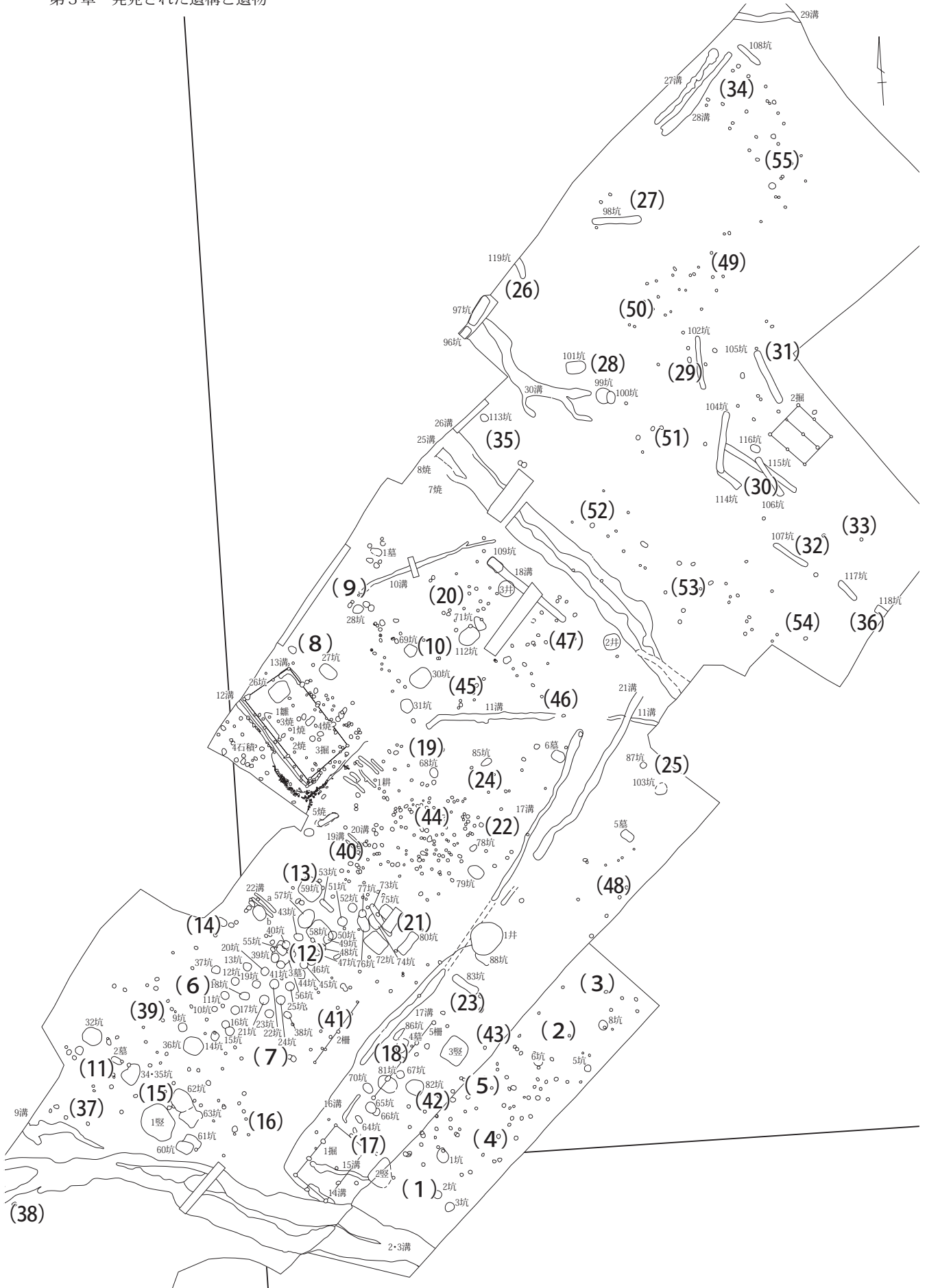
| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|---------|----|-----|---|---|------------|-------|--------|------|----|-------------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第118図 | | 585 | V | 2 | 41区R-5 | 楕円形 | 37 | 33 | 24 | | |
| 第118図 | | 586 | V | 2 | 41区R-6 | 長方形 | 25 | 23 | 8 | | |
| 第118図 | | 587 | V | 2 | 41区R-5・6 | 楕円形 | 31 | 27 | 25 | | |
| 第118図 | | 588 | V | 2 | 41区R-7 | 楕円形 | 42 | 27 | 38 | | |
| 第118図 | | 589 | V | 2 | 41区R-7 | 楕円形 | 24 | 20 | 27 | | |
| 第118図 | | 590 | V | 2 | 41区Q-6 | 楕円形 | 31 | 29 | 23 | | |
| 第118図 | | 591 | V | 2 | 41区Q-6 | 楕円形 | 30 | 27 | 17 | | |
| 第118図 | | 592 | V | 2 | 41区R-7 | 方形 | 一辺18 | | 9 | | |
| 第118図 | | 593 | V | 2 | 41区Q-7 | 円形 | 直径17 | | 20 | | |
| 第118図 | | 594 | V | 2 | 41区Q-7 | 楕円形 | 20 | 19 | 14 | | |
| 第118図 | | 595 | V | 2 | 41区Q-7 | 楕円形 | 18 | 16 | 18 | | |
| 第116図 | | 596 | V | 2 | 41区R-10 | 楕円形 | 32 | 23 | 16 | | |
| 第116図 | | 597 | V | 2 | 41区R-9・10 | 楕円形 | 44 | 36 | 20 | 17溝(●<17溝) | |
| 第96図 | | 598 | V | 2 | 41区S-8 | 楕円形 | 29 | 27 | 15 | | |
| 第116図 | | 599 | V | 2 | 41区R-9 | 楕円形 | 26 | 23 | 19 | | |
| 第93・94図 | | 600 | V | 2 | 41区S-7 | 長方形 | 24 | 20 | 14 | 17溝 | |
| 第98図 | | 763 | V | 2 | 41区Q-20 | 楕円形 | 23 | 20 | 48 | | |
| 第98図 | | 764 | V | 2 | 41区Q-21 | 長方形 | 28 | 24 | 42 | | |
| 第98図 | | 765 | V | 2 | 41区Q-21 | 長方形 | 29 | 22 | 28 | | |
| 第119図 | | 766 | V | 2 | 41区N-20 | 楕円形 | 25 | 23 | 26 | | |
| 第119図 | | 767 | V | 2 | 41区O-19 | 楕円形 | 20 | 16 | 19 | | |
| 第119図 | | 768 | V | 2 | 41区O-19 | 楕円形 | 27 | 23 | 28 | | |
| 第119図 | | 769 | V | 2 | 41区O-19 | 円形 | 直径22 | | 15 | | |
| 第120図 | | 770 | V | 2 | 41区O-19 | 長方形 | 38 | 20 | 15 | | |
| 第120図 | | 771 | V | 2 | 41区O-19 | 楕円形 | 22 | 18 | 27 | | |
| 第120図 | | 772 | V | 2 | 41区P-19 | 楕円形 | 21 | 20 | 31 | | |
| 第120図 | | 773 | V | 2 | 41区P-19 | 楕円形 | 26 | 22 | 18 | | |
| 第120図 | | 774 | V | 2 | 41区P-19 | 円形 | 直径20 | | 24 | | |
| 第120図 | | 775 | V | 2 | 41区P-18 | 方形 | 一辺20 | | 22 | | |
| 第120図 | | 776 | V | 2 | 41区P-18 | 長方形 | 21 | 18 | 16 | | |
| 第120図 | | 777 | V | 2 | 41区P-19 | 楕円形 | 25 | 17 | 25 | | |
| 第120図 | | 778 | V | 2 | 41区P-19 | 楕円形 | 24 | 22 | 22 | | |
| 第119図 | | 779 | V | 2 | 41区O-19 | 方形 | 一辺17 | | 17 | | |
| 第119図 | | 780 | V | 2 | 41区O-19 | 長方形 | 18 | 16 | 16 | | |
| 第119図 | | 781 | V | 2 | 41区N-19 | 円形 | 直径26 | | 18 | | |
| 第119図 | | 782 | V | 2 | 41区N-19 | 長方形 | 24 | 21 | 27 | | |
| 第119図 | | 783 | V | 2 | 41区N-19 | 楕円形 | 25 | 23 | 19 | | |
| 第119図 | | 784 | V | 2 | 41区O-18・19 | 楕円形 | 23 | 21 | 22 | | |
| 第120図 | | 785 | V | 2 | 41区O-18・19 | 楕円形 | 18 | 17 | 20 | | |
| 第120図 | | 786 | V | 2 | 41区P-18 | 長方形 | 21 | 18 | 25 | | |
| 第99図 | | 787 | V | 2 | 41区O-18 | 楕円形 | 26 | 25 | 16 | | |
| 第99図 | | 788 | V | 2 | 41区O-18 | 楕円形 | 31 | 26 | 15 | | |
| 第99図 | | 789 | V | 2 | 41区O-17 | 楕円形 | 50 | 32 | 12 | | |
| 第99図 | | 790 | V | 2 | 41区P-17 | 楕円形 | 25 | 21 | 23 | | |
| 第98図 | | 791 | V | 2 | 41区P・Q-17 | 楕円形 | 27 | 25 | 10 | | |
| 第120図 | | 792 | V | 2 | 41区P-16 | 楕円形 | 42 | 36 | 9 | | |
| 第120図 | | 793 | V | 2 | 41区P-16 | 長方形 | 40 | 29 | 12 | | |
| 第120図 | | 794 | V | 2 | 41区P-16 | 楕円形 | 36 | 32 | 14 | | |
| 第120図 | | 795 | V | 2 | 41区O-16 | 楕円形 | 31 | 29 | 16 | | |
| 第120図 | | 796 | V | 2 | 41区P-15・16 | 円形 | 直径21 | | 18 | | |
| 第121図 | | 797 | V | 2 | 41区Q-15 | 楕円形 | 19 | 17 | 12 | | |
| 第121図 | | 798 | V | 2 | 41区Q-14 | 楕円形 | 43 | 38 | 14 | | |
| 第121図 | | 799 | V | 2 | 41区Q-14 | 楕円形 | 22 | 21 | 15 | | |
| 第121図 | | 800 | V | 2 | 41区Q-14 | 楕円形 | 24 | 20 | 15 | | |
| 第121図 | | 801 | V | 2 | 41区P-13 | 楕円形 | 20 | 17 | 14 | | |
| 第121図 | | 802 | V | 2 | 41区P-13 | 長方形 | 23 | 19 | 14 | | |
| 第122図 | | 803 | V | 2 | 41区P-13 | 楕円形 | 40 | 36 | 15 | | |
| 第122図 | | 804 | V | 2 | 41区O-13 | 楕円形 | 38 | 27 | 13 | | |
| 第122図 | | 805 | V | 2 | 41区O-12 | 楕円形 | 25 | 21 | 18 | | |
| 第122図 | | 806 | V | 2 | 41区O-13 | 楕円形 | 46 | 28 | 26 | | |
| 第123図 | | 807 | V | 2 | 41区N-13 | 長方形 | 25 | 20 | 17 | | |
| 第122図 | | 808 | V | 2 | 41区O-13 | 楕円形 | 23 | 21 | 11 | | |
| 第122図 | | 809 | V | 2 | 41区O-12 | 楕円形 | 25 | 20 | 23 | | |
| 第122図 | | 810 | V | 2 | 41区N-12 | 楕円形 | 29 | 25 | 14 | | |
| 第105図 | | 811 | V | 2 | 41区S-15 | (長方形) | 40 | (34) | 20 | 812 P (●<812 P) | ▲剥片1点。 |
| 第105図 | | 812 | V | 2 | 41区S-15 | 円形 | 直径47 | | 22 | 811 P (811 P < ●) | |
| 第99図 | | 813 | V | 2 | 41区O-17 | 楕円形 | 30 | 24 | 18 | | |
| 第99図 | | 814 | V | 2 | 41区N・O-18 | 長方形 | 40 | 35 | 10 | | |

第3章 発見された遺構と遺物

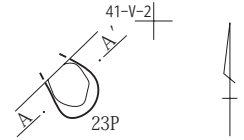
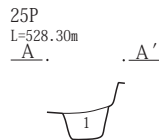
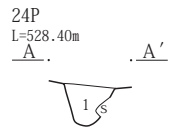
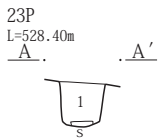
| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|-----------|----|-----|---|---|------------|------|--------|----|----|-------------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第89・90図 | | 815 | V | 2 | 41区U-12 | 楕円形 | 27 | 25 | 17 | | |
| 第89・90図 | | 816 | V | 2 | 41区U-12 | 楕円形 | 35 | 30 | 33 | | |
| 第103・104図 | | 817 | V | 2 | 41区N-23 | 長方形 | 22 | 20 | 25 | | |
| 第103・104図 | | 818 | V | 2 | 41区N-23 | 長方形 | 32 | 23 | 37 | | |
| 第103・104図 | | 819 | V | 2 | 41区N-23 | 楕円形 | 30 | 23 | 29 | | |
| 第103・104図 | | 820 | V | 2 | 41区M-24 | 楕円形 | 27 | 25 | 42 | | |
| 第103・104図 | | 821 | V | 2 | 41区M-24 | 長方形 | 33 | 32 | 44 | | |
| 第103・104図 | | 822 | V | 2 | 41区M-23・24 | 楕円形 | 30 | 27 | 37 | | |
| 第103・104図 | | 923 | V | 2 | 41区M-23 | 楕円形 | 25 | 23 | 32 | | |
| 第103・104図 | | 824 | V | 2 | 41区M-23 | 楕円形 | 29 | 27 | 26 | | |
| 第103・104図 | | 825 | V | 2 | 41区N-22・23 | 楕円形 | 27 | 23 | 22 | | |
| 第103・104図 | | 826 | V | 2 | 41区N-22 | 楕円形 | 25 | 23 | 33 | | |
| 第103・104図 | | 827 | V | 2 | 41区M-23 | 楕円形 | 26 | 22 | 30 | | |
| 第103・104図 | | 828 | V | 2 | 41区M-23 | 円形 | 直径31 | | 25 | | |
| 第103・104図 | | 829 | V | 2 | 41区M-23 | 楕円形 | 36 | 32 | 41 | | |
| 第103・104図 | | 830 | V | 2 | 41区M-23 | 円形 | 直径24 | | 23 | | |
| 第103・104図 | | 831 | V | 2 | 41区M-22 | 楕円形 | 27 | 22 | 21 | | |
| 第124図 | | 832 | V | 2 | 41区M-22 | 楕円形 | 26 | 24 | 21 | | |
| 第124図 | | 833 | V | 2 | 41区M-22 | 楕円形 | 35 | 27 | 24 | | |
| 第103・104図 | | 834 | V | 2 | 41区M-22 | 円形 | 直径26 | | 23 | | |
| 第103・104図 | | 835 | V | 2 | 41区M-22 | 楕円形 | 43 | 40 | 17 | | |
| 第103・104図 | | 836 | V | 2 | 41区M-22 | 楕円形 | 25 | 23 | 24 | | |
| 第124図 | | 837 | V | 2 | 41区L-22 | 楕円形 | 22 | 20 | 27 | | |
| 第124図 | | 838 | V | 2 | 41区M-22 | 楕円形 | 25 | 23 | 29 | | |
| 第124図 | | 839 | V | 2 | 41区M-21 | 楕円形 | 27 | 23 | 28 | 840 P (840 P < ●) | |
| 第124図 | | 840 | V | 2 | 41区M-21 | 楕円形 | 22 | 19 | 29 | 839 P (● < 839 P) | |
| 第124図 | | 841 | V | 2 | 41区M-21 | 楕円形 | 65 | 62 | 37 | | |
| 第124図 | | 842 | V | 2 | 41区M-21 | 楕円形 | 24 | 21 | 33 | | |
| 第124図 | | 843 | V | 2 | 41区M-21 | 楕円形 | 22 | 19 | 41 | | |
| 第124図 | | 844 | V | 2 | 41区L-21 | 方形 | 一辺20 | | 36 | | |
| 第124図 | | 845 | V | 2 | 41区M-21 | 楕円形 | 26 | 21 | 34 | | |
| 第124図 | | 846 | V | 2 | 41区M-20 | 楕円形 | 23 | 20 | 18 | | |
| 第119図 | | 847 | V | 2 | 41区N-20 | 楕円形 | 30 | 23 | 36 | | |
| 第119図 | | 848 | V | 2 | 41区N-20 | 円形 | 直径21 | | 24 | | |
| 第101図 | | 849 | V | 2 | 41区N-18 | 円形 | 直径24 | | 26 | | |
| 第101図 | | 850 | V | 2 | 41区N-16 | 円形 | 直径26 | | 30 | | |
| 第101図 | | 851 | V | 2 | 41区M-18 | 楕円形 | 24 | 21 | 15 | | |
| 第101図 | | 852 | V | 2 | 41区M-18 | 楕円形 | 31 | 22 | 29 | | |
| 第101図 | | 853 | V | 2 | 41区N-17 | 長方形 | 51 | 35 | 31 | | |
| 第101図 | | 854 | V | 2 | 41区N-17 | 楕円形 | 28 | 24 | 18 | | |
| 第101図 | | 855 | V | 2 | 41区N-16 | 楕円形 | 25 | 23 | 21 | | |
| 第101図 | | 856 | V | 2 | 41区M-16 | 楕円形 | 30 | 25 | 28 | | |
| 第101図 | | 857 | V | 2 | 41区L-16 | 楕円形 | 43 | 34 | 20 | | |
| 第102図 | | 858 | V | 2 | 41区L-13 | 楕円形 | 32 | 28 | 20 | | |
| 第102図 | | 859 | V | 2 | 41区L-13 | 方形 | 一辺27 | | 36 | | |
| 第122図 | | 860 | V | 2 | 41区P-12 | 楕円形 | 35 | 31 | 30 | | |
| 第122図 | | 861 | V | 2 | 41区P-12 | 円形 | 直径35 | | 29 | | |
| 第122図 | | 862 | V | 2 | 41区P-12 | 楕円形 | 28 | 26 | 23 | | |
| 第121図 | | 863 | V | 2 | 41区P-13・14 | 長方形 | 69 | 37 | 15 | | |
| 第121図 | | 864 | V | 2 | 41区Q-13 | 円形 | 直径25 | | 10 | | |
| 第121図 | | 865 | V | 2 | 41区Q-13 | 楕円形 | 25 | 20 | 18 | 26溝 | |
| 第121図 | | 866 | V | 2 | 41区R-13 | 楕円形 | 25 | 22 | 12 | 25溝 | |
| 第117図 | | 868 | V | 2 | 41区Q-11 | 楕円形 | 25 | 21 | 15 | | |
| 第89・90図 | | 869 | V | 2 | 41区T-14 | 円形 | 直径29 | | 13 | | |
| 第89・90図 | | 870 | V | 2 | 41区T-13 | 楕円形 | 20 | 18 | 14 | | |
| 第89・90図 | | 871 | V | 2 | 41区T-13 | 楕円形 | 28 | 25 | 20 | | |
| 第89・90図 | | 872 | V | 2 | 41区T-12 | 楕円形 | 32 | 30 | 55 | 112坑 | |
| 第89・90図 | | 873 | V | 2 | 41区T・U-12 | 楕円形 | 31 | 27 | 30 | | |
| 第89・90図 | | 874 | V | 2 | 41区T-13 | 楕円形 | 25 | 20 | 25 | | |
| 第117図 | | 875 | V | 2 | 41区S-11・12 | 楕円形 | 33 | 24 | 13 | | |
| 第117図 | | 876 | V | 2 | 41区S-11・12 | (円形) | 直径(32) | | 15 | 877 P | |
| 第117図 | | 877 | V | 2 | 41区S-11 | 円形 | 直径19 | | 11 | 876 P | |
| 第117図 | | 878 | V | 2 | 41区S-11・12 | 楕円形 | 29 | 26 | 21 | | |
| 第117図 | | 879 | V | 2 | 41区S-11 | 楕円形 | 20 | 19 | 13 | | |
| 第89・90図 | | 880 | V | 2 | 41区U-12 | 楕円形 | 30 | 28 | 40 | | |
| 第101図 | | 881 | V | 2 | 41区N-15 | 楕円形 | 30 | 23 | 12 | | |
| 第121図 | | 882 | V | 2 | 41区Q-14 | 楕円形 | 24 | 21 | 11 | | |
| 第121図 | | 883 | V | 2 | 41区R-14 | 楕円形 | 20 | 18 | 20 | | |

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

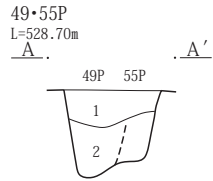
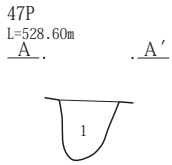
| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|-------|----|-----|---|---|------------|------|--------|----|----|-----------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第123図 | | 884 | V | 2 | 41区N-11 | 円形 | 直径30 | | 18 | | |
| 第123図 | | 885 | V | 2 | 41区N-12 | 楕円形 | 28 | 23 | 17 | | |
| 第123図 | | 886 | V | 2 | 41区N-12 | 楕円形 | 31 | 24 | 17 | | |
| 第123図 | | 887 | V | 2 | 41区N-11・12 | 楕円形 | 24 | 22 | 14 | | |
| 第123図 | | 888 | V | 2 | 41区N-11 | 楕円形 | 22 | 20 | 15 | | |
| 第123図 | | 889 | V | 2 | 41区N-11 | 楕円形 | 22 | 21 | 16 | | |
| 第123図 | | 890 | V | 2 | 41区M-11 | 楕円形 | 34 | 29 | 26 | | |
| 第123図 | | 891 | V | 2 | 41区N-12 | 円形 | 直径22 | | 11 | | |
| 第102図 | | 892 | V | 2 | 41区N-14 | 楕円形 | 30 | 28 | 9 | | |
| 第102図 | | 893 | V | 2 | 41区M-13 | 楕円形 | 38 | 36 | 18 | | |
| 第122図 | | 894 | V | 2 | 41区O-12 | 楕円形 | 22 | 18 | 11 | | |



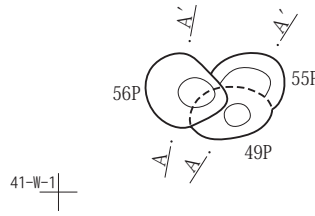
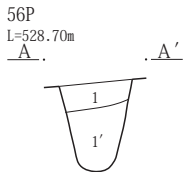
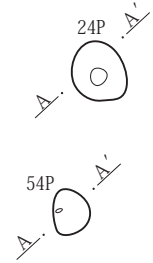
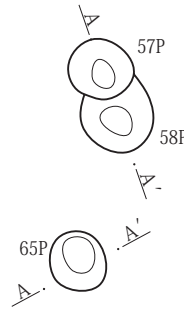
第65図 V区土坑・ピット群配置図



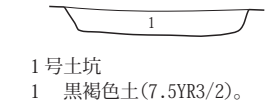
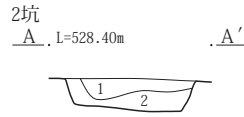
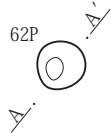
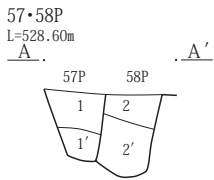
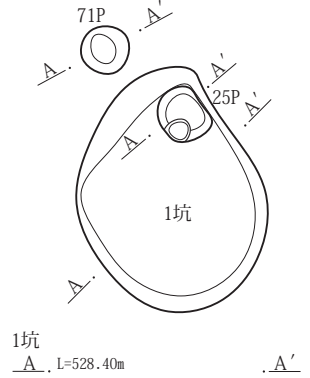
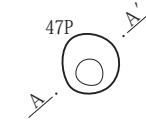
- 23・25号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。
24号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。



- 47号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を少し含む。
49・55号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。
2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。

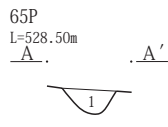
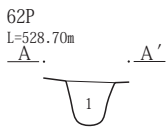


- 56号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。
1' 1よりローム粒少なく、炭化物粒を僅かに含む。

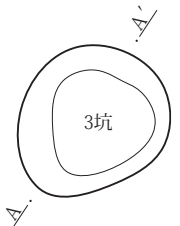
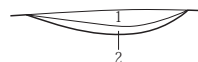
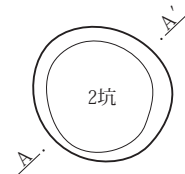
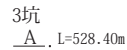


- 57・58号ピット
1 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。
1' 1よりローム粒少なく、炭化物粒なし。
2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。
1よりローム粒やや大きい。
2' 1よりローム粒少なく、炭化物粒なし。

- 2号土坑
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を多く含む。
2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を含む。

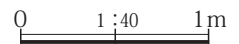


- 62号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫を少し含み、ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。
65号ピット
1 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。

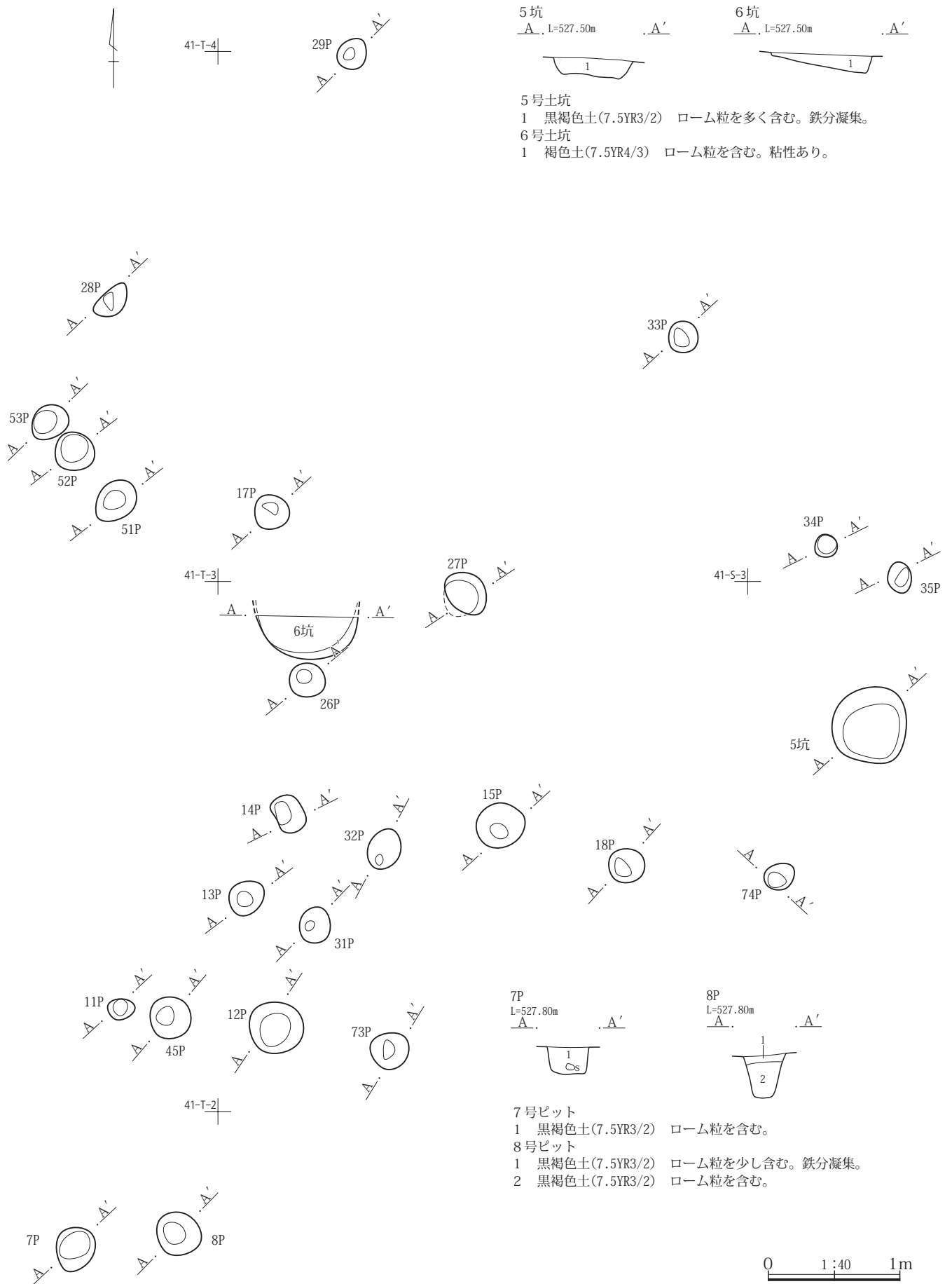


- 71P
L=528.20m
A. A'
- 71号ピット
1 褐色土(7.5YR4/3) ローム塊を含む。
粘性あり。

- 3号土坑
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。
2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を多く含む。

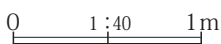
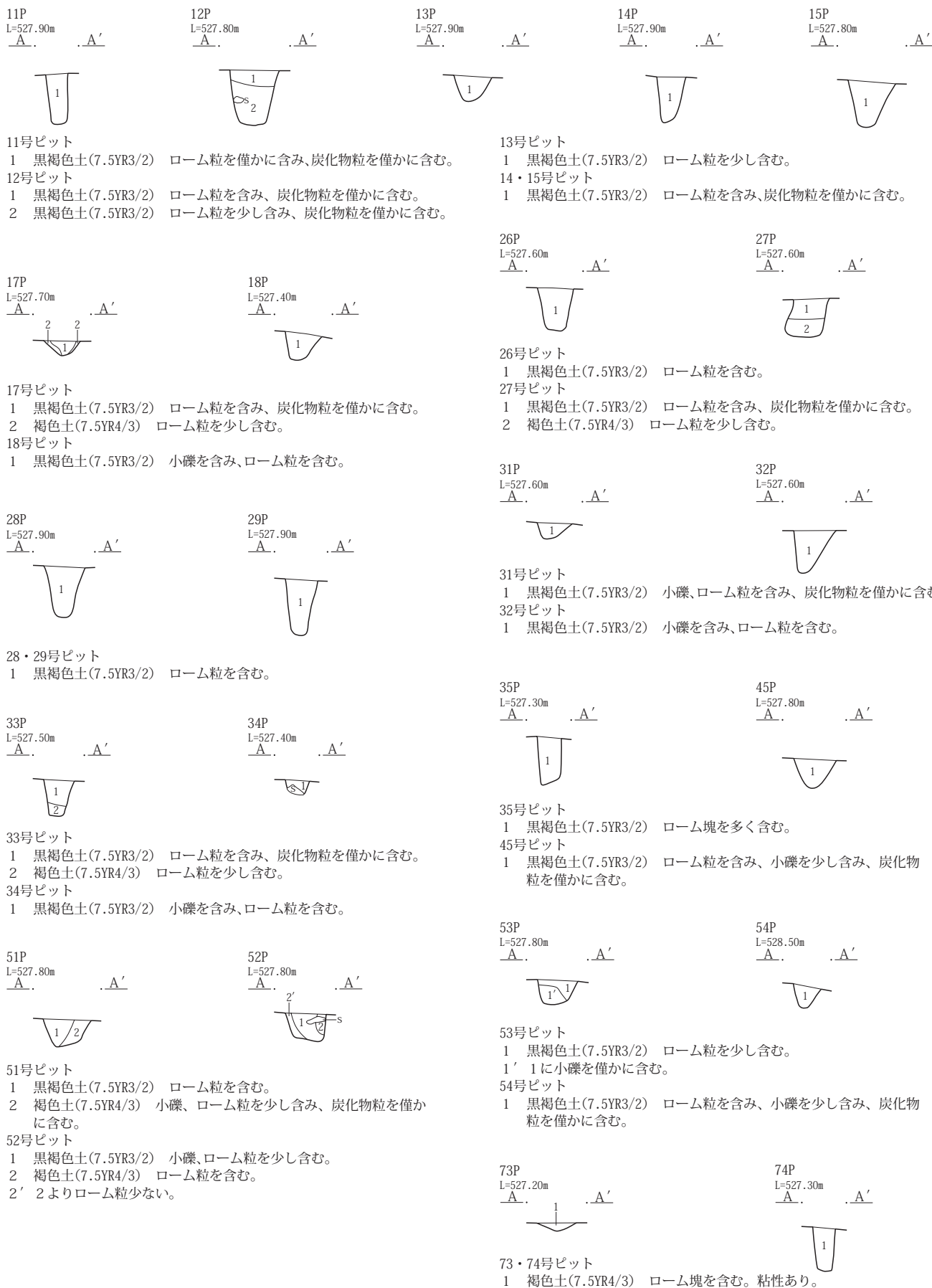


第66図 V区土坑・ピット群(1)

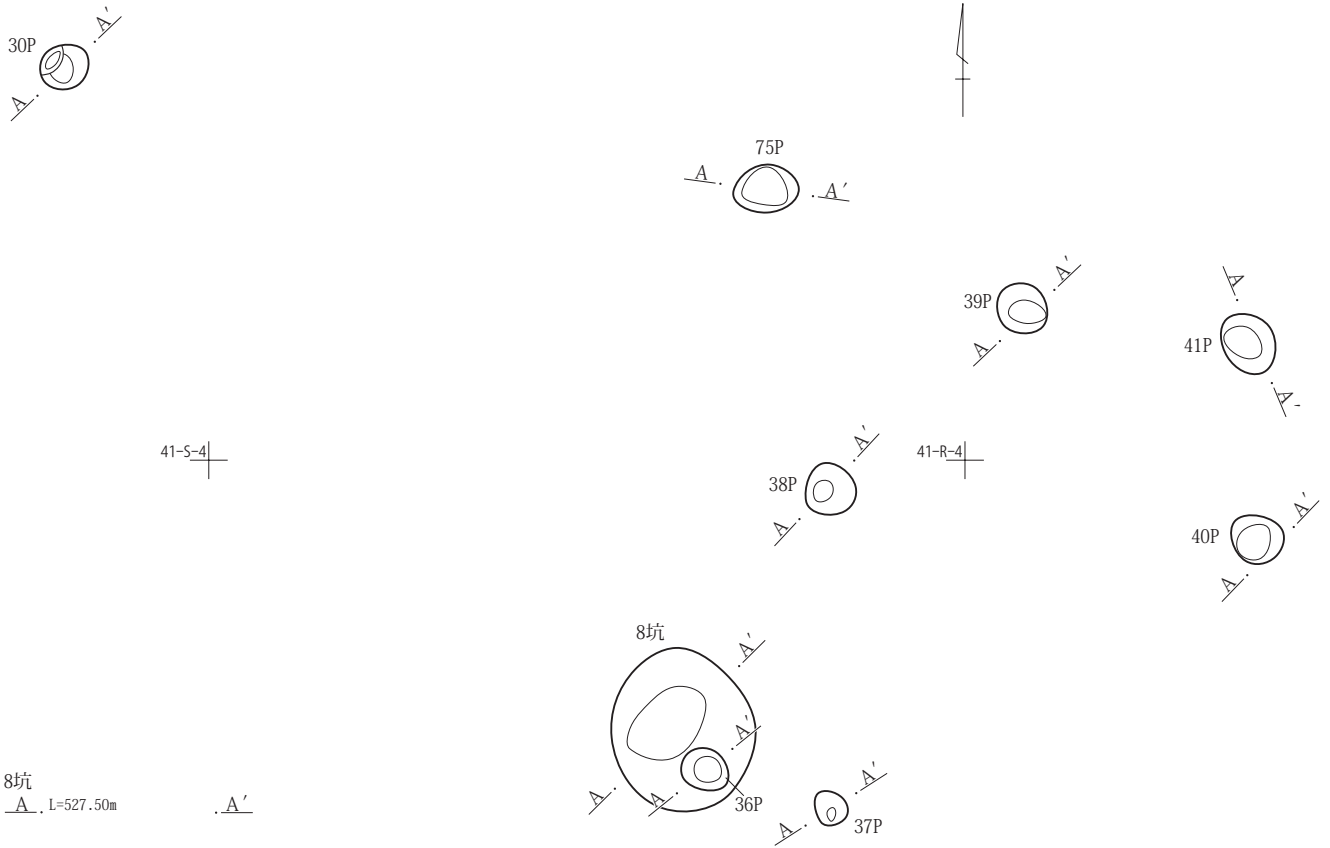


第67図 V区土坑・ピット群(2)その1

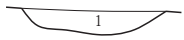
第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物



第68図 V区土坑・ピット群(2)その2



8坑
A L=527.50m A'



8号土坑
1 褐色土(7.5YR 4/3) ローム粒を含む。

30P
L=527.70m
A A'



30号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。

36P
L=527.20m
A A'



36号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。
2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。

37P
L=527.20m
A A'



37号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。

38P
L=527.20m
A A'



38号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫を含み、ローム粒を含む。
2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。

39P
L=527.20m
A A'



39号ピット
1 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。

40P
L=527.20m
A A'



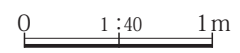
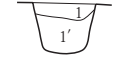
40号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。
2 暗褐色土(7.5YR3/3)。

41P
L=527.10m
A A'

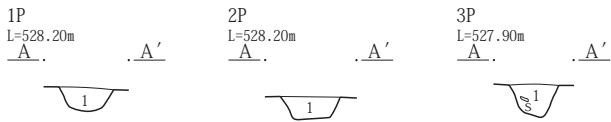


41号ピット
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫を含み、ローム粒を含む。
2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。
75号ピット
1 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を多く含む。粘性あり。
1' 1よりローム粒少ない。

75P
L=526.80m
A A'



第69図 V区土坑・ピット群(3)

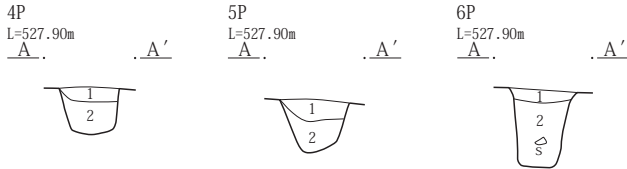


1・3号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を少し含み、炭化物粒を僅かに含む。

2号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を少し含む。



4号ピット

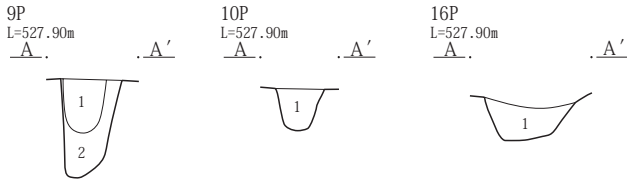
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を少し含み、炭化物粒を僅かに含む。鉄分凝集。

2 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を少し含み、炭化物粒を僅かに含む。

5・6号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を少し含む。鉄分凝集。

2 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を少し含む。



9号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。

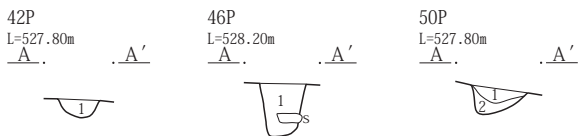
2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。

10号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を僅かに含む。

16号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。



42号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を少し含む。

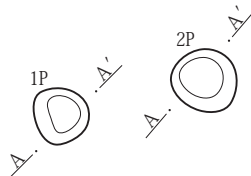
46号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫を少し含み、ローム粒を少し含む。

50号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。

2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。

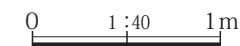
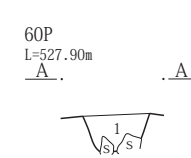
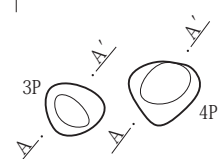
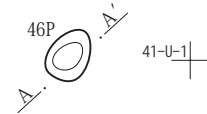
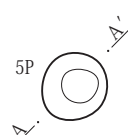
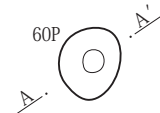
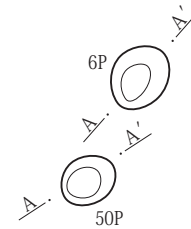
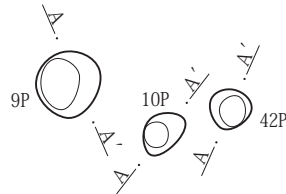
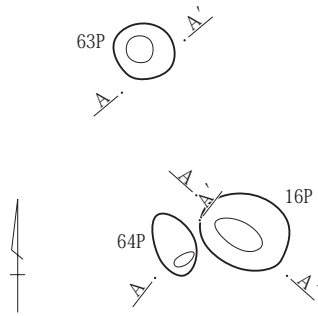
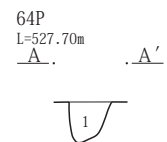
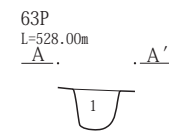


60・64号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫を少し含み、ローム粒を含む。

63号ピット

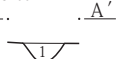
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫を少し含み、ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。



第70図 V区土坑・ピット群(4)

第3章 発見された遺構と遺物

19P
L=528.00m



20P
L=528.20m



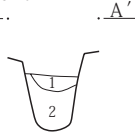
19号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。

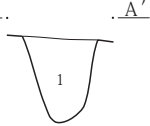
20号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。

21P
L=528.20m



22P
L=528.20m



21号ピット

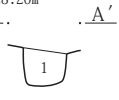
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。

2 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を少し含む。

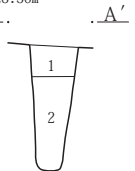
22号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。

48P
L=528.20m



59P
L=528.30m



48号ピット

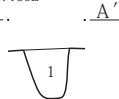
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム塊を多く含む。

59号ピット

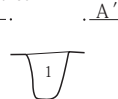
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫を少し含み、ローム粒を含む。

2 黒褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。

68P
L=527.90m

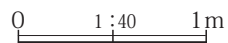


69P
L=527.90m

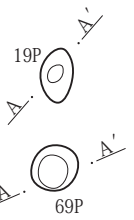


68・69号ピット

1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。



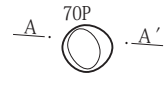
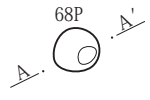
41-U-3



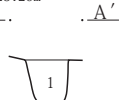
44P



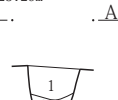
43P



43P
L=528.20m



44P
L=528.20m



43号ピット

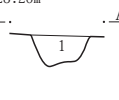
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫、ローム粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。

44号ピット

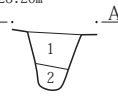
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫を含み、ローム粒を少し含む。

2 褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を少し含む。

61P
L=528.20m



66P
L=528.20m



61号ピット

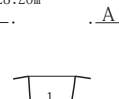
1 黒褐色土(7.5YR3/2) 小礫を少し含み、ローム粒を含む。

66号ピット

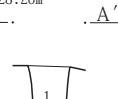
1 黒褐色土(7.5YR3/2) ローム粒を含む。

2 黒褐色土(7.5YR4/3) ローム粒を含む。粘性あり。

70P
L=528.20m



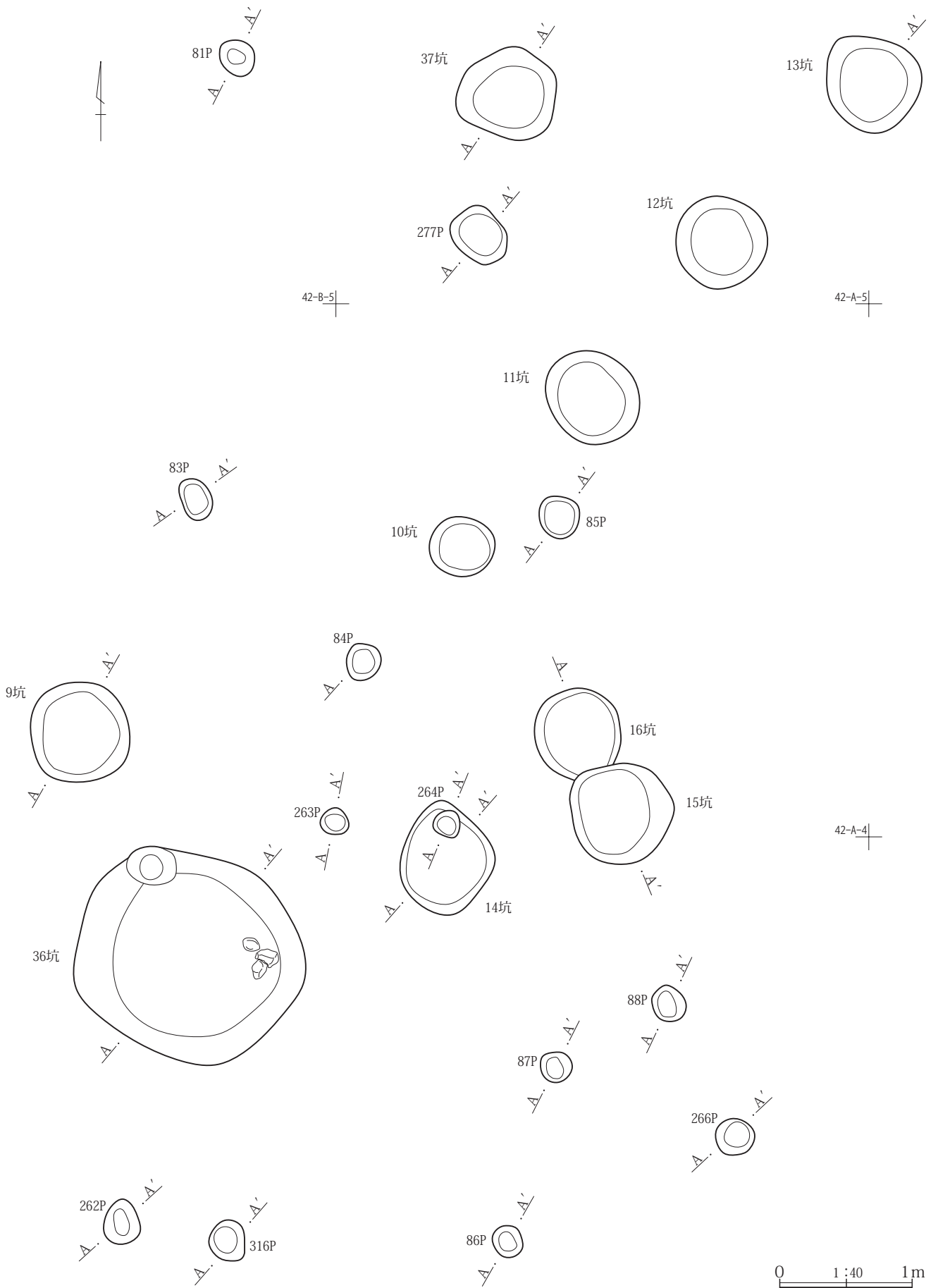
72P
L=528.20m



70・72号ピット

1 褐色土(7.5YR4/3) ローム塊を含む。粘性あり。

第71図 V区土坑・ピット群(5)

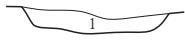


第72図 V区土坑・ピット群(6)その1

第3章 発見された遺構と遺物

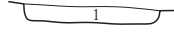
9坑

A L=531.10m .A'



14坑

A L=530.80m .A'



15・16坑

A L=530.70m .A'



9号土坑

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫、褐灰色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

14号土坑

1 暗褐色土(10YR3/3) 橙色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

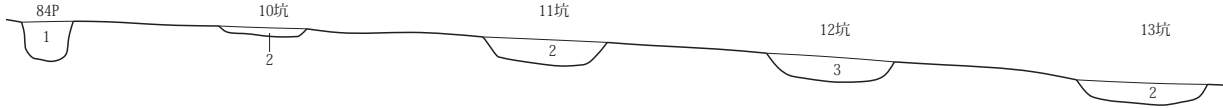
15・16号土坑

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、橙色・黄橙色軽石粒を含む。

2 暗褐色土(10YR3/3) 橙色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

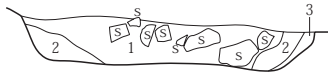
10～13坑・84P

A L=530.80m .A'



36坑

A L=531.00m .A'



10～13号土坑・84号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫、褐灰色・明黄褐色・黄橙色軽石粒を含む。

2 暗褐色土(10YR3/3) 橙色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

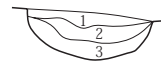
3 暗褐色土(10YR3/3) 礫、橙色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

36号土坑

- 1 褐灰色土(10YR4/1) 角礫を極めて多く含む。砂質。
- 2 灰黄褐色土(10YR5/2) 角礫、褐色・灰白色軽石粒を含む。粘性あり。
- 3 にぶい黄褐色土(10YR6/3) 褐色軽石粒を含む。粘質。

37坑

A L=530.80m .A'



37号土坑

1 黒褐色土(10YR3/1) 扁平角礫、褐色・灰白色軽石粒を含む。砂質。

2 灰黄褐色土(10YR4/2) 小礫を含み、褐色・灰白色軽石粒を含む。

3 灰黄褐色土(10YR5/2) 褐色軽石粒を含む。粘性あり。

81P

L=531.00m .A'



83P

L=531.00m .A'



85P

L=530.70m .A'



86P

L=530.70m .A'



264P

L=530.70m .A'



266P

L=530.50m .A'



87P

L=530.70m .A'



88P

L=530.60m .A'



264・266号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫、黄橙色軽石粒を含み、炭化物塊を含む。

277P

L=530.80m .A'



316P

L=530.90m .A'



81・83・86～88号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫、褐灰色・明黄褐色・黄橙色軽石粒を含む。

262P

L=531.00m .A'



263P

L=530.80m .A'



277号ピット

1 褐色土(10YR4/4) 浅黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

316号ピット

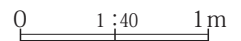
1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・黄橙色軽石粒を含み、炭化物塊を僅かに含む。

262号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫、黄橙色軽石粒を含み、炭化物塊を含む。

263号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含み、炭化物塊を含む。



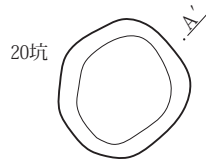
第73図 V区土坑・ピット群(6)その2

21・22坑

A L=530.40m



A'



20坑

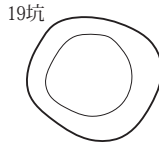
A'



21・22号土坑

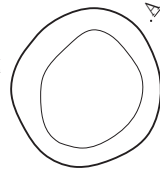
- 1 暗褐色土(10YR3/3) 橙色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 褐色土(10YR4/4)塊を含み、褐灰色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

42-A-5



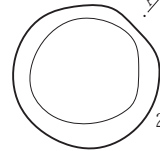
19坑

22坑



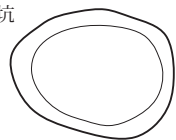
292P

A'

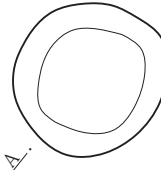


25坑

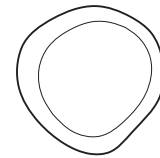
18坑



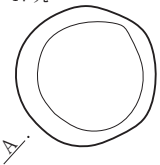
21坑



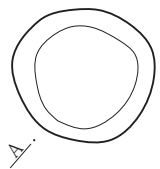
24坑



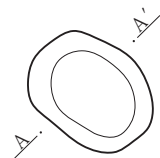
17坑



23坑

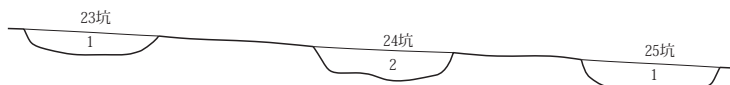


38坑



23～25坑

A L=530.40m



A'

23～25号土坑

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 橙色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 礫、褐灰色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。



278P

279P



280P

41-Y-4

17～20坑

A L=530.70m



A'

17～20号土坑

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫、橙色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 橙色・黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

278・279P

A L=530.30m

A'



278P

279P

280P

L=530.20m

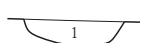
A

A'



38坑

A L=530.20m



A'

38号土坑

- 1 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色・褐色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。

278・279号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・浅黄橙色軽石粒を含む。上部に礫を含む。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含む。鉄分凝集。

280号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色・灰白色軽石粒を含み、礫を少し含む。

292号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。

292号ピット出土遺物



292P

L=530.20m

A

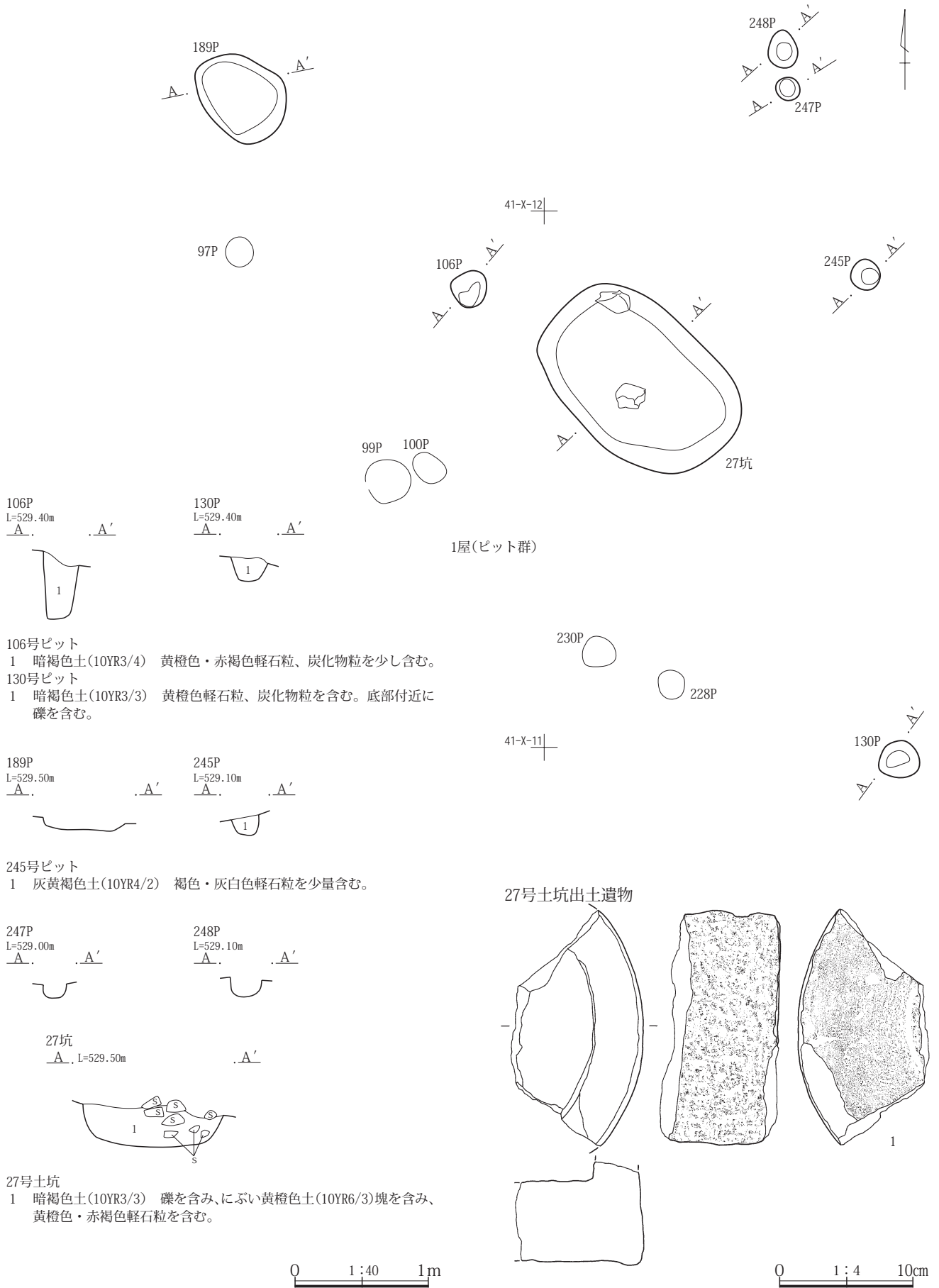
A'



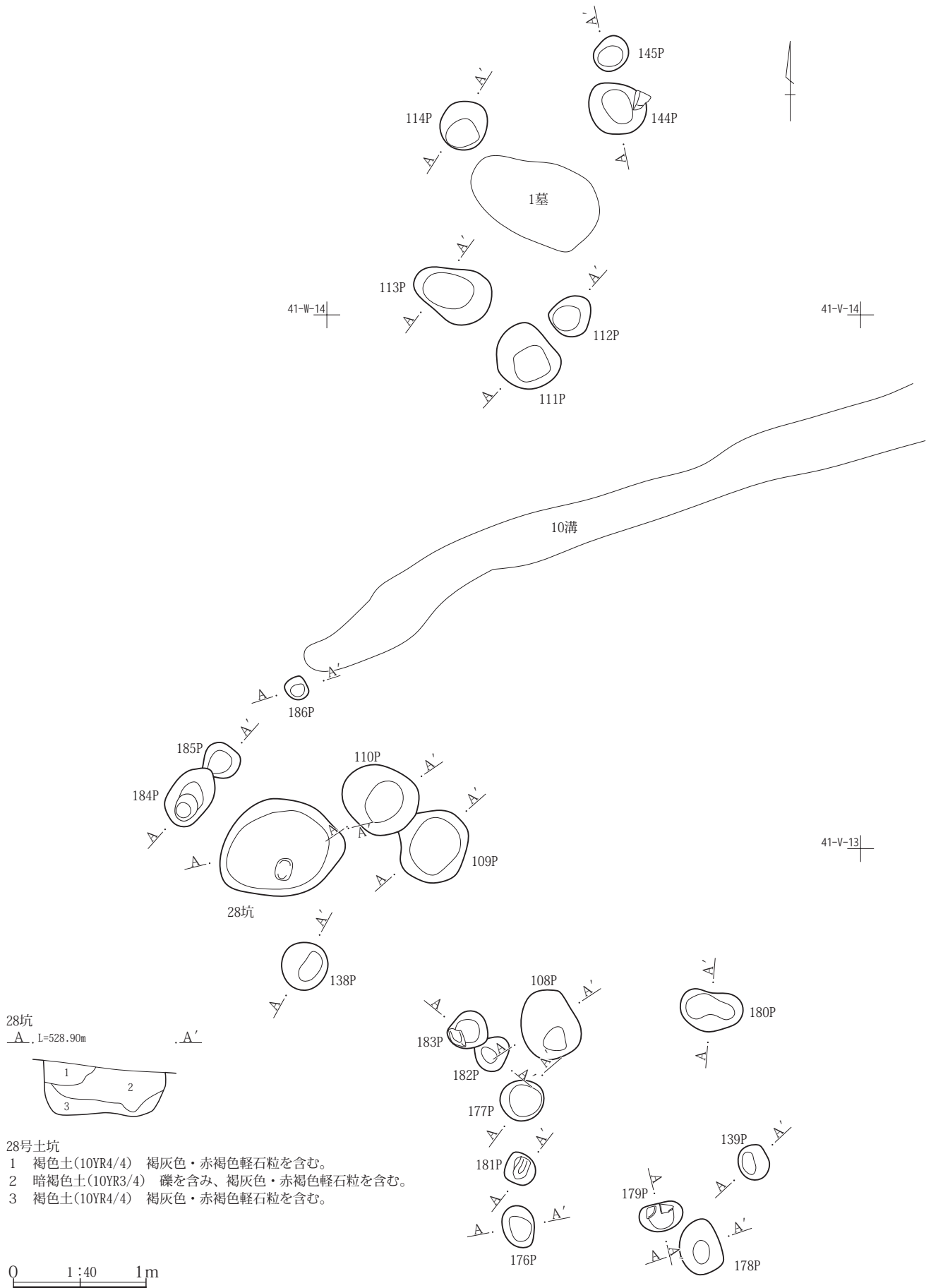
0 1:3 5 cm

0 1:40 1 m

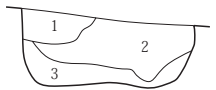
第74図 V区土坑・ピット群(7)



第75図 V区土坑・ピット群(8)



28坑
A-A' L=528.90m

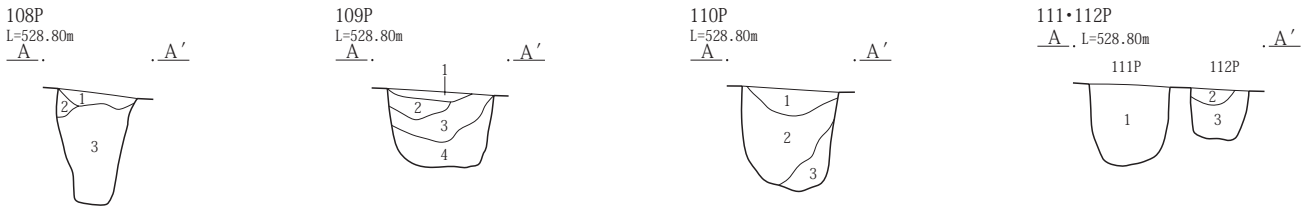


- 28号土坑
- 1 褐色土(10YR4/4) 褐灰色・赤褐色軽石粒を含む。
 - 2 暗褐色土(10YR3/4) 礫を含み、褐灰色・赤褐色軽石粒を含む。
 - 3 褐色土(10YR4/4) 褐灰色・赤褐色軽石粒を含む。

0 1:40 1m

第76図 V区土坑・ピット群(9)その1

第3章 発見された遺構と遺物



108号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 褐灰色軽石粒を含む。鉄分凝集。
- 2 明黄褐色土(10YR7/6) 黄橙色軽石を含む。
- 3 暗褐色土(10YR3/4)。

109号ピット

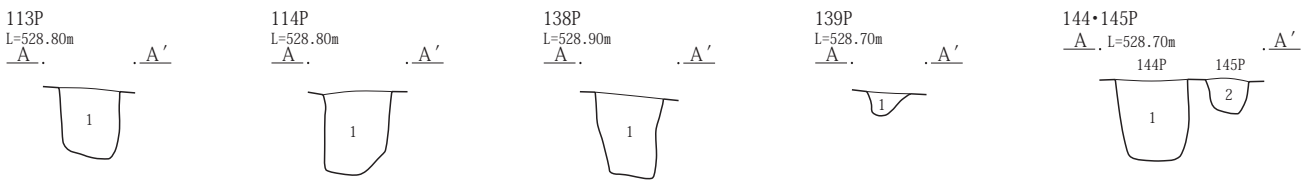
- 1 暗褐色土(10YR3/4) 褐灰色軽石粒を含む。
- 2 褐色土(10YR4/4) 扁平角礫を含み、黄橙色・赤褐色軽石粒を含む。
- 3 暗褐色土(10YR3/4) 褐灰色軽石粒を含む。
- 4 褐色土(10YR4/4) 扁平角礫を含み、黄橙色・赤褐色軽石粒を含む。底面付近礫多い。

110号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 黄橙色軽石粒を含む。
- 2 暗褐色土(10YR3/4)。
- 3 暗褐色土(10YR3/4) 砂質。

111・112号ピット

- 1 褐色土(10YR4/4) 礫を多く含み、炭化物粒を含む。
- 2 褐色土(10YR4/4) 赤褐色軽石粒を含む。
- 3 暗褐色土(10YR3/3) 炭化物粒を含み、黄橙色軽石粒を含む。



113号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 礫を含み、黄橙色・赤褐色軽石粒を含み、炭化物粒を少し含む。

114号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 礫を多く含み、黄橙色・赤褐色軽石粒を含み、炭化物粒を少し含む。

138号ピット

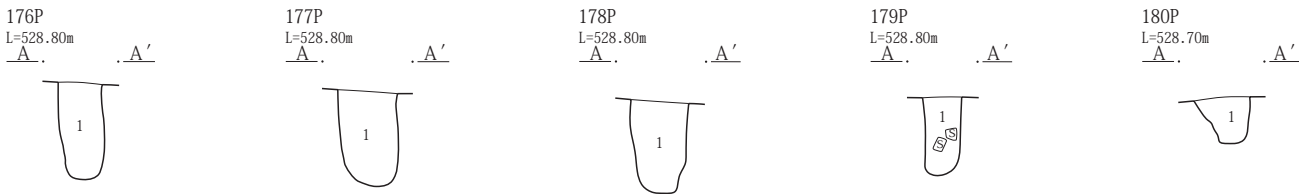
- 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。

139号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。鉄分凝集。

144・145号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、黄橙色軽石粒、炭化物粒を含み、鉄分凝集。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。



176・177号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色・黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

178号ピット

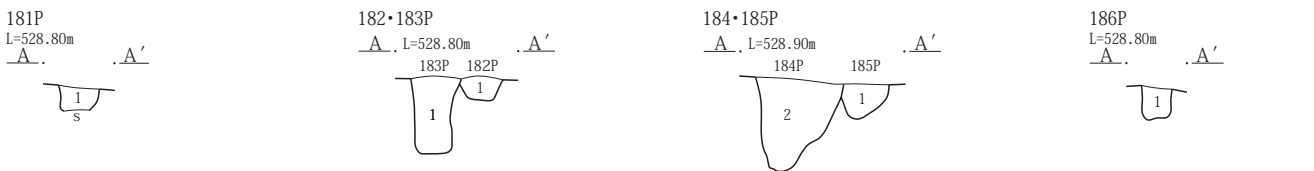
- 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・褐灰色軽石粒を含む。上部に扁平角礫を含む。

179号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・褐灰色軽石粒を含む。上部に扁平角礫を含む。

180号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。



181号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。底部付近に礫を含む。

182・183号ピット

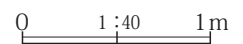
- 1 褐色土(10YR4/4) 黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。底部付近に礫を含む。

184・185号ピット

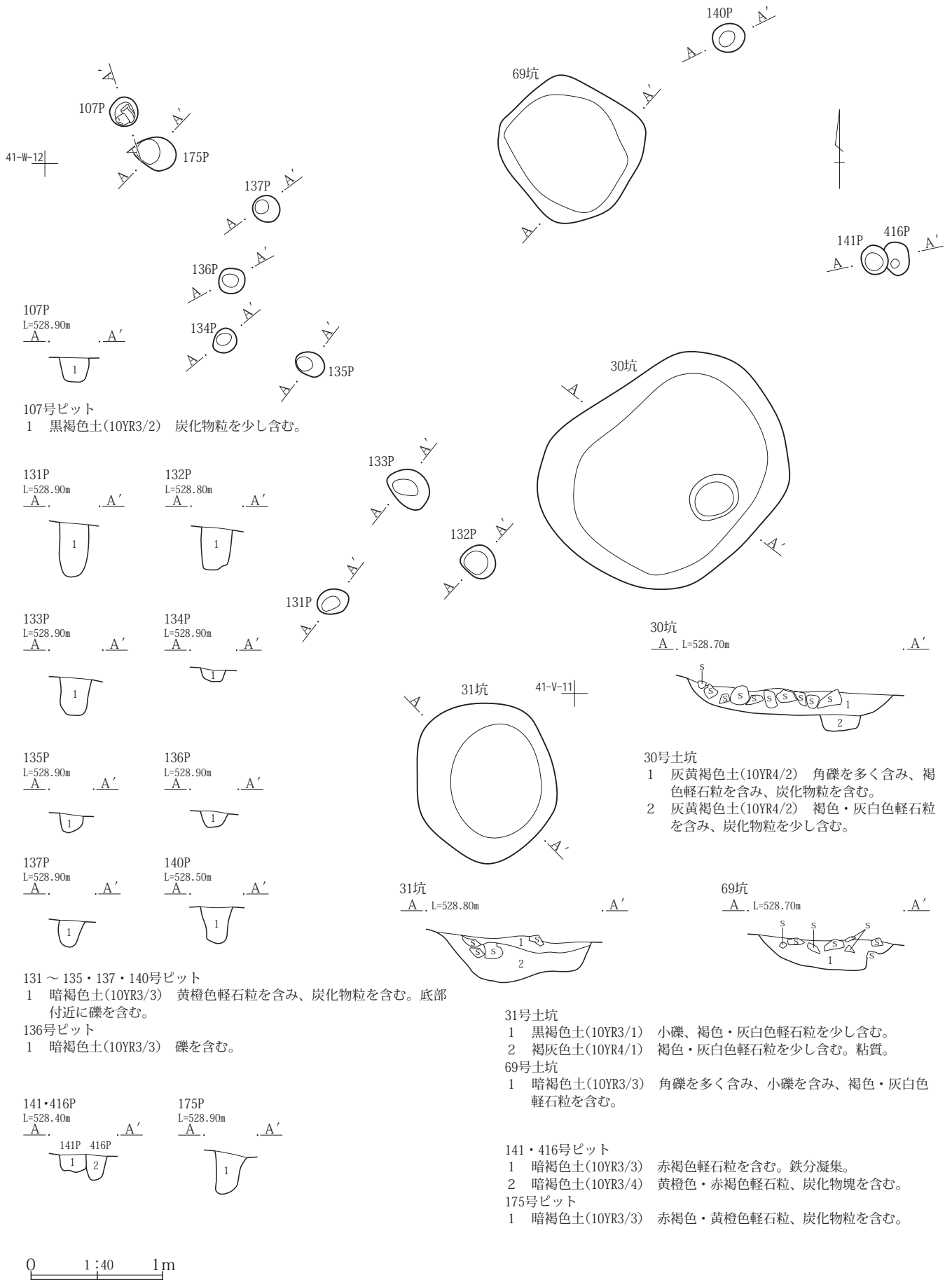
- 1 暗褐色土(10YR3/3) 褐灰色軽石粒を含む。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色・黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

186号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色・黄橙色軽石粒を含む。

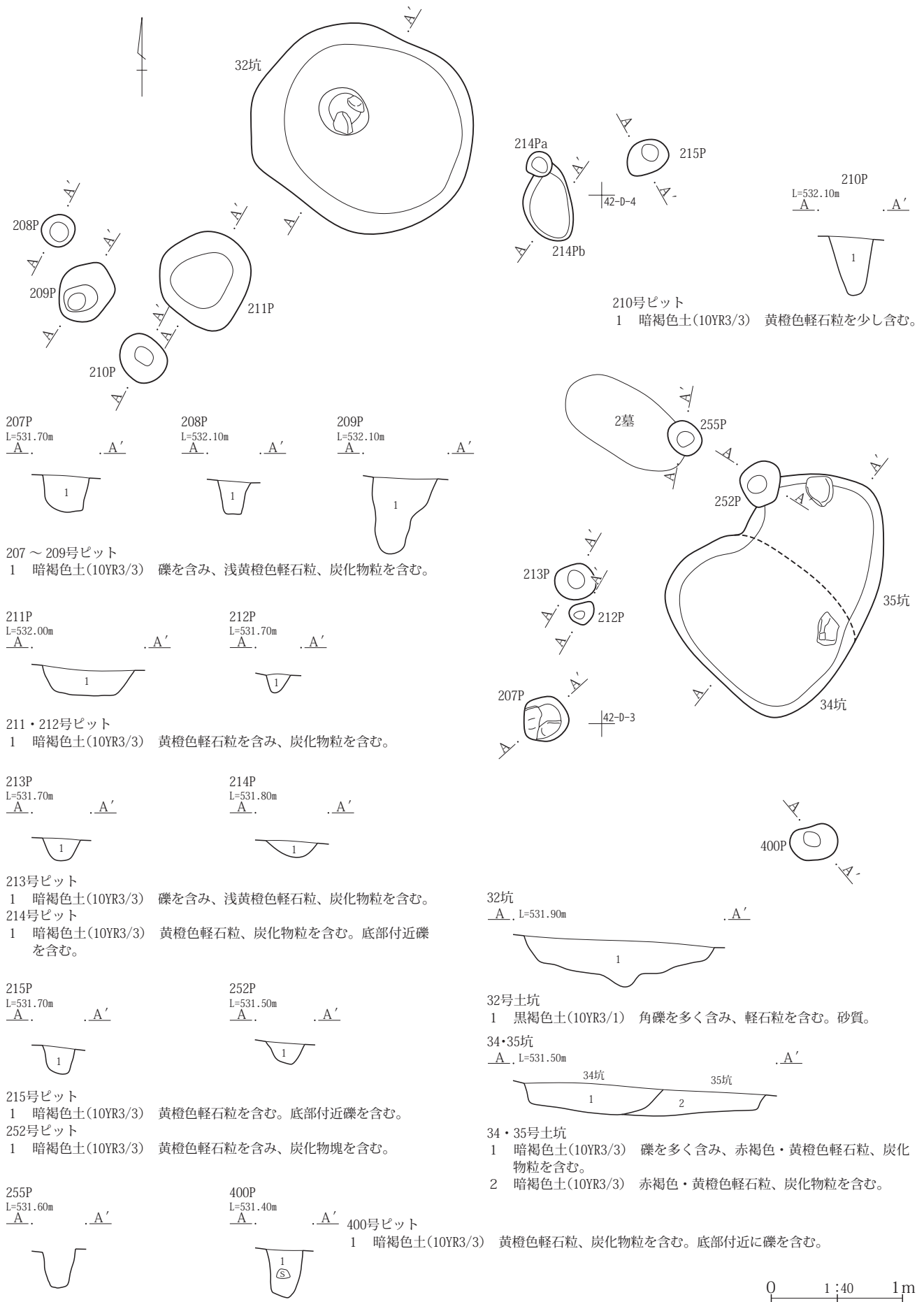


第77図 V区土坑・ピット群(9)その2



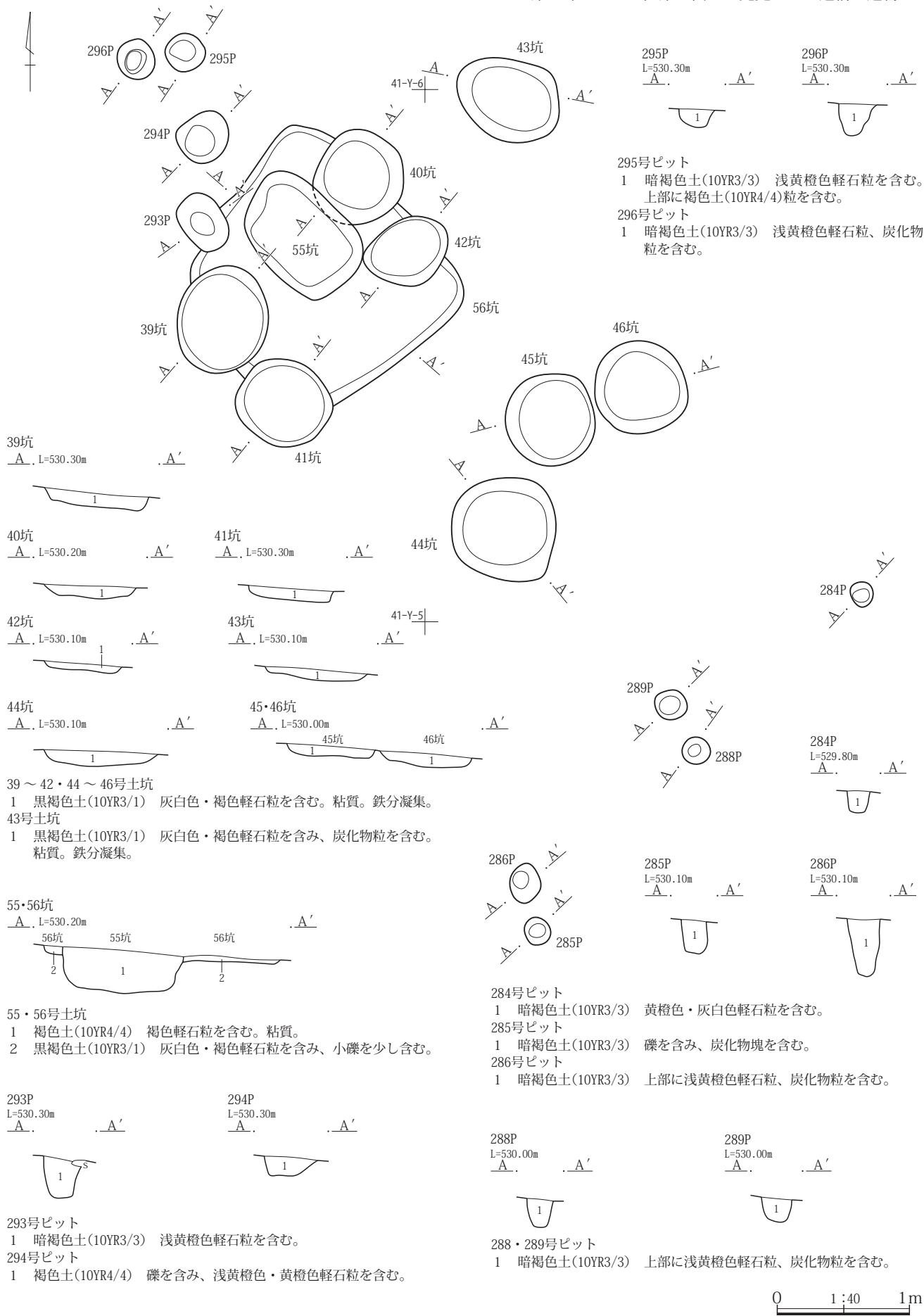
第78図 V区土坑・ピット群(10)

第3章 発見された遺構と遺物

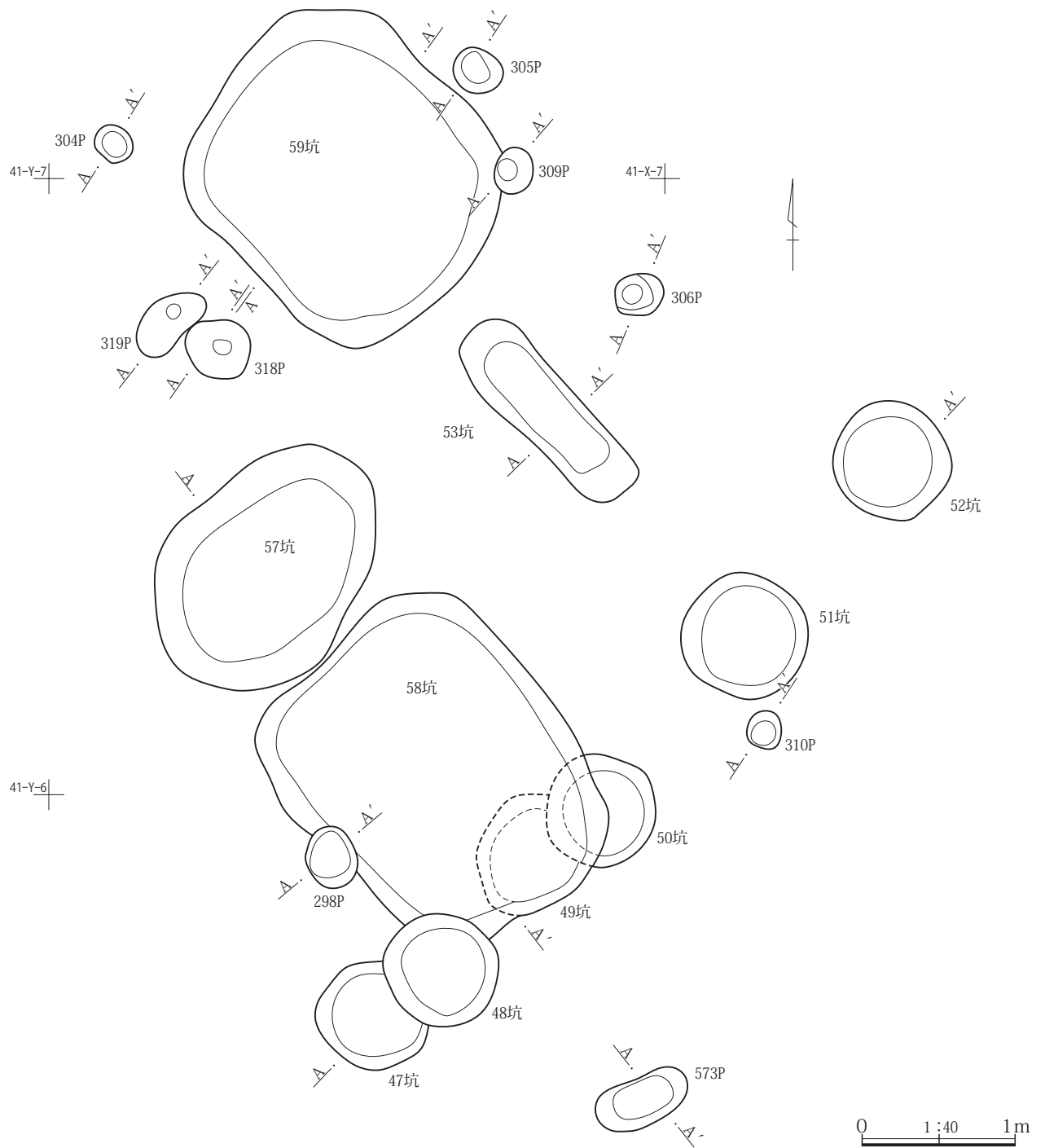


第79図 V区土坑・ピット群(11)

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

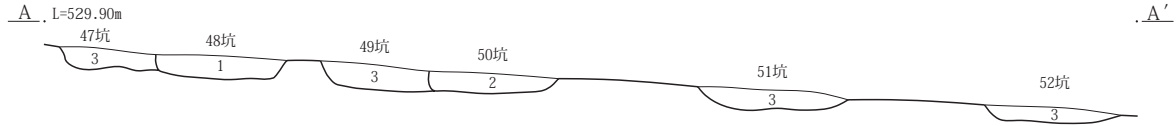


第80図 V区土坑・ピット群(12)



第81図 V区土坑・ピット群(13)その1

47～52坑

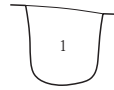


47～52号土坑

- 1 黒褐色土(10YR3/2) 灰白色・褐色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。
- 2 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色・褐色軽石粒を少し含む。粘質。鉄分凝集。
- 3 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色・褐色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。

53坑

A, L=529.80m A'



53号土坑

- 1 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色・褐色軽石粒を多く含み、小礫を含み、炭化物粒を含む。粘質。

57・58坑

A, L=530.00m

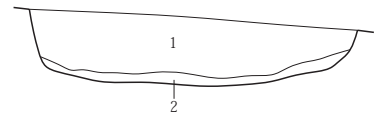


57・58号土坑

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 黄橙色軽石粒をやや多く含み、礫を含み、炭化物粒を含む。
- 2 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含む。
- 3 暗褐色土(10YR3/4) 黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

59坑

A, L=530.00m



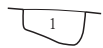
59号土坑

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含み、礫を少し含み、炭化物粒を少し含む。
- 2 暗褐色土(10YR3/4) 黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

298P

L=530.00m

A, A'



304P

L=530.10m

A, A'



305P

L=529.90m

A, A'



306P

L=529.80m

A, A'



309P

L=529.80m

A, A'



298号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 上部に浅黄橙色軽石粒を含む。

304号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。

305号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、浅黄橙色軽石粒を含む。

306号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色軽石粒を含み、炭化物塊を含む。

309号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、浅黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。

310P

L=529.70m

A, A'



318P

L=530.10m

A, A'



319P

L=530.10m

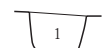
A, A'



573P

L=529.80m

A, A'



310号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒、炭化物粒を含み、赤褐色軽石粒を僅かに含む。

318号ピット

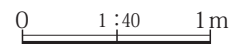
- 1 暗褐色土(10YR3/3) 褐色土(10YR4/4)塊、浅黄橙色軽石粒を含む。

319号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 褐色土(10YR4/4)塊、浅黄橙色軽石粒を含む。

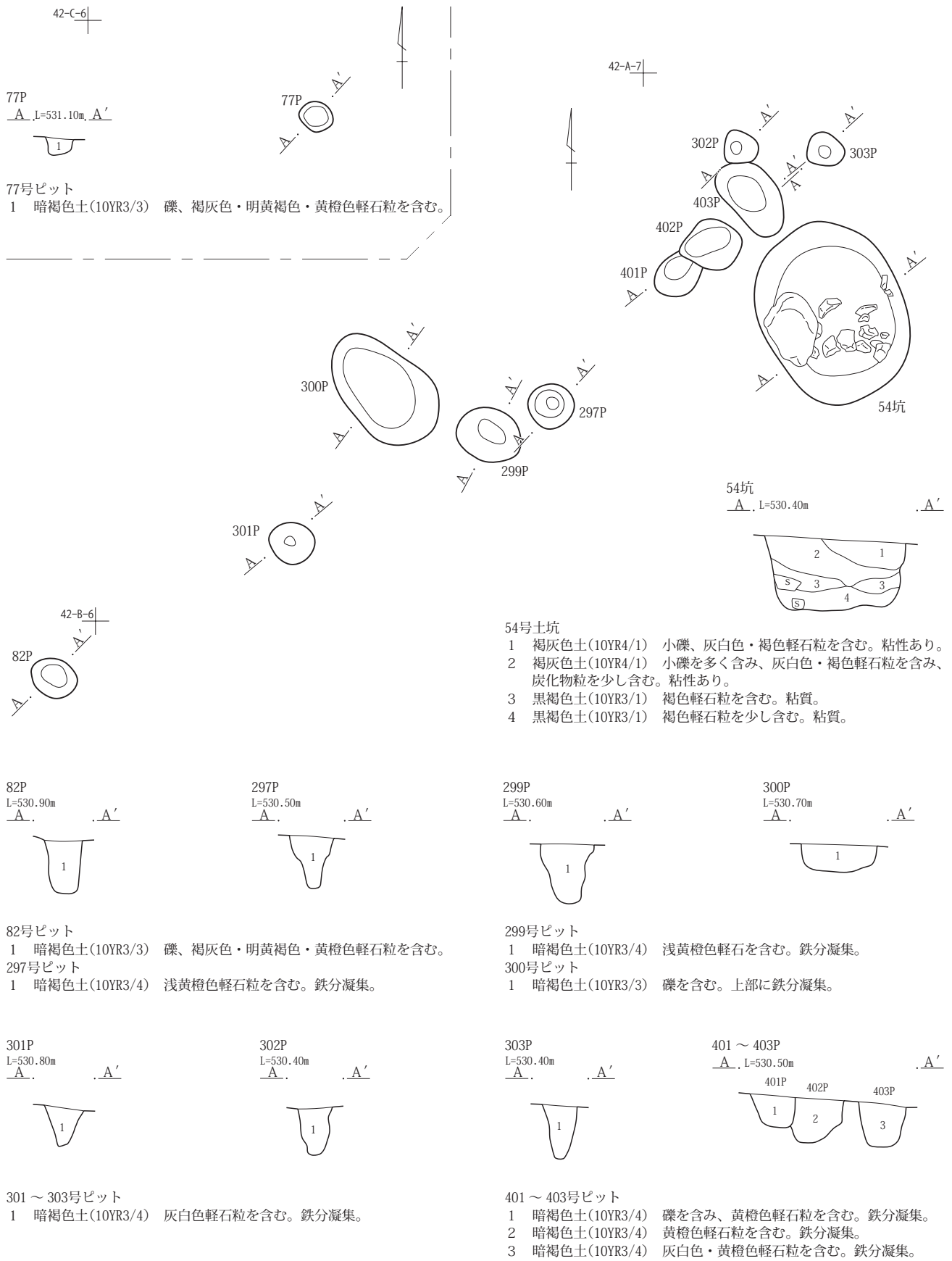
573号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 礫を含み、浅黄橙色軽石粒を含む。

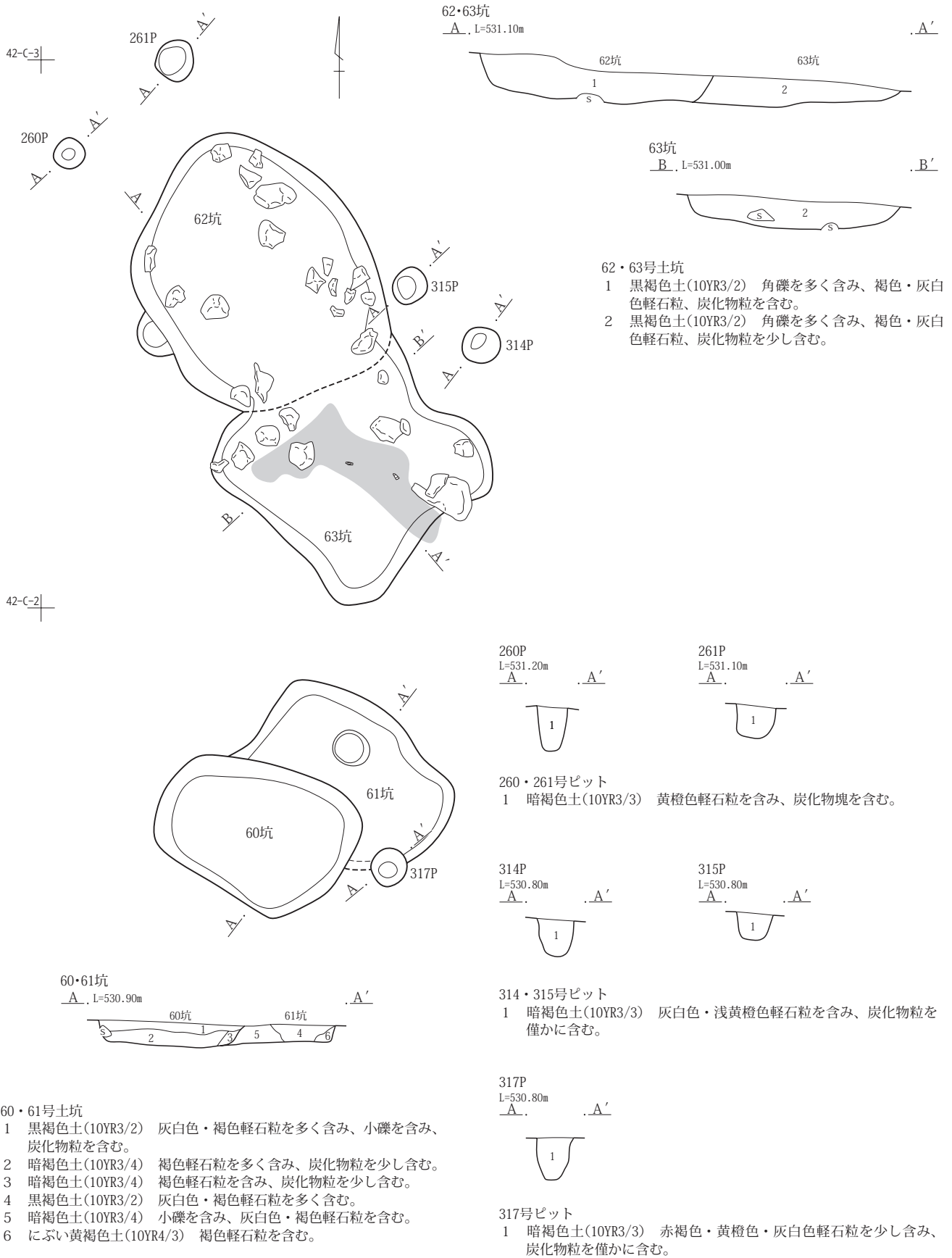


第82図 V区土坑・ピット群(13)その2

第3章 発見された遺構と遺物

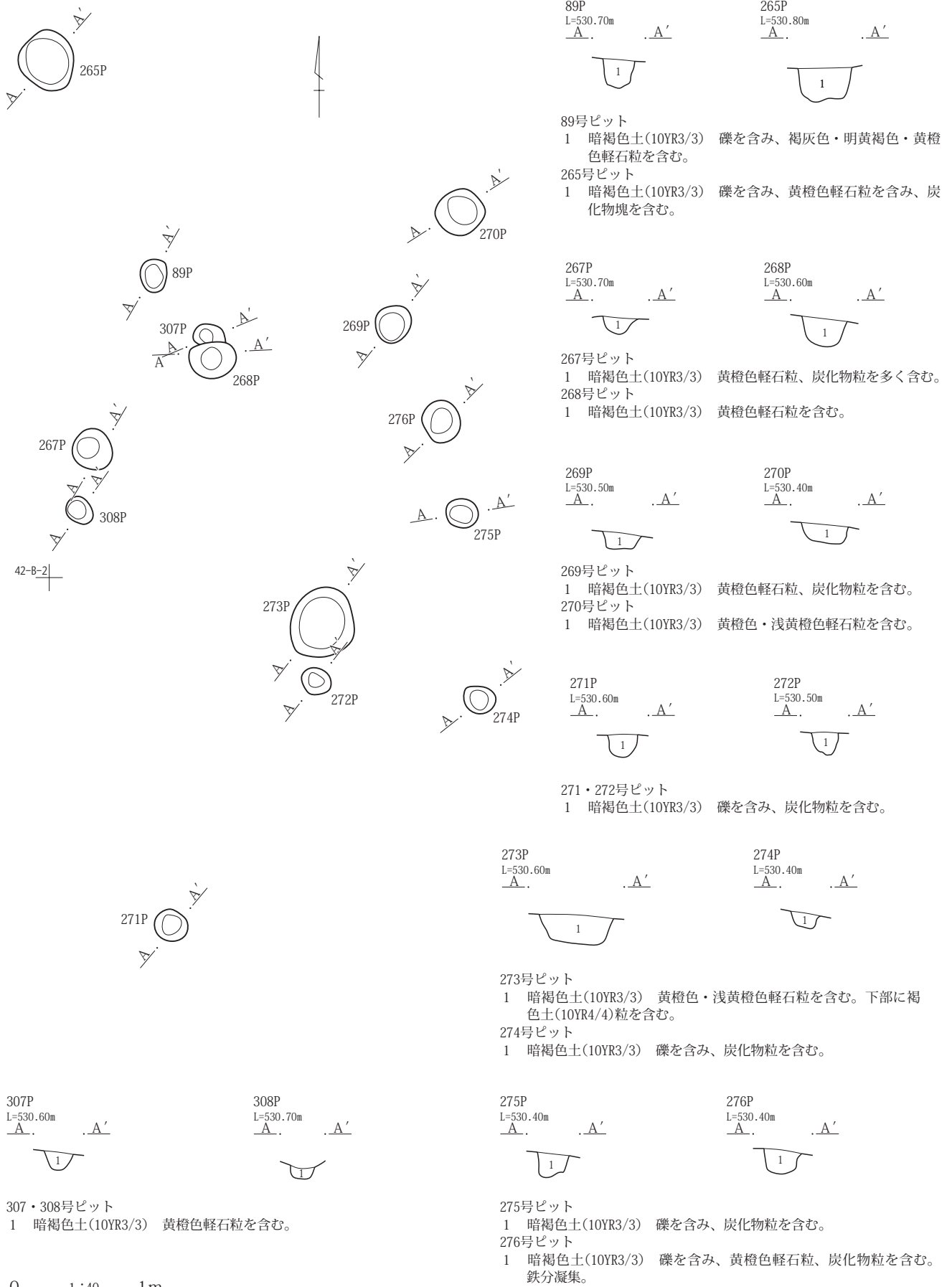


第83図 V区土坑・ピット群(14)

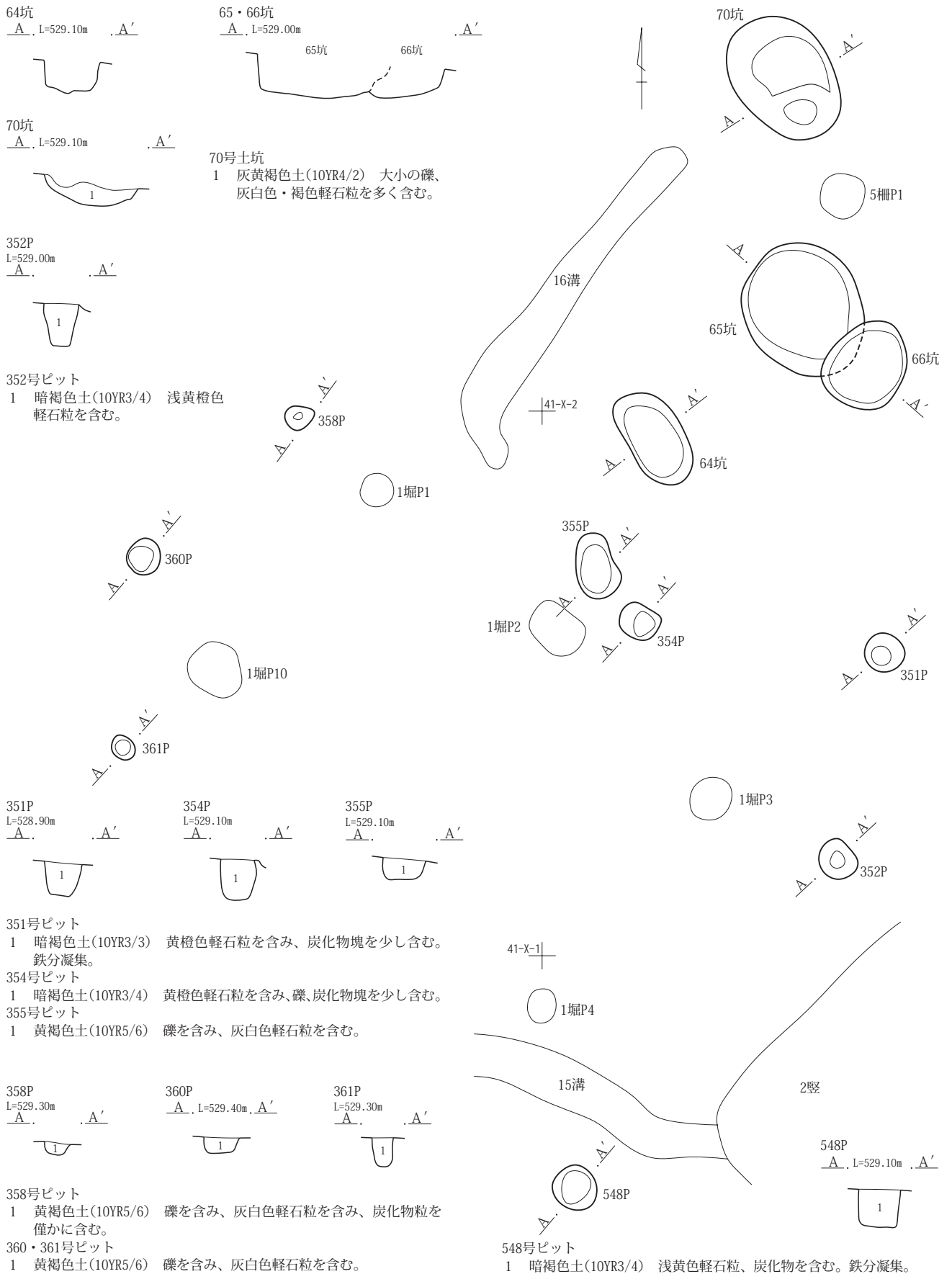


第84図 V区土坑・ピット群(15)

0 1:40 1m

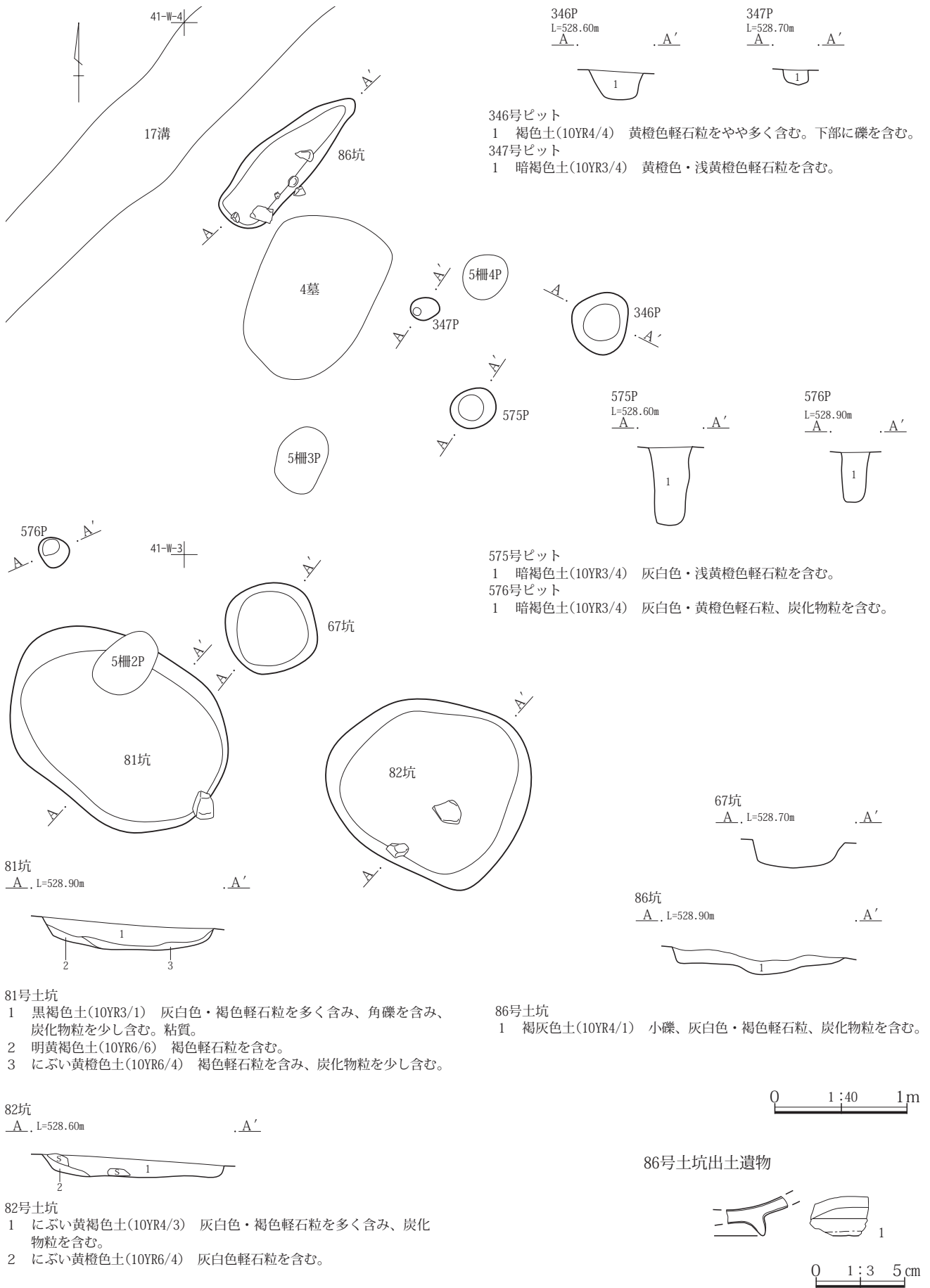


第85図 V区土坑・ピット群(16)



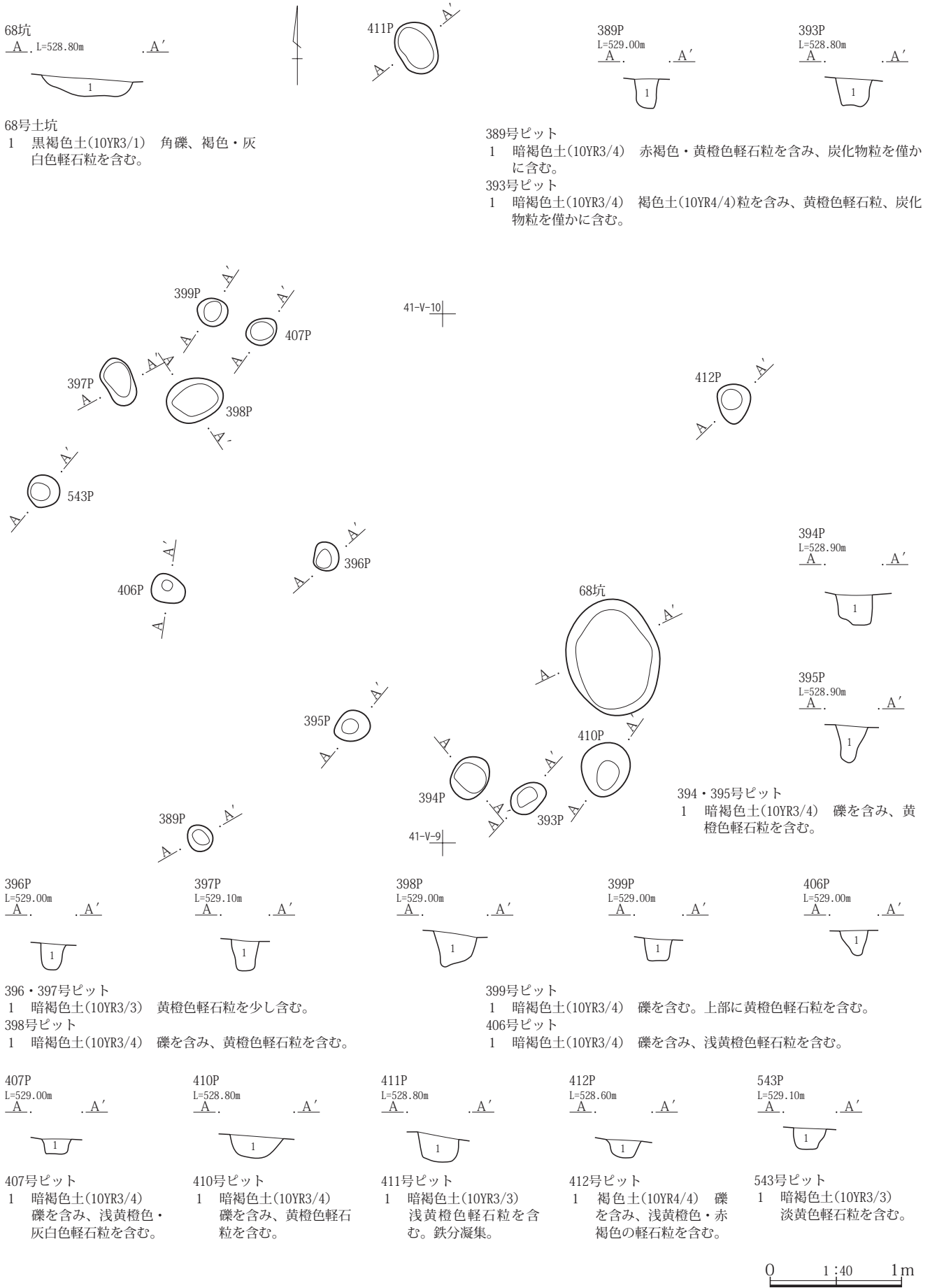
第86図 V区土坑・ピット群(17)

第3章 発見された遺構と遺物

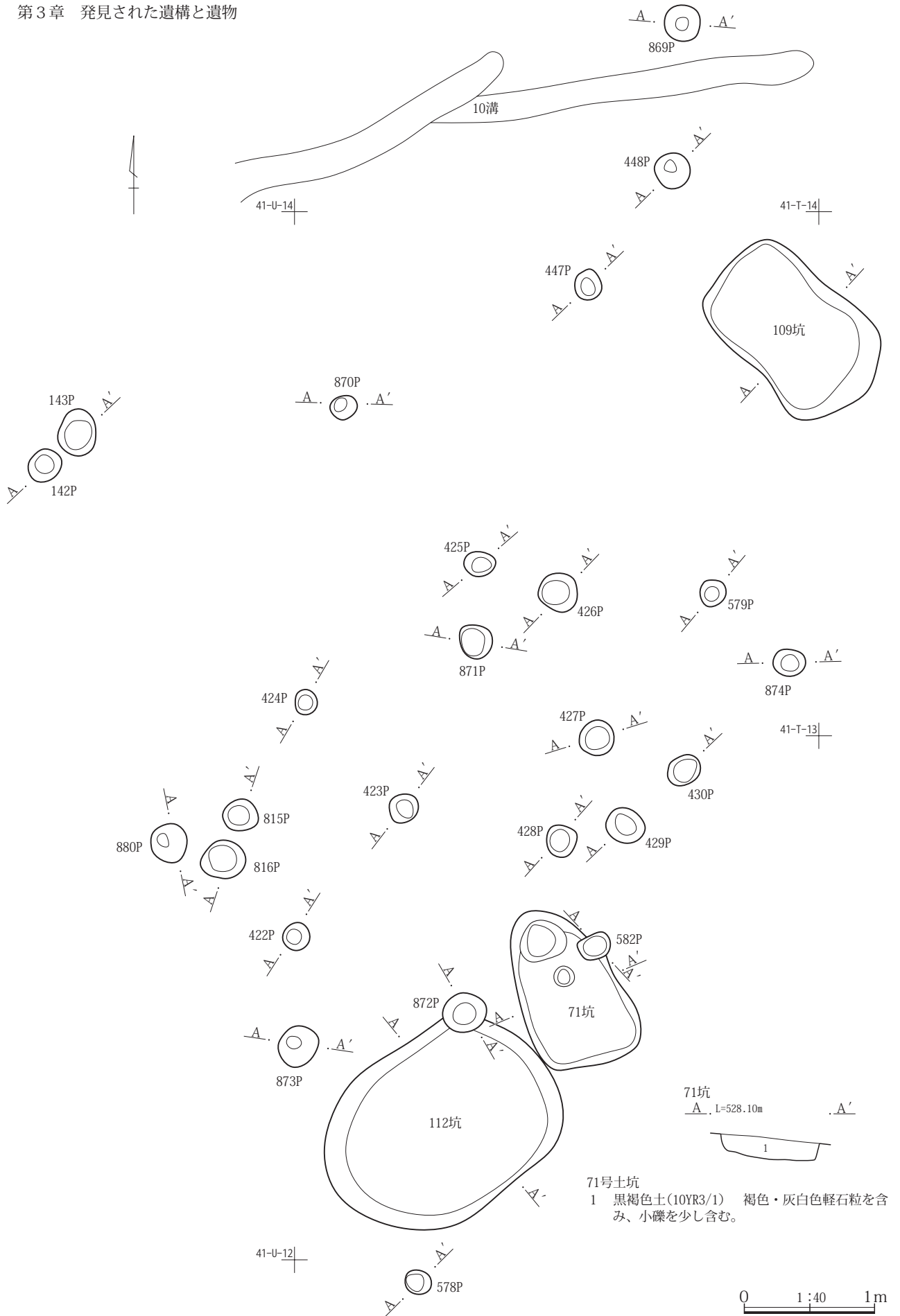


第87図 V区土坑・ピット群(18)

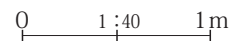
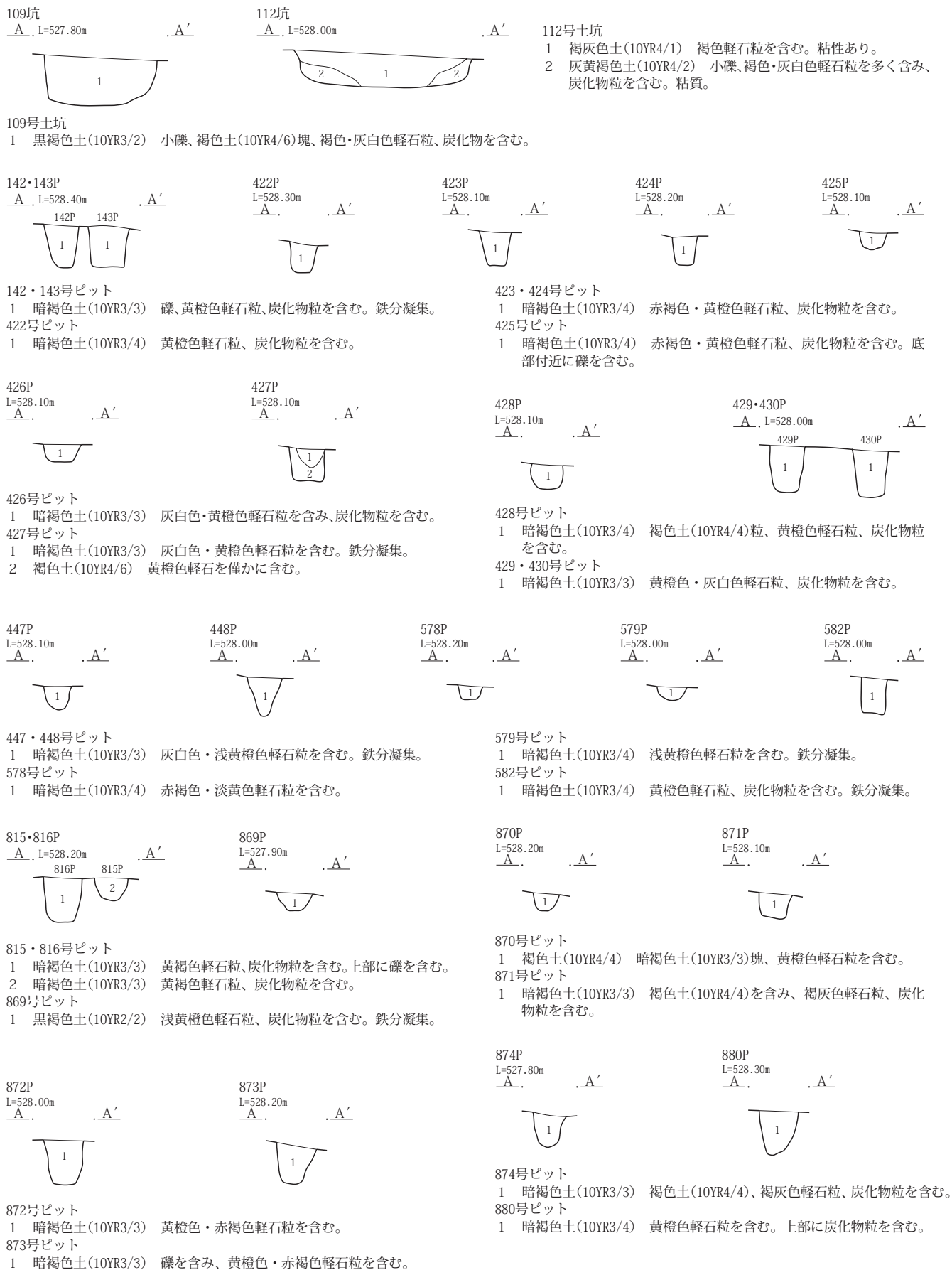
第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物



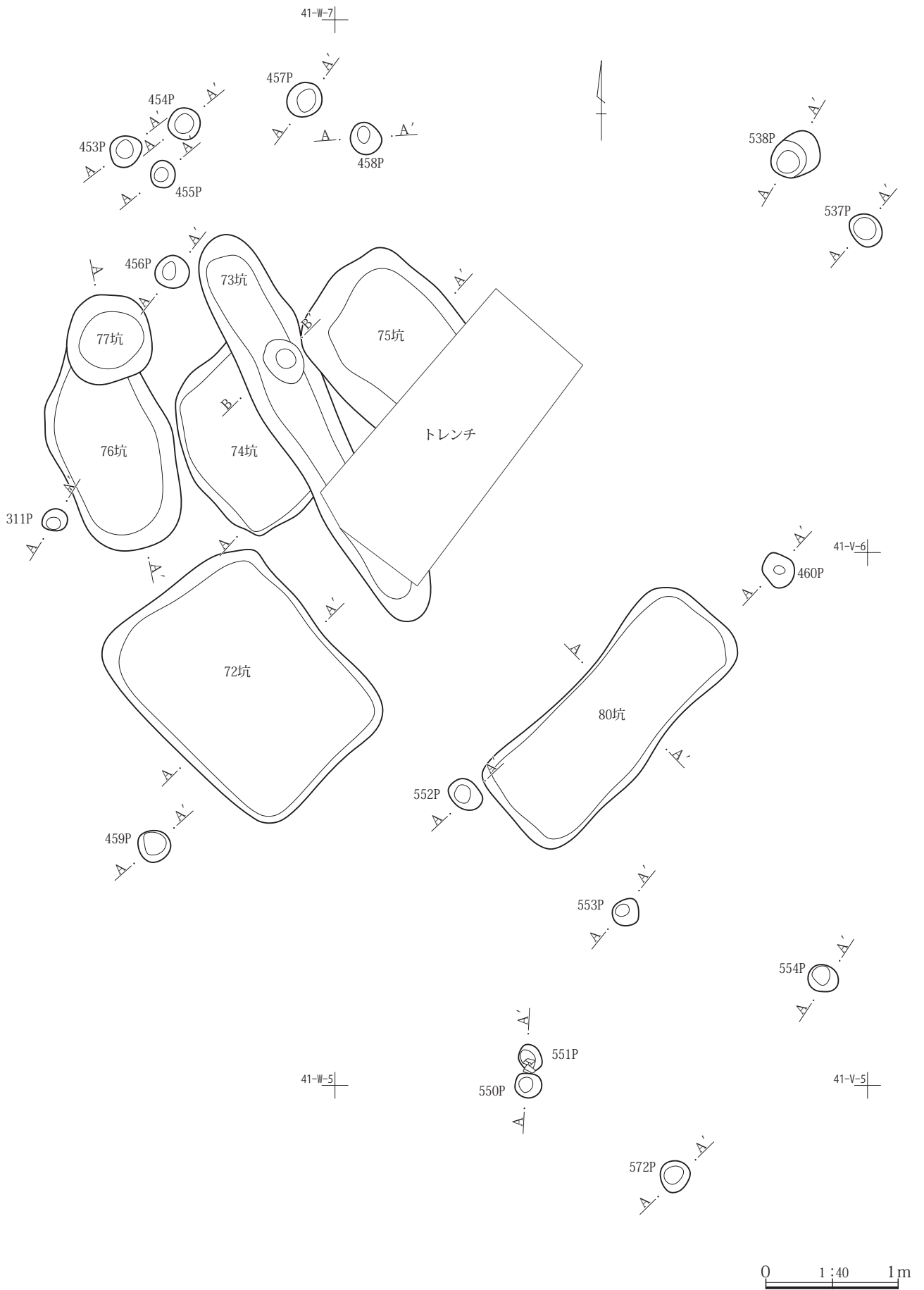
第88図 V区土坑・ピット群(19)



第89図 V区土坑・ピット群(20)その1



第90図 V区土坑・ピット群(20)その2



第91図 V区土坑・ピット群(21)その1

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

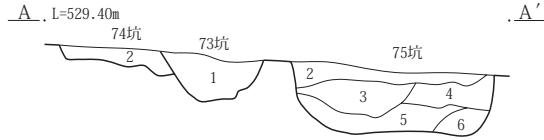
72坑



72号土坑

1 黒褐色土(10YR3/1) 小角礫を含み、褐色・灰白色軽石粒を含み、炭化物粒を少し含む。

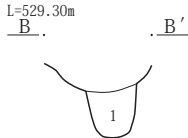
73～75坑



73～75号土坑A

- 1 黒褐色土(10YR3/2) 角礫を含み、褐色・灰白色軽石粒を含む。
- 2 黒褐色土(10YR3/1) 大小礫、灰白色・褐色軽石粒を多く含む。粘質。
- 3 黒褐色土(10YR3/1) 角礫を含み、褐色軽石粒、炭化物粒を含む。
- 4 暗褐色土(10YR3/3) 褐色・灰白色軽石粒を含み、炭化物を含む。
- 5 黒褐色土(10YR2/3) 角礫を含み、褐色軽石粒を含む。
- 6 暗褐色土(10YR3/3) 灰白・褐色軽石粒を多く含み、礫を少し含む。

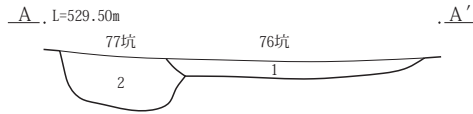
73坑



73～75号土坑B

1 黒褐色土(10YR3/2) 褐色土(10YR4/4) 粒、黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。

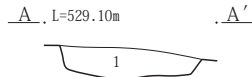
76・77坑



76・77号土坑

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 角礫、灰白色・褐色軽石粒、炭化物粒を含む。
- 2 灰黄褐色土(10YR4/2) 角礫を多く含み、褐色軽石粒を含む。

80坑



80号土坑

1 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色・褐色軽石粒を多く含み、炭化物粒を少し含む。粘質。

311P



311号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色・灰白色軽石粒を含む

453号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含み、炭化物塊を含む。

455号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含む。

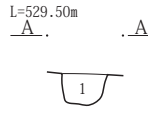
453P



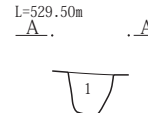
455P



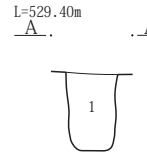
454P



456P



457P



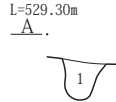
454・456号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒を含み、炭化物粒を含み、礫を僅かに含む。

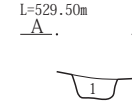
457号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含む。

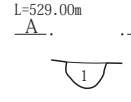
458P



459P



460P



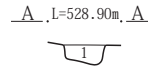
458号ピット

1 暗褐色土(10YR3/2) 黄橙色・灰白色軽石粒を含む。

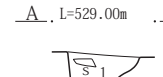
459・460号ピット

1 暗褐色土(10YR3/4) 黄橙色・灰白色軽石粒、炭化物粒を含む。

537P



538P



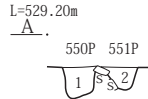
537号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

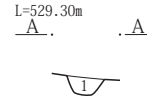
538号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、赤褐色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

550・551P



552P



550・551号ピット

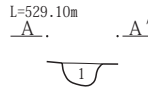
1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色軽石粒を含む。

2 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

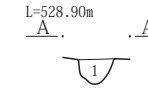
552号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

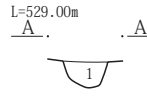
553P



554P



572P

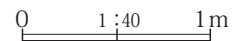


553・572号ピット

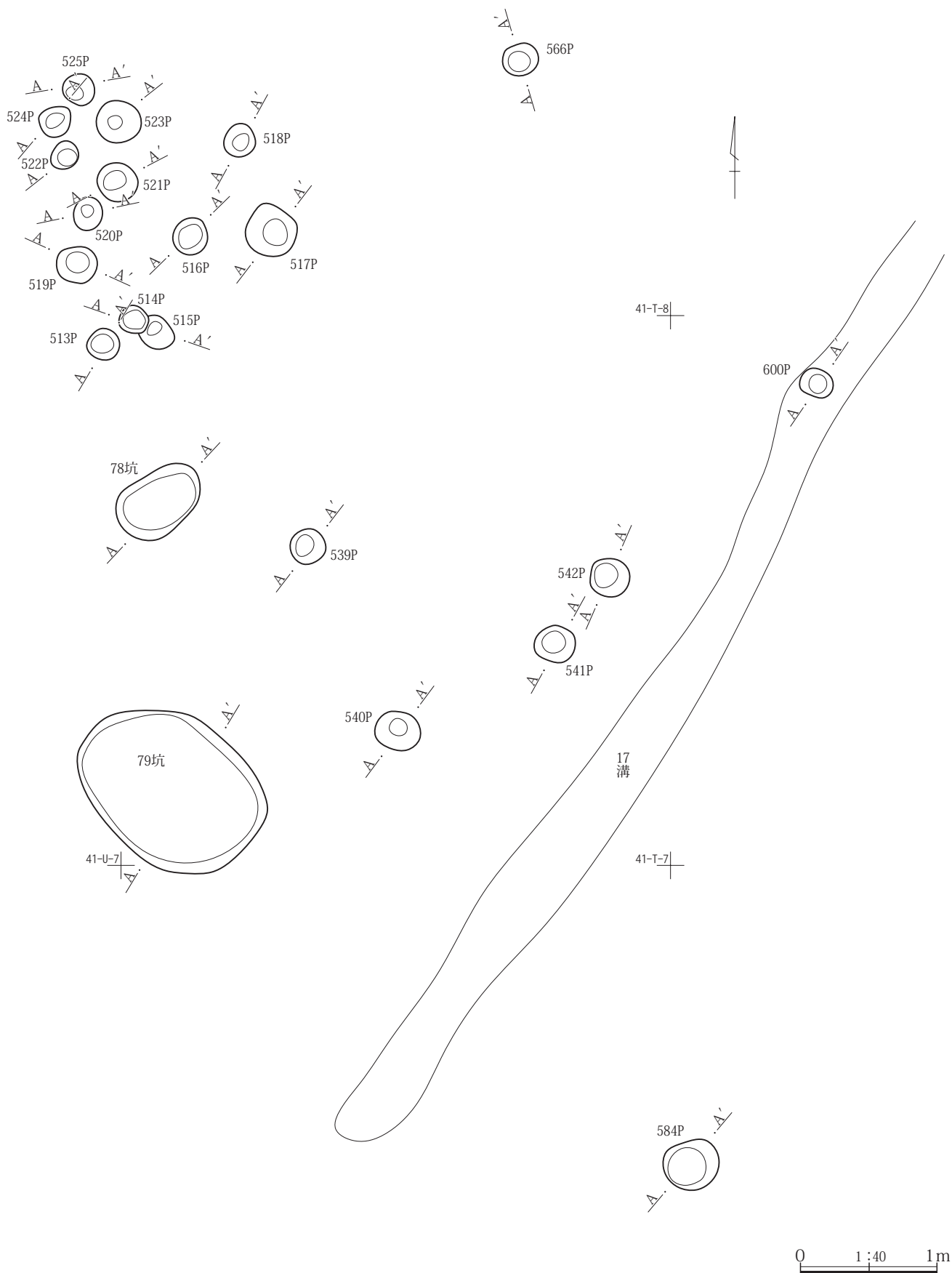
1 暗褐色土(10YR3/4) 礫を含み、浅黄橙色軽石粒を含む。

554号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

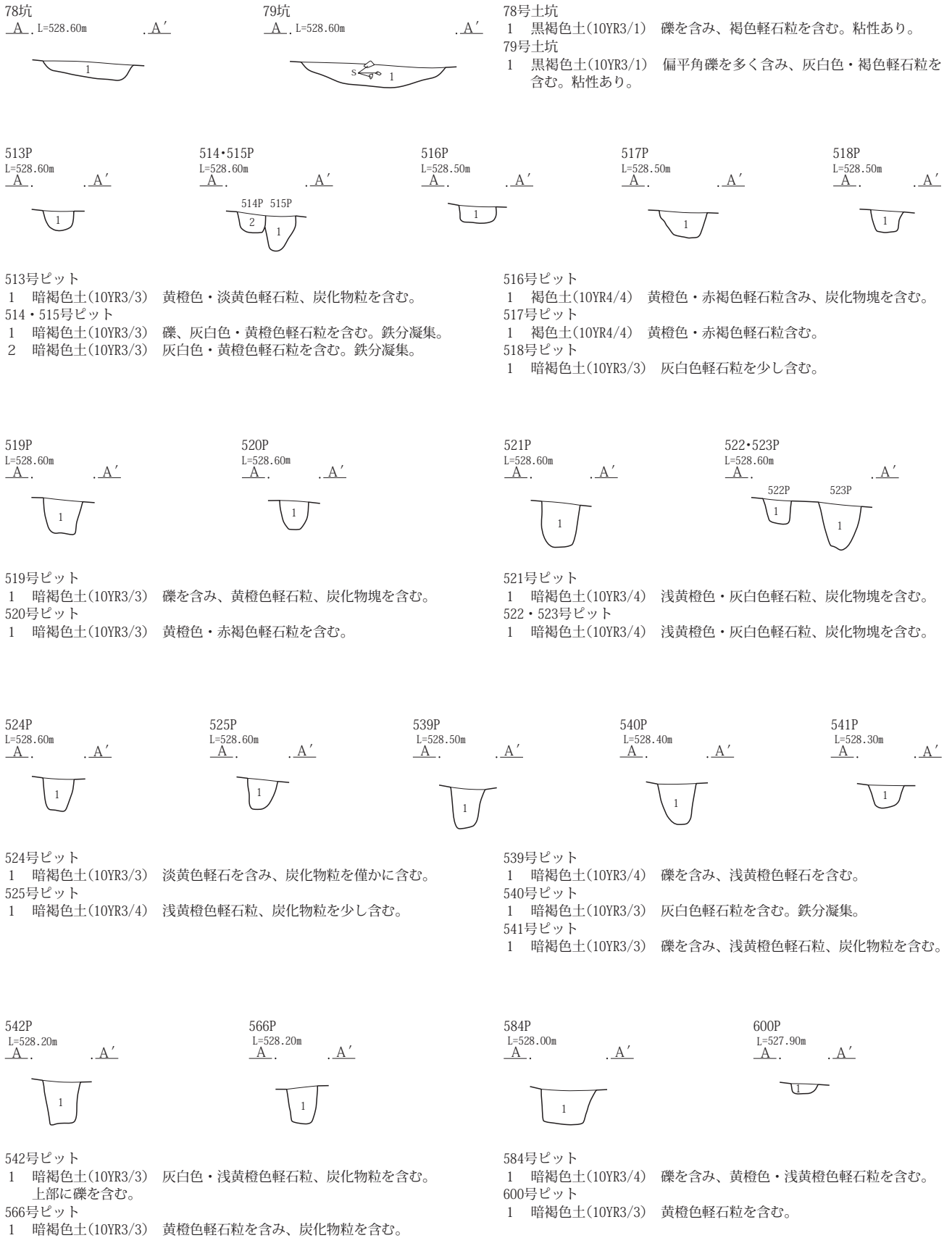


第92図 V区土坑・ピット群(21)その2



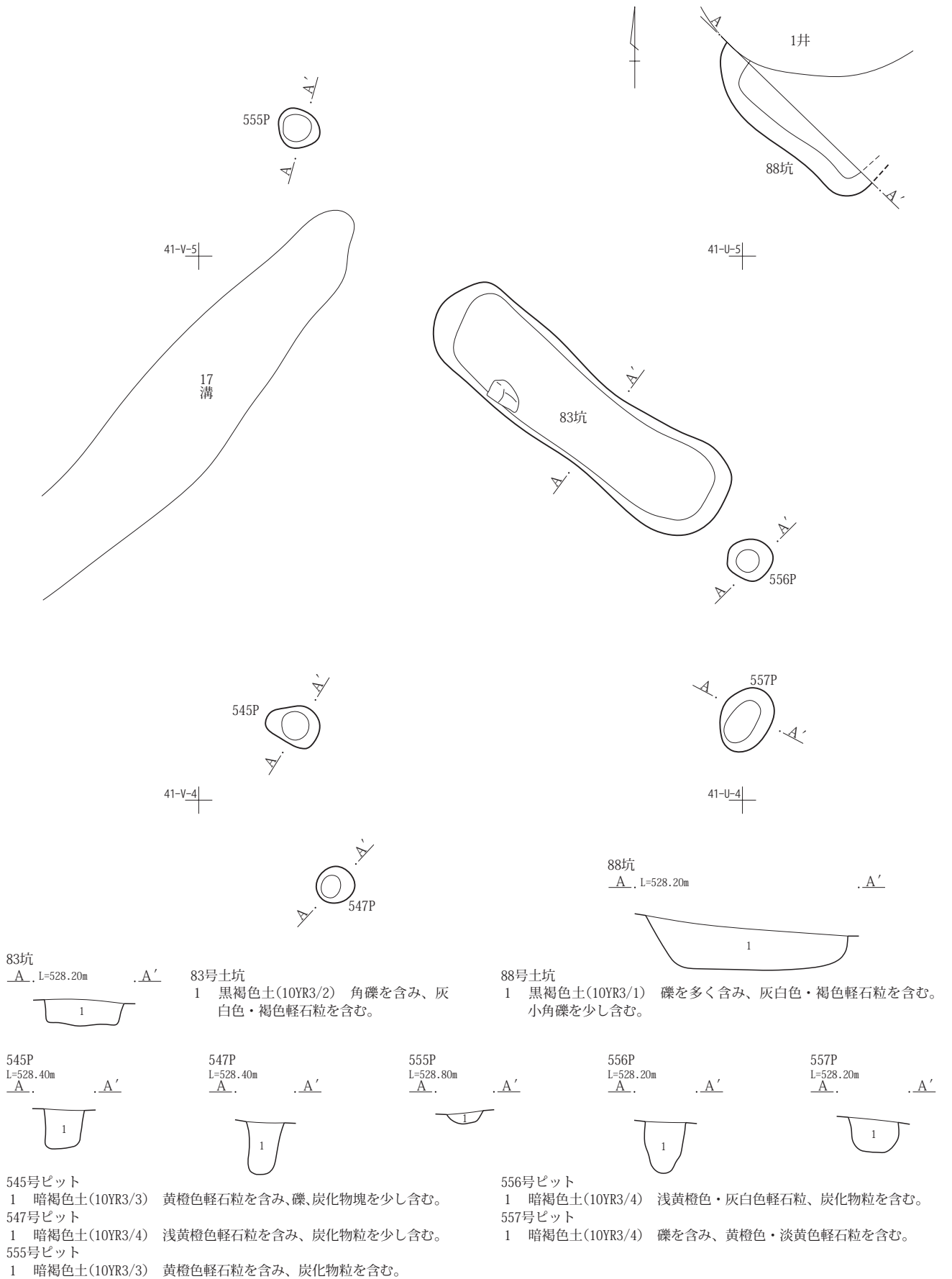
第93図 V区土坑・ピット群(22)その1

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物



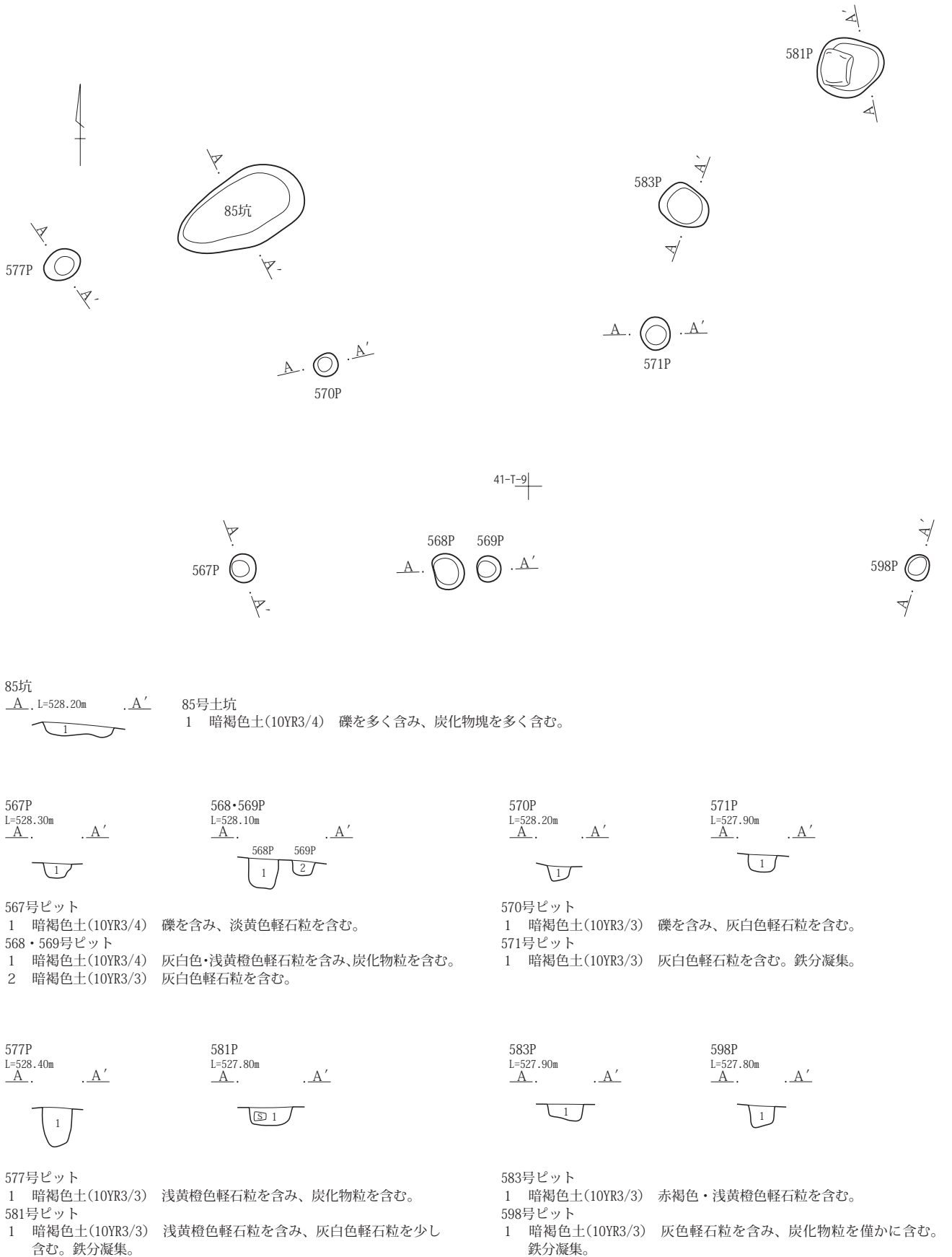
0 1:40 1m

第94図 V区土坑・ピット群(22)その2



0 1:40 1m

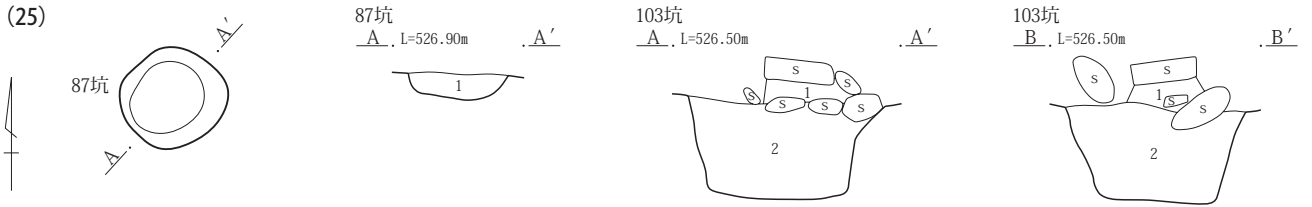
第95図 V区土坑・ピット群(23)



第96図 V区土坑・ピット群(24)

第3章 発見された遺構と遺物

(25)



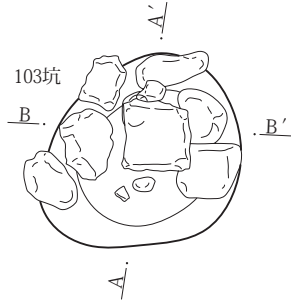
41-Q-9

87号土坑

1 オリーブ灰色土(5Y5/2) 褐灰色軽石粒を含む。底部付近鉄分凝集。

103号土坑

1 灰黄褐色土(10YR4/2) 褐色軽石粒を含む。粘質。
2 灰黄褐色土(10YR4/2) 小礫を含み、褐色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。



(26)

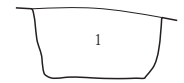
41-T-20

119号土坑

1 黒褐色土(10YR3/1) 小角礫を含み、褐色軽石粒を含む。粘性あり。

119坑

A, L=527.90m



97坑

41-T-19

96坑

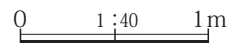
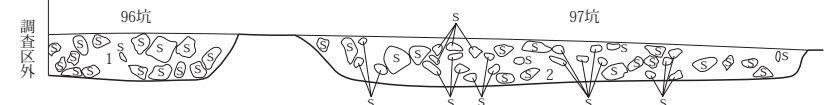
96・97号土坑

1 黒褐色土(10YR3/1) 角礫を極めて多く含む。

2 黒褐色土(10YR3/2) 角礫を極めて多く含む。

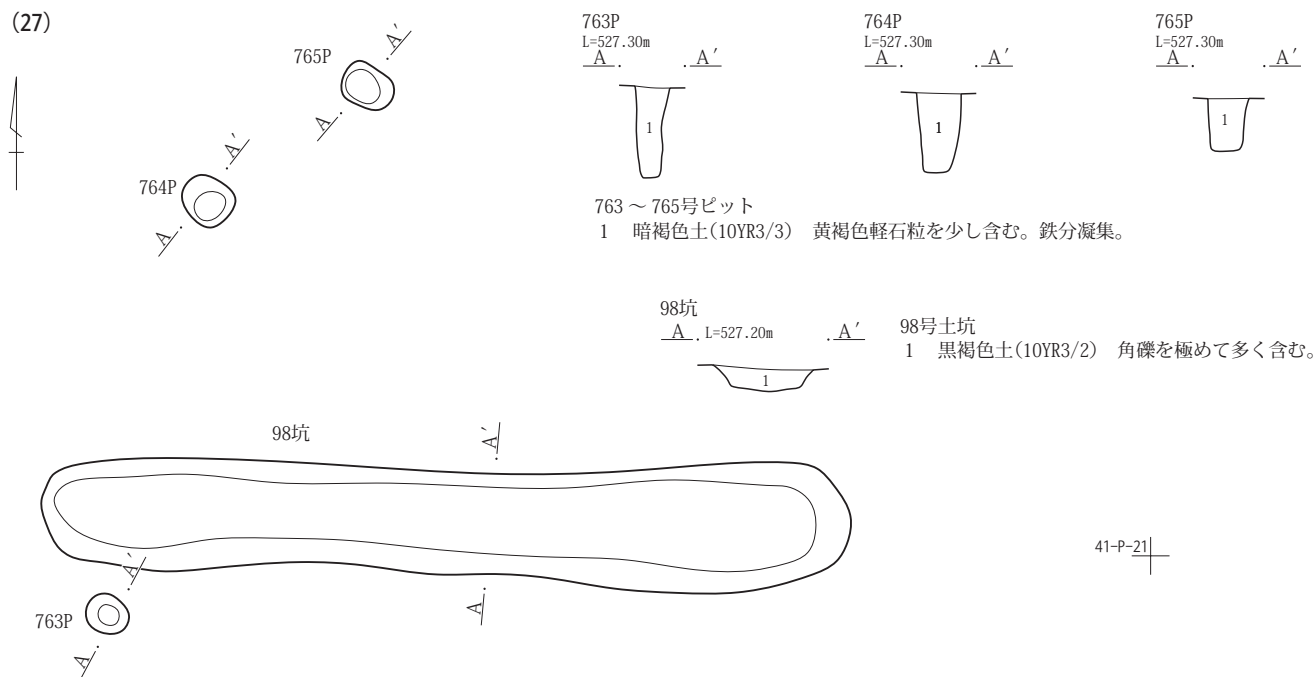
96・97坑

A, L=528.30m

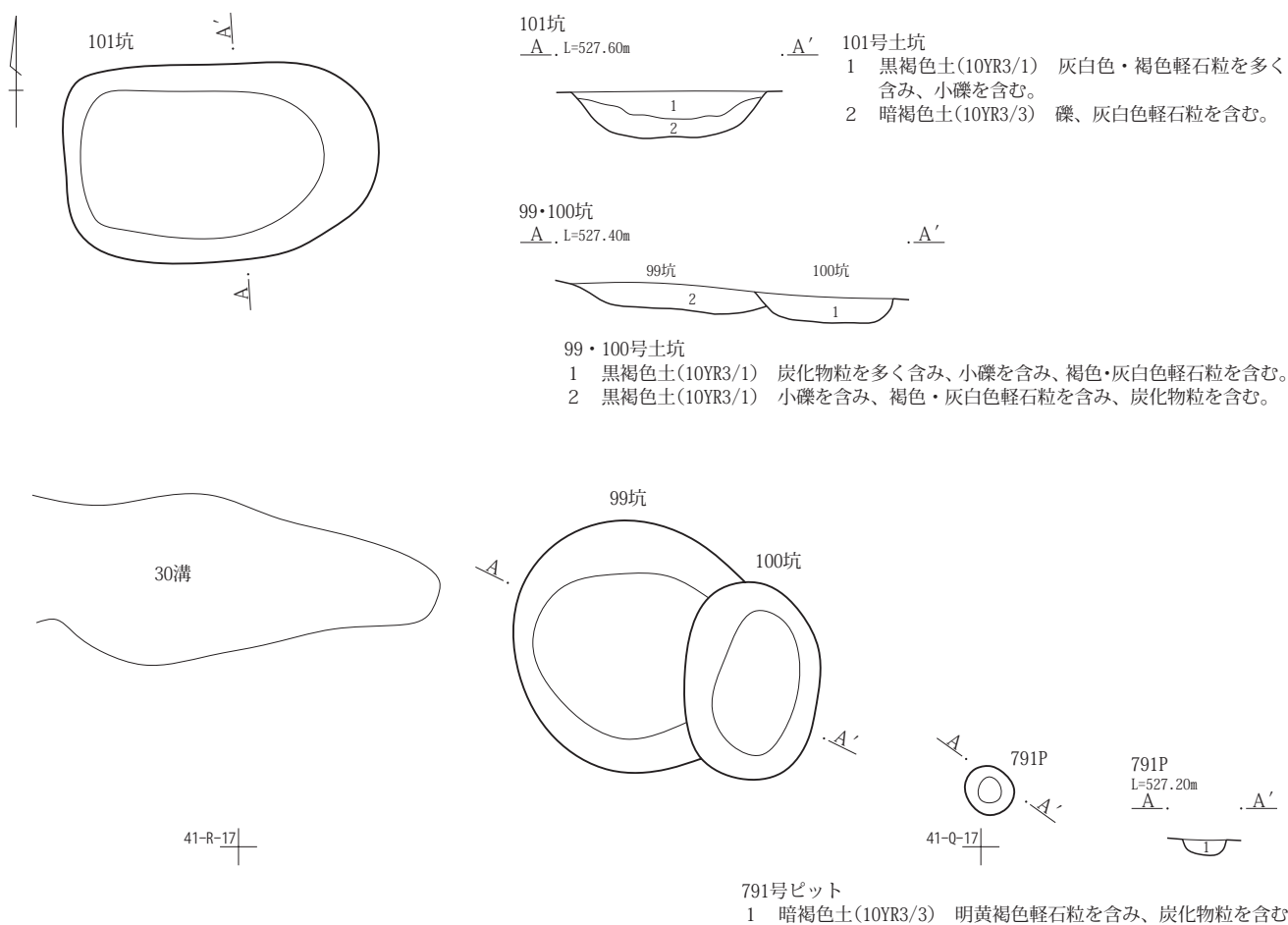


第97図 V区土坑・ピット群(25)・(26)

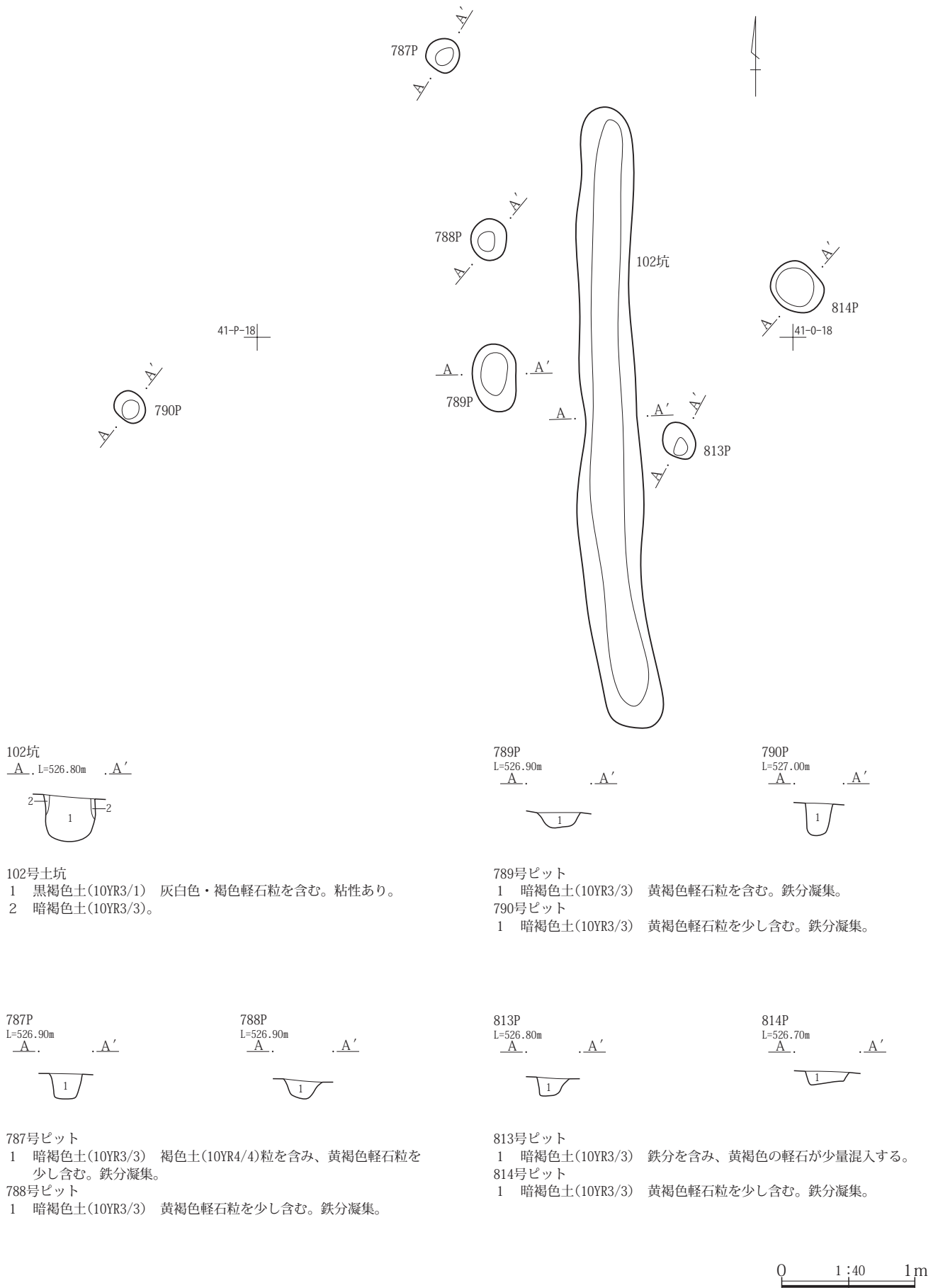
(27)



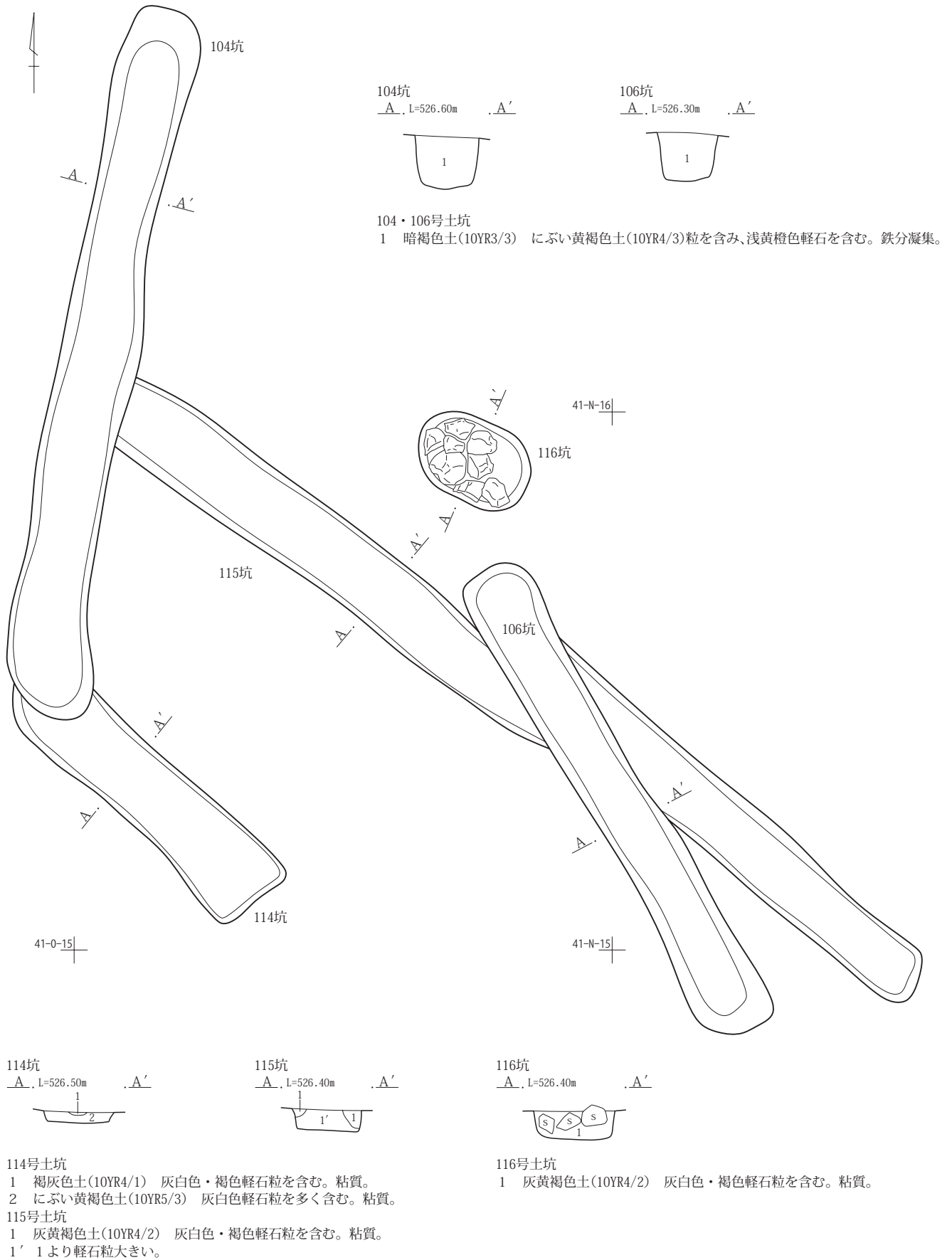
(28)



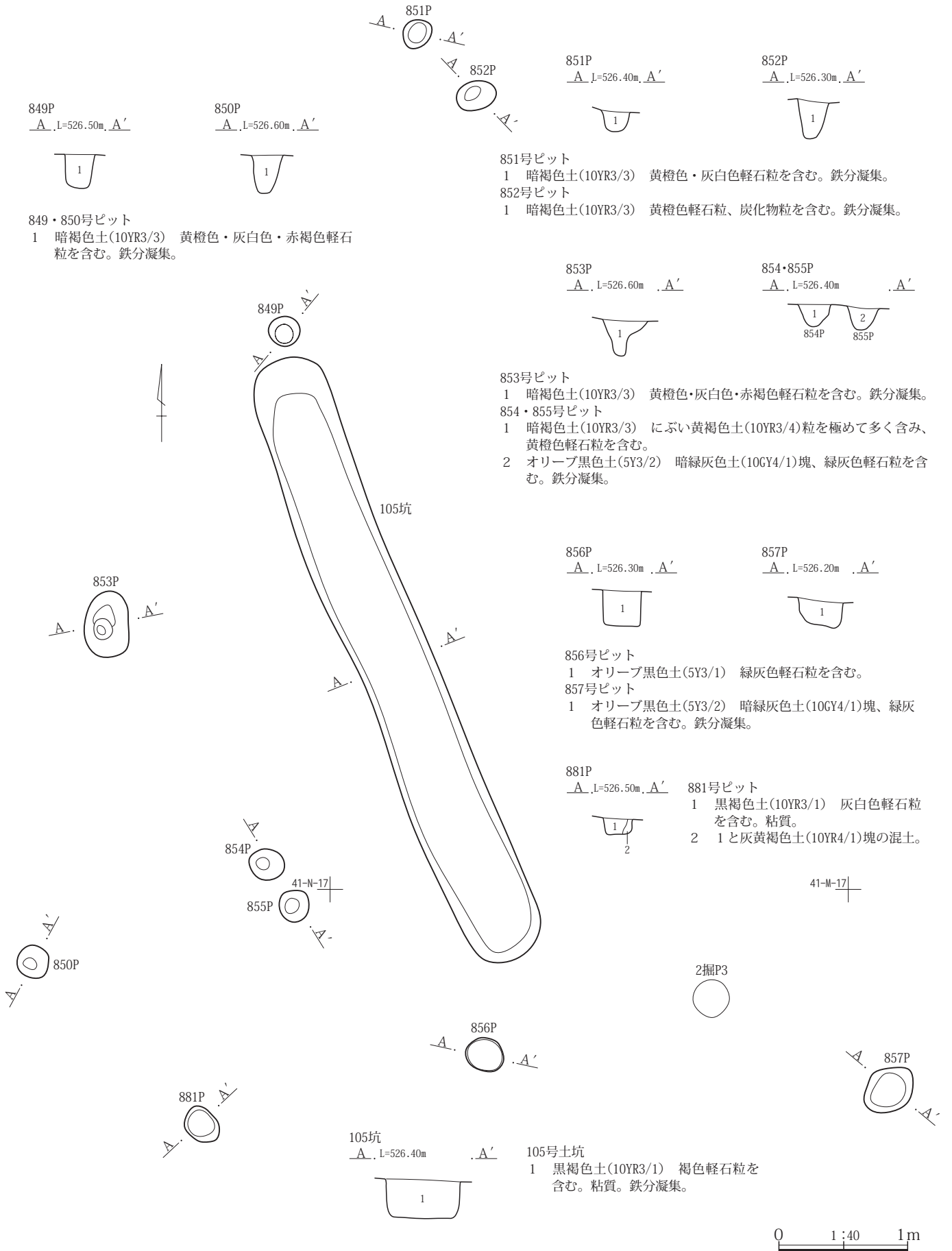
第98図 V区土坑・ピット群(27)・(28)



第99図 V区土坑・ピット群(29)



第100図 V区土坑・ピット群(30)



849P
A, L=526.50m, A'

850P
A, L=526.60m, A'

851P
A, A'

852P
A, A'

851P
A, L=526.40m, A'

852P
A, L=526.30m, A'

849・850号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・灰白色・赤褐色軽石粒を含む。鉄分凝集。

851号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。

852号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。鉄分凝集。

853P
A, L=526.60m, A'

854・855P
A, L=526.40m, A'

853号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・灰白色・赤褐色軽石粒を含む。鉄分凝集。

854・855号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) にぶい黄褐色土(10YR3/4)粒を極めて多く含み、黄橙色軽石粒を含む。

2 オリーブ黒色土(5Y3/2) 暗緑灰色土(10GY4/1)塊、緑灰色軽石粒を含む。鉄分凝集。

856P
A, L=526.30m, A'

857P
A, L=526.20m, A'

856号ピット

1 オリーブ黒色土(5Y3/1) 緑灰色軽石粒を含む。

857号ピット

1 オリーブ黒色土(5Y3/2) 暗緑灰色土(10GY4/1)塊、緑灰色軽石粒を含む。鉄分凝集。

881P
A, L=526.50m, A'

881号ピット

1 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色軽石粒を含む。粘質。

2 1と灰黄褐色土(10YR4/1)塊の混土。

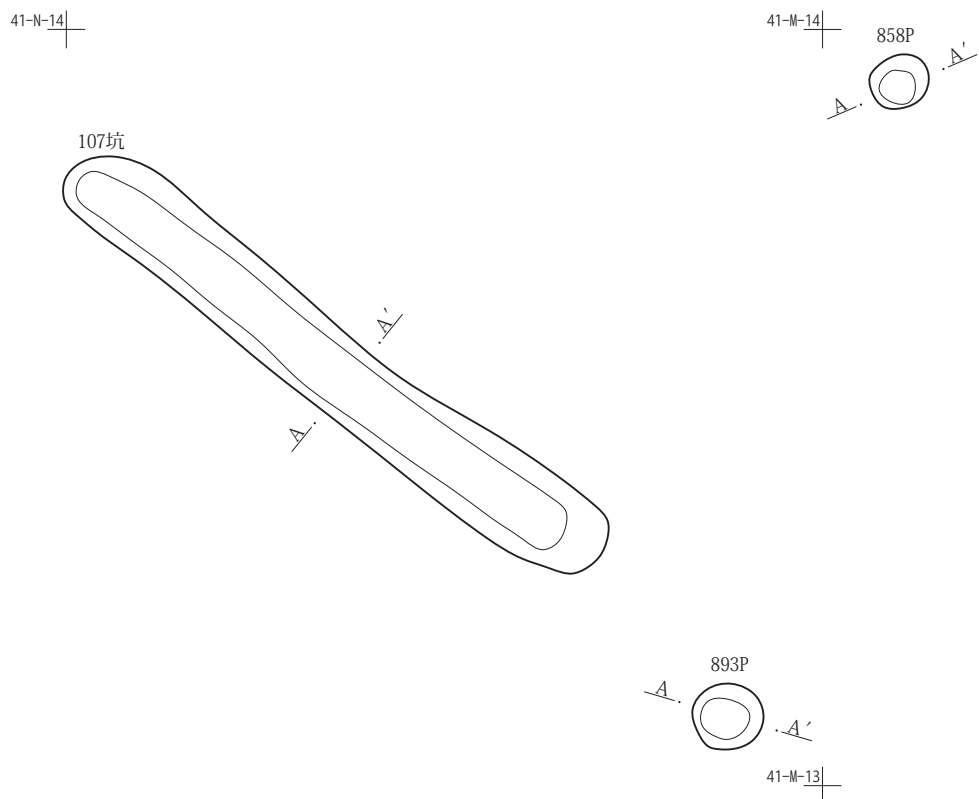
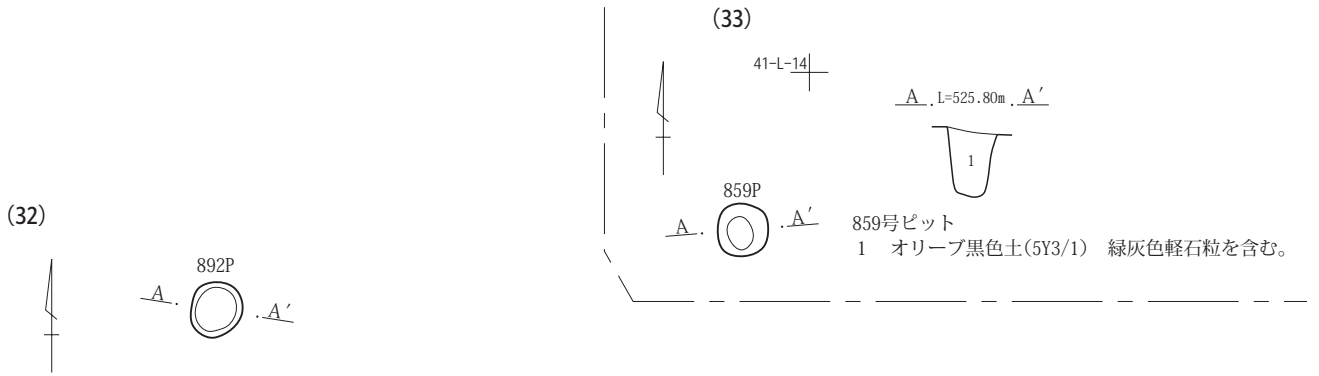
105坑
A, L=526.40m, A'

105号土坑

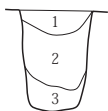
1 黒褐色土(10YR3/1) 褐色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。

0 1:40 1m

第101図 V区土坑・ピット群(31)



107坑
A, L=526.30m, A'



- 107号土坑
- 1 褐灰色土(10YR4/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。
 - 2 黒褐色土(10YR3/2) 灰白色軽石粒を含む。粘質。
 - 3 灰黄褐色土(10YR4/2) 灰白色軽石粒を含む。粘質。

858P
A, L=526.00m, A'



- 858号ピット
- 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。
- 892号ピット
- 1 褐灰色土(10YR4/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。
- 893号ピット
- 1 褐灰色土(10YR4/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。粘質。

892P
A, L=526.30m, A'

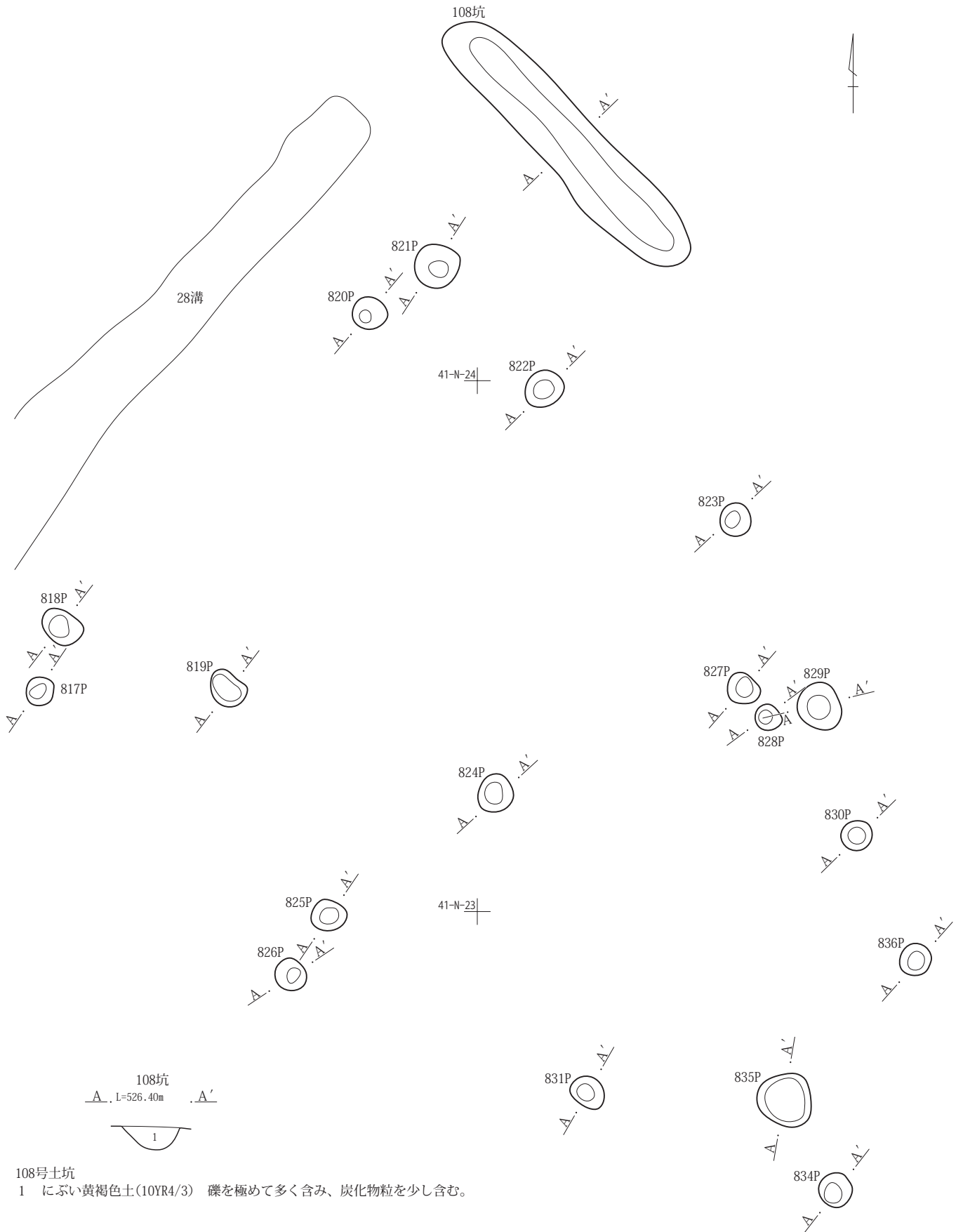


893P
A, L=526.10m, A'



0 1:40 1m

第102図 V区土坑・ピット群(32)・(33)



108号土坑

1 にぶい黄褐色土(10YR4/3) 礫を極めて多く含み、炭化物粒を少し含む。

第103図 V区土坑・ピット群(34)その1

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

817P
A, L=526.70m, A'



818P
A, L=526.70m, A'



819P
A, L=526.60m, A'



820P
A, L=526.50m, A'



821P
A, L=526.40m, A'



822P
A, L=526.40m, A'



817～822号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫、炭化物粒を僅かに含む。鉄分凝集。

823P
A, L=526.30m, A'



824P
A, L=526.40m, A'



825P
A, L=526.50m, A'



826P
A, L=526.50m, A'



827P
A, L=526.30m, A'



828P
A, L=526.30m, A'



823～826・828号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫、炭化物粒を僅かに含む。鉄分凝集。

827号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 軽石粒を含み、礫、炭化物粒を僅かに含む。鉄分凝集。

829P
A, L=526.30m, A'



830P
A, L=526.30m, A'



831P
A, L=526.40m, A'



834P
A, L=526.20m, A'



835P
A, L=526.30m, A'



836P
A, L=526.20m, A'

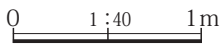


829～831・834・836号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 礫、炭化物粒を僅かに含む。鉄分凝集。

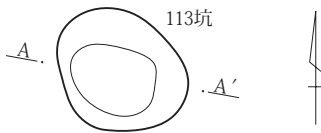
835号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色軽石粒を含む。底部付近に褐色土(10YR4/4)粒を含む。



第104図 V区土坑・ピット群(34)その2

(35)



113坑
A, L=527.90m .A'

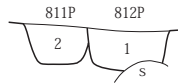


113号土坑

1 黒褐色土(10YR3/1) 角礫を極めて多く含み、褐色軽石粒を含む。粘質。

811・812P

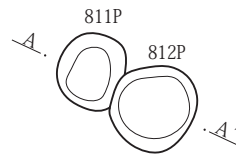
A, L=527.80m .A'



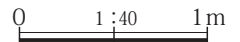
811・812号ピット

1 暗オリーブ色土(5Y4/3) 淡黄色軽石粒を含み、底部付近に礫を含む。
2 オリーブ褐色土(2.5Y4/3) 灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。

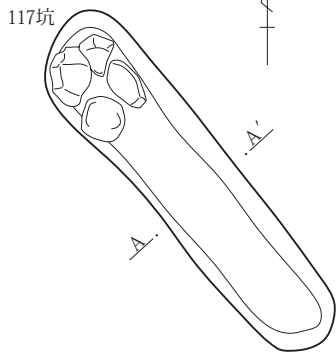
41-T-16



41-S-16



(36)



41-L-13

117坑
A, L=526.00m .A'

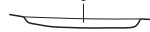


117号土坑

1 褐灰色土(10YR4/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。

118坑

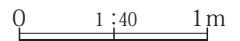
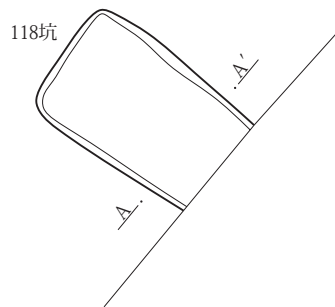
A, L=525.70m .A'



118号土坑

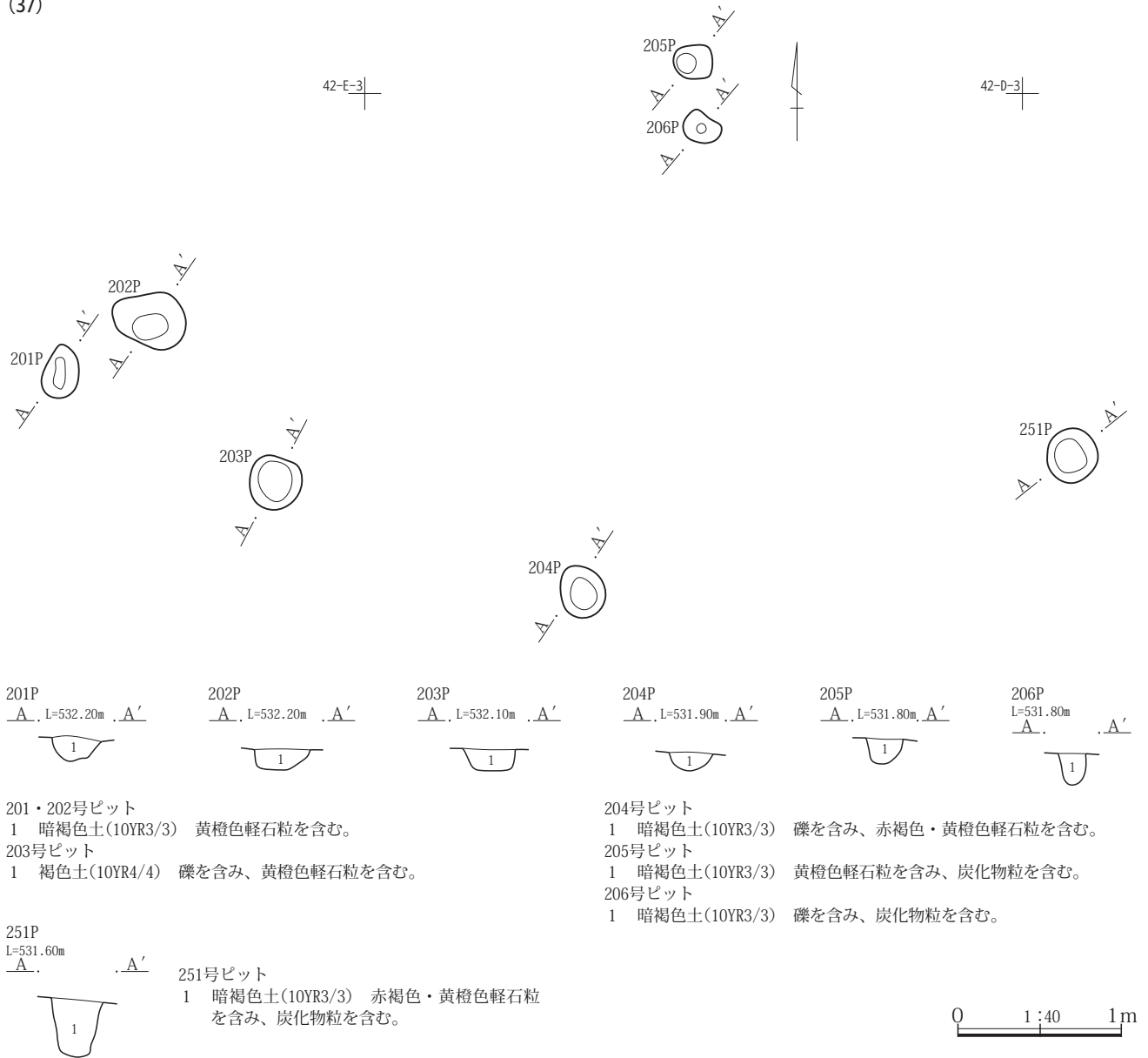
1 黒褐色土(10YR3/1) 小礫を含み、灰白色・褐色軽石粒を含む。

41-L-12

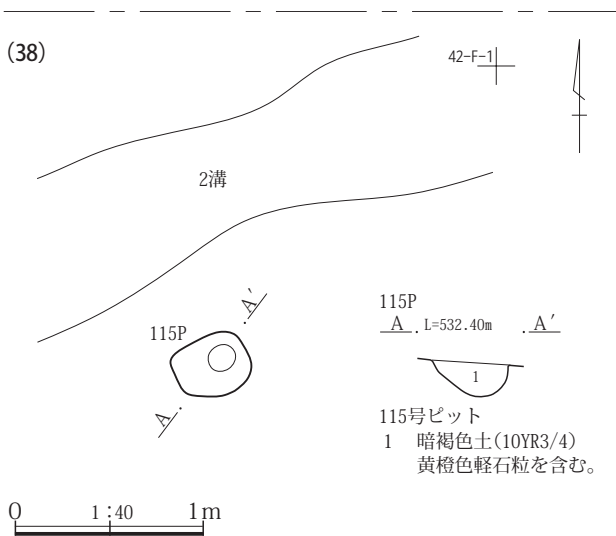


第105図 V区土坑・ピット群(35)・(36)

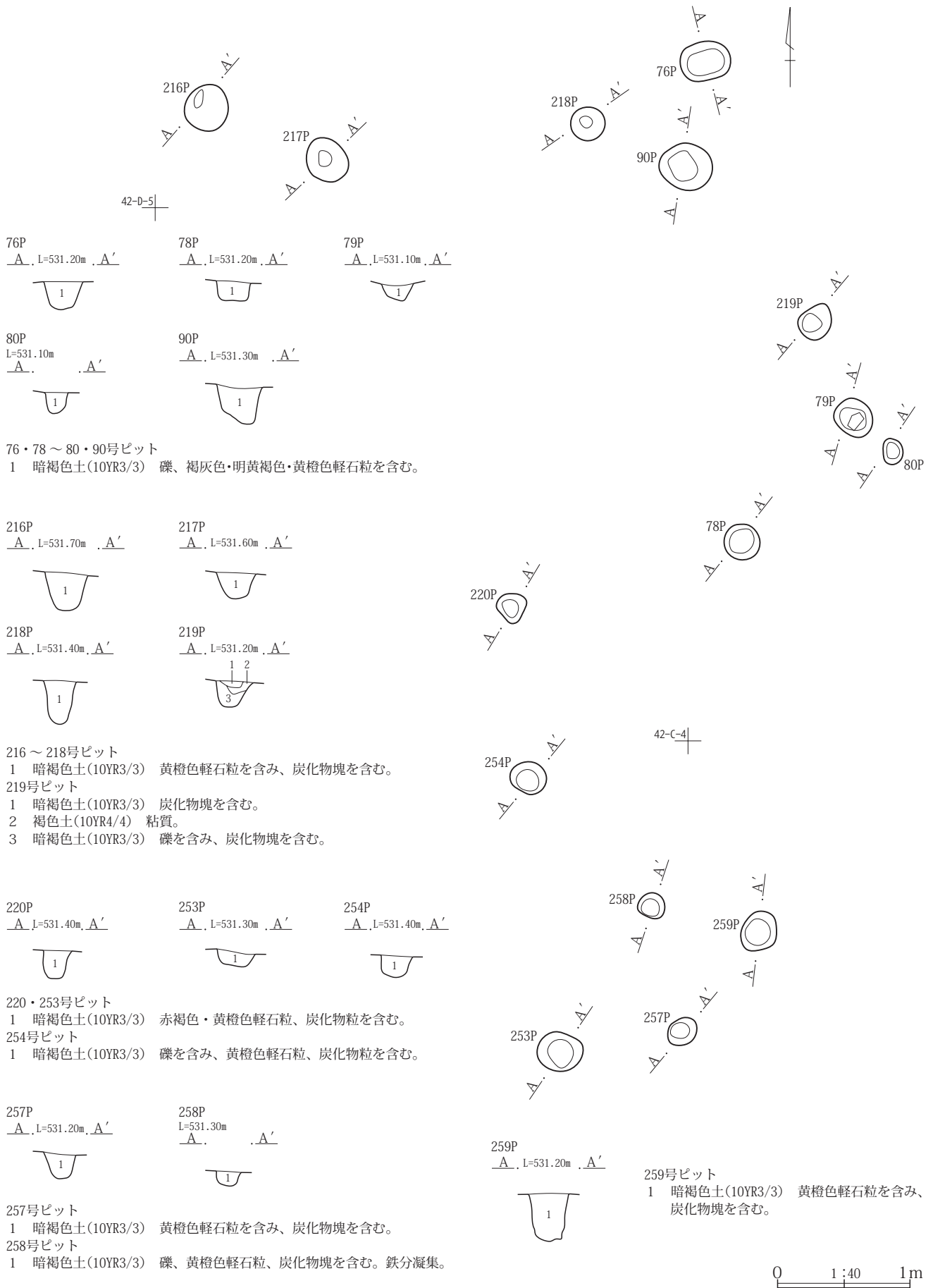
(37)



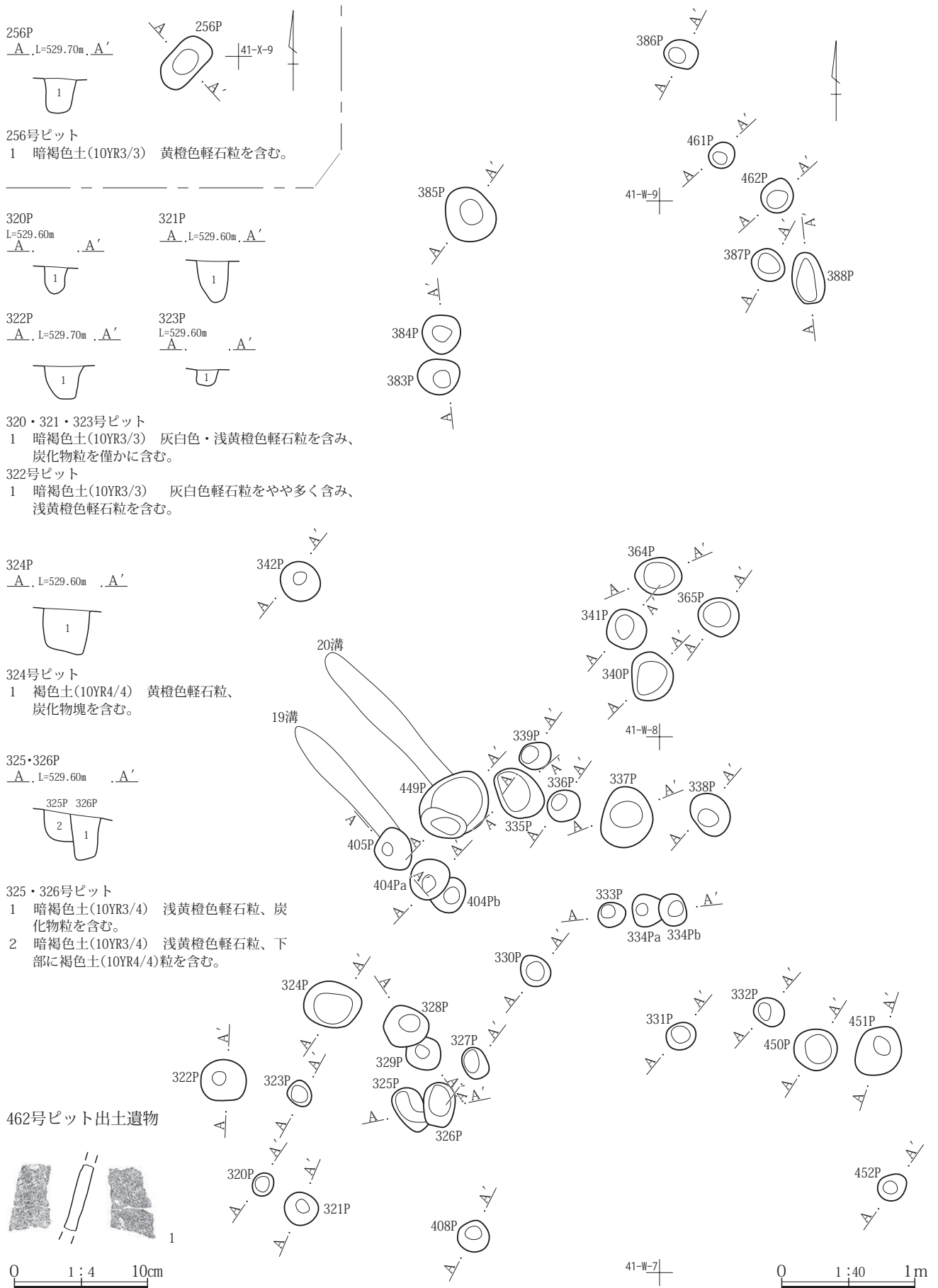
(38)



第106図 V区土坑・ピット群(37)・(38)

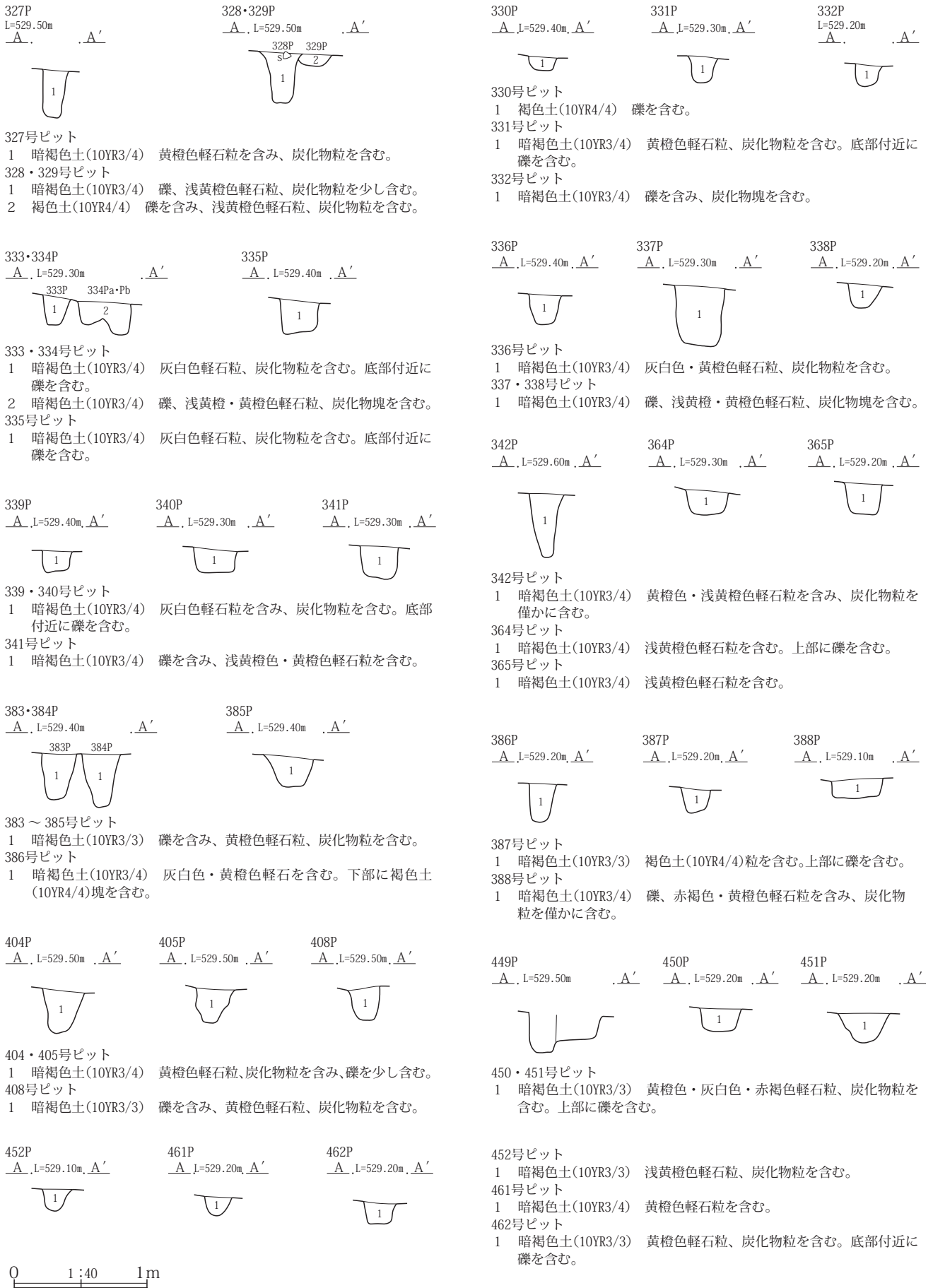


第107図 V区土坑・ピット群(39)



第108図 V区土坑・ピット群(40)その1

第3章 発見された遺構と遺物



0 1:40 1m

第109図 V区土坑・ピット群(40)その2

第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物

281・282P

\underline{A} , L=530.20m, \underline{A}'



281・282号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 扁平角礫、赤褐色・灰白色軽石粒を含む。
- 2 暗褐色土(10YR3/4) 浅黄橙色軽石を含む。

283P

\underline{A} , L=530.00m, \underline{A}'



283号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 浅黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。鉄分凝集。

287号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 上部に浅黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

287P

\underline{A} , L=529.80m, \underline{A}'



290P

\underline{A} , L=529.70m, \underline{A}'



291P

\underline{A} , L=529.60m, \underline{A}'

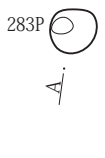
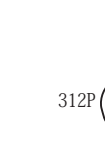
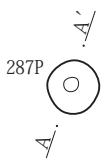
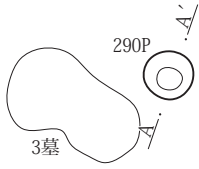
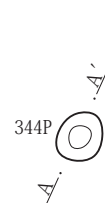
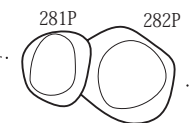


290・291号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 上部に浅黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。

281P

\underline{A} , L=530.20m, \underline{A}'



574P

\underline{A} , L=529.90m, \underline{A}'



312P

\underline{A} , L=529.80m, \underline{A}'



313P

\underline{A} , L=529.90m, \underline{A}'



312・313号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。

344P

\underline{A} , L=529.40m, \underline{A}'



549P

\underline{A} , L=529.30m, \underline{A}'



344号ピット

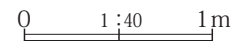
- 1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。

549号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含む。

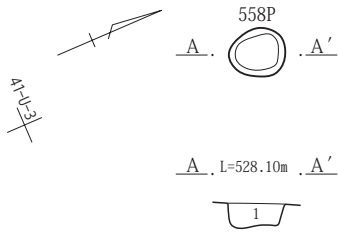
574号ピット

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 淡黄色軽石粒を含む。



第110図 V区土坑・ピット群(41)

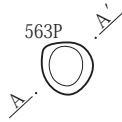
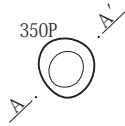
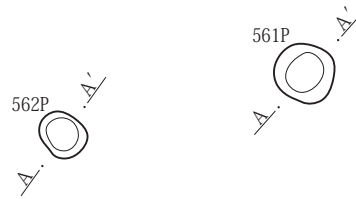
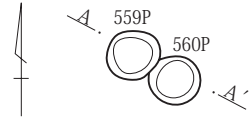
(43)



558号ピット

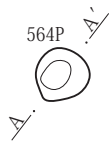
1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・赤褐色・浅黄色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

(42)



41-W-2

41-V-2



350P
A, L=528.60m, A'



559・560P
A, L=528.30m, A'



563P
A, L=528.50m, A'



564P
A, L=528.60m, A'



350号ピット

1 黄褐色土(10YR5/6) 灰白色・黄橙色軽石粒を含む。

559・560号ピット

1 暗褐色土(10YR3/4) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含む。

2 暗褐色土(10YR3/4) 礫、浅黄橙色・灰白色軽石粒、炭化物塊を含む。

563号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・灰白色軽石粒、炭化物粒を含む。鉄分凝集。

564号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・灰白色軽石粒を含む。

561P
A, L=528.30m, A'



562P
A, L=528.40m, A'



561号ピット

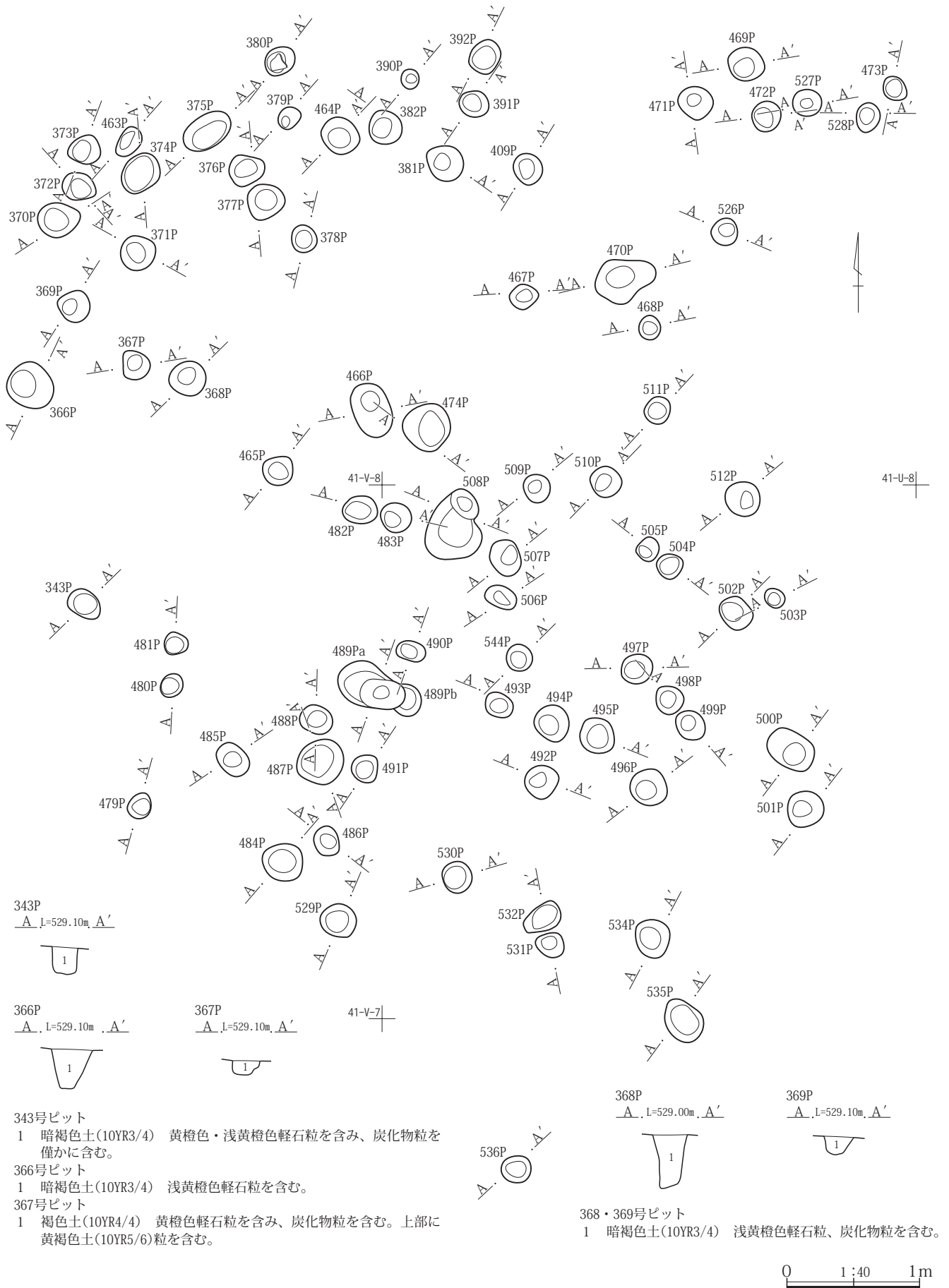
1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒、炭化物粒を含む。鉄分凝集。

562号ピット

1 暗褐色土(10YR3/4) 礫を含み、浅黄橙色軽石粒を含む。

0 1:40 1m

第111図 V区土坑・ピット群(42)・(43)



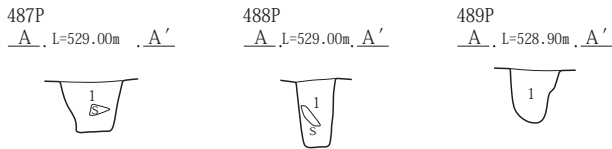
第112図 V区土坑・ピット群(44)その1

第3章 発見された遺構と遺物



第113図 V区土坑・ピット群(44)その2

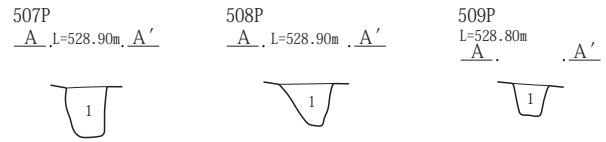
第2節 V・VI区第2面から発見された遺構と遺物



487号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 淡黄色軽石粒を含む。上部に礫を含み、底部付近に褐色土(10YR4/4)粒を含む。

488号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、黄橙色軽石粒を含む。

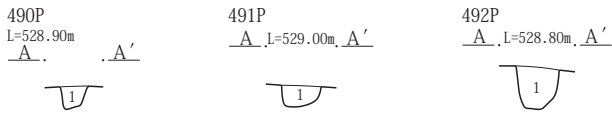
489号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 淡黄色・黄橙色軽石粒を含む。



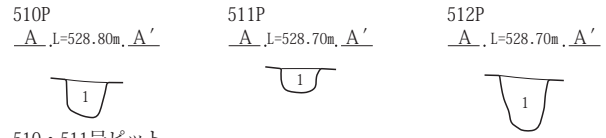
507号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・灰白色軽石粒、炭化物粒を含む。

508号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/4) 黄橙色軽石粒を含む。

509号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・浅黄橙色軽石粒を含む。

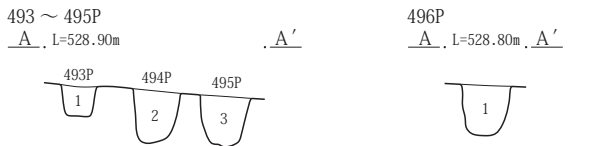


490～492号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。



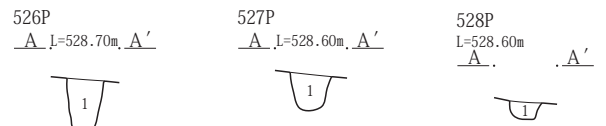
510・511号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

512号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/4) 礫を含み、淡黄色軽石粒を含む。鉄分凝集。



493～495号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒を含み、炭化物塊を含む。
 2 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、灰白色軽石粒、炭化物塊を含む。
 3 暗褐色土(10YR3/3) 礫を多く含み、灰白色軽石粒、炭化物塊を含む。

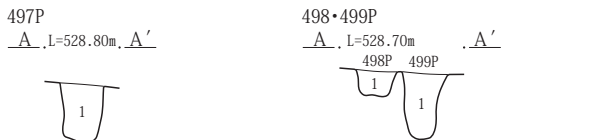
496号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。



526号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/4) 灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。

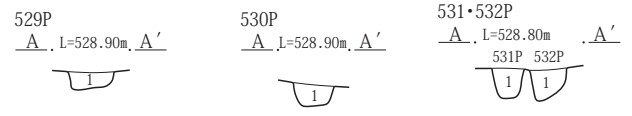
527号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・黄褐色軽石粒、炭化物粒を含む。

528号ピット
 1 褐色土(10YR4/4) 浅黄色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。



497号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。底部付近に褐色土(10YR4/4)粒を含む。

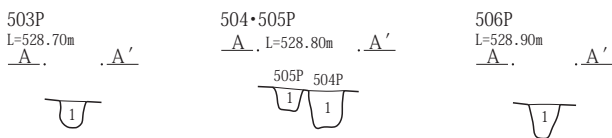
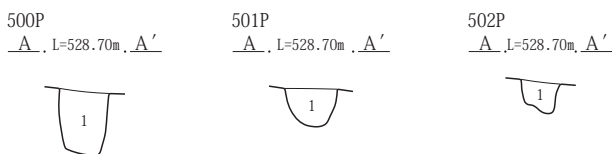
498・499号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含む。



529号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、赤褐色軽石粒、炭化物粒を含む。

530号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/4) 黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

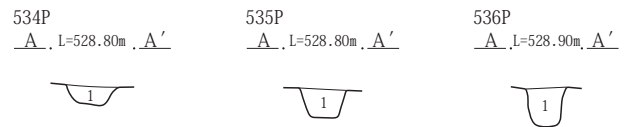
531・532号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・黄橙色軽石粒を少し含む。



500～503号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色・黄橙色・淡黄色軽石粒を含む。

504・505号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 淡黄色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

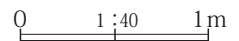
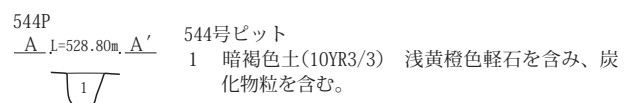
506号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。



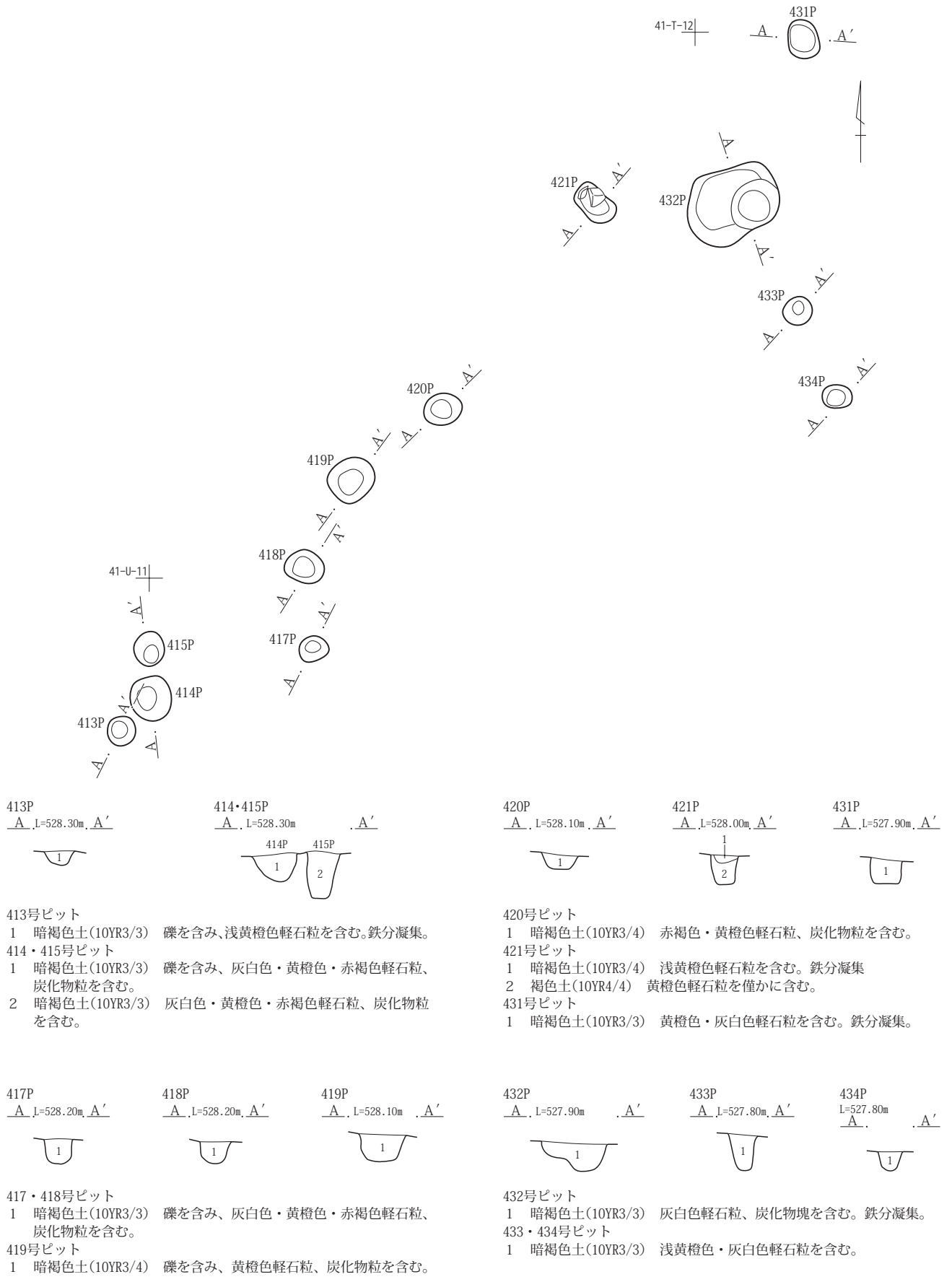
534号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

535号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

536号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 褐色土(10YR4/4)塊、灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。



第114図 V区土坑・ピット群(44)その3



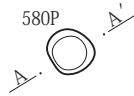
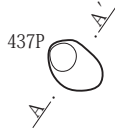
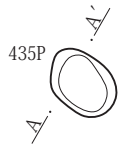
413号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、浅黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。
 414・415号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、灰白色・黄橙色・赤褐色軽石粒、炭化物粒を含む。
 2 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・黄橙色・赤褐色軽石粒、炭化物粒を含む。

420号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/4) 赤褐色・黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。
 421号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/4) 浅黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集
 2 褐色土(10YR4/4) 黄橙色軽石粒を僅かに含む。
 431号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。

417P
 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、灰白色・黄橙色・赤褐色軽石粒、炭化物粒を含む。
 418P
 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、灰白色・黄橙色・赤褐色軽石粒、炭化物粒を含む。
 419P
 1 暗褐色土(10YR3/4) 礫を含み、黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。

432P
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒、炭化物塊を含む。鉄分凝集。
 433・434号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含む。

第115図 V区土坑・ピット群(45)



435P
A, L=527.70m, A'



436P
A, L=527.70m, A'



435号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色・灰白色軽石粒を含む。底部付近に褐色土(10YR4/4)粒を含む。鉄分凝集。

436号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含む。

437P
A, L=527.70m, A'



580P
A, L=527.60m, A'

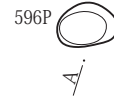


437号ピット

1 暗褐色土(10YR3/4) 浅黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

580号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄橙色軽石粒を含む。



596P
A, L=527.50m, A'



597P
A, L=527.40m, A'



599P
A, L=527.60m, A'



596号ピット

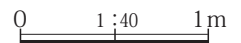
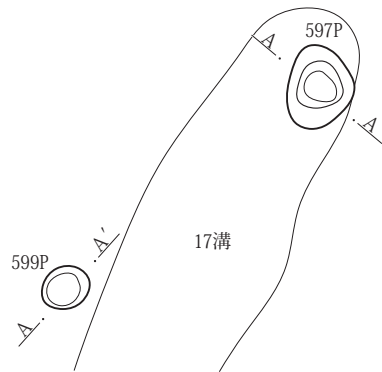
1 黒褐色土(10YR2/3) 黄橙色軽石粒を含む黄褐色土(10YR5/6)塊を含み、浅黄橙色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

597号ピット

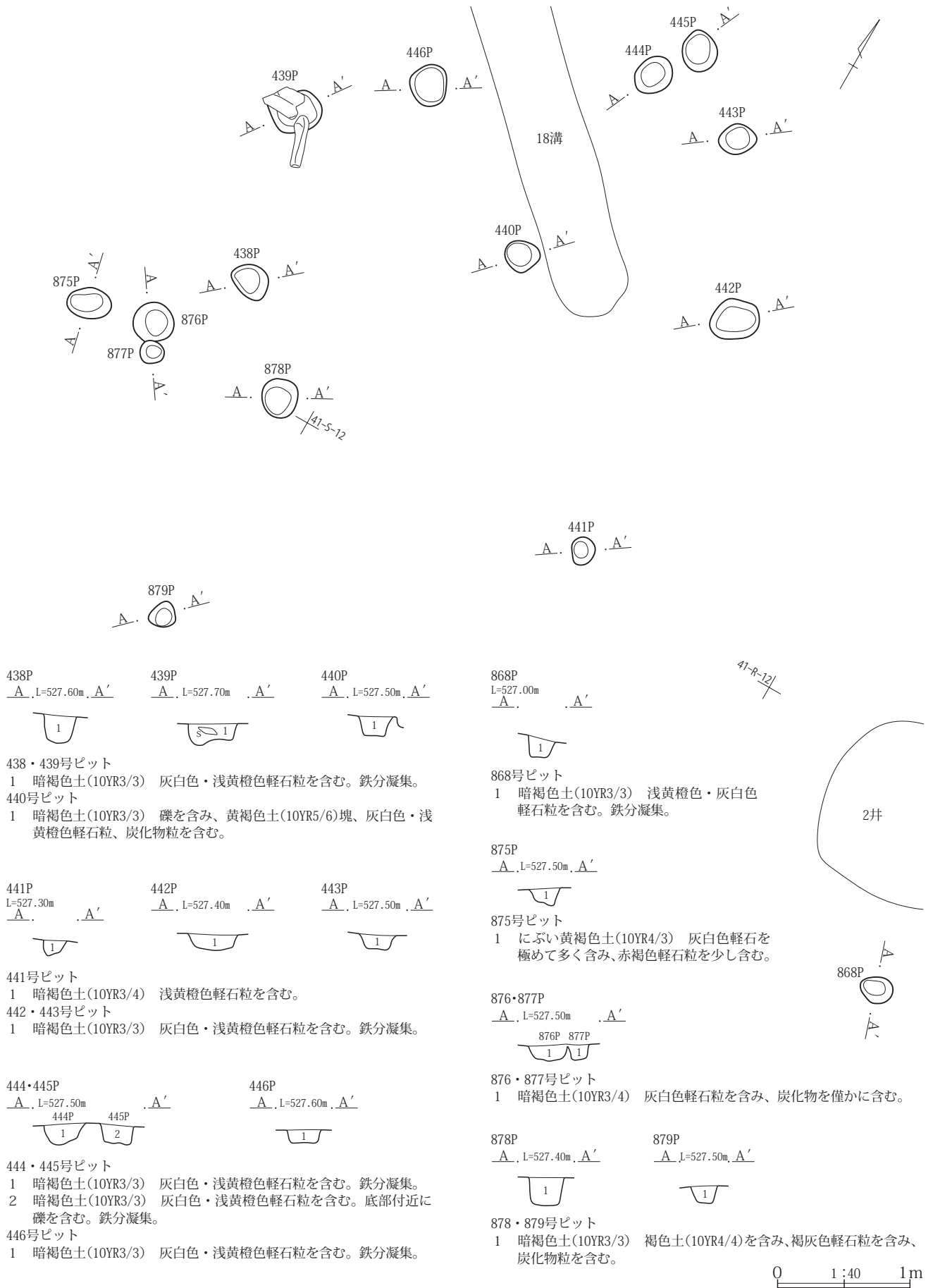
1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、褐灰色軽石粒、炭化物粒を含む。

599号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 灰色軽石粒を含み、炭化物粒を僅かに含む。鉄分凝集。



第116図 V区土坑・ピット群(46)



438P \underline{A} , L=527.60m, \underline{A}' 439P \underline{A} , L=527.70m, \underline{A}' 440P \underline{A} , L=527.50m, \underline{A}'

438・439号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・浅黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。
 440号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 礫を含み、黄褐色土(10YR5/6)塊、灰白色・浅黄橙色軽石粒、炭化物粒を含む。

441P \underline{A} , L=527.30m, \underline{A}' 442P \underline{A} , L=527.40m, \underline{A}' 443P \underline{A} , L=527.50m, \underline{A}'

441号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/4) 浅黄橙色軽石粒を含む。
 442・443号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・浅黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

444・445P \underline{A} , L=527.50m, \underline{A}' 446P \underline{A} , L=527.60m, \underline{A}'

444・445号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・浅黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。
 2 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・浅黄橙色軽石粒を含む。底部付近に礫を含む。鉄分凝集。
 446号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色・浅黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

868P \underline{A} , L=527.00m, \underline{A}'

868号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。

875P \underline{A} , L=527.50m, \underline{A}'

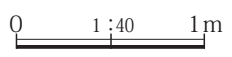
875号ピット
 1 にぶい黄褐色土(10YR4/3) 灰白色軽石を極めて多く含み、赤褐色軽石粒を少し含む。

876・877P \underline{A} , L=527.50m, \underline{A}'

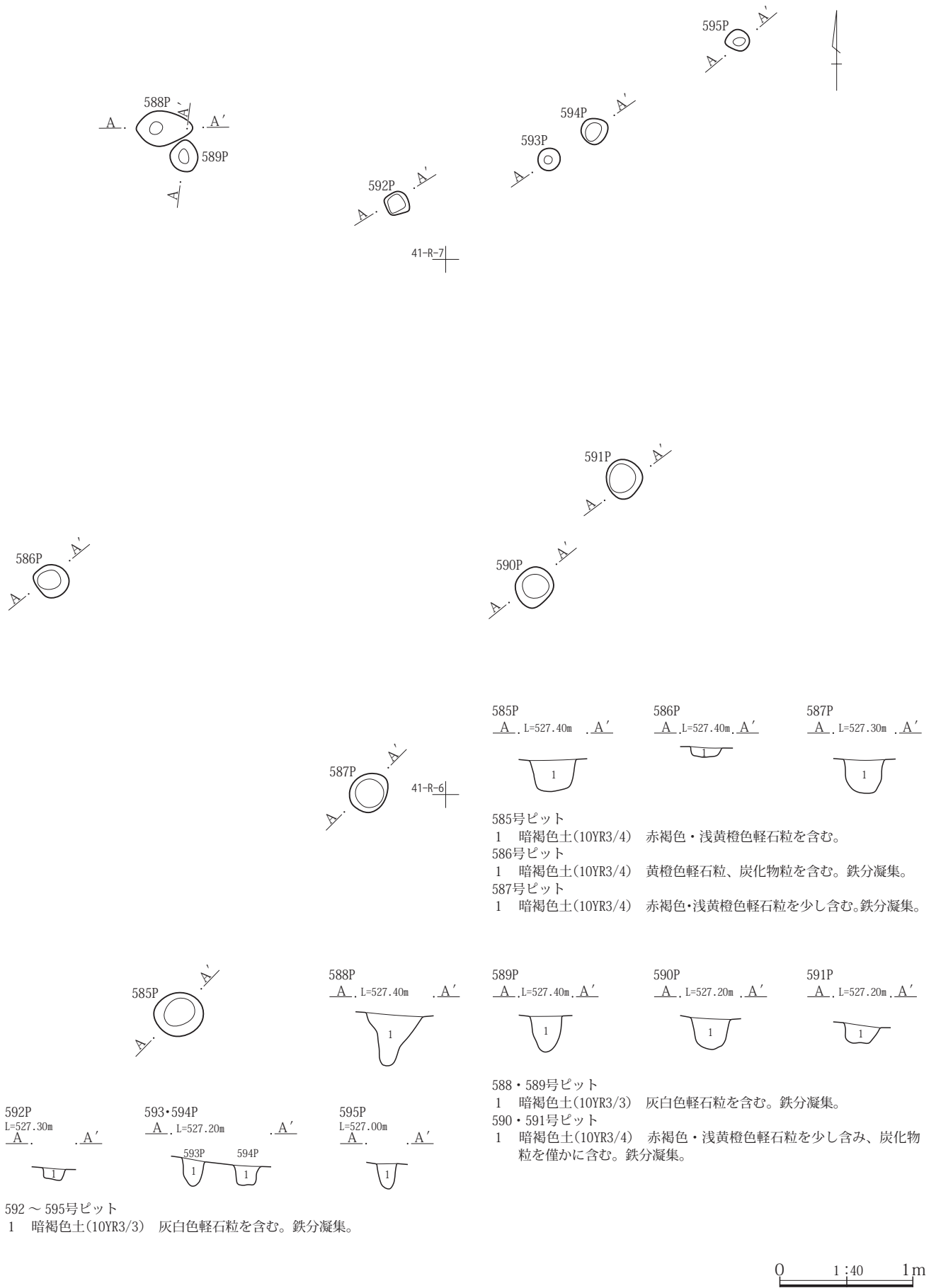
876・877号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/4) 灰白色軽石粒を含み、炭化物を僅かに含む。

878P \underline{A} , L=527.40m, \underline{A}' 879P \underline{A} , L=527.50m, \underline{A}'

878・879号ピット
 1 暗褐色土(10YR3/3) 褐色土(10YR4/4)を含み、褐灰色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

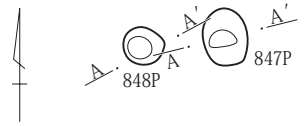
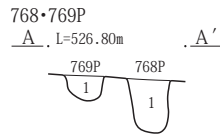
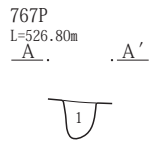
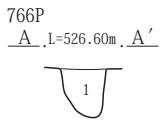


第117図 V区土坑・ピット群(47)



第118図 V区土坑・ピット群(48)

第3章 発見された遺構と遺物

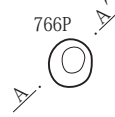
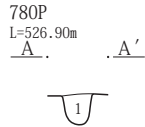
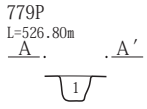


766・767号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄褐色軽石粒、炭化物粒を少し含む。鉄分凝集。

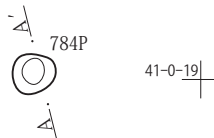
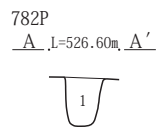
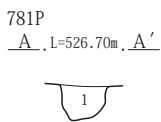
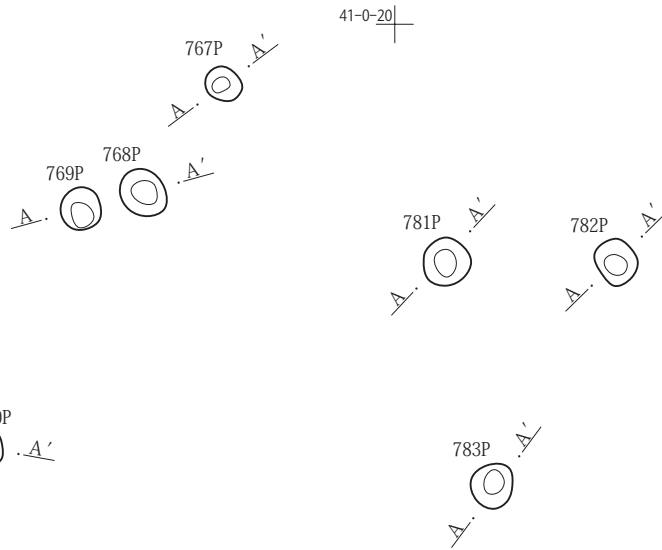
768・769号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄褐色軽石粒を少し含む。鉄分凝集。



779・780号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 褐色土(10YR4/4)塊を含む。

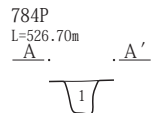
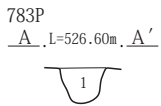
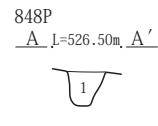
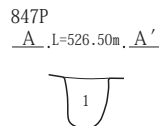


781号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄褐色軽石粒を少し含む。鉄分凝集。

782号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 褐色土(10YR4/4)粒を含み、黄褐色軽石粒を少し含む。鉄分凝集。



847号ピット

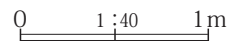
1 暗褐色土(10YR3/3) 黄褐色軽石粒を含む。鉄分凝集。

848号ピット

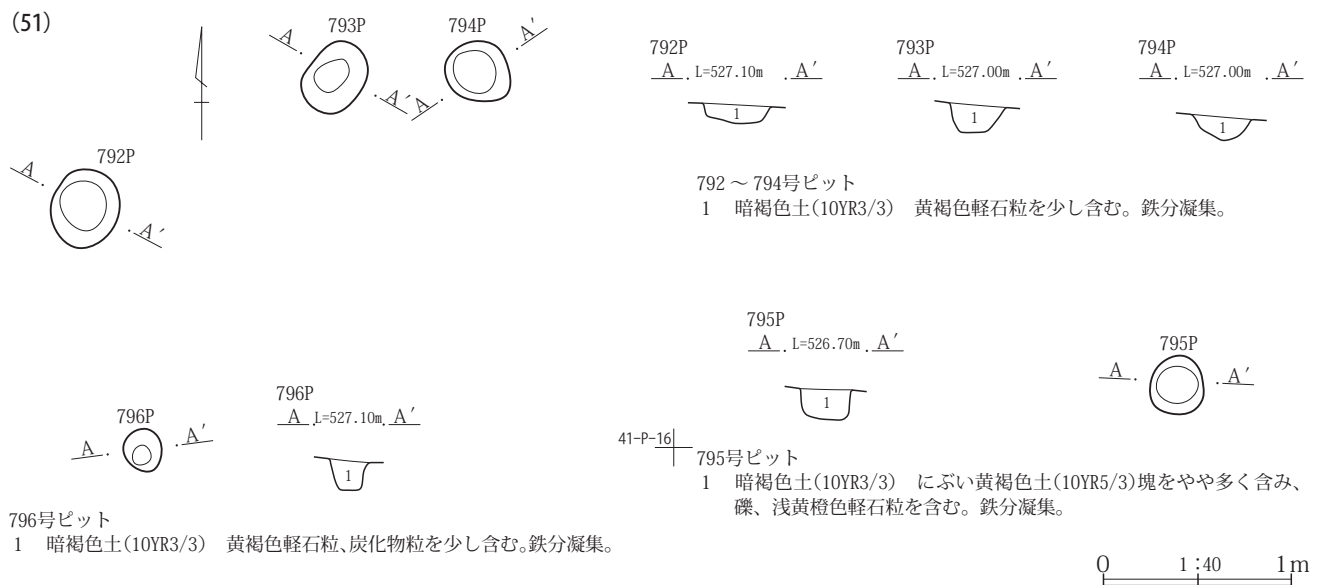
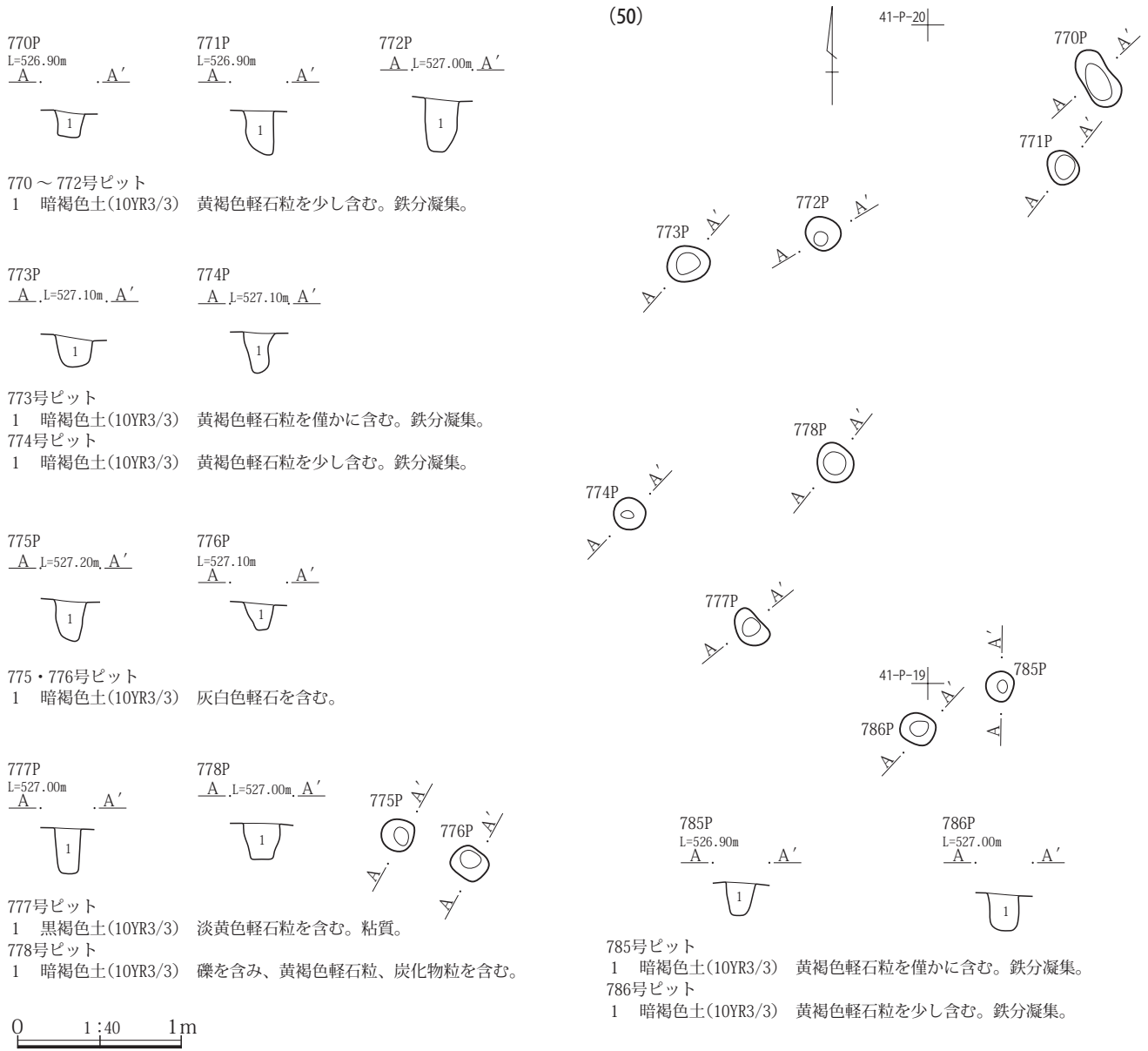
1 オリーブ黒色土(5Y3/2) 暗緑灰色土(10GY4/1)塊を含み、緑灰色軽石粒を含む。鉄分凝集。

783・784号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄褐色軽石粒を少し含む。鉄分凝集。

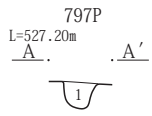


第119図 V区土坑・ピット群(49)



第120図 V区土坑・ピット群(50)・(51)

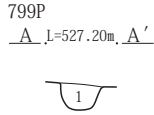
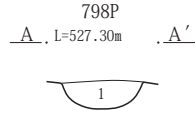
第3章 発見された遺構と遺物



797号ピット

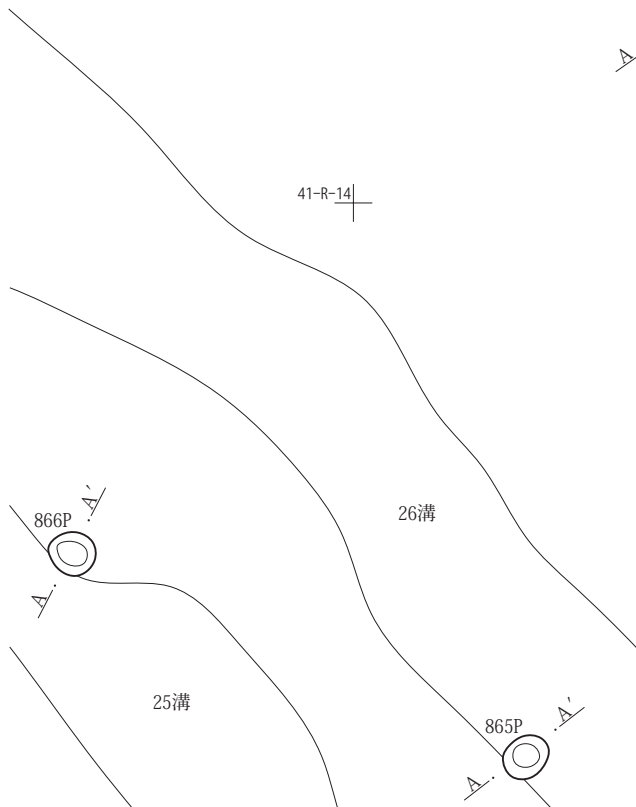
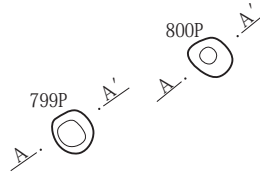
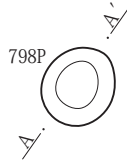
1 暗褐色土(10YR3/3) 黄褐色軽石粒を少し含む。鉄分凝集。

41-Q-15



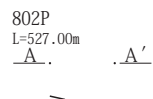
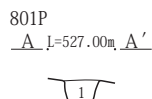
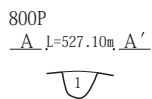
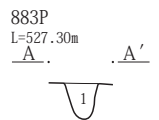
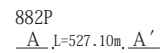
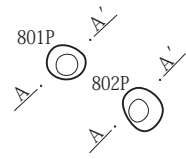
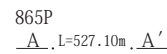
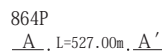
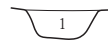
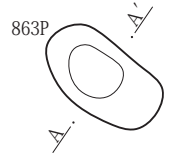
798・799号ピット

1 にぶい黄褐色土(10YR4/3) 礫、灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。



41-R-14

41-Q-14



800号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄褐色軽石粒、炭化物粒を少し含む。鉄分凝集。

801・802号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒を少し含む。鉄分凝集。

863～866号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。

882号ピット

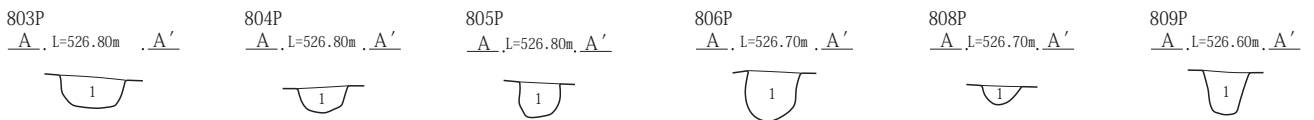
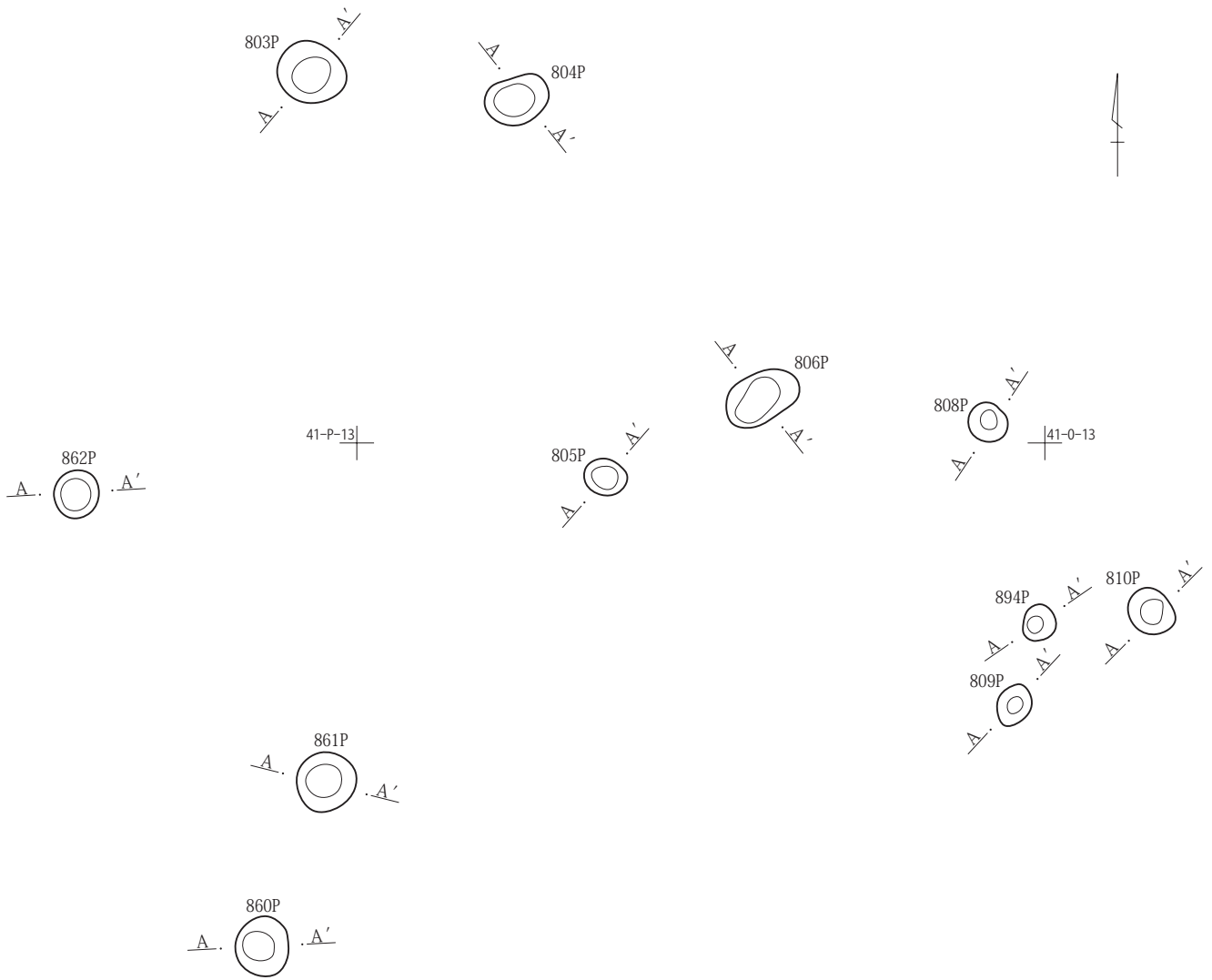
1 黒褐色土(10YR3/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。粘質。

883号ピット

1 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色軽石粒を含む。粘質。

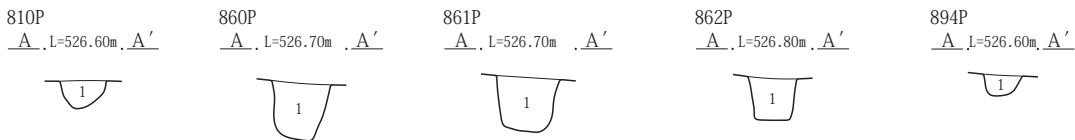
0 1:40 1m

第121図 V区土坑・ピット群(52)



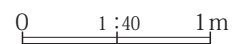
803・804号ピット
1 黒褐色土(10YR2/3) 礫を含み、赤褐色・灰白色軽石粒を含む。

805・806・808・809号ピット
1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒を少し含む。鉄分凝集。



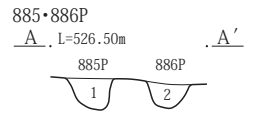
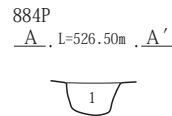
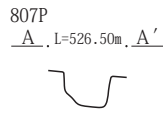
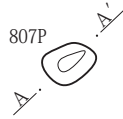
810号ピット
1 暗褐色土(10YR3/3) 灰白色軽石粒を少し含む。鉄分凝集。
860号ピット
1 暗褐色土(10YR3/3) 鉄分凝集。上部に浅黄橙色軽石粒を含む。

861・862号ピット
1 暗褐色土(10YR3/3) 浅黄橙色・灰白色軽石粒を含む。鉄分凝集。
894号ピット
1 褐灰色土(10YR4/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。粘質。



第122図 V区土坑・ピット群(53)

第3章 発見された遺構と遺物



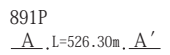
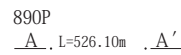
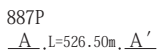
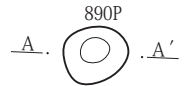
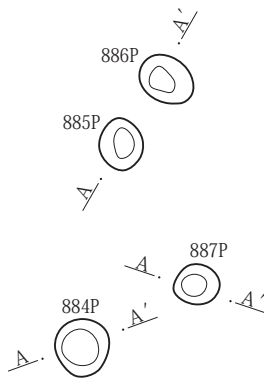
884号ピット

1 黒褐色土(10YR3/2) 小礫を含み、灰白色・褐色軽石粒を含む。

885・886号ピット

1 黒褐色土(10YR3/2) 小礫を含み、灰白色・褐色軽石粒を含む。

2 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。



887号ピット

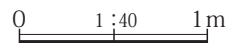
1 黒褐色土(10YR3/1) 灰白色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。

888号ピット

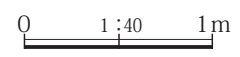
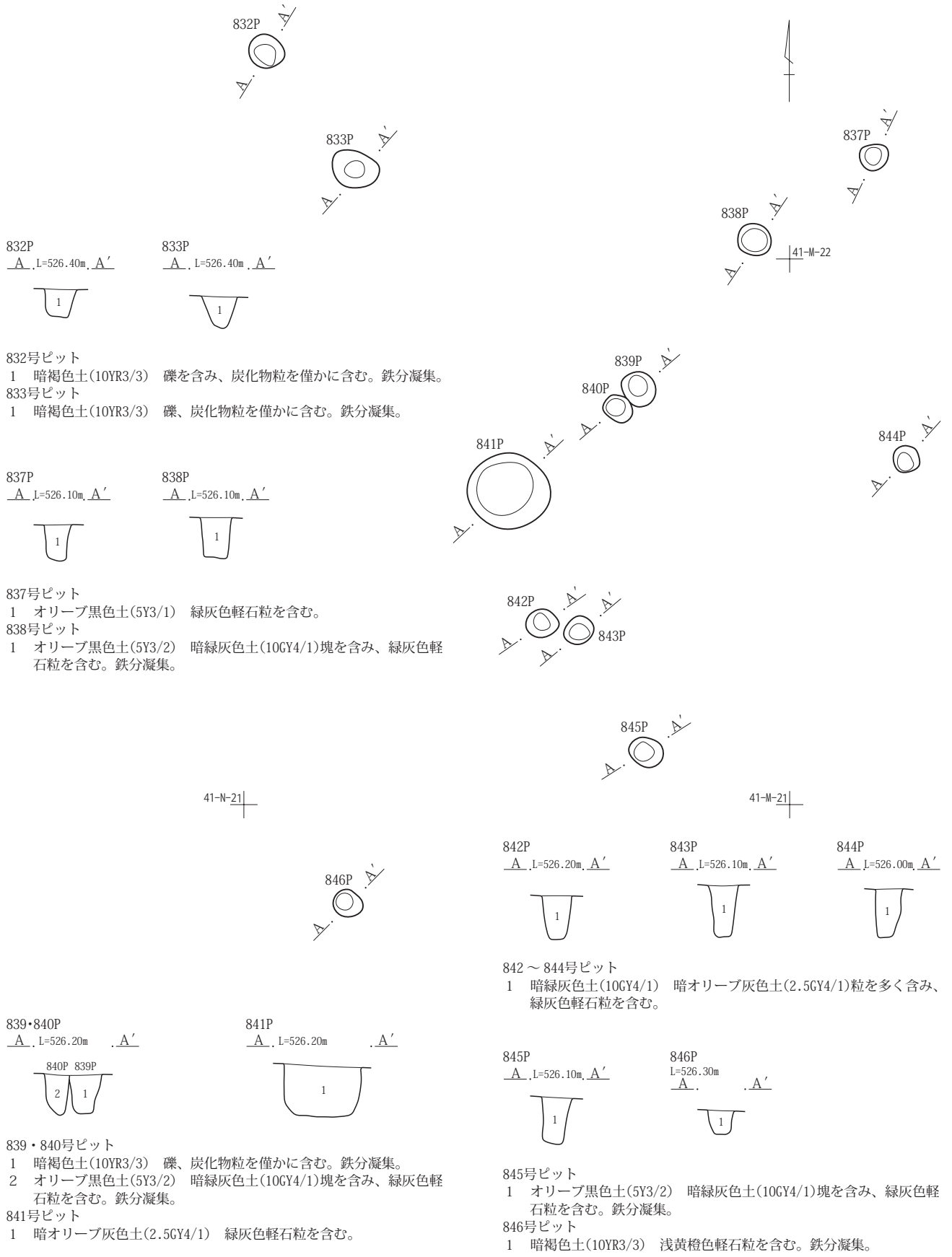
1 褐灰色土(10YR4/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。粘質。

889～891号ピット

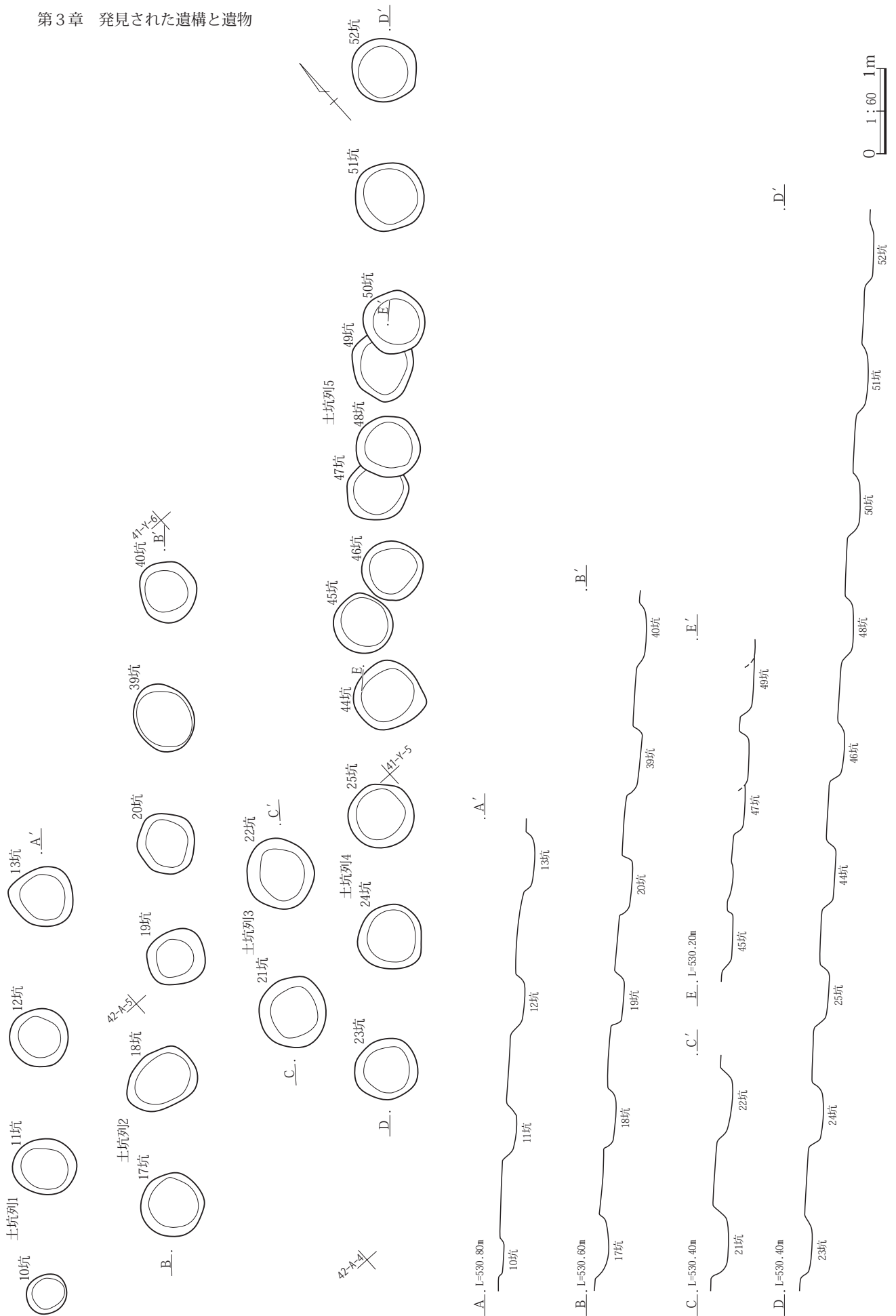
1 褐灰色土(10YR4/1) 褐色・灰白色軽石粒を含む。粘質。鉄分凝集。



第123図 V区土坑・ピット群(54)



第124図 V区土坑・ピット群(55)



第125図 V区土坑列

5号焼土(第126図)

位置 41区W・X-8グリッド。

重複 なし。

主軸方位 N-60°-E。

規模 長軸3.37m、短軸0.50m、深さ0.10m。

遺物 なし。

所見 焼土の下位に浅い掘り込みがある。出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

7号焼土(第126図、PL.27・30)

位置 41区U-15グリッド。

重複 なし。

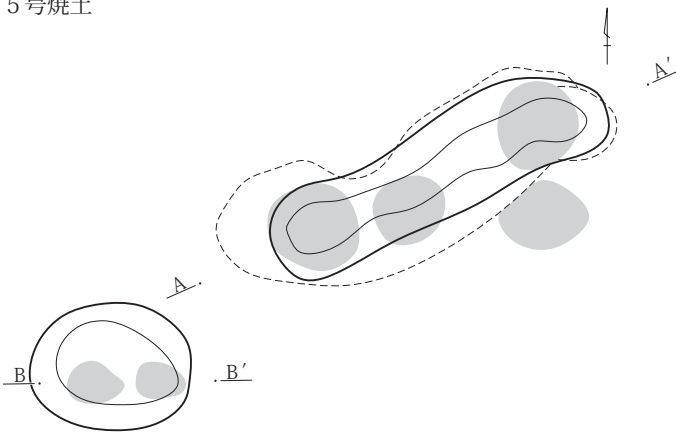
主軸方位 N-3°-W。

規模 長軸0.43m、短軸0.40m。

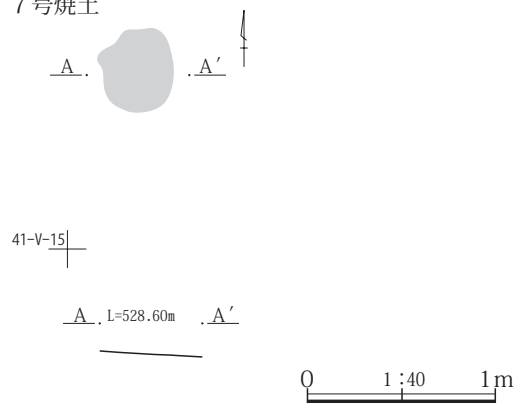
遺物 在地系土器内耳鍋1点(1)を図示した。

所見 出土遺物から、本遺構の時期は中世以降と推定される。周囲に他の遺構が存在せず、孤立している。

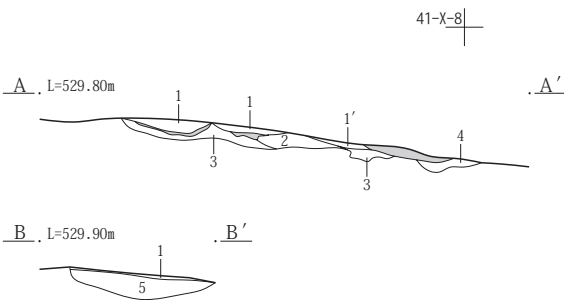
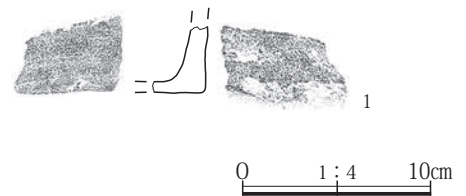
5号焼土



7号焼土



7号焼土出土遺物



5号焼土

- 1 暗褐色土(10YR3/4) 褐色軽石粒を含み、焼土塊を含む。
- 1' 1に炭化物粒を多く含む。
- 2 にぶい黄褐色土(10YR5/4) 褐色軽石粒を含む。
- 3 にぶい赤褐色土(2.5YR4/4) 焼土粒を多く含み、小礫を含む。
- 4 暗赤褐色土(2.5YR3/6) 焼土粒と焼土塊の混土。
- 5 黒褐色土(10YR3/2) 褐色粒子を含み、小角礫を含む。

2 VI区第2面から発見された遺構と遺物

124号土坑(第128図、PL.28)

位置 60区V・W-5グリッド。

重複 なし。

平面形状 長方形。

主軸方位 N-40°-W。

規模 長軸1.22m、短軸0.58m、深さ0.09m。

埋没土層 焼土塊・炭化物主体、2層が確認された。

遺物 なし。

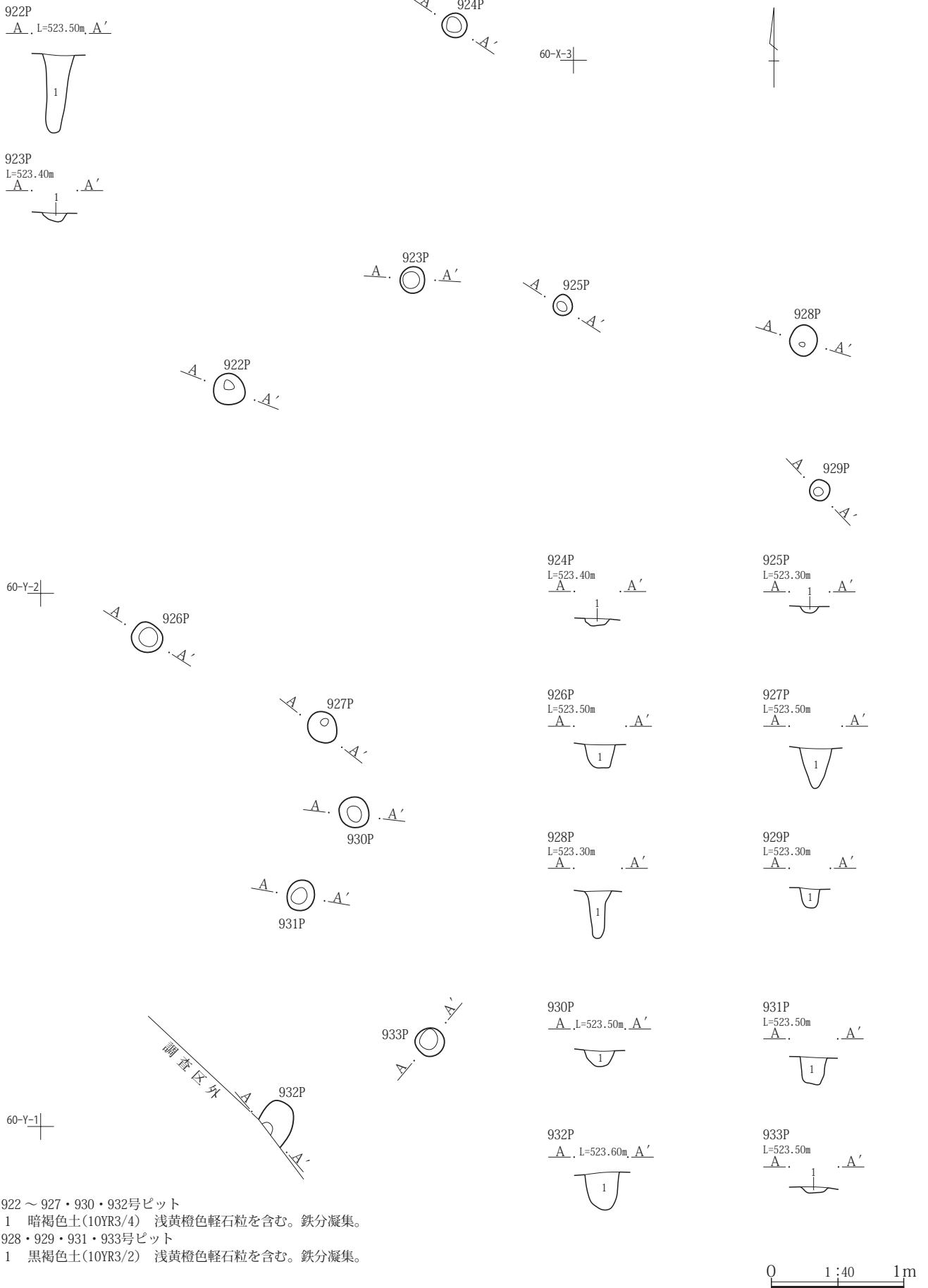
所見 出土遺物もなく、本遺構の時期は詳しく判別できなかった。

ピット

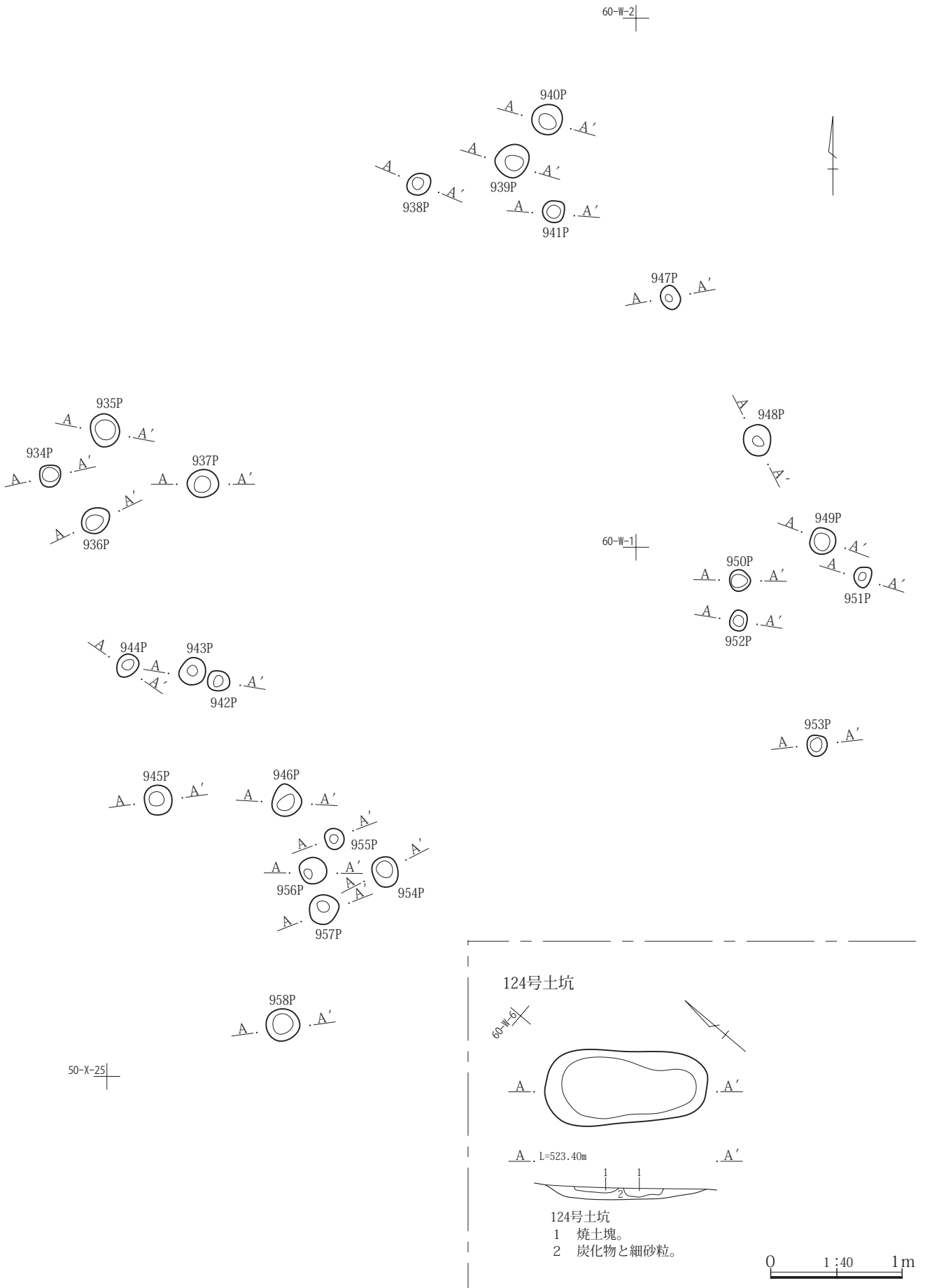
ピットについては一覧表にまとめた。

第9表 VI区第2面ピット一覧表

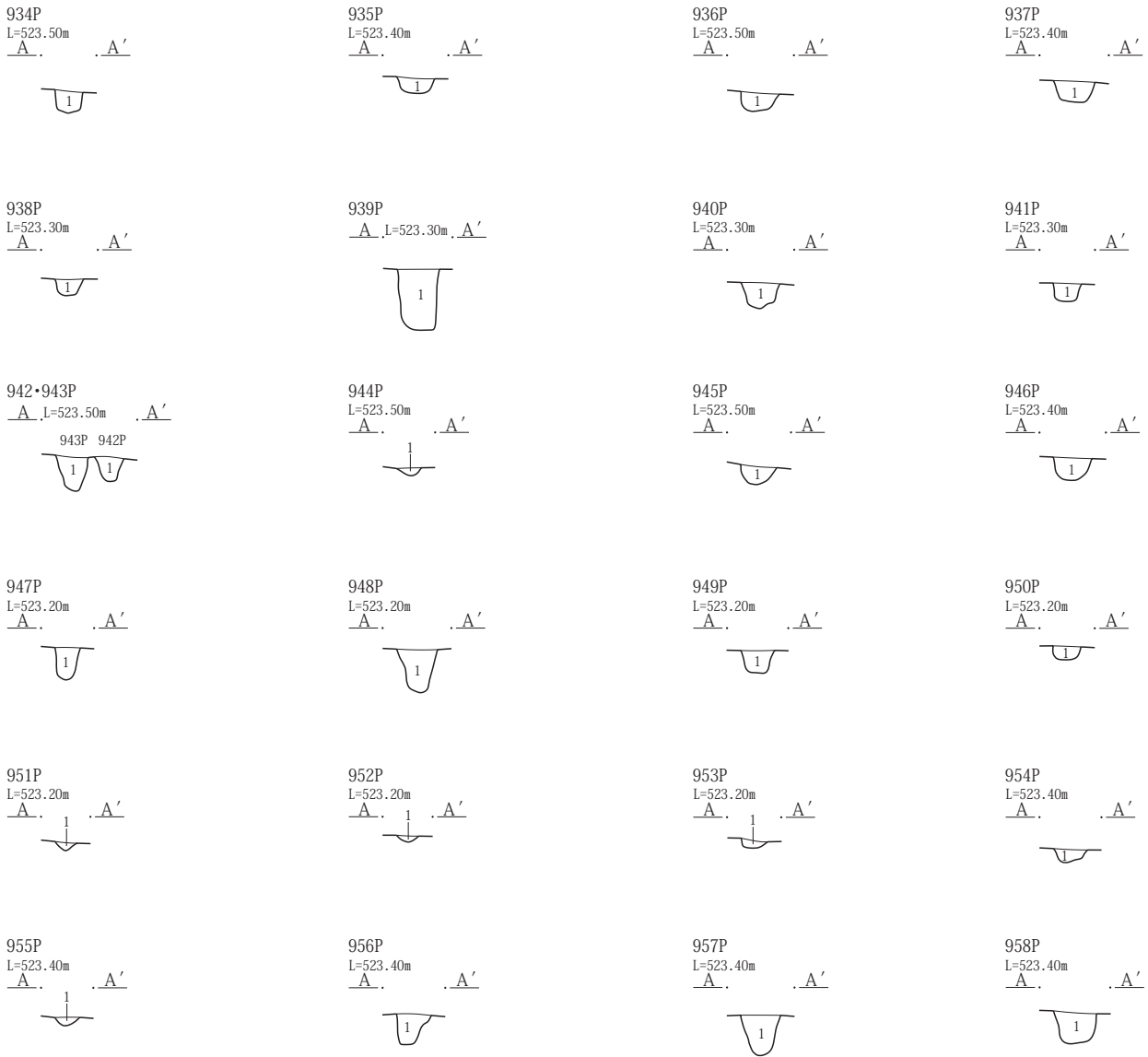
| 挿図 | 写真 | 号 | 区 | 面 | 位置(グリッド) | 平面形状 | 規模(cm) | | | 重複(旧<当該遺構(●)<新) | 備考(▲=非掲載遺物) |
|-----------|----|-----|----|---|----------------|-------|--------|----|----|-----------------|-------------|
| | | | | | | | 長軸 | 短軸 | 深さ | | |
| 第127図 | | 922 | VI | 2 | 60区X-2 | 円形 | 直径25 | 58 | | | |
| 第127図 | | 923 | VI | 2 | 60区X-2 | 円形 | 直径20 | 7 | | | |
| 第127図 | | 924 | VI | 2 | 60区X-3 | 円形 | 直径19 | 6 | | | |
| 第127図 | | 925 | VI | 2 | 60区X-2 | 円形 | 直径16 | 6 | | | |
| 第127図 | | 926 | VI | 2 | 60区X-1 | 楕円形 | 23 | 21 | 18 | | |
| 第127図 | | 927 | VI | 2 | 60区X-1 | 楕円形 | 25 | 22 | 30 | | |
| 第127図 | | 928 | VI | 2 | 60区W-2 | 楕円形 | 23 | 20 | 35 | | |
| 第127図 | | 929 | VI | 2 | 60区W-2 | 円形 | 直径16 | 14 | | | |
| 第127図 | | 930 | VI | 2 | 60区X-1 | 円形 | 直径23 | 11 | | | |
| 第127図 | | 931 | VI | 2 | 60区X-1 | 楕円形 | 23 | 20 | 20 | | |
| 第127図 | | 932 | VI | 2 | 50区X-25・60区X-1 | (長方形) | (30) | 26 | 28 | | |
| 第127図 | | 933 | VI | 2 | 60区X-1 | 円形 | 直径22 | 5 | | | |
| 第128・129図 | | 934 | VI | 2 | 60区X-1 | 方形 | 一辺16 | 12 | | | |
| 第128・129図 | | 935 | VI | 2 | 60区W・X-1 | 楕円形 | 25 | 22 | 8 | | |
| 第128・129図 | | 936 | VI | 2 | 60区X-1 | 楕円形 | 23 | 19 | 10 | | |
| 第128・129図 | | 937 | VI | 2 | 60区W-1 | 楕円形 | 24 | 21 | 11 | | |
| 第128・129図 | | 938 | VI | 2 | 60区W-1 | 楕円形 | 19 | 16 | 9 | | |
| 第128・129図 | | 939 | VI | 2 | 60区W-1 | 楕円形 | 25 | 23 | 35 | | |
| 第128・129図 | | 940 | VI | 2 | 60区W-1 | 円形 | 直径24 | 15 | | | |
| 第128・129図 | | 941 | VI | 2 | 60区W-1 | 円形 | 直径18 | 10 | | | |
| 第128・129図 | | 942 | VI | 2 | 50区W-25 | 方形 | 一辺16 | 14 | | | |
| 第128・129図 | | 943 | VI | 2 | 50区W-25 | 楕円形 | 21 | 19 | 20 | | |
| 第128・129図 | | 944 | VI | 2 | 50区W-25 | 楕円形 | 19 | 15 | 5 | | |
| 第128・129図 | | 945 | VI | 2 | 50区W-25 | 長方形 | 22 | 20 | 11 | | |
| 第128・129図 | | 946 | VI | 2 | 50区W-25 | 楕円形 | 25 | 22 | 14 | | |
| 第128・129図 | | 947 | VI | 2 | 60区V-1 | 楕円形 | 18 | 14 | 19 | | |
| 第128・129図 | | 948 | VI | 2 | 60区V-1 | 楕円形 | 23 | 21 | 24 | | |
| 第128・129図 | | 949 | VI | 2 | 60区V-1 | 円形 | 直径21 | 12 | | | |
| 第128・129図 | | 950 | VI | 2 | 50区V-25 | 円形 | 直径16 | 8 | | | |
| 第128・129図 | | 951 | VI | 2 | 50区V-25 | 楕円形 | 15 | 13 | 4 | | |
| 第128・129図 | | 952 | VI | 2 | 50区V-25 | 長方形 | 15 | 13 | 3 | | |
| 第128・129図 | | 953 | VI | 2 | 50区V-25 | 楕円形 | 16 | 15 | 5 | | |
| 第128・129図 | | 954 | VI | 2 | 50区W-25 | 楕円形 | 23 | 19 | 7 | | |
| 第128・129図 | | 955 | VI | 2 | 50区W-25 | 楕円形 | 16 | 14 | 5 | | |
| 第128・129図 | | 956 | VI | 2 | 50区W-25 | 円形 | 直径21 | 18 | | | |
| 第128・129図 | | 957 | VI | 2 | 50区W-25 | 円形 | 直径22 | 23 | | | |
| 第128・129図 | | 958 | VI | 2 | 50区W-25 | 円形 | 直径25 | 17 | | | |



第127図 VI区土坑・ピット群(1)



第128図 VI区土坑・ピット群(2)その1、124号土坑



934・947・954～956号ピット

1 黒褐色土(10YR3/2) 浅黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

935号ピット

1 暗褐色土(10YR3/4) 浅黄橙色軽石粒を含む。鉄分凝集。

936～944・948・950～952・958号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 赤褐色軽石粒を僅かに含み、炭化物粒を僅かに含む。

945号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄褐色・赤褐色軽石粒を含む。鉄分凝集。

946号ピット

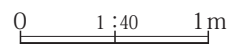
1 黒褐色土(10YR3/2) 黄褐色・赤褐色軽石粒を含む。鉄分凝集。

949号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 黄褐色土(10YR5/6)粒を含み、赤褐色軽石粒を含み、炭化物粒を含む。

953・957号ピット

1 暗褐色土(10YR3/3) 褐色土(10YR4/4)粒を含む。



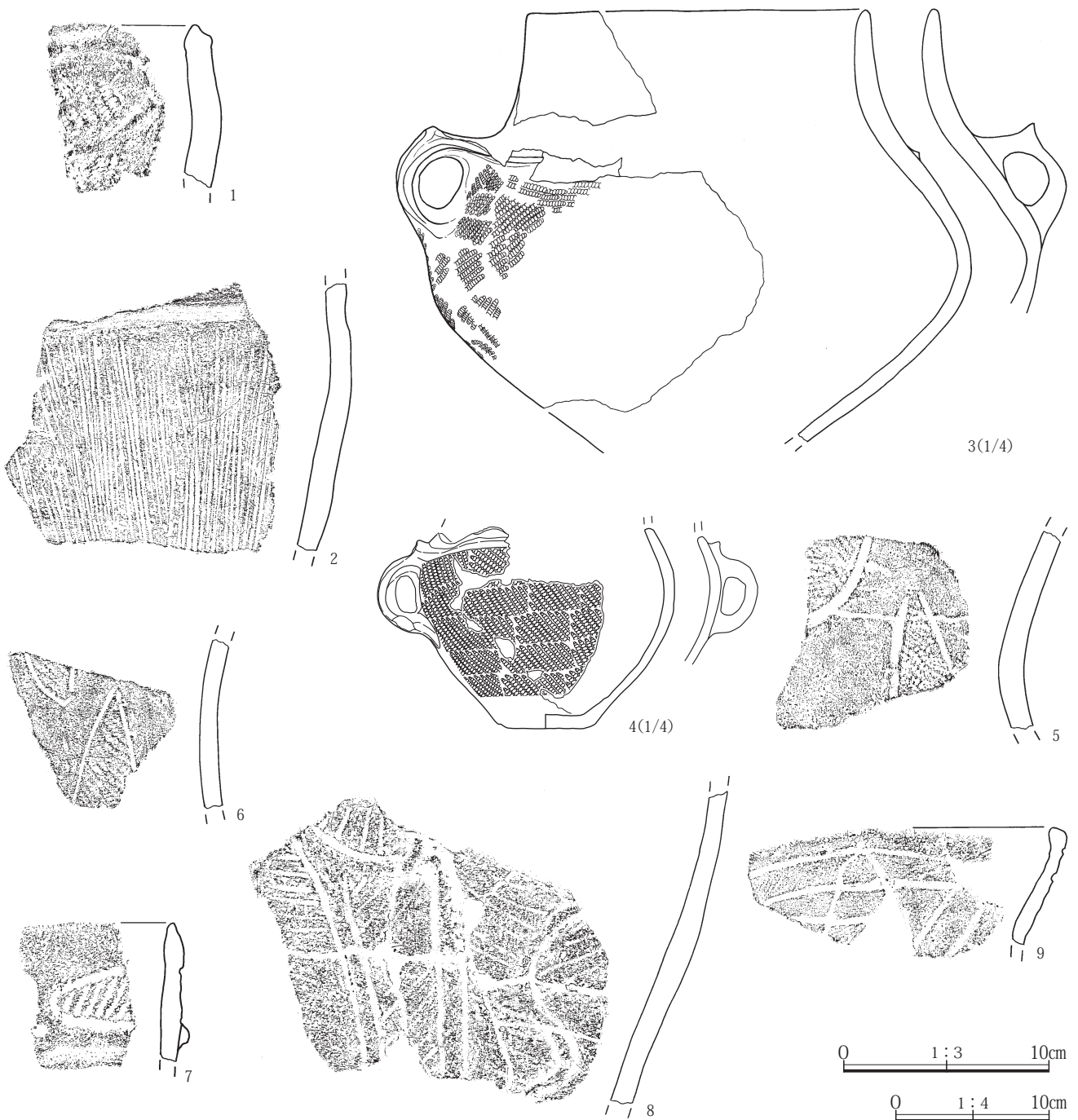
第129図 VI区土坑・ピット群(2)その2

第3節 遺構外から発見された遺物

遺構外出土遺物として、縄文土器深鉢20点(1・5～23)・鉢1点(2)・両耳壺1点(3)・小形両耳壺1点(4)、青磁2点(24・25)、肥前陶器1点(26)、瀬戸・美濃陶器3点(27～29)、常滑陶器1点(30)、在地系土器3点(31～33)、石鏃1点(34)、石錐1点(35)、磨製石斧1点(36)、

磨石5点(37～41)、凹石1点(42)、茶臼1点(43)、石臼1点(44)、古銭1点(45)を図示した。

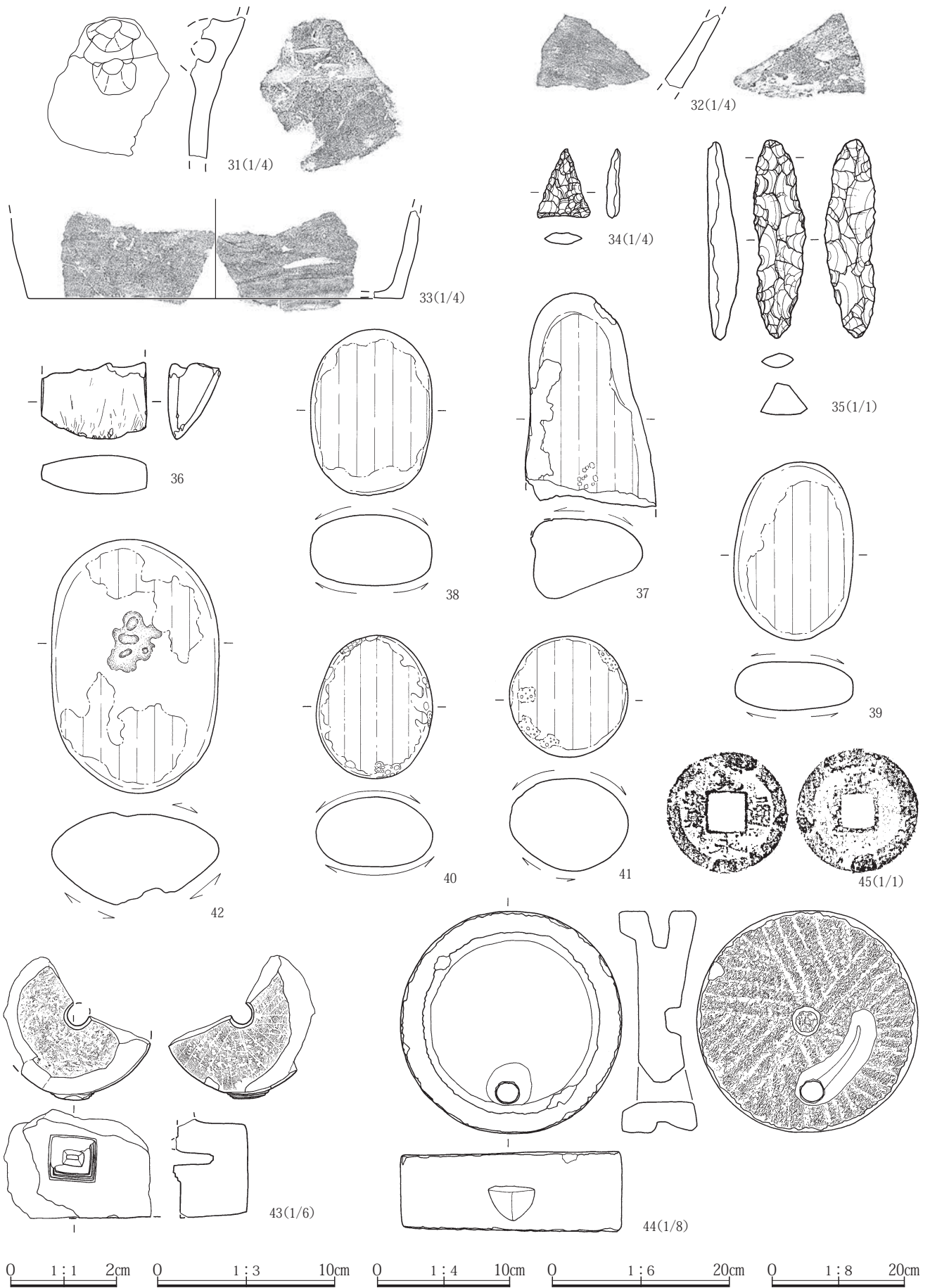
縄文土器はすべてV区(平成27年度調査分)から出土した。中期後半から後期初頭にかけてのものが中心である。郷土式や三十稲場式も、僅かながら出土している。縄文土器・石器に比べると、中世以降の遺物は少ない。図示したものは、青磁碗2点、在地系土器内耳鍋3点が目立つ程度である。



第130図 遺構外出土遺物(1)



第131図 遺構外出土遺物(2)



第132図 遺構外出土遺物(3)

第10表 遺構外出土非掲載遺物集計表

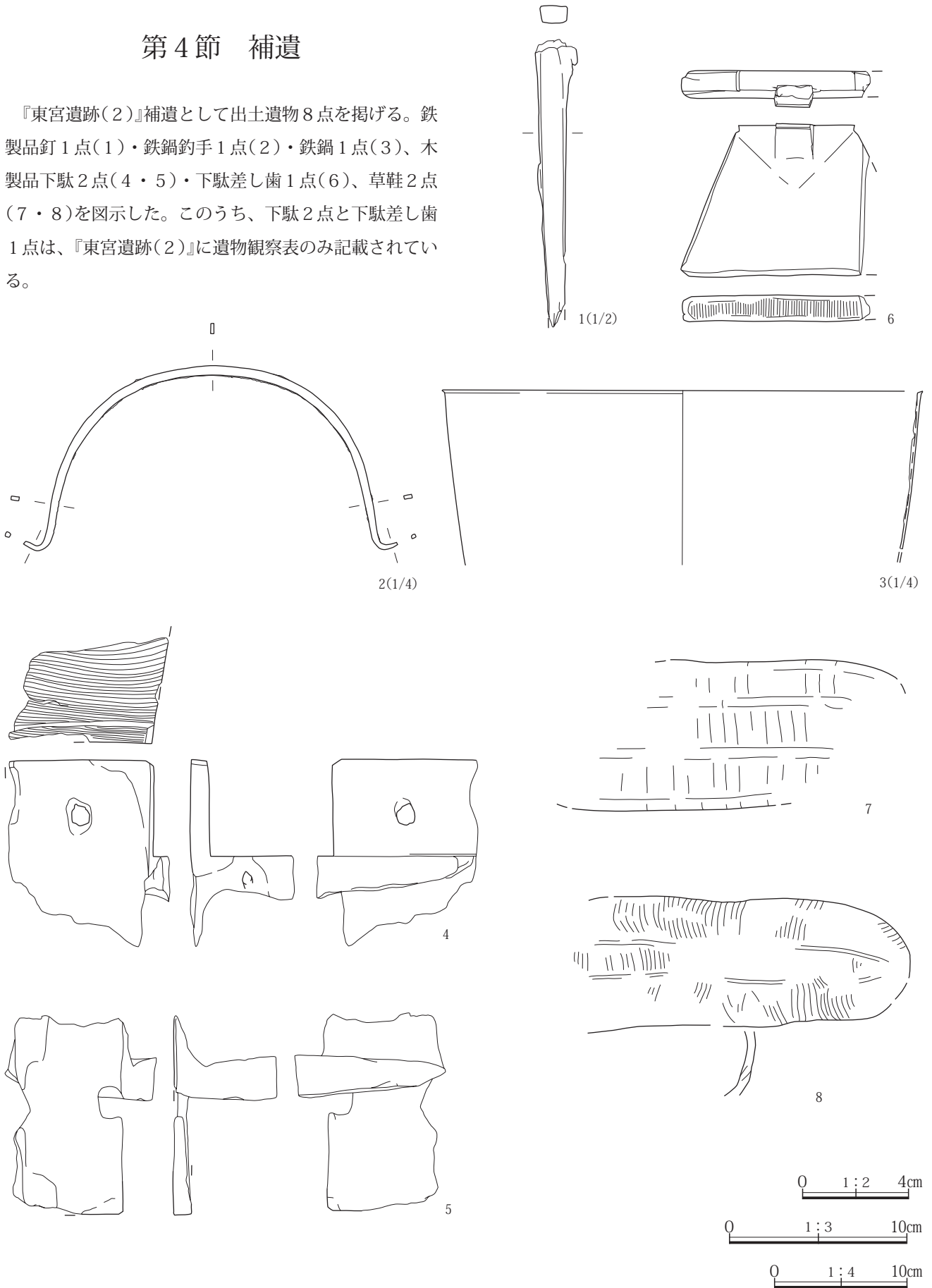
| 区 | 面 | 土器・陶磁器 | | | | | | | 石器・石製品 | | | | | | | 骨類 | | | | | | | |
|-----|---|--------|--------------|--------------|-----------|-------------------|------------|------------|----------|----------|----------|------------|----|----------|----------|----|------------------|-----|----|----|----|----|----|
| | | 縄文土器 | | | | 土師器 | | | 近世陶磁器 | | 石器 | | | | | | | 石製品 | | | | | |
| | | 郷土式 | 加曾利 E 3 式 | 加曾利 E 4 式 | 三十稲 場式 | 中期後 半～後 期前半 | 称名寺 1 式 | 堀之内 1 式 | 後期 中葉 | 時期 不詳 | 国産 磁器 | 国産施 釉陶器 | 石鏃 | 打製 石斧 | 楔形 石器 | 石核 | 二次加 工ある 剥片 | 磨石 | 凹石 | 剥片 | 石臼 | 馬歯 | 馬骨 |
| V | 1 | 15 | 10 | 120 | 2 | 854 | 128 | 27 | 5 | 17 | 14 | 27 | | | | | | | | 2 | | | |
| | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| VI | 1 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| VII | 1 | | | | | | | | | | 5 | 2 | | | | | | | | 21 | | | |
| 計 | | 15 | 10 | 120 | 2 | 854 | 128 | 27 | 5 | 17 | 20 | 31 | 5 | 3 | 1 | 2 | 4 | 2 | 2 | 33 | 5 | 2 | 1 |

※破片点数。遺構への混入を含まない。

※2面には一部2～3面間(IX～XIV層中)を含む。

第4節 補遺

『東宮遺跡(2)』補遺として出土遺物8点を掲げる。鉄製品釘1点(1)・鉄鍋釣手1点(2)・鉄鍋1点(3)、木製品下駄2点(4・5)・下駄差し歯1点(6)、草鞋2点(7・8)を図示した。このうち、下駄2点と下駄差し歯1点は、『東宮遺跡(2)』に遺物観察表のみ記載されている。



第133図 補遺

第4章 自然科学分析

第1節 東宮遺跡V区1号井戸樹種同定

東宮遺跡V区第2面1号井戸の井戸枠について、樹種同定を行った。井戸枠は、木材の加工状態や太さから、以下の3つに分けられる。

- ①上部の井桁に組み込まれた板状の加工材
- ②下部の四隅の太い柱

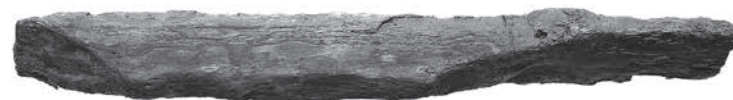
③下部の細い杭

同定を行うにあたり、残存状態のよいものを①から1点(1)・②から4点(2～5)・③から12点(6～17)を抽出した。同定の結果は、第11表の通りである。

柱にはクリのみが用いられており、部位ごとの樹種の選択性が明らかである。また、抽出した資料においては、杭にサクラ属が多く用いられていた。

第11表 1号井戸樹種観察表

| 挿図写真 | No. | 種類器種 | 出土位置 残存率 | 計測値 | | | | 成形・整形の特徴 | 備考 |
|------|-----|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|--|------|
| | | | | 長さcm 幅cm | 長さcm 幅cm | 厚さcm 重量g | 重量g | | |
| 写真1 | 1 | 木製品 加工材 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 72 8 | 厚さcm 重量g | 72160 | 断面三角形に近い加工材の両端を斜めにそぎ落とすように加工する。 | クリ |
| 写真1 | 2 | 木製品柱 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 67 14 | 重量g | 7209 | 皮付丸木の根本側を鈍角に二方向からカットする。上端は凹型に切り込み加工を施すが端部は劣化して詳細は不明。 | クリ |
| 写真1 | 3 | 木製品柱 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 57.5 13 | 重量g | 6288 | 皮付丸木の根本側をほぼ直角に近い角度で切断。上端は凹型に切り込み加工を施すが端部は劣化して詳細は不明。 | クリ |
| 写真1 | 4 | 木製品柱 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 60.5 17 | 厚さcm 重量g | 12.5 6684 | 皮付丸木の根本側を鈍角に二方向からカットする。上端部は劣化し加工痕跡は不明。 | クリ |
| 写真1 | 5 | 木製品柱 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 63 15 | 重量g | 7723 | 皮付丸木の根本側を鈍角に二方向からカットする。上端は凹型に切り込み加工を施すが端部は劣化して詳細は不明。 | クリ |
| | 6 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 31.5 6.5 | 重量g | 720 | 丸木の端部を二方向からカットする。樹皮は残存していない。 | サクラ属 |
| | 7 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 68.5 6.5 | 重量g | 1300 | 丸木の端部を二方向からカットする。樹皮は一部残存する。 | サクラ属 |
| | 8 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 40 5.5 | 重量g | 714 | 皮付の丸木端部を二方向からカットする。 | ホオノキ |
| | 9 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 50 6 | 重量g | 1397 | 皮付の丸木端部を二方向から鈍角にカットする。 | サクラ属 |
| 写真1 | 10 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 68 7 | 重量g | 1706 | 皮付の丸木端部を二方向から鈍角にカットする。 | クリ |
| | 11 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 64 4.3 | 重量g | 780 | 丸木の端部を斜めに一方からカットする。樹皮は一部残存する。 | サクラ属 |
| | 12 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 35 5 | 重量g | 554 | 皮付の丸木端部を斜めに一方からカットする。 | サクラ属 |
| | 13 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 57.5 5 | 重量g | 715 | 皮付の丸木端部を一方から斜めにカットしたのち、先端部のみ反対側から短くカットする。 | サクラ属 |
| 写真1 | 14 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 71.5 4.5 | 重量g | 814 | 皮付の丸木端部を斜めに一方からカットする。 | サクラ属 |
| | 15 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 50 5.3 | 重量g | 909 | 皮付の丸木端部を斜めに一方からカットする。 | サクラ属 |
| | 16 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 50 4.8 | 重量g | 643 | 皮付の丸木端部を斜めに一方からカットする。 | サクラ属 |
| | 17 | 木製品杭 | 一部欠損 | 長さcm 幅cm | 54 4.5 | 重量g | 735 | 皮付の丸木端部を斜めに一方からカット、先端部は劣化破損する。 | サクラ属 |



No. 1



No. 2



No. 3



No. 4



No. 5



No. 10



No. 14

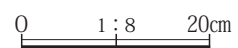


写真1 1号井戸井戸杵

第2節 東宮遺跡V区出土人骨

はじめに

東宮遺跡は、群馬県吾妻郡長野原町大字川原畑字東宮に所在する。(公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団による発掘調査が平成28(2017)年4月1日～同年12月31日まで実施された。

本遺跡のV区の墓坑5基から人骨が出土したので以下に報告する。なお、3号墓坑は分析に供されていない。

1. 1号墓坑[時期不明：中世?]

(1)人骨の出土状況

人骨は、長軸100cm・短軸60cm・深さ21cmの規模の長楕円形土坑から出土している。

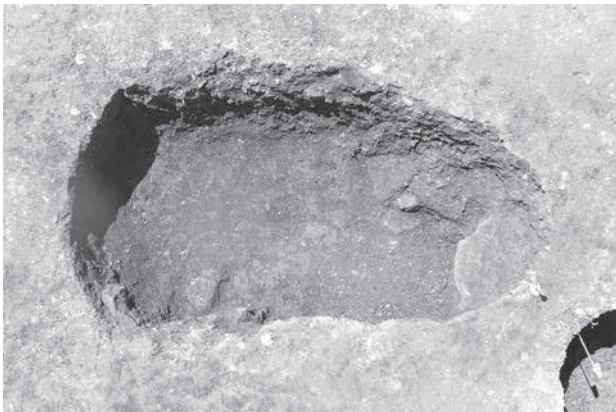


写真2 1号墓坑全景[南→]

(2)被葬者の頭位と埋葬状態

出土人骨が非常に少ないため、被葬者の頭位と埋葬状態は不明である。

(3)副葬品

本土坑に判出する副葬品は検出されていない。

(4)人骨の出土部位

人骨は、2つに分けて取り上げられている。歯と記載されたラベルがあり、歯の歯冠部破片のみである。他の四肢骨は出土していない。

(5)被葬者の個体数

おそらく、1個体であると推定される。

(6)被葬者の性別

被葬者の性別は不明である。

(7)被葬者の死亡年齢

歯冠部破片のみであるため、被葬者の死亡年齢は不

明である。しかしながら、経験則では、こういう場合は、新生児である可能性が高い。ところが、墓坑の大きさは長軸が100cmあり、成人を屈葬にした土坑墓と同様の規模である。1975年の日本人の統計では、1歳の身長は男児で79.7cm・女児で79.0cm、2歳の身長は男児で88.9cm・女児で88.1cmである。場合によっては、進展位で埋葬したのかも知れない。

2. 2号墓坑[時期不明：中世?]

(1)人骨の出土状況

人骨は、長軸102cm・短軸51cm・深さ15cmの規模の長楕円土坑から出土している。

(2)被葬者の頭位と埋葬状態



写真3 2号墓坑全景[南→]

人骨の出土位置から、被葬者の頭位は南であり横臥(側臥)屈葬で埋葬されたと推定される。

(3)副葬品

副葬品は、検出されていない。

(4)人骨の出土部位

人骨は、6つに分けて取り上げられている。頭蓋骨や歯は出土しておらず、すべて四肢骨である。

(5)被葬者の個体数

出土人骨には明らかな重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

(6)被葬者の性別

出土人骨の内、左大腿骨近位部の骨幹は大きく頑丈であるため、被葬者の性別は男性であると推定される。

(7)被葬者の死亡年齢

死亡年齢推定の指標となる部位が検出されていない。被葬者の死亡年齢は、成人であると推定される。



写真4 2号墓坑出土人骨：右大腿骨近位部

3. 4号墓坑[時期：近世]

(1)人骨の出土状況人骨は、長軸130cm・短軸90cm・深さ45cmの規模の長方形土坑から出土している。



写真5 4号墓坑出土人骨出土状態[南→]

(2)被葬者の頭位と埋葬状態

人骨の出土位置から、被葬者の頭位は東であり、仰臥屈葬で埋葬されたと推定される。

(3)副葬品

副葬品は、陶器碗1点・銭貨4点(新寛永通宝)、銅製品煙管2点・鉄製品火打金1点が検出されている。新寛永通宝から、少なくとも1665年以後である。

(4)人骨の出土部位

人骨の出土部位は、ほぼ全身に及ぶ。今回の墓坑の中では最も保存状態が良い。

(5)被葬者の個体数

出土人骨には、重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

(6)被葬者の性別

出土歯の歯冠計測値は比較的大きく、四肢骨も比較的

大きく頑丈であるため、被葬者の性別は男性であると推定される。

(7)被葬者の死亡年齢

歯の咬耗度を観察すると、象牙質が点状に露出する程度のマルティンの2度の状態である。被葬者の死亡年齢は、約30歳代～40歳代であると推定される。



写真6 4号墓坑出土人骨：左右大腿骨

4. 5号墓坑出土人骨[時期：中世]

(1)人骨の出土状況

人骨は、長軸118cm・短軸74cm・深さ13cmの長方形土坑から出土している。出土状況からは、内側に木棺を配したようにも見える。



写真7 5号墓坑全景[南→]

(2)被葬者の頭位と埋葬状態

出土人骨の残存量が非常に悪いため、被葬者の頭位と埋葬状態は不明である。しかしながら、人骨は土坑の東側から出土しており、かつ歯が検出されているため、被葬者の頭位は東であると推定される。

(3)副葬品

副葬品は、銭貨4点(治平元寶・洪武通寶・永樂通寶・

不読)が検出されている。

(4)人骨の出土部位

人骨は、2つに分けて取り上げられている。歯と記載されたラベルがあり、他の四肢骨は出土していない。しかしながら、歯の歯冠部破片のみである。

(5)被葬者の個体数

おそらく、1個体であると推定される。

(6)被葬者の性別

出土遊離歯の歯冠計測値が比較的小さいため、被葬者の性別は女性であると推定される。

(7)被葬者の死亡年齢

出土遊離歯の咬耗度を観察すると、象牙質が点状に露出する程度のマルティンの2度の状態である。被葬者の死亡年齢は、約30歳代であると推定される。しかしながら、成人にしては、あまりにも人骨の残存状態が悪い。



写真8 5号墓坑出土人骨：左P1(第1小白歯)

5. 6号墓坑

(1)人骨の出土状況

人骨は、長軸118cm、短軸90cm、深さ32cmの規模の長方形土坑から出土している。



写真9 6号墓坑全景[南→]

(2)人骨の出土部位

人骨は、5つに分けて取り上げられている。歯と記載されたラベルがあり、他の四肢骨は出土していない。

(3)被葬者の個体数

出土遊離歯には重複部位が認められないため、被葬者の個体数は1個体であると推定される。

(4)被葬者の性別

遊離歯の上顎左M1(第1大臼歯)の歯冠計測値は大きいため、被葬者の性別は男性であると推定される。

(5)被葬者の死亡年齢

遊離歯の上顎左M1(第1大臼歯)の咬耗度を観察すると、エナメル質のみのマルティンの1度の状態である。したがって、被葬者の死亡年齢は、約20歳代であると推定される。



写真10 6号墓出土人骨：上顎左M1(第1大臼歯)

まとめ

群馬県吾妻郡長野原町大字川原畑字東宮に所在する、東宮遺跡から人骨が出土した。以下に、まとめ表を示した。

第12表 東宮遺跡出土人骨まとめ表

| 遺構名 | 時期 | 個体数 | 性別 | 死亡年齢 | 備考 |
|------|-----|------|----|-----------|----|
| 1号墓坑 | 中世? | 1個体? | 不明 | 小児? | — |
| 2号墓坑 | 中世? | 1個体 | 男性 | 成人 | — |
| 4号墓坑 | 近世 | 1個体 | 男性 | 30歳代~40歳代 | — |
| 5号墓坑 | 中世 | 1個体 | 女性 | 30歳代 | — |
| 6号墓坑 | 中世? | 1個体 | 男性 | 20歳代 | — |

第5章 調査の成果とまとめ

東宮遺跡は、標高約530～540mの吾妻川左岸中位河岸段丘面上の吾妻郡長野原町大字川原畑字東宮に所在し、高間山の南東麓に位置する。遺跡の西側を流れる吾妻川は、群馬・長野県境の鳥居峠(1362m)付近に水源を発生して東流し、長野原町域のほぼ中央では川幅をやや広くするものの、東端では第3紀層を刻んで吾妻溪谷を形成している。また、高間山頂から吾妻川左岸に露出する川原湯岩脈(国指定天然記念物)の方向へは、南に延びる細長い尾根が張り出しており、尾根の東、川原畑地区内を流れる戸倉沢・ミョウガ沢・境沢・松葉沢・ハッ場沢・穴山沢、その支流の鈴沢と温井沢等の溪流は、すべて高間山及びこの尾根に源を発生している。

東宮遺跡の所在する長野原町大字川原畑は、江戸時代の川原畑村である。川原畑村の集落は吾妻川左岸の河岸段丘面上(中位及び最上位河岸段丘)に位置し、中位段丘面上の集落を川原畑村下村、最上位段丘面上の集落を上村と一般に称する。「河原畑村(川原畑村)」の地名は、天正12(1584)年と推定される12月25日付の真田昌幸朱印状に見える(『渡文書』『群馬県史』資料編7(中世3)所収)。天正18(1590)年より真田氏(沼田藩)領となり、天和元(1681)年の真田氏改易後、幕府領となった。

東宮遺跡の遺構について見ると、平成27・28(2015・2016)年度調査区(V～Ⅶ区)においては、V～Ⅶ区から第1面(近世、天明泥流下)、V・Ⅵ区から第2面(中近世)、V区からはさらに第3面(縄文時代後期)と第4面(縄文時代中期)が確認された。第3面以下については、平成29(2017)年度に調査継続となり、その成果は『東宮遺跡(5)』以降で報告予定である。

東宮遺跡の遺物について見ると、ローム二次堆積層(Ⅷ～ⅩⅣ層、第1章第3節3参照)の上(第2面)下(第3面)から土師器片(詳細時期不明)が出土していることが整理作業段階で確認されたことから、この頃に土砂災害に襲われたと考えられる。このことから、第3面は縄文時代後期から古代までもふくむ可能性も考えられる。なお、第2面から明確な古代の遺構は確認されていない。

1 V～Ⅶ区第1面

東宮遺跡第1面(天明泥流下)においては、V区から畑7区画・平坦面5箇所・復旧溝群2区画・道路3条・石積遺構4基・溝4条、Ⅵ区から畑1区画・平坦面3箇所・復旧溝群1区画・石積遺構1基、Ⅶ区から道路2条・石積遺構3基が確認された。

V・Ⅵ区の遺構は、主に天明泥流で被災した畑8区画とその復旧溝群3区画である。V・Ⅵ区の上位の段丘には、『東宮遺跡(1)』～『東宮遺跡(3)』に掲載された屋敷群(集落)が存在する。位置関係から、V・Ⅵ区の畑は『ハッ場ダム発掘調査集成(1)』に掲載された畑と同様、これら屋敷群(集落)の生産域に相当すると考えられる。

畑の畝方向は、V区7号畑をのぞき、N-34～38°-E(V区1号畑・3号畑b・4号畑a)、N-43～49°-E(V区2号畑a～c・3号畑ac・4号畑b・5号畑・6号畑)およびN-56°-E(Ⅵ区8号畑)である。V区7号畑のみ畝方向が他と約90°異なる(N-48°-W)ものの、比較的整然とした区画をなしていると言える。7号畑は南東辺以外の3辺を3号畑に囲まれており、耕作面も一段低く、残存状態も著しく不良である。一見して、3号畑から何らかの意図をもって切り離されたかの如き様相を呈しているが、今回の調査では判断するに足る十分な成果をえることができなかった。

復旧溝群はV区1・4号畑とⅥ区8号畑の一部にのみ重複している。1号畑と1号復旧溝群、4号畑と2号復旧溝群の範囲はほぼ一致しており、土地区画にそって被災後の復旧活動が行われたことを示している。しかし、復旧された畑と復旧されなかった畑とが混在しており、区画により扱いに差があったことが確認された。

Ⅶ区の遺構は道路2条とそれに付属する石積遺構3基である。4・5号道路は断片的であるが、三ッ堂岩陰(旧三ッ堂)方向へと緩やかに斜面を登っている。調査時の所見によると、この道路は道陸神峠へと向かう幹線道路であり、地域の信仰の対象であった三ッ堂岩陰(旧三ッ堂)へ参拝するための道路としての役割をも担っていた

ものと考えられる。

東宮遺跡第1面出土の遺物は極めて少なく、その特徴を捉えることは困難である。これは、第1面の遺構が主に畑と道路であることによると考えられる。

2 V・VI区第2面

東宮遺跡第2面(中近世)においては、V区から屋敷1軒(雛壇状遺構1基・掘立柱建物1棟・溝2条、石積遺構1基・土坑1基・ピット84基・焼土4基)・竪穴状遺構3基・掘立柱建物2棟・柵2基・耕作痕群1区画・溝21条・井戸3基・墓坑6基・土坑104基・ピット622基、VI区から土坑1基・ピット37基が確認された。

V区1号屋敷は、造成された1号雛壇状遺構上の掘立柱建物1棟・溝2条・石積遺構1基・土坑1基・ピット84基・焼土4基で構成される。中心となるのは1号雛壇状遺構下段に位置する3号掘立柱建物である。1号雛壇状遺構は3段構造で北東側の下段から南西側の中段・上段へと上がっていることから、3号掘立柱建物の北東辺側には出入口が存在し、26号土坑付近が馬屋であると考えられる。囲炉裏には焼土が該当するが、4基確認されていることから、建物の建て替えまたは改築が想定される。なお、1号雛壇状遺構の主軸方位(段方向)はN-57°-Eであり、V区第1面の土地区画とは若干のズレが存在する。1号屋敷の時期については、出土遺物から近世であることは間違いなく、『東宮遺跡(1)』～『東宮遺跡(3)』に掲載された天明泥流で埋没した屋敷群(第1面相当)より下面で確認されたことから、明らかにより古い段階のものであり、本遺跡において確認された最古の屋敷である可能性が高い。

1号屋敷以外の遺構に目を向けると、V区の土坑・ピットの多くは群をなしており、土坑には列をなすものも存在する。この土坑列①(10～13号土坑、長軸方位N-43°-E)、土坑列②(17～20・39・40号土坑、長軸方位N-42°-E)、土坑列③(21・22号土坑、長軸方位N-41°-E)土坑列④(23～25・44・46・48・50～52号土坑、長軸方位N-43°-E)、土坑列⑤(45・47・49号土坑、長軸方位N-43°-E)の5つの土坑列の長軸方位は第1面の畑に近いN-41～43°-Eであり、1号屋敷とは15°前後異なっている。1号掘立柱建物や2・5号柵、1号

耕作痕群、18～20・22a・22b・25～28号溝、109号土坑の長軸方位もほぼこの土坑列①～⑤の長軸方位に一致または直交し、中でも25・26号溝の位置・走行は第1面の1号溝の位置・走行と一致していることから、1号溝が25・26号溝の掘り直しである可能性が考えられる。これらのことを合わせて考えると、当該遺構に出土遺物がほぼ見られないことから、出土遺物による傍証がなく根拠薄弱たるところではあるが、V区第1・2面の遺構については、近世において「第2面1号屋敷→第2面土坑列・柵・一部の溝等→第1面」の3段階の変遷を想定することが可能であり、それは屋敷から畑へと土地利用の転換を示すと考えられる。しかし、1号屋敷と第2面土坑列・柵・一部の溝等について、その長軸方位が異なるとはいえ15°前後であることから、小地形の影響を受けた遺構の立地条件が長軸方位に影響を与えたと考えられる。すなわち、第2面に2段階の変遷を想定せず、1号屋敷と土坑列・柵・一部の溝等を一体として同時期の屋敷と考えるものである。いずれにせよ、V区第2面から屋敷、第1面から畑が確認されていることは、屋敷から畑へと土地利用の転換を示すものであることは間違いなく。

VI区の遺構分布はV区に比べ疎らである。124号土坑とピット群(37基、922～957号ピット)の長軸方位はN-38～40°-Eであり、第1面の8号畑の畝方向(N-56°-E)との関連性は見出せなかった。

東宮遺跡第2面出土の遺物についても、第1面ほどではないが、やはり少ないとせざるをえない。少ない中でも、陶磁器と石臼、古銭の出土が目立つ。石臼の普及は近世以降(16世紀後葉以降)であり、この傾向は前項で論じた遺構の時期を示すと考えられる。

V区(平成27年度調査分)第2面下からは、縄文土器が出土している。時期的には中期後半～後期前半が主であり、『東宮遺跡(5)』以降で報告予定のV区(平成28年度調査分)第3・4面の時期とほぼ同じである。

参考文献

- 石坂聡2017「東宮遺跡」『年報』35 (公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 群馬県史編さん委員会1986『群馬県史』資料編7(中世3)
- 群馬県文化事業振興会1985『上野国郡村誌』11
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2002『ハッ場ダム発掘調査集成(1)』
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2011『東宮遺跡(1)』
- (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2012『東宮遺跡(2)』
- (公財)群馬県埋蔵文化財調査事業団2017『東宮遺跡(3)』
- 長野原町誌編纂委員会1976『長野原町誌』上

遺物観察表

| 挿図 PL.No. | No. | 種類 器種 | 出土位置 残存率 | 計測値 | | | 胎土/焼成/色調 石材・素材等 | 成形・整形の特徴 | 備考 | |
|-----------------------|-----|------------------|-------------|-----|------------------|----|--------------------|--------------------|--|--------------------|
| 1号復旧溝群出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第14図 | 1 | 肥前陶器 陶胎染付碗 | 高台部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物含まない/ 灰黄褐 | 高台部外面に2重の圈線が廻る。体部を打ち欠き、二次加工している。 | 江戸時代。 |
| 第14図 | 2 | 肥前磁器 皿 | 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物含まない/ 灰白 | 小破片。 | 江戸時代。 |
| 第14図 | 3 | 肥前磁器 染付碗 | 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物含まない/ 灰白 | 外面に梅文の染付。 | 江戸時代。 |
| 第14図 PL.28-3 | 4 | 瀬戸陶器 すり鉢 | 体部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物を少量含む/ にぶい黄橙 | 内面にクシ目。器面は摩滅していない。内外面に錆釉。 | 江戸時代。 |
| 5号畑出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第21図 PL.28-3 | 1 | 瀬戸・美濃 陶器 碗 | 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物を少量含む/ にぶい黄橙 | 口唇端部は尖る。体部外面には回転ヘラケズリが施される。灰釉。 | 江戸時代。 |
| 8号畑出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第31図 PL.28-3 | 1 | 肥前陶器 皿か | 口縁部片 | 口底 | (12.0) | 器 | - | 夾雑物含まない/ 灰 | 焼成不良。外面に灰釉。内面に銅緑釉。 | 17世紀後半～ 18世紀前半。 |
| 1号屋敷母屋・3号掘立柱建物出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第41図 PL.29 | 1 | 石製品 砥石 | 完形 | 長幅 | 8.1 9.5 | 厚重 | 4.7 212.7 | 粗粒輝石安山岩 | 表面に断面V字形の線条痕が累積し砥石と判断した。裏面全体は球形であるが自然面が判断できない。 | |
| 5号柵出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第51図 PL.29 | 1 | 古銭 | 完形 | 縦横 | 2.475 2.477 | 厚重 | 0.138 2.1 | | 符符通寶。面の彫が深く、字、郭、輪ともに明瞭。背も彫はやや深く、輪と郭が明瞭。輪の一部が欠損している。 | |
| 9号溝出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第55図 PL.29 | 1 | 石製品 茶臼(下臼) | 1/4 | 長幅 | (18.3) 13.7 | 厚重 | 12.4 2750.0 | 粗粒輝石安山岩 | 表面のすり合わせ面は非常に滑らかである。底面には棒状の工具痕が認められ加工痕と考えられる。 | |
| 第55図 PL.29 | 2 | 石製品 石臼(上臼) | 2/3 | 直幅 | 28.8 | 厚重 | 12.3 9300.0 | 粗粒輝石安山岩 | 底面のすり合わせ面には挽き目の痕跡がわずかに認められる。側面には矩形の挽き手が認められる。供給孔は矩形である。軸受孔の直径約3cm。 | |
| 第55図 PL.29 | 3 | 石製品 石臼(下臼) | 1/2 | 直幅 | 30.5 | 厚重 | 11.6 8125.0 | 粗粒輝石安山岩 | 表面のすり合わせ面には挽き目の痕跡が認められる。軸孔は中央がわずかに狭くなっており両面穿孔と考えられる。軸孔の直径約2.5cm。 | |
| 第55図 PL.29 | 4 | 石製品 石鉢 | 不明 | 長幅 | (12.7) (14.5) | 厚重 | (7.6) 845.5 | 粗粒輝石安山岩 | 内面及び外面は比較的滑らかである。 | |
| 25号溝出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第59図 PL.29 | 1 | 在地系土器 内耳鍋 | 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | 白色鈹物粒含む/ にぶい褐 | 口唇端部は先端がやや薄くなり、断面は丸い。内面に内耳の上位部分が残存する。外面の調整はナデ。口唇端部から4cmほど下位には横位のヘラケズリ。外面に燻し。黒色味を帯びる。 | 中世。信濃型。 |
| 第59図 PL.29 | 2 | 金属製品 鉛玉 | 完形 | 長幅 | 1.1 1.1 | 厚重 | 1.1 9.1 | | やや楕円形になる。一部表面にざらつきを生じており、劣化が見られる。つなぎ目などの生産に関わる痕跡は見られない。 | |
| 1号井戸出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第61図 PL.29 | 1 | 石製品 茶臼(下臼) | 1/2 | 長幅 | (19.4) (15.1) | 厚重 | (12.1) 2943.4 | 粗粒輝石安山岩 | 表面のすり合わせ面は非常に滑らかであり挽き目の痕跡がわずかに認められる。軸孔は中央が狭くなっており両面穿孔と考えられる。 | |
| 第61図 PL.29 | 2 | 石製品 石臼(下臼) | 2/3 | 直幅 | 33.8 | 厚重 | 16.3 24180.0 | 粗粒輝石安山岩 | 表面のすり合わせ面には挽き目の痕跡が認められる。底面には棒状の工具痕が明瞭に認められ加工痕と考えられる。軸孔は中央が狭くなっており両面穿孔と考えられる。軸孔の直径約4cm。 | |
| 第61図 PL.29 | 3 | 石製品 石臼(下臼) | 1/2 | 直幅 | 29.6 | 厚重 | 14.6 11800.0 | 粗粒輝石安山岩 | 表面のすり合わせ面には挽き目の痕跡がわずかに認められる。側面には平ノミ状あるいは棒状の工具痕が認められる。底面には棒状の工具痕が認められる。軸孔は中央が狭くなっており両面穿孔と考えられる。軸孔の直径約3cm。 | |
| 第61図 PL.29 | 4 | 石製品 石鉢 | 1/8 | 長幅 | (13.5) (9.1) | 厚重 | 11.6 713.3 | 粗粒輝石安山岩 | 内面は比較的滑らかであり特に内面底部は非常に滑らかである。底面も非常に滑らかである。側面には棒状の工具痕がわずかに認められる。 | |
| 3号墓坑出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第63図 PL.29 | 1 | 古銭 | ほぼ完形 | 縦横 | 2.432 2.424 | 厚重 | 0.224 2.5 | | 熙寧元寶か。表面に骨片が一部附着し、状態が見えづらい。元の字はX線写真撮影で確認し、寧のハネのようなものが見える。背の彫は不明瞭。 | |
| 第63図 PL.29 | 2 | 古銭 | 完形 | 縦横 | 2.470 2.472 | 厚重 | 0.142 2.2 | | 皇宋通寶。面の堀はやや深い。字は摩滅によりやや不明瞭。背は彫がやや浅く、一部にのみ郭、輪が見られる。 | |
| 第63図 PL.29 | 3 | 古銭 | 1/3 | 縦横 | - | 厚重 | 0.198 1.1 | | 銭種不明。面の彫は浅く、一部に輪が確認できるのみ。背の彫は浅く、輪、郭は不明瞭。 | |
| 第63図 PL.29 | 4 | 銅製品 | 破片 | 長幅 | 4.4 0.5 | 厚重 | 0.4 0.9 | | 針か。2本が錆によって癒着しているような状況か。劣化が見られ、一部欠損している。 | |
| 4号墓坑出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第64図 PL.30 | 1 | 瀬戸・美濃 陶器 碗 | 体部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物を少量含む/ 灰黄褐 | 内外面に鉛釉。 | 江戸時代。 |
| 第64図 PL.30 | 2 | 古銭 | ほぼ完形 | 縦横 | 2.456 2.375 | 厚重 | 0.213 2.0 | | 新寛永。表面に錆が付着している。面の彫は深く、字、郭、輪ともに明瞭。背は若干彫が浅い。輪の一部が欠損している。 | |

遺物観察表

| 挿図 PL.No. | No. | 種類 | 出土位置 残存率 | 計測値 | | | 胎土/焼成/色調 石材・素材等 | 成形・整形の特徴 | 備考 | |
|----------------|-----|-----------------|---------------------------|-----|-----------------|----|--------------------|---|--|------------|
| | | | | 長幅 | 3.0 2.5 | 厚重 | | | | 0.3 7.6 |
| 第64図 PL.30 | 3 | 古銭 | ほぼ完形 | 長幅 | 3.0 2.5 | 厚重 | 0.3 7.6 | 3枚癒着しているが、銭種は1枚のみ判明。新寛永。面の彫は浅く、字は摩滅が見られる。郭、輪はやや明瞭。輪の一部が欠損。背側が見えている1枚は彫はやや浅いが、郭、輪は明瞭。 | 3枚癒着 | |
| 第64図 PL.30 | 4 | 古銭 | ほぼ完形 | 長幅 | 2.9 2.8 | 厚重 | 0.3 4.3 | 2枚癒着しており、1枚は新寛永。もう1枚は銭種不明。面はやや彫が深い、劣化により字が一部不明瞭。背が見えている1枚も劣化が非常に激しく、輪が一部欠損。郭、輪はやや明瞭。 | 2枚癒着 | |
| 第64図 PL.30 | 5 | 古銭 | 完形 | 長幅 | 2.8 2.8 | 厚重 | 0.4 8.3 | 3枚癒着し、両面とも背。内1枚は径2.5cmとやや大きい。彫は浅く、郭、輪は不明瞭。他の1枚は径が2.3cmで彫は一部深く、明瞭。やや郭が中心からずれる。 | 3枚癒着 | |
| 第64図 PL.30 | 6 | 古銭 | ほぼ完形 | 縦横 | | 厚重 | | 新寛永。表面に有機質が付着している。また、全体に劣化が見られ、輪が一部欠損している。面の字の彫は浅く、やや不明瞭。輪と郭は比較的明瞭。背は彫が浅く、不明瞭。 | | |
| 第64図 PL.30 | 7 | 銅製品 キセル | 1/2 | 長幅 | 3.7 2.7 | 厚重 | 1.1 2.3 | 骨片が付着した煙管の吸口。裏側全体に骨片が付着し、土と錆によって煙管が付着している。つなぎ目のようなものも見えるが、詳細は不明。 | | |
| 第64図 PL.30 | 8 | 銅製品 キセル(雁首) | 一部欠損 | 長幅 | 4.0 1.9 | 厚重 | 1.8 5.1 | 雁首。有機物付着。表面の詳細は有機物に覆われているため不明瞭。内部からの観察により、上部につなぎ目が観察できる。有機物は薄く、重なるように付着し、葉脈のようなものも見られる。 | | |
| 第64図 PL.30 | 9 | 鉄製品 火打金 | 一部欠損 | 長幅 | 5.5 2.0 | 厚重 | 1.4 10.4 | 骨片が付着した火打金。形状は山形か。持ち手部分が欠損している。片面に骨片が残存している。 | | |
| 5号墓坑出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第64図 PL.30 | 1 | 古銭 | ほぼ完形 | 縦横 | 2.513 - | 厚重 | 0.158 1.3 | 治平元寶。彫はやや浅いが、摩滅が見られやや字が不明瞭。郭は彫が浅い。背の輪は中心がずれている。 | | |
| 第64図 PL.30 | 2 | 古銭 | ほぼ完形 | 縦横 | 2.401 2.405 | 厚重 | 0.253 2.3 | 洪武通寶か。面の全面に骨片が覆っており、X線写真撮影により判読。彫は深く、輪がはっきりしている。背は彫が浅く、輪、郭、ともに不明瞭。 | | |
| PL.30 | 3 | 古銭 | ほぼ完形 | 縦横 | 2.438 2.464 | 厚重 | 0.513 2.6 | 永楽通寶か。面、背ともに骨片が付着しており、詳細は不明。面の輪の彫は深く明瞭。背の輪を観察すると、彫はやや浅い。 | | |
| 第64図 PL.30 | 4 | 古銭 | ほぼ完形 | 長幅 | 3.3 3.0 | 厚重 | 0.6 6.2 | 2枚とも劣化が激しく、骨片が付着しているため、銭種不明。一部、観察可能な所もあるが、摩滅により詳細は不明。 | 2枚癒着 | |
| 27号土坑出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第75図 | 1 | 石製品 石臼(上臼) | 1/8 | 長幅 | (17.5) (9.8) | 厚重 | (8.9) 1573.5 | 粗粒輝石安山岩 | 底部のすり合わせ面は非常に滑らかである。側面には平ノミ状あるいは棒状の工具痕がわずかに認められる。 | |
| 86号土坑出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第87図 PL.30 | 1 | 龍泉窯系青磁 碗か皿か。 | 体部下位~高台部片 | 口底 | - | 高 | - | 黒色鉄物粒少量含む/灰白 | 文様不明。高台端部は尖る。体部内外面と高台部内面に施釉。釉は厚く、貫入が入る。 | 中世。 |
| 292号ピット出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第74図 PL.30 | 1 | 龍泉窯系青磁 碗 | 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | 白色鉄物粒を含む/灰白 | 無文。 | 中世。 |
| 462号ピット出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第108図 PL.30 | 1 | 在地系土器 内耳鍋 | 体部破片 | 口底 | - | 高 | - | 白色・黒色鉄物粒を含む/にぶい黄橙 | 器面の調整は内外面ともナデ。外面に燻し。 | 中世。 |
| 7号焼土出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第126図 PL.30 | 1 | 在地系土器 内耳鍋 | 体部-底部片 | 口底 | - | 高 | - | 白色鉄物粒少量含む/灰褐 | 体部は内外面ともナデ。底部は平底。砂底。外面に燻し。 | 中世。 |
| 遺構外出土遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第130図 PL.31 | 1 | 縄文土器 深鉢 | 41-U-2グリッド(V区) 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | D 1 | R L縄文を横位施文し、低平な隆帯の楕円区画文を施す。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 加曾利 E 3 式 |
| 第130図 PL.31 | 2 | 縄文土器 鉢 | 41-T-2グリッド(V区) 口縁部~胴部片 | 口底 | - | 高 | - | B 3 | 口縁部に幅広の凹線文を横位施文し、胴部に櫛状具の条線文を縦位施文。外面胴部中に煤状炭化物付着、内面横位磨き。 | 加曾利 E 3 式 |
| 第130図 PL.31 | 3 | 縄文土器 両耳壺 | V区 口縁部~胴部下位1/3 | 口底 | (22.3) | 高 | - | B 4 | 肩部に1対の橋状把手を持つ。頸部に把手に接続する横位微隆起帯を施し、胴部にR L縄文を多方向に施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 加曾利 E 4 式 |
| 第130図 PL.31 | 4 | 縄文土器 小形両耳壺 | V区 頸部-底部1/3 | 口底 | 6.0 | 高 | - | B 4 | 肩部に1対の橋状把手を持つ。頸部に把手に接続する横位微隆起帯を施し、胴部にR L縄文を横位・多段に施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 加曾利 E 4 式 |
| 第130図 PL.31 | 5 | 縄文土器 深鉢 | 41-U-2グリッド(V区) 胴部片 | 口底 | - | 高 | - | D 3 | V・逆U字状の沈線区画文を施し、L R縄文を充填施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 加曾利 E 4 式 |
| 第130図 PL.31 | 6 | 縄文土器 深鉢 | 41-V-1グリッド(V区) 胴部片 | 口底 | - | 高 | - | D 3 | V・逆U字状の沈線区画文を施し、L R縄文を充填施文。外面やや風化、内面著しい風化・摩滅。 | 加曾利 E 4 式 |
| 第130図 PL.31 | 7 | 縄文土器 深鉢 | V区 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | E 1 | 口縁部に隆帯の楕円区画文を施し、沈線文を斜位に充填施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 郷土式 |

| 挿図 PL.No. | No. | 種類 | 出土位置 残存率 | 計測値 | | | 胎土/焼成/色調 石材・素材等 | 成形・整形の特徴 | 備考 | |
|----------------|-----|--------------------|-------------------------------|-----|------------|----|--------------------|-------------------|---|----------------|
| 第130図 PL.31 | 8 | 縄文土器 深鉢 | 41-R-2・3グリッド(V区) 胴部片 | 口底 | - | 高 | - | E 1 | 楕円形状区画文や直線・蛇行状懸垂文を施し、鱗状の短沈線文を施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 郷土式 |
| 第130図 PL.31 | 9 | 縄文土器 深鉢 | V区 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | A 2 | 沈線区画文を施し、やや細密なLR縄文を充填施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 称名寺Ic式 |
| 第131図 PL.31 | 10 | 縄文土器 深鉢 | 41-T-1グリッド(V区) 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | D 1 | 沈線区画文内にLR縄文を充填施文。内外面共に被熱風化、外面煤状炭化物付着。 | 称名寺Ic式 |
| 第131図 PL.31 | 11 | 縄文土器 深鉢 | 41-U-2グリッド(V区) 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | D 1 | 沈線区画文を施し、LR縄文を充填施文。内外面共に風化。 | 称名寺Ic式 |
| 第131図 PL.31 | 12 | 縄文土器 深鉢 | 41-T-1,U-1グリッド(V区) 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | B 1 | 波状口縁。口縁部に微隆起帯を横位施文し、以下にLR縄文を縦位施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 称名寺I式併行 |
| 第131図 PL.31 | 13 | 縄文土器 深鉢 | 41-V-2グリッド(V区) 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | D 4 | 口縁部に隆帯に近似した微隆起帯を横位施文し、以下にLR縄文を縦位施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 称名寺I式併行 |
| 第131図 PL.31 | 14 | 縄文土器 深鉢 | 41-R-2グリッド(V区) 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | C 3 | 口縁部にやや幅広の微隆起帯を横位施文。同部文様不明。内面横位磨き。 | 称名寺I~II式併行 |
| 第131図 PL.31 | 15 | 縄文土器 深鉢 | 41-V-1グリッド(V区) 口縁部-胴部中位1/2 | 口底 | (26.1) | 高 | - | B 2 | 口縁部にやや幅広の隆帯に近似した微隆起帯を横位施文し、胴部に櫛状具の条線文を縦位・密集施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 称名寺II式? |
| 第131図 PL.31 | 16 | 縄文土器 深鉢 | 41-V-1グリッド(V区) 頸部-胴部上位 | 口底 | - | 高 | - | B 4 | LR縄文を充填施文したJ字状区画文内や鎖状隆帯文の退嬰化した列点充填区画文を施す。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 称名寺Ic式 |
| 第131図 PL.31 | 17 | 縄文土器 深鉢 | 41-U-2グリッド(V区) 胴部片 | 口底 | - | 高 | - | D 1 | LR縄文を沈線区画文内に充填施文し、縦位の鎖状隆帯文を施す。内外面共に風化。 | 称名寺Ic式 |
| 第131図 PL.31 | 18 | 縄文土器 深鉢 | V区 胴部片 | 口底 | - | 高 | - | D 2 | LR縄文を沈線区画文内に充填施文し、縦位の鎖状隆帯文を施す。内外面共に風化・摩滅。 | 称名寺Ic式 |
| 第131図 PL.32 | 19 | 縄文土器 深鉢 | 41-V-1グリッド(V区) 胴部片 | 口底 | - | 高 | - | D 3 | J字状の沈線区画文を施し、LR縄文を充填施文。内外面共に風化、外面一部に煤状炭化物付着。 | 称名寺Ic式 |
| 第131図 PL.32 | 20 | 縄文土器 深鉢 | V区 胴部片 | 口底 | - | 高 | - | A 1 | LR縄文を沈線区画文外に充填施文し、縦位の鎖状隆帯文を施す。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 称名寺I式 |
| 第131図 PL.32 | 21 | 縄文土器 深鉢 | 41-S-4グリッド(V区) 胴部片 | 口底 | - | 高 | - | D 5 | 胴部に微隆起帯を横・縦位に施文し、その交点に同微隆起帯で円環状の意匠を施して、櫛状具の条線文を縦位に施文。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 称名寺I式 |
| 第131図 PL.32 | 22 | 縄文土器 深鉢 | 41-V-1グリッド(V区) 胴部片 | 口底 | - | 高 | - | C 1 | 沈線区画文を施し、やや細密なLR縄文を充填施文。外面煤状炭化物付着、内面やや被熱風化。 | 称名寺I式併行 |
| 第131図 PL.32 | 23 | 縄文土器 深鉢 | 41-V-1グリッド(V区) 胴部中位片 | 口底 | - | 高 | - | C 2 | 多截竹管状具を下位斜め方向から刺突した刺突文を施す。内外面共に著しい風化・摩滅。 | 三十稲場式 |
| 第131図 PL.32 | 24 | 龍泉窯系青磁碗 | 41-U-13グリッド(V区) 体部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物含まない/灰白 | 外面に鎚連弁文。貫入が入る。 | 13世紀。 |
| 第131図 PL.32 | 25 | 龍泉窯系青磁碗 | 41-U-11グリッド(V区) 高台部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物少量含む/灰 | 高台周辺の小破片。高台内側にも釉。 | 中世。 |
| 第131図 PL.32 | 26 | 肥前陶器 陶胎染付碗 | V区 体部下位-高台部片 | 口底 | - | 高 | - | 黒色鉍物粒少量含む/灰黄 | 外面の見込と高台境に圏線。 | 18世紀前半~中頃。 |
| 第131図 PL.32 | 27 | 瀬戸・美濃 か陶器 練鉢 | V区 口縁部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物含まない/灰黄 | 口唇端部は外側が肥厚する。灰釉。貫入が入る。 | 19世紀。 |
| 第131図 PL.32 | 28 | 瀬戸・美濃 陶器 片口 | V区表採 口縁部片 | 口底 | 17.0 | 高 | - | 夾雑物少ない/浅黄 | 口唇端部は内外面に肥厚する。外面は口唇部直下に沈線が廻る。鉛釉。一方の割れ口に漆継の痕跡が認められる。 | 江戸時代。 |
| 第131図 PL.32 | 29 | 瀬戸・美濃 陶器 仏飯器 | V区 脚台部 | 口底 | 4.0 | 高 | - | 黒色鉍物粒少量含む/灰白 | 脚柱部は裾端が反り返って収束している。受け部から脚柱部上半に灰釉。貫入入る。 | 17世紀後半~18世紀前半。 |
| 第131図 PL.32 | 30 | 常滑陶器 か甕 | V区表採 頸部片 | 口底 | - | 高 | - | 夾雑物少量含む/黄灰 | 中位で屈曲する。外面に自然釉付着。 | 中世。 |
| 第132図 PL.32 | 31 | 在地系土器 内耳鍋 | V区 口縁部-体部片 | 口底 | - | 高 | - | 白色鉍物粒を含む/にぶい褐 | 全体に器肉が厚い。口縁部の立ち上がりは外傾の度合いが弱い。体部は内外面ともにナデ調整。内耳の装着部分が残存する。外面に煤付着。 | 中世。信濃型。 |
| 第132図 PL.32 | 32 | 在地系土器 すり鉢か | V区表採 体部片 | 口底 | - | 高 | - | 白色・黒色鉍物粒少量含む/にぶい橙 | 外面の調整はナデ。内面は使用により摩滅。平滑になっている。 | 中世。 |
| 第132図 PL.32 | 33 | 在地系土器 内耳鍋 | V区表採 体部-底部片 | 口底 | (28.0) | 高 | - | 白色・黒色鉍物粒を含む/にぶい褐 | 器面の調整は内外面とも横位のナデ。底部外面は砂底。 | 中世。 |
| 第132図 PL.32 | 34 | 剥片石器 石鏃 | 25溝(V区) 完形 | 長幅 | 1.3 1.0 | 厚重 | 0.3 0.3 | 黒曜石 | 押圧剥離による両面加工が認められる。 | |

遺物観察表

| 挿図 PL.No. | No. | 種類 器種 | 出土位置 残存率 | 計測値 | | | | 胎土/焼成/色調 石材・素材等 | 成形・整形の特徴 | 備考 |
|----------------|-----|-----------------|-----------------|--------|------------------|--------|------------------|--------------------|--|-----------|
| | | | | 長 幅 | 3.7 1.0 | 厚 重 | 0.6 2.1 | | | |
| 第132図 PL.32 | 35 | 剥片石器 石錐(ドリル) | 25溝(V区) 完形 | 長 幅 | 3.7 1.0 | 厚 重 | 0.6 2.1 | 珪質頁岩 | 押圧剥離による両面加工が認められる。全体的に断面形は三角である。 | |
| 第132図 PL.32 | 36 | 剥片石器 磨製石斧 | 21溝(V区) 不明 | 長 幅 | (4.2) 5.9 | 厚 重 | (2.9) 103.6 | 変玄武岩 | 丁寧な研磨整形によって器形を整えている。先端刃部の表裏面には、刃部方向からの微細な剥離痕が認められ使用痕の可能性はある。 | |
| 第132図 PL.32 | 37 | 礫石器 磨石 | 109坑(V区) 1/2 | 長 幅 | (12.0) (7.3) | 厚 重 | (5.0) 530.9 | 粗粒輝石安山岩 | 表裏面のほぼ全面に磨面が認められる。表面に敲打痕の集中箇所が認められる。 | |
| 第132図 PL.32 | 38 | 礫石器 磨石 | V区 完形 | 長 幅 | 9.3 6.8 | 厚 重 | 4.0 403.6 | 粗粒輝石安山岩 | 表裏面のほぼ全面に磨面が認められる。表裏面では左右両側面との境界付近にわずかに稜が形成される。 | |
| 第132図 PL.32 | 39 | 礫石器 磨石 | V区 完形 | 長 幅 | 10.0 6.7 | 厚 重 | 2.9 296.2 | 粗粒輝石安山岩 | 表裏面のほぼ全面に磨面が認められる。 | |
| 第132図 PL.32 | 40 | 礫石器 磨石 | V区 完形 | 長 幅 | 8.0 6.5 | 厚 重 | 3.9 290.4 | 粗粒輝石安山岩 | 表裏面のほぼ全面に磨面が認められる。側面に敲打痕が散在する。 | |
| 第132図 PL.32 | 41 | 礫石器 磨石 | V区 完形 | 長 幅 | 6.7 6.6 | 厚 重 | 5.2 308.1 | 粗粒輝石安山岩 | 表裏面に磨面が認められる。表面の縁辺部及び側面に敲打痕が散在する。 | |
| 第132図 PL.32 | 42 | 礫石器 凹石 | 65坑(V区) 完形 | 長 幅 | 14.1 9.4 | 厚 重 | 5.2 1072.9 | 粗粒輝石安山岩 | 表面に凹みが1箇所認められる。表裏面に部分的な磨面が認められる。 | |
| 第132図 PL.32 | 43 | 石製品 茶臼 | V区 1/2 | 長 幅 | (16.4) (16.5) | 厚 重 | (12.5) 2350.0 | 粗粒輝石安山岩 | 底面のすり合わせ面は非常に滑らかであり挽き目の痕跡がわずかに認められる。側面には平ノミ状の工具痕がわずかに残り矩形の挽き手が認められる。供給孔は中央がわずかに狭くなっており両面穿孔と考えられる。軸受孔の直径約2.5cm。 | |
| 第132図 PL.32 | 44 | 石製品 石臼(上臼) | VI区 完形 | 直 幅 | 33.2 - | 厚 重 | 12.0 17360.0 | 粗粒輝石安山岩 | 底面のすり合わせ面には挽き目の痕跡がわずかに認められる。側面には矩形の挽き手が認められる。軸受孔及び供給孔の直径約3cm。 | |
| 第132図 PL.32 | 45 | 古銭 | VII区 完形 | 縦 横 | 2.354 2.328 | 厚 重 | 0.141 2.1 | | 新寛永。背元。全体が劣化しており、字が一部不明瞭。輪、郭はやや明瞭。背の元の字は堀が浅く、見えづらい。郭の一部が不明瞭。 | |
| 補遺遺物観察表 | | | | | | | | | | |
| 第133図 | 1 | 鉄製品 釘 | 5建(I区) 一部欠損 | 長 幅 | 10.8 1.6 | 厚 重 | 1.3 16.9 | | 脚部、頭部が一部欠損。頭部が大きくなっているが、状況は不明。断面は長方形となる。 | 未報告分 |
| 第133図 | 2 | 鉄製品 鉄鍋吊手 | 1建(I区) 完形 | 長 幅 | 28.1 14.0 | 厚 重 | 0.3 51.0 | | 吊手は薄く、やや楕円形に湾曲している。両端部は少しずつ細くなり、端部から1.3cmで鍋を引っかけて吊り下げるように外側に折られている。 | 未報告分 |
| 第133図 | 3 | 鉄製品 鉄鍋 | 11建(IV区) 破片 | 長 幅 | 18.1 11.5 | 厚 重 | 0.5 223.7 | | 口縁部が残存する鍋の破片。口縁端部は外に張り出し、胴部に横向きの鑄型成形痕が見られる。内面は錆に覆われており、一部に有機質痕が見られる。 | 未報告分 |
| 第133図 | 4 | 木製品 下駄 | 5建(I区) 一部欠損 | 長 幅 | 10.5 9.2 | 厚 重 | 5.9 53.9 | | 東宮(2)遺物観察表下駄・草履に「コ」として観察記録のみ掲載。20025と同一個体か。 | 観察表のみ記載あり |
| 第133図 | 5 | 木製品 下駄 | 5建(I区) 一部欠損 | 長 幅 | 11.2 8.4 | 厚 重 | 5.9 52.3 | | 東宮(2)遺物観察表下駄・草履に「コ」として観察記録のみ掲載。50024と同一個体か。 | 観察表のみ記載あり |
| 第133図 | 6 | 木製品 下駄差し歯 | 1井(I区) 一部欠損 | 長 幅 | 8.6 10.2 | 厚 重 | 1.9 63.9 | | 東宮(2)遺物観察表下駄・草履に「ク」として観察記録のみ掲載。 | 観察表のみ記載あり |
| 第133図 | 7 | 草履 | I区 一部欠損 | 長 幅 | 19.8 8.5 | 厚 重 | - - | | はぎ取りをおこなった草履。状態はよくないが、一部芯繩が確認出来る。有機質の状態は白く残存し、やや確認できる。 | 未報告分 |
| 第133図 | 8 | 草履 | I区 一部欠損 | 長 幅 | 18.8 7.5 | 厚 重 | - - | | はぎ取りをおこなった草履。状態はよくないが、一部芯繩が確認出来る。また、鼻緒が一部残存か。有機質は黒く存損する。 | 未報告分 |

東宮遺跡 土器胎土分類一覧

| 分類 | 特徴 | 備考 |
|----|---|---------------------------------------|
| A類 | A 1 多量の円磨度の進んだ長石や角閃石と少量の雲母・灰白色・赤色岩片の粗・細砂を含む砂質でやや緻密な胎土。 | 主として雲母または結晶片岩を含有するグループ |
| | A 2 多量の円磨度の進んだ長石・灰白色岩片や中量の角閃石と微量の雲母の粗・細砂を含む緻密な胎土。 | |
| B類 | B 1 中量の円磨度の進んだ灰白色・黒色岩片の礫・粗砂や珪質乳白色岩片の粗・細砂と少量の輝石粗・細砂を含むやや緻密な胎土。 | 主として灰白色・珪質乳白色岩片や輝石または石英・赤色岩片を含有するグループ |
| | B 2 中～多量の円磨度の進んだ灰白色・珪質乳白色岩片や少量の赤色岩片・輝石の粗・細砂を含む緻密な胎土。 | |
| | B 3 中量の円磨度の進んだ灰白色・赤色岩片の礫・粗砂と珪質乳白色岩片や輝石・石英の粗・細砂を含むやや緻密な胎土。 | |
| | B 4 多量の円磨度の進んだ灰白色・赤色・黒色岩片の礫・粗砂と少量の珪質乳白色岩片や石英・輝石の粗・細砂を含むやや緻密な胎土。 | |
| C類 | C 1 中量の円磨度の進んだ灰白色・赤色岩片の礫・粗砂や輝石粗・細砂と少量の長石粗・細砂を含む緻密な胎土。 | 主としてB類の珪質乳白色岩片が欠落するグループ |
| | C 2 多量の円磨度の進んだ黒白色岩片や中量の灰白色岩片・輝石および少量の長石の粗・細砂を含むやや砂質・緻密な胎土。 | |
| | C 3 多量の円磨度の進んだ灰白色岩片礫・粗砂と中量の赤色岩片礫・粗砂や少量の輝石粗・細砂を含む緻密な胎土。 | |
| D類 | D 1 中量の長石・輝石の粗・細砂や円磨度の進んだ灰白色岩片礫・粗砂を含む緻密な胎土。 | 主として長石を含有するグループ |
| | D 2 多量の長石や円磨度の進んだ中～少量の灰白色・黒色・赤色岩片と輝石の粗・細砂を含むやや砂質・緻密な胎土。 | |
| | D 3 多量の長石粗・細砂と中量の円磨度の進んだ灰白色・赤色岩片礫・粗砂や輝石粗・細砂を含むやや緻密な胎土。 | |
| | D 4 多量の長石や円磨度の進んだ灰白色・赤色・黒色岩片の礫・粗砂や中量の輝石粗・細砂を含むやや緻密な胎土。 | |
| | D 5 多量の円磨度の進んだ長石・灰白色岩片の礫・粗砂や中量の輝石粗・細砂を含むやや緻密な胎土。 | |
| E類 | E 1 多量の円磨度の進んだ軽石の礫・粗砂や長石粗・細砂と中量の輝石・黒色岩片の粗・細砂を含むやや粗雑な胎土。 | 主として軽石を含有するグループ |

※各分類はルーペ等を使用した肉眼観察による。

※夾雑物の粒径分類については「新版 標準土色帳」の「土壌調査用チャート」に準拠した。

写真図版



1. 調査区遠景(南西から)



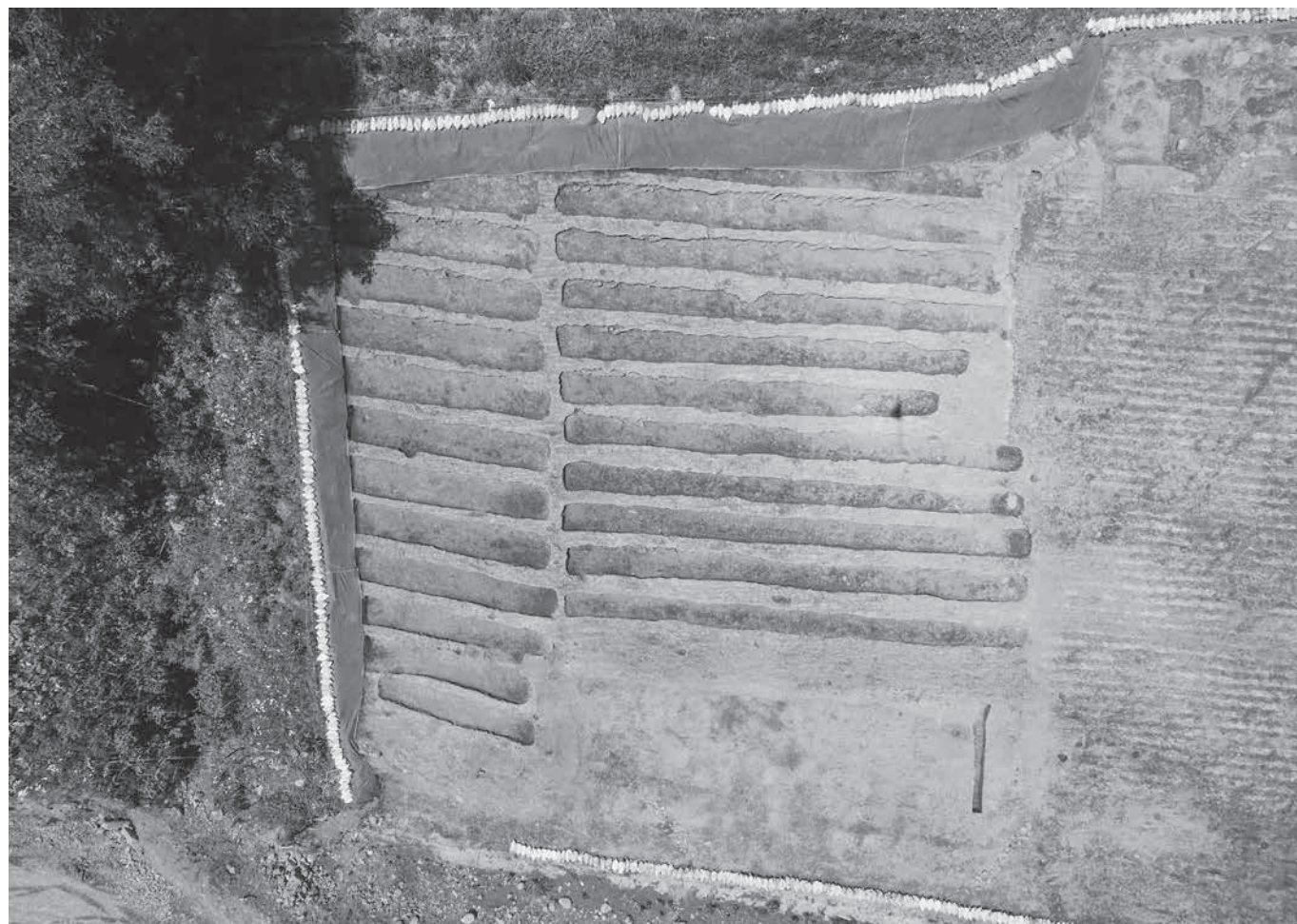
2. V区(28年度)西半1面全景(上空から)



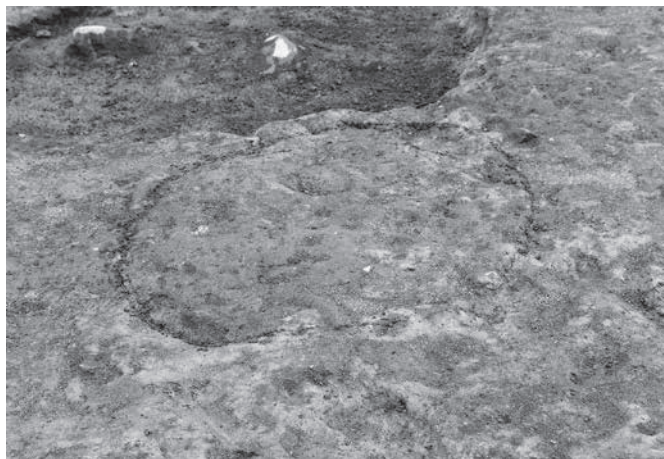
1. V区(27年度)1面全景(北東から)



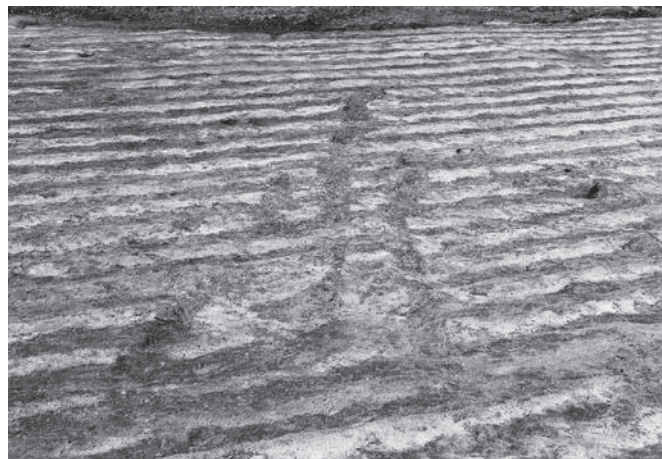
2. V区(27年度)2面調査風景(北東から)



3. 1号畑、1号復旧溝群、1号道路、1号石積遺構全景(上空から)



1. 3号平坦面全景(北西から)



2. 3号畑泥流痕全景(南東から)



3. 4号畑、2号復旧溝全景(上空から)



4. 4号畑、2号復旧溝近景(南東から)



5. 4号畑、2号復旧溝近景(西から)



1. 2・3号道路全景(北東から、南に2号畑、北に3号畑)



2. 4号溝全景(北東から)



3. 5号溝全景(北西から)



4. 6号溝全景(西から)



5. V区調査風景(南西から)



1. 8号畑全景(南西から)



2. 3号復旧溝全景(東から)



1. 6号石積遺構全景(南東から)



2. 4号道路全景(南西から)



3. 7号石積遺構全景(東から)



5. VII区周辺風景(南東から)



4. 4号道路全景(南西から)



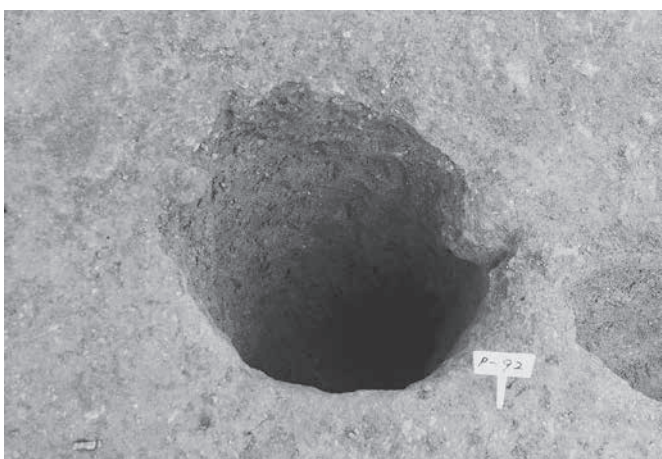
1. 1号屋敷全景(南西から)



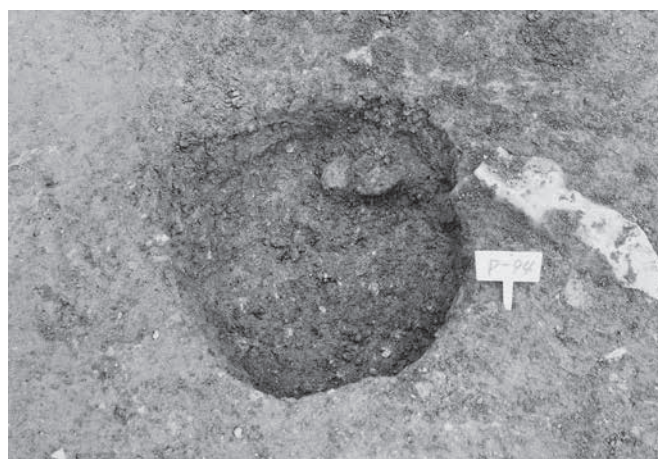
2. 1号屋敷石垣・4号石積遺構遺物出土状況(北東から)



3. 1号屋敷馬屋・26号土坑全景(南東から)

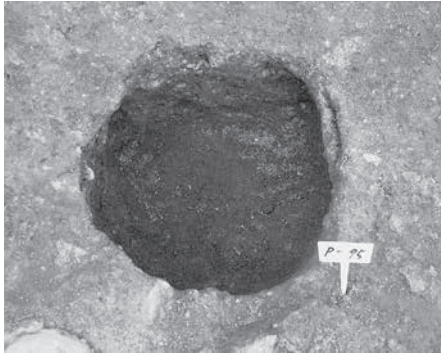


4. 1号屋敷・92号ピット全景(南東から)

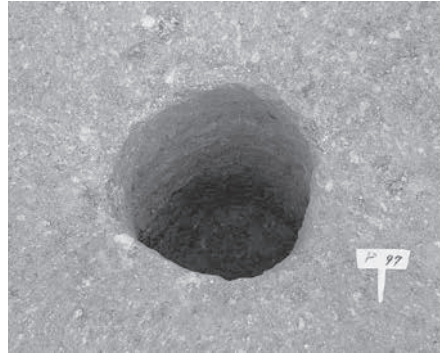


5. 1号屋敷・94号ピット全景(南東から)

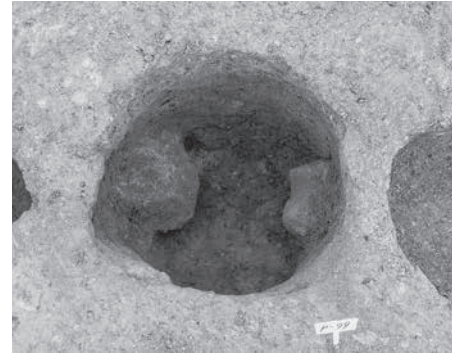
PL.8



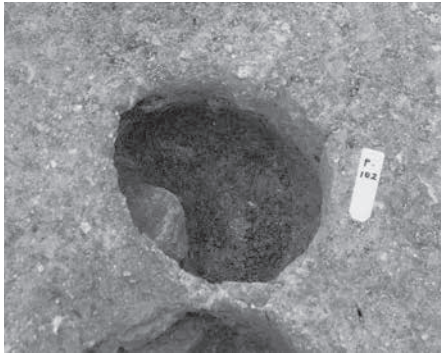
1. 1号屋敷・95号ピット全景(南東から)



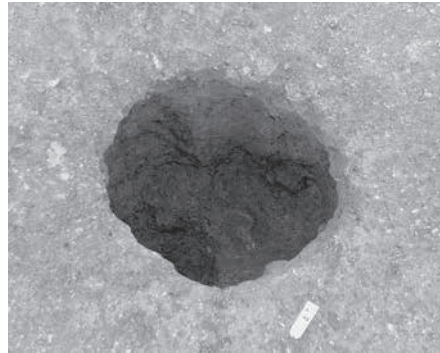
2. 1号屋敷・97号ピット全景(南東から)



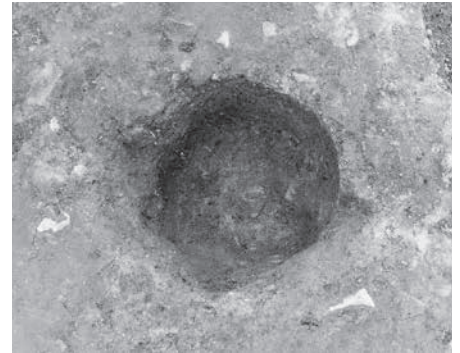
3. 1号屋敷・99号ピット全景(南東から)



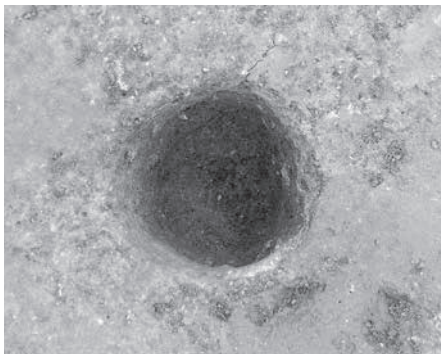
4. 1号屋敷・102号ピット全景(南東から)



5. 1号屋敷・105号ピット全景(南東から)



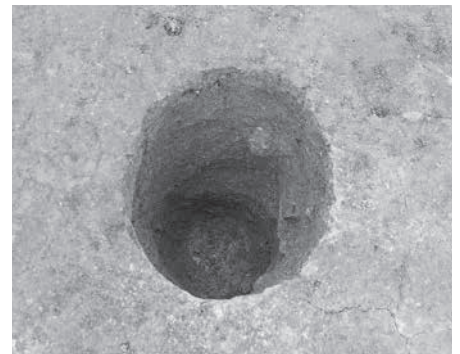
6. 1号屋敷・116号ピット全景(南東から)



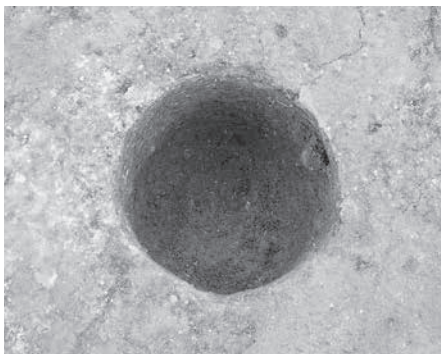
7. 1号屋敷・117号ピット全景(南東から)



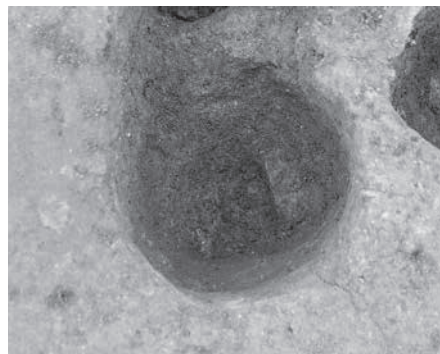
8. 1号屋敷・122号ピット全景(南東から)



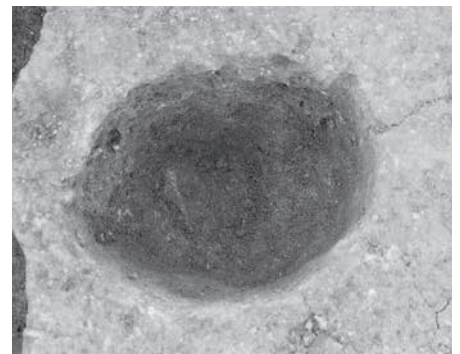
9. 1号屋敷・123号ピット全景(南東から)



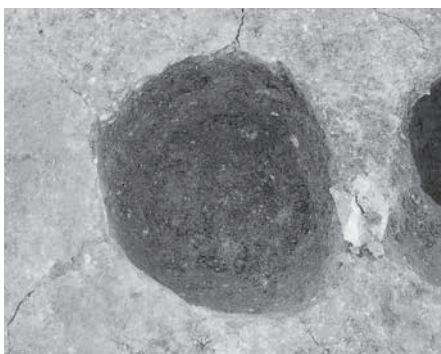
10. 1号屋敷・124号ピット全景(南東から)



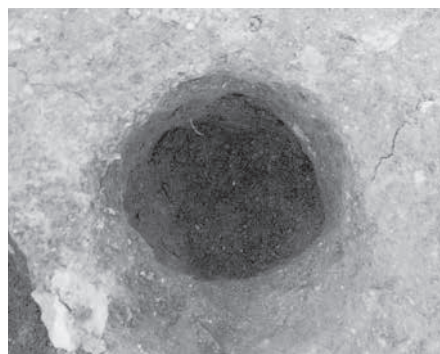
11. 1号屋敷・125号ピット全景(南東から)



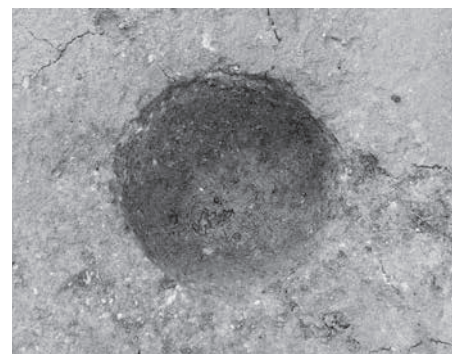
12. 1号屋敷・126号ピット全景(南東から)



13. 1号屋敷・127号ピット全景(南東から)



14. 1号屋敷・128号ピット全景(南東から)



15. 1号屋敷・129号ピット全景(南東から)



1. 1号竪穴状遺構全景(南東から)



2. 3号竪穴状遺構全景(南東から)



3. 5号柵全景(南西から)



4. 10号溝全景(西から)



5. 11号溝全景(東から)



1. 19・20号溝全景(南東から)



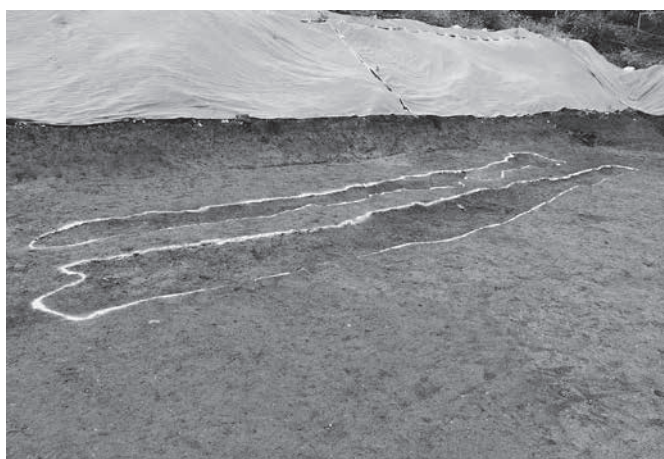
2. 22号溝 a・b全景(南東から)



4. 25・26号溝全景(南東から)



3. 22号溝 a・b全景(南西から)



5. 27・28号溝全景(南東から)



6. 30号溝全景(南東から)



1. 1号井戸遺物出土状況(南西から)



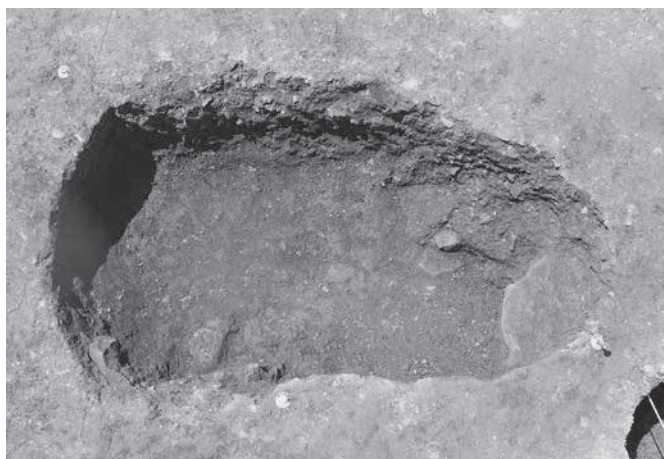
2. 1号井戸井戸枠上面全景(北東から)



3. 1号井戸井戸枠断割全景(南西から)



4. 3号井戸全景(南東から)



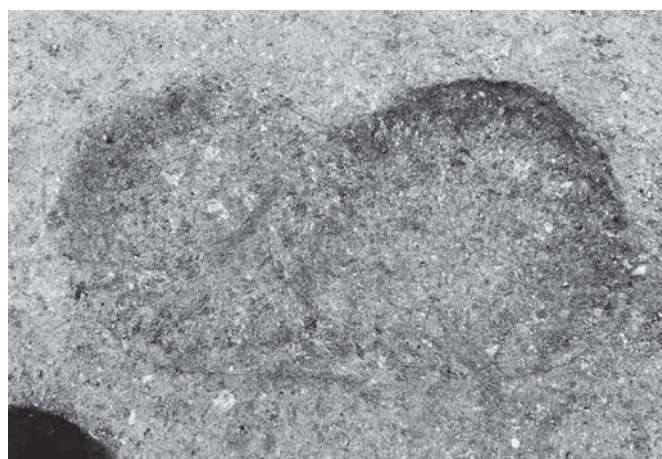
5. 1号墓坑全景(北東から)



6. 2号墓坑全景(南東から)



7. 2号墓坑遺物出土状況(南東から)



8. 3号墓坑全景(北東から)



1. 4号墓坑遺物出土状況(南東から)



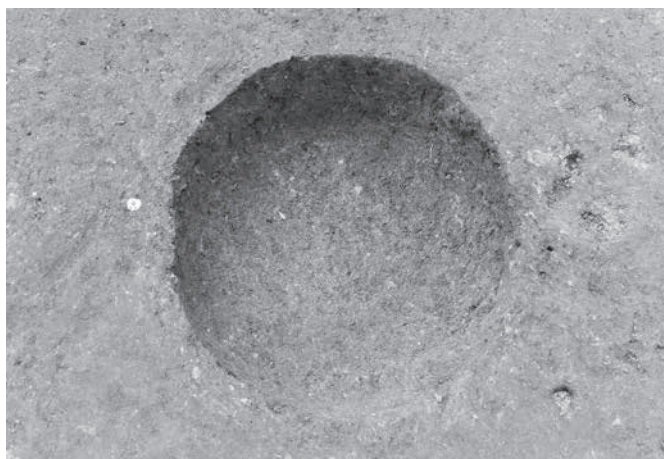
2. 5号墓坑全景(南西から)



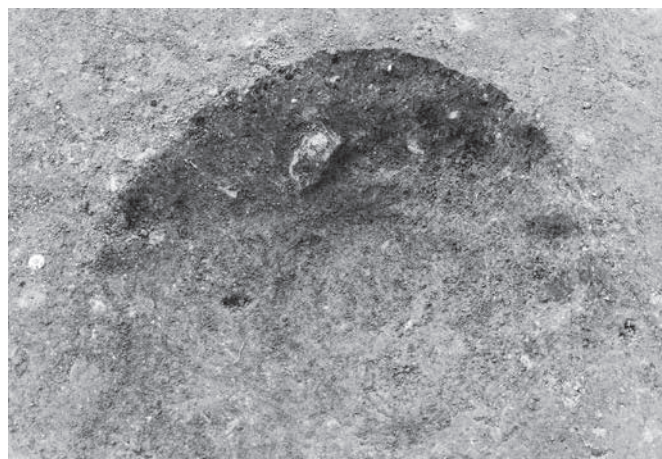
3. 6号墓坑遺物出土状況(北東から)



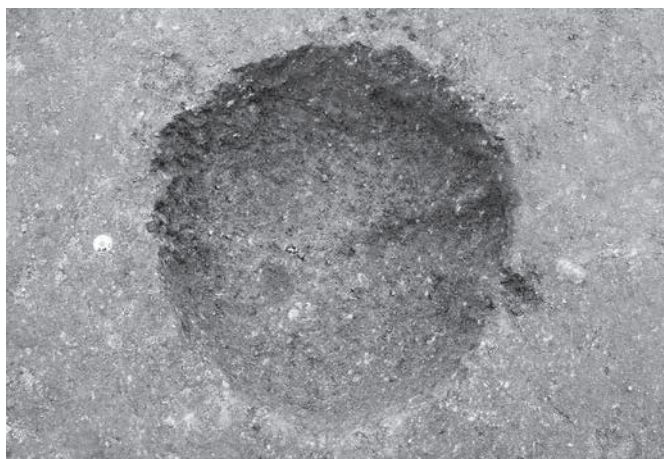
4. 1号土坑全景(南東から)



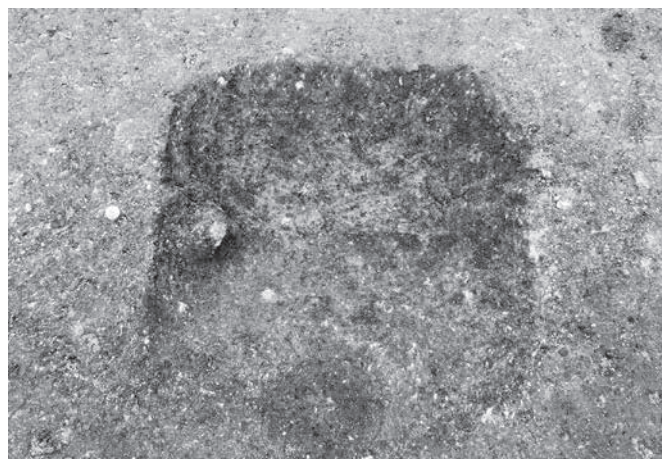
5. 2号土坑全景(南東から)



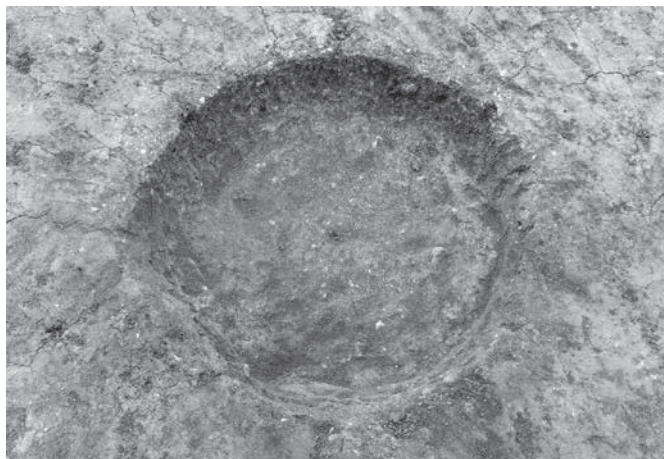
6. 3号土坑全景(南東から)



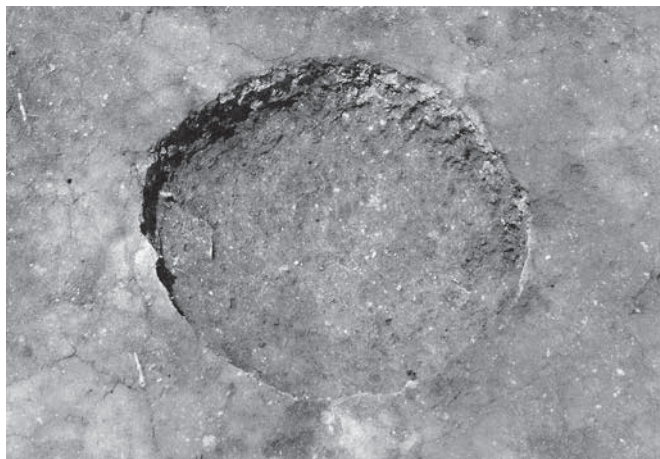
7. 5号土坑全景(南東から)



8. 8号土坑全景(南東から)



1. 9号土坑全景(南東から)



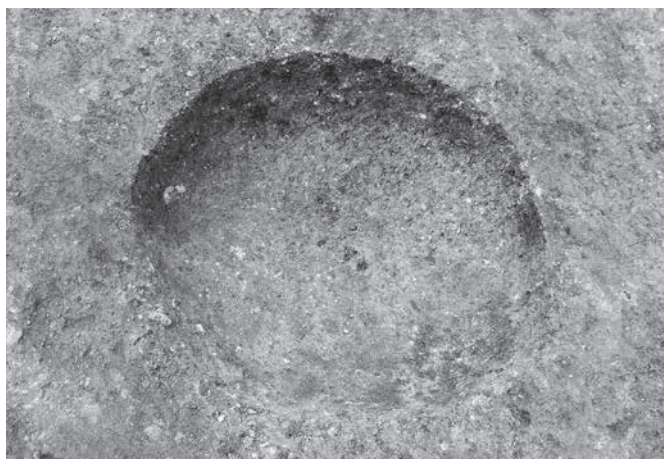
2. 10号土坑全景(北東から)



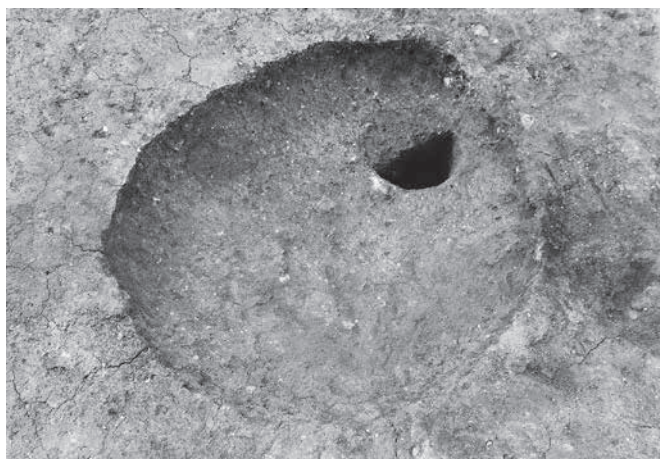
3. 11号土坑全景(南東から)



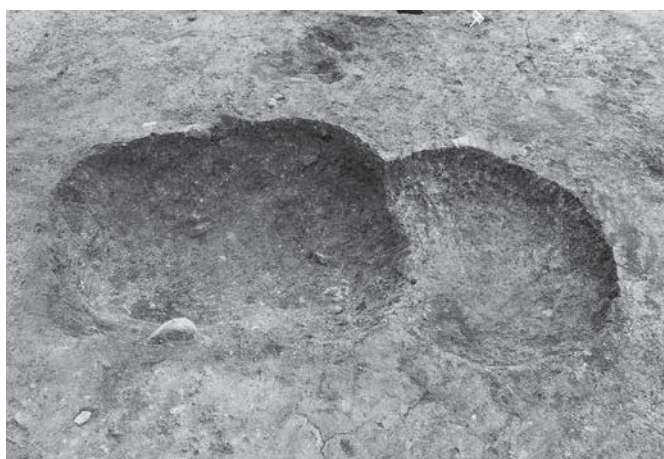
4. 12号土坑全景(南東から)



5. 13号土坑全景(南東から)



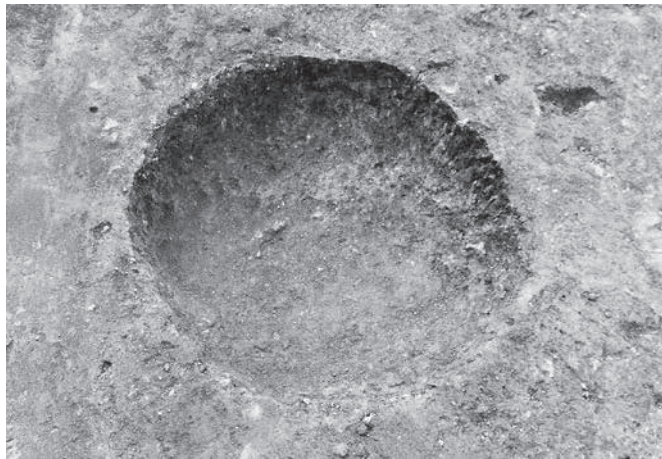
6. 14号土坑全景(南東から)



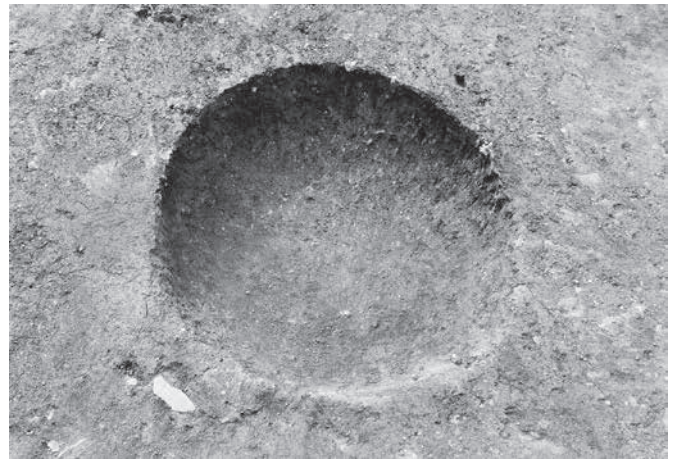
7. 15・16号土坑全景(北東から)



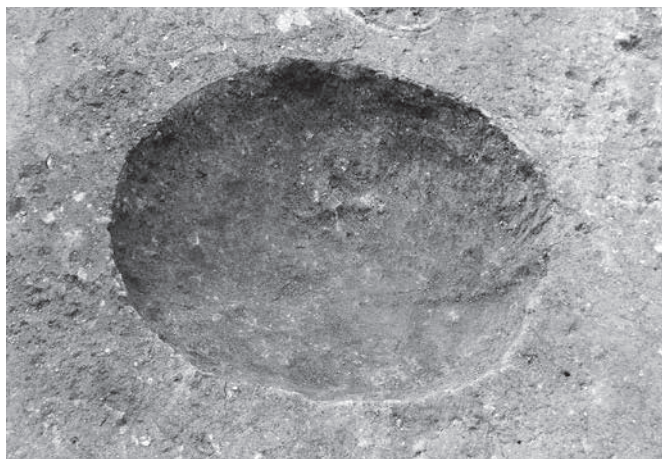
8. 17号土坑全景(南東から)



1. 18号土坑全景(南東から)



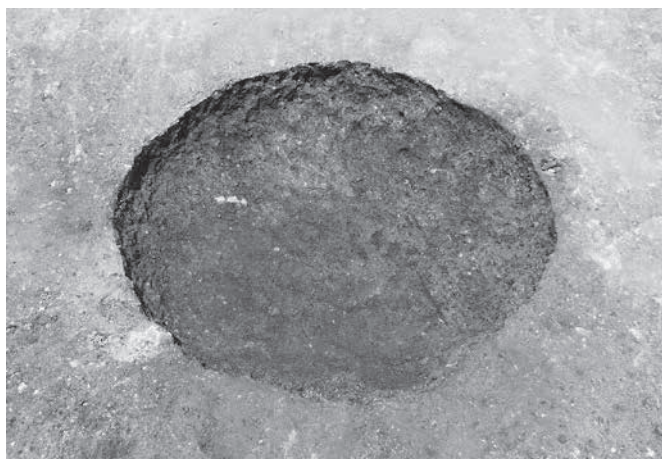
2. 19号土坑全景(南東から)



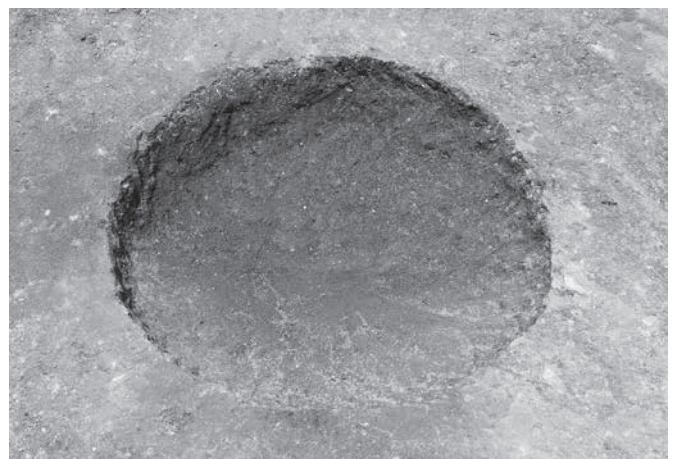
3. 20号土坑全景(南東から)



4. 21号土坑全景(南東から)



5. 22号土坑全景(南東から)



6. 23号土坑全景(南東から)



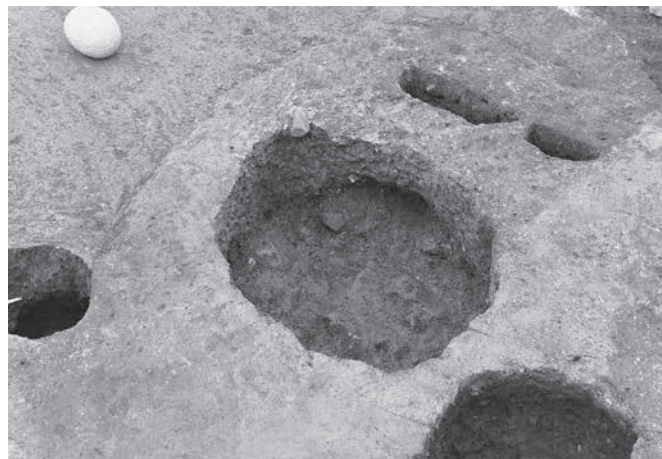
7. 24号土坑全景(南東から)



8. 25号土坑全景(南東から)



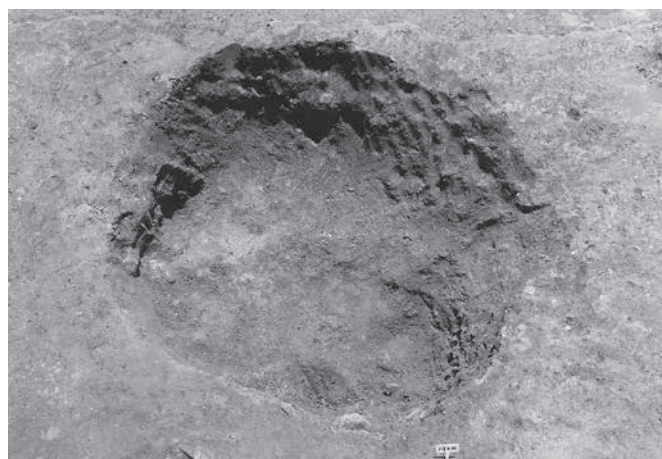
1. 27号土坑全景(南東から)



2. 28号土坑全景(東から)



3. 30号土坑全景(北東から)



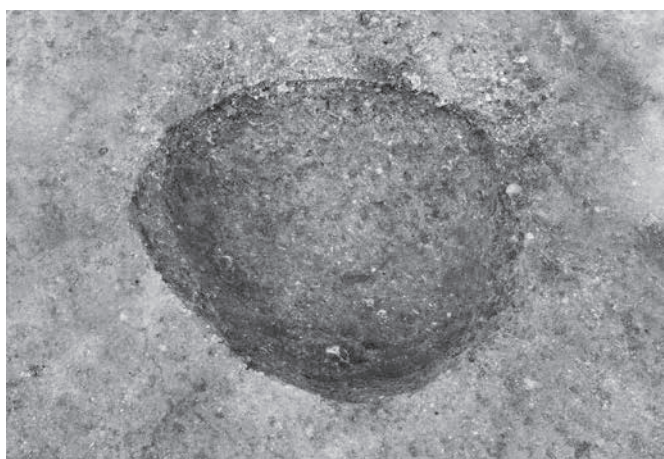
4. 31号土坑全景(北東から)



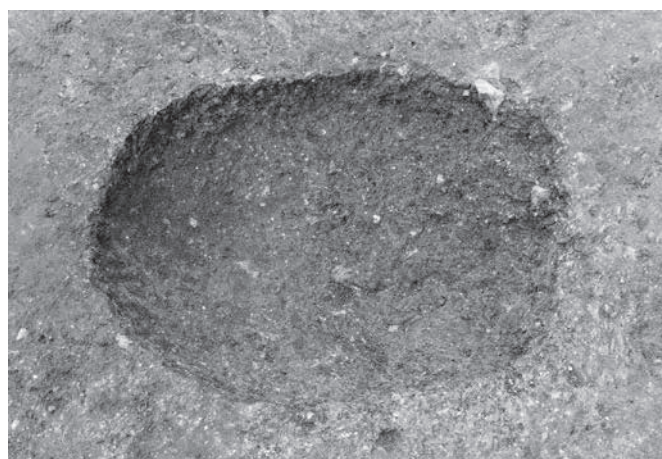
5. 32号土坑全景(南東から)



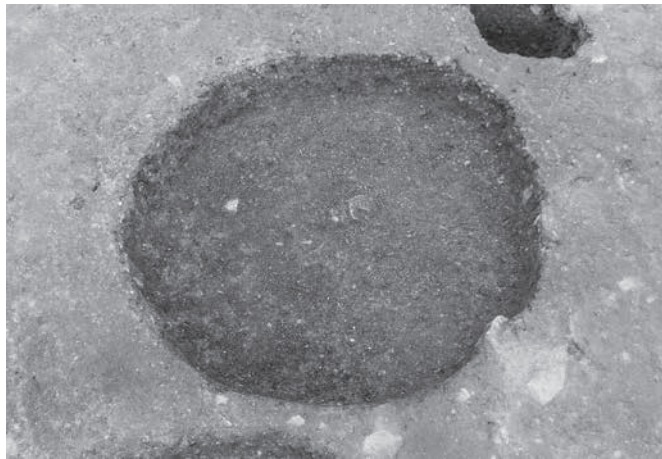
6. 36号土坑全景(南東から)



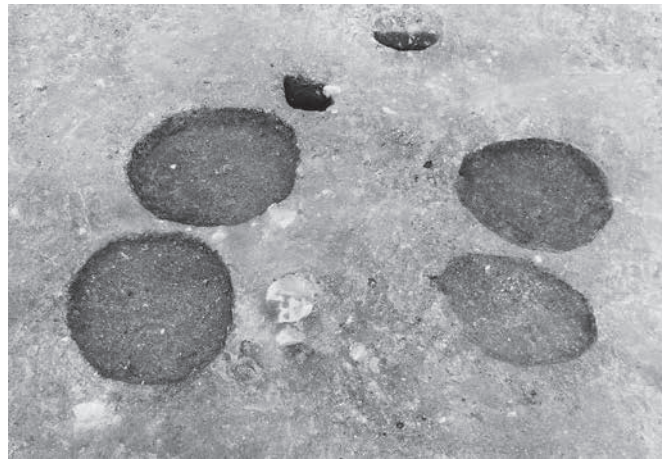
7. 37号土坑全景(南東から)



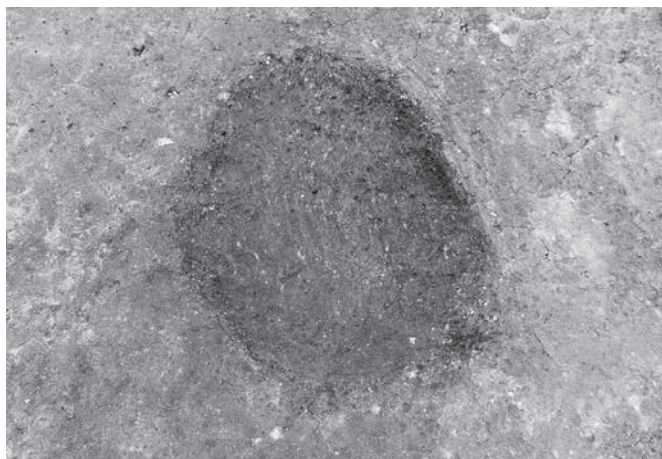
8. 38号土坑全景(北東から)



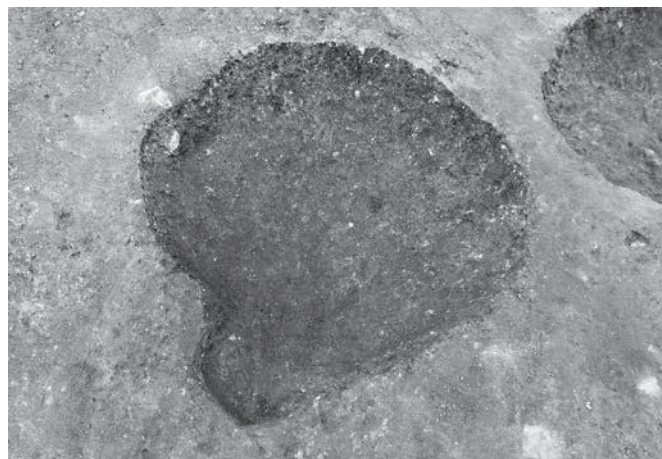
1. 39号土坑全景(南東から)



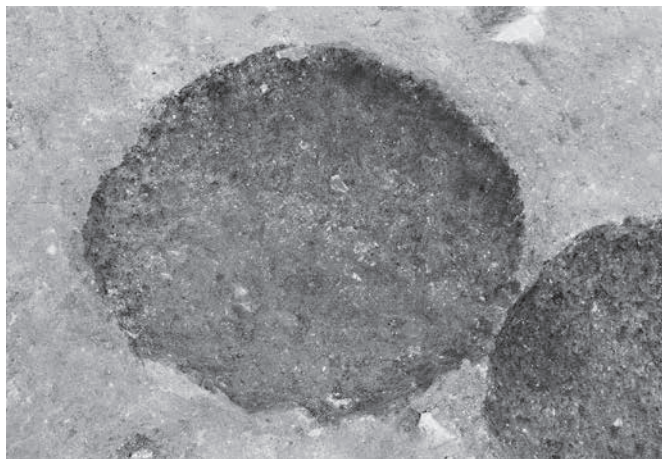
2. 39・40・41・42号土坑全景(南東から)



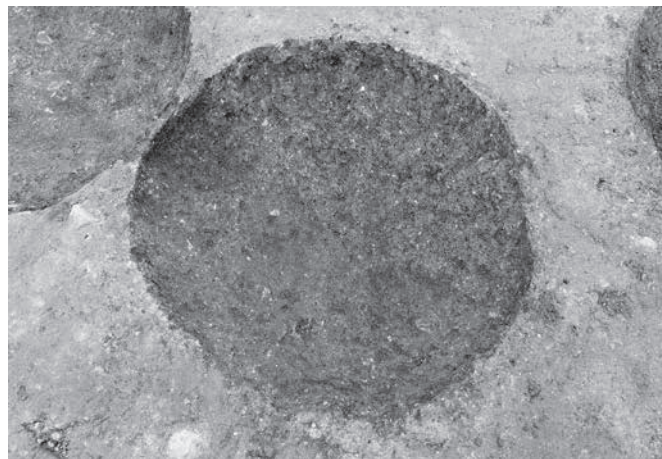
3. 43号土坑全景(南東から)



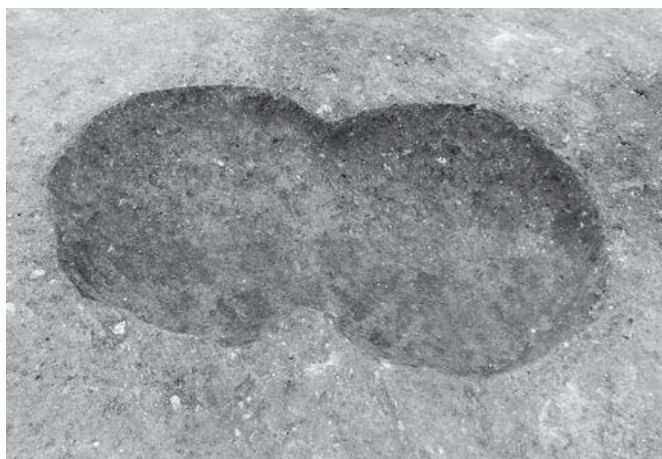
4. 44号土坑全景(南東から)



5. 45号土坑全景(南東から)



6. 46号土坑全景(南東から)



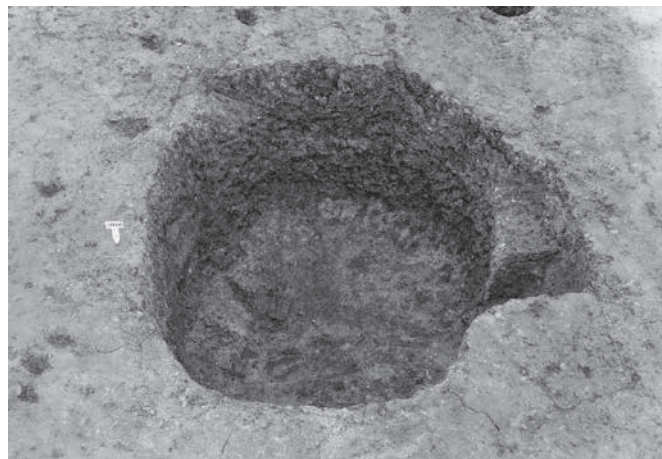
7. 47・48号土坑全景(南東から)



8. 49・50号土坑全景(南東から)



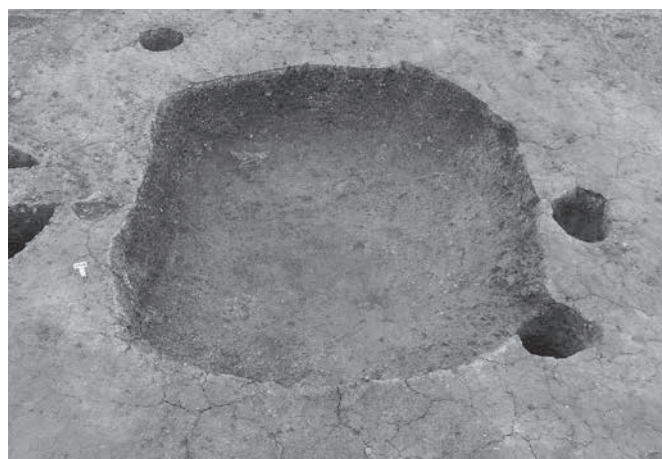
1. 53号土坑全景(北東から)



2. 54号土坑全景(南東から)



3. 54号土坑遺物出土状況(南東から)



4. 59号土坑全景(南東から)



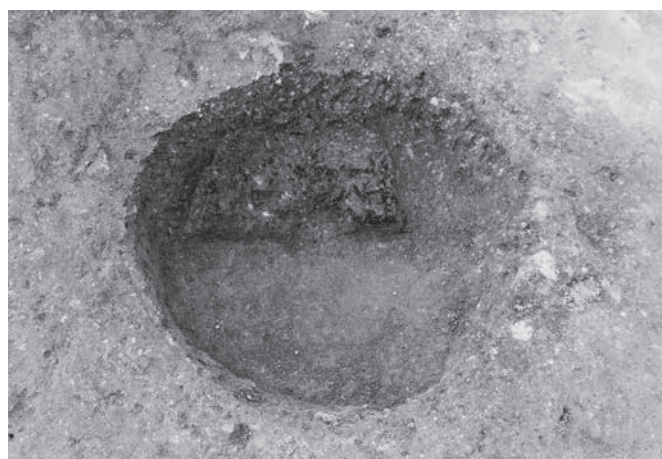
5. 65号土坑全景(南東から)



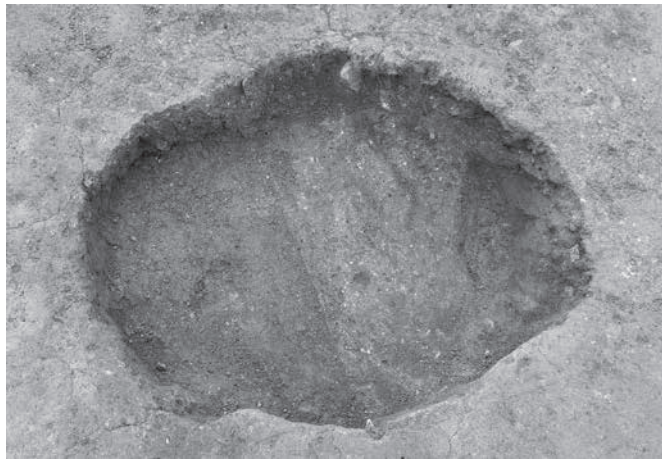
6. 65・66号土坑全景(南東から)



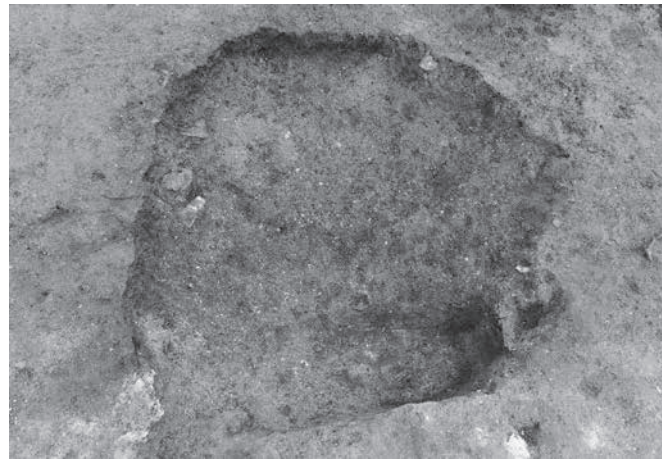
7. 67号土坑全景(南東から)



8. 67号土坑炭化物出土状況(南東から)



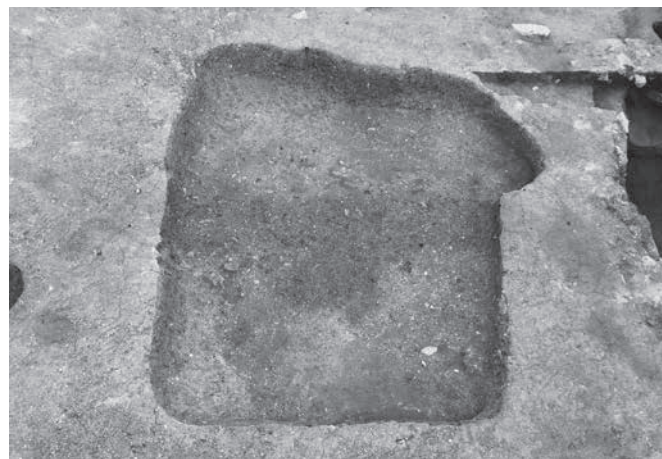
1. 68号土坑全景(南東から)



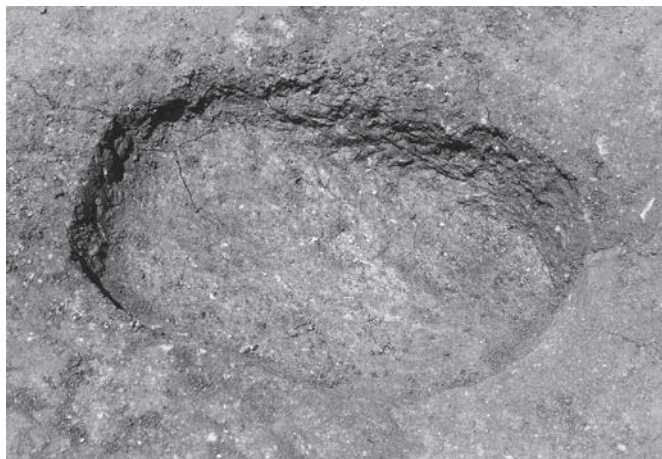
2. 69号土坑全景(南東から)



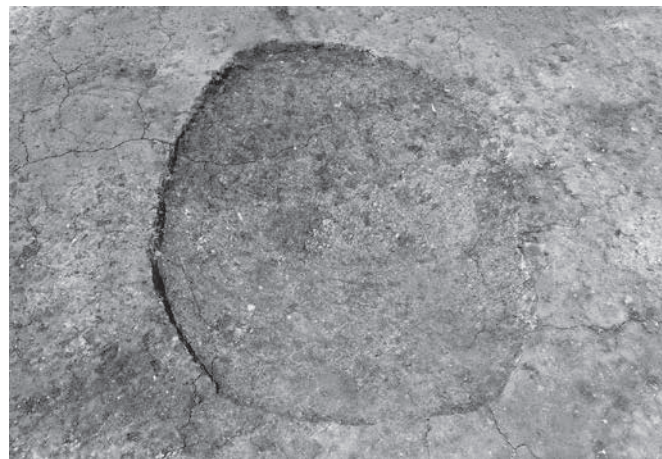
3. 71号土坑全景(南東から)



4. 72号土坑全景(南東から)



5. 78号土坑全景(南東から)



6. 79号土坑全景(南東から)



7. 80号土坑全景(南東から)



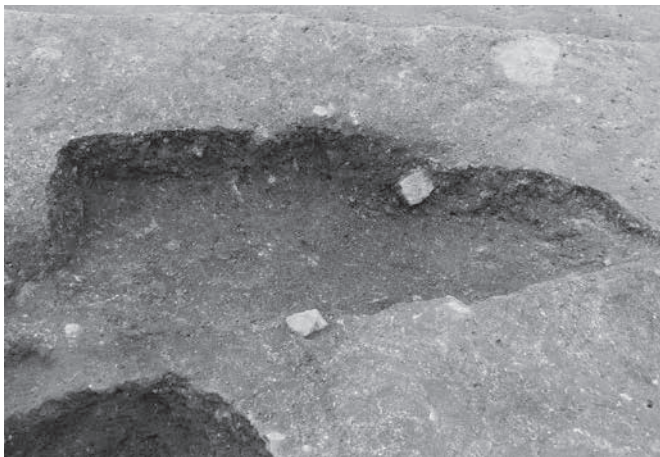
8. 81号土坑全景(南東から)



1. 82号土坑全景(南から)



2. 83号土坑全景(北東から)



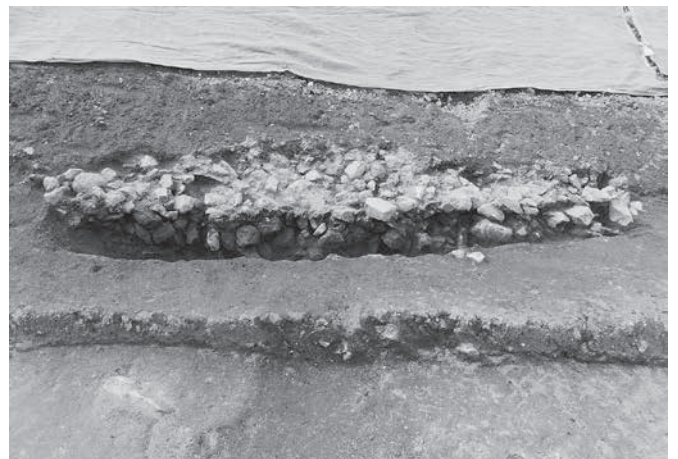
3. 86号土坑全景(南東から)



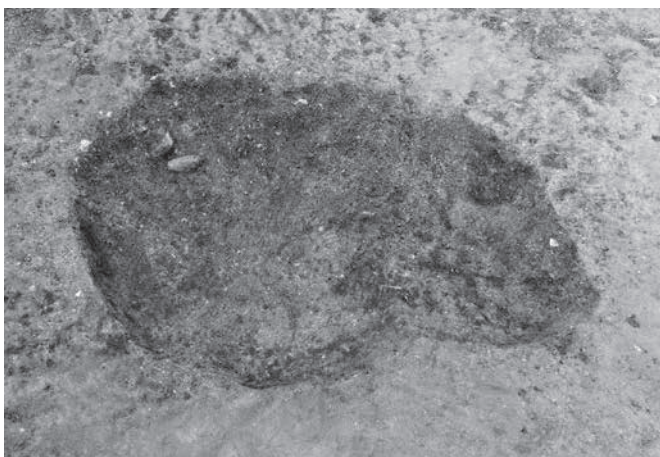
4. 96・97号土坑全景(南東から)



5. 96号土坑断面(南東から)



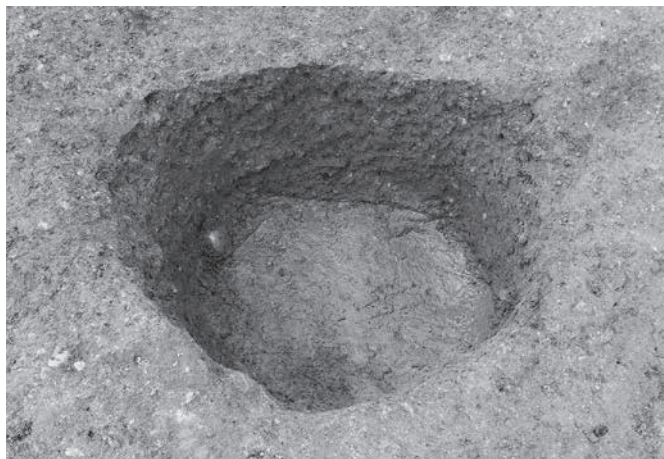
6. 97号土坑断面(南東から)



7. 99・100号土坑全景(南から)



8. 101号土坑断面(南東から)



1. 103号土坑断面(南東から)



2. 104号土坑断面(南から)



3. 105号土坑断面(南東から)



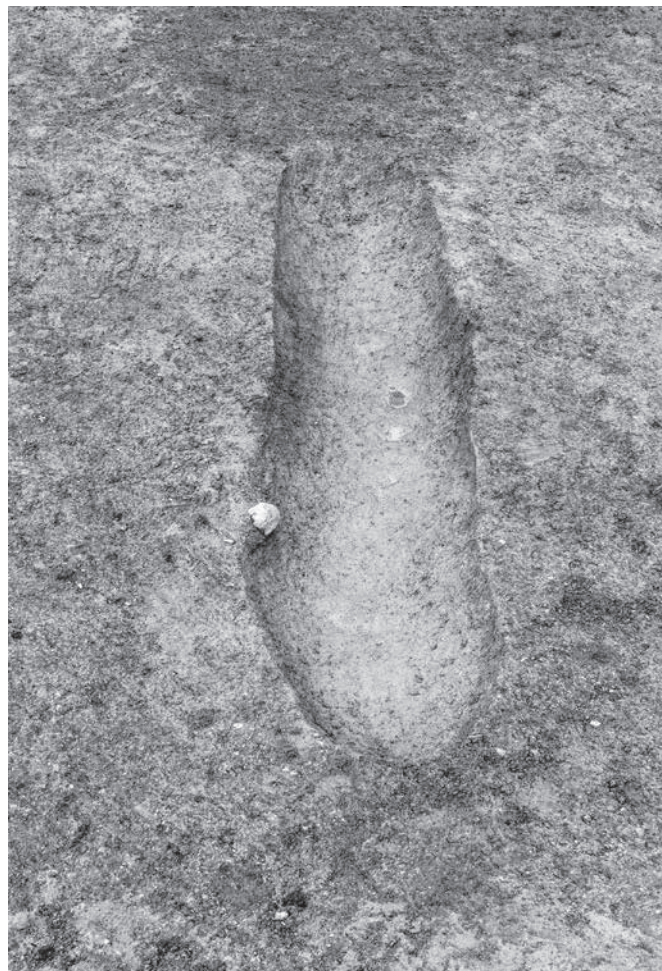
5. 106・115号土坑断面(南東から)



4. 106号土坑断面(南東から)



1. 107号土坑断面(南東から)



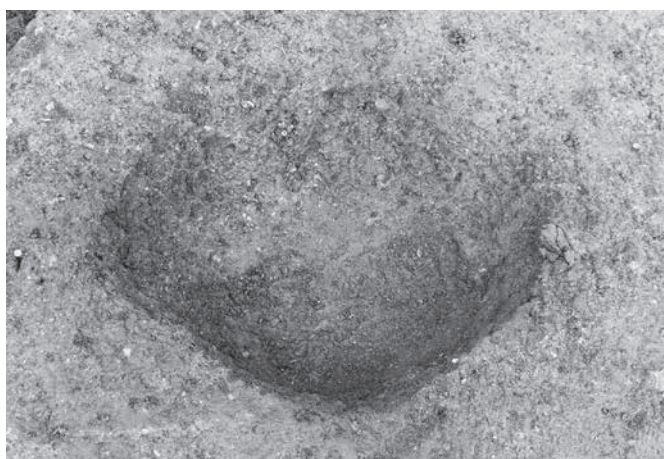
2. 108号土坑断面(南東から)



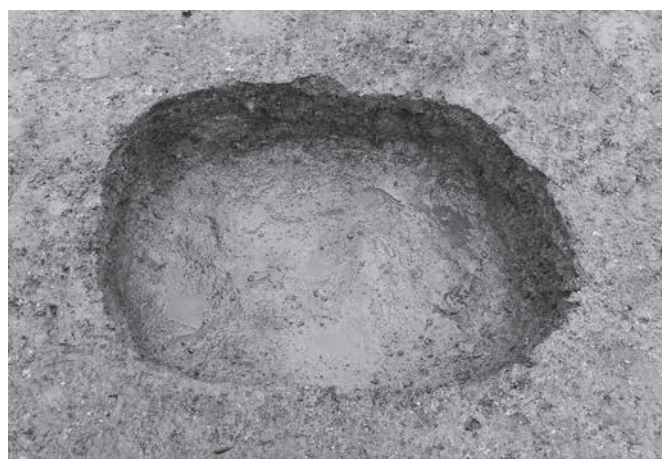
3. 109号土坑断面(北東から)



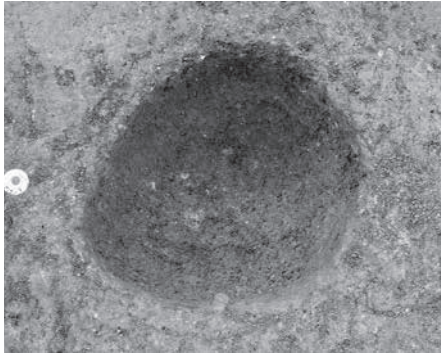
4. 112号土坑断面(南東から)



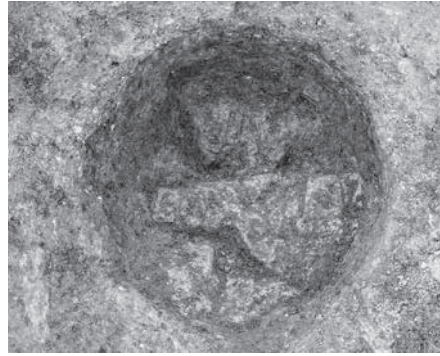
5. 113号土坑断面(南西から)



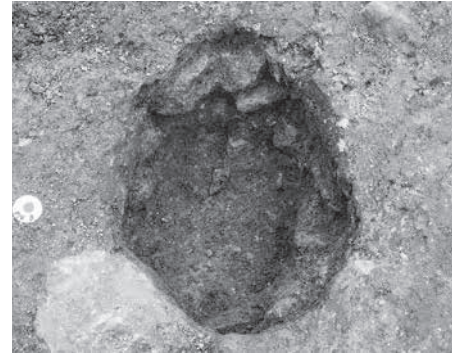
6. 116号土坑断面(北東から)



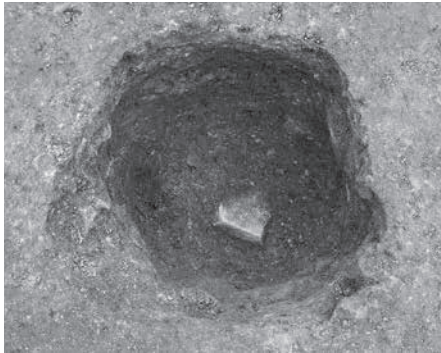
1. 1号ピット全景(南東から)



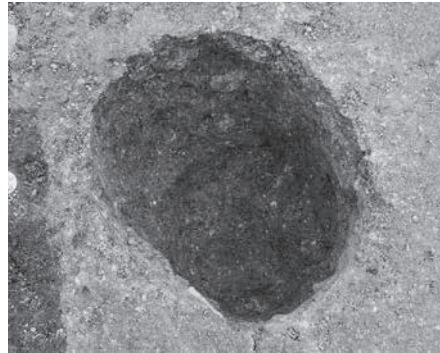
2. 2号ピット全景(南東から)



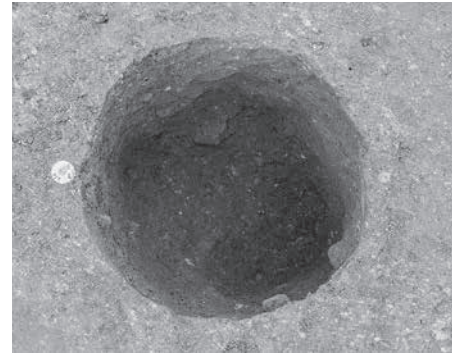
3. 3号ピット全景(南東から)



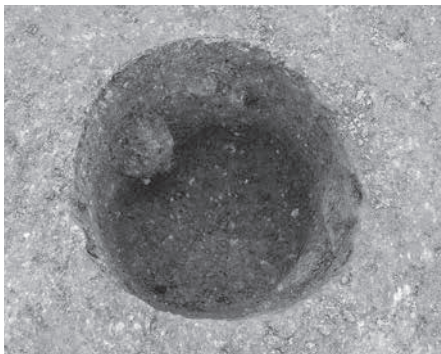
4. 4号ピット全景(南東から)



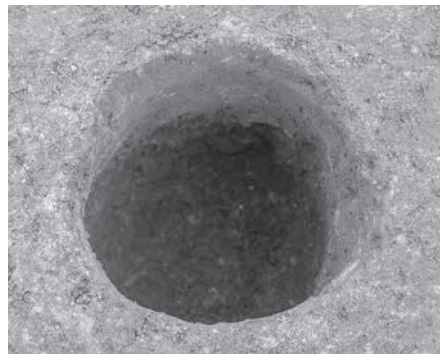
5. 5号ピット全景(南東から)



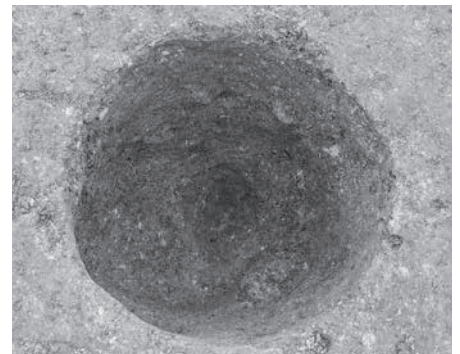
6. 9号ピット全景(南東から)



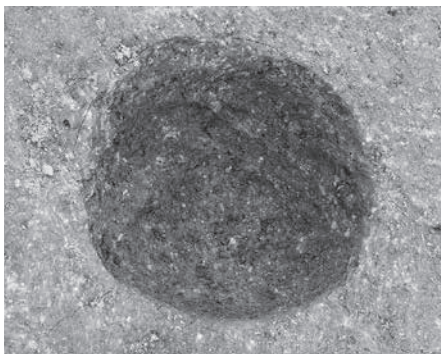
7. 10号ピット全景(南東から)



8. 11号ピット全景(南東から)



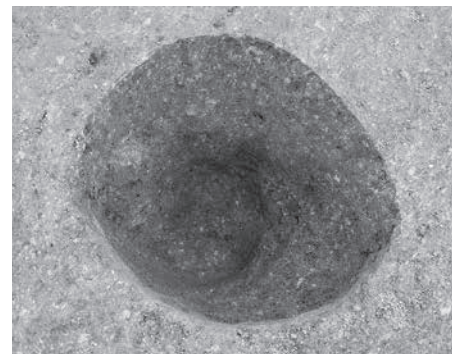
9. 12号ピット全景(南東から)



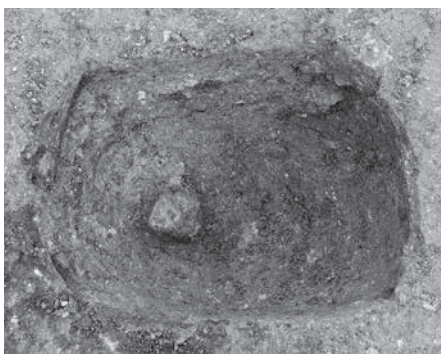
10. 13号ピット全景(南東から)



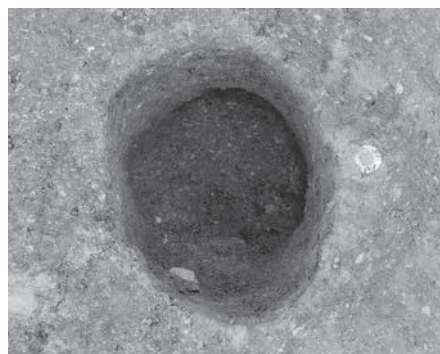
11. 14号ピット全景(南東から)



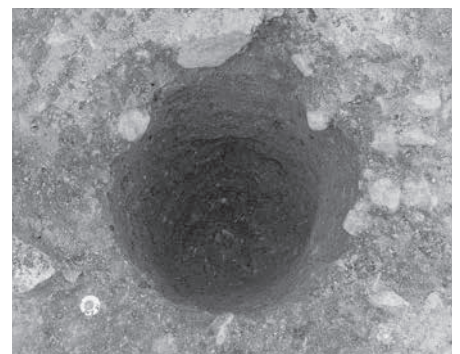
12. 15号ピット全景(南東から)



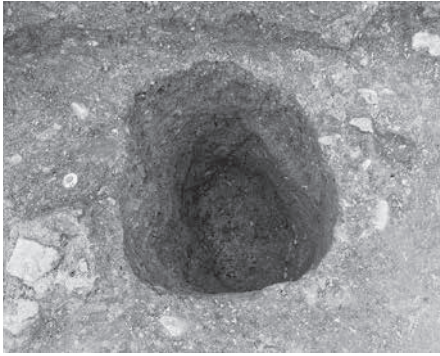
13. 16号ピット全景(北東から)



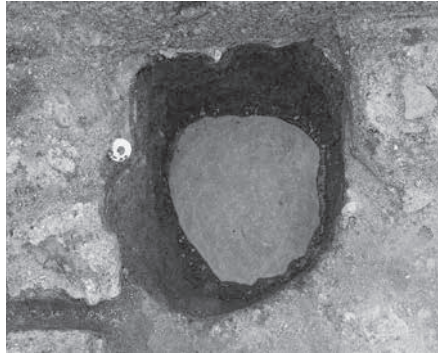
14. 18号ピット全景(北西から)



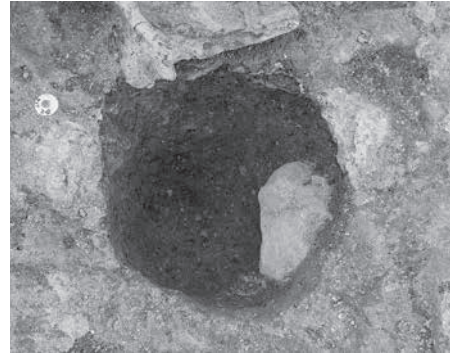
15. 21号ピット全景(南東から)



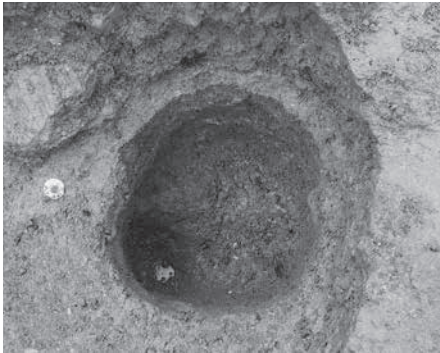
1. 22号ピット全景(南東から)



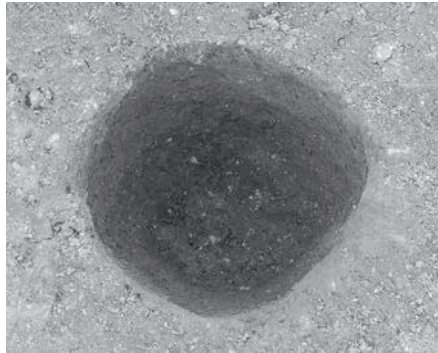
2. 23号ピット全景(南東から)



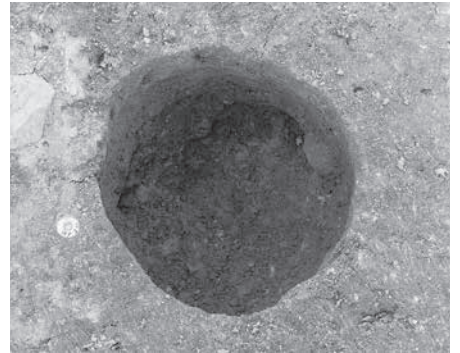
3. 24号ピット全景(南東から)



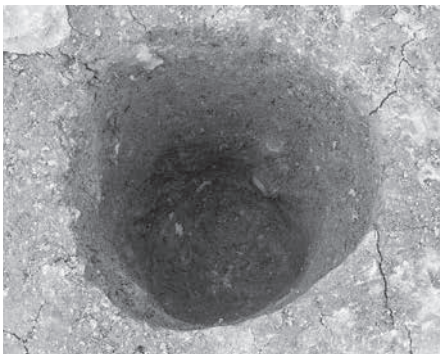
4. 25号ピット全景(南東から)



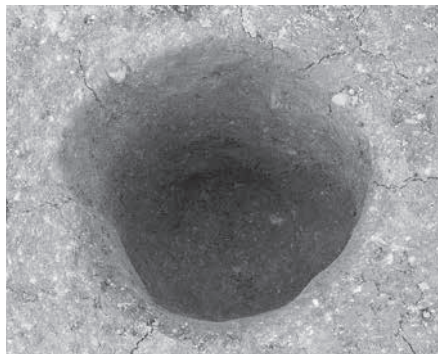
5. 26号ピット全景(南東から)



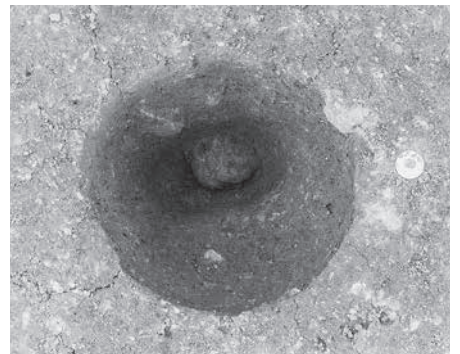
6. 27号ピット全景(南東から)



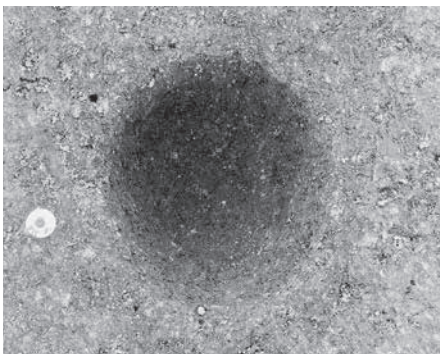
7. 28号ピット全景(南東から)



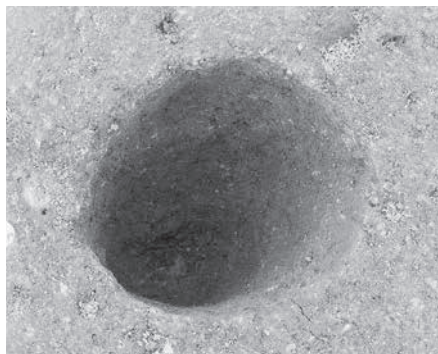
8. 29号ピット全景(南東から)



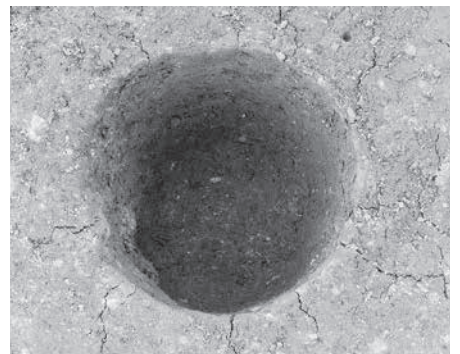
9. 30号ピット全景(南東から)



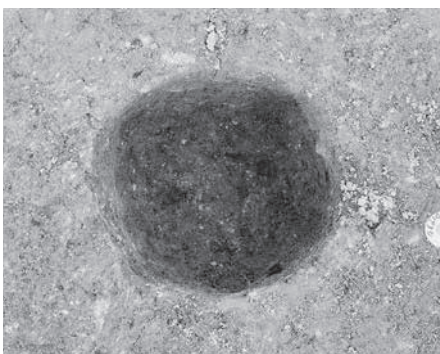
10. 31号ピット全景(南東から)



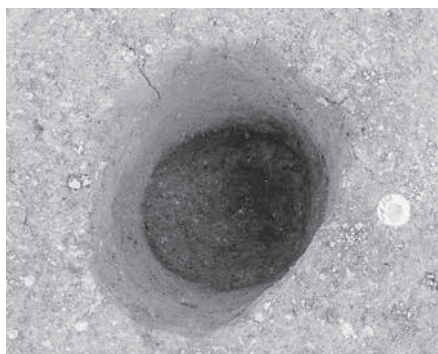
11. 32号ピット全景(南東から)



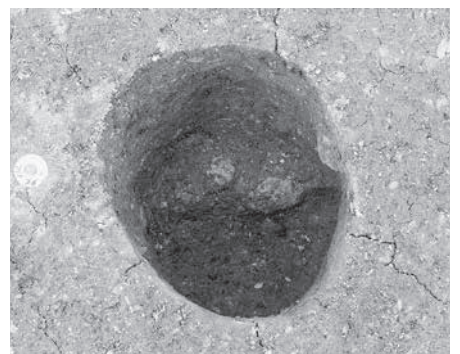
12. 33号ピット全景(南東から)



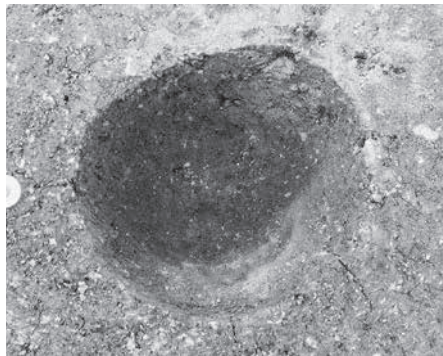
13. 34号ピット全景(北西から)



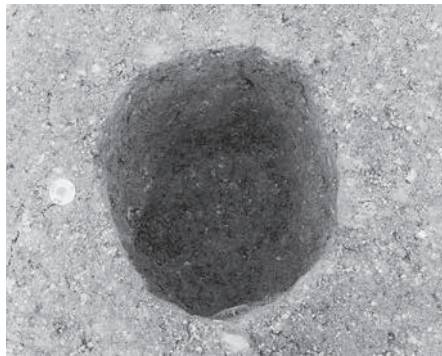
14. 35号ピット全景(北西から)



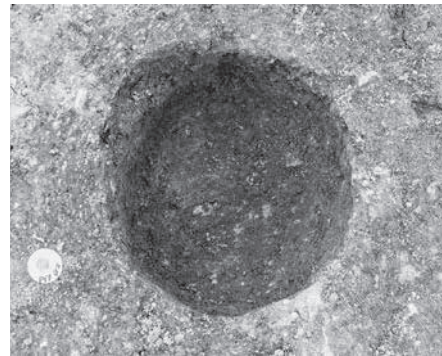
15. 36号ピット全景(南東から)



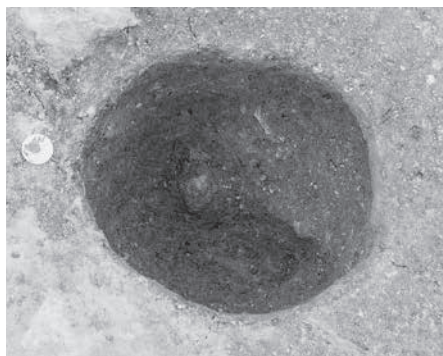
1. 38号ピット全景(南東から)



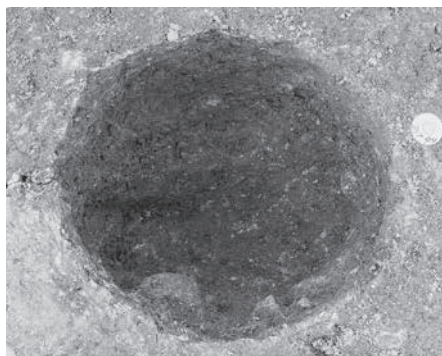
2. 39号ピット全景(南東から)



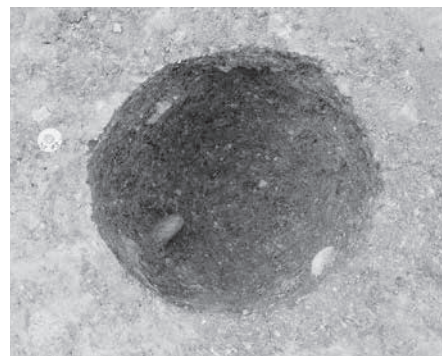
3. 42号ピット全景(南東から)



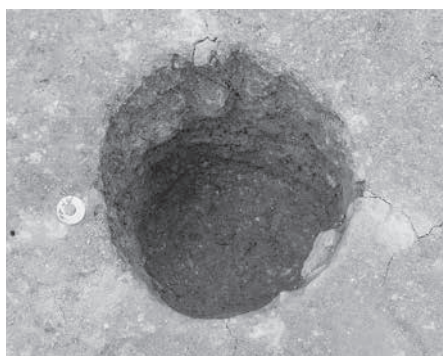
4. 43号ピット全景(南東から)



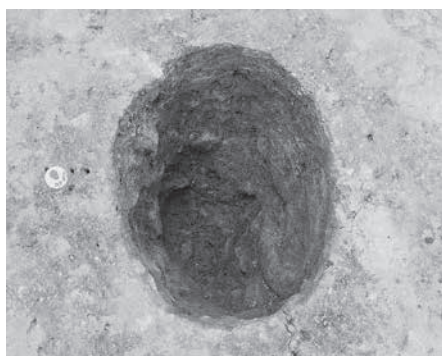
5. 44号ピット全景(南東から)



6. 45号ピット全景(南東から)



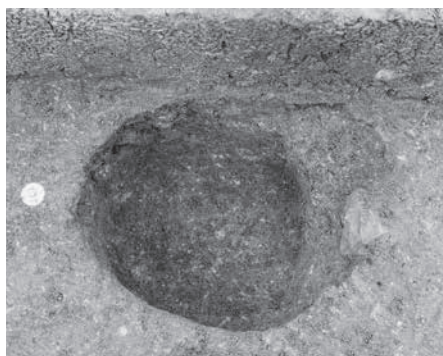
7. 46号ピット全景(南東から)



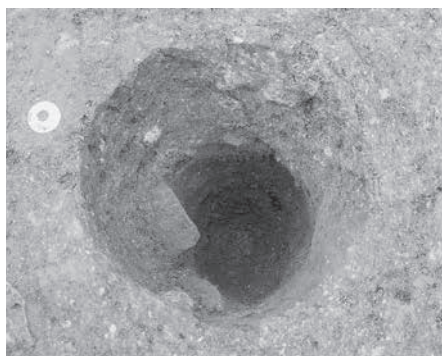
8. 47号ピット全景(南東から)



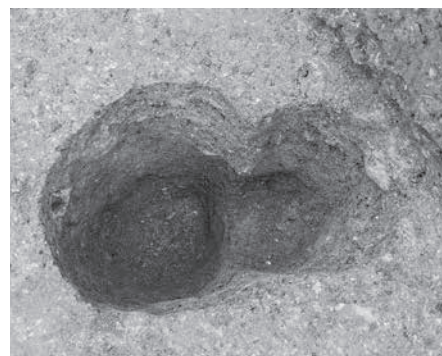
9. 49・55・56号ピット全景(南東から)



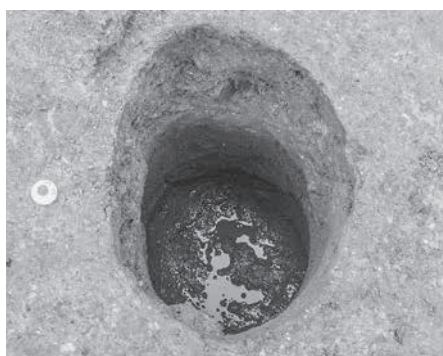
10. 53号ピット全景(南東から)



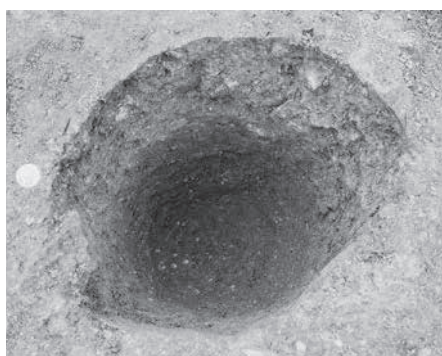
11. 54号ピット全景(南東から)



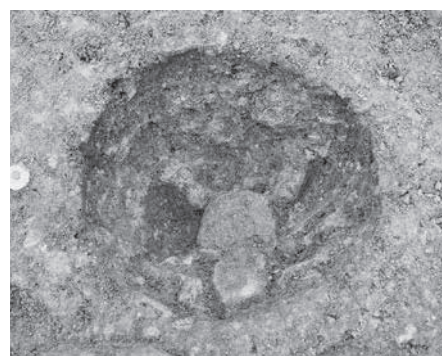
12. 57・58号ピット全景(東から)



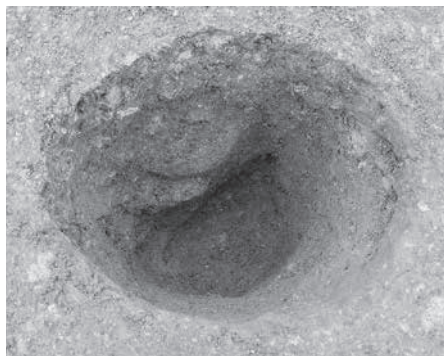
13. 59号ピット全景(南東から)



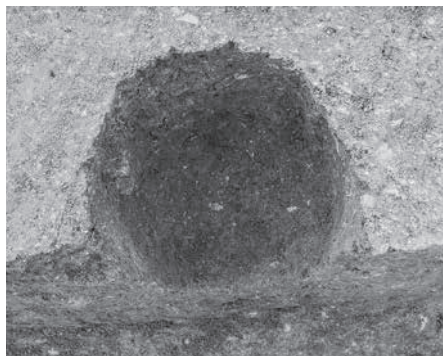
14. 60号ピット全景(南東から)



15. 61号ピット全景(南東から)



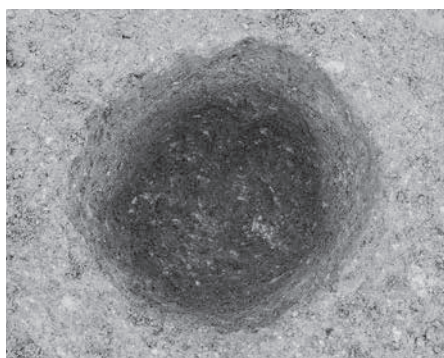
1. 62号ピット全景(南東から)



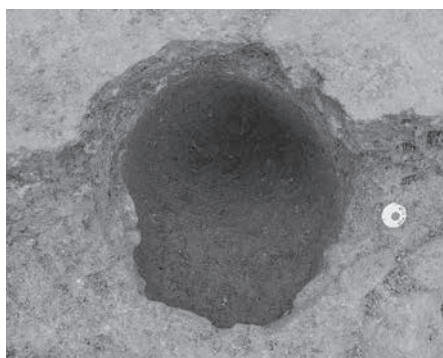
2. 63号ピット全景(南東から)



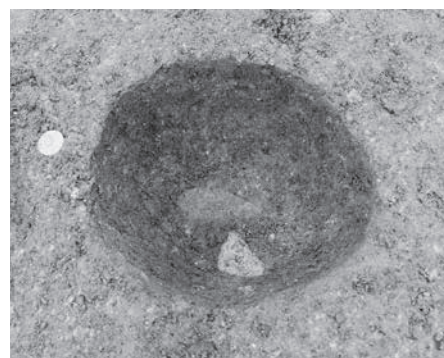
3. 67号ピット全景(北西から)



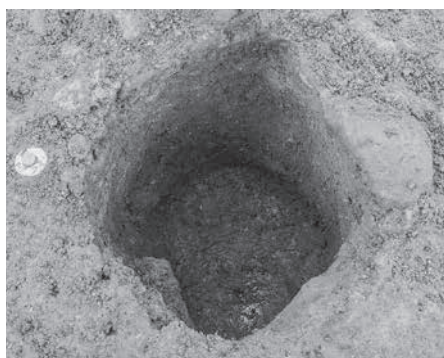
4. 69号ピット全景(南東から)



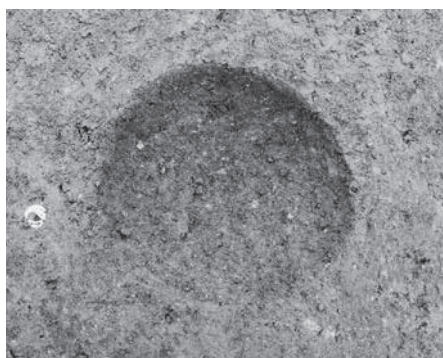
5. 70号ピット全景(南東から)



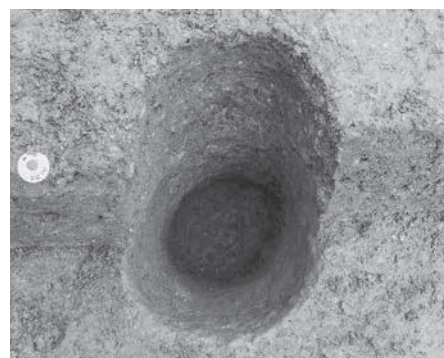
6. 71号ピット全景(南東から)



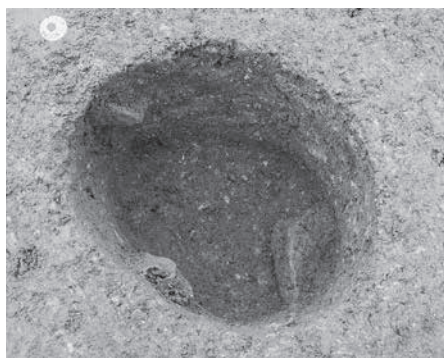
7. 72号ピット全景(南東から)



8. 73号ピット全景(南東から)



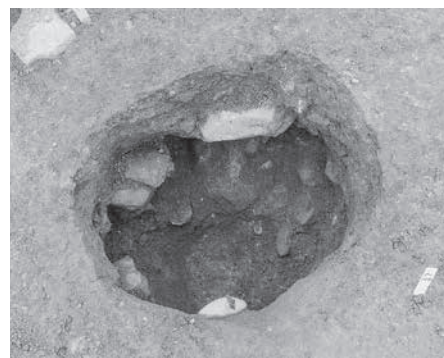
9. 74号ピット全景(北東から)



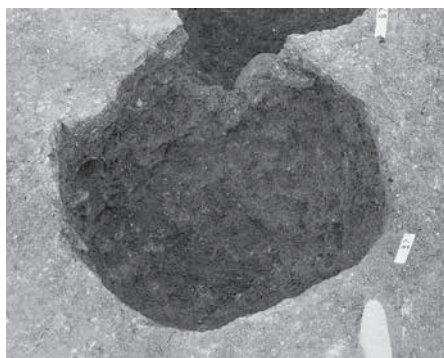
10. 75号ピット全景(南東から)



11. 106号ピット全景(南東から)



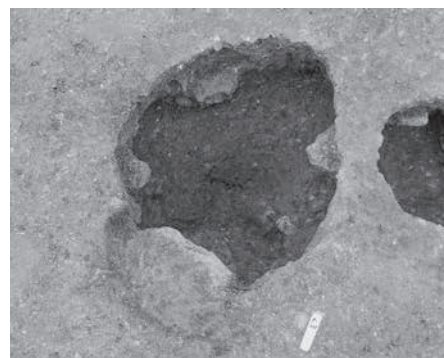
12. 108号ピット全景(南東から)



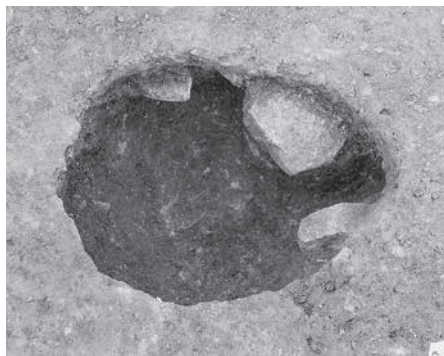
13. 109号ピット全景(南東から)



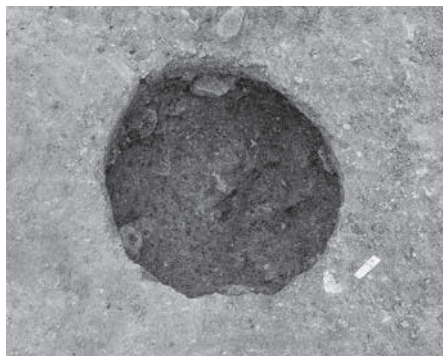
14. 110号ピット全景(南東から)



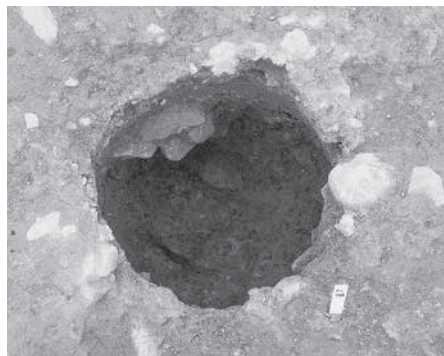
15. 111号ピット全景(南東から)



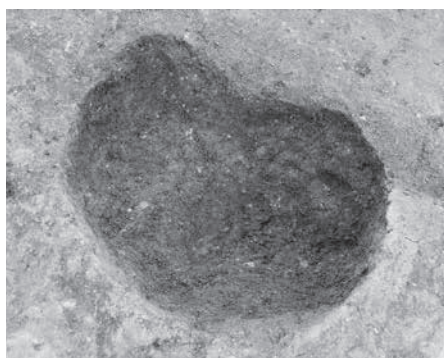
1. 112号ピット全景(南東から)



2. 113号ピット全景(南東から)



3. 114号ピット全景(南東から)



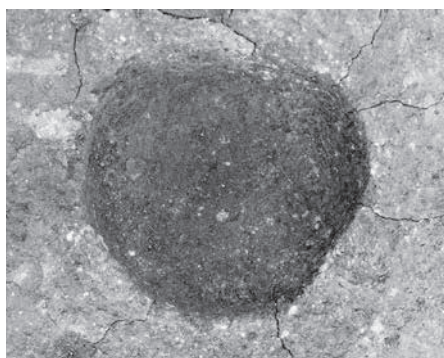
4. 115号ピット全景(南東から)



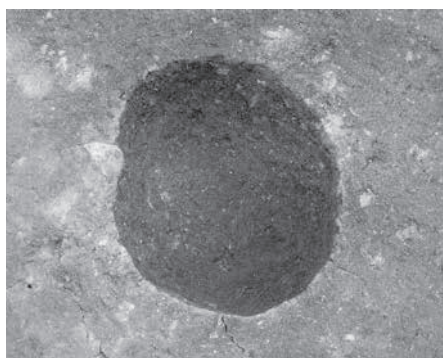
5. 130号ピット全景(南東から)



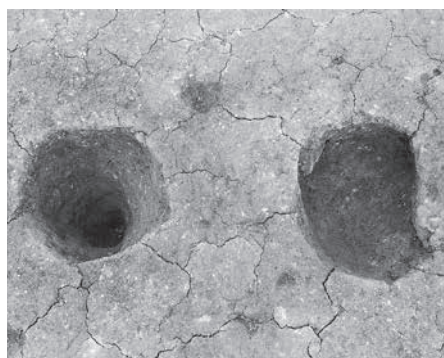
6. 186号ピット全景(南東から)



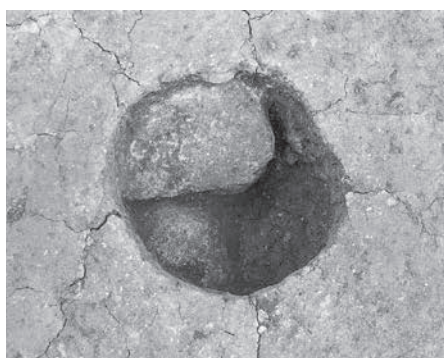
7. 203号ピット全景(南東から)



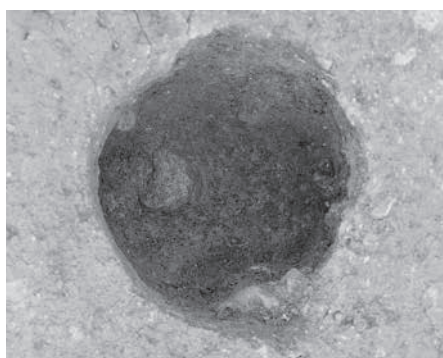
8. 204号ピット全景(南東から)



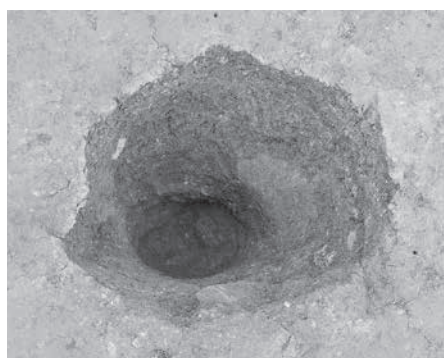
9. 205・206号ピット全景(西から)



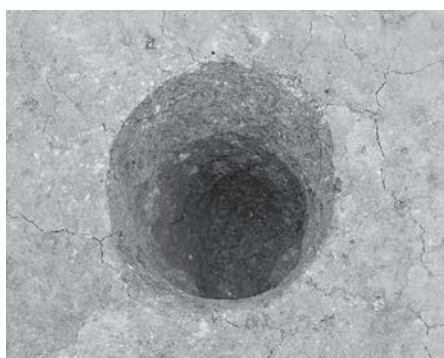
10. 207号ピット全景(南東から)



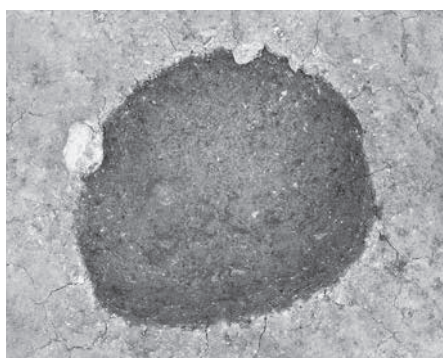
11. 208号ピット全景(南東から)



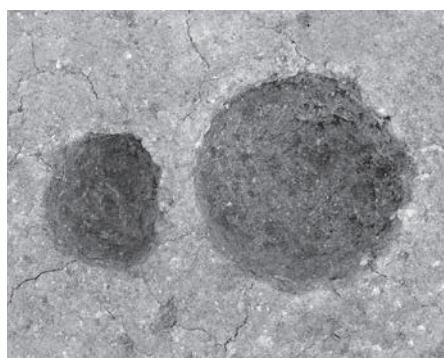
12. 209号ピット全景(南東から)



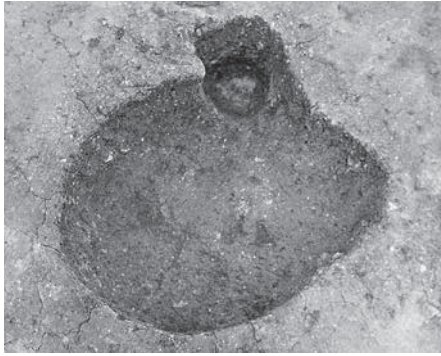
13. 210号ピット全景(南東から)



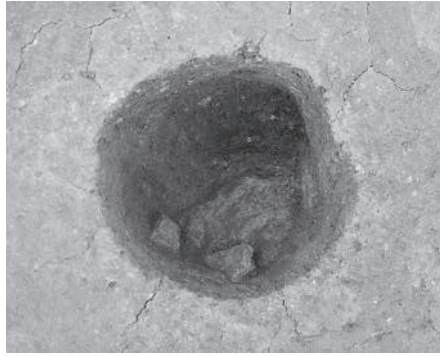
14. 211号ピット全景(南東から)



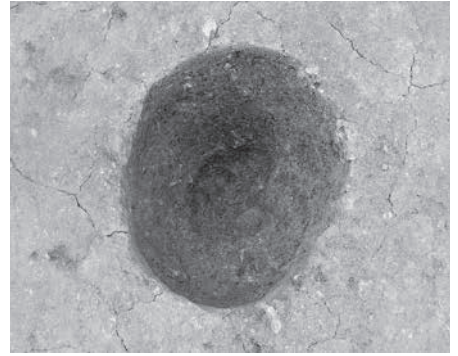
15. 212・223号ピット全景(東から)



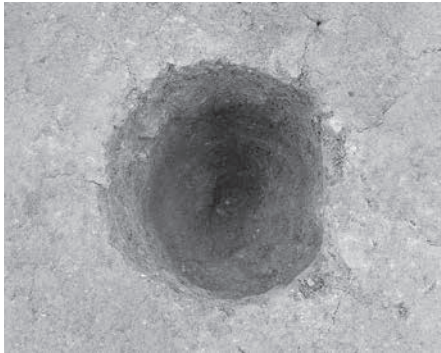
1. 214号ピット全景(南東から)



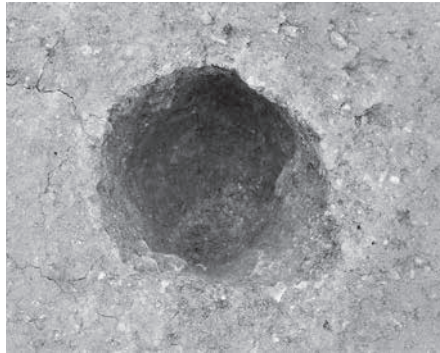
2. 216号ピット全景(南東から)



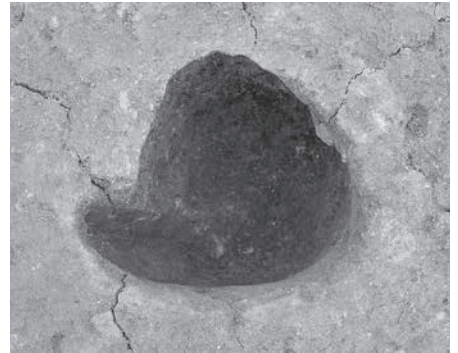
3. 217号ピット全景(南東から)



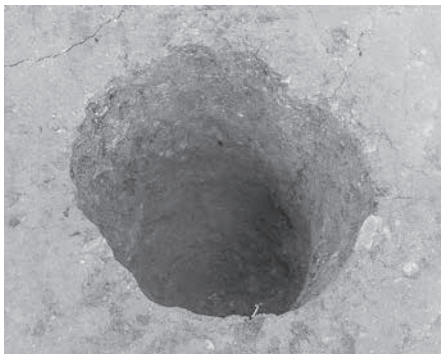
4. 218号ピット全景(南東から)



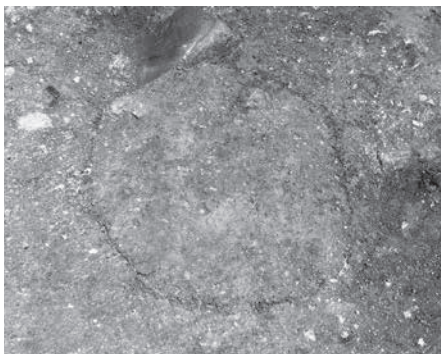
5. 219号ピット全景(南東から)



6. 220号ピット全景(南東から)



7. 400号ピット全景(南東から)



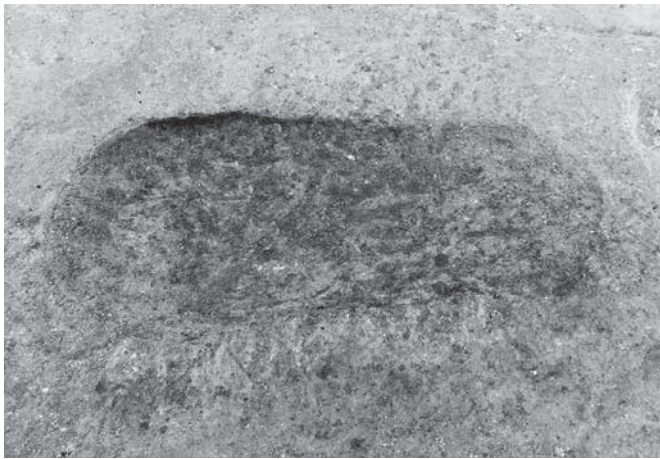
9. 7号焼土全景(南東から)



8. V区ピット群全景(南東から)



1. VI区ピット群全景(南東から)



2. 124号土坑全景(南西から)

1号復旧溝群



4

5号畑



1

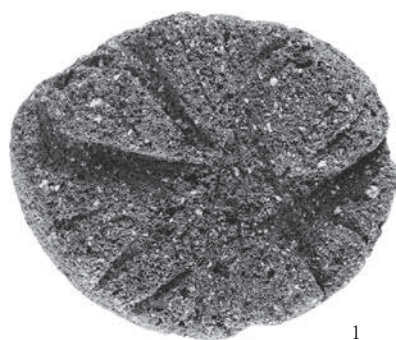
8号畑



1

3. 1号復旧溝群、5・8号畑出土遺物

1号屋敷母屋・3号掘立柱建物



5号柵



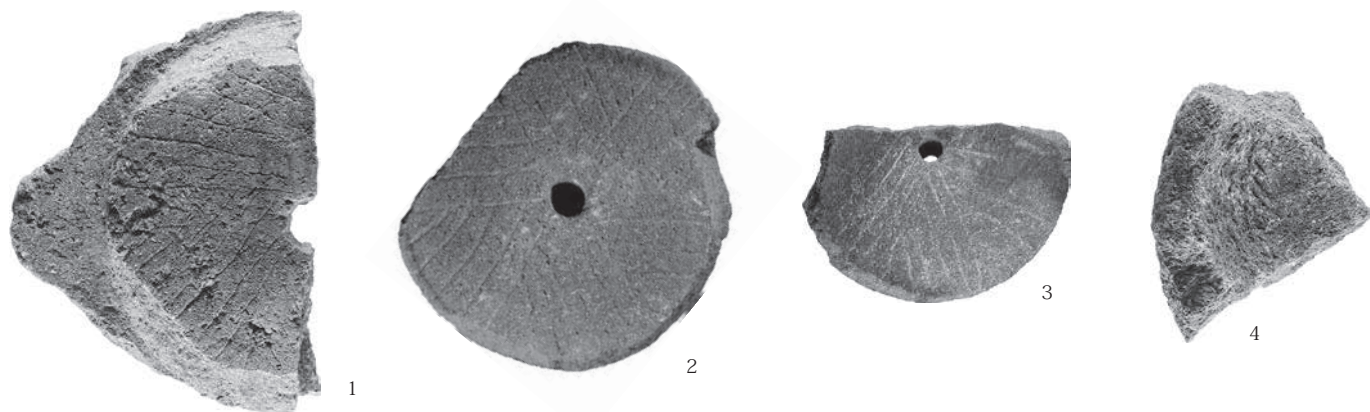
25号溝



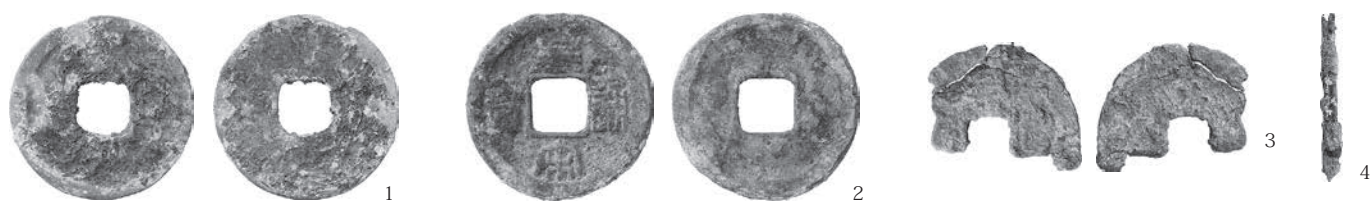
9号溝



1号井戸

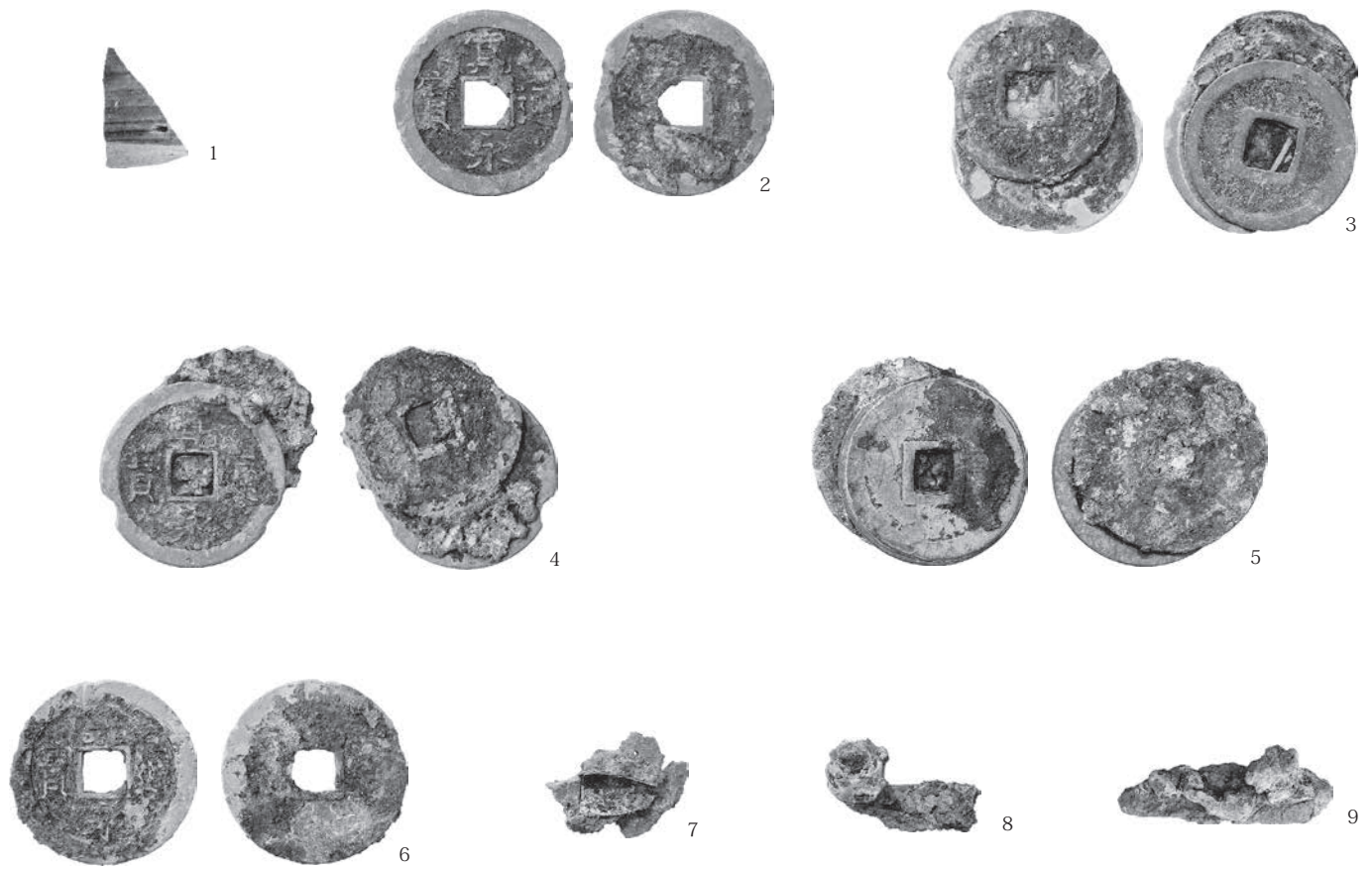


3号墓坑

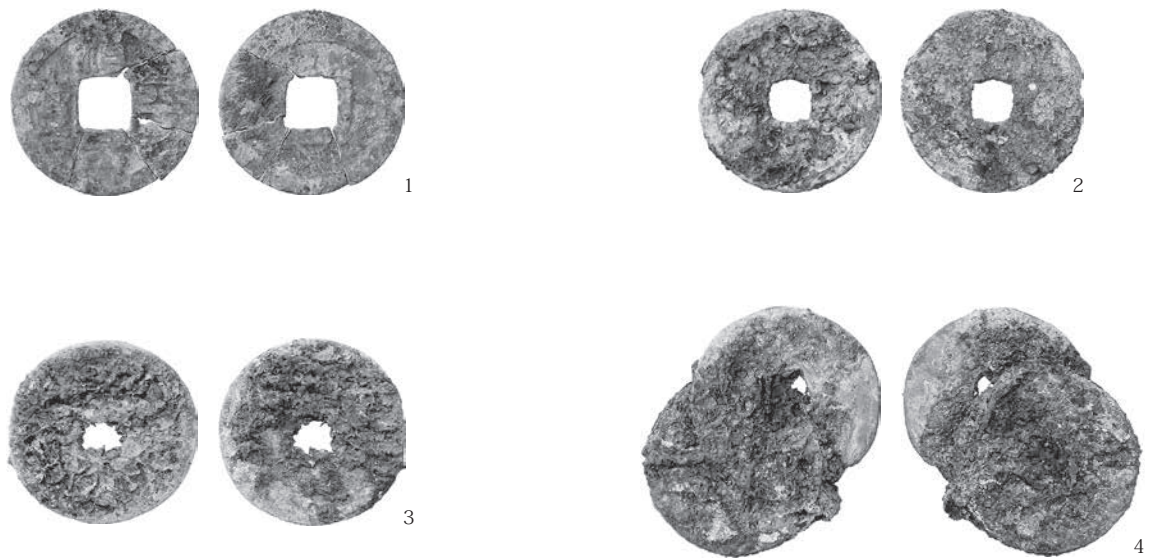


PL.30

4号墓坑



5号墓坑



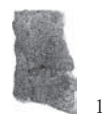
86号土坑



292号ピット



462号ピット



7号焼土





遺構外出土遺物(1)

PL.32



19



20



21



22



23



24



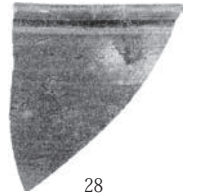
25



26



27



28



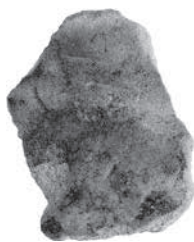
29



30



31



32



33



34



35



36



37



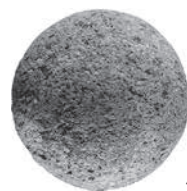
38



39



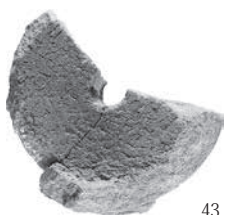
40



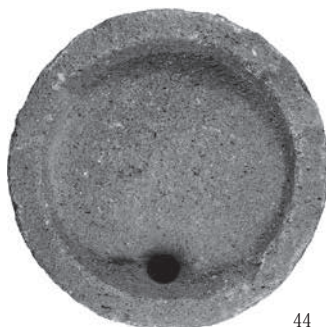
41



42



43



44



45



報告書抄録

| | |
|-----------|---|
| 書名ふりがな | ひがしみやいせきかっこよん |
| 書名 | 東宮遺跡(4) |
| 副書名 | ハッ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 |
| 巻次 | 53 |
| シリーズ名 | 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書 |
| シリーズ番号 | 633 |
| 編著者名 | 田村博 |
| 編集機関 | 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 |
| 発行機関 | 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 |
| 発行年月日 | 20180315 |
| 作成法人ID | 21005 |
| 郵便番号 | 377-8555 |
| 電話番号 | 0279-52-2511 |
| 住所 | 群馬県渋川市北橘町下箱田784-2 |
| 遺跡名ふりがな | ひがしみやいせき |
| 遺跡名 | 東宮遺跡 |
| 所在地ふりがな | ぐんまけんあがつまぐんながのはらまちおおあざかわらはた |
| 遺跡所在地 | 群馬県吾妻郡長野原町大字川原畑 |
| 市町村コード | 10424 |
| 遺跡番号 | 0208 |
| 北緯(世界測地系) | 363307 |
| 東経(世界測地系) | 1384206 |
| 調査期間 | 20150601-20150630,20160401-20161231 |
| 調査面積 | 13,853 |
| 調査原因 | ダム建設 |
| 種別 | 包蔵地/集落/墳墓/生産遺跡 |
| 主な時代 | 縄文/中近世 |
| 遺跡概要 | 包蔵地-縄文-土器+石器/集落-中近世-竪穴状遺構3+掘立柱建物3+柵2+道路2+溝23+石積遺構4+井戸3+土坑105+ピット743+焼土6+土器+木製品+陶磁器+金属器/墳墓-中近世-墓坑6+陶磁器+金属器/生産遺跡-近世-畑8+耕作痕群1+復旧溝群3+道路3+溝4+石積遺構5+陶磁器+金属器 |
| 特記事項 | 第3面(縄文時代後期)以下は、『東宮遺跡(5)』以降に掲載予定。 |
| 要約 | 第1面からは天明3(1783)年浅間山噴火に伴う泥流堆積物に覆われた畑など、第2面からは中近世の屋敷、溝、土坑・ピット群などが確認された。 |

公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書 第633集

東宮遺跡(4)

ハツ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第53集

平成30(2018)年3月1日 印刷

平成30(2018)年3月15日 発行

編集・発行／公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555 群馬県渋川市北橘町下箱田784番地2

電話(0279)52-2511(代表)

ホームページアドレス <http://www.gunmaibun.org/>

印刷／ジャーナル印刷株式会社



付図 東宮遺跡第1面(天明泥流下)全体図 (1:800)

